

おなだか つじ く ぼ  
棟高辻久保遺跡

—旧陸軍前橋飛行場跡地の調査—  
(縄文時代～近代の遺跡・遺物)

一般県道前橋・足門線バイパス(西毛広域幹線道路)  
建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集

第二分冊 遺物図版編

2006

群馬県高崎土木事務所  
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団





おなだか つじ く ぼ  
棟高辻久保遺跡

—旧陸軍前橋飛行場跡地の調査—  
(縄文時代～近代の遺跡・遺物)

一般県道前橋・足門線バイパス(西毛広域幹線道路)  
建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集

第二分冊 遺物図版編

2006

群馬県高崎土木事務所  
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団



## 遺物図版

### I 区

第1図	1号住居跡出土遺物	1
第2図	2号住居跡出土遺物 (1)	2
第3図	2号住居跡出土遺物 (2)	3
第4図	3号住居跡出土遺物	4
第5図	4号住居跡出土遺物 (1)	5
第6図	4号住居跡出土遺物 (2)	6
第7図	5号住居跡出土遺物 (1)	6
第8図	5号住居跡出土遺物 (2)	7
第9図	6号住居跡出土遺物	7
第10図	7号住居跡出土遺物 (1)	8
第11図	7号住居跡出土遺物 (2)	9
第12図	8号住居跡出土遺物 (1)	10
第13図	8号住居跡出土遺物 (2)	11
第14図	9号住居跡出土遺物 (1)	11
第15図	9号住居跡出土遺物 (2)	12
第16図	17号住居跡出土遺物	13
第17図	10号住居跡出土遺物	15
第18図	11・12号住居跡出土遺物	16
第19図	13・14号住居跡出土遺物	17
第20図	18号住居跡出土遺物	18
第21図	19号住居跡出土遺物 (1)	18
第22図	19号住居跡出土遺物 (2)	19
第23図	20号住居跡出土遺物 (1)	19
第24図	20号住居跡出土遺物 (2)	20
第25図	22号住居跡出土遺物 (1)	20
第26図	22号住居跡出土遺物 (2)	21
第27図	23号住居跡出土遺物	22
第28図	24号住居跡出土遺物 (1)	23
第29図	24号住居跡出土遺物 (2)	24
第30図	25号住居跡出土遺物	25
第31図	26号住居跡出土遺物	26
第32図	27号住居跡出土遺物 (1)	26
第33図	27号住居跡出土遺物 (2)	27
第34図	28号住居跡出土遺物	28
第35図	29号住居跡出土遺物 (1)	28
第36図	29号住居跡出土遺物 (2)	29
第37図	31号住居跡出土遺物	29
第38図	32号住居跡出土遺物	30
第39図	33号住居跡出土遺物 (1)	30
第40図	33号住居跡出土遺物 (2)	31
第41図	34号住居跡出土遺物 (1)	31
第42図	34号住居跡出土遺物 (2)	32
第43図	35号住居跡出土遺物 (1)	32
第44図	35号住居跡出土遺物 (2)	33
第45図	36号住居跡出土遺物	34
第46図	37号住居跡出土遺物	35
第47図	38号住居跡出土遺物	36
第48図	39号住居跡出土遺物 (1)	37
第49図	39号住居跡出土遺物 (2)	38
第50図	39号住居跡出土遺物 (3)	39
第51図	40号住居跡出土遺物 (1)	41
第52図	40号住居跡出土遺物 (2)	42
第53図	41号住居跡出土遺物	44
第54図	42号住居跡出土遺物	44
第55図	44号住居跡出土遺物 (1)	45
第56図	44号住居跡出土遺物 (2)	46
第57図	44号住居跡出土遺物 (3)	47
第58図	45号住居跡出土遺物 (1)	49
第59図	45号住居跡出土遺物 (2)	50
第60図	46号住居跡出土遺物	51

第61図	47号住居跡出土遺物	51
第62図	48号住居跡出土遺物 (1)	52
第63図	48号住居跡出土遺物 (2)	53
第64図	48号住居跡出土遺物 (3)	54
第65図	49号住居跡出土遺物	55
第66図	50号住居跡出土遺物	55
第67図	51号住居跡出土遺物 (1)	56
第68図	51号住居跡出土遺物 (2)	57
第69図	54号住居跡出土遺物	57
第70図	55号住居跡出土遺物	58
第71図	56号住居跡出土遺物	59
第72図	57号住居跡出土遺物	60
第73図	58号住居跡出土遺物	60
第74図	59号住居跡出土遺物	61
第75図	1号土坑出土遺物	62
第76図	10号土坑出土遺物 (1)	62
第77図	10号土坑出土遺物 (2)	63
第78図	10号土坑出土遺物 (3)	64
第79図	10号土坑出土遺物 (4)	65
第80図	14・43号土坑出土遺物	66
第81図	53号土坑出土遺物	66
第82図	55号土坑出土遺物	67
第83図	配石土坑出土遺物 (1)	67
第84図	配石土坑出土遺物 (2)	68
第85図	51号ビット出土遺物	69
第86図	1号溝出土遺物	69
第87図	3・6・8・12・27号溝出土遺物	70
第88図	縄文土器 (1)	71

### 0 区

第89図	60号住居跡出土遺物	72
第90図	63号住居跡出土遺物	72
第91図	64号住居跡出土遺物	73
第92図	93・97号土坑出土遺物	74
第93図	100~102・104号土坑出土遺物	75
第94図	108号土坑・209号ビット出土遺物	76
第95図	48号溝出土遺物	76
第96図	47号溝出土遺物 (1)	77
第97図	47号溝出土遺物 (2)	78

### II 区

第98図	52号住居跡出土遺物	80
第99図	53号住居跡出土遺物	81
第100図	46・47号土坑出土遺物	82
第101図	22・25号溝出土遺物	82
第102図	昭和18年田畑出土遺物	83
第103図	1号水路出土遺物 (1)	84
第104図	1号水路出土遺物 (2)	85
第105図	1号水路出土遺物 (3)	86
第106図	1号水路出土遺物 (4)	87
第107図	1号水路出土遺物 (5)	88
第108図	1号水路出土遺物 (6)	89
第109図	1号水路出土遺物 (7)	90

### III 区

第110図	2号排水路出土遺物	94
第111図	3号水路出土遺物	94
第112図	4号水路出土遺物	95
第113図	5号水路出土遺物 (1)	96



第114图	5号水路出土遺物 (2)	97
第115图	5号排水路出土遺物	98
第116图	6号排水路出土遺物	98
第117图	7号排水路出土遺物	98
第118图	2面出土遺物 (1)	99
第119图	2面出土遺物 (2)	100
第120图	8号排水路出土遺物	102
第121图	8・10・14号排水路出土遺物	103
第122图	1号土坑出土遺物	104

## VII区

第123图	1号住居跡出土遺物	105
第124图	2号住居跡出土遺物	105
第125图	3号住居跡出土遺物 (1)	105
第126图	3号住居跡出土遺物 (2)	106
第127图	4号住居跡出土遺物	107
第128图	5号住居跡出土遺物	108
第129图	6号住居跡出土遺物	108
第130图	7号住居跡出土遺物	109
第131图	8号住居跡出土遺物	109
第132图	9号住居跡出土遺物	110
第133图	10号住居跡出土遺物 (1)	110
第134图	10号住居跡出土遺物 (2)	111
第135图	11号住居跡出土遺物	111
第136图	12号住居跡出土遺物	112
第137图	13号住居跡出土遺物	112
第138图	14号住居跡出土遺物 (1)	113
第139图	14号住居跡出土遺物 (2)	114
第140图	14号住居跡出土遺物 (3)	115
第141图	15号住居跡出土遺物	117
第142图	17号住居跡出土遺物 (1)	117
第143图	17号住居跡出土遺物 (2)	118
第144图	17号住居跡出土遺物 (3)	119
第145图	19号住居跡出土遺物	121
第146图	20号住居跡出土遺物	121
第147图	22号住居跡出土遺物	122
第148图	23号住居跡出土遺物	123
第149图	24号住居跡出土遺物 (1)	123
第150图	24号住居跡出土遺物 (2)	124
第151图	24号住居跡出土遺物 (3)	125
第152图	36 (37) 号住居跡出土遺物	126
第153图	40号住居跡出土遺物	127
第154图	7・11・14・16・21・25号土坑出土遺物	128
第155图	27・38・40・42号土坑出土遺物	129
第156图	53号土坑出土遺物	130
第157图	19・76号ビット出土遺物	130
第158图	2・3号溝出土遺物	131
第159图	3・4号溝出土遺物	132
第160图	8号溝出土遺物	133
第161图	9・10号溝出土遺物	134
第162图	11・12号溝出土遺物	135
第163图	14号溝出土遺物 (1)	136
第164图	14号溝出土遺物 (2)	137
第165图	15・16号溝出土遺物	138
第166图	19号溝出土遺物 (1)	138
第167图	19号溝出土遺物 (2)	139
第168图	19号溝出土遺物 (3)	140
第169图	19号溝出土遺物 (4)	141
第170图	19号溝出土遺物 (5)	142
第171图	19号溝出土遺物 (6)	143
第172图	20・21号 (1) 溝出土遺物	145
第173图	21号溝出土遺物 (2)	146
第174图	24号溝出土遺物 (1)	146

第175图	24号溝出土遺物 (2)	147
第176图	26号溝出土遺物	147
第177图	38号溝出土遺物	148
第178图	1号溜池出土遺物 (1)	149
第179图	1号溜池出土遺物 (2)	150
第180图	2号溜池出土遺物 (1)	152
第181图	2号溜池出土遺物 (2)	153
第182图	2号溜池出土遺物 (3)	154
第183图	2号溜池出土遺物 (4)	155
第184图	配石遺構出土遺物	156

## VI区

第185图	25号住居跡出土遺物	157
第186图	26号住居跡出土遺物	158
第187图	27号住居跡出土遺物 (1)	159
第188图	27号住居跡出土遺物 (2)	160
第189图	27号住居跡出土遺物 (3)	161
第190图	27号住居跡出土遺物 (4)	162
第191图	28号住居跡出土遺物	164
第192图	29号住居跡出土遺物 (1)	165
第193图	29号住居跡出土遺物 (2)	166
第194图	30号住居跡出土遺物	167
第195图	31号住居跡出土遺物 (1)	168
第196图	31号住居跡出土遺物 (2)	169
第197图	31号住居跡出土遺物 (3)	170
第198图	32号住居跡出土遺物 (1)	172
第199图	32号住居跡出土遺物 (2)	173
第200图	33号住居跡出土遺物 (1)	173
第201图	33号住居跡出土遺物 (2)	174
第202图	34号住居跡出土遺物	176
第203图	38号住居跡出土遺物 (1)	176
第204图	38号住居跡出土遺物 (2)	177
第205图	39号住居跡出土遺物	178
第206图	41・42・43・44号住居跡出土遺物	178
第207图	44号住居跡出土遺物	179
第208图	45号住居跡出土遺物	180
第209图	46・47・48号住居跡出土遺物	180
第210图	49号住居跡出土遺物	181
第211图	50・51号住居跡出土遺物	181
第212图	52号住居跡出土遺物	182
第213图	53号住居跡出土遺物	182
第214图	54号住居跡出土遺物	183
第215图	55・56号住居跡出土遺物	183
第216图	57号住居跡出土遺物 (1)	184
第217图	57号住居跡出土遺物 (2)	185
第218图	58号住居跡出土遺物	186
第219图	59号住居跡出土遺物 (1)	187
第220图	59号住居跡出土遺物 (2)	188
第221图	60号住居跡出土遺物	189
第222图	61号住居跡出土遺物	190
第223图	63号住居跡出土遺物 (1)	190
第224图	63号住居跡出土遺物 (2)	191
第225图	63号住居跡出土遺物 (3)	192
第226图	64・65号住居跡出土遺物	194
第227图	66号住居跡出土遺物	195
第228图	67号住居跡出土遺物	196
第229图	68号住居跡出土遺物 (1)	196
第230图	68号住居跡出土遺物 (2)	197
第231图	69・70号住居跡出土遺物	198
第232图	70号住居跡出土遺物	199
第233图	71号住居跡出土遺物 (1)	199
第234图	71号住居跡出土遺物 (2)	200
第235图	72号住居跡出土遺物	201

第236図	74号住居跡出土遺物 (1)	201
第237図	74号住居跡出土遺物 (2)	202
第238図	74号住居跡出土遺物 (3)	203
第239図	74号住居跡出土遺物 (4)	204
第240図	75号住居跡出土遺物	206
第241図	77号住居跡出土遺物	207
第242図	78号住居跡出土遺物	207
第243図	79号住居跡出土遺物 (1)	208
第244図	79号住居跡出土遺物 (2)	209
第245図	79号住居跡出土遺物 (3)	210
第246図	79号住居跡出土遺物 (4)	211
第247図	81号住居跡出土遺物	213
第248図	82号住居跡出土遺物	214
第249図	85号住居跡出土遺物	215
第250図	86号住居跡出土遺物 (1)	215
第251図	86号住居跡出土遺物 (2)	216
第252図	87号住居跡出土遺物	216
第253図	88号住居跡出土遺物 (1)	217
第254図	88号住居跡出土遺物 (2)	218
第255図	89号住居跡出土遺物	220
第256図	90号住居跡出土遺物 (1)	220
第257図	90号住居跡出土遺物 (2)	221
第258図	91号住居跡出土遺物 (1)	222
第259図	91号住居跡出土遺物 (2)	223
第260図	91号住居跡出土遺物 (3)	224
第261図	92号住居跡出土遺物	226
第262図	93号住居跡出土遺物	227
第263図	94号住居跡出土遺物	228
第264図	96号住居跡出土遺物 (1)	228
第265図	96号住居跡出土遺物 (2)	229
第266図	99号住居跡出土遺物	229
第267図	100号住居跡出土遺物	230
第268図	101号住居跡出土遺物 (1)	230
第269図	101号住居跡出土遺物 (2)	231
第270図	102号住居跡出土遺物	232
第271図	103号住居跡出土遺物	233
第272図	104号住居跡出土遺物	234
第273図	55・56号土坑出土遺物	235
第274図	68・79・83号土坑出土遺物	236
第275図	93・99号土坑出土遺物	237
第276図	112号土坑出土遺物 (1)	237
第277図	112号土坑出土遺物 (2)	238
第278図	118号土坑出土遺物	239
第279図	126号土坑出土遺物	240
第280図	238・303号ピット出土遺物	240
第281図	34号溝出土遺物 (1)	241
第282図	34号溝出土遺物 (2)	242
第283図	34号溝出土遺物 (3)	243
第284図	36号溝出土遺物	244
第285図	39号溝出土遺物	245
第286図	40号溝出土遺物 (1)	245
第287図	40号溝出土遺物 (2)	246
第288図	42号溝出土遺物 (1)	247
第289図	42号溝出土遺物 (2)	248
第290図	42号溝出土遺物 (3)	249
第291図	42号溝出土遺物 (4)	250
第292図	43号溝出土遺物 (1)	251
第293図	43号溝出土遺物 (2)	252
第294図	44号溝出土遺物	253
第295図	50号溝出土遺物 (1)	254
第296図	50号溝出土遺物 (2)	255
第297図	52号溝出土遺物 (1)	256
第298図	52号溝出土遺物 (2)	257
第299図	52号溝出土遺物 (3)	258

第300図	52号溝出土遺物 (4)	259
第301図	53・54・57・61号溝出土遺物	261
第302図	2面配石出土遺物	262
第303図	2面配石・排土出土遺物	263

## V区

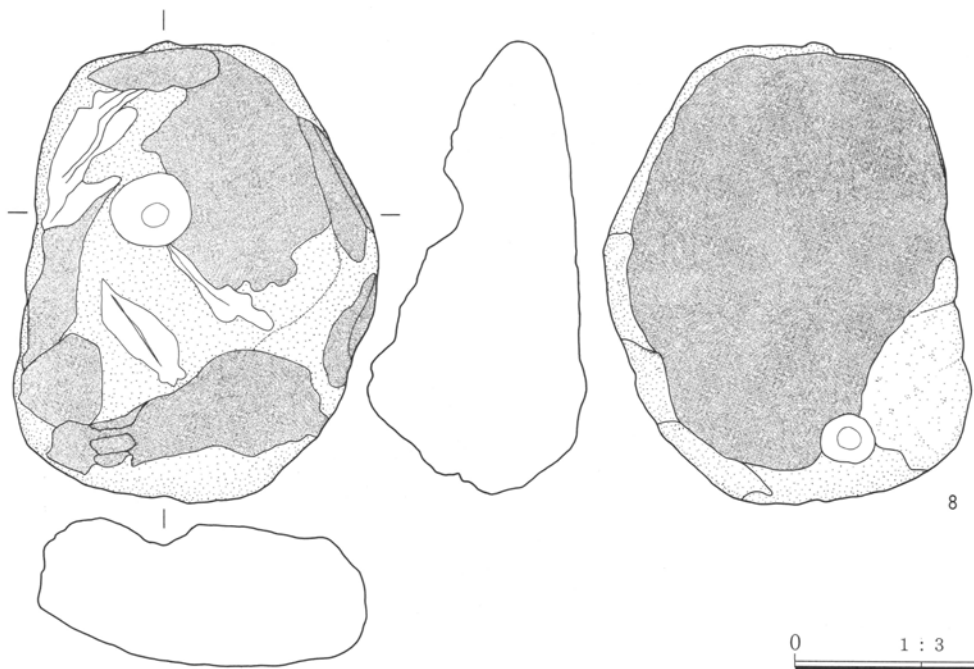
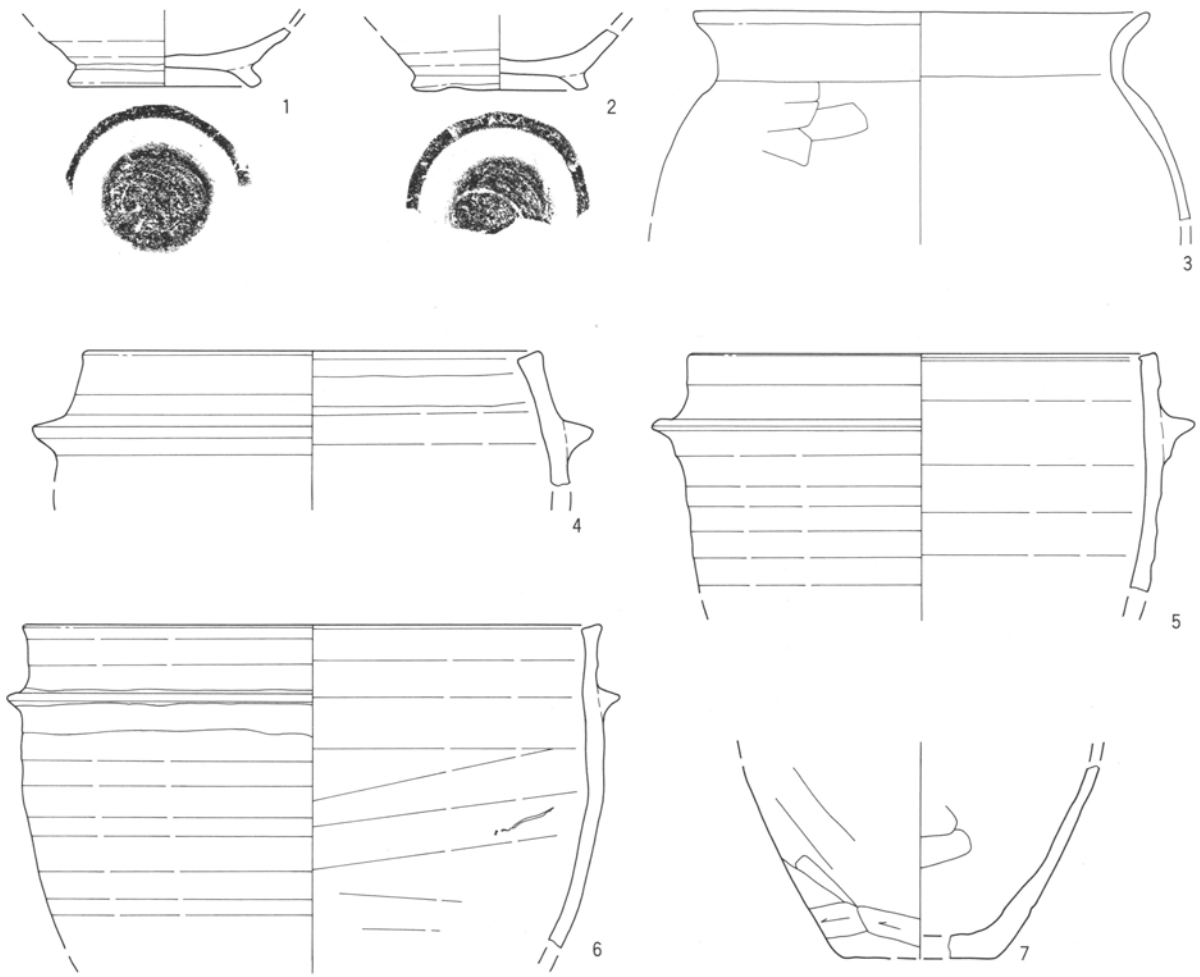
第304図	105号住居跡出土遺物	264
第305図	106号住居跡出土遺物 (1)	264
第306図	106号住居跡出土遺物 (2)	265
第307図	107号住居跡出土遺物 (1)	265
第308図	107号住居跡出土遺物 (2)	266
第309図	108号住居跡出土遺物 (1)	266
第310図	108号住居跡出土遺物 (2)	267
第311図	109号住居跡出土遺物	268
第312図	110号住居跡出土遺物	269
第313図	112号住居跡出土遺物	269
第314図	113号住居跡出土遺物 (1)	269
第315図	113号住居跡出土遺物 (2)	270
第316図	114号住居跡出土遺物	270
第317図	115号住居跡出土遺物	271
第318図	116号住居跡出土遺物 (1)	271
第319図	116号住居跡出土遺物 (2)	272
第320図	117号住居跡出土遺物	272
第321図	118号住居跡出土遺物	273
第322図	119号住居跡出土遺物	274
第323図	120号住居跡出土遺物	275
第324図	121・122号住居跡出土遺物	276
第325図	123号住居跡出土遺物	276
第326図	124号住居跡出土遺物	276
第327図	126号住居跡出土遺物	277
第328図	128号住居跡出土遺物 (1)	277
第329図	128号住居跡出土遺物 (2)	278
第330図	129号住居跡出土遺物	279
第331図	130号住居跡出土遺物	279
第332図	131号住居跡出土遺物	280
第333図	132号住居跡出土遺物	281
第334図	133号住居跡出土遺物	282
第335図	134号住居跡出土遺物	282
第336図	135号住居跡出土遺物 (1)	283
第337図	135号住居跡出土遺物 (2)	284
第338図	136号住居跡出土遺物	285
第339図	137号住居跡出土遺物	286
第340図	138号住居跡出土遺物	286
第341図	139号住居跡出土遺物	287
第342図	140号住居跡出土遺物 (1)	288
第343図	140号住居跡出土遺物 (2)	289
第344図	141号住居跡出土遺物	290
第345図	142・143号住居跡出土遺物	291
第346図	144号住居跡出土遺物 (1)	291
第347図	144号住居跡出土遺物 (2)	292
第348図	146号住居跡出土遺物 (1)	292
第349図	146号住居跡出土遺物 (2)	293
第350図	147号住居跡出土遺物 (1)	293
第351図	147号住居跡出土遺物 (2)	294
第352図	148号住居跡出土遺物	295
第353図	149号住居跡出土遺物 (1)	296
第354図	149号住居跡出土遺物 (2)	297
第355図	150号住居跡出土遺物 (1)	298
第356図	150号住居跡出土遺物 (2)	299
第357図	151号住居跡出土遺物	300
第358図	152・154号住居跡出土遺物	301
第359図	155号住居跡出土遺物	302
第360図	158号住居跡出土遺物	302

第361図	159号住居跡出土遺物	303
第362図	160号住居跡出土遺物	303
第363図	161号住居跡出土遺物	304
第364図	162号住居跡出土遺物	304
第365図	163号住居跡出土遺物	305
第366図	164号住居跡出土遺物	306
第367図	165号住居跡出土遺物	306
第368図	166号住居跡出土遺物 (1)	307
第369図	166号住居跡出土遺物 (2)	308
第370図	167号住居跡出土遺物	309
第371図	170・171号住居跡出土遺物	310
第372図	172・173号住居跡出土遺物	310
第373図	141・164号土坑、495号ピット出土遺物	311
第374図	62・63号溝出土遺物	311
第375図	64号溝出土遺物	312
第376図	65・66・68・71・72号溝出土遺物	313
第377図	2面(昭和18年田畑)出土遺物	314

#### Ⅳ区

第378図	1・2号排水路・1面出土遺物	315
第379図	6号水路出土遺物	316
第380図	6・10・12号水路出土遺物	317
第381図	13・14号水路出土遺物	318





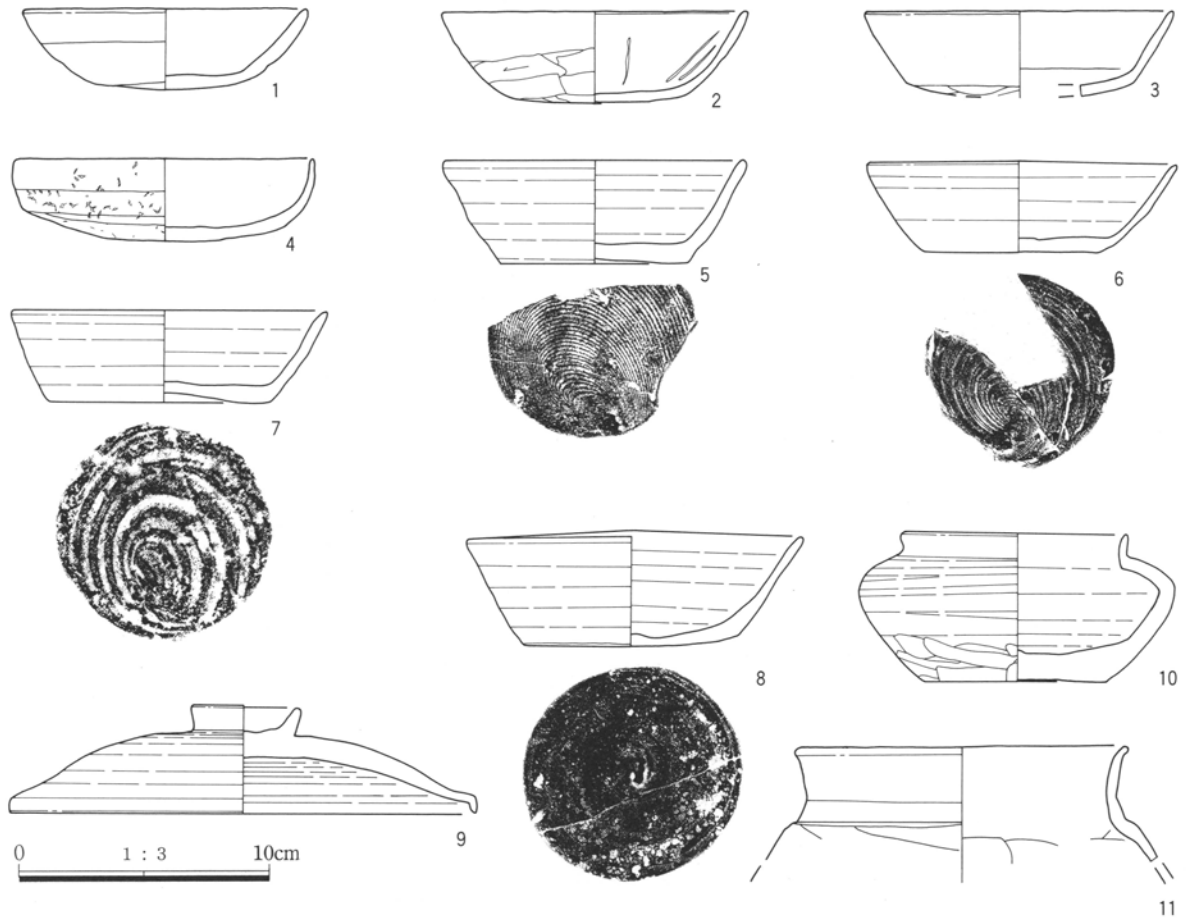
0 1 : 3 10cm

第1図 1号住居跡出土遺物

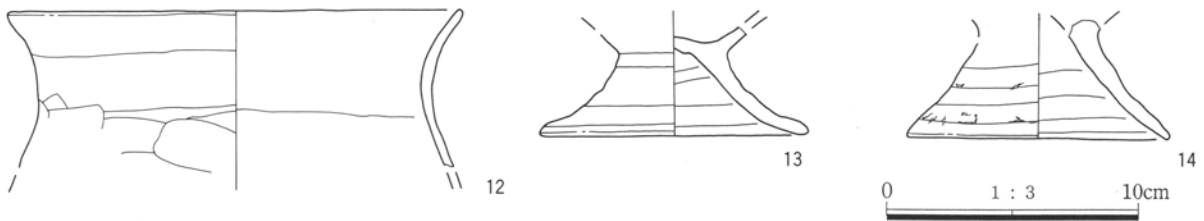
I 区

I 区1号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
1-1 64	須恵器 埴	②2.3 ③ (7.6)			①細砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼り付け。内:胴部から底部回転ナデ。内面に油煙付着。	カマド	底部片
1-2 64	須恵器 埴	②2.2 ③6.4			①細砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部高台貼り付け。内:胴部から底部回転ナデ。	住居床面	底部～高台部
1-3 64	土師器 甕	① (18.0) ②8.0			①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部上半ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半ヘラナデ。	覆土	口縁部片
1-4 64	須恵器 羽釜	① (18.3) ②5.3			①砂・白色鉱物・雲母 ②半還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。内外:口縁部は回転ナデ。鏝部貼り付け。	覆土	口縁部～胴部 破片
1-5 64	須恵器 羽釜	① (18.6) ②9.4			①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。内外:口縁部～胴部上半回転ナデ。鏝部貼り付け。	住居床面	口縁部～胴部 破片
1-6 64	須恵器 羽釜	① (23.0) ②12.8			①砂・白色鉱物・雲母 ②半還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。内外:口縁部は回転ナデ。鏝部貼り付け。	住居床面	口縁部～胴部 破片
1-7 64	須恵器 羽釜	②7.6 ③ (6.0)			①砂・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。外:胴部下半は回転ナデ、下端はヘラ削り。内:胴部下半は回転ナデ。	住居床面	胴部下半～底部 破片
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
					①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴		
1-8 64	凹石	デイスایت			①18.0 ②13.8 ③8.5 ④1,300	両面に凹み、また摩耗痕がある。	カマド	完形



第2図 2号住居跡出土遺物(1)



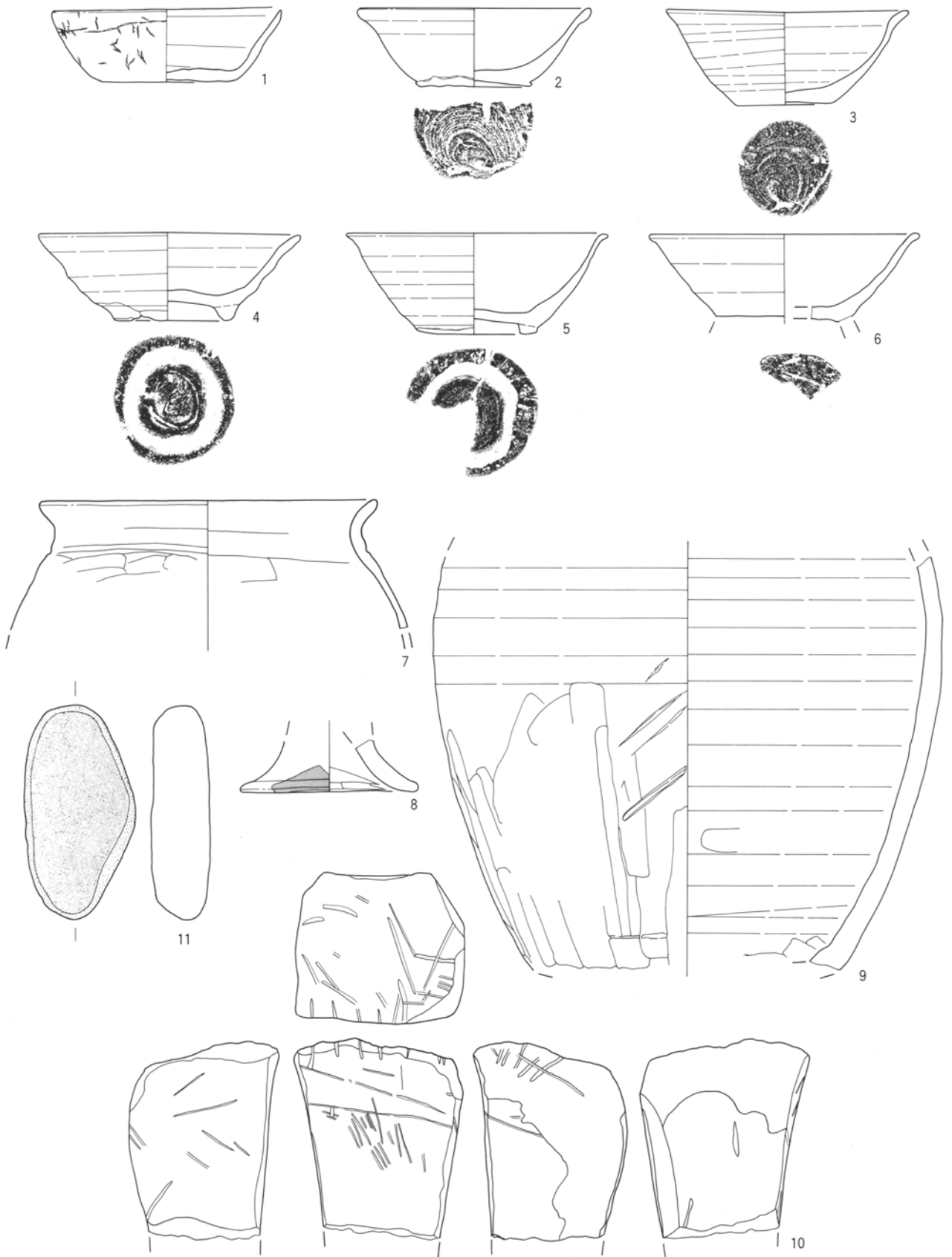
第3図 2号住居跡出土遺物(2)

I区2号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
2-1 64	土師器 坏	① (11.3) ②3.2	①砂 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/5		
2-2 64	土師器 坏	① (12.2) ②3.6 ③7.2	①砂・雲母 ②酸化焰 ③赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。内面に放射 状暗文。	住居床面 掘り方	口縁部～底部 1/3		
2-3 64	土師器 坏	① (12.3) ②3.4	①砂 ②酸化焰 ③にぶい黄褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4		
2-4 64	土師器 坏	① (11.8) ②3.2	①砂 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。内外面に油 煙付着。	掘り方 覆土	口縁部～底部 1/3		
2-5 64	須恵器 坏	① (12.0) ②4.1 ③ (7.6)	①砂・小石 ②還元焰 ③暗灰・灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切り。内:口縁部～底部回 転ナデ	住居床面	口縁部～底部 2/5		
2-6 64	須恵器 坏	①12.3 ②3.7 ③7.0	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切り。内:口縁部～底部回 転ナデ	掘り方 覆土	口縁部～底部 3/5		
2-7 64	須恵器 坏	① (12.5) ②3.7 ③8.3	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切り。内:口縁部～底部回 転ナデ	住居床面 覆土	口縁部～底部 1/3		
2-8 64	須恵器 坏	①13.4 ②4.6 ③8.7	①砂 ②還元焰 ③灰暗灰・灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転ヘラ削り。内:口縁部～底部 回転ナデ。外面燻し。	住居床面	ほぼ完形		
2-9 64	須恵器 蓋	①4.4(摘み径) ②4.3 ③18.6	①砂・小石 ②還元焰 ③鈍い赤褐色	ロクロ整形。外:口縁部～天井部下半回転ナ デ、天井部上半回転ヘラ削り摘みは貼り付 け。内:口縁部～天井部回転ナデ。内外面に自 然釉。	住居床面	ほぼ完形		
2-10 64	須恵器 小壺	① (9.0) ②6.0 ③7.1	①砂・白色鉍物 ②酸化焰 ③明褐色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、胴 部下端ヘラ削り、底部ヘラナデ。内:口縁部 ～底部回転ナデ。外面に自然釉。	住居床面 掘り方	ほぼ完形		
2-11 64	土師器 甕	① (13.0) ②4.6	①砂・白色鉍物 ②酸化焰 ③鈍い赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上端横ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。内外面に 油煙付着あり	覆土	口縁部～胴部 上端1/4		
3-12 64	土師器 甕	① (18.1) ②6.2	①砂・白色鉍物 ②酸化焰 ③鈍い赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上端横ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	カマド	口縁部～胴部 上端1/4		
3-13 64	土師器 台付甕	②4.0 ③ (10.7)	①砂・白色鉍物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	脚部は貼り付け。内外面:脚部は横ナデ。	住居床面 覆土	底部～脚部 2/3		
3-14 64	土師器 台付甕	②4.6 ③10.4	①砂・白色鉍物 ②酸化焰 ③明褐色	脚部は貼り付け、輪積痕が残る。内外面:脚 部は横ナデ。	住居床面	脚部4/5		



I区

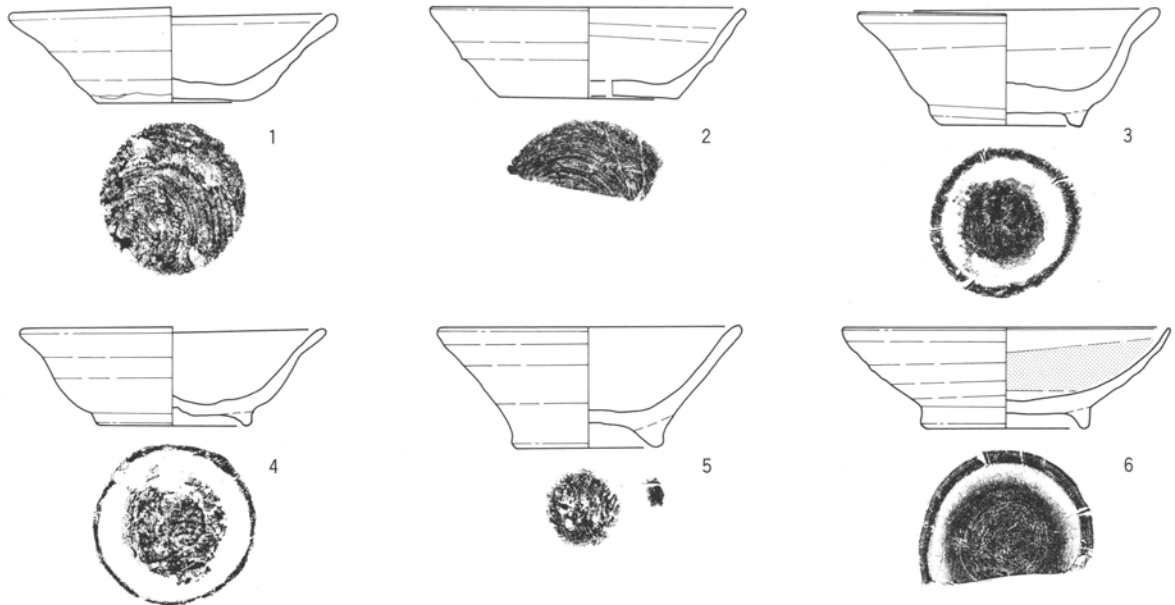


第4图 3号住居跡出土遺物

0 1:3 10cm

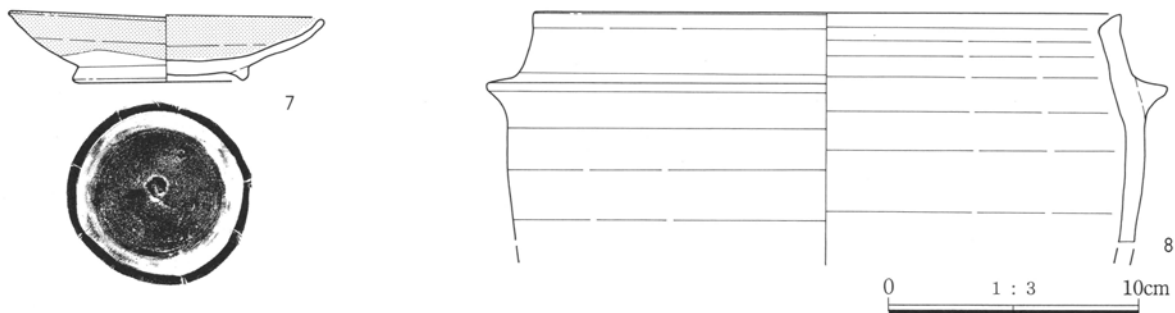
I区3号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高				
4-1 64	土師器 坏	① (12.3) ②3.8 ③ (6.8)	①砂・小石 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り、一部指頭痕。内:口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	カマド 土坑1 覆土	口縁部～底部 4/5	
4-2 64	須恵器 坏	① (12.5) ②4.2 ③ (6.2)	①砂・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい橙、灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部～底部 1/2	
4-3 65	須恵器 坏	①13.0 ②5.2 ③4.9	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部～底部 4/5	
4-4 65	須恵器 埴	①14.1 ②4.8 ③6.3	①砂・小石 ②還元焰 ③灰・にぶい黄橙色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ、底部は高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。燻し。	住居床面	口縁部～高台 部2/3	
4-5 65	須恵器 埴	①14.2 ②5.6 ③6.5	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ、底部は高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台 部3/4	
4-6 65	須恵器 埴	① (15.0) ②4.8 ③ (6.2)	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白、にぶい赤褐色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ、底部は高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～底部 1/3	
4-7 65	土師器 甕	① (19.0) ②6.8	①砂 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横篋削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	カマド 土坑1	口縁部～胴部 上端1/6	
4-8 65	土師器 台付甕	②3.2 ③ (9.5)	①砂 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:脚部ナデ。内:脚部ヘラナデ。外面油煙付着。	住居床面	脚部	
4-9 65	須恵器 羽釜	②23.1	①砂・小石 ②還元焰 ③にぶい橙色	外:胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:胴部回転ナデ。	カマド 貯蔵穴 覆土	胴部1/3	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況	
4-10 65	砥石	安山岩	① (10.3) ② (8.5) ③7.5 ④725	4面を使用。	土坑5	1/2	
4-11 65	磨石	安山岩	①4.5 ②4.2 ③2.4 ④55	両面に摩耗痕。	覆土	完形	



第5図 4号住居跡出土遺物(1)

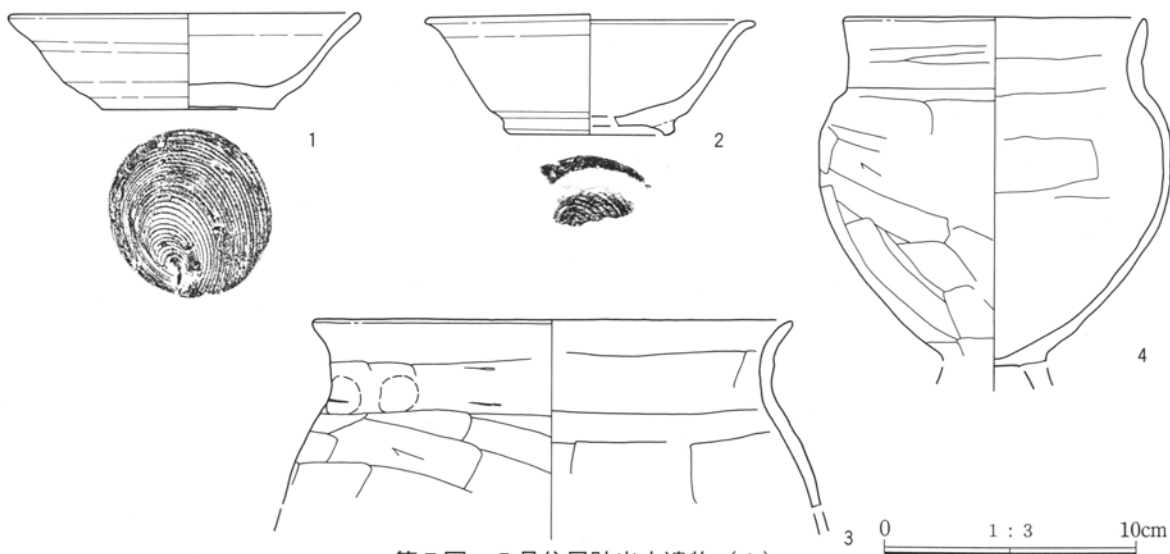
I 区



第6図 4号住居跡出土遺物(2)

I区4号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
5-1 65	須恵器 坏	①13.0 ②3.8 ③6.0			①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~底部 3/4
5-2 65	須恵器 坏	① (12.6) ②3.6 ③ (7.0)			①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	土坑 2	口縁部~底部 2/5
5-3 65	須恵器 壺	①12.1 ②4.5 ③5.5			①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。内外面燻し。	住居床面	完形
5-4 65	須恵器 壺	①12.1 ②3.9 ③6.2			①砂・小石 ②還元焰 ③黒褐、灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。内外面燻し。	住居床面	ほぼ完形
5-5 65	須恵器 壺	① (12.2) ②5.1 ③ (6.0)			①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台 部3/5
5-6 65	灰釉陶器 壺	①12.9 ②4.0 ③6.5			①細砂・白色鉍物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、高台部貼付。内面:口縁部~底部回転ナデ。	ビット 3 掘り方 覆土	口縁部~高台 部1/3
6-7 65	灰釉陶器 皿	①12.6 ②2.9 ③7.0			①細砂・白色鉍物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、高台部貼付。内面:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
6-8 65	須恵器 羽釜	① (23.3) ②9.0			①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外口縁部~胴部上端回転ナデ。銜部は貼付け。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部~胴部 上端1/5



第7図 5号住居跡出土遺物(1)

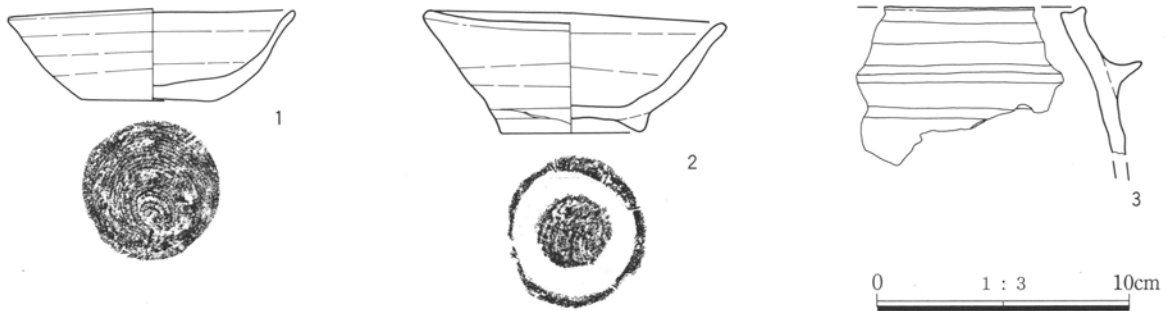




第8図 5号住居跡出土遺物(2)

I区5号住居跡

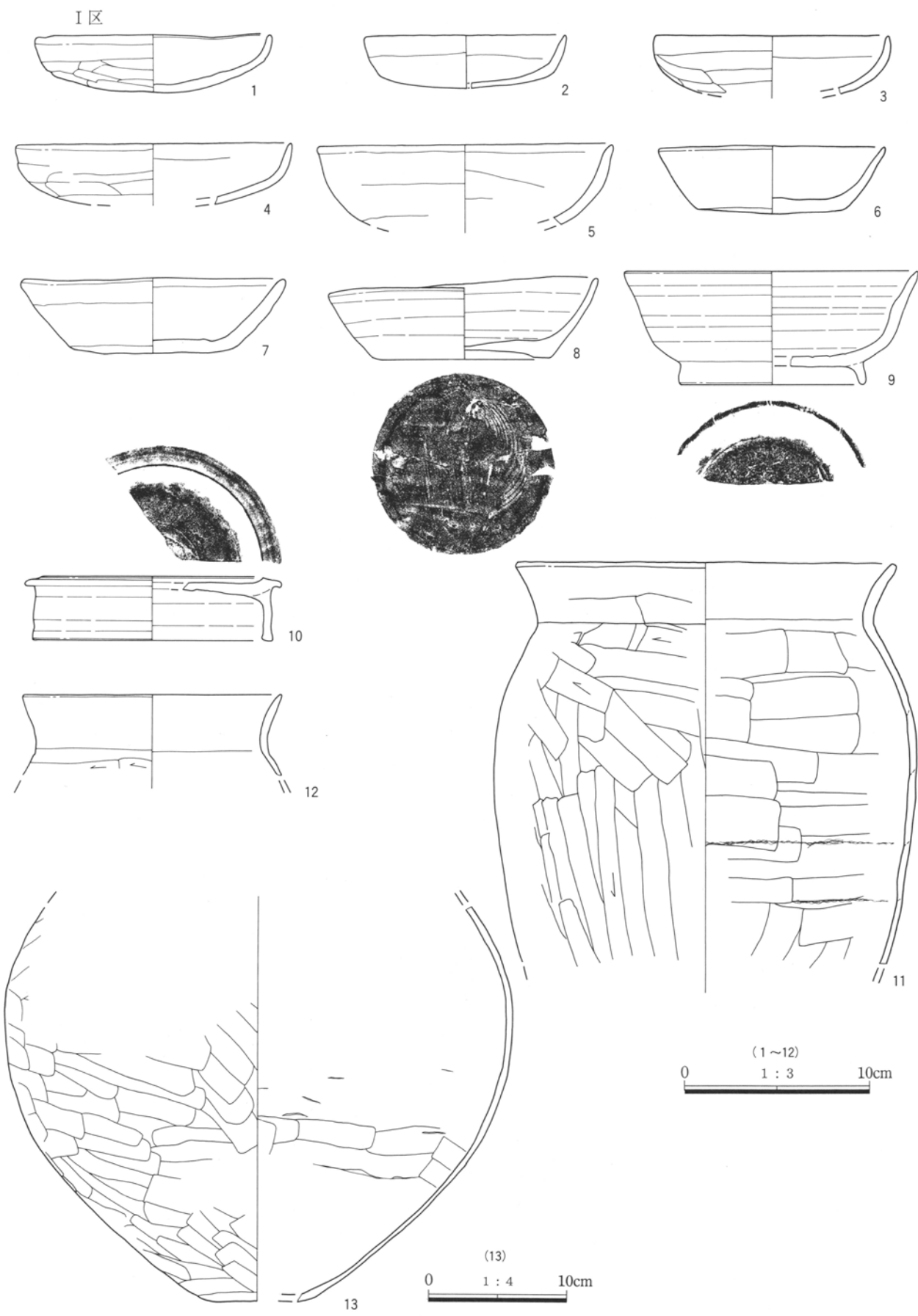
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
7-1 65	須恵器 坏	① (14.0) ②4.0 ③6.7			①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部~高台部2/5
7-2 65	須恵器 塊	① (13.0) ②4.8 ③ (6.7)			①砂・小石 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	掘り方覆土	口縁部~高台部1/5
7-3 65	土師器 甕	① (19.0) ②7.4			①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③灰褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	住居床面	口縁部~胴部上1/4
7-4 65	土師器 台付甕	① (13.0) ②13.5			①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、胴部上半横ヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ。脚部は貼付。内外面油煙付着。	カマド	口縁部~脚部上端2/3
8-5 65	須恵器 転用紡錘車	直径6.3 孔径0.65 厚さ0.7			①砂 ②還元焰 ③灰白色	須恵器の底部を紡錘車に転用。縁は打ち欠いた後擦っている。穿孔は焼成後。	住居床面	完形
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④重量			
6 65	台石	安山岩	①24.6	②16.8	③9.8	④4,900	一部赤化。	カマド 完形 写真のみ



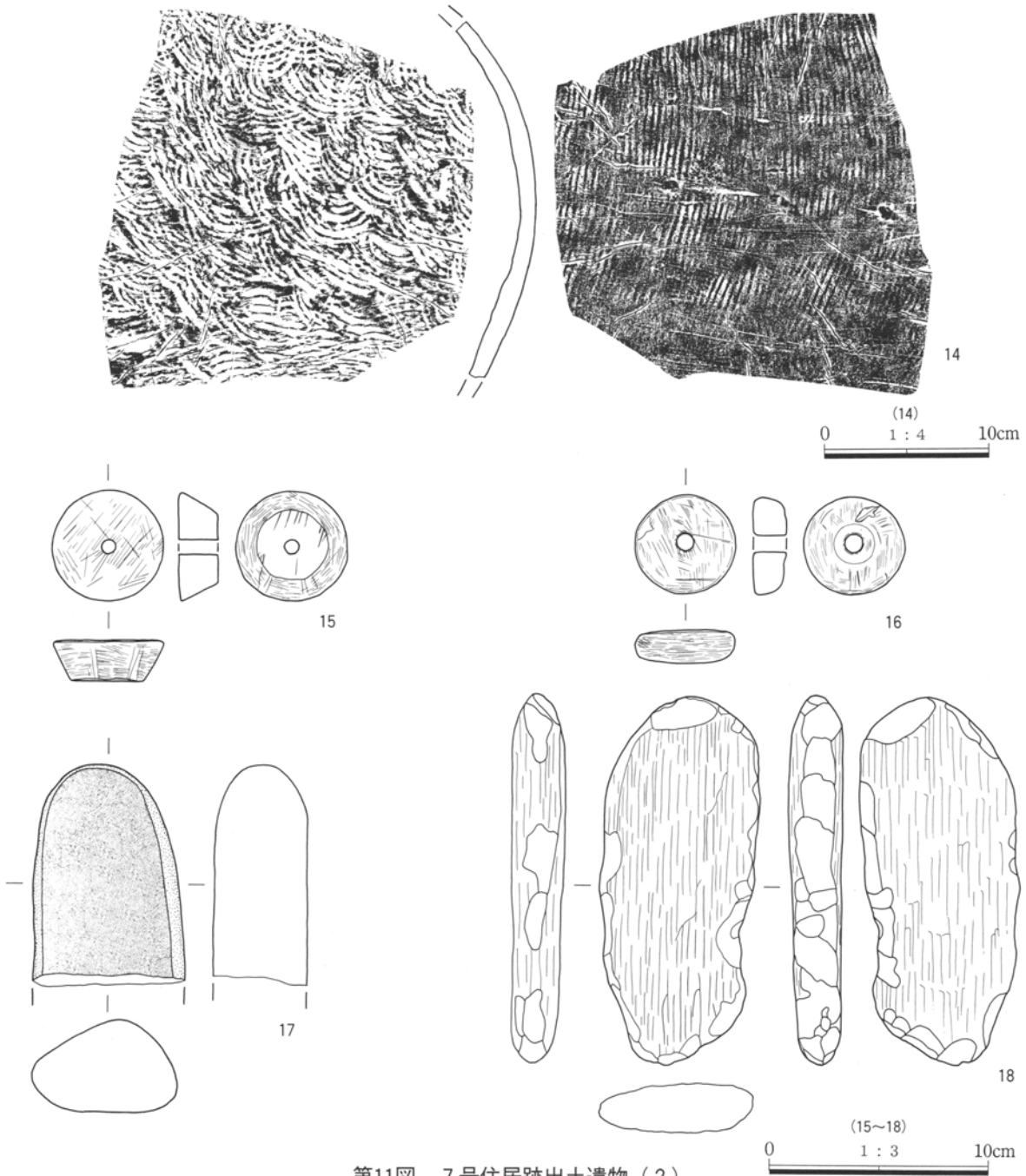
第9図 6号住居跡出土遺物

I区6号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
9-1 66	須恵器 坏	①11.4 ②3.6 ③5.3			①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰褐・にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	貯蔵穴	完形
9-2 66	須恵器 塊	①12.0 ②4.9 ③5.7			①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	貯蔵穴	ほぼ完形
9-3 66	須恵器 羽釜	②6.0			①砂 ②酸化焰 ③橙、灰褐色	ロクロ整形。内外口縁部~胴部上端回転ナデ。罎部は貼付け。	住居床面	口縁部~胴部上端破片



第10図 7号住居跡出土遺物(1)



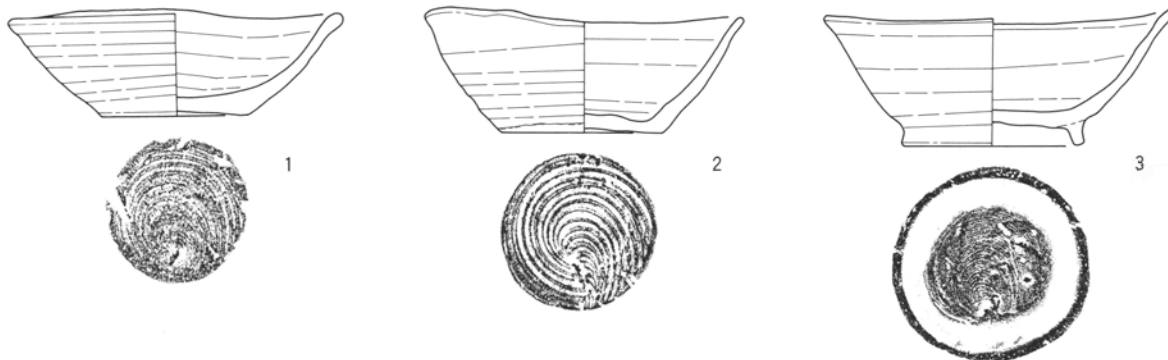
第11図 7号住居跡出土遺物(2)

I区7号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
10-1 66	土師器 坏	① (12.7)	②3.3		①砂 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部ナデ。	掘り方覆 土	口縁部~底部 5/6
10-2 66	土師器 坏	① (11.0)	②2.7		①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部ヘラ削り。内: 口縁部~胴部横ナデ、底部ナデ。	覆土	口縁部~底部 1/4
10-3 66	土師器 坏	① (12.0)	②2.9		①砂 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、胴部~底部上端ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部~底部上端ナデ。	掘り方	口縁部~底部 1/4

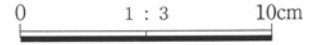
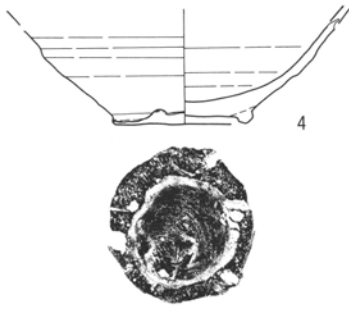
I 区

10-4 66	土師器 坏	① (14.4) ②3.0	①砂・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部～胴部横ナデ、底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/3
10-5 66	土師器 坏	① (16.0) ②4.0	①砂・白色鈳物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部上端ヘラ削り。 内:口縁部横ナデ、胴部～底部上端ナデ。	床下土坑	口縁部～底部 上端1/4
10-6 66	土師器 坏	① (12.3) ②3.6	①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	覆土	口縁部～底部 2/5
10-7 66	土師器 坏	①14.4 ②4.0	①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部～胴部横ナデ。	住居床面	ほぼ完形
10-8 66	須恵器 坏	①14.4 ②4.4 ③9.7	①砂・黒色鈳物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底 部回転糸切後ヘラ削り。内:口縁部～底部回 転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
10-9 66	須恵器 碗	① (16.0) ②6.3 ③ (10.4)	①砂・小石・白色鈳物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底 部高台貼付後ナデ。内:口縁部～底部回転ナ デ。	住居床面	口縁部～高台 部1/3
10-10 66	須恵器 蓋	① (12.0) ②3.4	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。内外面口縁部～天井部回転ナ デ。	住居床面	口縁部～天井 部1/3
10-11 66	土師器 甕	① (20.0) ②21.8	①砂・白色鈳物 ②酸化焰 ③灰黄褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上半横ヘラ削り、胴 部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部 ヘラナデ、輪積痕が残る。内外面に油煙付着。	ビット1	口縁部～胴部 1/6
10-12 66	土師器 甕	① (14.0) ②4.0	①砂 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部上端横ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ。外面に油煙付着。	ビット5	口縁部～胴部 上端破片
10-13 66	土師器 甕	②27.0	①砂・白色鈳物 ②酸化焰 ③橙色	外:胴部～底部ヘラ削り。内:胴部 ～底部ナデ、輪積痕が残る。	住居床面	胴部～底部 1/3
11-14 66	須恵器 甕		①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	内外面叩き目。	住居床面	胴部破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
11-15 66	紡錘車	流紋岩	①5.0 ②5.0 ③1.9 ④70	ほぼ全面に線刻。	東壁寄り	完形
11-16 66	紡錘車	流紋岩	①4.5 ②4.5 ③1.5 ④50	ほぼ全面に線刻。	ビット1	完形
11-17 67	こも縄石	閃緑岩	①10.0 ②7.0 ③4.2 ④445	全面に摩耗痕。	南壁寄り	1/2
11-18 67	こも縄石	黒色片岩	①16.7 ②7.0 ③2.2 ④450	両面に敲打痕。	掘り方	完形
19 67	こも縄石	安山岩	①18.2 ②8.4 ③5.5 ④1,290	両面に摩耗痕。	掘り方	完形 写真のみ



第12図 8号住居跡出土遺物(1)

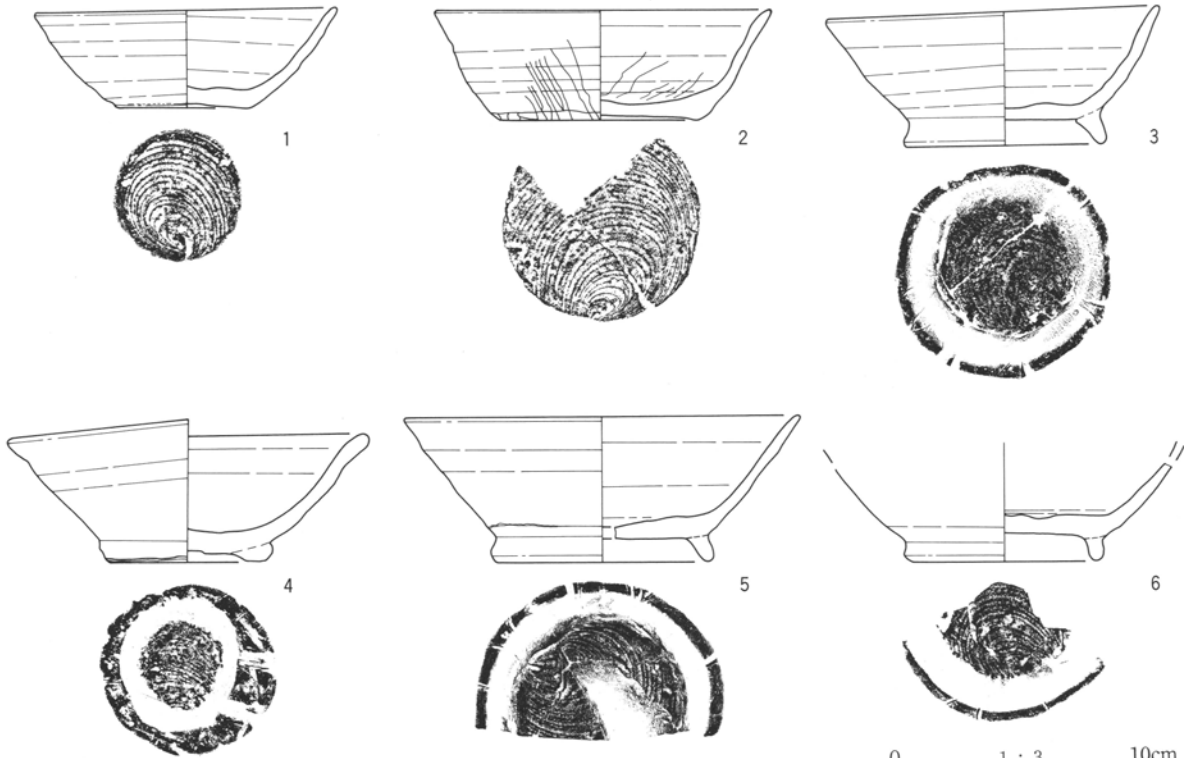
0 1:3 10cm



第13図 8号住居跡出土遺物(2)

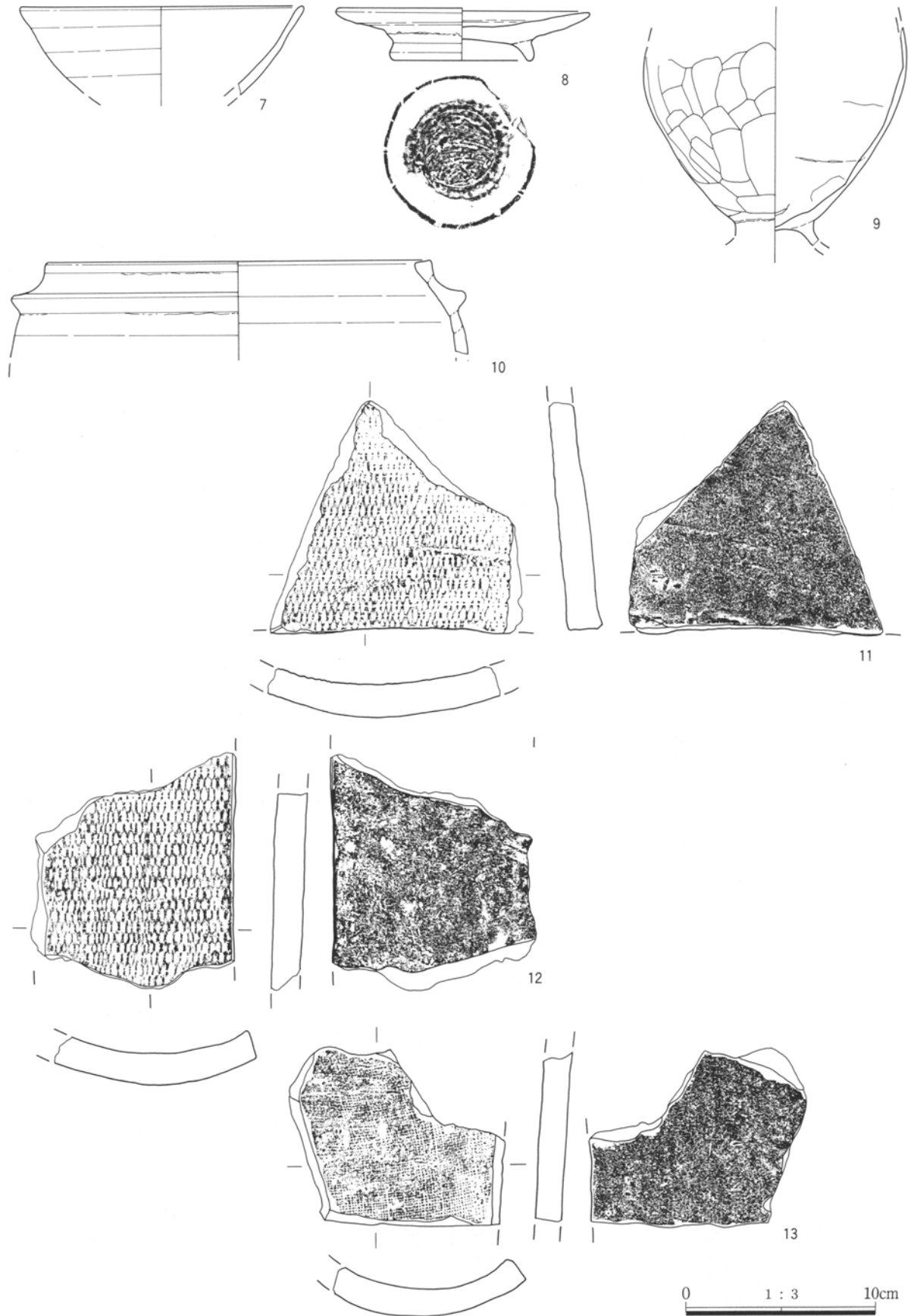
I区8号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
12-1 67	須恵器 坏	①13.2 ②4.2 ③5.7	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。外面に油煙付着。	住居床面	完形
12-2 67	須恵器 坏	①13.0 ②5.0 ③6.2	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
12-3 67	須恵器 碗	①14.0 ②5.3 ③7.2	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
13-4 67	須恵器 碗	②4.2 ③5.7	①砂・小石 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台部 1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
5 67	こも編石	緑色凝灰岩	①7.6 ②5.9 ③2.7 ④230	両面に摩耗痕。	ビット	1/2 写真のみ

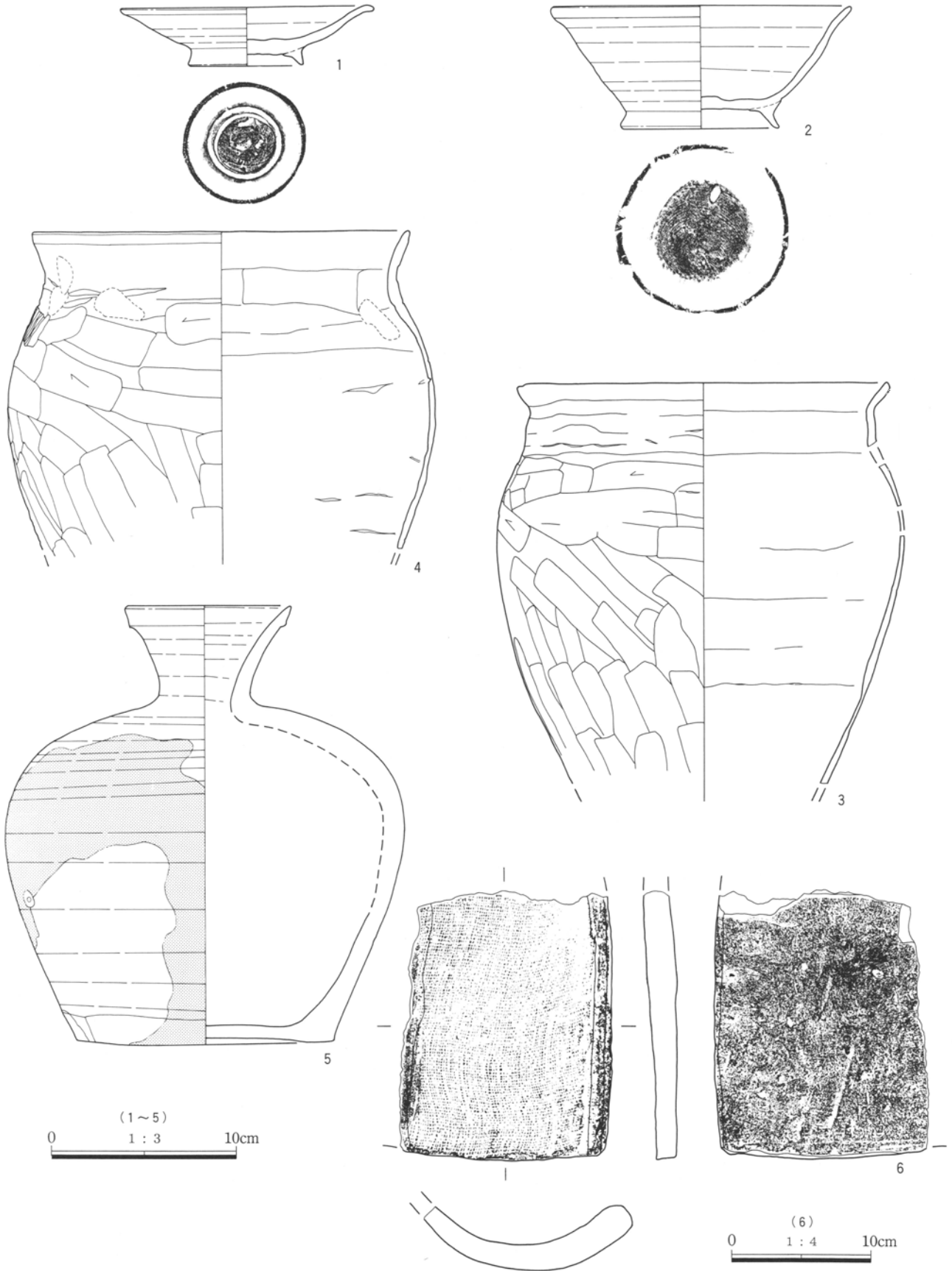


第14図 9号住居跡出土遺物(1)

I 区



第15图 9号住居跡出土遺物(2)



第16图 17号住居跡出土遺物



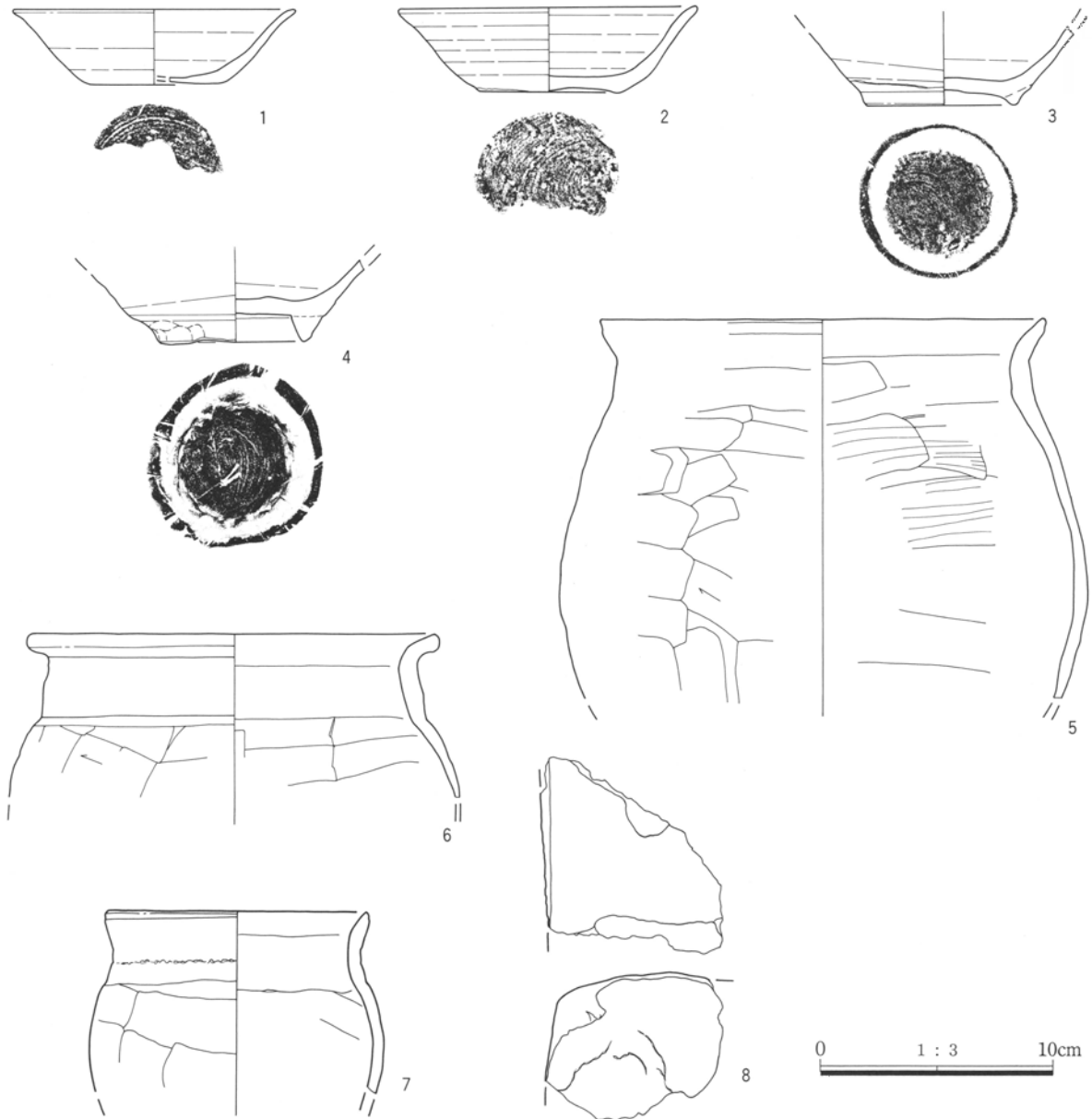
## I 区

## I 区9号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
14-1 67	須恵器 坏	①12.0 ②4.0 ③5.0			①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	完形
14-2 67	須恵器 杯	①13.1 ②4.8 ③8.0			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	口縁部～底部 2/3
14-3 67	須恵器 碗	①13.1 ②5.6 ③7.9			①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	口縁部～高台 部3/5
14-4 67	須恵器 碗	①14.2 ②5.7 ③6.5			①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	ほぼ完形
14-5 67	須恵器 碗	① (16.0) ②5.2 ③8.6			①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～高台 部1/3
14-6 67	須恵器 碗	②4.0 ③ (7.6)			①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部。回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台 部1/3
15-7 67	須恵器 碗	①14.7 ②4.9			①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 3/4
15-8 67	須恵器 皿	①13.3 ②2.7 ③7.5			①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 土坑1 覆土	ほぼ完形
15-9 67	土師器 台付甕	②11.4			①砂 ②酸化焰 ③橙・褐色	外:胴部中央～胴部下半縦ヘラ削り、脚部上半横ナデ。内:胴部ヘラナデ、一部指頭痕。脚部横ナデ。外面に油煙付着。	覆土	胴部中央～脚 部上半3/4
15-10 67	須恵器 羽釜	① (20.0) ②5.0			①砂 ②還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部上端回転ナデ。銚部は貼付け。	カマド	口縁部～胴部 上端破片
15-11 67	平瓦	厚さ1.7			①砂粒・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	凹面ムシロ状圧痕。凸面横ナデ。	カマド	破片
15-12 67	平瓦	厚さ1.6			①砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	凹面ムシロ状圧痕。凸面横ナデ。	住居床面	破片
15-13 67	平瓦	厚さ1.4			①砂粒・白色鉾物 ②還元焰 ③灰赤色	凹面布目痕、側部幅のごく狭い面取り。凸面ナデ。	住居床面	破片

## I 区17号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
16-1 68	須恵器 皿	①13.7 ②3.1 ③6.3			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③黒褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面燻し。	土坑	口縁部～高台 部4/5
16-2 68	須恵器 碗	①16.1 ②6.6 ③8.5			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑	口縁部～高台 部4/5
16-3 68	土師器 甕	① (19.9) ②21.0			①砂 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ、一部輪積痕。外面に油煙付着。	カマド	口縁部～胴部 3/5
16-4 68	土師器 甕	① (20.3) ②17.5			①砂 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ、一部輪積痕。外面に油煙付着。	カマド	口縁部～胴部 1/2
16-5 68	須恵器 壺	①9.0 ②23.6 ③14.0			①砂・黒色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。頸部は貼り付け。内外:口縁部～胴部回転ナデ。外面一部自然釉。	住居床面	ほぼ完形
16-6 68	平瓦	厚さ1.9			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③暗灰色	凹面布目痕、側部・端部面取り。凹面横ナデ、側部面取り2回。	カマド	破片



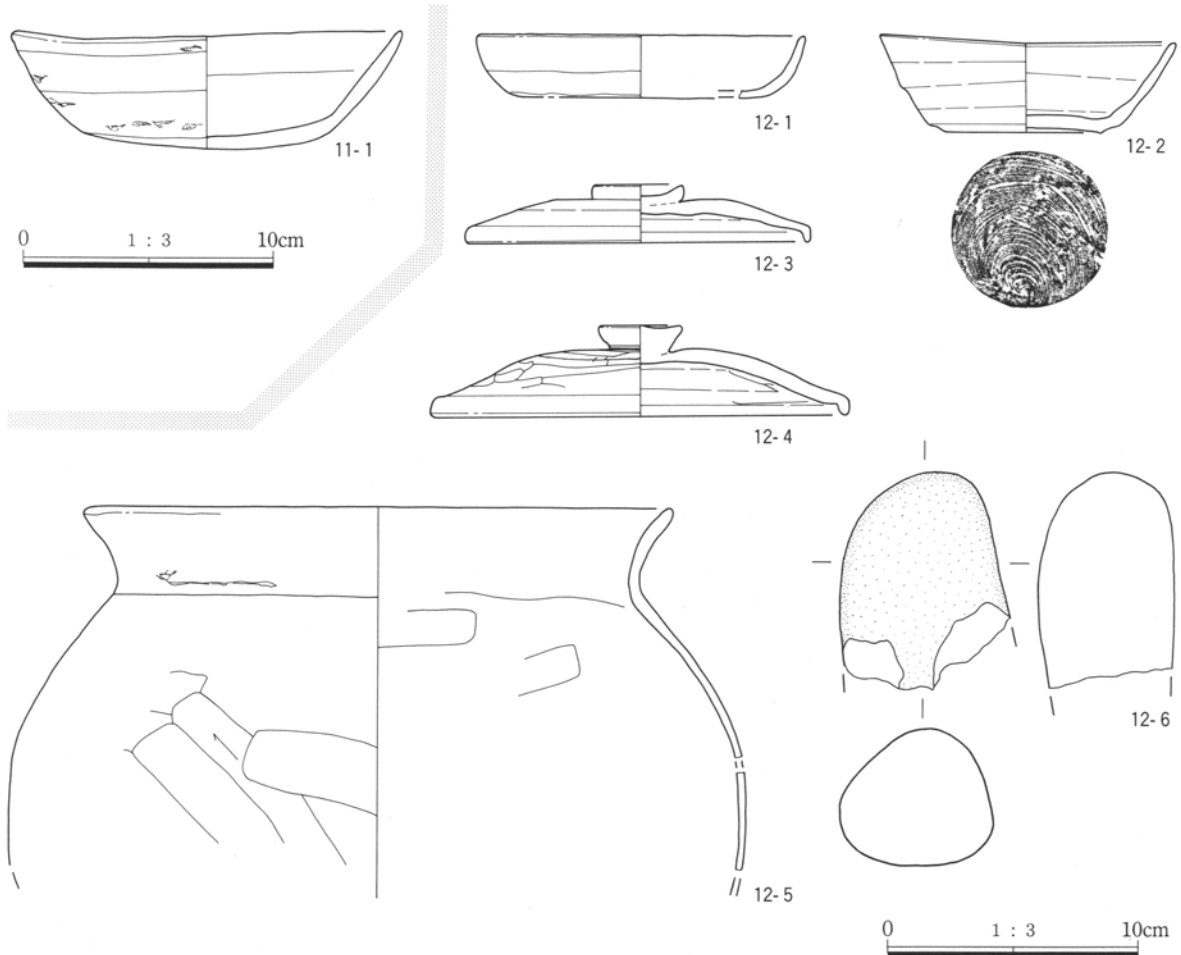
第17図 10号住居跡出土遺物

I区10号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
17-1 68	須恵器 坏	① (12.3) ②3.2 ③5.5	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/4		
17-2 68	須恵器 坏	①12.9 ②3.7 ③6.1	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/2		
17-3 68	須恵器 埴	②3.3 ③6.4	①砂・小石・雲母 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。胴部は回転ナデ、底部は回転糸切後高台貼り付け。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台部		
17-4 68	須恵器 埴	②3.5 ③6.2	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。胴部は回転ナデ、底部は回転糸切後高台貼り付け。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台部		
17-5 68	土師器 甕	① (19.1) ②16.2	①砂・小石 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上半横ヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ。内外面に輪積痕が残る。	住居床面	口縁～胴部片		

I 区

17-6 68	土師器 甕	① (17.7) ②7.0	①砂・小石・雲母 ②酸化焰 ③赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上半横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ。	住居床面	口縁片
17-7 68	土師器 台付甕	① (10.4) ②7.8	①砂・雲母 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上半横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ。内外面に輪積痕、油煙付着。	住居床面	口縁片
17-8 68	土製品 支脚	長さ7.5 幅7.5 厚さ6.0	①小石 ③にぶい黄橙色	外面は面取りがしてある。	覆土	破片



第18図 11号住居跡・12号住居跡出土遺物

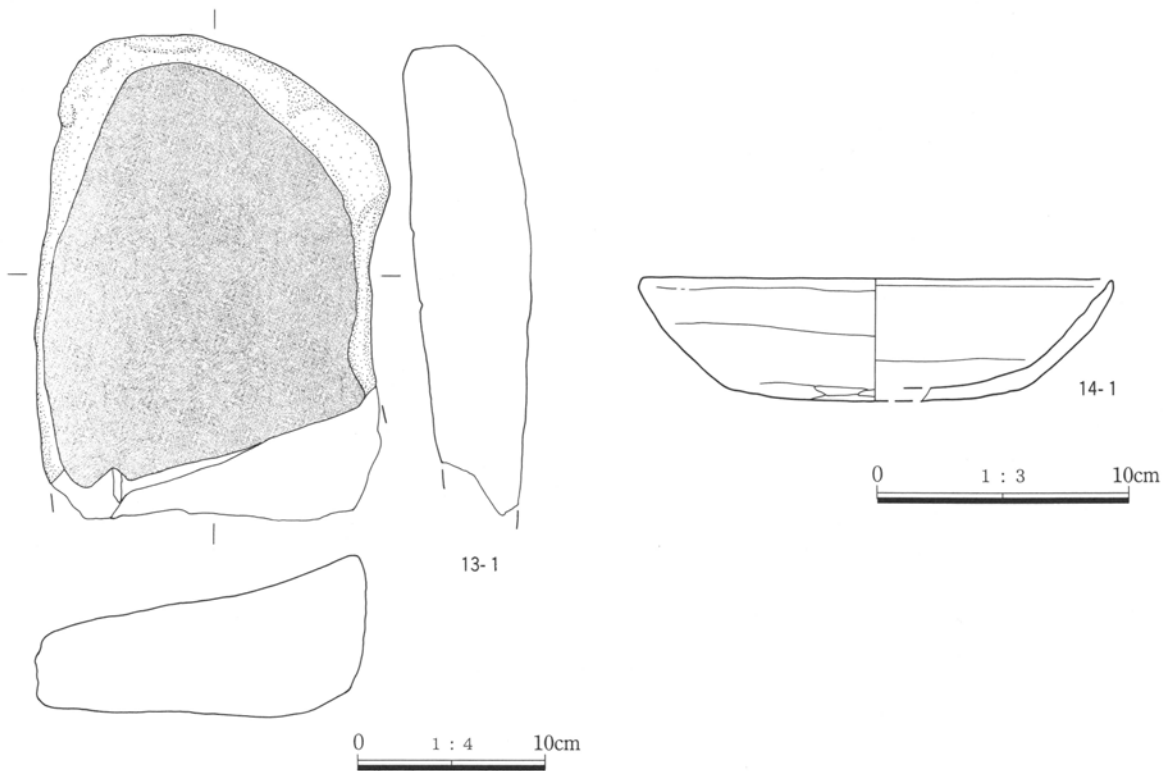
I 区11号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
18-11-1 68	土師器 坏	①15.5 ②4.7	①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部～胴部上半横ナデ、胴部下半～底部ヘラ削り。内:口縁部～胴部横ナデ、底部ナデ。	住居床面 カマド	口縁部～底部 3/4

I 区12号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
18-12-1 69	土師器 坏	① (13.0) ②2.5	①砂 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ナデ。	貯蔵穴覆 土	口縁～胴部片
18-12-2 69	須恵器 坏	①11.8 ②3.8 ③6.1	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形

18-12-3 69	須恵器 蓋	①3.6 (摘み径) ②2.2 ③(13.7)	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～天井部下半回転ナデ、天井部上半回転ヘラ削り。摘みは貼り付け。内:口縁部～天井部回転ナデ。	住居床面	口縁部～摘み部1/4
18-12-4 69	須恵器 蓋	①3.3 (摘み径) ②3.6 ③ (16.6)	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部～天井部下半回転ナデ、天井部上半回転ヘラ削り。摘みは貼り付け。内:口縁部～天井部回転ナデ。	カマド	口縁部～摘み部1/3
18-12-5 69	土師器 甕	① (23.4) ②14.2	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部上半横ヘラ削り、胴部下半斜めヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ。	住居床面	口縁部～胴部1/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
18-12-6 69	こも編石	安山岩	①8.5 ②6.7 ③5.4 ④400	部分的に摩耗痕。	南壁寄り	1/2



第19図 13号住居跡・14号住居跡出土遺物

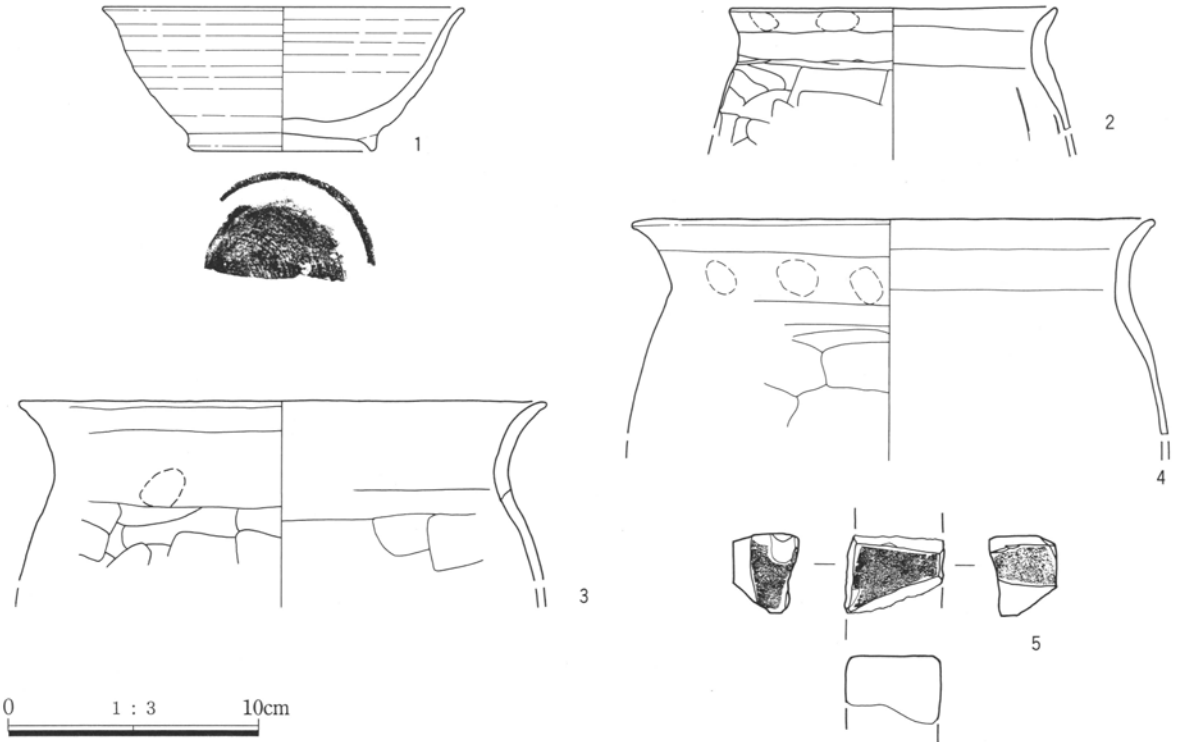
I 区13号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
19-1 69	台石	デイスait	①24.2 ②17.5 ③8.6 ④4,800	両面に摩耗痕。石皿か。	南壁下	ほぼ完形
2 69	磨石	軟質砂岩	①13.0 ②10.6 ③11.3 ④1,460	一部赤化。	南壁下	完形 写真のみ

I 区14号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
19-14-1 69	土師器 坏	① (18.7) ②4.9	①砂・小石 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	覆土	口縁～底部1/4

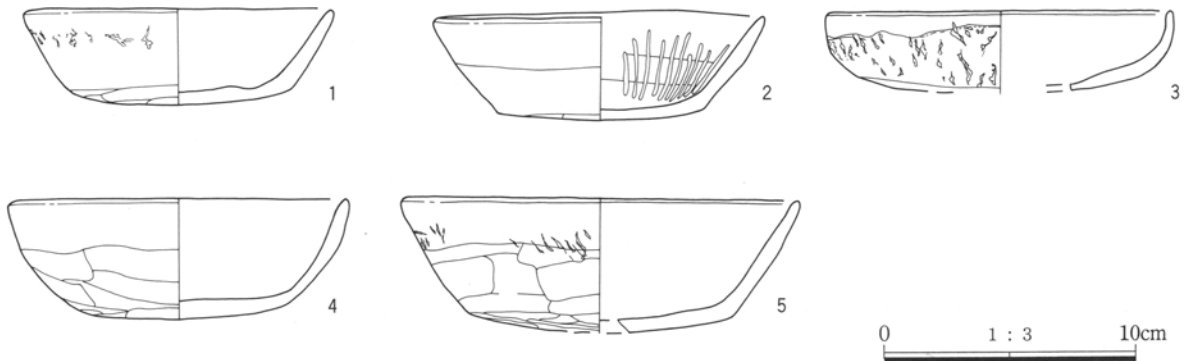
I 区



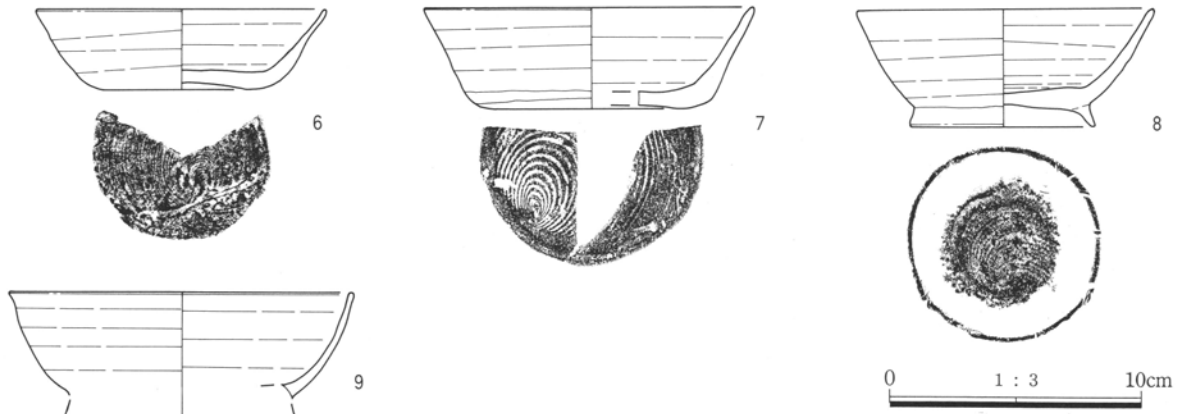
第20図 18号住居跡出土遺物

I 区18号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
20-1 69	須恵器 埴	① (14.0) ②6.5 ③ (7.6)	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底部回転ナデ。	貯蔵穴	口縁部~高台部2/5		
20-2 69	土師器 台付甕	① (13.0) ②5.3	①砂 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ。内外面油煙付着。	貯蔵穴	口縁部~胴部上端1/4		
20-3 69	土師器 甕	① (20.0) ②7.1	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ。	カマド	口縁部~胴部上端破片		
20-4 69	土師器 甕	① (20.9) ②7.1	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ。	カマド	口縁部~胴部上端1/2		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
20-5 69	砥石	流紋岩	①3.8 ③2.6	②3.1 ④34	3面を使用。	覆土	部分	



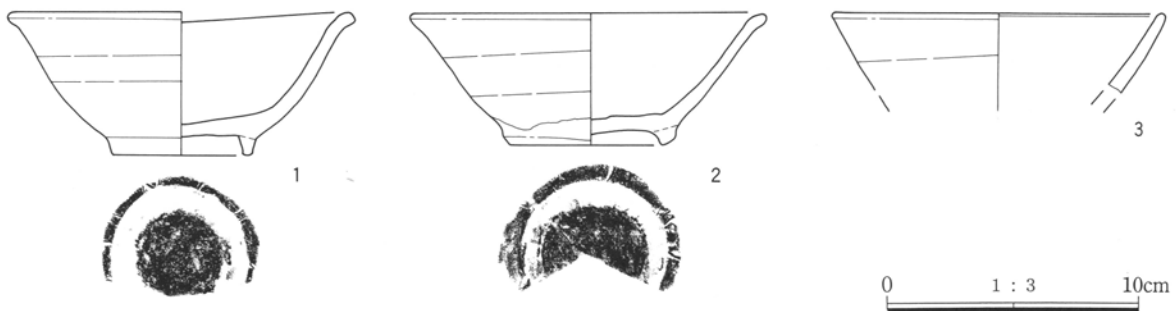
第21図 19号住居跡出土遺物 (1)



第22図 19号住居跡出土遺物(2)

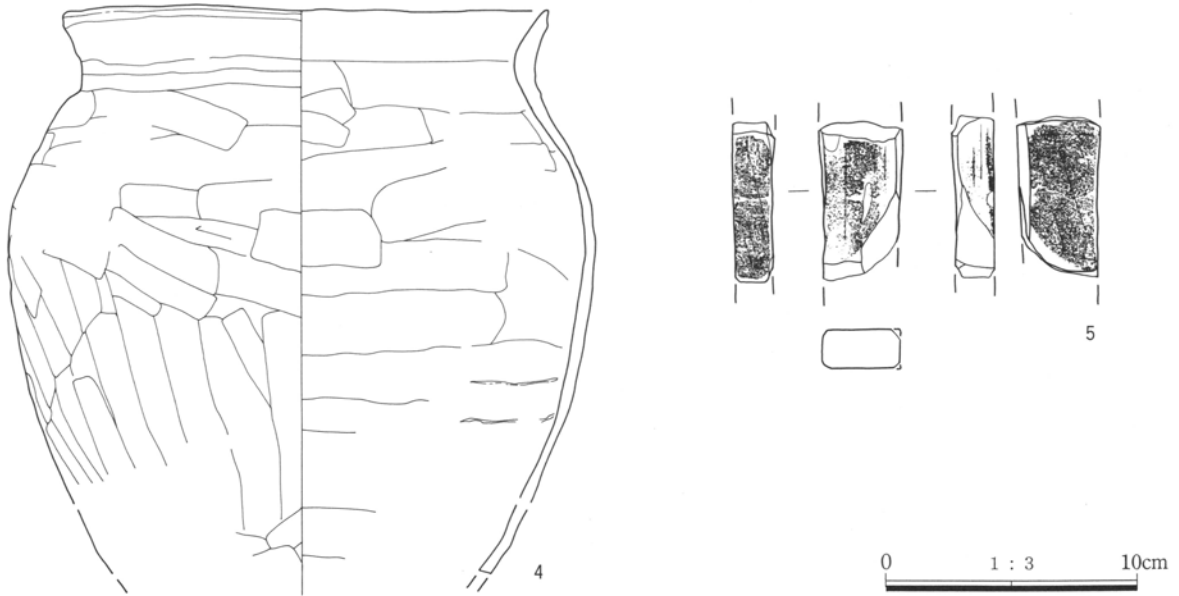
I区19号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量(cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
21-1 69	土師器 坏	①12.4 ②3.8			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 2/3
21-2 69	土師器 坏	①13.1 ②4.2 ③8.2			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、胴部放射状 暗文。	住居床面	口縁部～底部 4/5
21-3 69	土師器 坏	①(13.8) ②3.2			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4
21-4 69	土師器 坏	①13.5 ②4.8			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 4/5
21-5 69	土師器 坏	①(15.8) ②5.2			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/2
22-6 69	須恵器 坏	①11.6 ②3.2 ③7.0			①砂・白色鉾物・黒色鉾物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転 ナデ。外面一部自然釉。	住居床面	口縁部～底部 2/3
22-7 69	須恵器 坏	①(13.1) ②4.0 ③9.0			①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転 ナデ。	住居床面	口縁部～底部 2/5
22-8 70	須恵器 埴	①11.8 ②4.7 ③7.4			①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底 部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
22-9 70	須恵器 埴	①(13.7) ②4.1			①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。内外面ともに口縁部～胴部回 転ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 2/5



第23図 20号住居跡出土遺物(1)

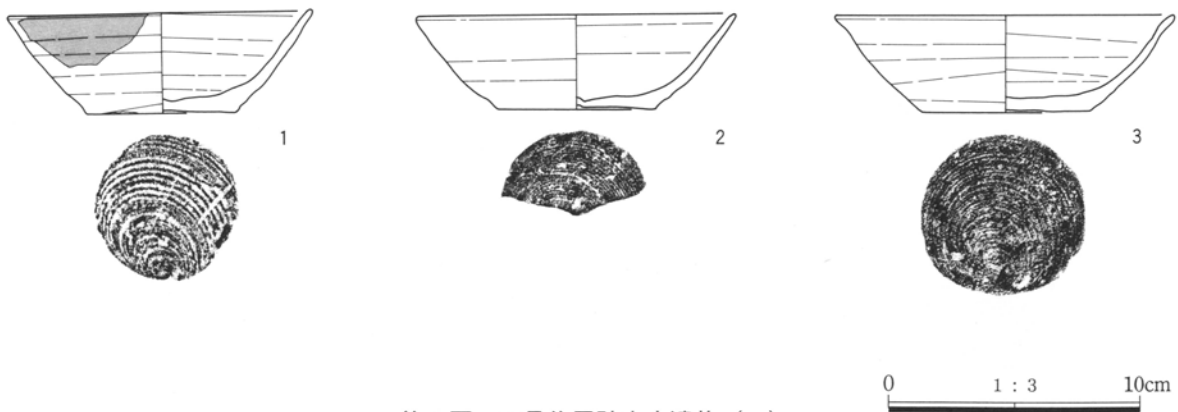
I 区



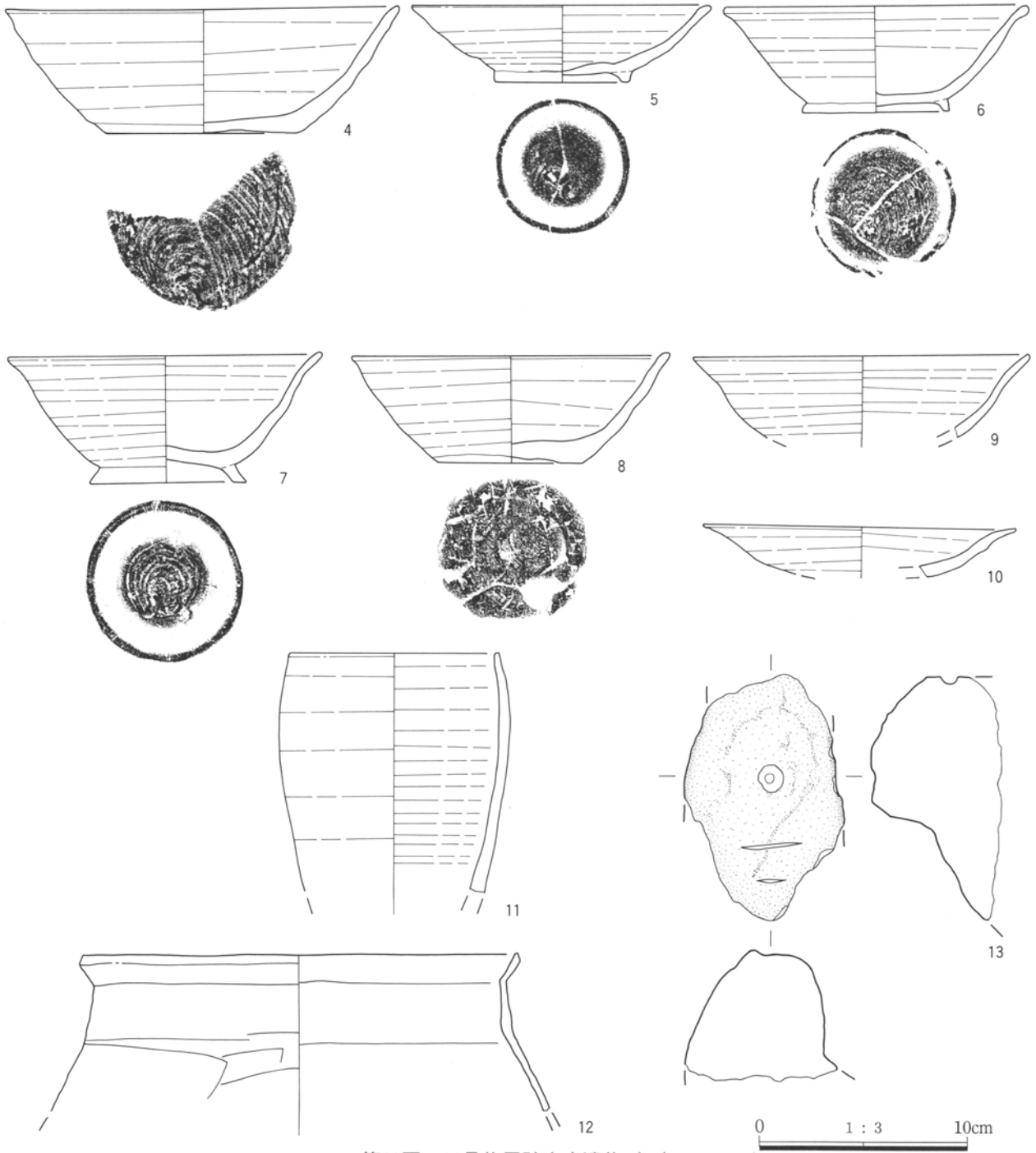
第24図 20号住居跡出土遺物 (2)

I 区20号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
23-1 70	須恵器 埴	①14.2 ②5.3 ③5.5			①砂・小石 ②還元焰 ③にょい黄橙色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台部2/3
23-2 70	須恵器 埴	① (14.2) ②5.3 ③6.7			①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台部3/5
23-3 70	須恵器 埴	①13.2 ②3.1			①砂・小石 ②還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。内外面ともに口縁部~胴部回転ナデ。	住居床面	口縁部~胴部4/5
24-4 70	土師器 甕	①19.3 ②22.2			①砂・小石・白色鉍物 ②酸化焰 ③褐色	外:口縁部は横ナデ、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部~胴部2/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚			
24-5 70	砥石	流紋岩	①6.3 ③1.5	②3.1 ④44		4面を使用。	カマド	両端欠



第25図 22号住居跡出土遺物 (1)



第26図 22号住居跡出土遺物(2)

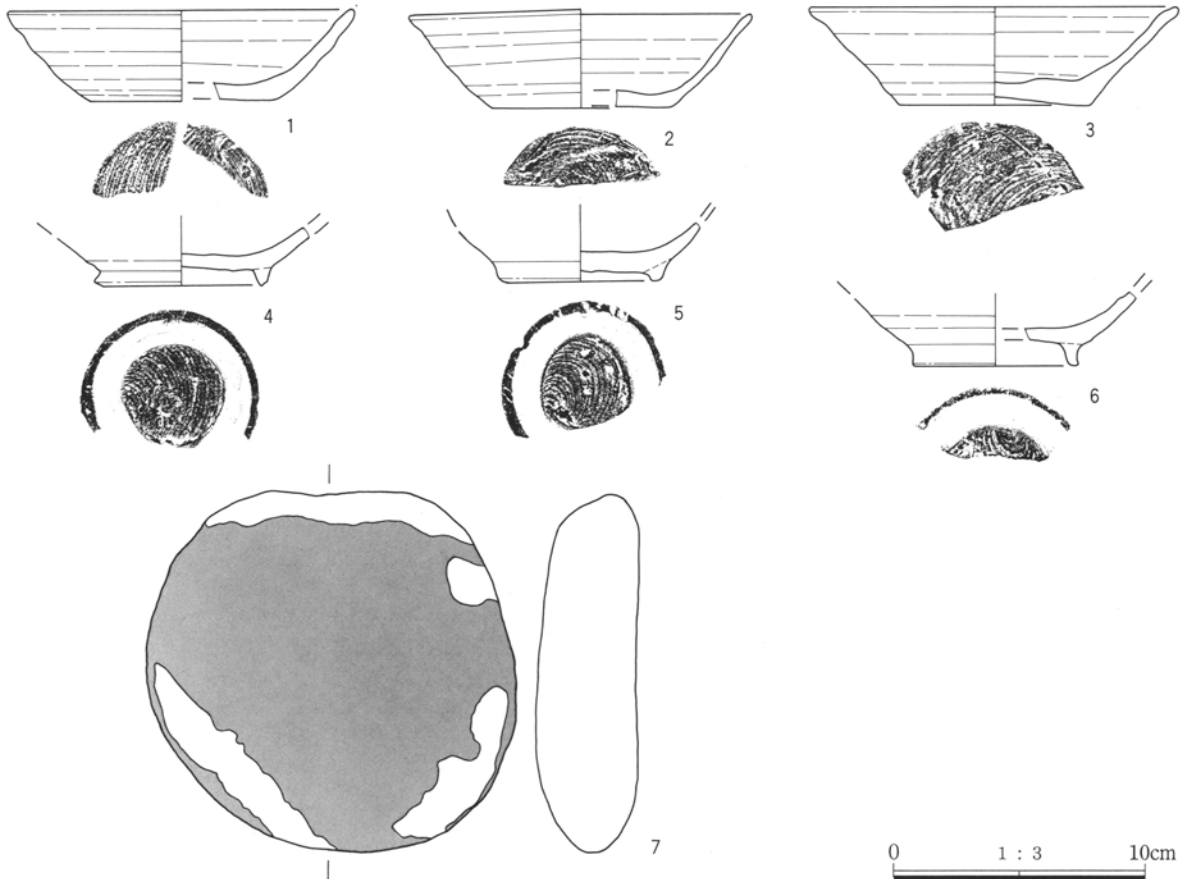
I区22号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
25-1 70	須恵器 坏	①12.0 ②4.0 ③3.0			①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面一部油煙付着。	土坑1	完形
25-2 70	須恵器 坏	① (12.6) ②3.8 ③6.2			①砂・白色鈹物・雲母 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/5
25-3 70	須恵器 坏	① (13.5) ②3.9 ③6.8			①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁部～底部 3/5



I 区

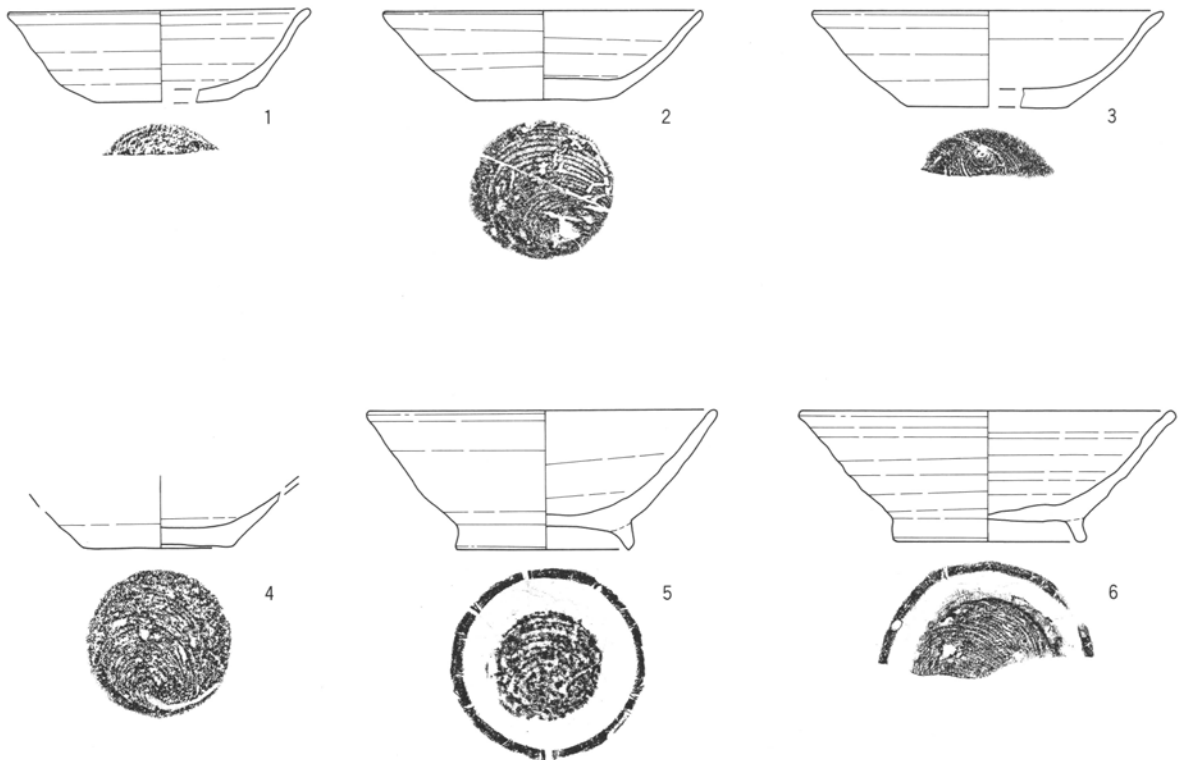
26-4 70	須恵器 埴	①18.6 ②6.1	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面燻し。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/2
26-5 70	須恵器 埴	① (14.5) ②3.7 ③6.6	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/2
26-6 70	須恵器 埴	①14.5 ②5.1 ③6.7	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 掘り方	口縁部～高台 部2/3
26-7 70	須恵器 埴	①15.1 ②6.5 ③7.5	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	ほぼ完形
26-8 70	須恵器 埴	①15.0 ②5.3	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～高台 上端4/5
26-9 70	須恵器 埴?	① (16.0) ②3.8	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	土坑 1	口縁部～胴部 1/3
26-10 70	須恵器 皿	① (15.0) ②2.3	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	掘り方	口縁部～胴部 1/3
26-11 70	須恵器 埴 筒形	① (10.0) ②11.5	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	土坑 1	口縁～体部片
26-12 7	土師器 甕	① (21.0) ②7.5	①砂 ②酸化焰 ③灰褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、口縁部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端横ヘラナデ。	土坑 1	口縁部～胴部 上端1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
26-13 70	凹石	安山岩	①11.7 ②7.5 ③6.2 ④360	径1cmの凹み穴。2ヶ所に摩痕。	貯蔵穴	部分



第27図 23号住居跡出土遺物

I 区23号住居跡

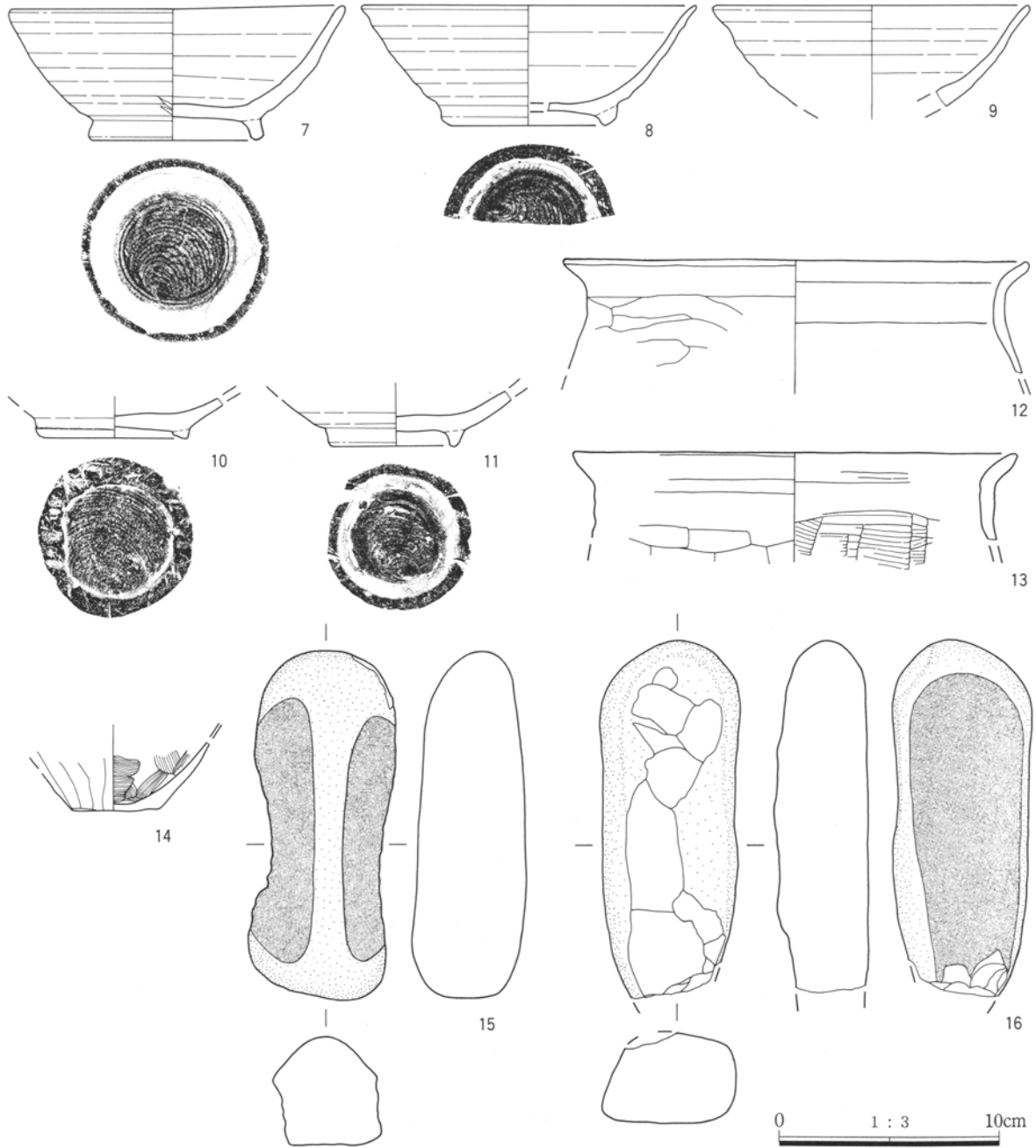
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
27-1 70	須恵器 坏	① (14.8) ②3.6 ③ (7.3)	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③黄灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁～底部 1/3		
27-2 70	須恵器 坏	① (13.6) ②3.9 ③ (7.0)	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/3		
27-3 70	須恵器 坏	① (14.6) ②3.9 ③ (7.6)	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/5		
27-4 70	須恵器 碗	②2.3 ③6.8	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	掘り方	胴部～高台部 2/3		
27-5 70	須恵器 碗	②2.3 ③ (6.5)	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	掘り方	胴部～高台部 3/5		
27-6 70	須恵器 碗	②2.9 ③ (6.6)	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。内外面燻し	住居床面	胴部～高台部 1/4		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
27-7 70	台石	安山岩	①14.0	②14.5	両面に摩耗痕と煤多量に付着。		南壁寄り 完形	
8 71	こも縄石	安山岩	①10.2	②7.8	両面に摩耗痕と先端に敲打痕。		覆土 1/2 写真のみ	
9 71	台石	砂岩	①14.5	②15.1	全面に摩耗痕。		南面コー ナー 完形 写真のみ	
			③5.2	④1,550				



第28図 24号住居跡出土遺物(1)



I 区

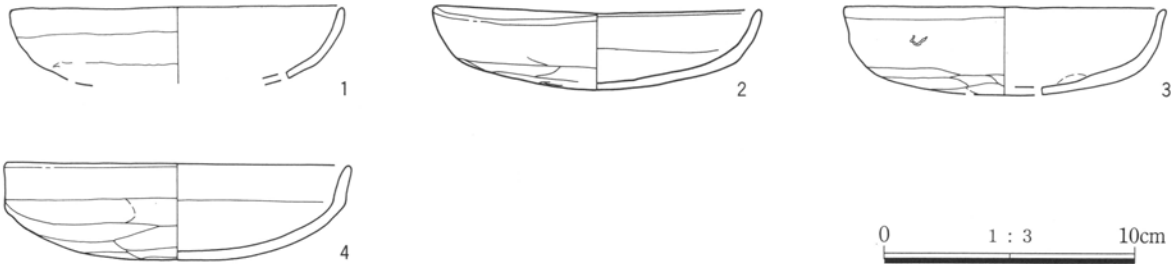


第29図 24号住居跡出土遺物(2)

I 区24号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
28-1 71	須恵器 坏	① (12.0)	②3.2		①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/3
28-2 71	須恵器 坏	① (12.6)	②3.6 ③5.8		①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 掘り方	口縁部～底部 2/5
28-3 71	須恵器 坏	① (13.8)	②3.8 ③ (6.4)		①砂・小石 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 掘り方	口縁～底部 1/4
28-4 71	須恵器 坏		②2.2 ③6.0		①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:胴部～底部回転ナデ。	掘り方	胴部～底部

28-5 71	須恵器 埴	① (13.9) ②5.5 ③7.1	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/3
28-6 71	須恵器 埴	① (14.8) ②5.2 ③7.6	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/2
29-7 71	須恵器 埴	①15.2 ②5.9 ③7.8	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	完形
29-8 71	須恵器 埴	① (15.6) ②5.4 ③ (7.8)	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/3
29-9 71	須恵器 埴	① (14.3) ②4.5	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	掘り方	口縁部～胴部 1/3
29-10 71	須恵器 埴	②2.3 ③7.0	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下半回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下半～底部回転ナデ。	住居床面	胴部下半～高 台部
29-11 71	須恵器 埴	②2.4 ③5.9	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部下半回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下半～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下半～高 台部
29-12 71	土師器 甕	① (21.0) ②5.0	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端へらナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/6
29-13 71	土師器 甕	①20.0 ②3.8	①砂・白色鈹物・雲母 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端へらナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端破片
29-14 71	土師器 甕	②3.0 ③4.0	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙・にぶい赤褐色	外:胴部下端縦へら削り、底部粘土継ぎ足し後へら削り。内:胴部下端～底部へらナデ。外面油煙付着。	掘り方	胴部下端～底 部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
29-15 71	磨石	安山岩	①15.6 ②6.3 ③4.9 ④780	全面に摩耗痕と側面に敲打痕。	南壁寄り	完形
29-16 71	こも編石	安山岩	①16.1 ②6.3 ③4.1 ④710	片面に磨面。	覆土	ほぼ完形

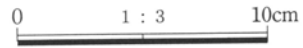


第30図 25号住居跡出土遺物

I区25号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法 量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
30-1 71	土師器 坏	① (13.0) ②2.8			①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部上端へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部～底部上端ナデ、一部指頭痕。	覆土	口縁部～底部 上端1/4
30-2 71	土師器 坏	① (13.0) ②3.3			①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	覆土	口縁部～底部 2/5
30-3 71	土師器 坏	① (12.6) ②3.4			①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	口縁部～底部 2/5
30-4 71	土師器 坏	①13.7 ②3.8			①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	ほぼ完形

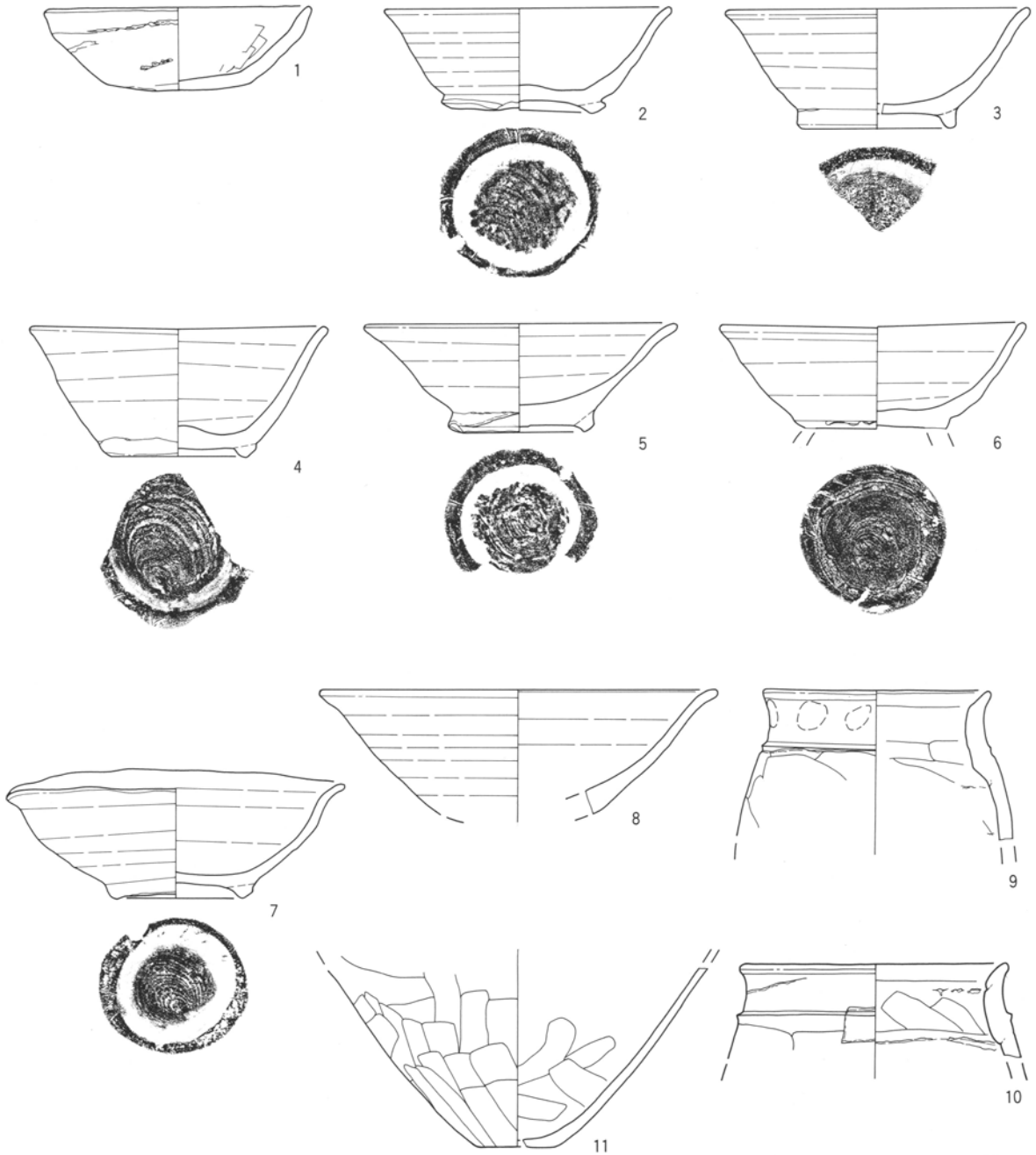
I 区



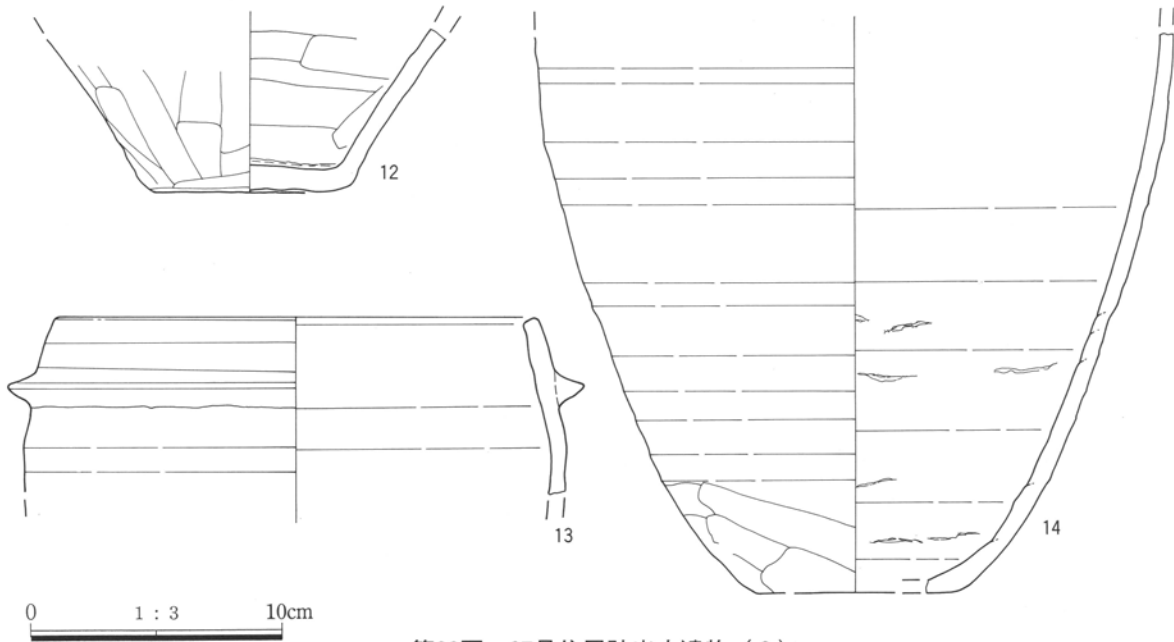
第31図 26号住居跡出土遺物

I 区26号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
31-1 71	土師器 坏	① (13.5)	② 2.1	③	①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部上端ヘラ削り。 内:口縁部～胴部横ナデ、底部上端ナデ。内外 面油煙付着。	住居床面	口縁部～底部 上端破片



第32図 27号住居跡出土遺物 (1)



第33図 27号住居跡出土遺物(2)

I区27号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
32-1 71	土師器 坏	① (12.0) ②3.8	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4		
32-2 71	須恵器 埴	① (13.0) ②4.6 ③7.3	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい褐・黒褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底 部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台 部3/5		
32-3 71	須恵器 埴	① (13.8) ②5.4 ③ (7.2)	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、高 台部貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/5		
32-4 71	須恵器 埴	① (13.5) ②5.9 ③ (7.0)	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底 部回転ナデ。	カマド	口縁部～高台 部1/4		
32-5 71	須恵器 埴	① (14.1) ②4.9 ③6.4	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底 部回転ナデ。	カマド 掘り方	口縁部～高台 部2/3		
32-6 71	須恵器 埴	①13.8 ②4.8 ③6.5	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底 部回転ナデ。	カマド 掘り方	口縁部～底部 4/5		
32-7 71	須恵器 埴	①15.2 ②5.7 ③6.4	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底 部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部5/6		
32-8 72	須恵器 埴	① (18.0) ②5.6	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。 内外面に油煙付着。	住居床面 掘り方	口縁部～胴部 1/3		
32-9 72	土師器 台付甕	① (10.2) ②7.4	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上半横 ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半ヘラ ナデ。内外面に油煙付着。	掘り方	口縁部～胴部 上半1/4		
32-10 72	土師器 台付甕	① (12.0) ②4.3	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕・指頭痕、胴部 上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、一部輪 積痕、胴部上端ヘラナデ。内外面に油煙付着。	掘り方	口縁部～胴部 上端1/3		
32-11 72	土師器 甕	②8.7 ③ (3.5)	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:胴部下半縦ヘラ削り。内:胴部下半～底部 ヘラナデ。外面油煙付着。	カマド 掘り方	胴部下半～底 部1/3		
33-12 72	須恵器 甕	②6.5 ③8.0	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:胴部下半縦ヘラ削り。内:胴部下半ヘラナ デ。外面油煙付着。	住居床面 カマド 掘り方	胴部下半～底 部2/3		

I 区

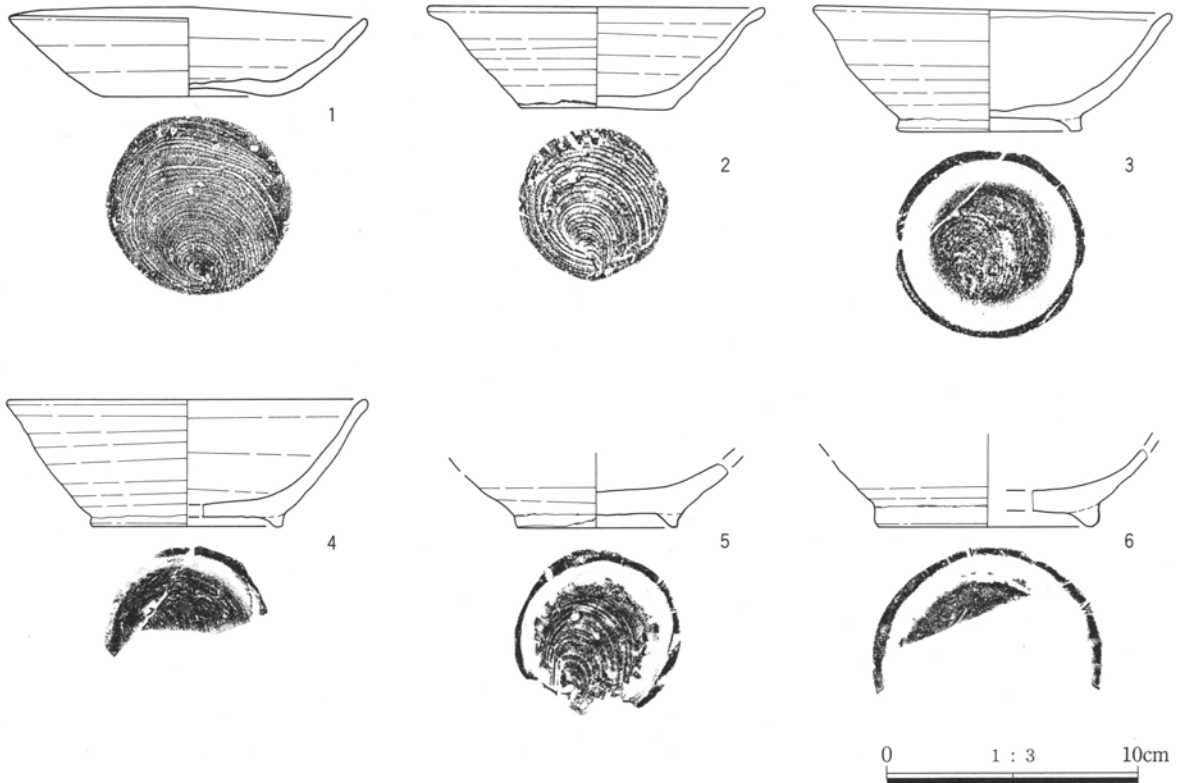
33-13 72	須恵器 羽釜	① (19.0) ②7.0	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部上端回転ナデ、 鏝部貼付。内:口縁部～胴部上端回転ナデ。	カマド	口縁部～胴部 上端破片
33-14 72	須恵器 羽釜	②22.8 ③8.2	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。外:胴部上半回転ナデ、胴部下端 ヘラ削り。内:胴部回転ナデ、一部輪積痕。内 外面油煙付着。	住居床面 カマド	胴部～底部 1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
15 72	丸石	安山岩	①5.9 ②4.5 ③3.6 ④135	摩耗痕。	東壁寄り	完形 写真のみ



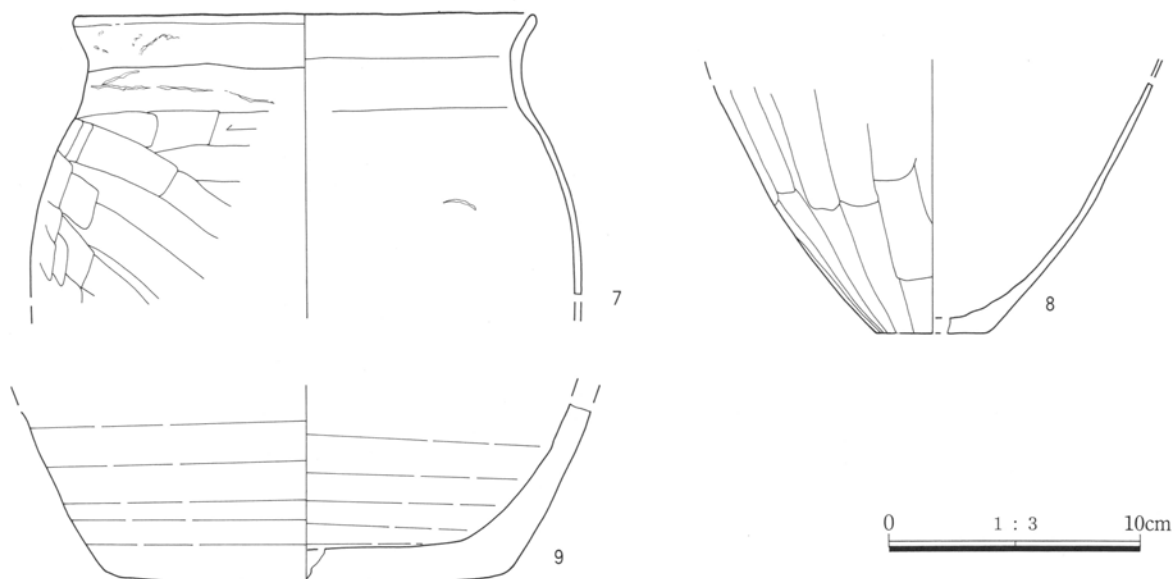
第34図 28号住居跡出土遺物

I 区28号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
34-1 72	須恵器 坏	① (11.7) ②3.9 ③ (5.6)	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転 ナデ。	カマド	口縁～底部 2/5
34-2 72	須恵器 埴	① (14.1) ②5.1 ③ (5.4)	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底 部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回 転ナデ。	カマド	口縁部～高台 部1/6



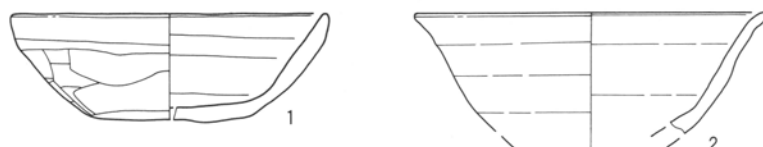
第35図 29号住居跡出土遺物 (1)



第36図 29号住居跡出土遺物(2)

I区29号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
35-1 72	須恵器 坏	①14.2 ②3.5 ③7.2			①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白・灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切、内:口縁部～底部回転ナデ。外面燻し。	カマド	完形
35-2 72	須恵器 坏	① (13.4) ②4.0 ③6.0			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁～底部 1/4
35-3 72	須恵器 碗	①14.2 ②5.0 ③7.3			①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ。底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	ビット7	口縁部～高台 部3/4
35-4 72	須恵器 碗	① (14.4) ②5.0 ③ (7.6)			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面燻し。	掘り方	口縁部～高台 部2/5
35-5 72	須恵器 碗	②2.5 ③6.4			①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下半回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下半～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下半～高 台部
35-6 72	須恵器 碗	②3.0 ③ (8.5)			①砂 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。外:胴部下半回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下半～底部回転ナデ。	カマド	胴部下半～高 台部1/3
36-7 72	土師器 甕	① (18.4) ②11.2			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕・指頭痕、胴部上半横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/5
36-8 72	土師器 甕	②9.9 ③ (4.4)			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐・黒褐色	外:胴部下半縦ヘラ削り。内:胴部下半～底部ヘラナデ。外面油煙付着。	住居床面 掘り方	胴部下半～底 部1/4
36-9 72	須恵器 甕	②7.0 ③ (16.0)			①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ。内:胴部下端～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下端～底 部1/4



第37図 31号住居跡出土遺物



I 区

I 区31号住居跡

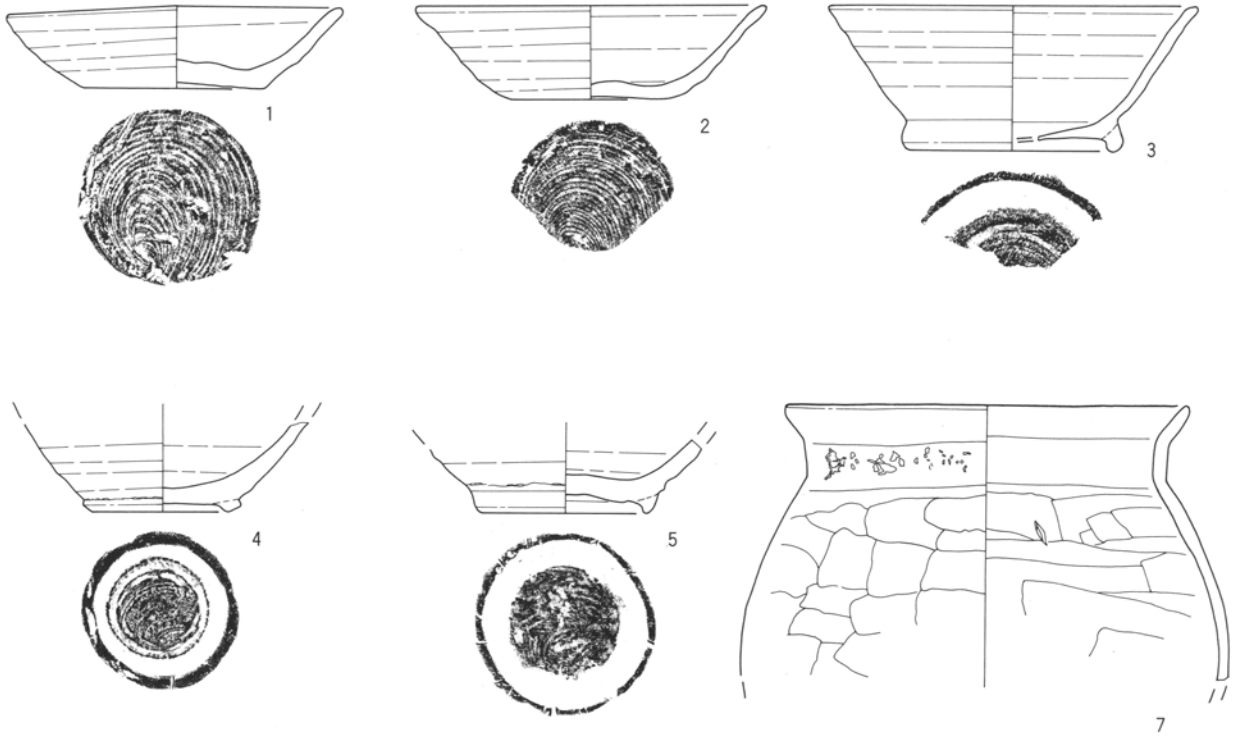
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
37-1 72	土師器 坏	① (12.4) ②4.3	①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部へラ削り。内: 口縁部～胴部横ナデ、底部ナデ。内外面油煙 附着。	住居床面	口縁部～底部 2/5
37-2 72	須恵器 坏	① (14.0) ②4.7	①砂・白色鉾物・雲母 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 1/6



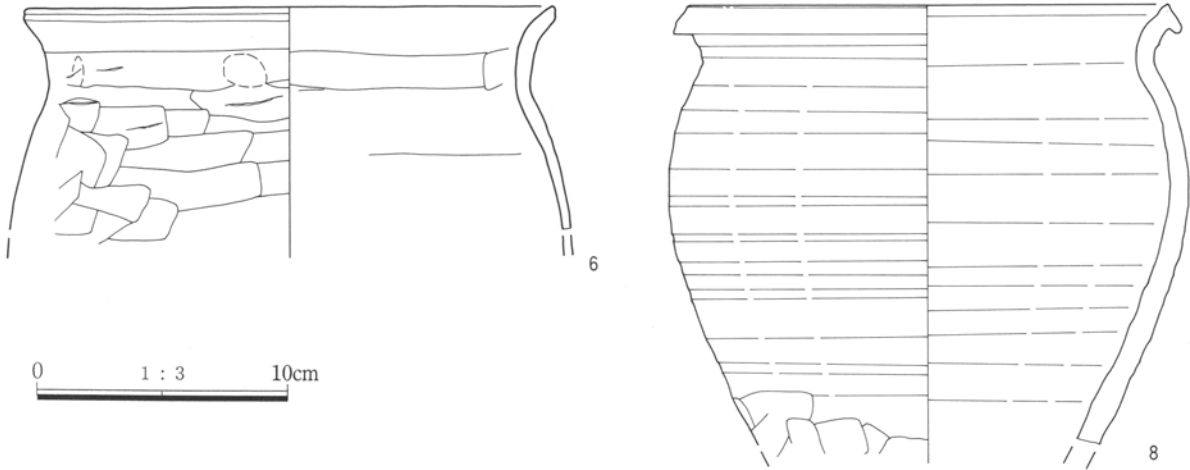
第38図 32号住居跡出土遺物

I 区32号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
38-1 72	土師器 坏	① (12.0) ②2.3	①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部へラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	掘り方	口縁部～底部 1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
38-2	石鏃	黒曜石	①3.0 ②1.6 ③0.4 ④0.13		北壁寄り	一部欠損



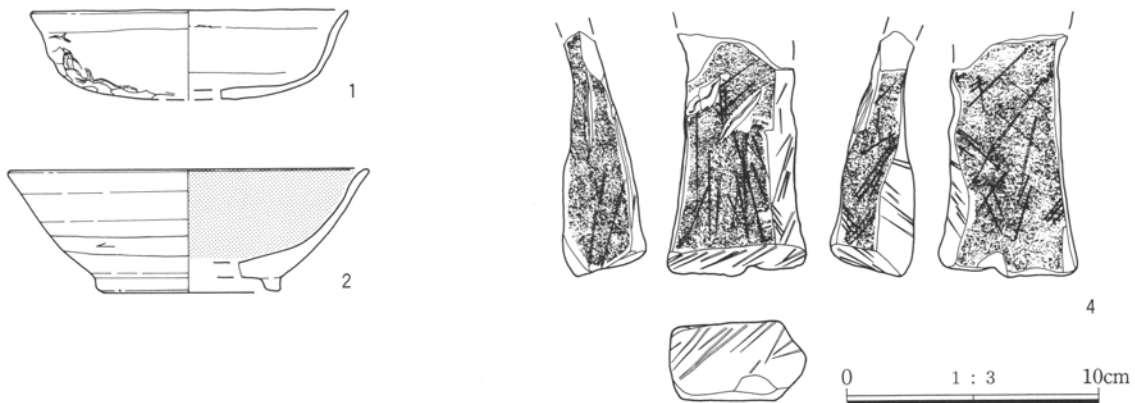
第39図 33号住居跡出土遺物 (1)



第40図 33号住居跡出土遺物(2)

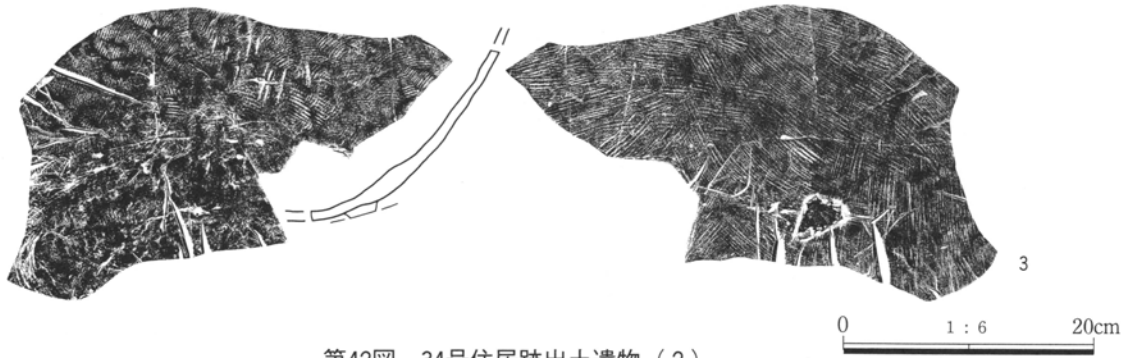
I区33号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
39-1 72	須恵器 坏	①13.4 ②3.3 ③7.2			①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	完形
39-2 72	須恵器 坏	① (13.8) ②3.8 ③ (6.4)			①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4
39-3 72	須恵器 埴	① (14.6) ②5.8 ③ (8.7)			①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部1/5
39-4 72	須恵器 埴	②3.5 ③6.3			①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	掘り方	胴部～高台 部2/3
39-5 73	須恵器 埴	②3.0 ③7.2			①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台 部2/3
40-6 73	土師器 甕	① (21.0) ②9.2			①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕・輪積痕、胴部上半横へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半へらナデ。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/4
39-7 73	土師器 甕	① (16.0) ②10.8			①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上半横へら削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半へらナデ。外面油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/4
40-8 73	須恵器 甕	① (19.1) ②17.8			①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、胴部下端へら削り。内:口縁部～胴部回転ナデ。内外面油煙付着	住居床面 覆土	口縁部～胴部 1/3



第41図 34号住居跡出土遺物(1)

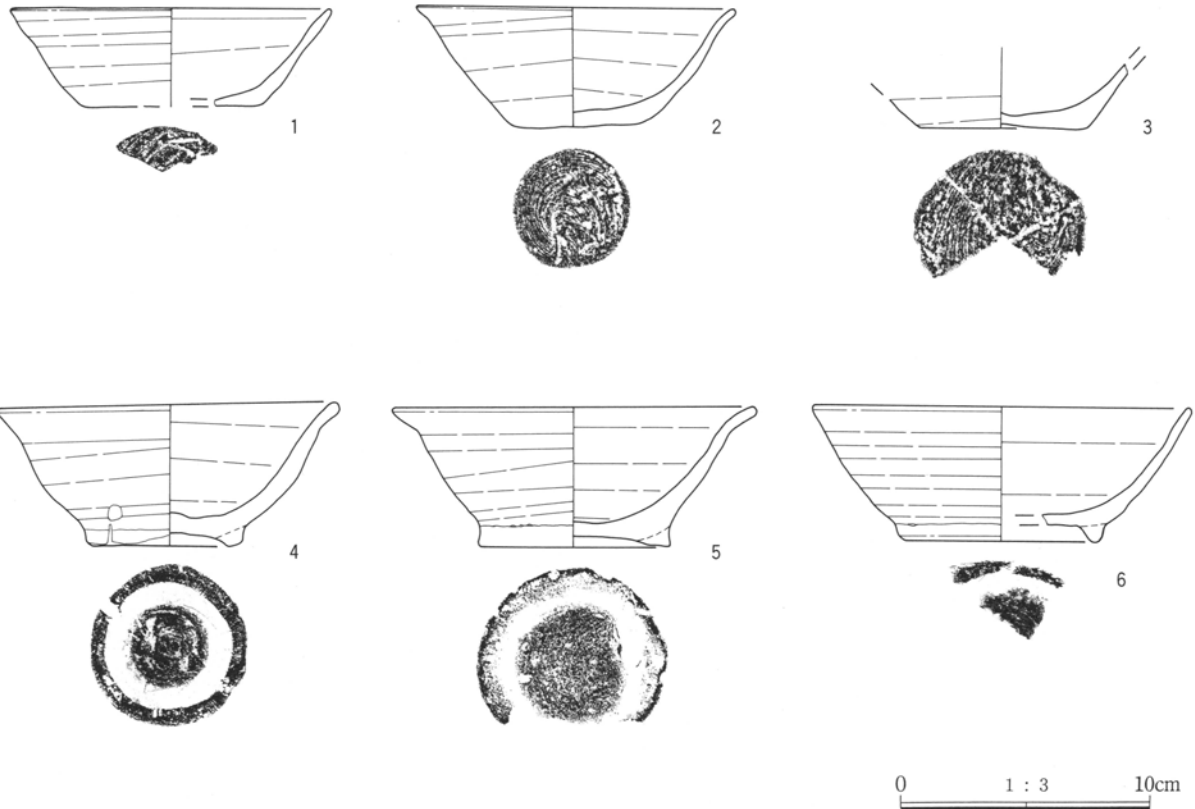
I 区



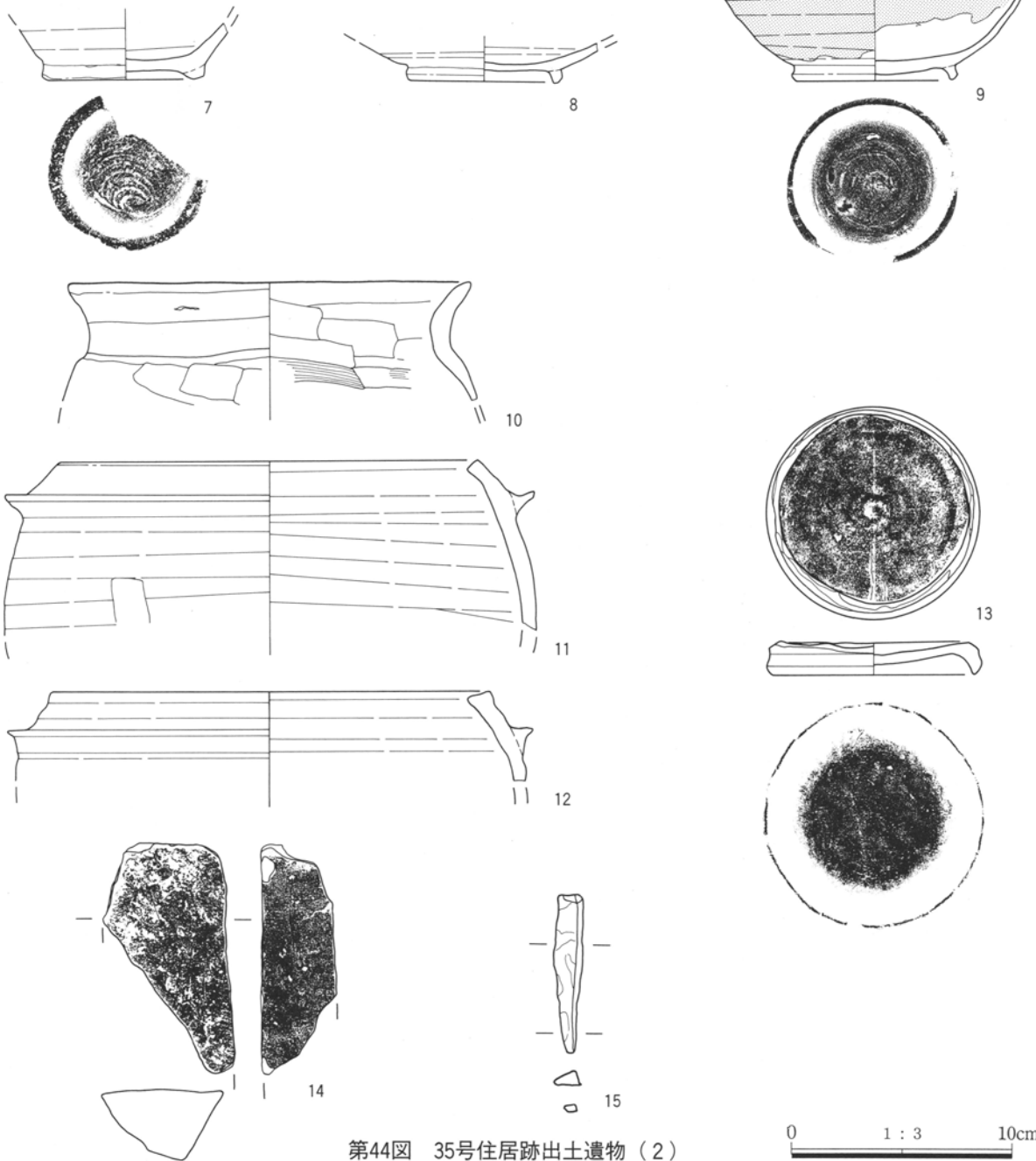
第42図 34号住居跡出土遺物(2)

I 区34号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
41-1 73	土師器 坏	① (12.6)	②3.5	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	口縁部～底部 1/4
41-2 73	灰釉陶器 埴	① (14.4)	②4.9	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部上半回転ナデ、 胴部下半回転ヘラ削り、底部高台貼付。内: 口縁部～底部回転ナデ、全面施釉。	覆土	口縁部～高台 部1/6
42-3 73	須恵器 甕			①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	外:胴部叩き目、一部自然釉。内:あて具痕、一 部輪積痕。	住居床面	胴部片
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
				①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴		
41-4 73	砥石	砂岩		① (9.5) ②5.5 ③3.2 ④170	4面を使用。	覆土	片端欠



第43図 35号住居跡出土遺物(1)



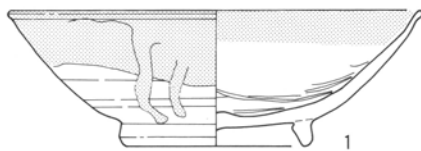
第44図 35号住居跡出土遺物(2)

I区35号住居跡

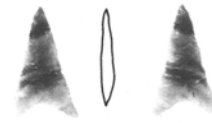
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
43-1 73	須恵器 坏	① (12.8) ②3.9 ③ (7.0)			①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~底部 1/5
43-2 73	須恵器 坏	① (12.6) ②4.9 ③5.0			①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転ナデ。	掘り方	口縁部~底部 2/3
43-3 73	須恵器 坏	②2.5 ③6.4			①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:胴部~底部回転ナデ。	掘り方 覆土	胴部~底部 2/3
43-4 73	須恵器 塊	① (13.6) ②5.7 ③6.2			①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③明灰褐色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台 部2/3

I 区

43-5 73	須恵器 埴	① (14.6) ②5.5 ③7.6	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/2	
43-6 73	須恵器 埴	① (15.0) ②5.3 ③ (8.0)	①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③浅黄色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド 掘り方	口縁部～高台 部1/4	
44-7 73	須恵器 埴	②3.0 ③7.4	①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台 部2/3	
44-8 73	灰釉陶器 埴	②1.7 ③6.8	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台 部3/5	
44-9 73	灰釉陶器 埴	①14.4 ②4.3 ③7.5	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部施釉。	掘り方	口縁部～高台 部1/2	
4-10 73	土師器 甕	① (18.2) ②5.4	①砂・小石・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/5	
44-11 73	須恵器 羽釜	① (19.0) ②7.4	①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部上半回転ナデ、鏝部貼付。内:口縁部～胴部上半回転ナデ。	住居床面 掘り方	口縁部～胴部 上半1/5	
44-12 73	須恵器 羽釜	① (20.0) ②4.0	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部上端回転ナデ、鏝部貼付。内:口縁部～胴部上端回転ナデ。	掘り方	口縁部～胴部 上端破片	
44-13 73	灰釉陶器 転用硯	①8.5 ②1.5 ③9.0	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。口縁部～胴部は丁寧を除かれている。内外面底部は磨られている。転用硯か。	住居床面	完形	
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況	
		①全長 ②幅 ③厚 ④重量					
44-14 73	砥石	流紋岩		①10.3 ②5.5 ③3.1 ④150	3面を使用。	西壁寄り 1/2	
16 73		デイスайト		①6.3 ②5.3 ③3.9 ④100	1面に磨面。	貯蔵穴 完形 写真のみ	
17 73		安山岩		①8.3 ②5.7 ③4.8 ④150	1個の凹み穴。	中央部 完形 写真のみ	
図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特 徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)		
44-15 73	鉄製品 刀子	7.3	1.3	0.6	6	掘り方 1/2残存	茎部残存



0 1 : 3 10cm

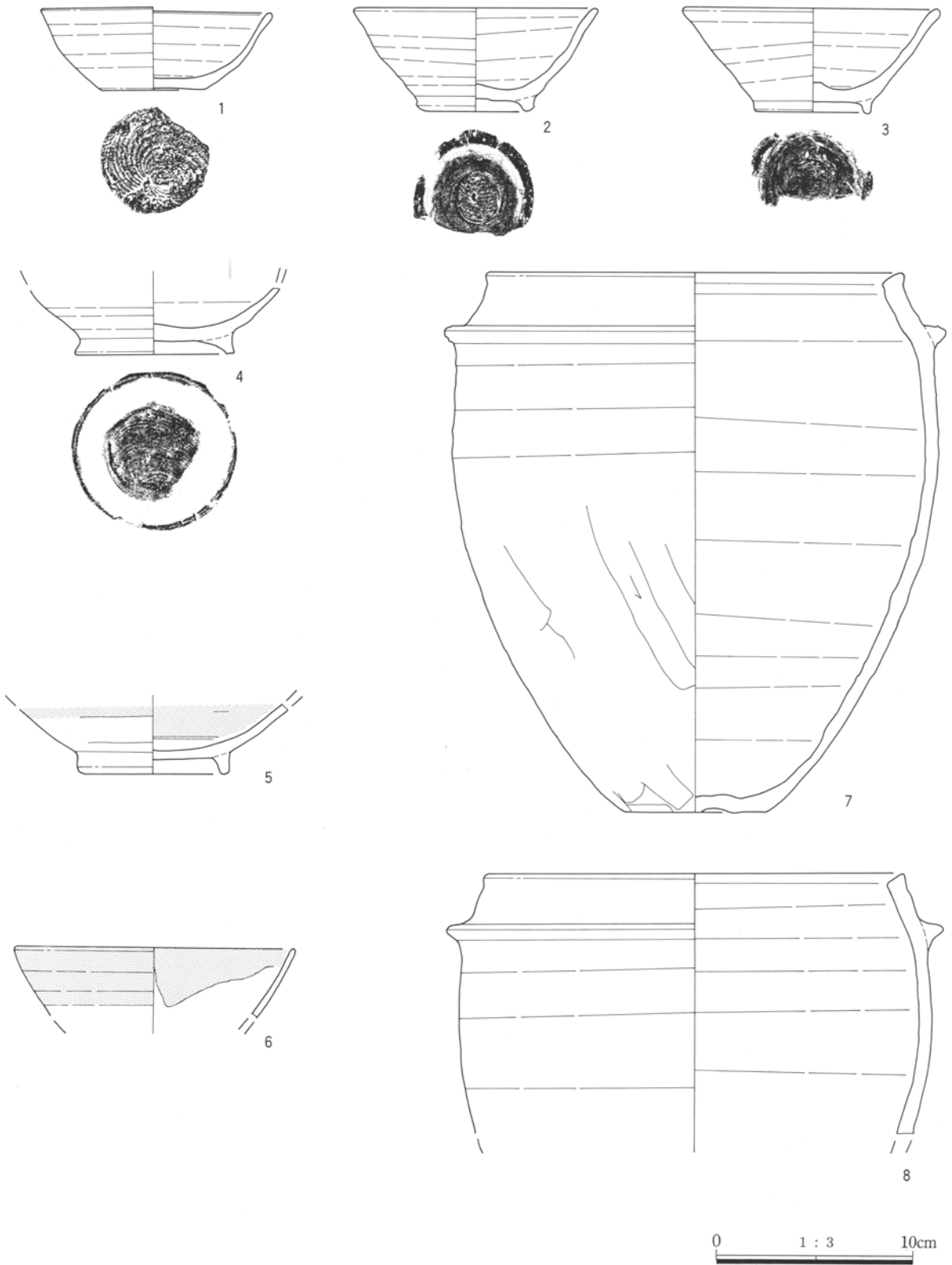


0 1 : 1 3cm

第45図 36号住居跡出土遺物

I 区36号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法 量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
45-1	灰釉陶器 埴	① (16.5) ②5.4 ③7.6		①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部上半施釉。	住居床面	口縁部～高台 部2/5
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況	
		①全長 ②幅 ③厚 ④重量					
45-2	石鏃	黒曜石		①1.6 ②1.0 ③0.2 ④0.16		南西コー ナー	完形
3 74		デイスайト		①7.8 ②8.1 ③5.8 ④180	部分的に摩耗痕。	覆土	完形 写真のみ

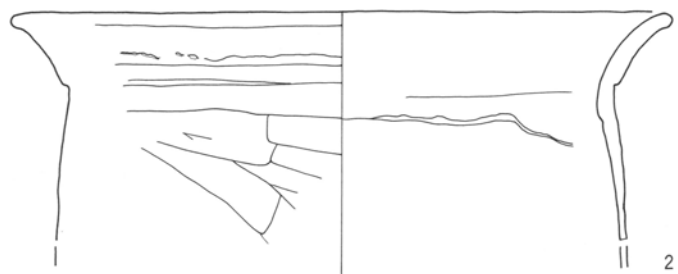


第46図 37号住居跡出土遺物

I 区

I 区37号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径 ②器高 ③底径						
46-1 74	須恵器 坏	①11.6 ②4.1 ③5.4		①砂・赤色鈳物 ②半還元焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形	
46-2 74	須恵器 埴	① (12.2) ②5.2 ③ (5.8)		①砂・白色鈳物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台部2/5	
46-3 74	須恵器 埴	① (13.0) ②5.2 ③ (5.8)		①砂・白色鈳物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑	口縁部～高台部2/5	
46-4 74	須恵器 埴	②3.2 ③ (8.0)		①砂・白色鈳物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。内外面燻し。	土坑	胴部～高台部2/3	
46-5 74	灰釉陶器 埴	②3.5 ③ (7.6)		①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部は回転篋ナデ後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。外面口縁部、内面口縁部～胴部施釉。	住居床面	胴部～高台部1/4	
46-6 74	灰釉陶器 埴	① (14.0) ②3.5		①細砂・白色鈳物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。外面口縁部、内面口縁部～胴部施釉。	土坑 カマド	口縁部～胴部破片	
46-7 74	須恵器 羽釜	① (21.0) ②26.8 ③7.0		①砂・小石・白色鈳物 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部上端回転ナデ。胴部中央～胴部下半ヘラ削り、鏝部は貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面油煙付着。	土坑 カマド	口縁部～底部1/3	
46-8 74	須恵器 羽釜	① (21.1) ②13.0		①砂・小石・白色鈳物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部上半回転ナデ。鏝部は貼付。	土坑 カマド	口縁部～胴部上半2/5	
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特徴	出土 状況	残存状況
9 74	磨石	閃緑岩		①10.5 ②8.1 ③2.7 ④390		両面に磨面。	覆土	完形 写真のみ

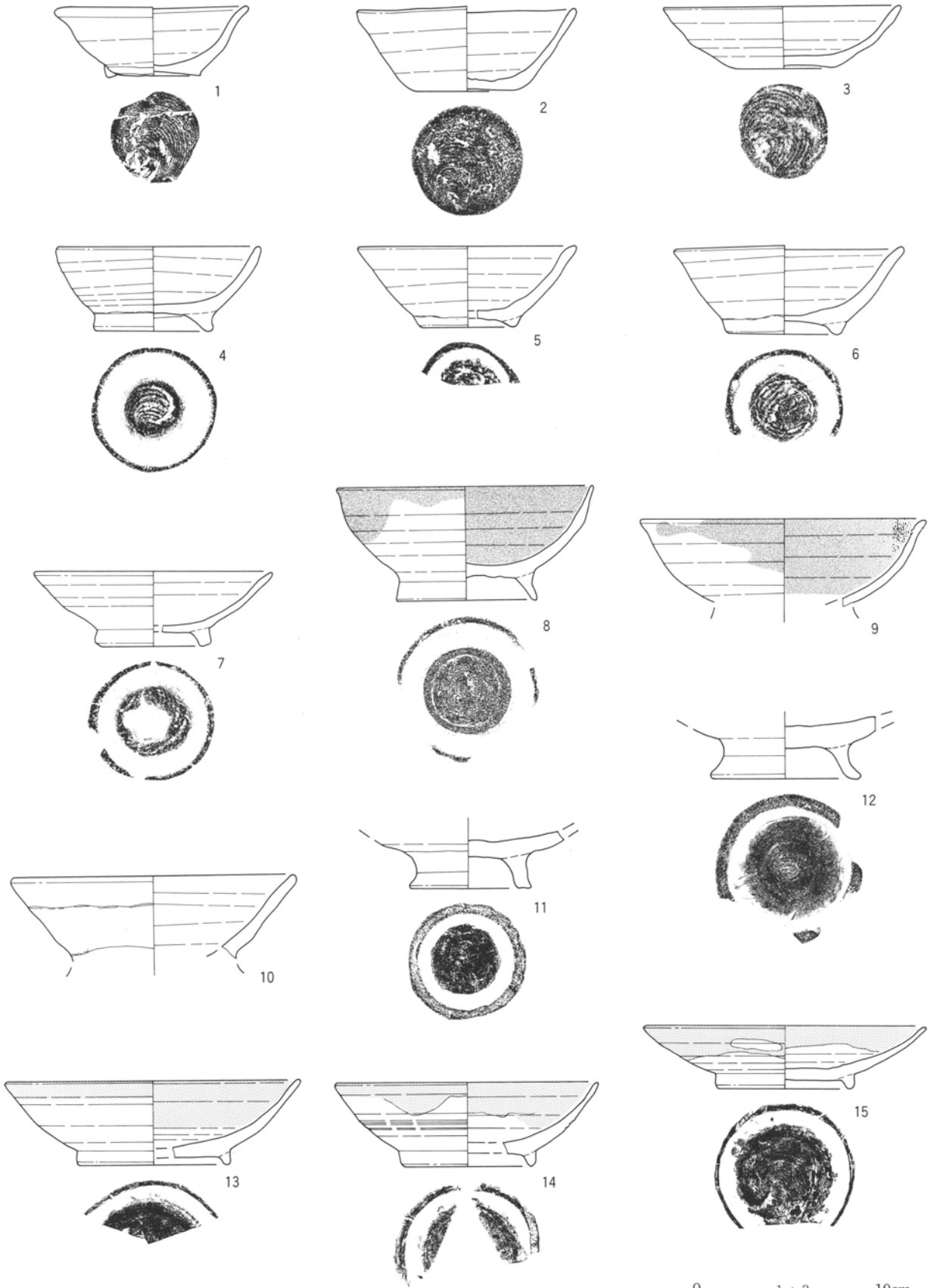


0 1 : 3 10cm

第47図 38号住居跡出土遺物

I 区38号住居跡

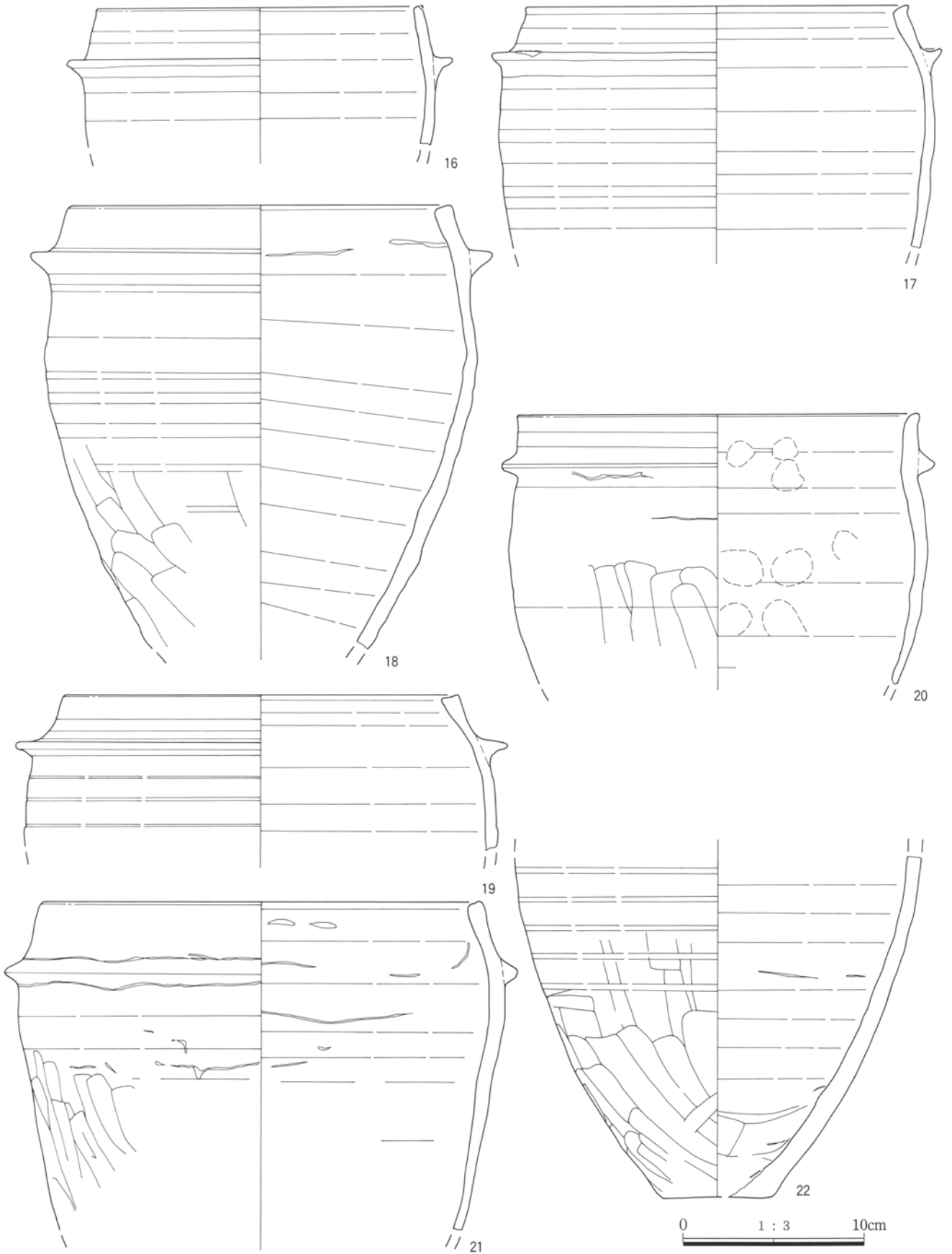
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
47-1 74	須恵器 坏	① (13.8) ②3.7 ③8.7		①砂・小石・白色鈳物 ②還元焰 ③灰白・黄灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後底部上端回転ヘラ削り。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部2/5
47-2 74	土師器 甕	① (26.2) ②9.0		①砂・白色鈳物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕・輪積痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ナデ。	住居床面	口縁部～胴部上端1/6



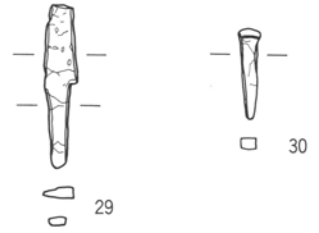
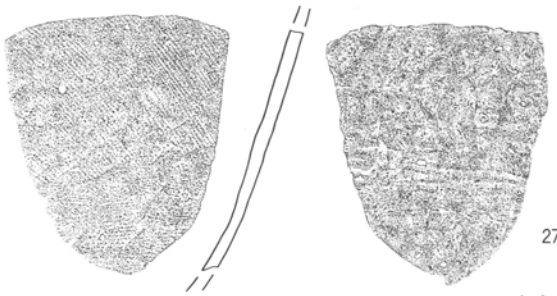
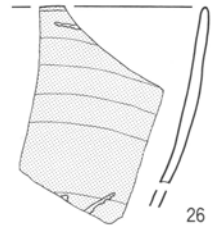
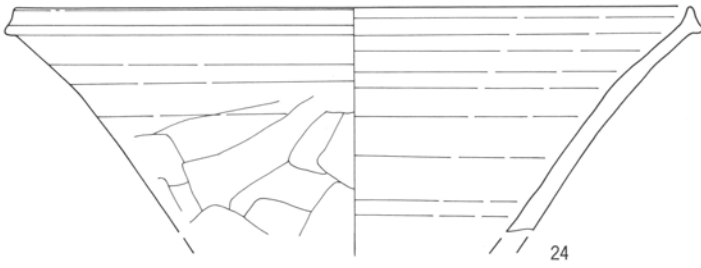
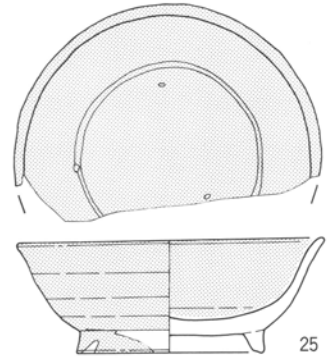
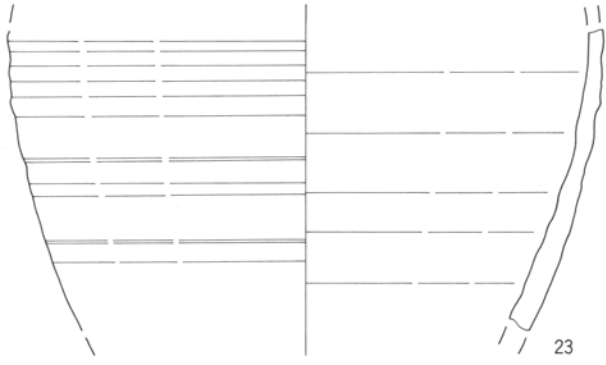
第48図 39号住居跡出土遺物(1)



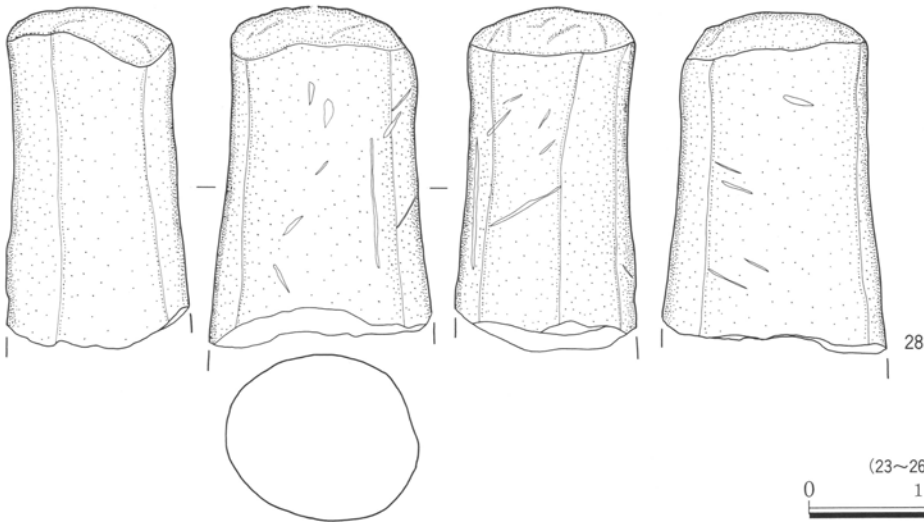
I区



第49图 39号住居跡出土遺物(2)



0 1 : 6 20cm



0 (23~26・28~30) 1 : 3 10cm

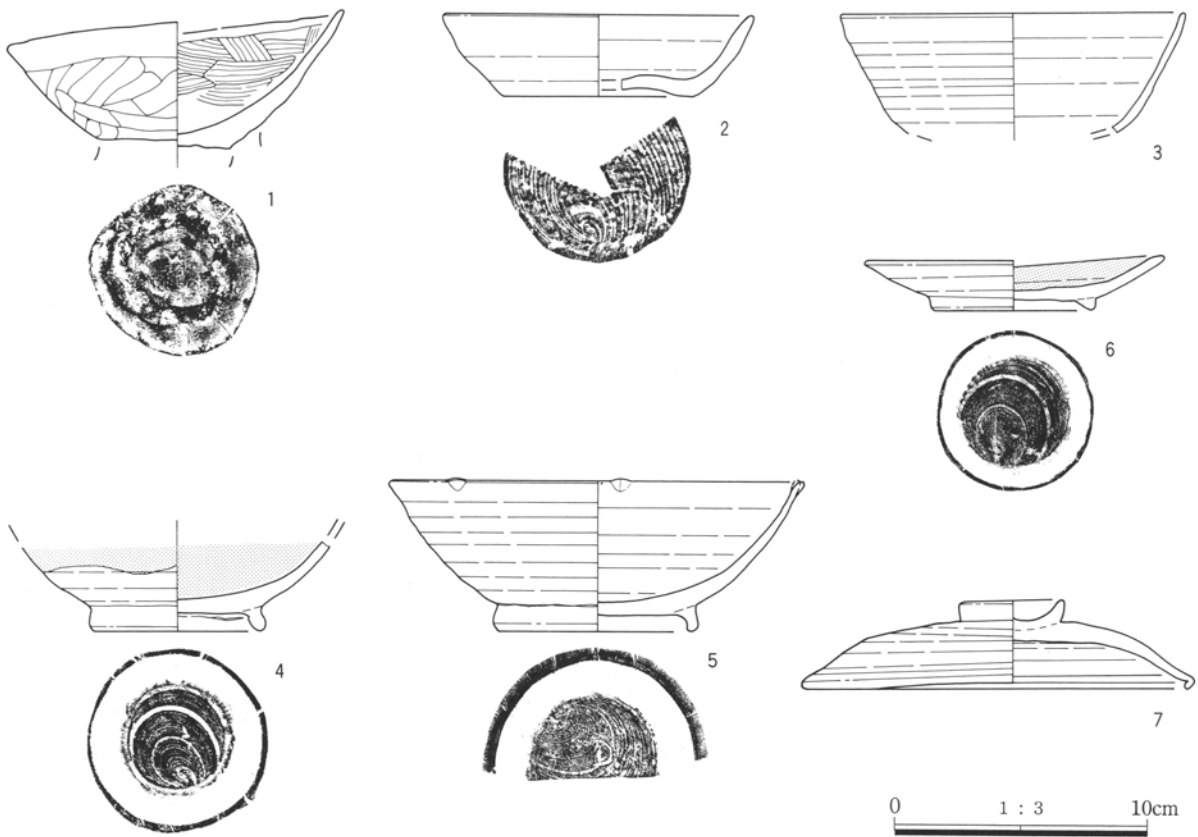
第50図 39号住居跡出土遺物(3)

## I 区

## I 区39号住居跡

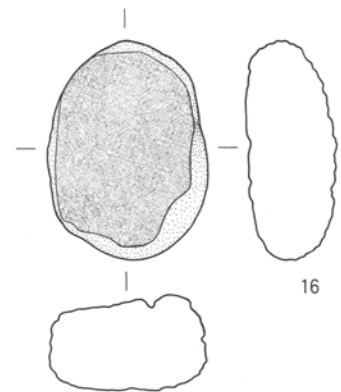
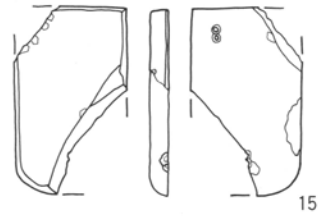
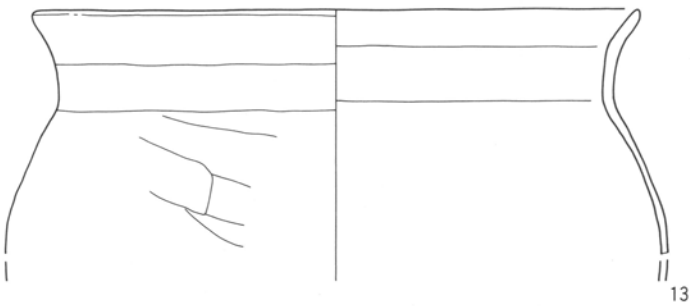
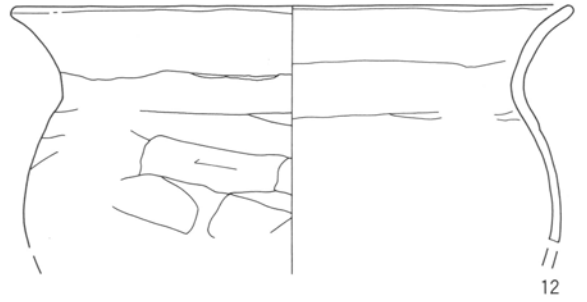
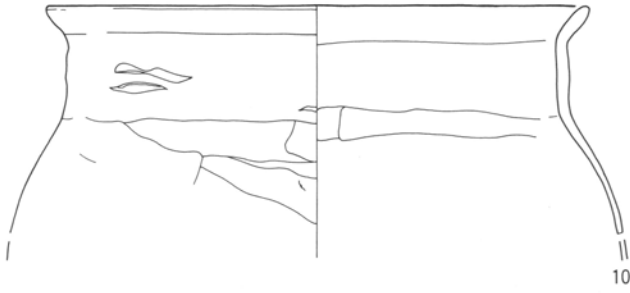
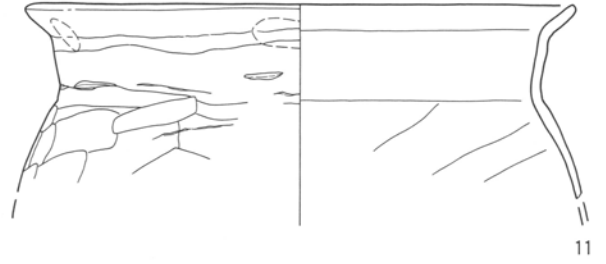
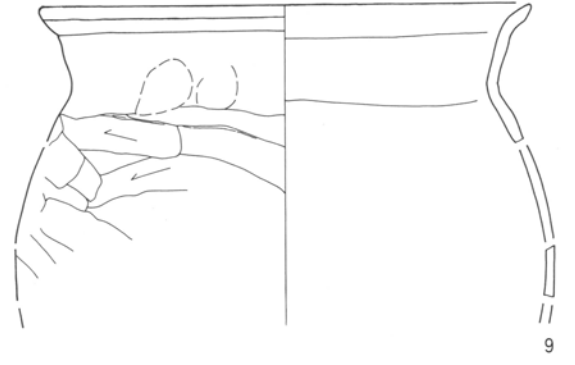
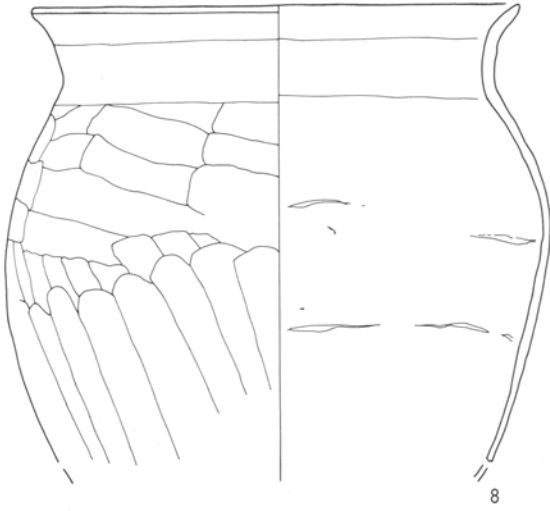
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
48-1 74	須恵器 坏	①10.2 ②3.7 ③5.0			①砂・白色鈳物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方 覆土	口縁部～底部 4/5
48-2 74	須恵器 坏	①11.6 ②4.5 ③5.5			①砂・小石・白色鈳物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁部～底部 4/5
48-3 74	須恵器 坏	① (12.4) ②3.2 ③ (5.0)			①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド 覆土	口縁部～底部 3/5
48-4 74	須恵器 埴	①10.7 ②4.4 ③6.2			①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁部～高台 部3/4
48-5 74	須恵器 埴	① (11.5) ②4.2 ③ (5.0)			①砂・小石・白色鈳物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 掘り方	口縁部～高台 部1/3
48-6 74	須恵器 埴	①12.0 ②4.6 ③6.2			①砂・小石・白色鈳物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後、高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁部～高台 部4/5
48-7 74	須恵器 埴	① (12.4) ②3.9 ③6.0			①砂・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後ナデ、内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方 覆土	口縁部～高台 部1/3
48-8 74	須恵器 埴	① (13.5) ②5.9 ③7.4			①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。内黒。	住居床面 カマド	口縁部～高台 部2/5
48-9 74	須恵器 埴	① (14.8) ②4.5			①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。内黒。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 1/3
48-10 74	須恵器 埴	① (15.0) ②4.4			①砂 ②酸化焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、一部輪積痕、底部高台貼付。内:口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部上端1/3
48-11 74	須恵器 皿?	②3.0 ③6.4			①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ、底部高台貼付後ナデ。内:胴部下端～底部回転ナデ。	住居床面	胴部下端～高 台部
48-12 74	須恵器 埴	②3.2 ③7.8			①砂・白色鈳物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ、底部高台貼付後ナデ。内:胴部下端～底部回転ナデ。	カマド	胴部下端～高 台部
48-13 74	灰陶陶器 埴	① (15.5) ②4.4 ③ (8.0)			①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。外面口縁部～胴部上端・内面口縁部～胴部施釉。	住居床面	口縁部～高台 部1/4
48-14 74	灰陶陶器 埴	① (13.8) ②4.4 ③ (7.0)			①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部上半施釉。	住居床面 掘り方 覆土	口縁部～高台 部2/5
48-15 74	灰陶陶器 皿	① (14.7) ②3.3 ③7.2			①砂・小石・白色鈳物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部上半施釉。	住居床面	口縁部～高台 部3/5
49-16 74	須恵器 羽釜	① (18.0) ②7.5			①砂・小石・白色鈳物 ②還元焰(一部半還元焰) ③灰色	ロクロ整形。鏝部貼付。内外面口縁部～胴部上端回転ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/8
49-17 75	須恵器 羽釜	① (21.0) ②13.3			①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③橙色	ロクロ整形。鏝部は貼付。内外面口縁部～胴部上半回転ナデ。	カマド	口縁部～胴部 上半1/5
49-18 75	須恵器 羽釜	① (20.9) ②24.5			①砂・小石・白色鈳物 ②半還元焰 ③にぶい褐・灰白色	ロクロ整形。外:鏝部貼付、口縁部～胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部～胴部回転ナデ、口縁部一部輪積痕。	カマド 覆土	口縁部～胴部 1/2
49-19 75	須恵器 羽釜	① (22.0) ②8.5			①砂・小石・白色鈳物 ②半還元焰 ③にぶい褐色	ロクロ整形。鏝部貼付。内外面口縁部～胴部上半回転ナデ。	カマド 覆土	口縁部～胴部 上半1/5
49-20 75	須恵器 羽釜	① (22.0) ②14.9			①砂・小石・白色鈳物 ②酸化焰 ③灰褐色	ロクロ整形。鏝部貼付。外:口縁部～胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部～胴部回転ナデ、一部指頭痕・輪積痕。	カマド	口縁部～胴部 1/8
49-21 75	須恵器 羽釜	① (24.0) ②18.0			①砂・小石・白色鈳物 ②半還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。鏝部貼付。外:口縁部～胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部～胴部回転ナデ。内外面一部輪積痕、油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 1/3
49-22 75	須恵器 羽釜	②18.3 ③ (6.0)			①砂・小石・白色鈳物 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。外:胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:胴部回転ナデ、一部輪積痕、胴部下端～底部ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面 カマド 覆土	胴部～底部 1/3

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況							
		①口径	②器高	③底径											
50-23 75	須恵器 羽釜	②12.2			①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。内外面胴部中央回転ナデ、油煙付着。	住居床面 カマド 覆土	胴部中央1/3							
50-24 75	須恵器 鉢	① (26.8) ②8.9			①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③褐色	ロクロ整形。外:口縁部回転ナデ、頸部ヘラナデ。内:口縁部～頸部回転ナデ。内外面油煙付着。	カマド	口縁部～頸部 破片							
50-25 75	緑釉陶器 碗	①12.1 ②4.5 ③7.3			①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰・オリーブ灰色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面全面施釉。	住居床面	口縁部～高台 部2/3							
50-26 75	緑釉陶器 皿	②8.5			①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ、全面施釉。	住居床面	口縁部～胴部 破片							
50-27 75	須恵器 大甕	②21.0			①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③暗灰色	外:胴部叩き目。内:胴部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	胴部片							
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)				特 徴	出土 状況	残存状況							
		①全長	②幅	③厚	④重量										
50-28 75	砥石	安山岩	①13.4	②7.3				先端に敲打痕。全面に摩耗痕。	完形						
31 75	磨石	安山岩	①8.8	②9.3				部分的に摩耗痕。	中央部 部分 写真のみ						
図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特 徴	図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特 徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)					長さ	幅	厚さ	重量(g)		
50-29 75	鉄製品 刀子	6.5	1.2	0.4	4	覆土 1/2残存	茎部残存	50-30 75	鉄製品 釘	3.1	0.9	0.5	1	覆土 ほぼ完形	有釘頭。断面は 四角形。



第51図 40号住居跡出土遺物 (1)

I区

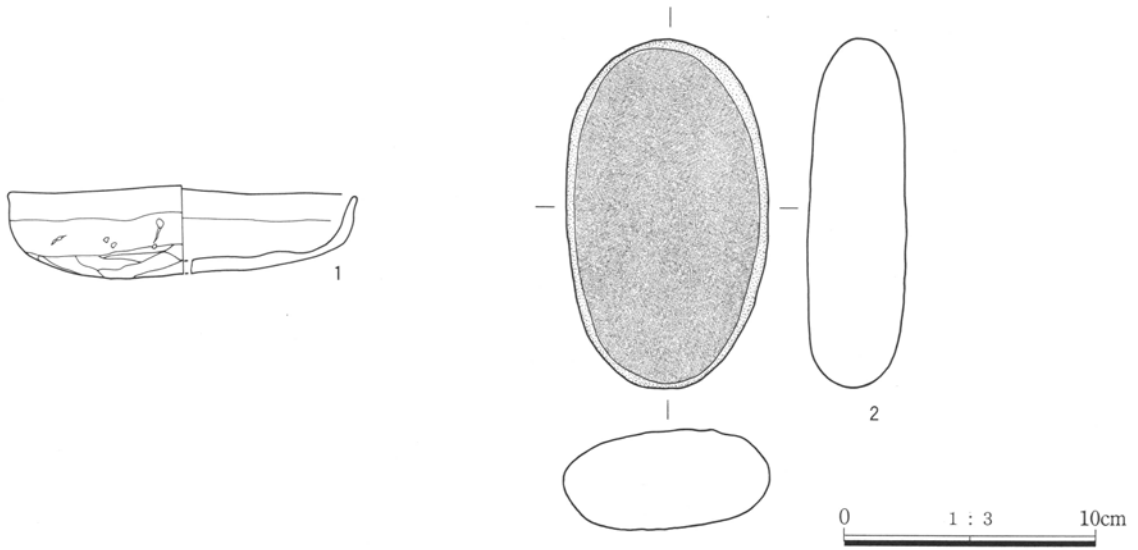


0 1 : 3 10cm

第52图 40号住居跡出土遺物(2)

I区40号住居跡

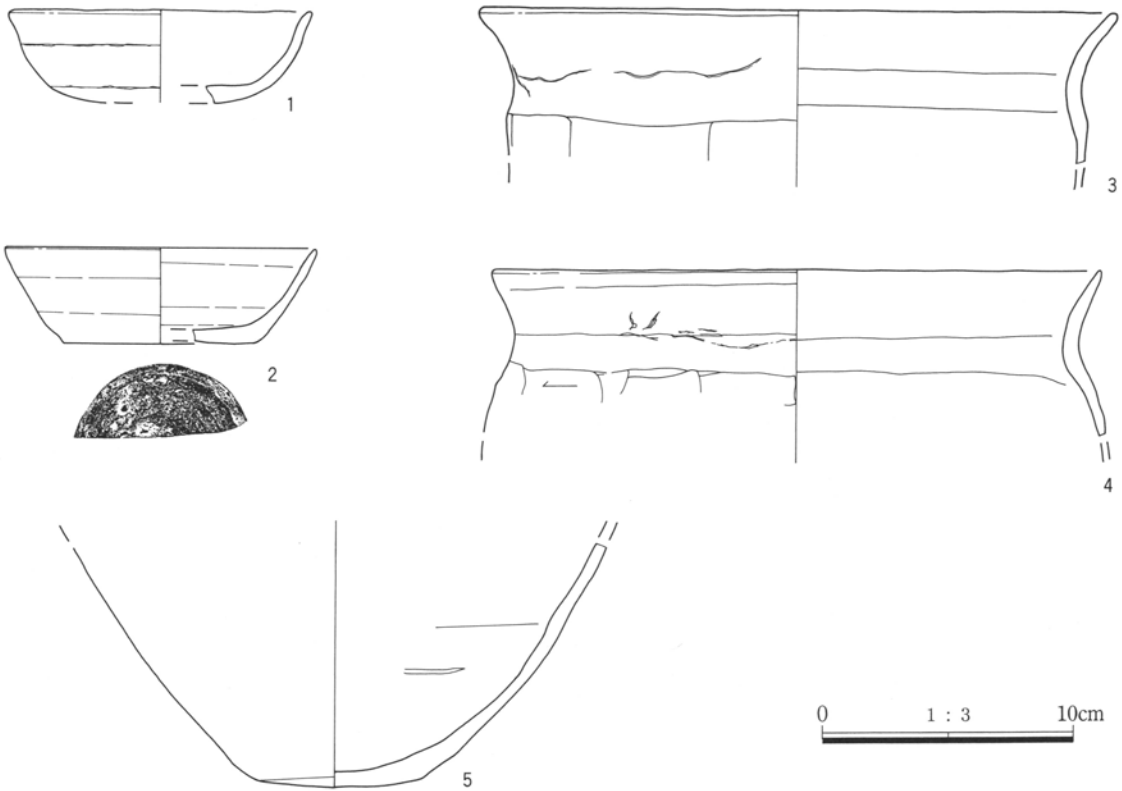
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
51-1 75	土師器 壺	①13.4 ②5.5		①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③灰褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕、胴部ヘラナデ、底部高台貼付後ナデ。内:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面	ほぼ完形 (高台部欠く)
51-2 75	須恵器 坏	① (12.4) ②3.3 ③7.6		①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～底部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド 覆土	口縁部～底部 1/2
51-3 75	須恵器 壺	① (13.6) ②4.7		①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。内外面:口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 1/4
51-4 75	灰釉陶器 壺	②3.5 ③7.0		①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。外面胴部上半、内面胴部～底部施釉。	住居床面	胴部～高台部 2/3
51-5 75	灰釉陶器 壺	① (16.4) ②5.9 ③8.2		①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台部 1/3
51-6 76	灰釉陶器 皿	①19.8 ②2.1 ③6.5		①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内面口縁部～胴部施釉。	住居床面	口縁部～高台部 5/6
51-7 76	須恵器 蓋	①4.2 (摘み部) ②3.5 ③15.5		①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。摘み部貼付。外:天井部上半回転ヘラ削り、天井部下半～口縁部回転ナデ。内:天井部～口縁部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形
52-8 76	土師器 甕	①19.4 ②18.0		①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上半横ヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部ナデ、一部輪積痕。	カマド 覆土	口縁部～胴部 3/5
52-9 76	土師器 甕	① (19.5) ②11.6		①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り。内:口縁部横ナデ、一部輪積痕、胴部ヘラナデ。内外面油煙付着。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上半1/3
52-10 76	土師器 甕	① (20.4) ②8.5		①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面 貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上端2/5
52-11 76	土師器 甕	① (21.7) ②7.7		①砂・白色鈹物・雲母 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	カマド 貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上端1/3
52-12 76	土師器 甕	①22.2 ②9.5		①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ナデ。内外面油煙付着。	カマド 覆土	口縁部～胴部 上端3/5
52-13 76	土師器 甕	① (24.0) ②9.6		①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ナデ。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～胴部 上端破片
52-14 76	須恵器 甕	①21.7 ②7.2		①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。頸部貼付。内外面口縁部～肩部回転ナデ。	貯蔵穴 掘り方	口縁部～肩部 4/5
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特徴	出土 状況	残存状況
52-15 76	石製品 帯金具	ガラス質安山岩	①7.5 ②4.4 ③0.8 ④40		蛇尾と思われる。	北壁寄り	1/2
52-16 76	磨石	安山岩	①8.7 ②6.3 ③3.6 ④150		両面に磨面。	東壁寄り	完形



第53図 41号住居跡出土遺物

I 区41号住居跡

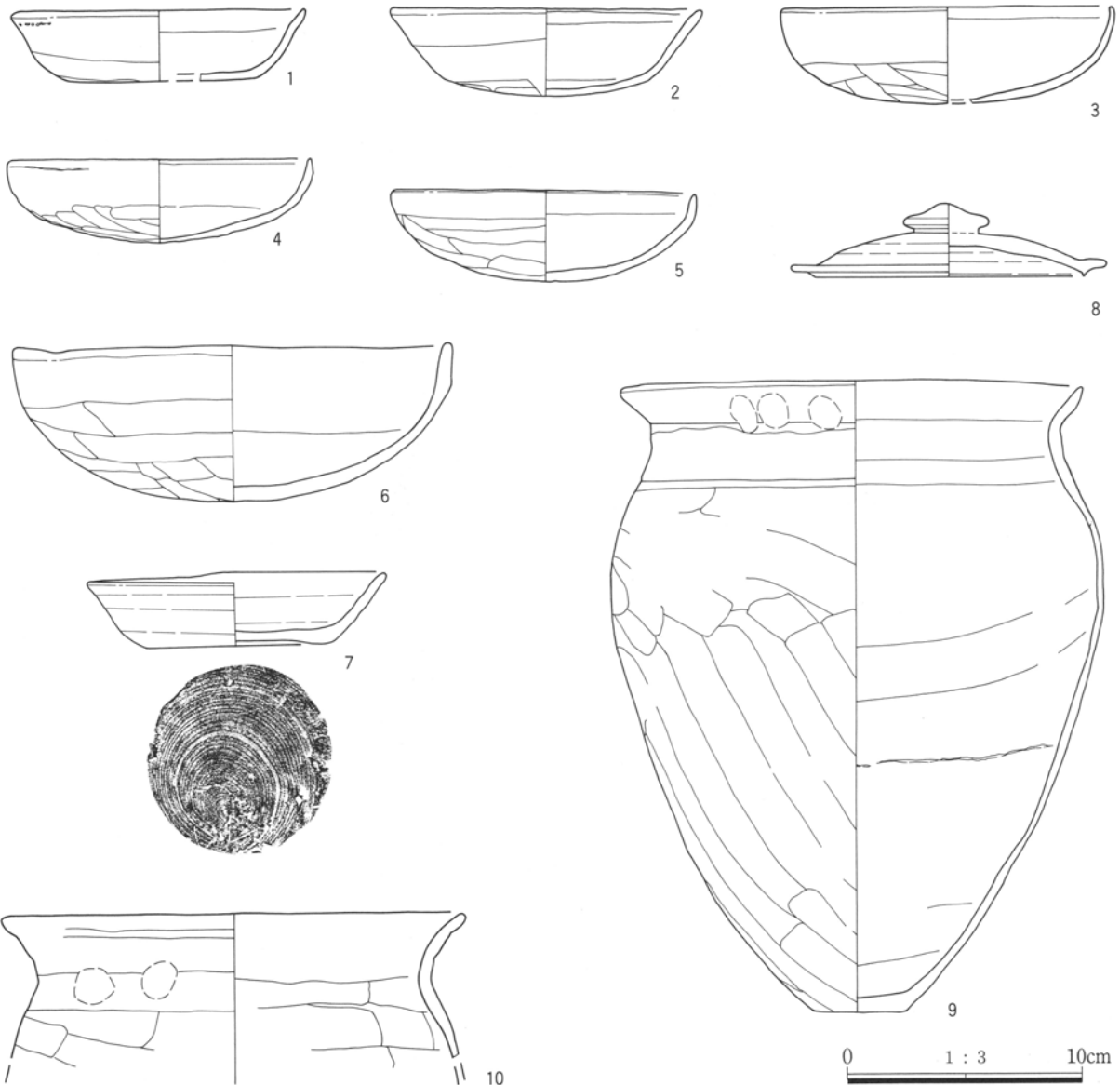
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
53-1 76	土師器 坏	①13.8 ②3.5	①砂・白色鉱物 ②酸化焙 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面 掘り方	口縁部～底部 1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
53-2 76	磨石	安山岩	①13.8 ②8.0 ③3.8 ④620	両面に磨面。	覆土	完形



第54図 42号住居跡出土遺物

I区42号住居跡

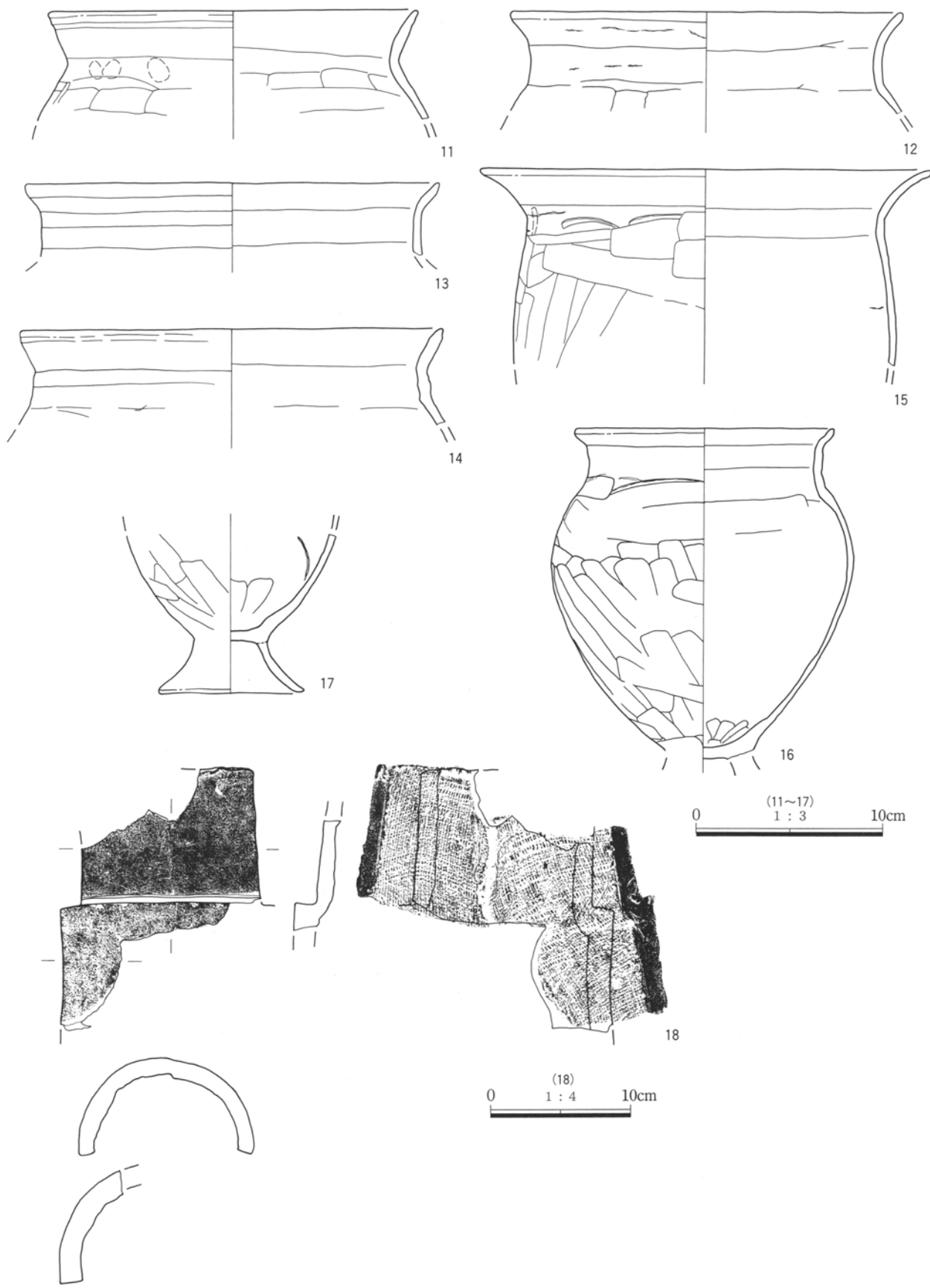
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
54-1 76	土師器 坏	① (12.0) ②3.1			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/4
54-2 76	須恵器 坏	① (12.4) ②3.8			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底 部回転ヘラナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。 内外面燻し。	住居床面	口縁部～底部 1/2
54-3 76	土師器 甕	① (25.3) ②6.0			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕、胴部上端横へ ラ削り。内:口縁部横ナデ。内外面油煙附着。	住居床面 カマド	口縁部～胴部 上端1/3
54-4 76	土師器 甕	① (24.2) ②6.4			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕・指頭痕、胴部 上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上 端ヘラナデ。内外面油煙附着。	住居床面 カマド	口縁部～胴部 上端1/3
54-5 76	土師器 甕	②9.7 ③7.0			①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:胴部下半縦ヘラ削り、底部ヘラ削り。内: 胴部下～底部ヘラナデ、一部輪積痕。内外 面油煙附着。	住居床面 カマド 掘り方	胴部下～底 部1/3



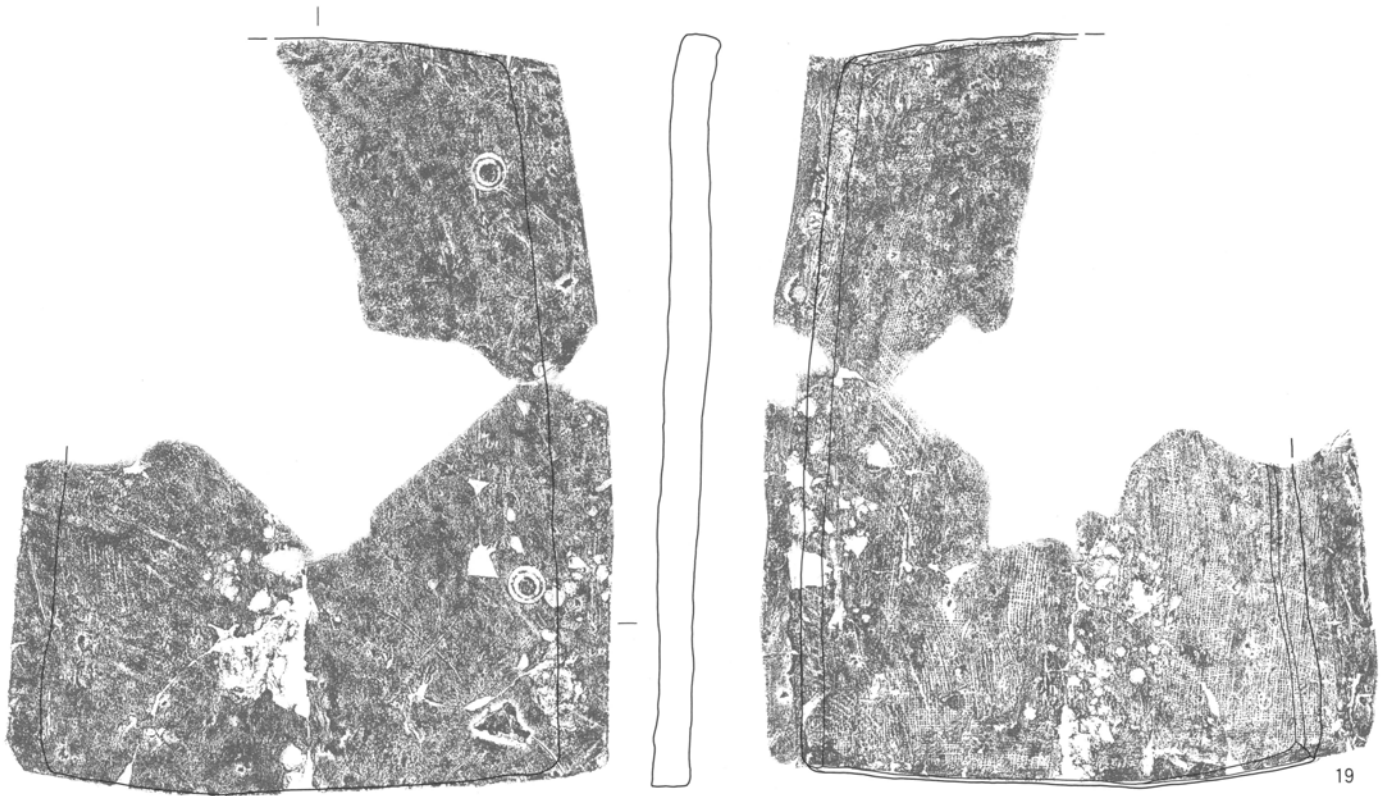
第55図 44号住居跡出土遺物(1)



I区

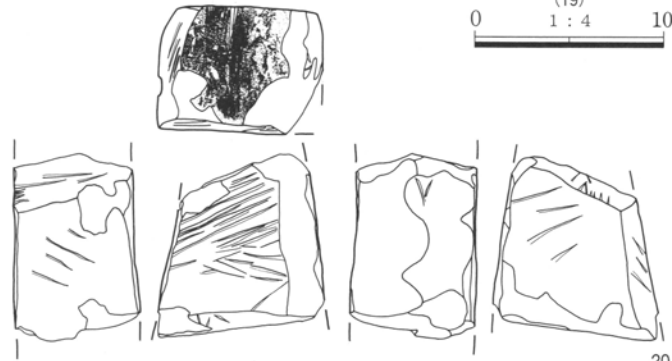
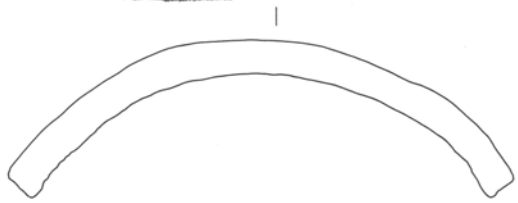


第56図 44号住居跡出土遺物(2)

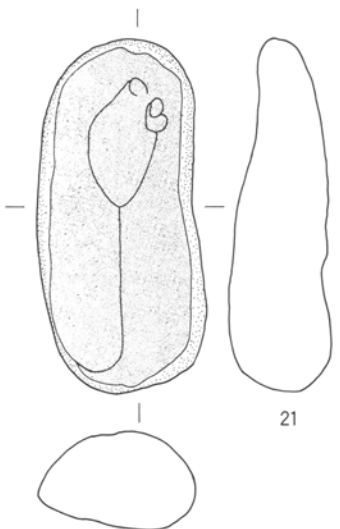


19

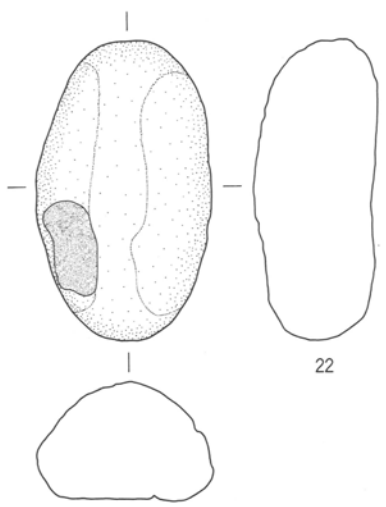
(19)  
1 : 4  
0 10cm



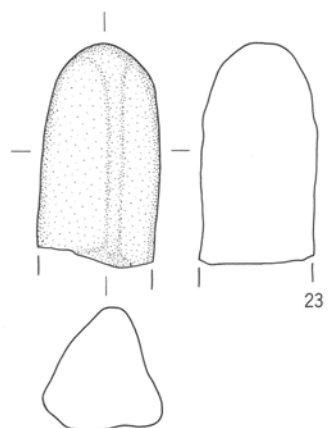
20



21



22



23

(20~23)  
1 : 3  
0 10cm

第57図 44号住居跡出土遺物(3)

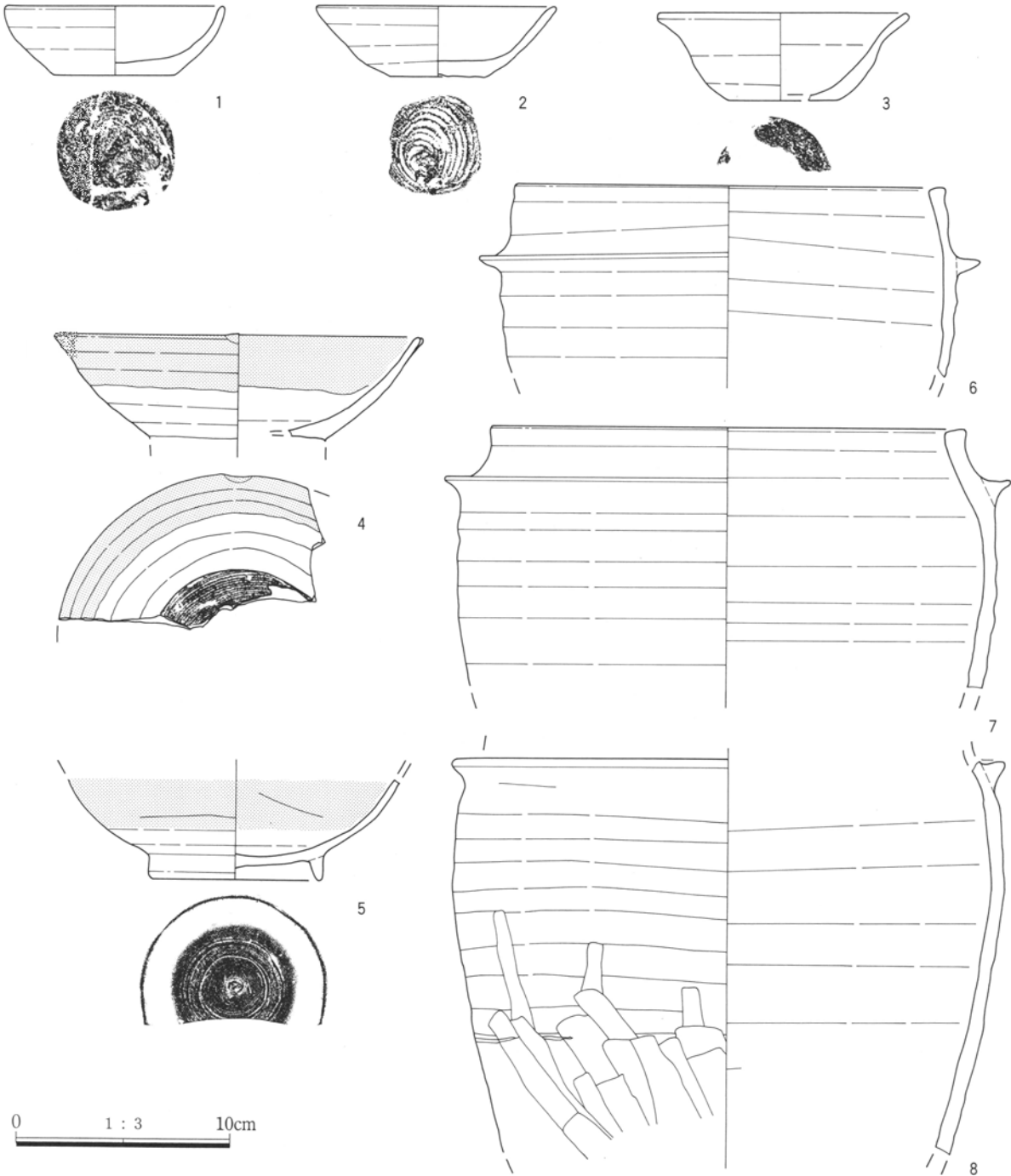
## I 区

## I 区44号住居跡

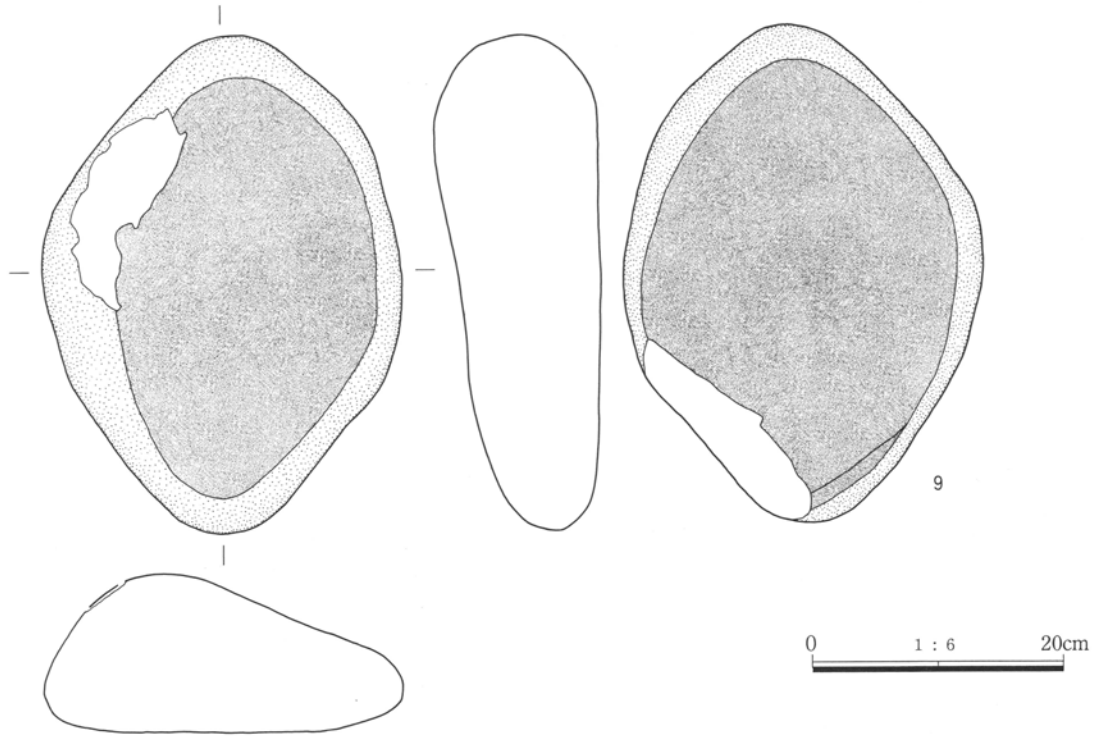
図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
55-1 77	土師器 坏	① (12.6) ②3.0 ③ (8.2)	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	住居床面	口縁部～底部 1/3
55-2 77	土師器 坏	① (13.4) ②3.7	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	覆土	口縁部～底部 1/4
55-3 77	土師器 坏	① (13.8) ②4.0	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面 掘り方	口縁部～底部 2/5
55-4 77	土師器 坏	① (12.7) ②3.6	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	掘り方	口縁部～底部 1/2
55-5 77	土師器 坏	①12.8 ②4.9	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	口縁部～底部 4/5
55-6 77	土師器 鉢	①18.6 ②6.7	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ、一部指頭痕。	住居床面	口縁部～底部 3/4
55-7 77	須恵器 坏	①12.7 ②3.1 ③8.0	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転 ナデ。	カマド	完形
55-8 77	須恵器 蓋	①3.6 摘み部 ②3.1 ③13.5	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:擬宝珠摘みは貼付、 天井部～口縁部回転ナデ。内:天井部～底部 回転ナデ。	掘り方	完形
55-9 77	土師器 甕	①19.6 ②26.8 ③3.8	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上半横 ヘラ削り、胴部下半たてヘラ削り。内:口縁 部横ナデ、胴部ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面 カマド 覆土	3/4
55-10 77	土師器 甕	① (19.8) ②6.2	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横 ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラ ナデ。	カマド 掘り方	口縁部～胴部 上端破片
56-11 77	土師器 甕	① (19.8) ②5.7	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横 ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラ ナデ。	住居床面 掘り方	口縁部～胴部 上端2/5
56-12 77	土師器 甕	① (20.9) ②5.4	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕・指頭痕、胴 部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部 上端ヘラナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端破片
56-13 77	土師器 甕	① (22.1) ②3.9	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕。内:横ナデ。	住居床面 覆土	口縁片
56-14 77	土師器 甕	① (22.6) ②5.1	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横 ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラ ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上端1/6
56-15 77	土師器 甕	① (24.0) ②10.4	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③明赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横 ヘラ削り、胴部上半斜めヘラ削り。内:口縁 部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上半1/3
56-16 77	土師器 台付甕	①13.8 ②17.5	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上半横 ヘラ削り、胴部下半縦ヘラ削り、脚部貼付。 内:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラナデ。内 外面油煙付着。	住居床面	口縁部～脚部 上端5/6
56-17 77	土師器 台付甕	②8.4 ③ (7.8)	①砂・小石・白色鈹物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:胴部下半は縦ヘラ削り、脚部貼付後横ナ デ。内面:胴部下半ナデ一部指頭痕、脚部横 ナデ。内外面油煙付着。	住居床面 床下土坑	胴部下半～脚 部1/4
56-18 77	丸瓦	長さ18.5 幅 (16.0) 厚さ1.5	①白色鈹物多い ②還元焰 ③灰色	凹面布目痕、粘土板合わせ目。凸面丁寧な横 ナデ。	住居床面	玉縁部
57-19 77	丸瓦	長さ39.4 幅 27.4 厚さ2.3	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③黄灰色	凹面布目痕、粗い縦ナデ、四周にごく幅の狭 い面取り。凹面全面ナデ。◎の押印2ヶ所。	住居床面 カマド	2/3

I区44号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
57-20 78	砥石	凝灰岩	①6.7 ③5.0	②6.5 ④310		5面を使用。	掘り方	ほぼ完形?	
57-21 78	こも縄石	凝灰岩	①13.9 ③3.8	②6.4 ④500		全面に摩耗痕。	南壁下	完形	
57-22 78	こも縄石	デイサイト	①11.8 ③4.6	②6.9 ④250		片面に摩耗痕。	カマドに 接近	完形	
57-23 78	こも縄石	安山岩	①8.7 ③4.7	②4.6 ④260			中央部	1/2	



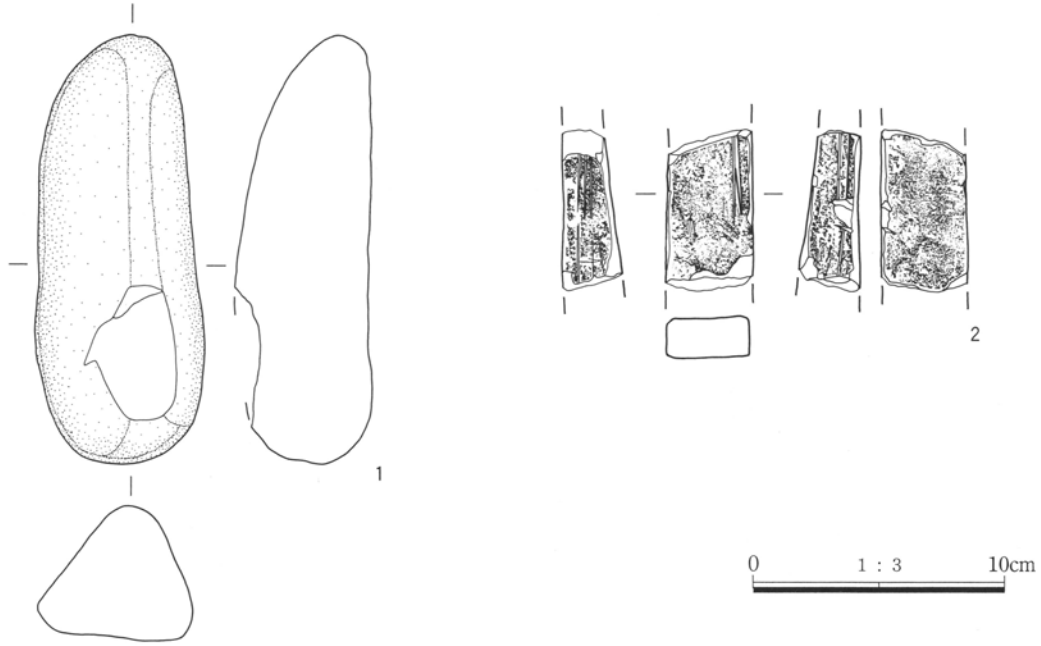
第58図 45号住居跡出土遺物(1)



第59図 45号住居跡出土遺物(2)

I 区45号住居跡

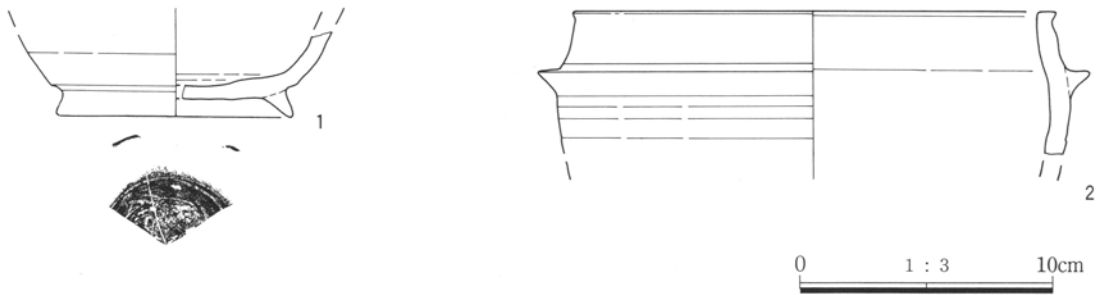
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
58-1 78	須恵器 坏	① (10.0) ②3.3 ③5.8			①砂 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後ヘラナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 2/3
58-2 78	須恵器 坏	① (11.2) ②3.3 ③4.4			①砂・白色鉾物 ②半還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	掘り方	口縁部～底部 2/5
58-3 78	須恵器 坏	①11.4 ②4.1 ③ (5.0)			①砂・小石・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 カマド	口縁部～底部 1/2
58-4 78	灰釉陶器 輪花埴	① (17.0) ②4.8 ③ (8.2)			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部上半施釉。輪花は4ヶ所と想定される。	カマド	口縁～高台部 上端1/4
58-5 78	灰釉陶器 埴	②4.8 ③7.8			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部は高台貼付後回転ナデ。内:胴部～底部回転ナデ。胴部上半施釉。	住居床面	胴部～高台部 1/3
58-6 78	須恵器 羽釜	① (20.0) ②8.8			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③暗灰色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部上端回転ナデ。鏝部貼付け。内外面油煙付着。	カマド 掘り方	口縁部～胴部 上半1/4
58-7 78	須恵器 羽釜	① (22.0) ②12.1			①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③褐色	ロクロ整形。内外口縁部～胴部上端回転ナデ。鏝部貼付け。内外面油煙付着。	住居床面 掘り方	口縁部～胴部 上半1/8
58-8 78	須恵器 羽釜	②18.4			①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。鏝部は貼付。外:胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:胴部回転ナデ。	住居床面 掘り方	鏝部～胴部 1/4
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
59-9 78	台石	閃緑岩			①全長 ②幅 ③厚 ④重量		カマド	完形
					①38.8 ②28.2 ③12.5 ④18,500			



第60図 46号住居跡出土遺物

I区46号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
60-1 78	こも縄石	安山岩	①16.9	②6.7	③5.2	④760	ほぼ全面に摩耗痕。	南西コーナー	ほぼ完形
60-2 78	砥石	凝灰岩	①6.4	②3.3	③1.6~2.4	④85	4面を使用。	東壁寄り	2/3

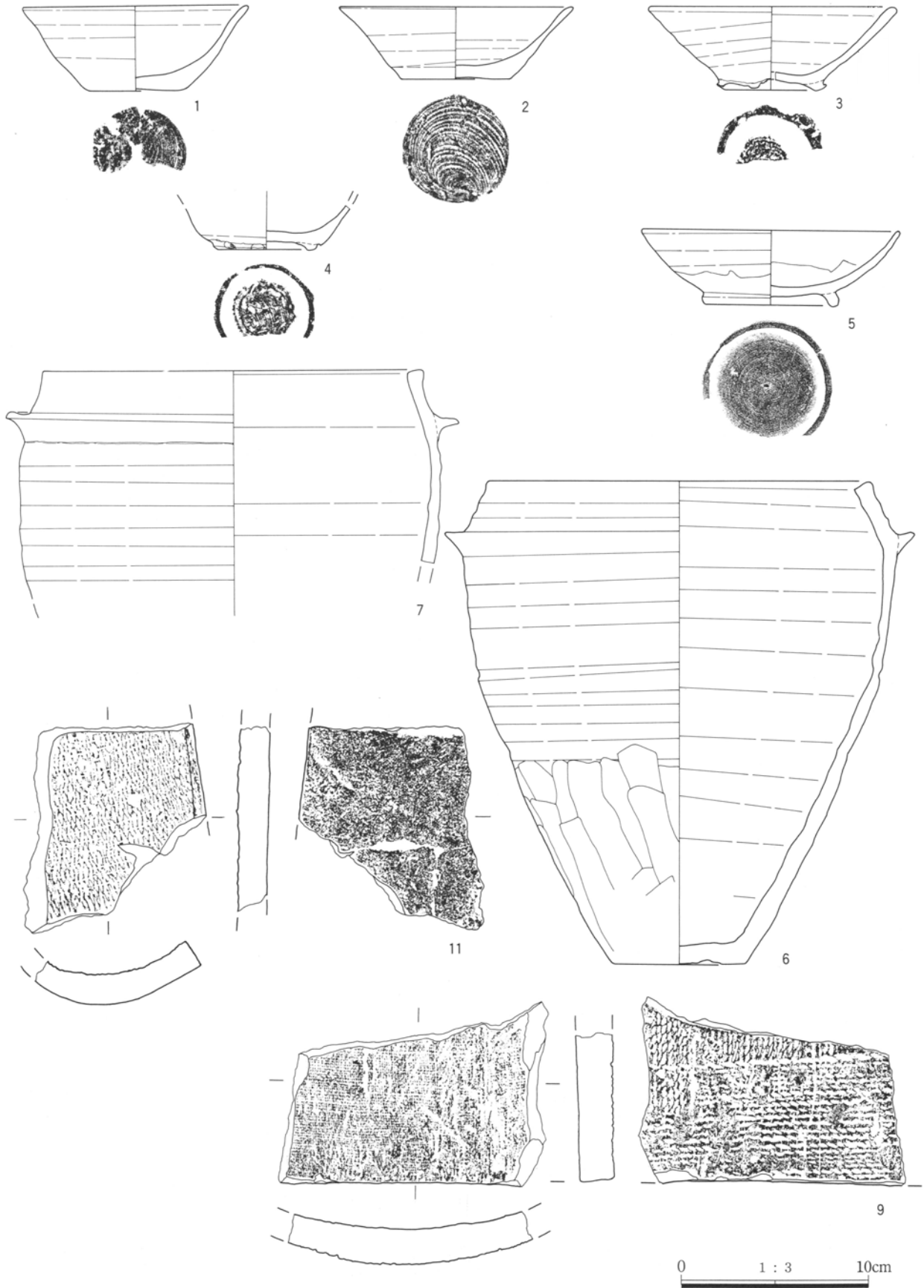


第61図 47号住居跡出土遺物

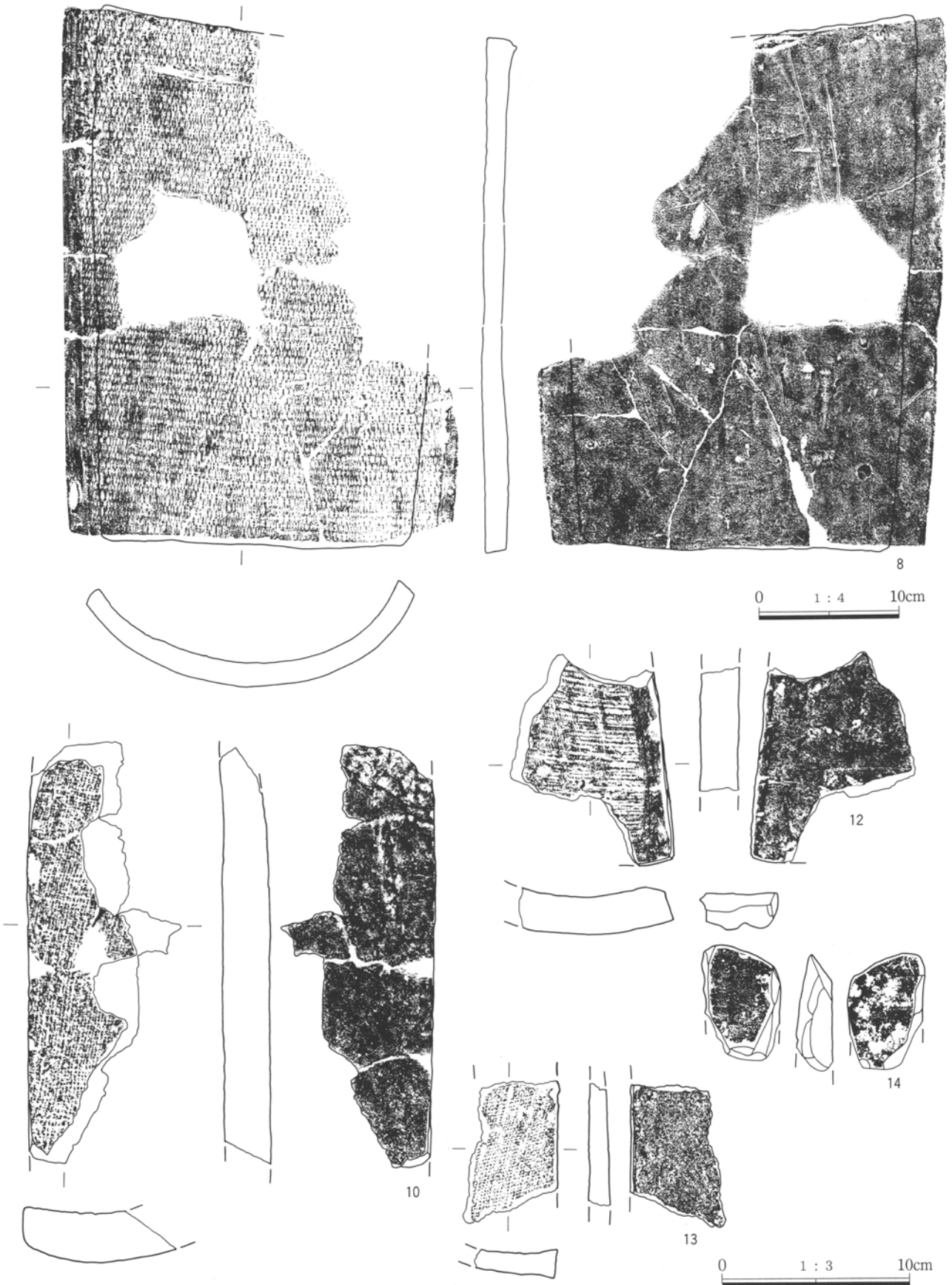
I区47号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
61-1 78	須恵器 埵	②3.3 ③ (9.4)		①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:胴部~底部回転ナデ。	住居床面	胴部~高台部 1/4
61-2 78	須恵器 羽釜	① (19.1) ②5.6		①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。銚部は貼付・内外面口縁部~胴部上端回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部~胴部 上端破片

I区



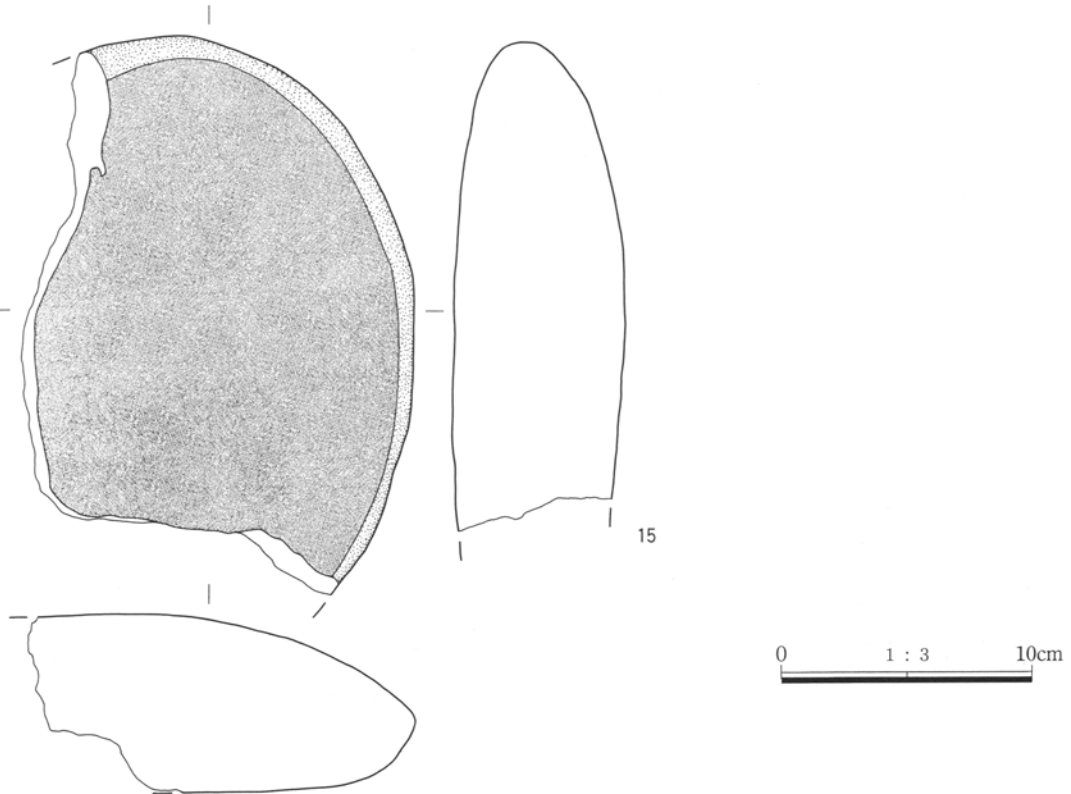
第62图 48号住居跡出土遺物(1)



第63图 48号住居跡出土遺物(2)



I 区



第64図 48号住居跡出土遺物(3)

I 区48号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
62-1 78	須恵器 坏	① (12.1) ②4.5 ③5.0	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面一部油煙付着。	住居床面 覆土	口縁部～底部 1/3		
62-2 78	須恵器 坏	① (12.5) ②4.3 ③5.8	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 3/5		
62-3 78	須恵器 埴	① (13.2) ②4.4 ③ (5.7)	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～高台 部2/5		
62-4 78	須恵器 埴	②2.4 ③5.4	①砂 ②酸化焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下端回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下端～底部回転ナデ。内外面油煙付着。	住居床面	胴部下端～高 台部2/3		
62-5 78	灰釉陶器 埴	① (13.8) ②4.0 ③7.3	①細砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部施釉、油煙付着。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部3/5		
62-6 78	須恵器 羽釜	① (20.6) ②25.1 ③ (7.0)	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰白・橙色	ロクロ整形。鏝部貼付。外:口縁部～胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部～胴部回転ナデ、胴部下端～底部ナデ。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部～底部 1/2		
62-7 78	須恵器 羽釜	① (20.3) ②12.0	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。鏝部貼付。内外面口縁部～胴部上半回転ナデ、油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 上半2/3		
63-8 79	平瓦	縦37.9 横23.6 厚さ1.7	①砂・小石 ②半還元焰 ③褐灰 灰・にぶい黄褐色	凹面ムシロ状圧痕。凸面全面ナデ。側部・端部とも面取りなし。広端がやや斜めに切られる。	住居床面	一部欠		
62-9 79	平瓦	縦 (9.9) 横 (14.1) 厚さ1.9	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	凹面糸切り痕、布目混。凸面縦縄叩き、端部横縄叩き。	住居床面	破片		
63-10 79	平瓦	縦 (22.2) 横 (8.2) 厚さ2.6	①砂・小石 ②酸化焰 ③にぶい黄褐色	凹面布目痕。凸面ナデ、側部幅広い面取り。	住居床面	破片		

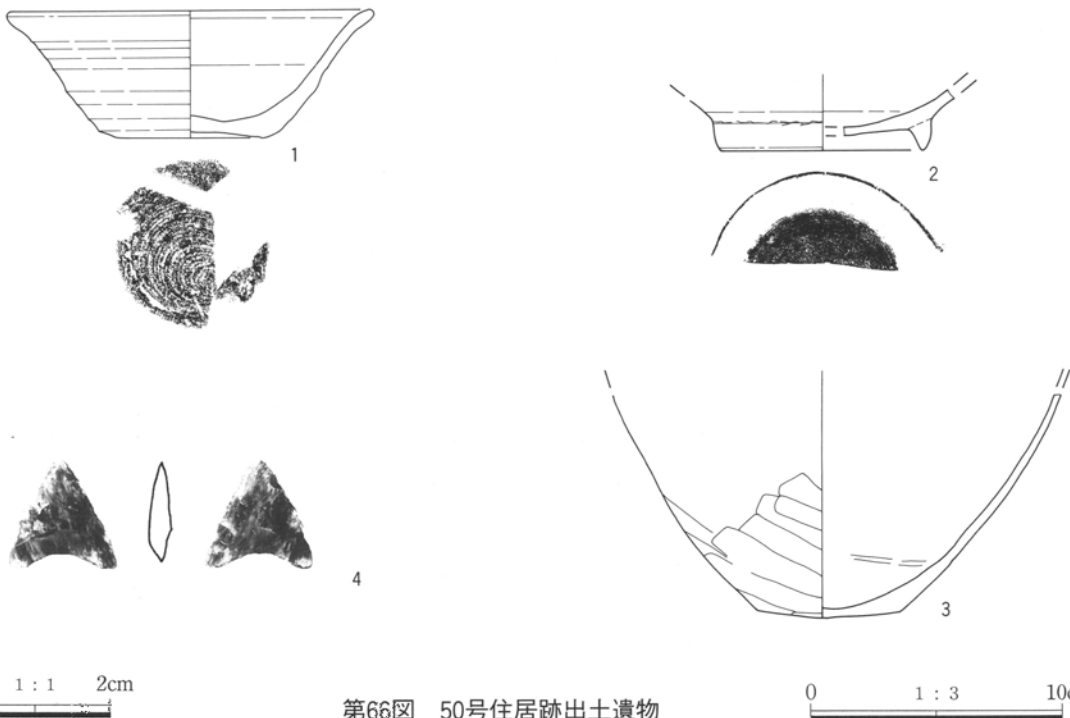
62-11 79	丸瓦	縦 (10.9) 横 (9.7) 厚さ1.6	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい黄橙・灰色	凹面ムシロ状圧痕。凸面縦ナデ。	住居床面	破片
63-12 79	平瓦	縦 (11.2) 横 (8.7) 厚さ2.0	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰白・にぶい橙色	凹面糸切り痕、布目痕、側部・端部面取り。 凸面ナデ。	住居床面 掘り方 覆土	破片
63-13 79	平瓦	縦 (7.7) 横 (5.1) 厚さ1.1	①砂・小石 ②酸化焰 ③褐色	凹面布目痕。凸面ナデ。	住居床面	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
63-14 79	砥石	凝灰岩	①5.9 ②4.0 ③1.9 ④65	両面を使用。	西壁寄り	部分
64-15 79	台石	安山岩	① (22.0) ② (15.4) ③6.9 ④3,100	両面に摩耗痕。	カマド	2/3



第65図 49号住居跡出土遺物

I区49号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
65-1 79	須恵器 坏	① (13.8) ②4.5 ③ (6.2)	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部上端ヘラナデ。内:口縁部~底部上端回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部~底部 上端1/4		
65-2 79	灰釉陶器 長頸壺?	②6.0	①砂 ②還元焰 ③オリーブ灰色	ロクロ整形。頸部は貼付。内外面頸部~肩部は回転ナデ、施釉。	住居床面	頸部~肩部 1/6		

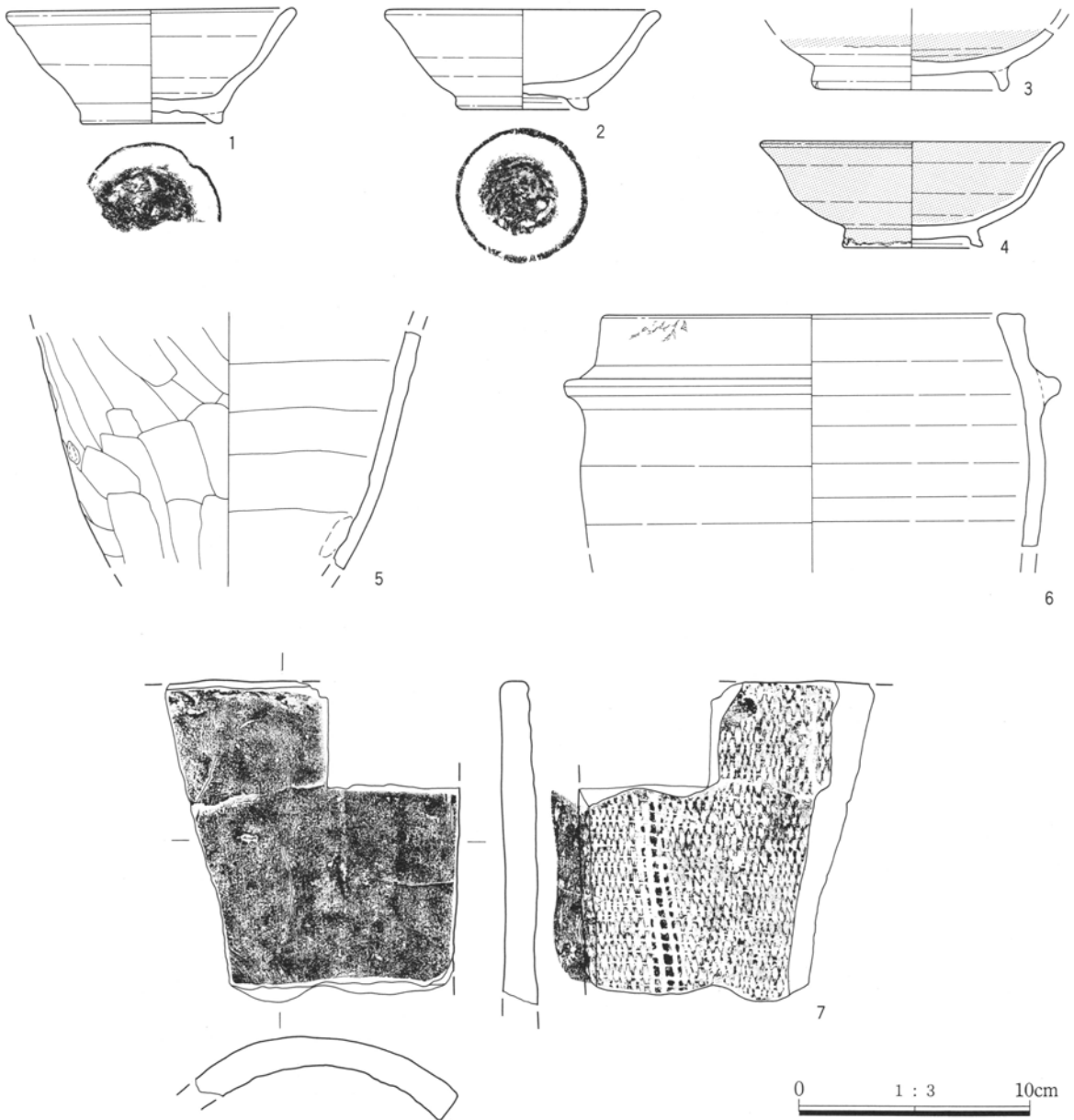


第66図 50号住居跡出土遺物

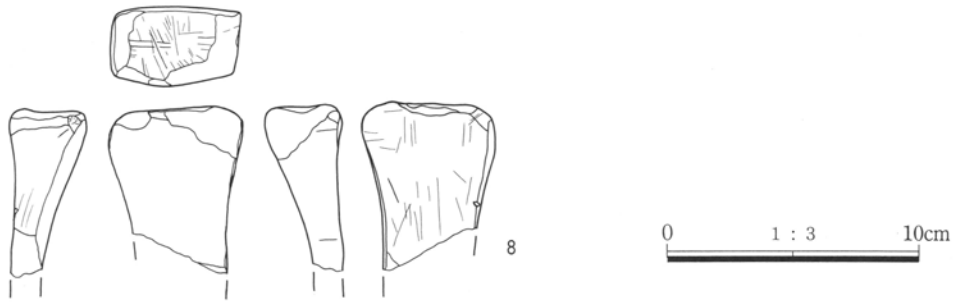
I 区

I 区50号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
66-1 80	須恵器 坏	① (14.6) ②6.0 ③5.0	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。内面燻し。	住居床面 覆土	口縁部～底部 2/5
66-2 80	灰釉陶器 碗	②2.4 ③ (8.2)	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:胴部下端～底部回転ナデ。	掘り方	胴部下端～高 台部1/3
66-3 80	土師器 甕	②8.7 ③5.5	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③褐色	外:胴部下半斜めヘラ削り、底部ヘラ削り。内:胴部下半～底部ヘラナデ。内外面油煙付着。	住居床面 掘り方 覆土	胴部下半～底 部2/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
66-4	石鏃	黒曜石	①1.5 ②1.5 ③0.3 ④0.41		掘り方	完形



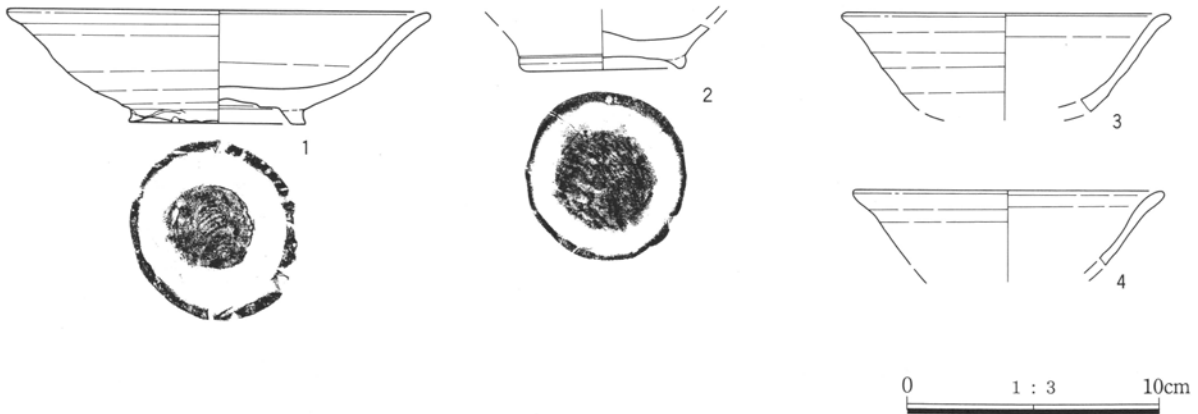
第67図 51号住居跡出土遺物 (1)



第68図 51号住居跡出土遺物(2)

I区51号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高					③底径
67-1 80	須恵器 埴	① (12.6)	②4.9 ③6.2	①砂・小石・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	掘り方 覆土	口縁部~高台 部1/4	
67-2 80	須恵器 埴	① (11.8)	②5.7 ③4.3	①砂・小石・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	口縁部~高台 部1/4	
67-3 80	灰釉陶器 埴	②2.5 ③8.5		①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ、底部高台貼付後回転ナデ。内:胴部下端~底部回転ナデ。外:胴部上半、内:胴部~底部施釉。	住居床面	胴部下半~高 台部	
67-4 80	緑釉陶器 埴	① (13.2)	②4.6 ③6.1	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③緑灰・灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部上半回転ナデ、胴部下半回転ヘラ削り。高台部はヘラナデ整形。内:口縁部~底部回転ナデ。外:口縁部~高台部外面・内:口縁部~底部施釉。稜埴、京都産。	ビット1	口縁部~高台 部2/5	
67-5 80	須恵器 甎	②10.2 ③ (16.4)		①砂・小石・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。外:胴部下半ヘラ削り。内:胴部下半回転ナデ、一部指頭痕。	住居床面	胴部下半1/2	
67-6 80	須恵器 羽釜	① (18.2) ②10.0		①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③にぶい黄橙・灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部上半回転ナデ、鏝部は貼付。内:口縁部~胴部上半回転ナデ。内外面油煙付着。	掘り方 覆土	口縁部~胴部 上半1/8	
67-7 80	丸瓦	長さ (13.8) 幅 (11.9) 厚さ1.4		①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③明褐灰・灰色	凹面ムシロ状圧痕。凸面縦ナデ。	住居床面 掘り方	破片	
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況	
		①全長	②幅	③厚	④重量			
68-8 80	砥石	凝灰岩		①6.7	②5.3 ③3.1	④120	4面を使用。 南壁寄り	1/2

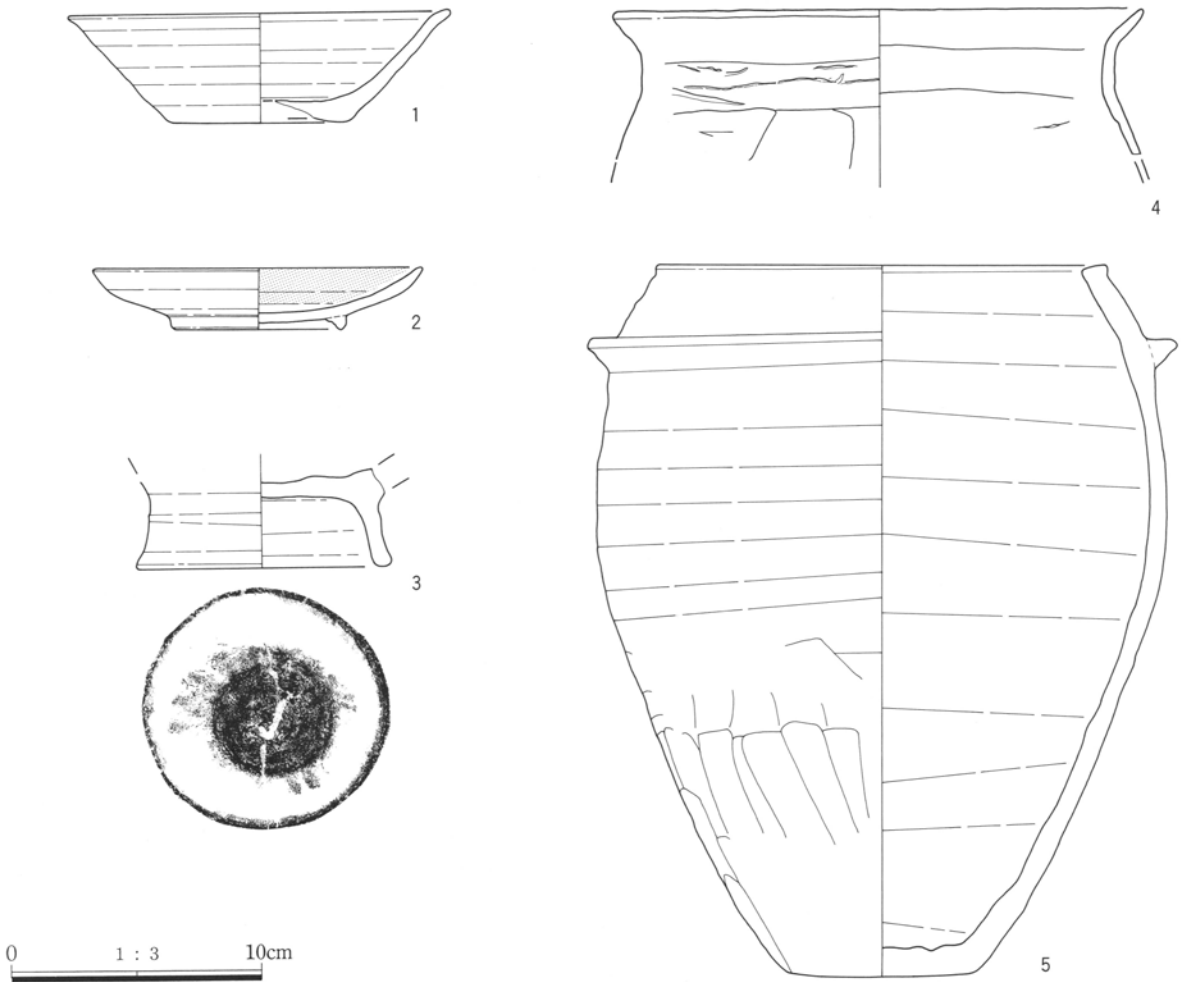


第69図 54号住居跡出土遺物

I 区

I 区54号住居跡

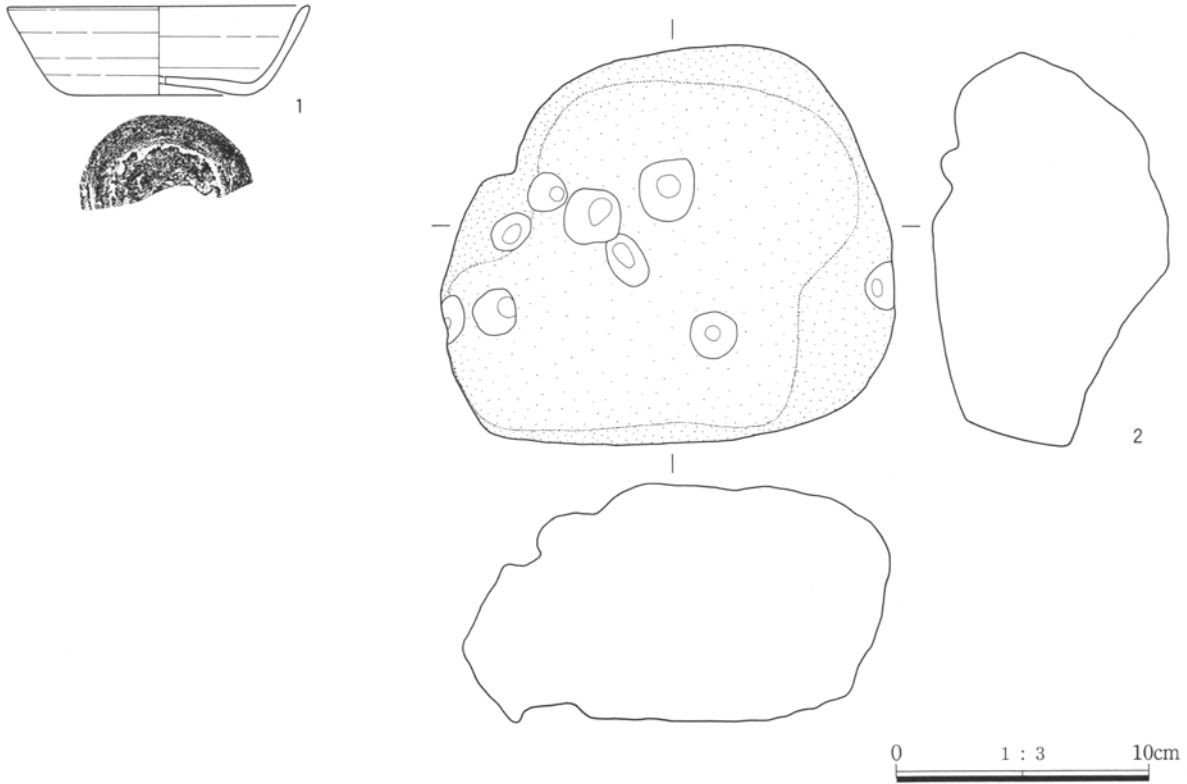
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
69-1 80	須恵器 埴	① (16.8) ②4.5 ③7.0	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内面油煙付着。	住居床面	口縁部～高台部1/4
69-2 80	須恵器 埴	②1.8 ③6.5	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下端～底部回転ナデ。	住居床面	胴部下端～高台部
69-3 80	須恵器 埴	① (13.0) ②3.8	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	カマド 掘り方	口縁部～胴部 1/3
69-4 80	須恵器 埴	① (12.2) ②3.0	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。内外面口縁部～胴部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～胴部 1/6



第70図 55号住居跡出土遺物

I区55号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
70-1 80	須恵器 埴	① (15.0) ②4.3	①砂・白色鉾物 ②半還元焰 ③灰・にぶい橙色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面	口縁部～底部 2/5		
70-2 80	灰釉陶器 皿	① (13.1) ②2.4 ③ (7.0)	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部回転ナデ、胴部回転ヘラ削り、底部回転ヘラ削り後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。外面口縁部・内面口縁部～胴部施釉。	住居床面	口縁部～高台 部1/2		
70-3 80	須恵器 埴	②3.9 ③9.9	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。底部高台貼付後ナデ。内:底部回転ナデ。	住居床面	底部～高台 部		
70-4 80	土師器 甕	① (21.0) ②5.8	①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕・指頭痕、胴部上端横ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端ヘラナデ。内外面油煙付着。	カマド 覆土	口縁部～胴部 上端1/6		
70-5 80	須恵器 羽釜	① (18.0) ②28.1 ③7.6	①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③灰白・橙色	ロクロ整形。罎部貼付。外:口縁部～胴部上半回転ナデ、胴部下半縦ヘラ削り。内:口縁部～胴部回転ナデ、底部ナデ。内外面油煙付着。	住居床面	口縁～底部 1/2		

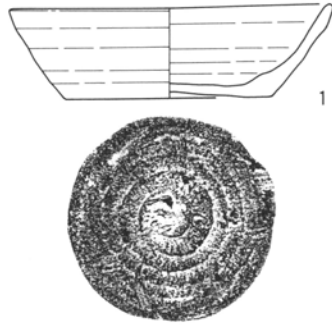


第71図 56号住居跡出土遺物

I区56号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
71-1 81	須恵器 坏	① (12.0) ②3.6 ③ (7.0)	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部粘土付足し後ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。外面一部自然釉。	住居床面	口縁部～底部 2/5		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状 況	残存状況	
71-2 81	多孔石	デイサイト	①全長 ②幅 ③厚 ④重量	①15.5 ②17.9 ③9.3 ④3,400				径15mmの凹み穴。

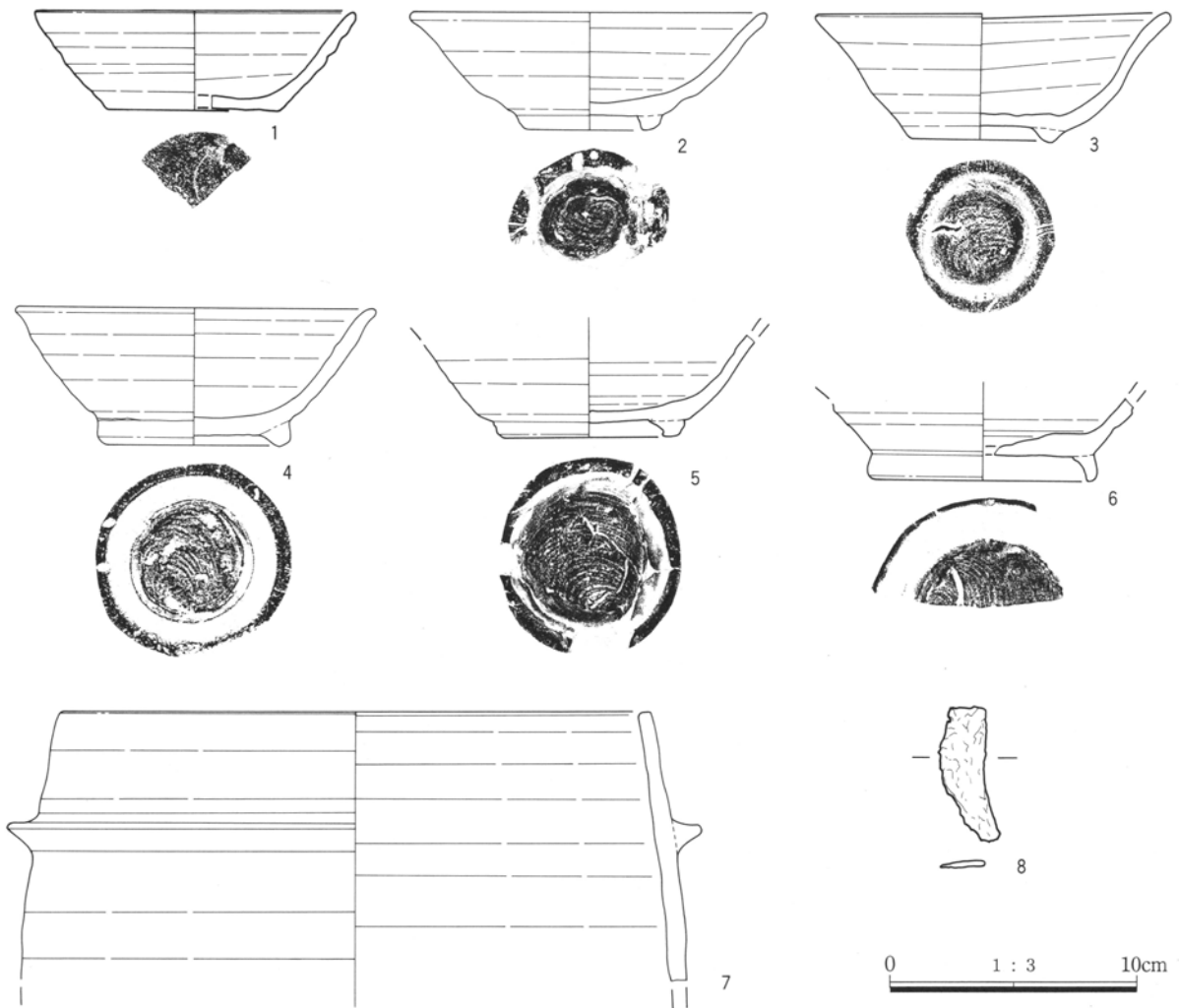
I区



第72図 57号住居跡出土遺物

I区57号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
72-1 81	須恵器 坏	①12.9 ②3.6 ③8.3			①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転ヘラ削り。内:口縁部~底部回転ナデ。	住居床面	ほぼ完形

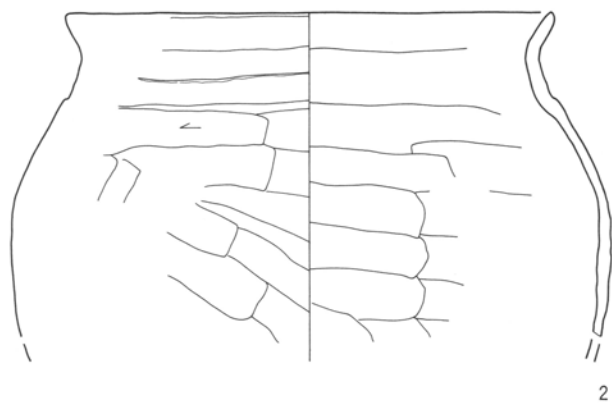
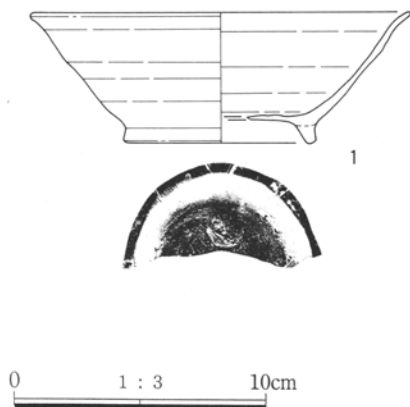


第73図 58号住居跡出土遺物

I区58号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
73-1 81	須恵器 坏	① (12.8) ②4.0 ③ (7.0)	①砂・白色鈹物 ②半還元焰 ③灰白・橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～底部 1/4		
73-2 81	須恵器 埴	① (14.7) ②4.8 ③ (5.8)	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③灰黄・にぶい赤褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド 覆土	口縁部～高台 部1/3		
73-3 81	須恵器 埴	①13.9 ②5.1 ③5.7	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③灰白・にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～底部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面油煙付着。	住居床面 カマド	ほぼ完形		
73-4 81	須恵器 埴	① (14.6) ②5.5 ③7.7	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面油煙付着。	土坑1	口縁部～高台 部2/5		
73-5 72	須恵器 埴	②4.1 ③7.4	①砂・小石・白色鈹物 ②半還元焰 ③にぶい黄橙・灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	住居床面	胴部～高台 部3/4		
73-6 81	須恵器 埴	②3.4 ③ (8.4)	①砂 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下端回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下端～底部回転ナデ。	住居床面	胴部下端～高 台部1/2		
73-7 81	須恵器 羽釜	① (23.8) ②10.8	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。鏝部貼付。内外面口縁部～胴部上半回転ナデ。	住居床面	口縁部～胴部 上半破片		

図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)		
73-8 81	鉄製品 鎌の刃	(5.3)	2.0	0.3	3	住居床面 一部残存	鎌の刃の一部。 全面に鉄錆付着。

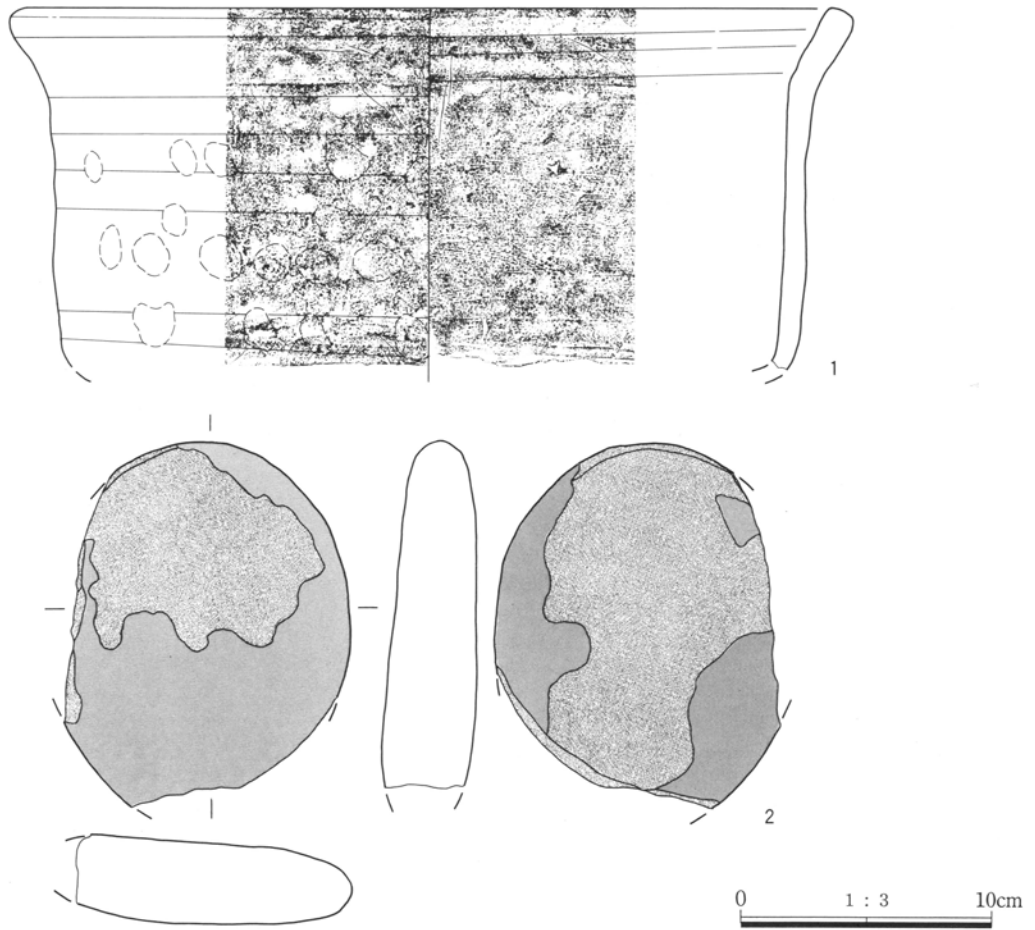


第74図 59号住居跡出土遺物

I区59号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
74-1 81	須恵器 埴	① (15.0) ②5.2 ③ (7.0)	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	住居床面 覆土	口縁部～高台 部1/4		
74-2 81	土師器 甕	① (19.3) ②13.0	①砂・白色鈹物 ②酸化焰 ③赤褐色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕・指頭痕、胴部上端横ヘラ削り、胴部中央斜めヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半ヘラナデ、一部指頭痕。内外面油煙付着。	住居床面	口縁部～胴部 上半破片		

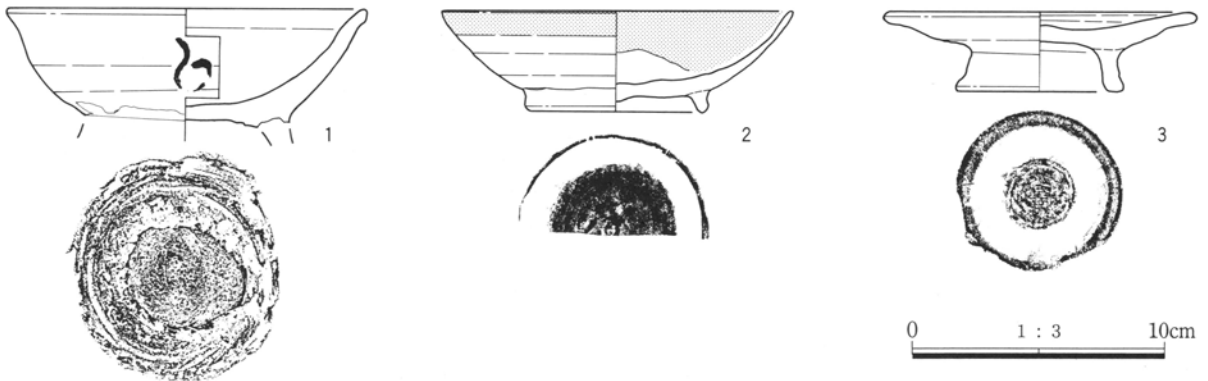




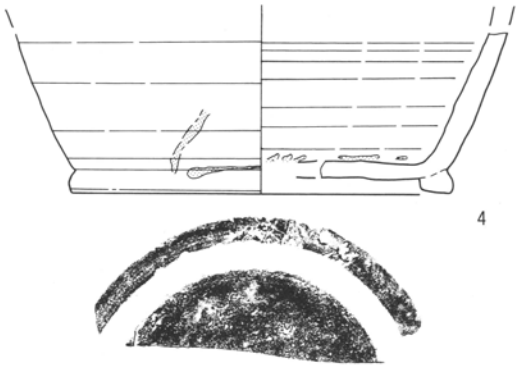
第75図 1号土坑出土遺物

I 区1号住居跡

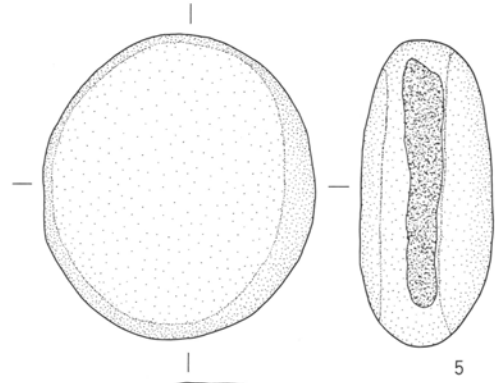
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
75-1 81	軟質陶器 鍋	① (33.2)	②14.2	①砂・小石 ②酸化焰 ②におい黄橙色	外:口縁部横ナデ、胴部ナデ、一部指頭痕、 胴部下端ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部 ヘラナデ。外面煤附着。	覆土	口縁部～胴部 1/2
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
		①全長	②幅 ③厚 ④重量				
75-2 81	磨石	安山岩		①13.6 ②10.8 ③3.6 ④920	両面に摩耗痕。煤附着。	覆土	ほぼ完形



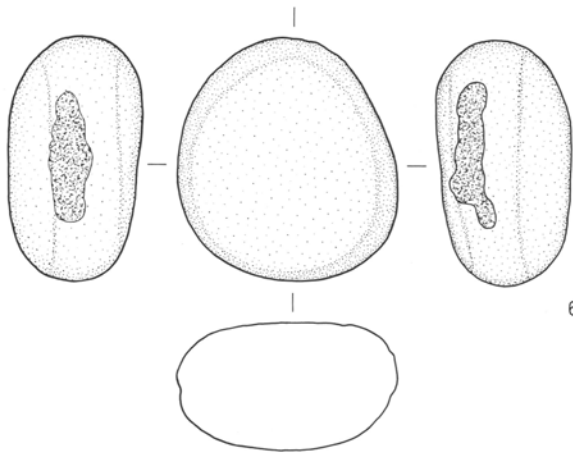
第76図 10号土坑出土遺物 (1)



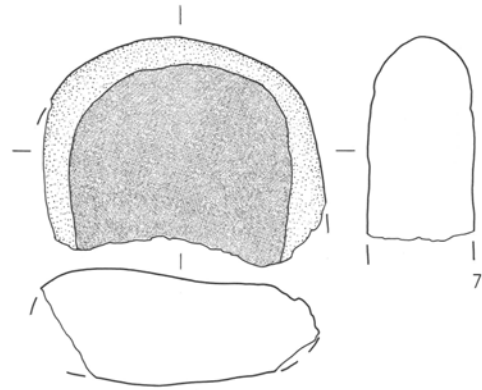
4



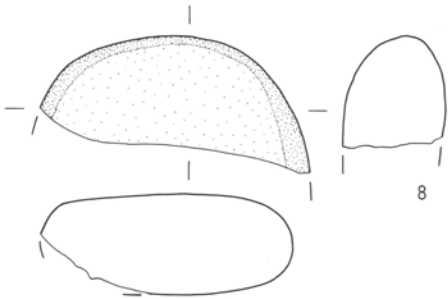
5



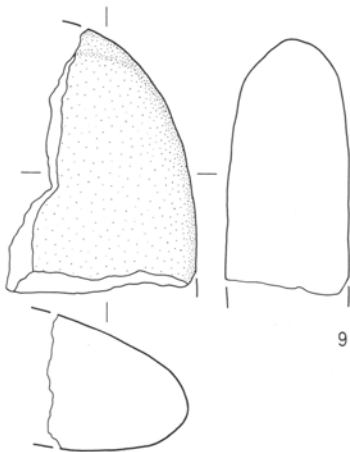
6



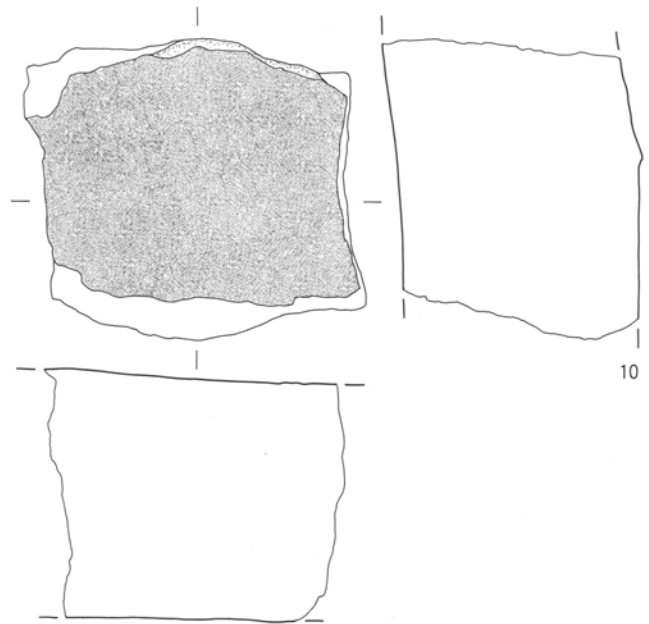
7



8



9



10

0 1 : 3 10cm

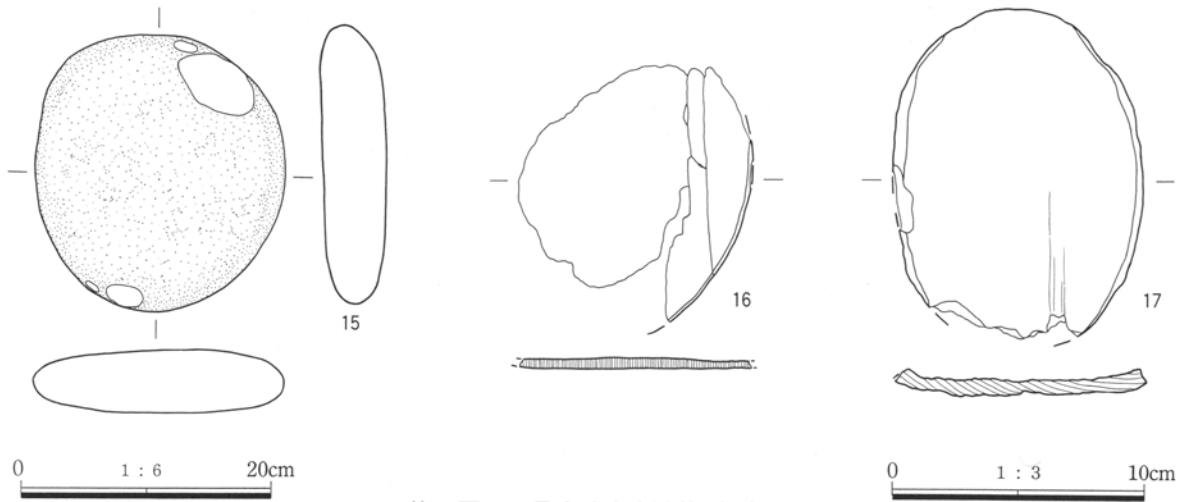
第77图 10号土坑出土遗物(2)

I区



0 1 : 6 20cm

第78图 10号土坑出土遗物(3)

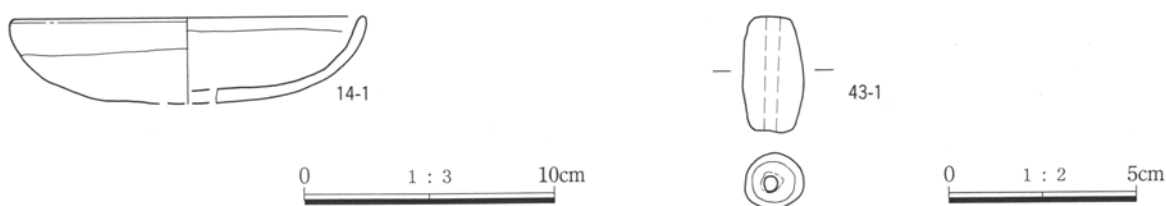


第79図 10号土坑出土遺物(4)

I区10号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
76-1 81	須恵器 壺	①14.2 ②4.7			①砂・小石・白色鉱物・雲母 ②半還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。外面胴部墨書「乙」。	土坑底部	口縁部～底部	
76-2 81	灰釉陶器 壺	① (13.9) ②4.0 ③7.3			①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部上半回転ナデ、胴部下半回転ヘラ削り、底部高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。底部に重ね焼き痕あり。内外面口縁部～胴部施釉。	覆土	口縁部～高台部1/4	
76-3 81	須恵器 皿	① (12.3) ②3.1 ③6.5			①砂・小石・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～高台部1/2	
76-4 81	須恵器 甕	②6.4 ③ (15.2)			①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部下端回転ナデ、底部高台貼付。内:胴部下端回転ナデ、底部ナデ。内外面一部施釉。	覆土	胴部下端～高台部1/3	
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)				特 徴	出土 状況	残存状況	
		石材	①全長	②幅	③厚				④重量
77-5 82	敲石	安山岩	①12.0	②10.7		③5.2 ④2,500	両面に磨面。側面に敲打痕。	覆土	完形
77-6 82	敲石	安山岩	①9.6	②8.7		③5.0 ④635	側面に敲打痕。煤付着。	覆土	完形
77-7 82	磨石	安山岩	①8.0	②11.0		③4.5 ④635	両面に磨面。煤付着。	覆土	2/3
77-8 82	磨石	安山岩	①5.3	②10.5		③4.0 ④265	両面に摩耗痕。	覆土	部分
77-9 82	磨石	安山岩	①10.3	②7.3		③4.7 ④510	両面に摩耗痕。一部赤化。	覆土	部分
77-10 82	台石	安山岩	①12.8	②11.7		③9.8 ④2,500	両面に摩耗痕。	覆土	部分
78-11 82	台石	安山岩	①33.8	②25.6		③22.8 ④18,600	一部に摩耗痕と赤化。	覆土	完形
78-12 82	多孔石	安山岩	①18.0	②17.0		③14.2 ④4,400	径9～15mmの凹み穴。	覆土	完形
78-13 82	台石	デイサイト	①33.0	②17.0		③13.6 ④4,300	一部摩耗痕。	覆土	完形
78-14 82	台石	安山岩	①27.9	②20.8		③12.5 ④10,800	両面に摩耗痕。煤付着。	覆土	一部欠損
79-15 82	台石	安山岩	①21.7	②19.8		③4.9 ④3,450	両面に摩耗痕。煤付着。	覆土	完形
図番 P L	器種	計測値 (cm)				特 徴	出土 位置	残存状況	
		①長	②幅	③厚	④樹種				
79-16 82	曲物底板	①12.9	②9.7			柁目。表裏両面平坦に調整。楕円形状で、縁を曲線状に調整。	第一分冊 第53図16	一部破損	
79-17 82	曲物側板	①10.1	②9.3			柁目。側板の内側に縦に刻み痕。縦目穴が2ヶ所あり。桜の樹皮残存。	第一分冊 第53図17	一部残存	

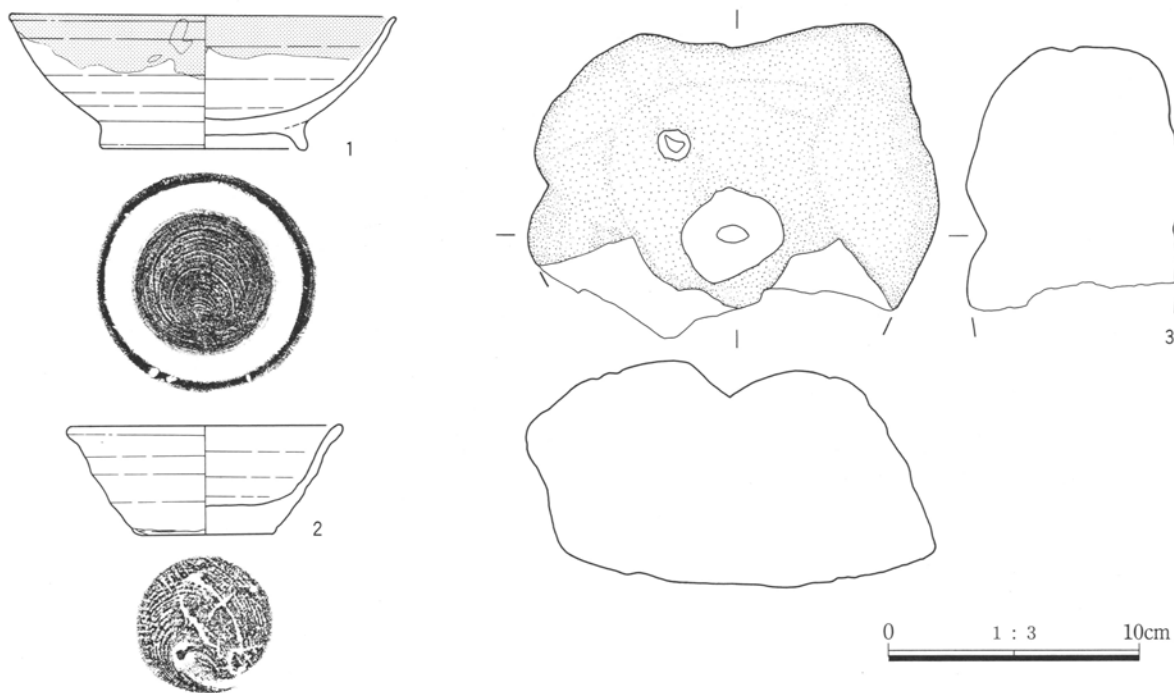
I 区



第80図 14・43号土坑出土遺物

I 区14.43号土坑

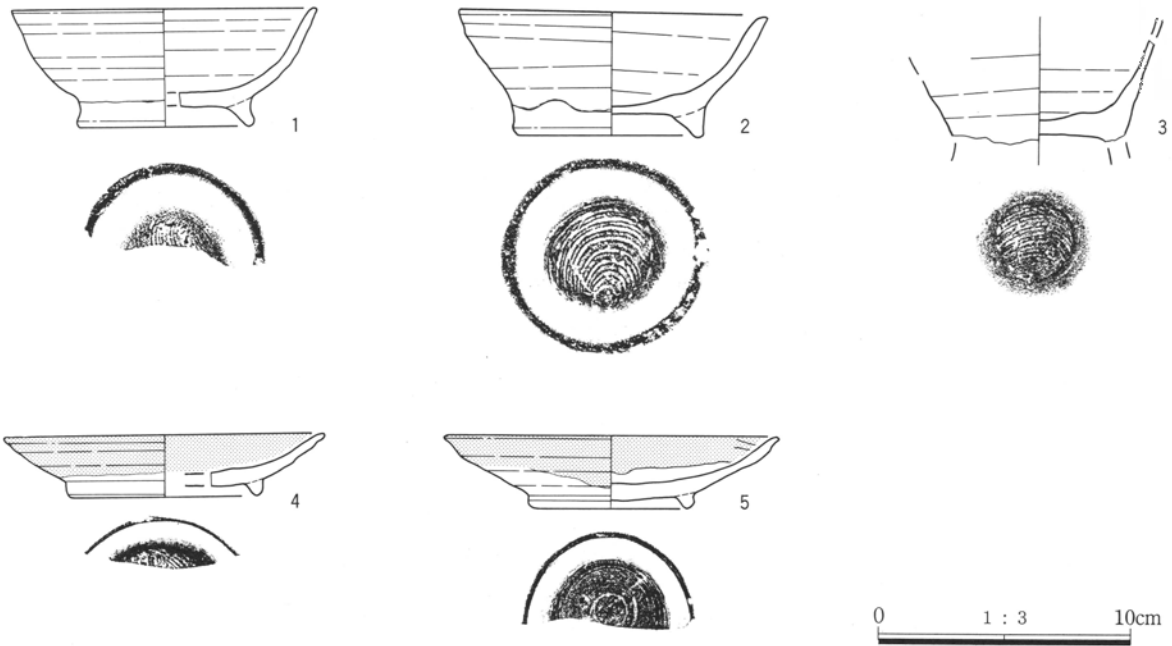
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
80-14-1 82	土師器 坏	① (14.2) ②3.4	①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	土坑底部	口縁部～底部 1/4
80-43-1 82	土錘	長さ3.0 孔径0.5 幅1.6 重量8g 厚み1.5	①白色鉱物 ②酸化焰 ③灰褐色	両端及び表面はナデ。	土坑底部	完形



第81図 53号土坑出土遺物

I 区53号土坑

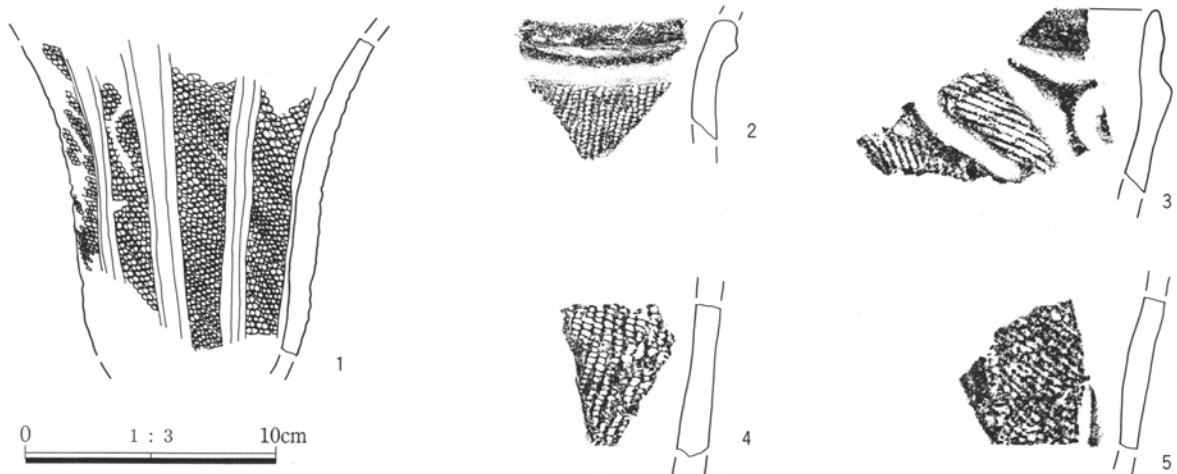
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
81-1 83	灰釉陶器 埴	① (15.4) ②5.3 ③8.2	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底 部回転ナデ。内外面口縁部～胴部上半施釉。	土坑底部	口縁部～高台 部3/4
81-2 83	須恵器 坏	①11.0 ②4.4 ③5.5	①砂 ②半還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナ デ。底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部 覆土	口縁部～底部 1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
81-3 83	凹石	安山岩	①12.3 ②16.0 ③8.8 ④1,790	径3.5cmの凹み穴。	覆土	2/3
4 83	磨石	安山岩	①7.8 ②6.5 ③2.9 ④215	両面に磨面と側面に敲打痕。	覆土	完形 写真のみ



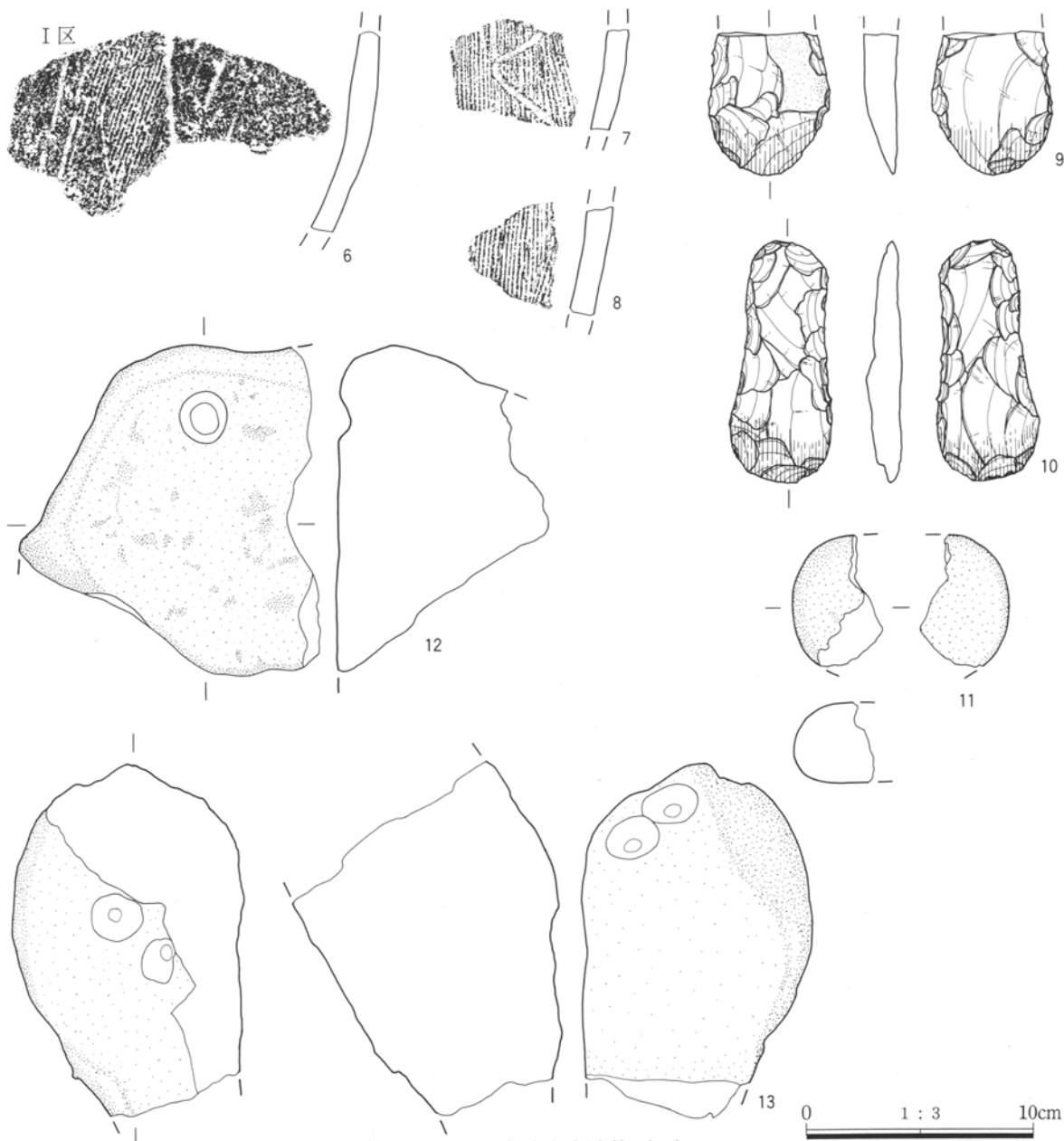
第82図 55号土坑出土遺物

I区55号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
82-1 83	須恵器 埴	① (12.0) ②5.7 ③ (6.6)	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～高台部1/3		
82-2 83	須恵器 埴	①12.2 ②5.0 ③7.2	①砂・小石・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白・黒色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面燻し。	土坑底部	口縁部～高台部5/6		
82-3 83	須恵器 埴	②4.1 ③ (6.8)	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下半回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下半～底部回転ナデ。	土坑底部	胴部下半～高台部上半		
82-4 83	灰釉陶器 皿	① (12.8) ②2.5 ③ (7.2)	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部施釉。	覆土	口縁部～高台部1/4		
82-5 83	灰釉陶器 皿	① (13.4) ②2.9 ③6.0	①砂・白色鈹物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転ヘラ削り後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外面口縁部～胴部施釉。	土坑底部	口縁部～高台部1/4		



第83図 配石土坑出土遺物 (1)

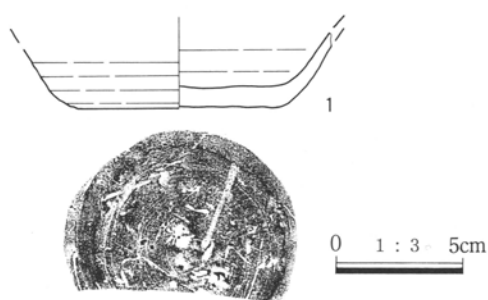


第84図 配石土坑出土遺物（2）

I区1号配石土坑

図番 P L	部位	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	文様（その他）	出土状況
83-1 83	縄文土器 胴部	①赤色鉾物・白色鉾物 ②やや良 ③明赤褐色	内面は丁寧なナデ。	縄文施文。原体はL <sub>R</sub> に沈線を垂下。 中期後半。	第一分冊 第60図1
83-2 83	縄文土器 頸部	①細砂粒 ②やや良 ③明赤褐色	内面は丁寧なナデ。	横位の隆帯、以下縄文施文、原体はR <sub>L</sub> 。 中期後半。	第一分冊 第60図2
83-3 83	縄文土器 口縁部片	①赤色鉾物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面は丁寧なナデ。	隆帯による区画、縄文施文、原体はL <sub>L</sub> 。 中期後半。	第一分冊 第60図3
83-4 83	縄文土器 胴部片	①赤色鉾物 ②良 ③にぶい橙色	内面はミガキ。	縄文施文、原体はL <sub>L</sub> 。	第一分冊 第60図4
83-5 83	縄文土器 胴部片	①赤色鉾物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面は丁寧なナデ。	縄文施文、原体は不明瞭。沈線垂下。 中期後半。	第一分冊 第60図5
84-6 83	縄文土器 胴部片	①赤色鉾物・白色鉾物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面はナデ。輪積み痕 残る。	条線。 中期後半。	第一分冊 第60図6
84-7 83	縄文土器 胴部片	①白色鉾物 ②やや良 ③明赤褐色	内面はナデ。	条線と蛇行する沈線。 中期後半。	第一分冊 第60図7
84-8 83	縄文土器 胴部片	①赤色鉾物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面は丁寧なナデ。	条線。 中期後半。	第一分冊 第60図8

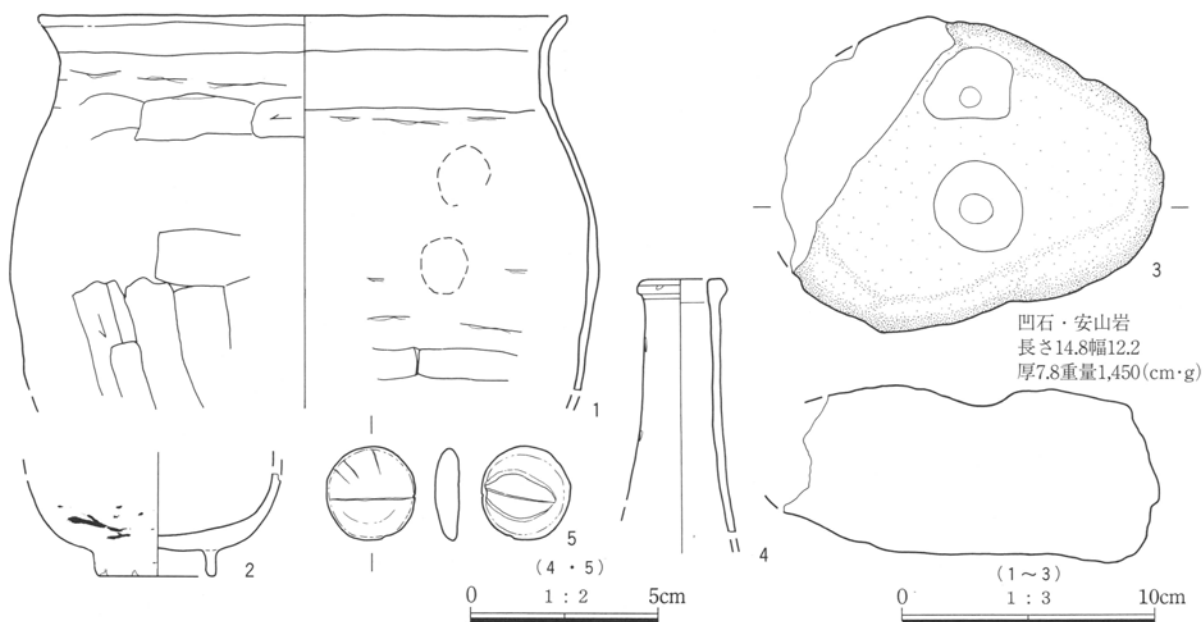
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
84-9 83	打製石斧	安山岩	①6.2	②5.2			撥型	土坑周辺	1/3
84-10 83	打製石斧	ガラス質安山岩	①10.5	②4.5			撥型・刃部摩耗痕。	覆土	完形
84-11 83	磨石	砂岩	① (5.6)	② (3.7)			全面に摩耗痕。	土坑周辺	1/2
84-12 83	多孔石	デイサイト	①14.2	②12.1			径1cmの凹み穴。部分的に赤化	覆土	部分
84-13 83	多孔石	デイサイト	①15.3	②10.0			径2.4cmの凹み穴。	覆土	部分
14 83		安山岩	①17.0	②16.6			一部赤化。	覆土	部分 写真のみ



I区51号ピット

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径			
85-1 83	須恵器 坏		②2.9	③8.0	①砂・小石 ②還元焰 ③灰色	土坑底部	胴部～底部 2/3
成・整形技法の特徴							
ロクロ整形。外:胴部回転ナデ、底部回転ヘラ削り。内:胴部～底部回転ナデ。							

第85図 51号ピット出土遺物



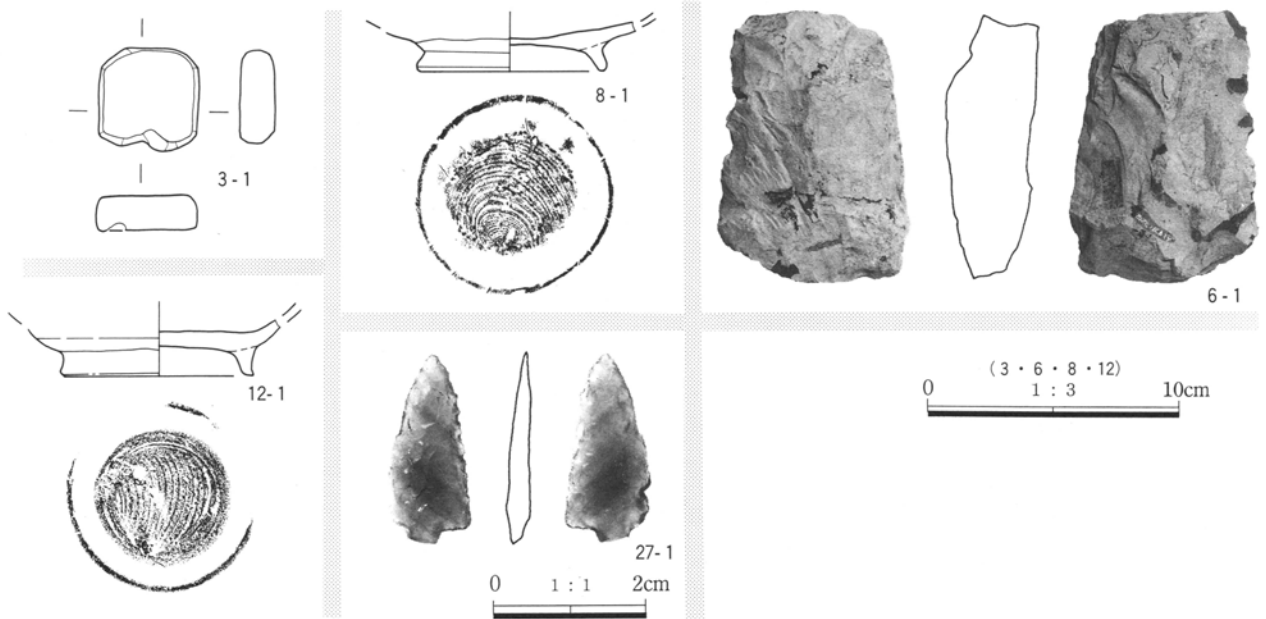
第86図 1号溝出土遺物

I区1号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
86-1 84	土師器 甕	① (21.0)	②14.9		①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③橙色	外:口縁部横ナデ、一部輪積痕・指頭痕、胴部上半横ヘラ削り、胴部中央縦ヘラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上半～下半ヘラナデ。一部指頭痕・輪積痕。	覆土	口縁部～胴部 中央1/4
86-2 84	陶器 碗	②4.1	③4.8		③灰色	肥前陶器碗。陶胎染付。胴部に、青で判読不明の文字あるいは模様あり。18世紀。	覆土	胴部～底部片
86-4 84	ガラス製品 瓶	①2.5	②6.8		③薄緑色	ガラス製の瓶。製造社名等の情報は記されていない。近現代。	覆土	口縁～頭部片
86-5 84	ガラス製品 おはじき	長さ2.5 幅2.3 厚さ0.6			③薄緑色	多数の気泡あり。裏面の中央部に楕円形の凹み。	覆土	完形



I 区



第87図 3・6・8・12・27号溝出土遺物

I区3・8・12号溝

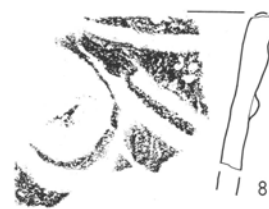
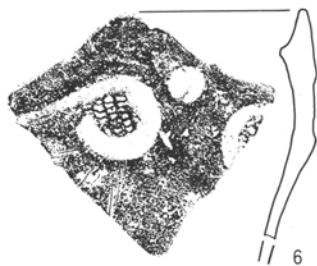
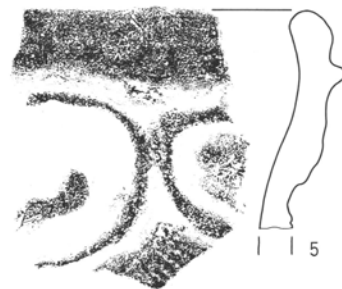
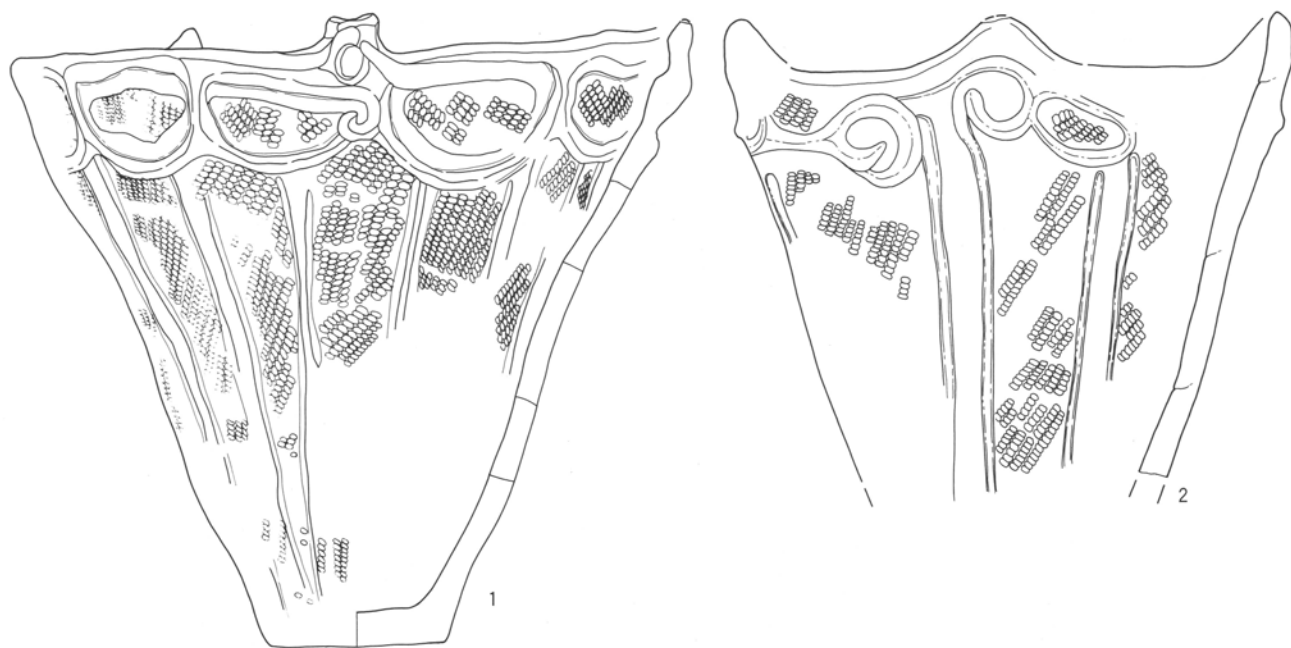
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
87-3-1 84	須恵器 転用砥石	長さ4.1 幅 4.0 厚さ1.5	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	一辺に窪みが有り。全体が磨られている。須恵器を転用して、砥石に使用したものであるか？	覆土	完形？
87-8-1 84	須恵器 埴	②2.0 ③7.5	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下端回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下端～底部回転ナデ。	溝底部	胴部下端～高台部
87-12-1 84	須恵器 埴	②2.1 ③7.3	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:胴部下端回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:胴部下端～底部回転ナデ。	溝底部	胴部下端～高台部

I区6・27号溝

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
87-6-1	打製石斧	ガラス質安山岩	①10.3 ②7.5 ③3.6 ④340	撥型	覆土	一部欠損
87-27-1	石鏃	黒曜石	①2.5 ②1.1 ③0.3 ④0.87		覆土	舌部欠損

I区縄文

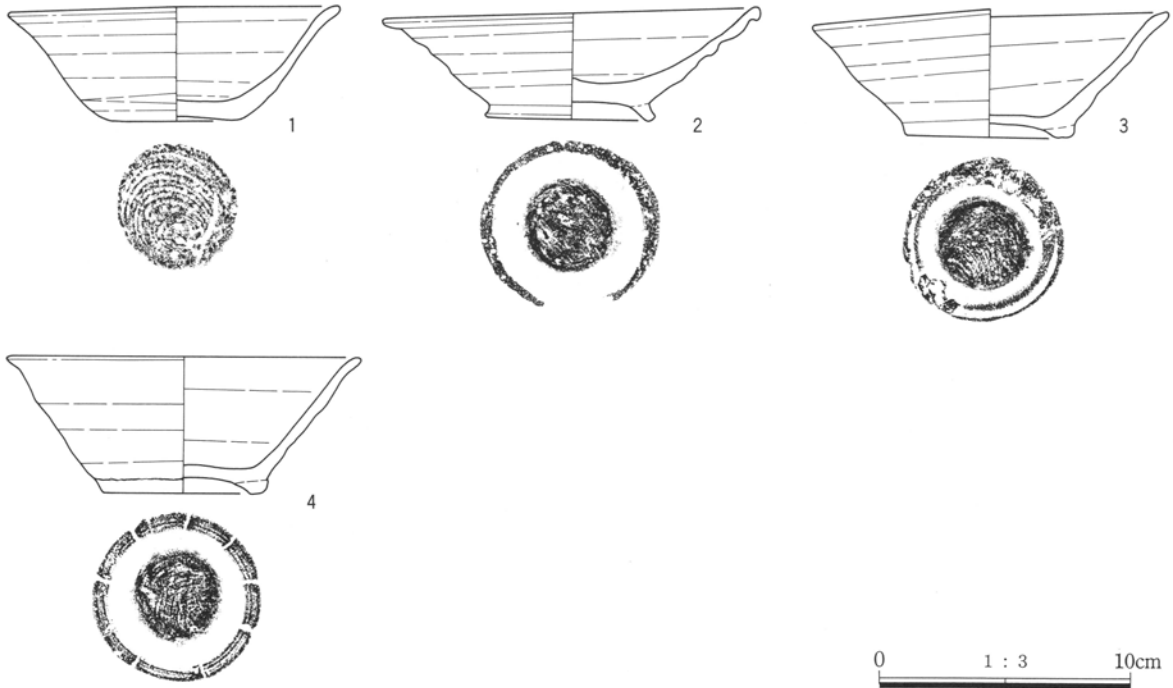
図番 P L	部位	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	文様 (その他)	出土位置
88-1 86	縄文土器 深鉢	①赤色鉱物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面はナデ。 輪積み痕残る。	口唇部に突起、口縁部は隆帯による渦巻き、楕円区画、R仕 施文、沈線垂下。	口径27.0 高さ27.9 Kh-81グリッド4面
88-2 86	縄文土器 深鉢	①赤色鉱物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面はナデ。	口唇部に突起、口縁部は隆帯と沈線による渦巻き、楕円区画、R仕 施文。	口径(22.3) 高さ(19.0) Kh-81グリッド4面
88-3 86	縄文土器 口縁部片	①白色鉱物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面は丁寧なナデ。	口縁部は内湾し、口唇部に突起。隆帯と沈線による渦巻き、縄文原体はR仕。	中期後半 Kc-75グリッド
88-4 86	縄文土器 口縁部片	①赤色・白色鉱物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面はナデ。	口縁部は隆帯による楕円区画、縄文施文、原体はR仕か。	中期後半 Kk-76グリッド
88-5 86	縄文土器 口縁部片	①白色鉱物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面はナデ。	口縁部はやや内湾、隆帯による渦巻き、縄文施文、原体はL仕。	中期後半 Kh-76グリッド 覆土
88-6 86	縄文土器 口縁部片	①白色鉱物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面は丁寧なナデ。	口唇部に突起、沈線による渦巻き、縄文施文、原体はR仕。	中期後半 15号土坑
88-7 86	縄文土器 口縁部片	①赤色鉱物 ②やや良 ③明赤褐色	内面はナデ。	口唇部に突起、隆帯による渦巻き。	中期後半 Kb-76グリッド
88-8 86	縄文土器 口縁部片	①白色鉱物 ②やや良 ③にぶい赤褐色	内面はナデ。	口縁部は隆帯と沈線による区画、縄文は不鮮明。	中期後半 湧水一括
88-9 86	縄文土器 口縁部片	①赤色・白色鉱物 ②やや良 ③灰褐色	内面はナデ。	口縁部は隆帯と沈線による区画、縄文は不鮮明。	中期後半 Kb-75グリッド
88-10 86	縄文土器 口縁部片	①赤色鉱物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面はナデ。	口縁部は隆帯と沈線による渦巻き、楕円区画、条線。	中期後半 Kk-78グリッド
88-11 86	縄文土器 口縁部片	①白色鉱物 ②やや良 ③にぶい橙色	内面はナデ。	口縁部は内湾。縄文施文、原体はR仕。	中期後半 Kk-78グリッド4面



0 1 : 3 10cm

第88図 縄文土器出土遺物

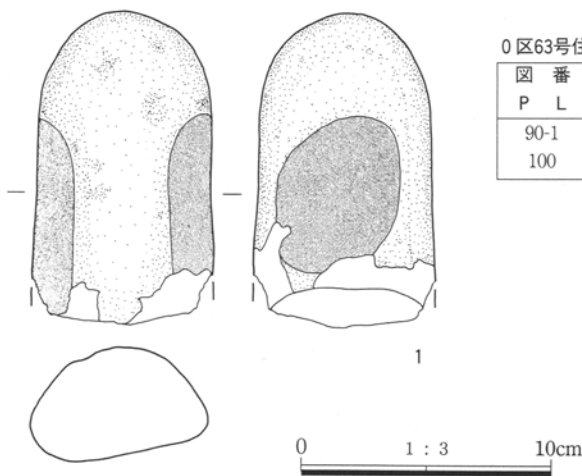
0区



第89図 60号住居跡出土遺物

0区60号住居跡

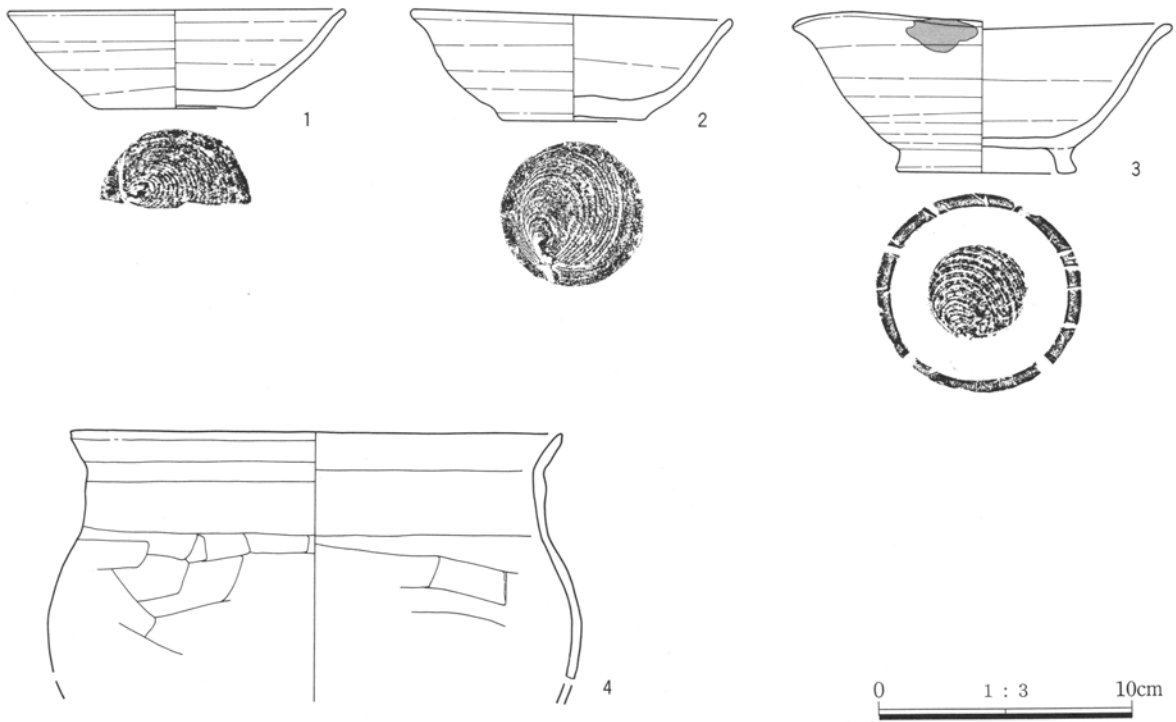
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
89-1 100	須恵器 杯	①13.2 ②4.5 ③5.0	①砂 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後ヘラナデ。内:口縁部~底部回転ナデ。	カマド	ほぼ完形		
89-2 100	須恵器 碗	①15.0 ②4.5 ③6.7	①砂・小石・白色鉱物 ②還元焰(一部半還元焰) ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	カマド	口縁部~高台 部4/5		
89-3 100	須恵器 碗	①14.0 ②5.4 ③6.5	①砂・小石 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。	カマド	口縁部~高台 部3/5		
89-4 100	須恵器 碗	①14.0 ②5.4 ③6.5	①砂・小石・白色鉱物 ②半還元焰 ③におい黄橙色	ロクロ整形。外:口縁部~胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部~底部回転ナデ。内面燻し。	カマド 覆土	口縁部~高台 部3/4		



0区63号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
90-1 100	こも縄石	安山岩	①12.3 ③4.6	②6.9 ④620					
						側面と片面に摩耗痕。	床直	2/3	

第90図 63号住居跡出土遺物

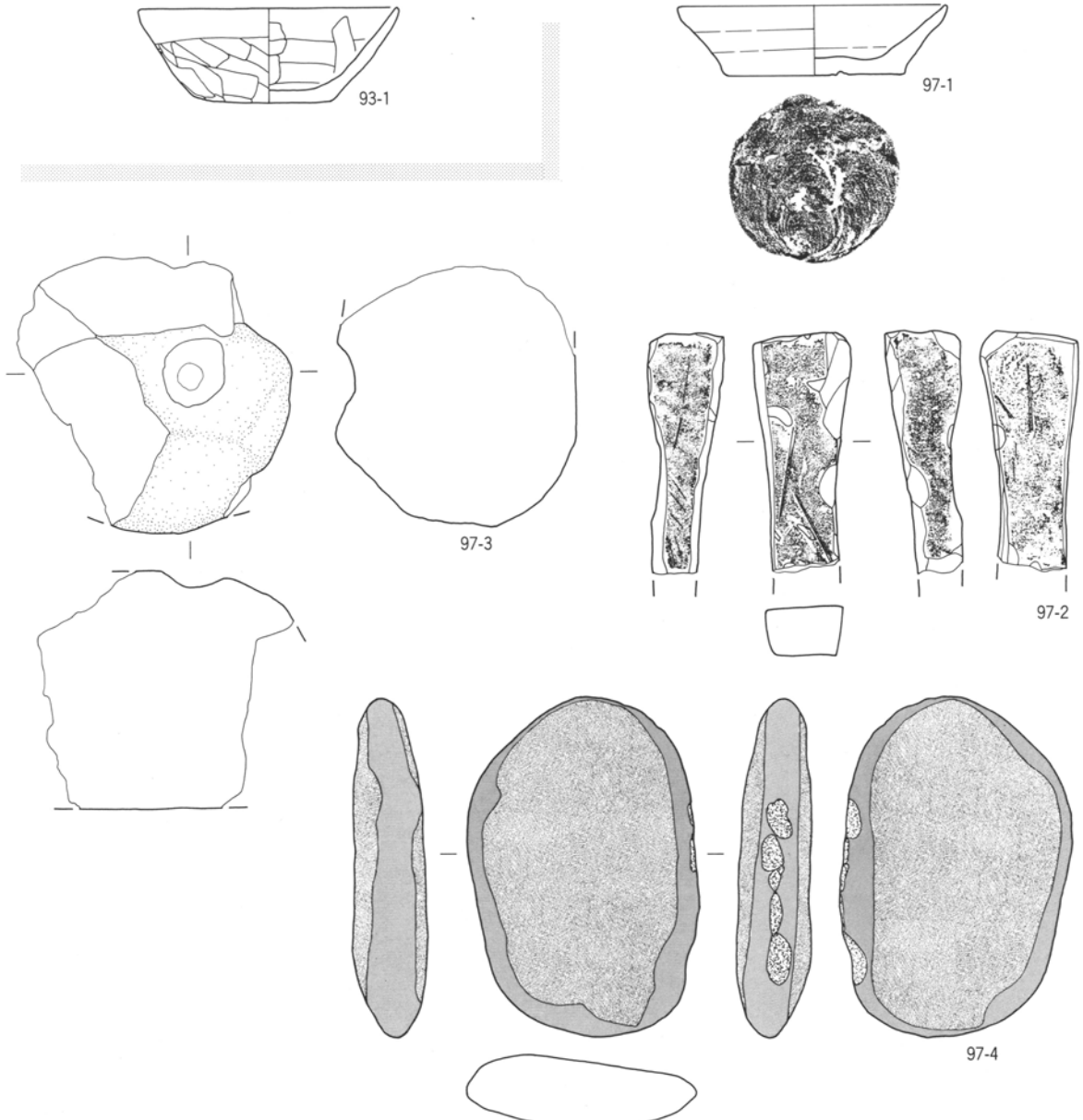


第91図 64号住居跡出土遺物

0区64号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
91-1 100	須恵器 坏	① (13.4) ②4.9 ③ (6.0)	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～底部 1/2		
91-2 100	須恵器 坏	①12.8 ②4.4 ③5.6	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	カマド	口縁部～底部 1/2		
91-3 100	須恵器 塊	①15.0 ②6.2 ③7.1	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	貯蔵穴	ほぼ完形 (口縁部を一部欠く)		
91-4 100	土師器 甕	① (19.5) ② (9.6)	①砂・白色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、一部指頭痕、胴部上端横へラ削り。内:口縁部横ナデ、胴部上端へラナデ。	カマド 覆土	口縁部～胴部 1/6		

0区



(93-1・97-1・2)

0 1 : 3 10cm

(97-3・4)

0 1 : 4 10cm

第92図 93・97号土坑出土遺物

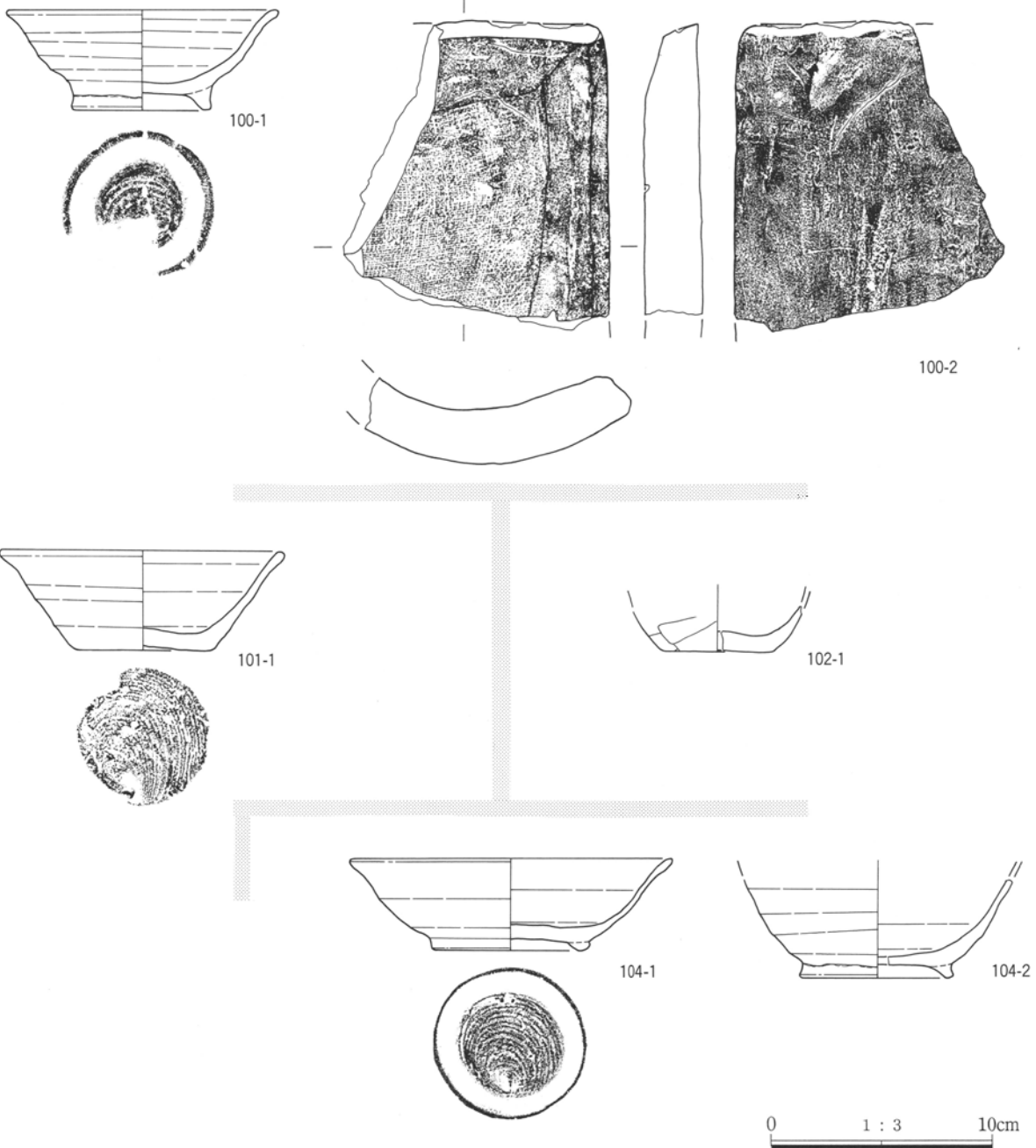
0区93号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
92-93-1 100	土師器 坏	① (11.2)	②4.0	③5.5	①砂、小石、白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	外:口縁部横ナデ、胴部～底部ヘラ削り。内: 口縁部横ナデ、胴部～底部ナデ。	土坑底部	口縁部～底部 1/2

0区97号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
92-97-1 100	須恵器 坏	①11.6	②3.0	③7.7	①砂・白色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転 ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転 ナデ。	土坑底部	ほぼ完形

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
92-97-2 100	砥石	流紋岩	①10.0 ③3.1	②4.1 ④150		4面を使用。	覆土	ほぼ完形	
92-97-3 100	凹石	安山岩	①15.7 ③13.5	②15.6 ④3,600		径3.5cmの凹み穴。	覆土	部分	
92-97-4 100	台石	安山岩	①19.3 ③4.1	②13.0 ④1,640		両面に摩耗痕。側面に敲打痕。煤付着。	覆土	完形	
92-97-5 100	台石	安山岩	①16.0 ③13.2	②10.9 ④2,070		片面に摩耗痕。煤付着。	覆土	部分 写真のみ	
92-97-6 100	磨石	安山岩	①16.5 ③3.2	②9.5 ④860		両面に摩耗痕。	覆土	部分 写真のみ	

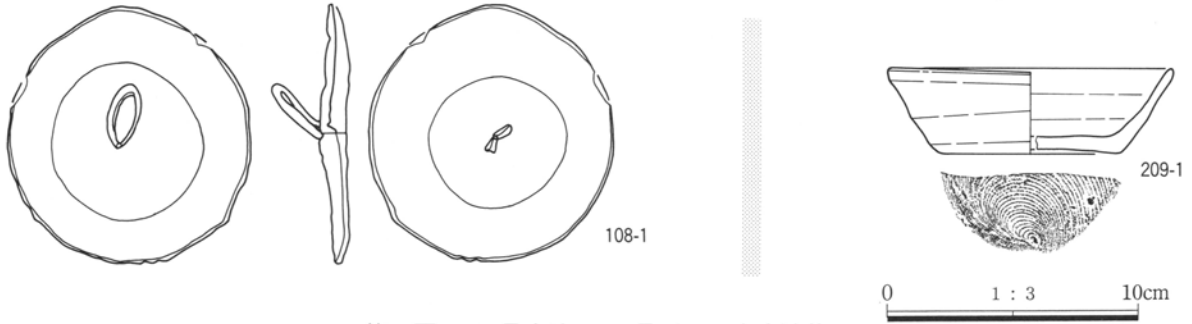


第93図 100~102・104号土坑出土遺物

0区

0区100・101・102・104号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
93-100-1 101	須恵器 埴	① (12.3) ②4.5 ③6.3			①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～底部 1/2
93-100-2 101	平瓦	縦 (14.0) 横 (12.0) 厚2.6			①砂粒・小礫 ②還元焰 ③灰白色	凹面糸切り痕。布目痕。側部、端部幅広い面取り。凸部縦ナデ。側部幅狭い面取り。	土坑底部	狭端隅破片
93-101-1 101	須恵器 坏	① (12.9) ②4.5 ③6.0			①砂・小石・白色鉾物 ②半還元焰 ③灰黄褐色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ後底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	土坑底部	口縁部～底部 1/3
93-102-1 101	須恵器 坏	②2.1 ③ (5.0)			①砂・白色鉾物 ②半還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形、外:胴部～底部回転ナデ。底部回転糸切り。内:胴部～底部回転ナデ。内面、煤付着。	覆土	胴部～底部 1/4
93-104-1 101	須恵器 埴	① (14.6) ②4.1 ③6.6			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③にぶい黄褐色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。内外に油煙付着。	土坑底部 覆土	口縁部～高台 部2/5
93-104-2 101	須恵器 埴	②4.4 ③ (6.9)			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部～底部回転ナデ、底部回転ナデ後高台貼付。	土坑底部	底部～胴部 1/2



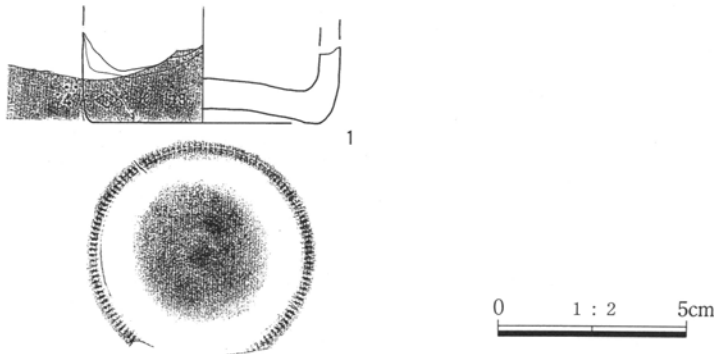
第94図 108号土坑・209号ピット出土遺物

0区108号土坑・209号ピット

図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)		
94-108-1 101	鉄製品 蓋	10.1	9.5	0.3	61	覆土 ほぼ完成	上部に摘あり

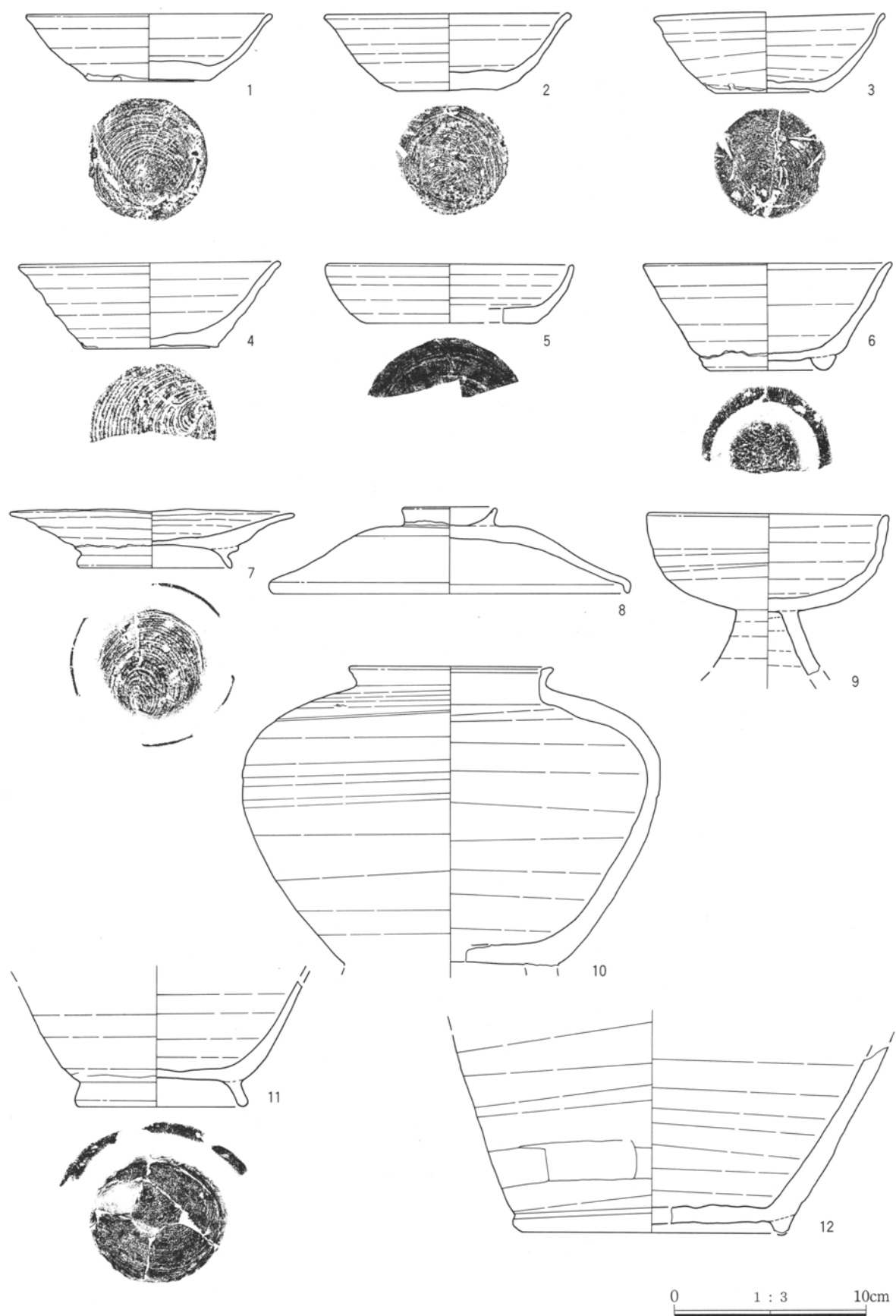
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
94-209-1 101	須恵器 坏	① (11.2) ②3.3 ③ (7.0)			①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/2



第95図 48号溝出土遺物

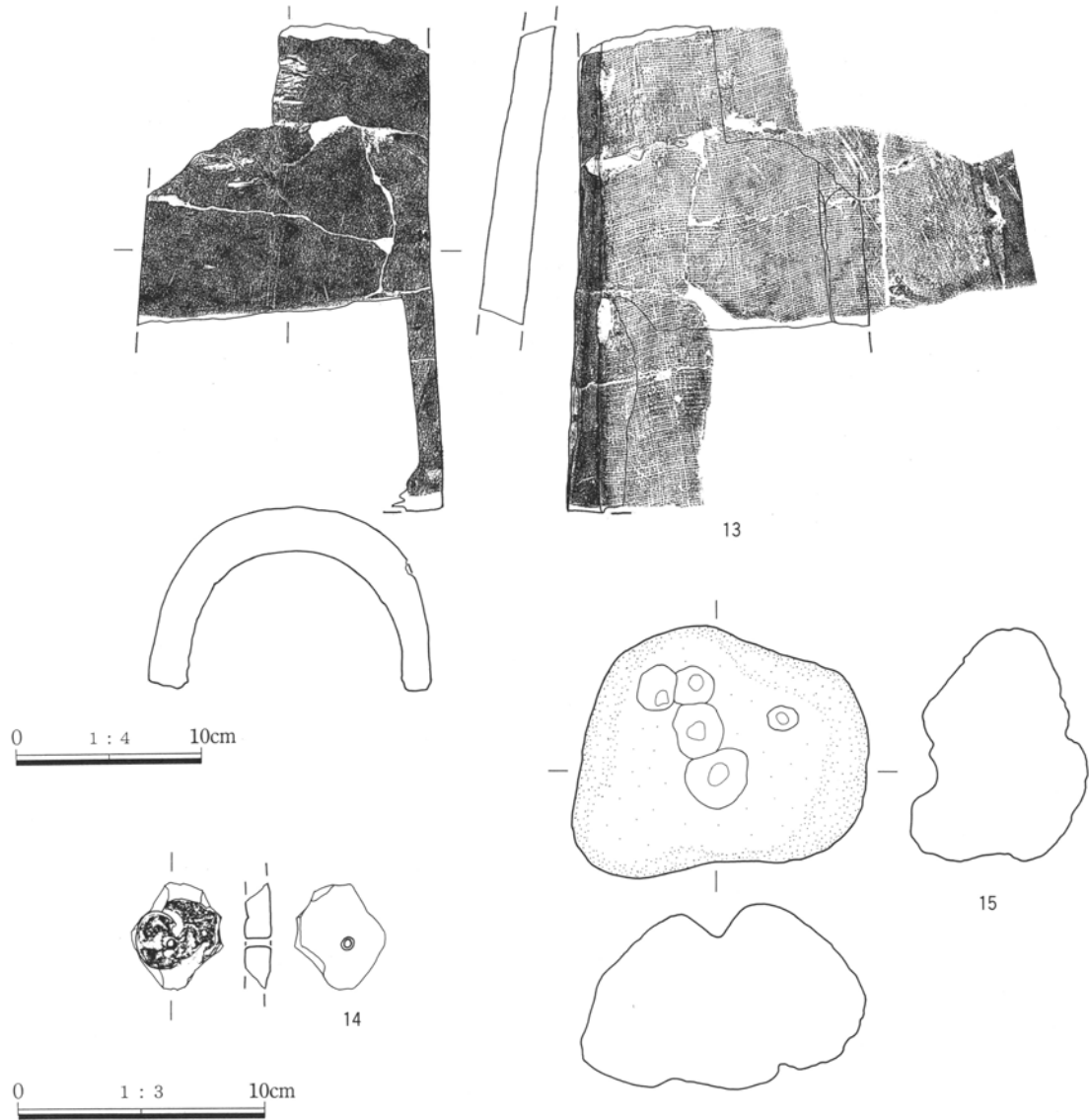
0区48号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
95-1 102	ガラス製品 瓶	②2.4 ③6.0			③透明	底部横に、「47」・「N」・「K 118」の文字が連続してあり。底部には滑り止めのためのぎざぎざ模様。近代。	覆土	底部



第96図 47号溝出土遺物 (1)





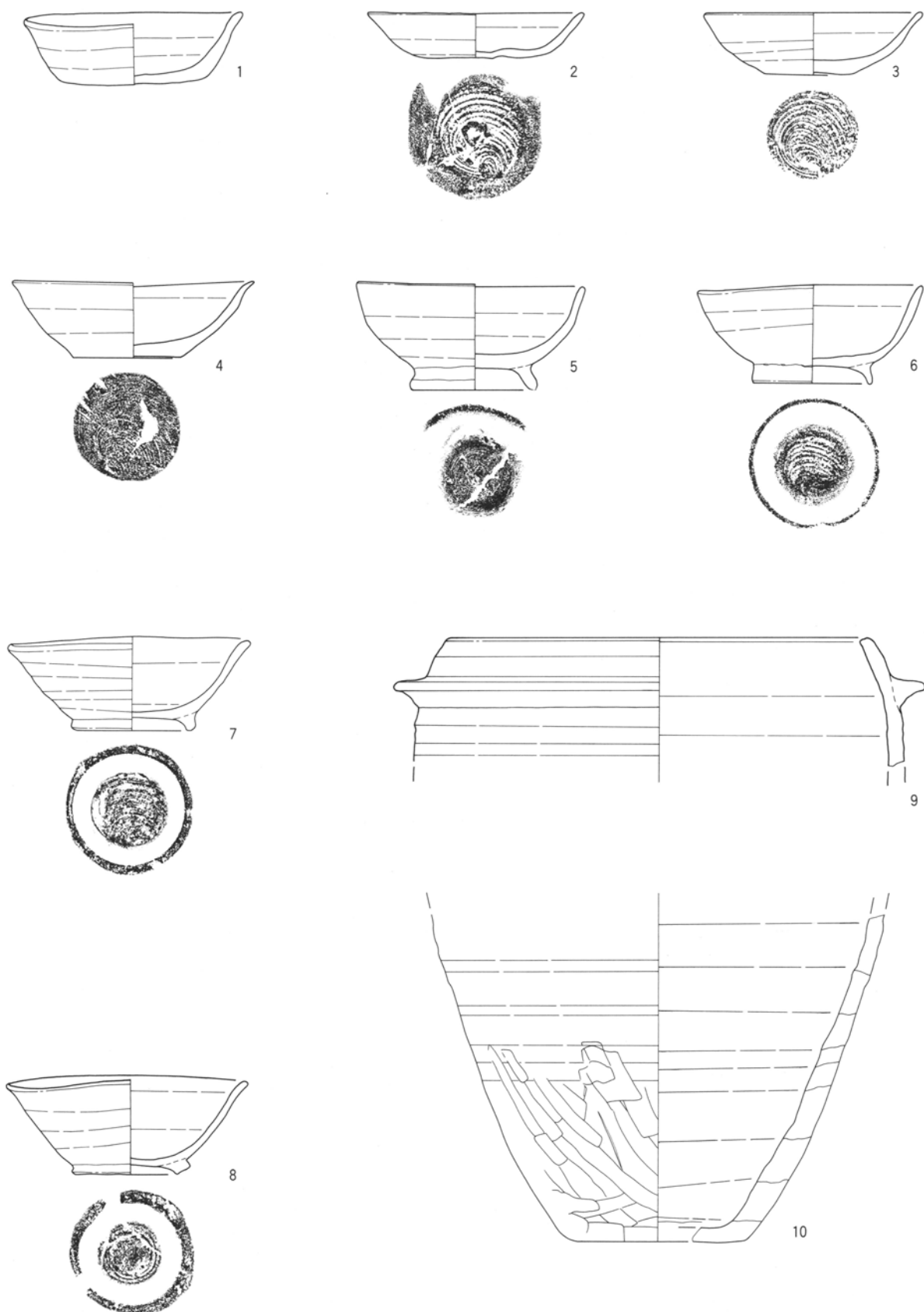
第97図 47号溝出土遺物(2)

0区47号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
96-1 101	須恵器 坏	① (12.9) ②3.4 ③6.5	①砂・黒色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 3/4		
96-2 101	須恵器 坏	① (13.0) ②4.0 ③5.5	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 3/4		
96-3 101	須恵器 坏	①12.0 ②4.2 ③5.6	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 4/5		
96-4 101	須恵器 坏	① (13.8) ②4.4 ③ (7.0)	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。外:口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/3		
96-5 101	須恵器 坏	① (13.0) ②3.1 ③ (9.0)	①砂・黒色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部 1/4		

96-6 101	須恵器 埴	① (12.9) ②5.6 ③ (6.5)	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③にぶい黄橙・黒褐色	ロクロ整形。右回転。口縁部～胴部回転ナデ。底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部ナデ。	覆土	口縁部～高台部2/5
96-7 101	須恵器 皿	① (14.9) ②3.1 ③8.1	①砂・小石 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。口縁部～胴部回転ナデ、底部回転糸切後高台貼付。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～高台部4/5
96-8 101	須恵器 蓋	① (18.8) ②4.4 ③4.9 (摘み部)	①砂・黒色鉾物 ②半還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～天井部下半回転ナデ、天井部上半回転ヘラ削り。摘みは貼付。内:口縁部～天井部回転ナデ。	覆土	口縁部～底部1/5
96-9 102	須恵器 高坏	① (12.5) ②8.3	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ。底部高坏貼付後回転ナデ。内:口縁部～底部回転ナデ。	覆土	口縁部～高台部1/5
96-10 102	須恵器 短頸壺	① (10.8) ②15.5 ③ (11.2)	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～底部回転ナデ。底部回転ナデ後、高台貼付痕あり。	覆土	口縁～底部3/5。高台部欠。
96-11 102	須恵器 埴	②6.5 ③ (8.6)	①砂・黒色鉾物 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。外:胴部～底部回転ナデ、高台貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	覆土	胴部～高台部3/5
96-12 102	須恵器 甕	②9.7 ③ (14.5)	①砂・小石・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部～底部回転ナデ、底部下半横ヘラ削り。高台部貼付。内:胴部～底部回転ナデ。	覆土	胴部～高台部
97-13 102	丸瓦	長さ (25.0) 幅 15.5 厚さ1.3～2.3	①砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	凹面糸切り痕。布目痕、側面幅狭い面取り。凸面縦ナデ。	覆土	破片
97-14 102	須恵器 転用紡錘車	長さ4.2 幅 3.6 厚み1.0	①砂・白色鉾物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形し底部回転糸切した須恵器底部を紡錘車に転用。穿孔は焼成後。	覆土	破片
図 番 P L	器 種	石 材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
97-15 102	多孔石	安山岩	①9.6 ②11.6 ③7.3 ④677	径1.5～2cmの凹み穴。	覆土	完形
16 102	こも編石	安山岩	①10.7 ②5.5 ③3.9 ④358	両面に摩耗痕。	覆土	完形 写真のみ
17 102	敲石	安山岩	①13.2 ②10.5 ③8.4 ④1,253	片面に敲打痕と摩耗痕。	覆土	一部欠損 写真のみ
18 102	台石	安山岩	①9.7 ②10.1 ③7.0 ④732	両面に摩耗痕。一部赤化。	覆土	部分 写真のみ

Ⅱ区

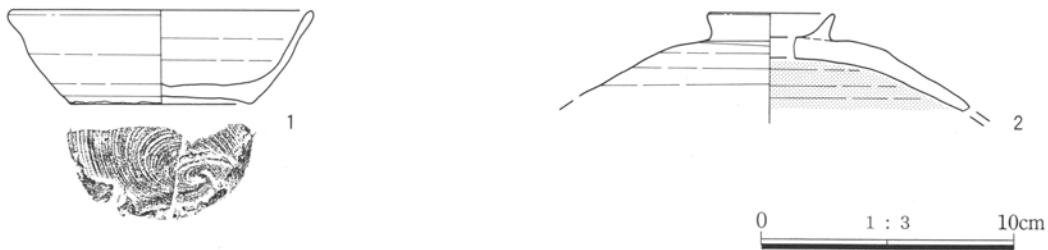


0 1 : 3 10cm

第98图 52号住居跡出土遺物

II区52号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
98-1 114	須恵器 坏	①11.2 ②3.2 ③7.3	①砂・小石・白色鉱物・黒色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 底部削り調整。	土坑1 掘り方	ほぼ完形		
98-2 114	須恵器 坏	①11.0 ②2.4 ③5.0	①砂・白色鉱物・黒色鉱物 ②還元焰 ③褐灰色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	土坑2 掘り方	3/4		
98-3 114	須恵器 坏	①11.2 ②3.2 ③4.7	①砂・白色鉱物・黒色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい赤褐・黒褐色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	土坑1 掘り方	ほぼ完形		
98-4 114	須恵器 坏	①12.4 ②3.9 ③5.4	①砂・黒色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	掘り方	4/5		
98-5 114	須恵器 碗	①11.6 ②5.4 ③(6.4)	①砂・白色鉱物・黒色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい黄橙色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	土坑1 掘り方	1/2		
98-6 114	須恵器 碗	①11.3 ②5.1 ③6.1	①砂・小石・白色鉱物・黒色鉱物 ②還元焰 ③黒褐色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	掘り方	1/2		
98-7 114	須恵器 碗	①12.4 ②4.8 ③6.3	①砂・小石・白色鉱物・黒色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	土坑2 掘り方 覆土	4/5		
98-8 114	須恵器 碗	①12.3 ②4.8 ③6.0	①砂・小石・白色鉱物・黒色鉱物 ②還元焰 ③灰色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	掘り方	3/4		
98-9 114	須恵器 羽釜	①(21.4) ②6.4	①砂・白色鉱物・黒色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい褐・黒褐色	右回転ロクロ整形。 鏝部は貼付。	土坑 掘り方	口縁片		
98-10 114	須恵器 羽釜	②16.7 ③(9.0)	①砂・小石・白色鉱物・黒色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい褐色	胴部下半外面ヘラ削り、内面輪積み痕、胴部 上半は回転ロクロ整形。	土坑1 掘り方	胴部～底部		

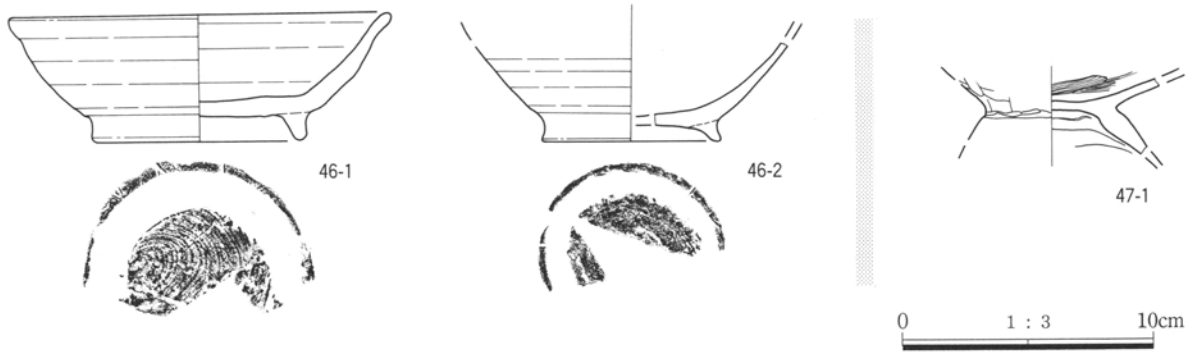


第99図 53号住居跡出土遺物

II区53号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
99-1 114	須恵器 坏	①12.2 ②3.7 ③7.4	①黒色鉱物 ②還元焰 ③灰色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り。	床下土坑	1/5		
99-2 114	須恵器 蓋	②3.7 摘み(5.0)	①砂・小石・白色鉱物・黒色鉱物 ②還元焰 ③灰色	右回転ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。内面施釉。	床下土坑	破片		

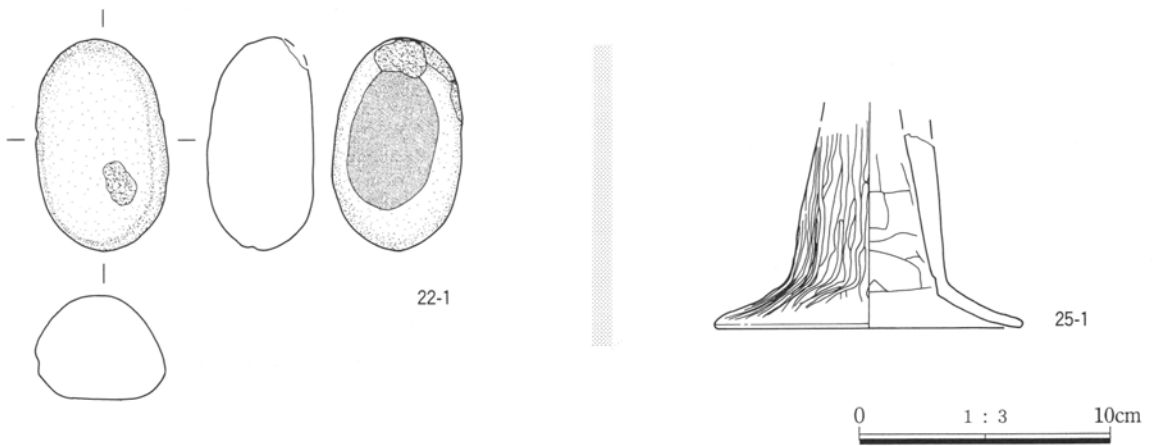
II区



第100図 46・47号土坑出土遺物

II区46・47号土坑

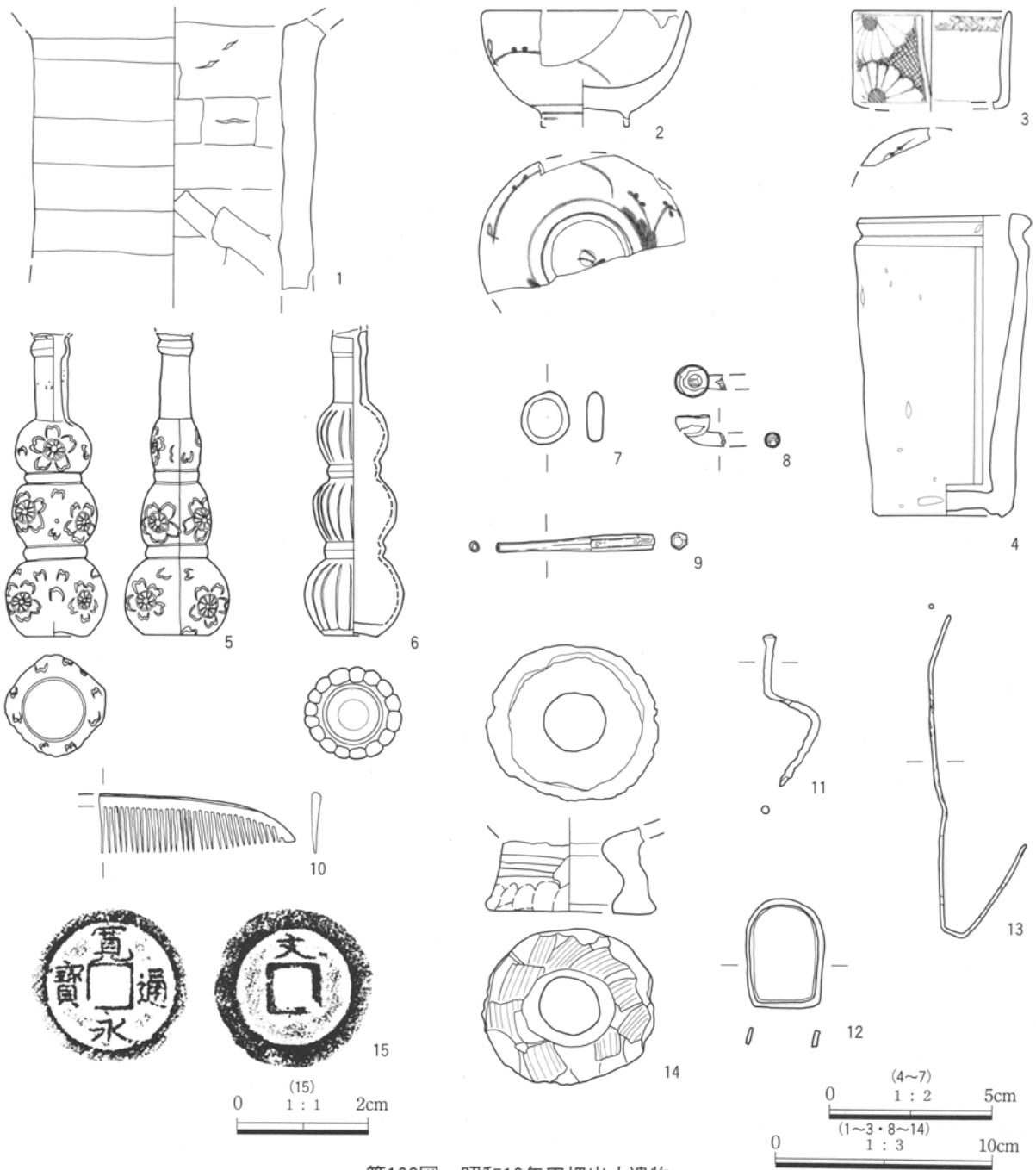
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
100-46-1 114	須恵器 甕	① (15.2) ②5.0 ③8.2			①砂・小石・黒色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	右回転ロクロ整形。 底部回転糸切り後高台貼付。	土坑底面	口縁～底部 1/4
100-46-2 114	須恵器 埴	②3.9 ③ (7.1)			①砂・小石・黒色鉱物 ②半還元焰 ③にぶい橙色	右回転ロクロ整形。 高台貼付後周辺ナデ。	土坑底面	底部～体部片
100-47-1 114	土師器 台付甕	②3.0			①砂・白色鉱物・黒色鉱物 ②酸化焰 ③灰褐・にぶい橙色	胴部ヘラ削り。 脚接合部・脚外面ナデ。	覆土	くびれ部



第101図 22・25号溝出土遺物

II区22・25号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
101-25-1 114	土師器 高坏	②8.0 ③ (12.2)			①小石・白色鉱物・黒色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい褐色	脚部外面磨き。裾部ナデ。 内面篋削り。	溝覆土	脚部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状 況	残存状況
101-22-1 114	敲石	安山岩	①全長	②幅	③厚			
			①8.3	②5.2		④250		



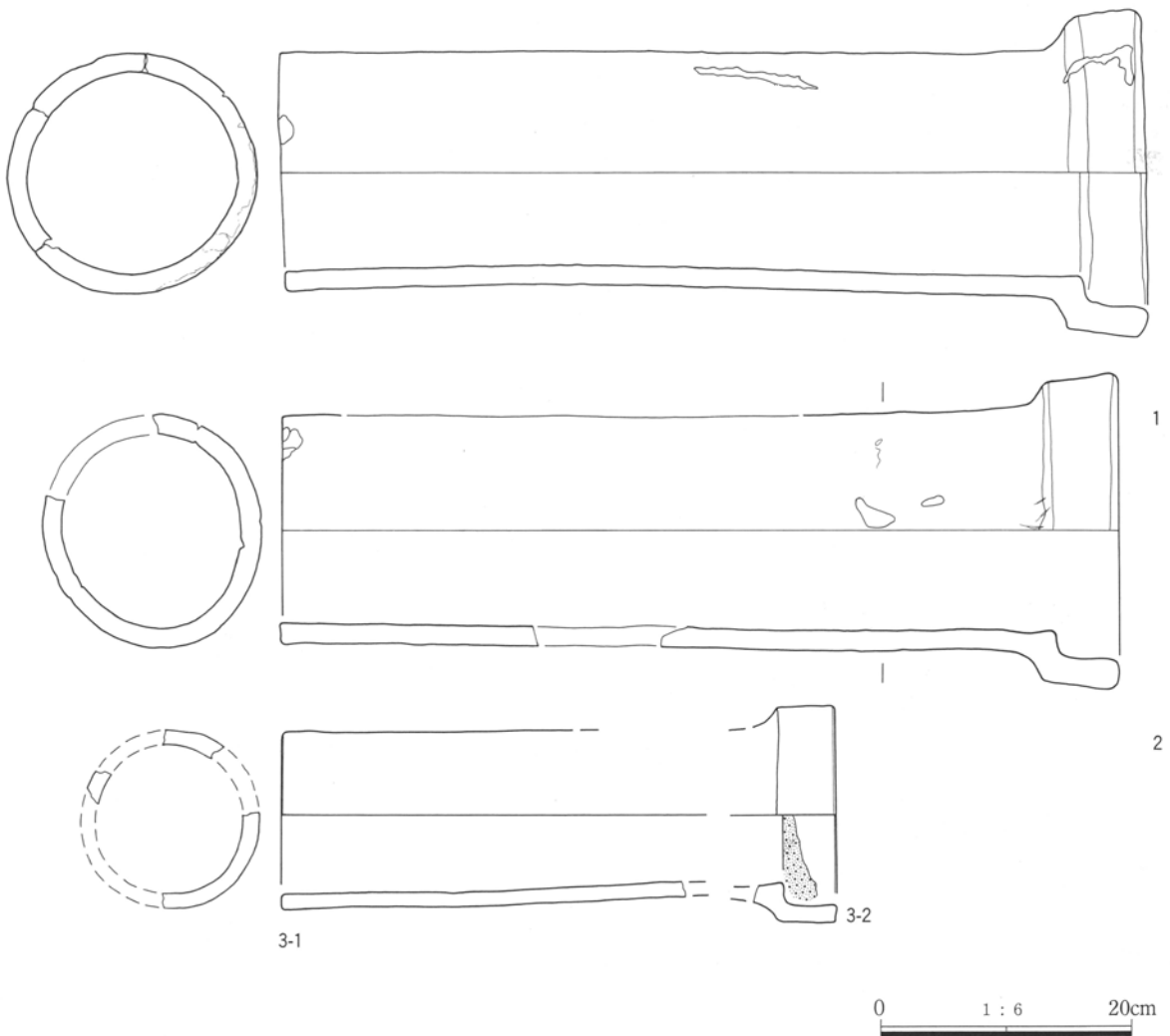
第102図 昭和18年田畑出土遺物

II区昭和18年田畑

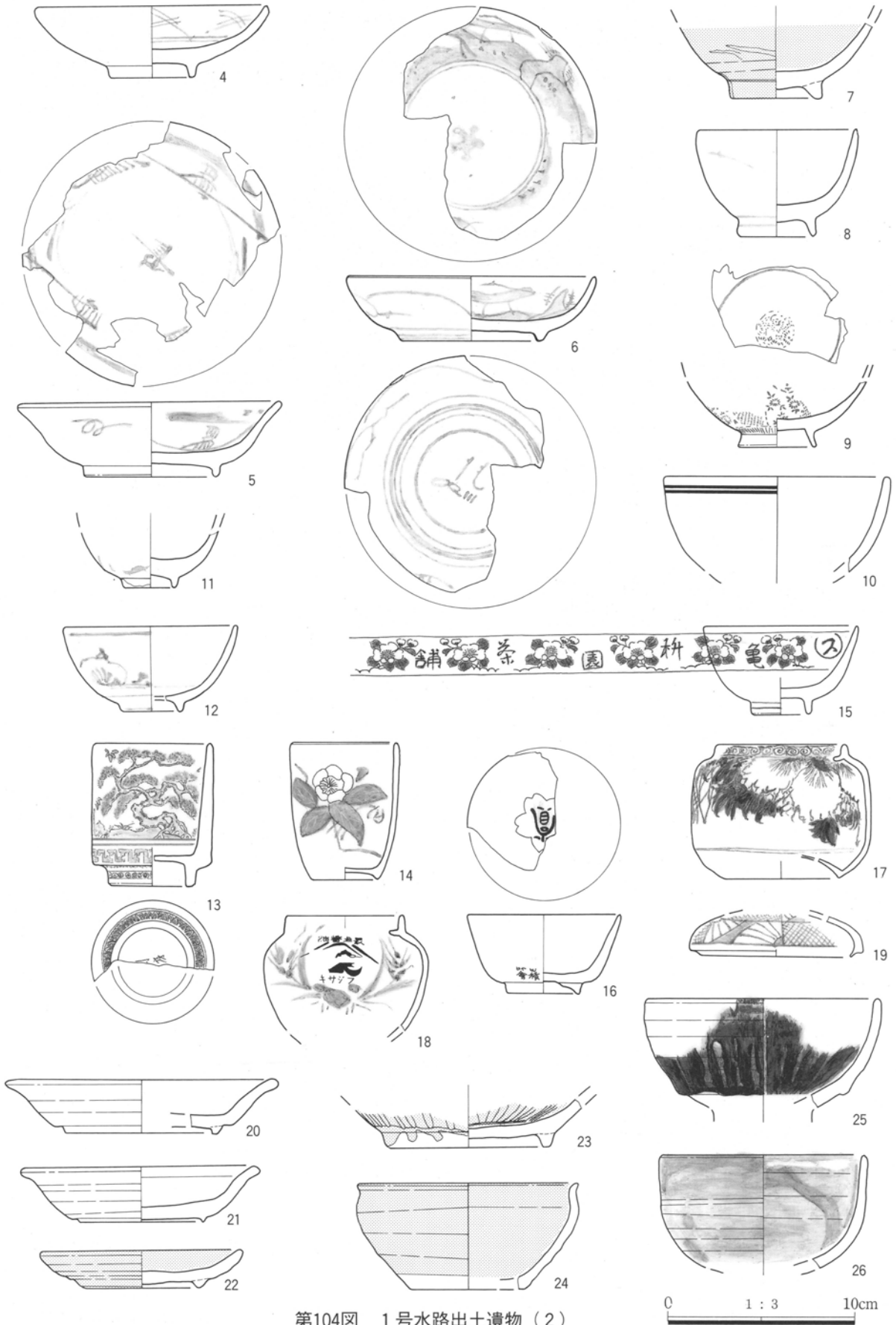
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
102-1 114	土管	①	②12.4 最大径 (13.0)	③	①細砂・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐	外面丁寧な調整。内面紐つくり成形後、ナデ。	昭和18年 田畑③蛙	破片
102-2 114	陶磁器 碗	① (9.3)	②5.0	③ (4.1)	①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③白色	波佐見系碗。外：青で下絵付き。雪輪権樹文。18世紀中葉～後葉。	覆土	口縁部～高台部1/2
102-3 114	陶磁器 碗	① (7.3)	②4.4		①砂 ②還元焰 ③白色	波佐見系? 筒型碗。内外：青で下絵付き。18世紀末～19世紀初頭。	覆土	口縁部～底部 破片。

Ⅱ区

102-4 114	ガラス製品 瓶	①5.0 ②9.3 ③4.3厚さ0.4~0.7	③緑灰	気泡が多数入っており雑な作り。近代。	昭和18年 田畑③	口縁一部欠									
102-5 114	ガラス製品 瓶	①(1.1) ②9.3 ③3.2 厚0.1~0.2	③透明	3段構造で、上二段は断面が楕円で下は四角形。外面に五弁花の桜の模様入り。ニッキ水容器。近代。	昭和18年 田畑③畦	ほぼ完形									
102-6 114	ガラス製品 瓶	②9.4 ③3.0 厚0.2~0.25	③透明	3段構造で、3段とも円形。外面に上下の溝がある。ニッキ水容器。近代。	昭和18年 田畑	ほぼ完形									
102-7 115	石 おはじき	長さ1.5 幅1.5 厚0.5 重さ2g	③暗緑	河原で採取した石をおはじきか基石に転用したものか？	覆土	完形									
102-14 114	土師器 器台？	②3.9 ③7.9	①砂・小石・白色鉱物 ②酸化 ③におい褐	器台本体は、底部製作後、貼付。内部は中空。底部に煤付着。	焼土範囲	器台部完形									
図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴	図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)					長さ	幅	厚さ	重量(g)		
102-8 115	金属製品 キセル	2.4	0.7	0.7	1	覆土 雁首部	緑青が付着。真鍮製か？	102-9 115	金属製品 キセル	7.2	0.4~0.7	0.1~0.2	5	覆土 ほぼ完形	吸口部で、肩部の断面は六角形
102-10 115	合成樹脂製品 櫛	(9.0)	2.7	0.4	4	水田面 約1/2	焦茶色~黄土色	102-11 115	鉄製品 釘	8.2	4.0	3.5	4	覆土 ほぼ完形	折れ曲がっている
102-12 115	金属製品 金具？	5.1	3.5	0.8	14	覆土 ほぼ完形	馬具の一部の金具か？	102-13 115	鉄製品 針金	21.0	0.2	0.2	5	覆土 ほぼ完形	瓦を止めた瓦釘か？
図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考											
102-15 115	覆土 完形	寛永通寶	1668~1683	文銭											



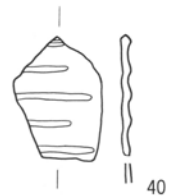
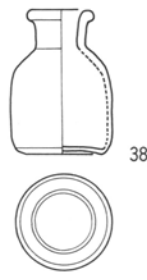
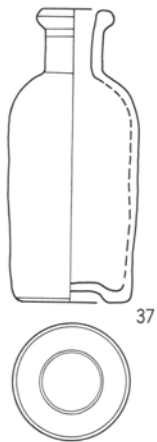
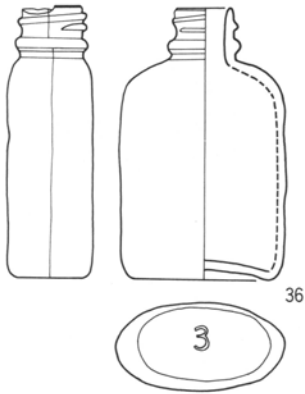
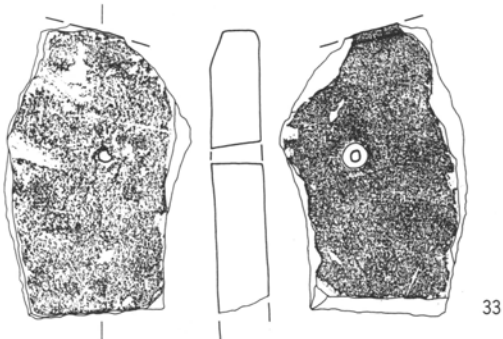
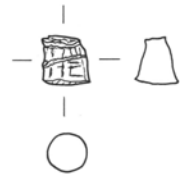
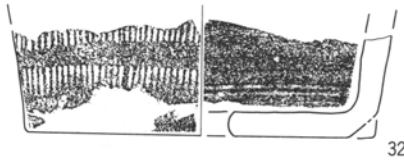
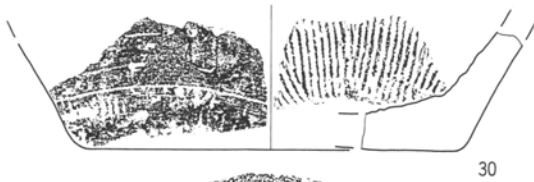
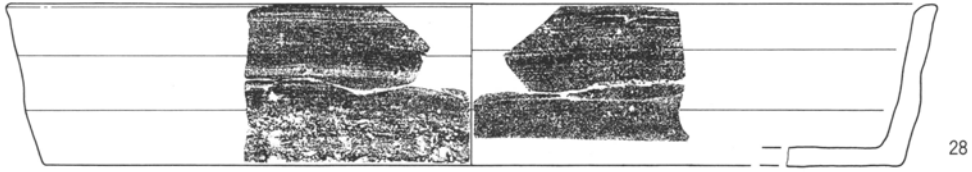
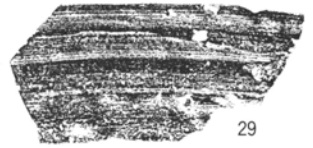
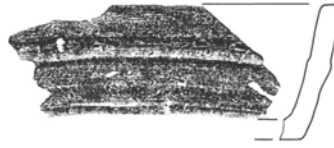
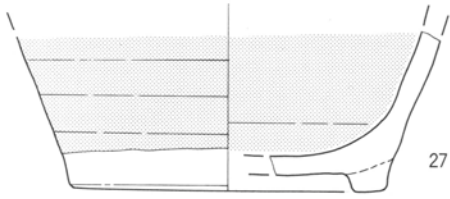
第103図 1号水路出土遺物(1)



第104図 1号水路出土遺物(2)



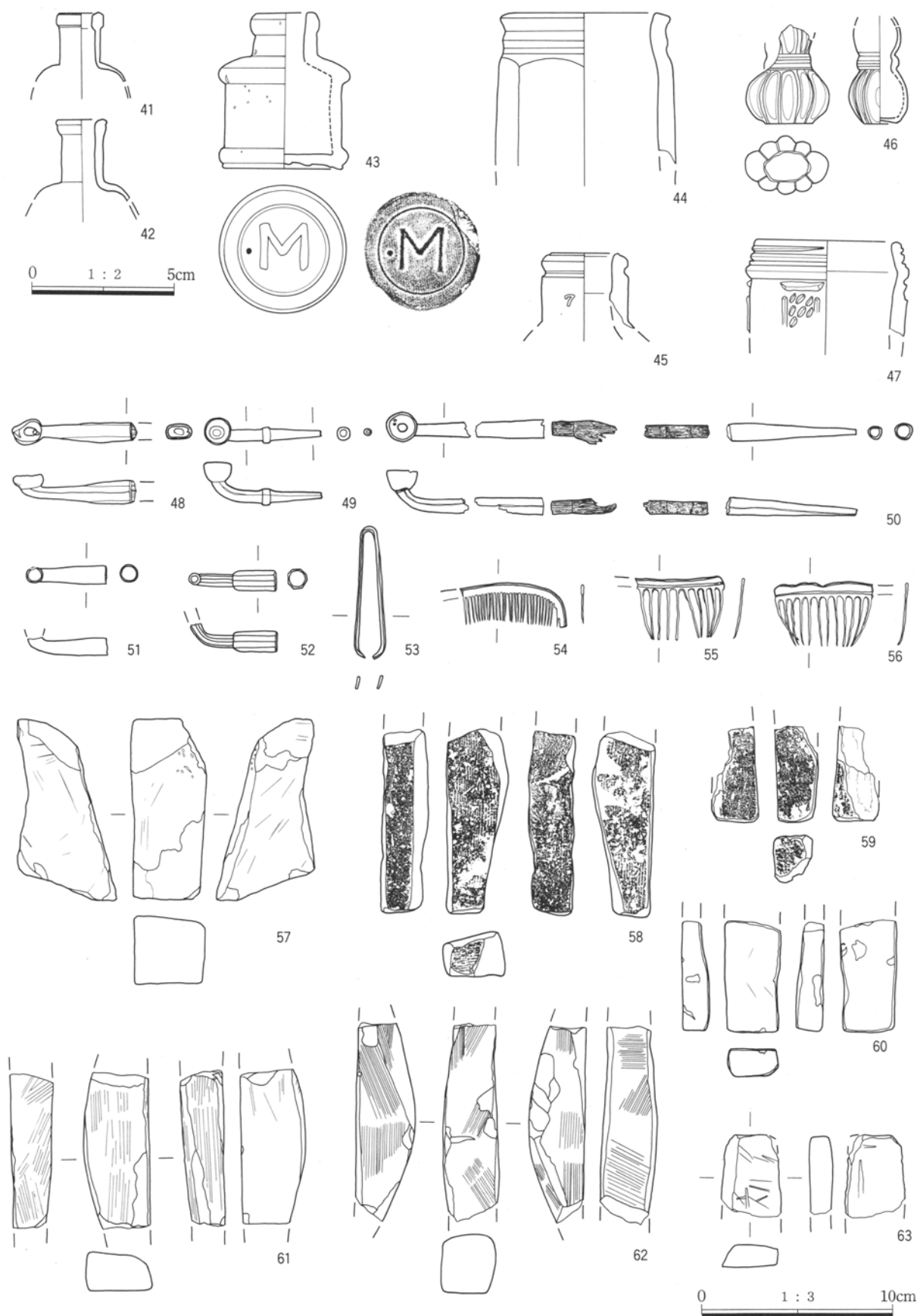
II区



(35~40)  
0 1 : 2 5cm

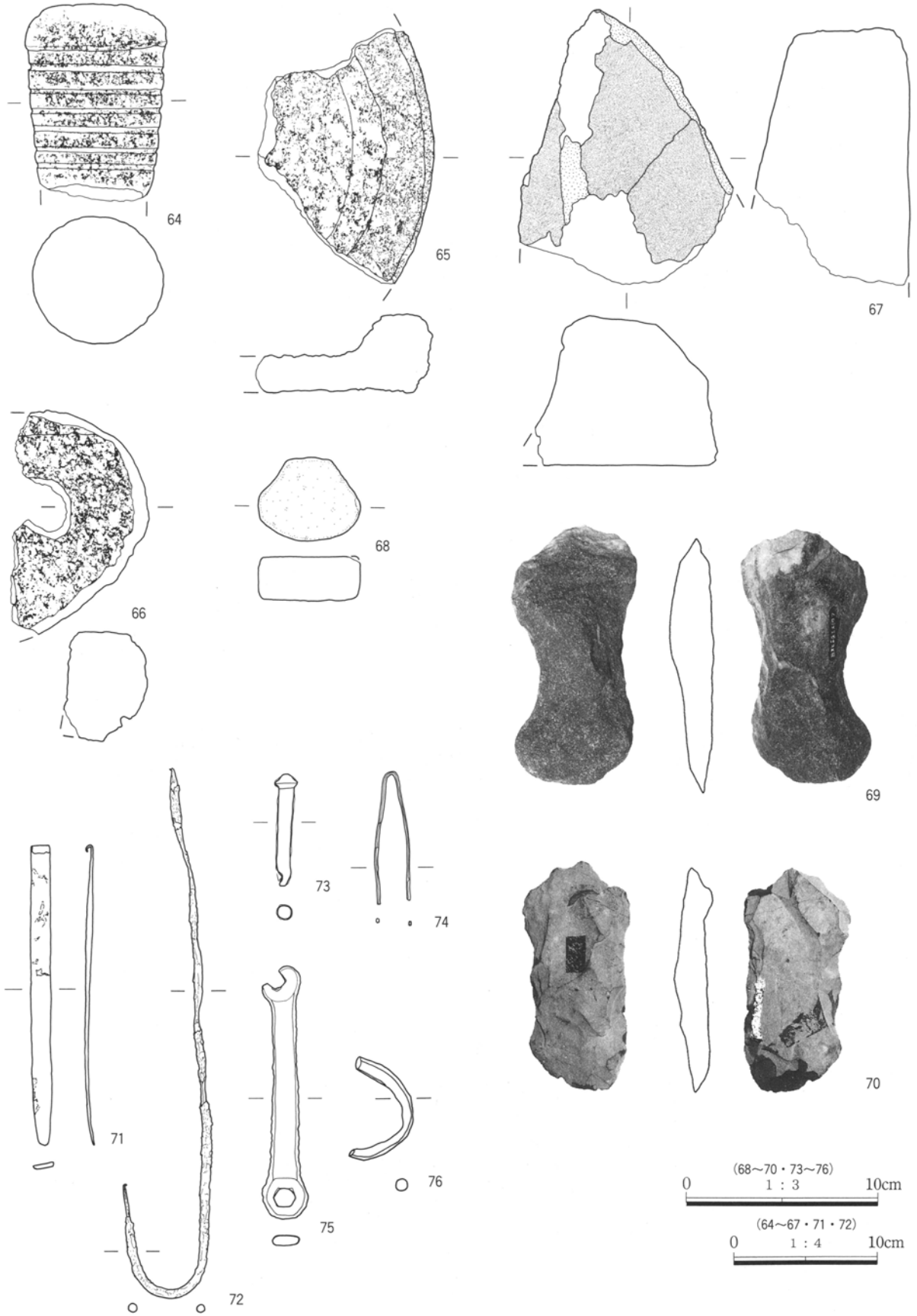
(27~34)  
0 1 : 3 10cm

第105図 1号水路出土遺物(3)

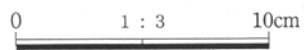
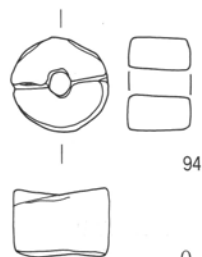
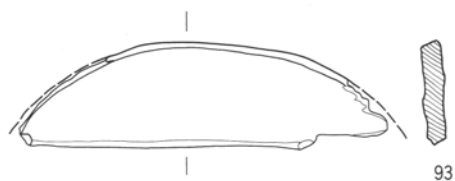
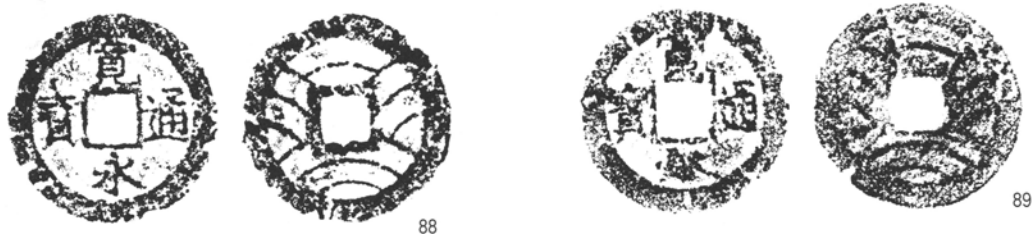
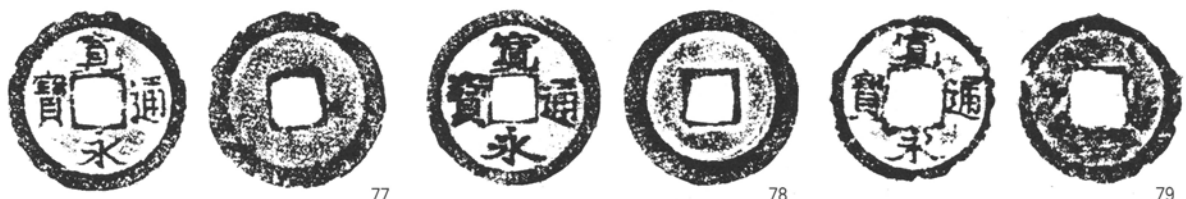


第106图 1号水路出土遺物(4)

II区

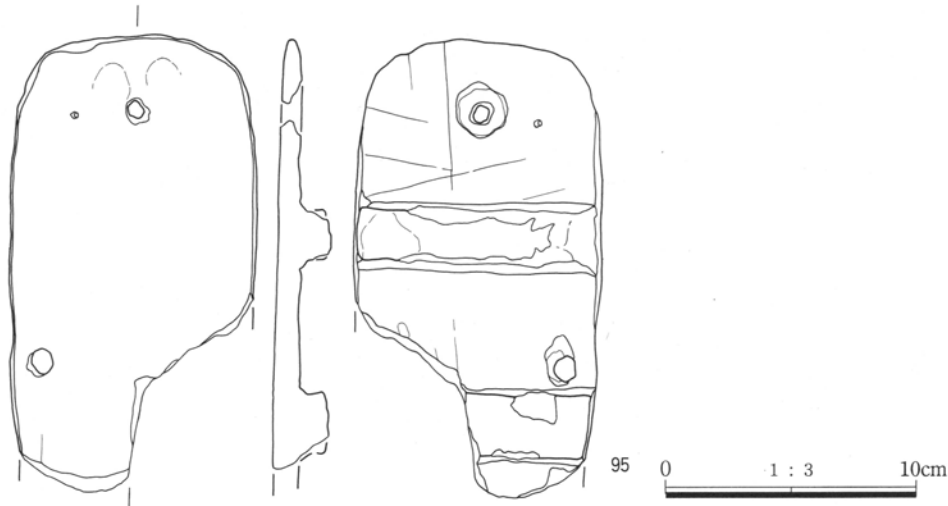


第107图 1号水路出土遗物(5)



第108图 1号水路出土遺物(6)

II区



第109図 1号水路出土遺物(7)

II区1号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
103-1 115	土管	①25.5 ②68.1 ③18.8			①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	外面やや雑な調整。内面やや丁寧な調整。釉薬。	3号水路との 接点	完形
103-2 115	土管	①23.0 ②65.3 ③17.7			①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	外面やや雑な調整。内面やや丁寧な調整。釉薬。	3号水路との 接点	1/2
103-3-1 115	土管	②32.8 ③14.4			①細砂粒 ②良好 ③暗赤灰色	内外面とも丁寧な調整。釉薬。	下層	1/2
103-3-2	土管	① (18.6) ②6.7 ③			①細砂粒 ②良好 ③暗赤灰色	内外面とも丁寧な調整。内面にジャリ付着。釉薬。	下層	口縁片
104-4 115	陶磁器 皿	① (12.4) ②4.6 ③3.8			③灰白色	波佐見系磁器皿。内：青の下絵付き。見込蛇の目軸萩。17世紀後葉～18世紀前葉。	覆土	口縁部～高台部 1/4
104-5 115	陶磁器 皿	①14.0 ②7.3 ③4.0			③灰白色	瀬戸・美濃陶器皿。内外：青の下絵付き。18世紀中葉～19世紀。	覆土下層	口縁部～高台部 1/3
104-6 115	陶磁器 皿	① (13.3) ②7.6 ③3.5			③灰白色	波佐見系磁器皿。内外底：青の下絵付き。見込み五弁花コンニャク版使用。18世紀前葉～中葉。	覆土下層	口縁部～底部 1/2
104-7 115	陶磁器 碗	②3.9 ③ (5.0)			③オリーブ灰色	肥前陶器碗。内野山諸窯。内外：胴部～高台部施釉。17世紀～18世紀。	覆土下層	胴部～高台部 破片
104-8 115	陶磁器 碗	① (8.6) ②5.7 ③ (4.2)			③灰白色	波佐見系磁器碗。外：青の下絵付き。18世紀中葉～後葉。	水路底面	口縁部～高台部 1/2
104-9 115	陶磁器 碗	②3.5 ③ (4.2)			①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳。内外：青の型紙摺りの下絵付き。明治期～大正期。	覆土	胴部～底部片
104-10 115	陶磁器 碗	① (12.2) ②5.0			①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳磁器。外：口縁部に緑線2本を入れる。「国民食器」。昭和期。	覆土	口縁部～胴部 1/5
104-11 115	陶磁器 湯飲み碗	②3.0 ③2.8			③灰白色	波佐見系磁器。小碗。外：青の下絵付き。18世紀中葉～後葉。	覆土	胴部～底部片
104-12 115	陶磁器 湯飲み碗	① (9.4) ②4.5 ③ (3.2)			③灰白色	瀬戸・美濃陶器。碗。内外：青の下絵付き。19世紀前葉～中葉。	覆土下層	口縁部～高台部 1/2
104-13 115	陶磁器 湯飲み碗	① (6.3) ②7.5 ③ (4.6)			①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳磁器。外：青の銅版転写下絵付き。底部に「房」と記載。明治期～大正期。	水路底面	口縁部～高台部 1/2

104-14 116	陶磁器 湯飲み碗	① (5.8) ②7.2 ③3.5	①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳。黒・赤・緑の下絵付き。明治期～昭和期。	水路底面	口縁部～底部 1/3
104-15 116	陶磁器 湯飲み碗	①8.2 ②3.2 ③4.7	①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳。小碗。外：口縁部～胴部に、銅版プリント。「亀栴園茶舗」の記載。明治期～昭和期。	水路底面 覆土下層	ほぼ完形
104-16 116	陶磁器 湯飲み碗	① (8.2) ②4.2 ③3.8	①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳磁器小碗。内：底部に青の五弁花と「賞」の下絵付き。外：胴部に青の「積・會」の文字。明治期～昭和期。	覆土下層	口縁部～底部 1/3
104-17 116	陶磁器 土瓶	① (7.0) ②7.1 ③ (6.0)	①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳。口縁部～胴部外面に青の下絵付き。明治期。	覆土下層	口縁部～胴部 1/2
104-18 116	陶磁器 急須?	①3.2 ②6.1	③浅黄橙色	益子・笠岡産。口縁部～胴部外面に緑・鉄絵具の下絵付き。青の、「最上醤油」・「フジサキ」と記載。大正期～昭和期。	水路底面	口縁部～胴部 1/2
104-19 116	陶磁器 蓋	① (8.0) ②2.2	③灰白色	肥前磁器。鉢・段重蓋。外：青の下絵付き。口縁部無釉。18世紀代。	覆土	破片
104-20 116	陶磁器 皿	① (16.6) ②2.8 ③ (8.1)	③灰黄色	美濃陶器皿。灰釉。内外：口縁部～高台部施釉。17世紀。	覆土下層	口縁部～高台部 1/5
104-21 116	陶磁器 皿	① (12.8) ②2.9 ③6.6	③灰黄色	美濃陶器皿。灰釉。見込み目痕2ヶ所あり。17世紀。	覆土下層	口縁部～底部 1/2
104-22 116	陶磁器 皿	① (5.4) ②2.0 ③ (3.0)	③淡黄色	瀬戸・美濃陶器皿。長石釉。内外：口縁部～底部施釉。17世紀代。	覆土下層	口縁部～底部 1/2
104-23 116	陶磁器 皿	②2.5 ③ (8.8)	③淡黄色	瀬戸・美濃陶器。菊皿。内外：灰釉施釉。17世紀～18世紀。	覆土下層	胴部～高台部 破片
104-24 116	陶磁器 碗	① (11.8) ②5.6 ③ (6.0)		瀬戸・美濃陶器。天目碗。内外：口縁部～胴部下施釉。胴部下部に無釉。17世紀。	覆土下層	口縁部～底部 片1/3
104-25 116	陶磁器 碗	① (12.4) ②5.8	③黒褐色	瀬戸・美濃陶器。天目碗。内外：口縁部～胴部施釉。高台脇以下、鉄化粧。江戸時代。	覆土	口縁部～底部 1/3
104-26 116	陶磁器 碗	①10.9 ②6.0	③灰白・灰オリーブ色	瀬戸・美濃陶器碗。尾呂茶碗。口縁部灰釉。内外：胴部施釉。鉛釉使用。18世紀中葉～後葉。	覆土下層	口縁部～胴部 1/3
105-27 116	軟質陶器 焙烙	②6.5 ③ (12.6)	③浅黄橙色	瀬戸・美濃陶器。甕?内外：胴部底部施釉。高台部無釉。江戸期～近代。	覆土下層	胴部～高台部 破片
105-28 116	軟質陶器 焙烙	① (36.0) ②6.4 ③ (34.0)	①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③灰黄褐・黒褐色	在地系焙烙。江戸時代。	覆土下層	口縁部～底部 片
105-29 116	軟質陶器 焙烙	②5.3	①砂・白色・黒色鉱物 ②還元焰 ③黒褐色	在地系焙烙。江戸時代。	覆土下層	口縁部～胴部 破片
105-30 116	陶器 すり鉢	②4.6 ③ (14.8)	③にぶい黄橙色	瀬戸・美濃陶器。すり鉢。錆釉。江戸期。	覆土	胴部～底部 片
105-31 116	陶器 すり鉢	②4.2 ③ (13.0)	③にぶい黄橙色	瀬戸・美濃陶器。すり鉢。錆釉。江戸期。	覆土下層	胴部～底部 片
105-32 116	土器 植木鉢	②4.1 ③ (14.0)	①砂・白色鉱物 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	在地系土器。植木鉢。底面中央に穴の痕跡あり。江戸以降。	水路底面	胴部～底部 片
105-33 116	平瓦	縦11.6 横7.3 厚2.0	③灰色	釘によると思われる貫穴1ヶ所あり。近世～近現代。	水路底面	破片
105-34 116	さな	縦5.1 横2.6 厚1.1	①砂・黒色鉱物 ②酸化焰 ③浅黄橙色	片面は、火熱を受けた痕跡あり。	覆土下層	破片
105-35 116	ガラス製品 瓶	①2.0 ②6.9 ③3.0	③透明	気泡が入っている。「ホシネルベン」と「星製薬株式会社」の文字。蓋のコルクが残る。近代。	底面	完形

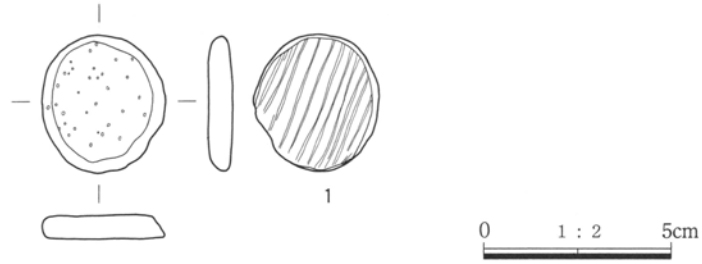
II 区

105-36 116	ガラス製品 小瓶	①(16.0) ②7.2 ③3.6 厚さ0.2~0.3	③茶色	底面に「3」。器表面に無数のヒビが入る。薬ビンか。近代。	中央部	ほぼ完形
105-37 116	ガラス製品 小瓶	①2.0 ②7.7 ③3.1 厚さ0.2~0.3	③茶色	気泡がわずかに入っている。薬ビンか。近代。	覆土	完形
105-38 116	ガラス製品 小瓶	①1.7 ②3.8 ③2.0 厚さ0.2	③透明	気泡がかなり入っている。近代。	北側	完形
105-39 116	ガラス製品 小瓶	①2.0 ②3.2 ③2.6 厚さ0.2	③透明	気泡がかなり入っている。近代。	覆土	完形
105-40 116	ガラス製品 瓶	長さ3.2 幅2.3 厚さ0.1~0.2	③透明	器表面に目盛り。気泡が入っている。薬ビン。近代。	覆土	破片
106-41 116	ガラス製品 瓶	①1.6 ②2.5 厚さ0.1~0.3	③透明	気泡が入ってる。薬ビンか。近代。	覆土	口縁片
106-42 117	ガラス製品 瓶	①(1.7) ②1.8 厚さ0.1~0.3	③明緑灰色	気泡が入ってる。薬ビンか。近代。	覆土	口縁片
106-43 117	ガラス製品 インク瓶	①1.8 ②5.5 ③4.2 厚さ0.3~0.5	③明緑灰色	気泡が入ってる。底面に「M」近代。	覆土	完形
106-44 117	ガラス製品 瓶	①(6.0) ②5.2 厚さ0.5~0.6	③明緑灰色	気泡が少し入っている。近代。	覆土	口縁~体部片
106-45 117	ガラス製品 瓶	①2.3 ②2.6 厚さ0.4~0.7	③明青灰色	気泡が少し入っている。先端から近代。	覆土	口縁部片
106-46 117	ガラス製品 小瓶	②3.4 ③1.6 厚さ0.1~0.2	③明緑灰色	気泡が入っている。香水入れか。近代。	覆土	口縁部欠
106-47 117	ガラス製品 瓶	①(5.0) ②3.3	③白色	クリーム瓶。近代。	覆土下層	口縁部~胴部 破片
96 117	ガラス製品 ビー玉	長さ1.6 幅1.6 厚さ1.6	③明緑灰色	気泡が無数に入っている。近代。	覆土	完形 写真のみ
97 117	ガラス製品 ビー玉	長さ2.6 幅2.6 厚さ2.3	③紺色	気泡が無数に入っている。近代。	覆土	完形 写真のみ
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状 況	残存状況
106-57 117	砥石	凝灰岩	①9.4 ③3.9 ③4.8 ④210	4面を使用。	覆土	一部欠損
106-58 117	砥石	凝灰岩	①9.6 ③3.2 ③2.3 ④95	5面を使用。	覆土	完形
106-59 117	砥石	凝灰岩	①5.0 ③2.4 ③2.4 ④22	4面を使用。	覆土下層	部分
106-60 117	砥石	凝灰岩	①5.8 ③2.9 ③1.4 ④38	5面を使用。	覆土下層	一部欠損
106-61 117	砥石	安山岩	①8.1 ③3.4 ③2.2 ④100	4面を使用。	覆土	両端欠損
106-62 117	砥石	凝灰岩	①10.3 ③3.0 ③3.0 ④120	4面を使用。	覆土	両端欠損
106-63 117	砥石	凝灰岩	①4.3 ③3.0 ③1.2 ④22	4面を使用。	覆土下層	部分
107-64 117	相輪	安山岩	①10.1 ③27.4 ③6.6 ④610		覆土下層	一部欠損
107-65 117	石皿	凝灰角礫岩	①17.5 ③12.2 ③2.5~5.2 ④1,080		覆土下層	破片
107-66 117	白	安山岩	①13.5 ③7.9 ③7.8 ④1,000		覆土下層	部分
107-67 117	台石	安山岩	①18.5 ③14.5 ③10.5 ④3,500	摩耗痕あり。	覆土下層	一部欠損
107-68 117		凝灰角礫岩	①4.3 ③25.3 ③2.2 ④72		覆土	一部欠損
107-69	打製石斧	安山岩	①13.0 ③26.1 ③2.3 ④220	分銅型。	覆土	ほぼ完形
107-70	打製石斧	ガラス質安山岩	①11.6 ③26.5 ③1.7 ④128	短冊型。	覆土	一部欠損

図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴	図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴
		長さ	幅	厚さ	重量(g)					長さ	幅	厚さ	重量(g)		
106-48 117	金属製品 キセル	6.4	0.6~ 1.3	0.2	8	下層 雁首部	火皿径1.3~1.6 火皿は変形。	106-49 17	金属製品 キセル	6.2	0.4~ 0.9	0.1	8	下層 雁首部	火皿径1.4 一部緑青付着。
106-50 117	金属製品 キセル	(21.3)	0.4~ 0.9	0.05	9	水路覆土 ほぼ完形	火皿径1.5。全 面に緑青付着。	106-51 117	金属製品 キセル	4.1	0.9	0.05	4	下層 雁首部	雁首部で火皿を 欠く。緑青付着
106-52 117	金属製品 キセル	4.5	1	0.2	7	下層 雁首部	雁首部で火皿を 欠く。緑青付着	106-53 117	金属製品 毛抜き	6.8	0.8	0.2	6	水路覆土 完形	全面に緑青付着 真鍮製か?
106-54 117	合成樹脂製品 櫛	5.0	1.9	0.2	1	覆土 1/2	黒色。歯が30本 残存。	106-55 117	合成樹脂製品 櫛	4.5	3.1	0.1	1	覆土 破片	黄土色。歯が10 本残存。
106-56 117	合成樹脂製品 櫛	5.0	3.1	0.1	1	覆土 破片	黄土色。歯が12 本残存。	107-71 117	鉄製品 釘?	20.8	1.4	0.4	54	覆土 完形	頭部を折り返し たさっぱ釘?
107-72 117	鉄製品 留め金具?	46.6	0.3~ 0.7	0.2~ 0.6	64	覆土 ほぼ完形	頭部を折り返し た留め金具?	107-73 117	鉄製品 釘	5.8	1.2	0.8	17	覆土 ほぼ完形	有頭釘。全面に 鉄錆付着。
107-74 117	金属製品 針金	6.9	0.2	0.2	2	覆土 完形	瓦を留めた瓦釘 か? 緑青付着	107-75 117	鉄製品 スバナ	13.1	2.3~ 1.4	0.5	48	覆土 完形	片目片口スバナ 全面に鉄錆付着
107-76 117	金属製品 装飾金具?	8.1	0.7	0.6	17	覆土 一部破損	全面に緑青付着 真鍮製か?								
図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考		図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考					
108-77 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降			108-78 118	水路底面 完形	寛永通寶	1636~1659年						
108-79 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降			108-80 118	完形	寛永通寶	1697年以降						
108-81 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降			108-82 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降						
108-83 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降			108-84 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降						
108-85 118	水路底面 完形	寛永通寶	1697年以降			108-86 118	水路底面 完形	寛永通寶	1636~1659年						
108-87 118	覆土 完形	寛永通寶	1668~1683年	文銭		108-88 118	水路底面 完形	寛永通寶	1768年以降	四文銭 11波					
108-89 118	水路底面 完形	寛永通寶	1768年以降	四文銭 11波		108-90 118	覆土 完形	寛永通寶	1768年以降	四文銭 11波					
108-91 118	水路底面 完形	一銭	1940(昭和15)年	カラス一銭 アルミ貨		108-92 118	水路底面 完形	五銭 白銅貨	1921(大正10)年						
図番 P L	器種	計測量 (cm・g)				特徴				出土 状況	残存状況				
		①長さ ②幅 ③厚さ ④樹種													
108-93 117	曲物底板	①14.5 ②4.2 ③0.8 ④モミ属				板目。表裏両面平坦に調整。縁を曲線状 に調整。				水路覆土	一部残存				
108-94 117	滑車?	径3.8 高さ2.7 ④ケヤキ				刻み目が互い違いに2ヶ所あり。滑車と して使用か?				水路覆土	ほぼ完形				
109-95 117	下駄	①18.0 ②9.8 ③2.2 ④ハンノキ属ハンノキ亜属				板目。前歯・後歯共に削り出し。鼻緒の 貫穴2ヶ所残存。女性の右足用。				水路覆土	一部欠損				



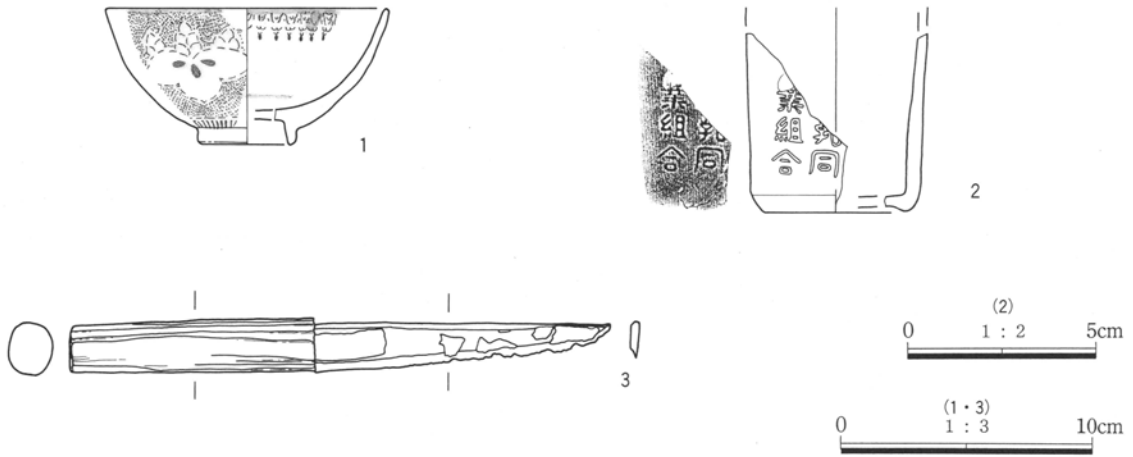
Ⅲ区



第110図 2号排水路出土遺物

Ⅲ区2号排水路

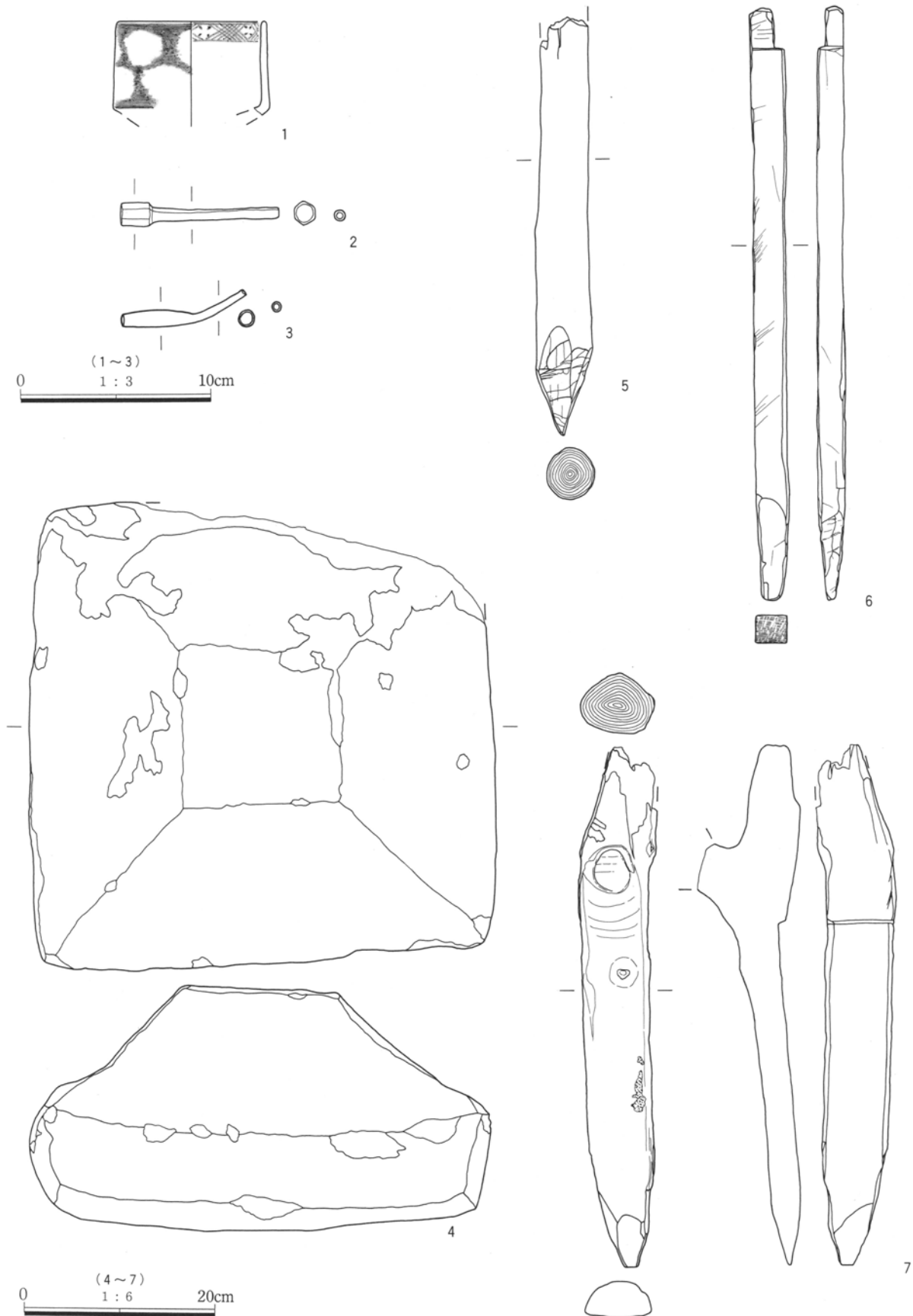
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
110-1 136	ガラス製品 石けり	縦3.6 横3.2 厚さ0.6		③薄青色	透明ガラス製。気泡が無数に入っている。片面に細い溝が10本入る。	覆土	完形



第111図 3号水路出土遺物

Ⅲ区3号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)				①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径					
111-1 136	磁器 碗	① (11.2) ②5.3 ③ (4.0)			③灰白色	瀬戸・美濃磁器碗。型紙摺り。明治期～大正期。	覆土	口縁部～高台部破片	
111-2 136	ガラス製品 瓶	②4.6 ③ (3.8)			③透明	透明ガラス製品。「・・乳同業組合」の文字。牛乳瓶。近代。	覆土	胴部～底部片	
図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴		
		長さ	幅	厚さ	重量(g)				
111-3 136	鉄製品 刀子	21.4	刃1.5 柄1.9	0.3 1.7	40	水路覆土 ほぼ完形	鞘を欠く。刃部 全面に鉄錆付着		

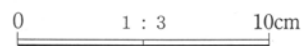
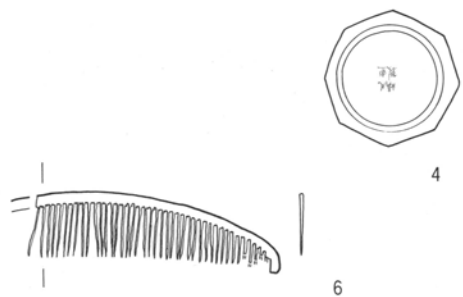
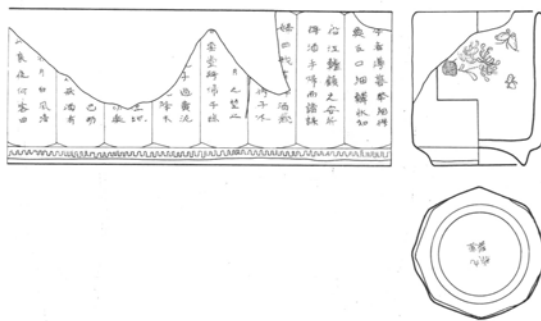
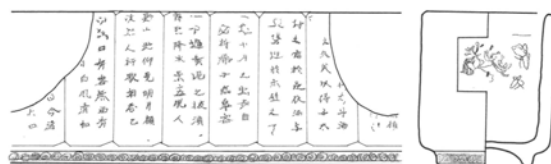
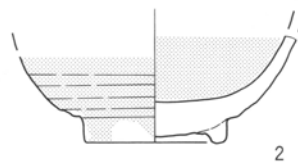
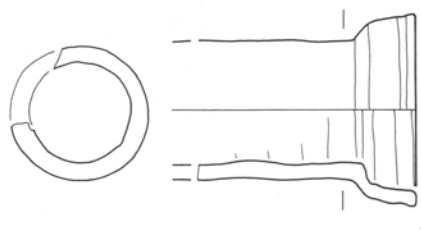


第112図 4号水路出土遺物

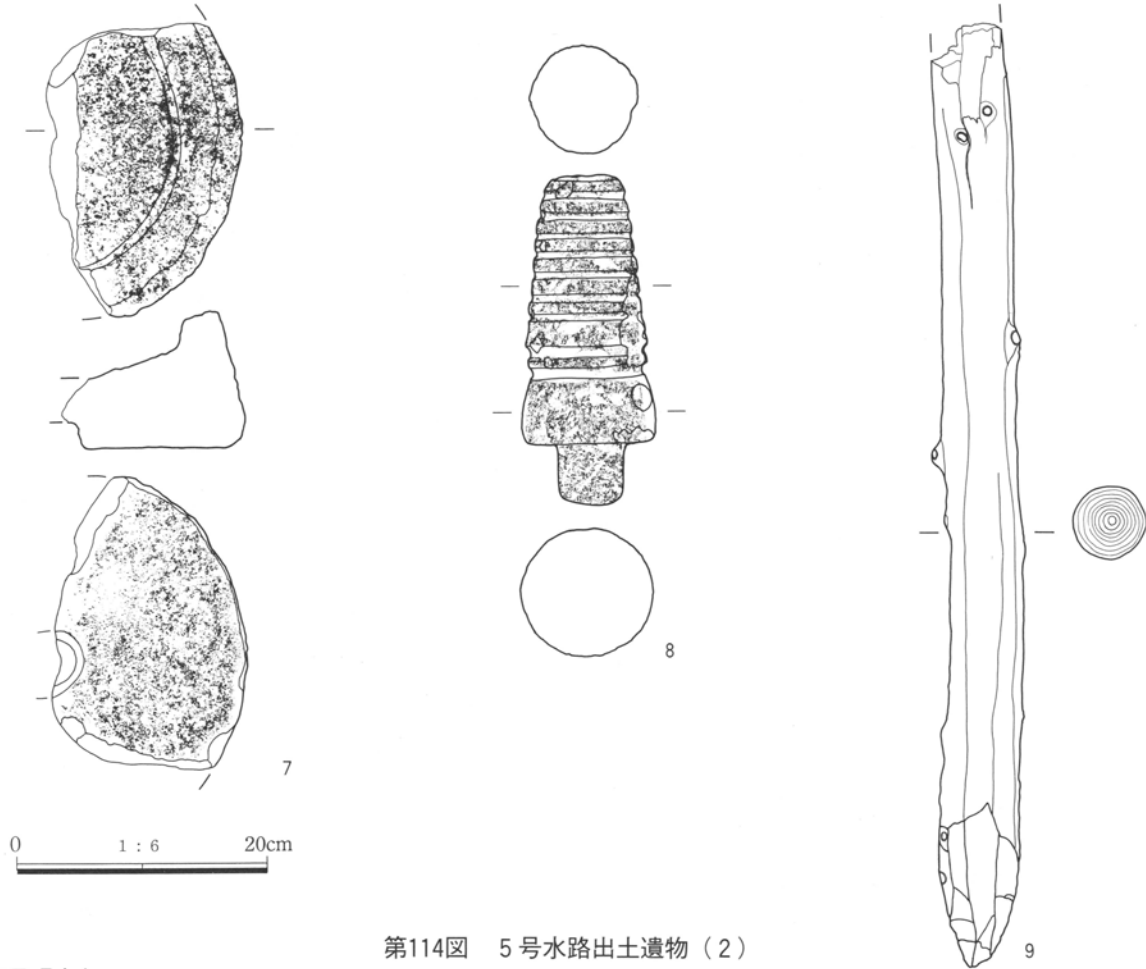
Ⅲ区

Ⅲ区4号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②烧成 ③色调	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況		
112-1 136	磁器 碗	①(7.8) ②5.0	③灰白色	肥前磁器・筒型碗。内外：青の下絵付き。 18世紀後葉。	覆土	1/4		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況		
112-4 136	五輪塔	角閃石安山岩	①48.0 ②48.0 ③24.1 ④47,000	火輪	覆土	ほぼ完形		
図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置	特徴	
		長さ	幅	厚さ	重量(g)	残存状態		
112-2 136	金属製品 キセル	8.2	1.5	1	9	覆土 完形	吸口部。肩部の 断面は六角形。	
図番 P L	器種	法量 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
		①長さ	②幅	③厚さ	④樹種			
112-5 136	杭	①43.9 ②6.0 ③5.5 ④マツ属複維管束亜属	丸木。細端部折れ。太端部先端を細く削り調整痕が5面あり。			第一分冊 第138図5	ほぼ完形	
112-6 136	杭	①62.4 ②3.8 ③2.8 ④アサダ	加工角材。四角形に調整。太端部の一部切り取り、細端部削り調整。			第一分冊 第138図6	完形	
112-7 136	杭	①53.5 ②7.8 ③9.6 ④クリ	丸木半裁。鋸痕あり。太端部折れ。細端部、削り調整。枝払い済み。			第一分冊 第138図7	ほぼ完形	



第113図 5号水路出土遺物(1)

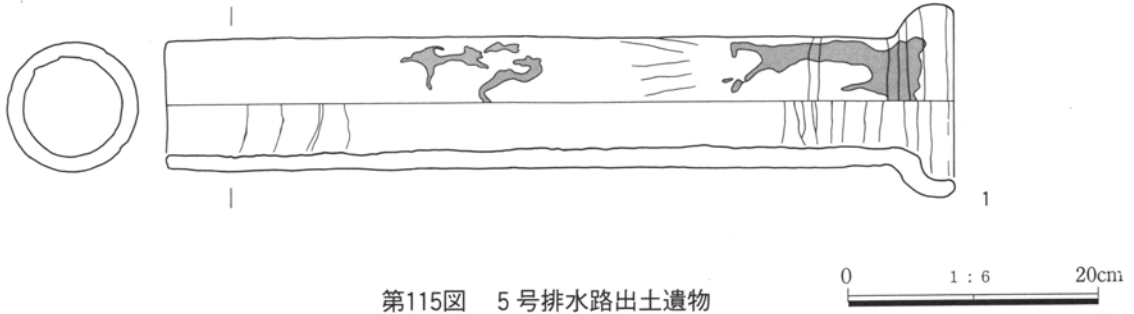


第114図 5号水路出土遺物(2)

Ⅲ区5号水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)				①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径	②器高	③底径					
113-1 137	土管	① (15.4)	②17.6			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	外面丁寧な調整。内面紐づくり成形後、ナデ。	覆土	口縁～胴上半
113-2 137	陶器 碗	②4.1	③5.6			③黒褐・にぶい黄色	瀬戸・美濃陶器碗。鉛釉使用。高台内部～高台脇に鉄化粧。17世紀後葉～18世紀中葉。	覆土	底部～胴部
113-3 137	陶磁器 碗	①7.8	②4.0	③4.2		①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳。小碗。銅版転写。外面に青の下絵付き。明治期～昭和期。	覆土	口縁部～高台部3/4
113-4 137	磁器 湯飲み	①5.2	②6.1	③3.7		③灰白色	瀬戸・美濃磁器。湯飲み。銅版転写。胴部外面に漢詩、内面に蝶と花、底部外面に「丸重精製」と記載。	覆土	口縁部～高台部3/4
113-5 137	磁器 湯飲み	① (5.2)	②6.1	③3.5		③灰白色	瀬戸・美濃磁器。湯飲み。銅版転写。胴部外面に漢詩、内面に蝶と花、底部外面に「丸重精製」と記載。	覆土	口縁部～高台部2/3
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)				計測値 (cm・g)	特 徴	出土 状 況	残存状況
	石材	①全長	②幅	③厚	④重量				
114-7 137	石上白	安山岩				①23.0②15.3 ③5.6～11.06 ④4,750	目は摩滅。	覆土	破片
114-8 137	相輪	安山岩				①25.8 ②10.5 ③10.2 ④2,300		覆土	ほぼ完形
図番 P L	器種	計測値 (cm)				出土位置 残存状態	特徴	出土 状 況	残存状況
		長さ	幅	厚さ	重量(g)				
113-6 137	合成樹脂製品 筒	10.0	2.6	0.1	1.6	水路覆土 約1/2	龜甲調。歯が40 本残存。		
図番 P L	器種	計測値 (cm)				特 徴	出土 状 況	残存状況	
		①長さ	②幅	③厚さ	④樹種				
114-9 137	杭	①73.9	②6.7	③5.7	④クリ	丸材。太端部折れ。細端部先端を細く削り調整。枝払い済み。	水路覆土	一部破損	

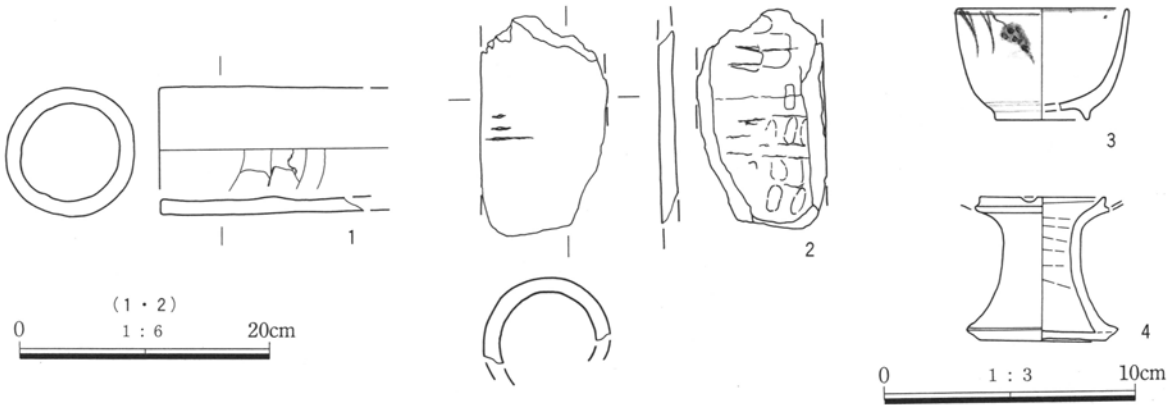
Ⅲ区



第115図 5号排水路出土遺物

Ⅲ区5号排水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
115-1 137	土管	①15.0 ②62.0 ③(10.0)			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	外面やや雑な調整。内面紐作り成形後、ナデ。	3号水路との 接点	ほぼ完形

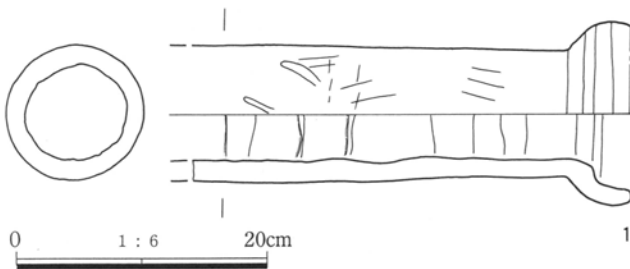


第116図 6号排水路出土遺物

Ⅲ区6号排水路

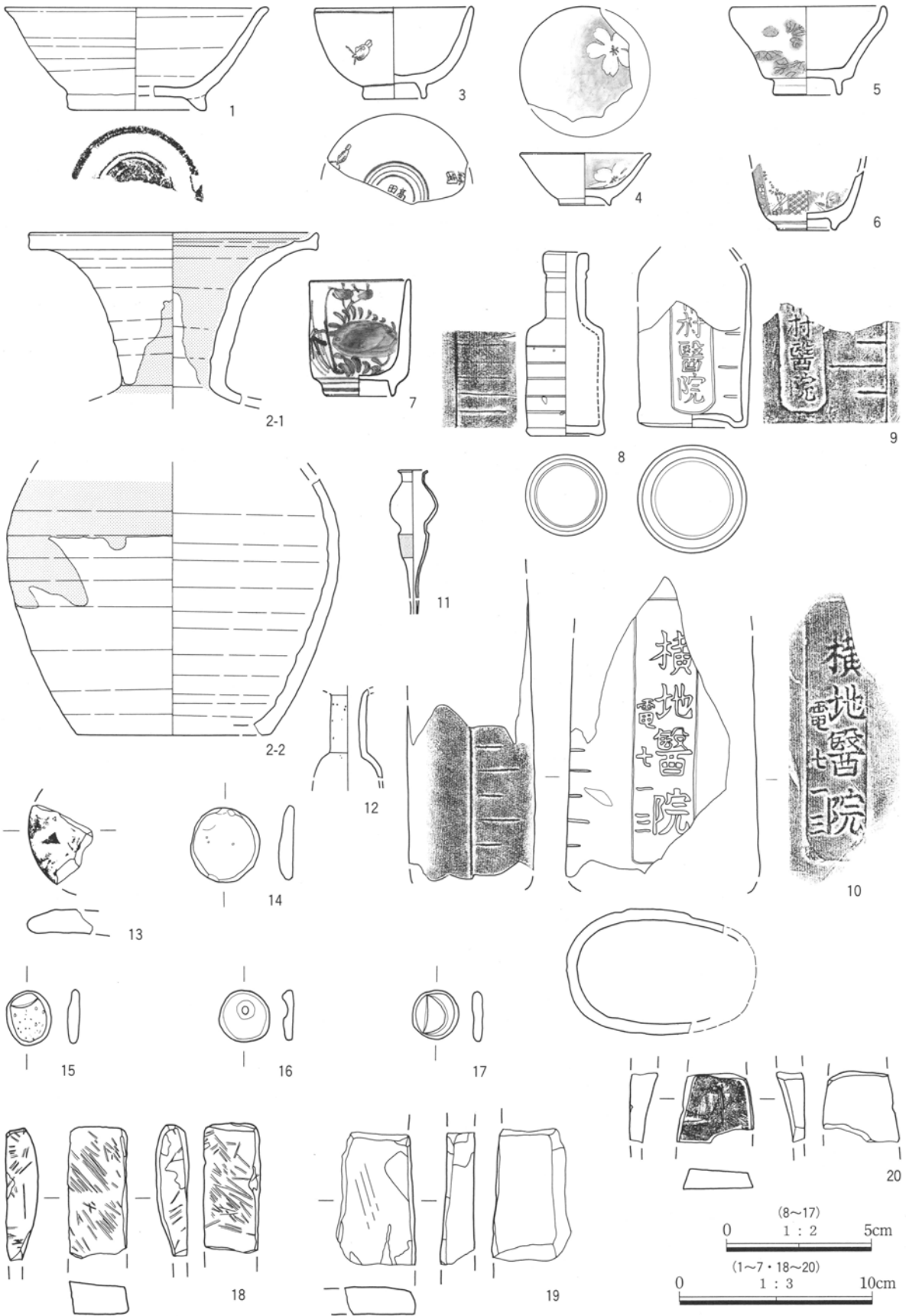
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
116-1 137	土管	②16.5 ③10.3			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面丁寧な調整。内面紐つくり成形後、ナデ。	3号水路との 接点	底部のみ
116-2 137	土管	②17.6 ③(10.3)			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面丁寧な調整。内面紐つくり成形後、ナデ。	3号水路との 接点	破片
116-3 137	陶磁器 碗	①(6.9) ②4.4 ③(3.7)			③灰白色	瀬戸・美濃磁器。小碗。幕末期～明治期。	覆土	口縁部～高台 部破片。
116-4 137	陶磁器 灯明受台	①5.0 ②5.7 ③5.1			①砂・白色鉱物 ②還元焰 ③にぶい黄橙色	製作地不詳陶器。灯明受台。口縁部欠損後、 両縁磨り。幕末期～明治期。	土管周辺	ほぼ完形

Ⅲ区7号排水路



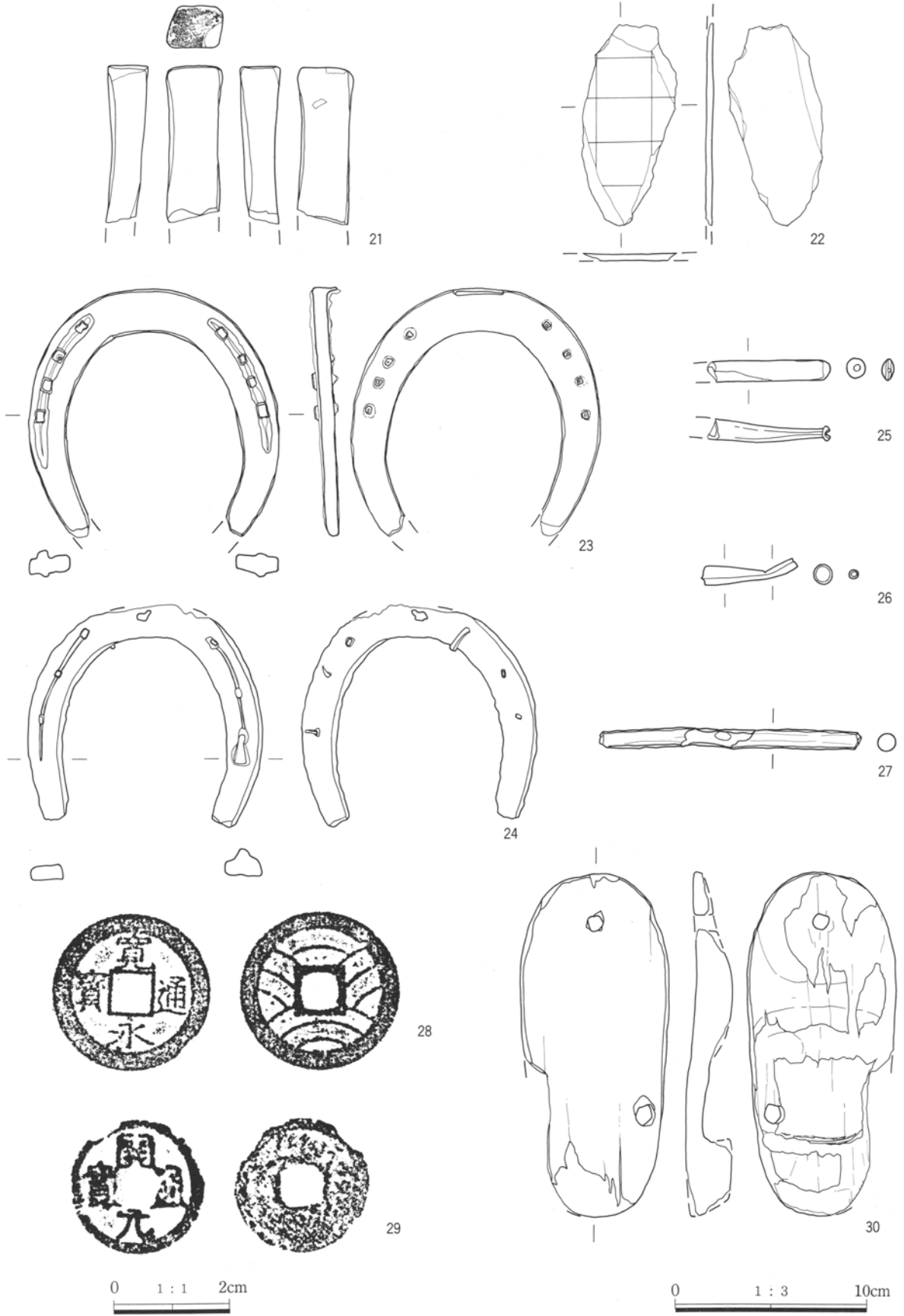
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
117-1 137	土管	①13.5 ②34.8			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色			
						外面丁寧な調整。内面紐つくり成形後、ナ デ。	3号水路との 接点	1/2?

第117図 7号排水路出土遺物



第118図 2面出土遺物(1)

Ⅲ区



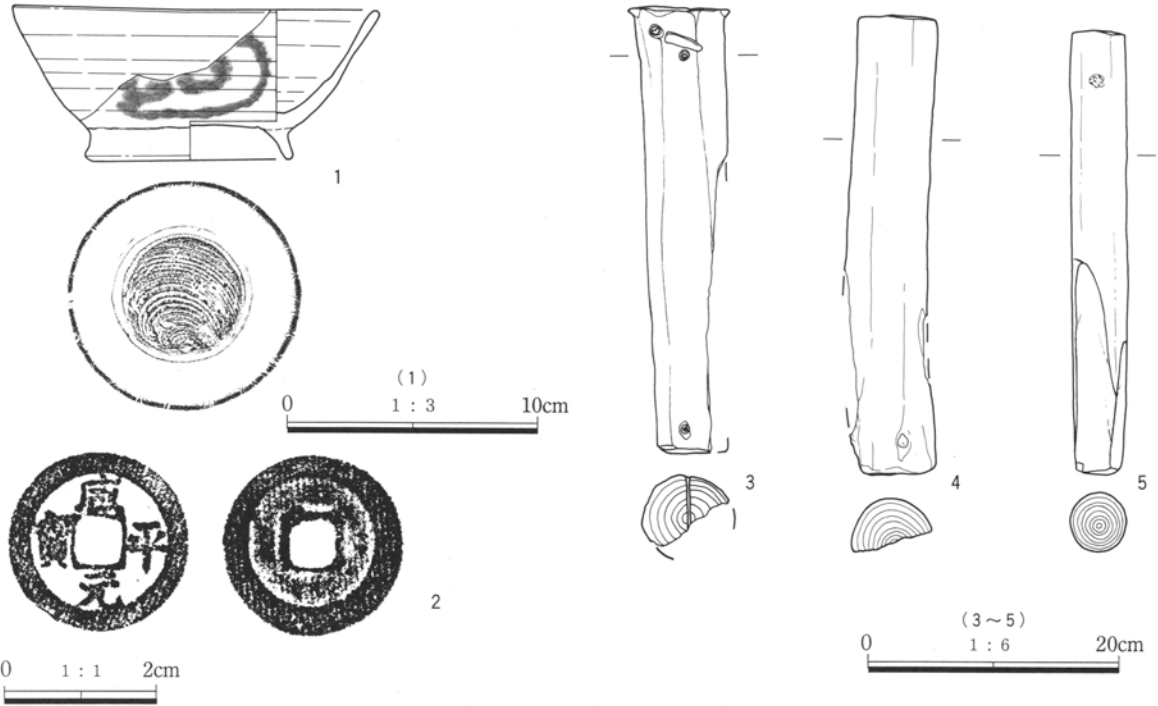
第119図 2面出土遺物(2)

## 川区2面

図番 P L	土器種別 器 種	法 量 (cm)				①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況				
		①口径	②器高	③底径									
118-1 137	須恵器 壺	① (13.6) ②5.3 ③ (7.0)			①砂、白色鉱物、小石 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。外:口縁部～底部、回転ナデ。底部糸切り後、高台貼付。内:口縁部～底部、回転ナデ。	2面	口縁部～底部 1/4					
118-2-1 137	須恵器 長頸壺 頸部	① (15.0) ②9.0			①砂、白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:口縁～頸部、回転ナデ。内:口縁～頸部、回転ナデ。内外面一部施釉。	2面	口縁～頸部 4/5					
118-2-2 137	須恵器 長頸壺 胴部	②13.9 ③ (10.0)			①砂、白色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。外:胴部～底部、回転ナデ。内:胴部～底部、回転ナデ。内外面一部施釉。	2面	胴部～底部 1/4					
118-3 137	陶磁器 碗	① (8.2) ②4.7 ③ (3.2)			③灰白色	瀬戸・美濃磁器。湯飲み。外:胴部口縁部に青で縁取り線。胴部に「林園」の文字。底部に「高田」の文字。明治以降。	2面	口縁部～底部 1/3					
118-4 137	陶磁器 盃(猪口)	① (6.8) ②2.7 ③2.7			③灰白色	瀬戸・美濃磁器。盃。内:桜の模様。大正～昭和初期。	2面	口縁部～底部 2/3					
118-5 138	陶磁器 小鉢	① (7.8) ②4.6 ③3.6			①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳磁器。外:胴部に木の模様あり。明治以降。	2面	口縁部～底部 1/5					
118-6 138	陶磁器 碗	②3.7 ③3.0			①砂 ②還元焰 ③灰白色	製作地不詳小杯。外:青で模様あり。明治期以降。	2面	胴部～底部 1/4					
118-7 138	陶磁器 湯飲み茶碗	① (5.2) ②6.1 ③3.5			③灰白色	瀬戸・美濃磁器。湯飲み。口縁部:青で縁どり。外:胴部～高台部、青で模様あり。明治以降。	2面	口縁部～底部 2/3					
118-8 138	ガラス製品 薬瓶	①1.6 ②6.4 ③2.7 厚さ0.2～0.3			③紺色	気泡が無数に入っている。目盛りが付く。近代。	2面	完形					
118-9 138	ガラス製品 薬瓶	②5.7 ③3.8 厚さ0.1～0.3			③透明	「村醫院」の文字。側面に目盛り。気泡が入る。近代。	2面	1/2					
118-10 138	ガラス製品 薬瓶	長さ11.0 幅4.4 厚さ0.3～0.4			③透明	「横地醫院 電七三」の文字。側面に目盛り。気泡が入る。近代。	2面	破片					
118-11 138	ガラス製品 スポイト	長さ4.5 幅1.5 厚さ0.1			③透明	気泡が入っている。近代。	2面	一部欠損					
118-12 138	ガラス製品 瓶	長さ3.2 幅2.4 厚さ0.1～0.3			③透明	気泡が入っている。近代。	2面	破片					
118-13 138	ガラス製品 石けり	長さ2.7 幅2.2 厚さ0.7			③緑灰色	気泡が無数に入っている。片面に文様。近代。	2面	破片					
118-14 138	ガラス製品 おはじき	長さ2.6 幅2.4 厚さ0.5			③透明	気泡が入っている。近代。	2面	完形					
118-15 138	ガラス製品 おはじき	長さ1.9 幅1.5 厚さ0.3			③明緑灰色	気泡が無数に入っている。近代。	2面	完形					
118-16 138	ガラス製品 おはじき	長さ1.7 幅1.7 厚さ0.3			③明青灰色	気泡が入っている。近代。	2面	完形					
118-17 138	ガラス製品 おはじき	長さ1.8 幅1.6 厚さ0.3			③紺色	気泡が入っている。近代。	2面	完形					
図番 P L	器 種	計測値 (cm・g)				特 徴		出 土 状 況	残存状況				
		①全長	②幅	③厚	④重量								
118-18 138	砥石	凝灰岩	①6.8 ③1.6	②3.0 ④30		4面を使用。	覆土	一部欠損					
118-19 138	砥石	凝灰岩	①6.7 ③1.8	②4.0 ④67		2面を使用。	覆土	両端欠損					
118-20 138	砥石	凝灰岩	①3.7 ③1.5	②3.8 ④19		2面を使用。	覆土	部分					
119-21 138	砥石	凝灰岩	①8.0 ③2.2	②2.5 ④66		5面を使用。	覆土	一部欠損					
119-22 138	石板	凝灰岩	①10.3 ③0.3	②4.8 ④22		線刻。	覆土	破片					
図番 P L	器 種	計測値 (cm)				出土位置		特 徴					
		長さ	幅	厚さ	重量(g)	残存状態	残存状態	特 徴					
119-23 138	鉄製品 蹄鉄	12.9	12.9	0.8～ 1.4	29.4	覆土 完形	119-24 138	鉄製品 蹄鉄	11.5 12.2 0.6～ 0.9 19.3	覆土 ほぼ完形	前肢用。打ち込み釘7本残存。		
119-25 138	ペークライト パイプ	(6.4)	1.1	0.9	4	覆土 吸口部	119-26 138	金属製品 キセル	5.0 1.0 1.0 4	覆土 完形	吸口部。一部緑青付着。		
119-27 138	鉄製品 鉄棒	13.6	0.9	0.9	48	覆土 完形?					断面が丸状の鉄棒。鉄錆付着。		
図番 P L	出土位置 残存状態	種 類	発行年		備 考		図番 P L	出土位置 残存状態	種 類	発行年		備 考	
119-28 139	2面 完形	寛永通寶	1768年以降		四文銭 11波		119-29 139	ほぼ完形	開元通寶	621年			
図番 P L	器 種	計測値 (cm)				特 徴		出 土 状 況	残存状況				
		①長さ	②幅	③厚さ	④樹種								
119-30 139	下駄	①17.9 ③2.4	②7.7 ④スギ			板目。後歯削りだし。表裏両面を平坦に調整。鼻緒の貫穴2ヶ所残存。	2面覆土	一部破損					



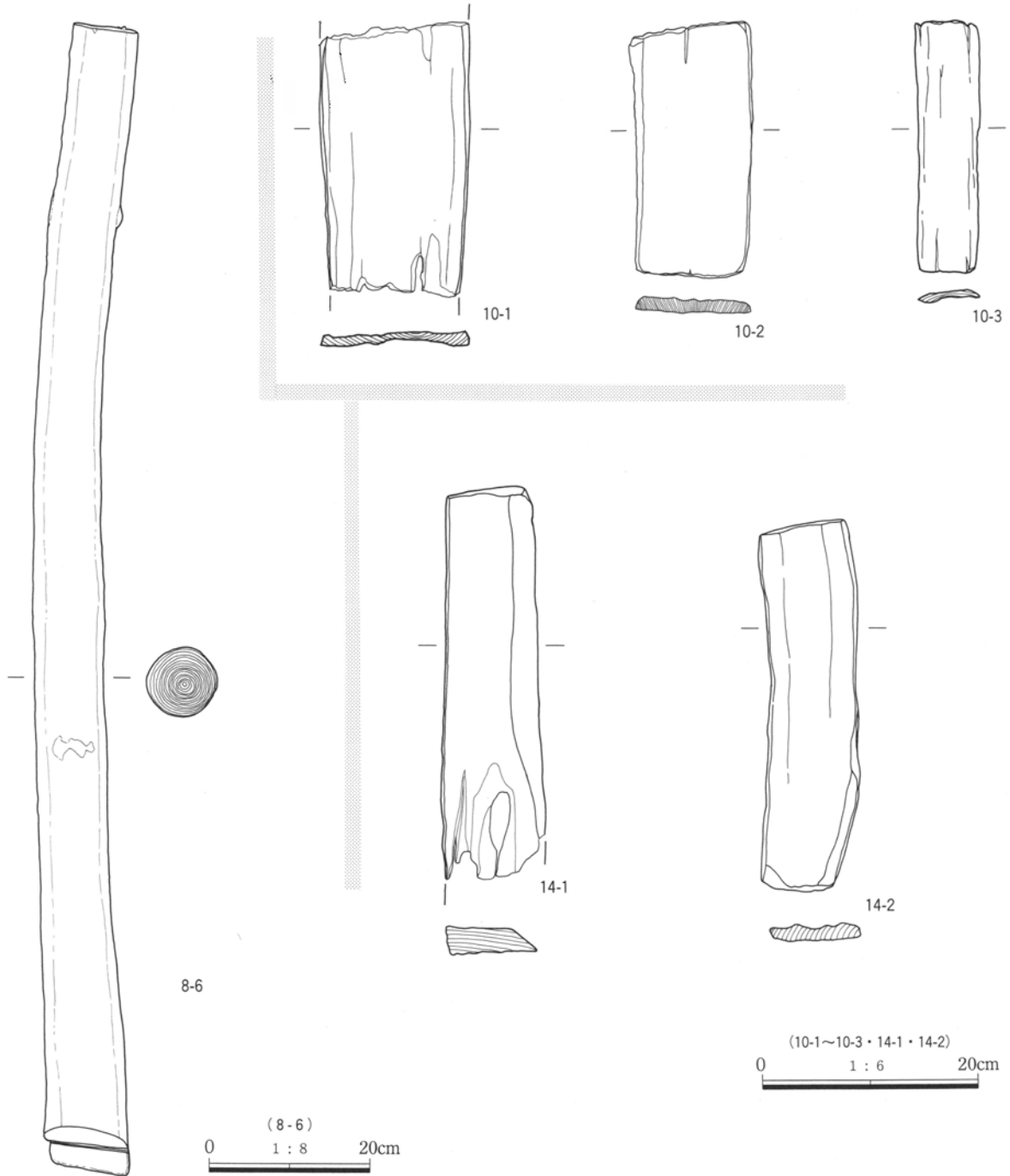
Ⅲ区



第120図 8号排水路出土遺物

Ⅲ区8号排水路

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
120-1 139	須恵器 埴	①14.6 ②6.1 ③8.3		①砂、白色鈹物 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。内外面:回転ナデ。底部糸切り後、高台貼付。外面胴部に、判読不明墨書あり。	3面	口縁部～高台部2/3
図番 P L	出土位置 残存状態	種類	発行年	備考			
120-2 139	覆土 完形	咸平元寶	北宋998年	大門			
図番 P L	器種	計測値 (cm)		特徴	出土 状況	残存状況	
		①全長 ②幅 ③厚 ④樹種					
120-3 139	蓋	①35.9 ②8.2 ③6.3 ④マツ属複維管束亜属		丸木半裁。両端切断。1面に削り調整。両端部に、釘の貫穴あり。	排水路覆土	ほぼ完形	
120-4 139	蓋	①36.9 ②7.3 ③4.3 ④マツ属複維管束亜属		丸材半裁。両端切断。1面に削り調整。	排水路覆土	ほぼ完形	
120-5 139	蓋	①35.6 ②4.7 ③4.6 ④マツ属複維管束亜属		丸木。細端部に2面削り調整痕あり。	排水路覆土	ほぼ完形	
121-8-6 139	暗渠の用材?	①140.6 ②10.5 ③9.8 ④マツ属複維管束亜属		丸木。両端切断痕あり。細端部に段差をつけた加工痕あり。	排水路覆土	ほぼ完形	



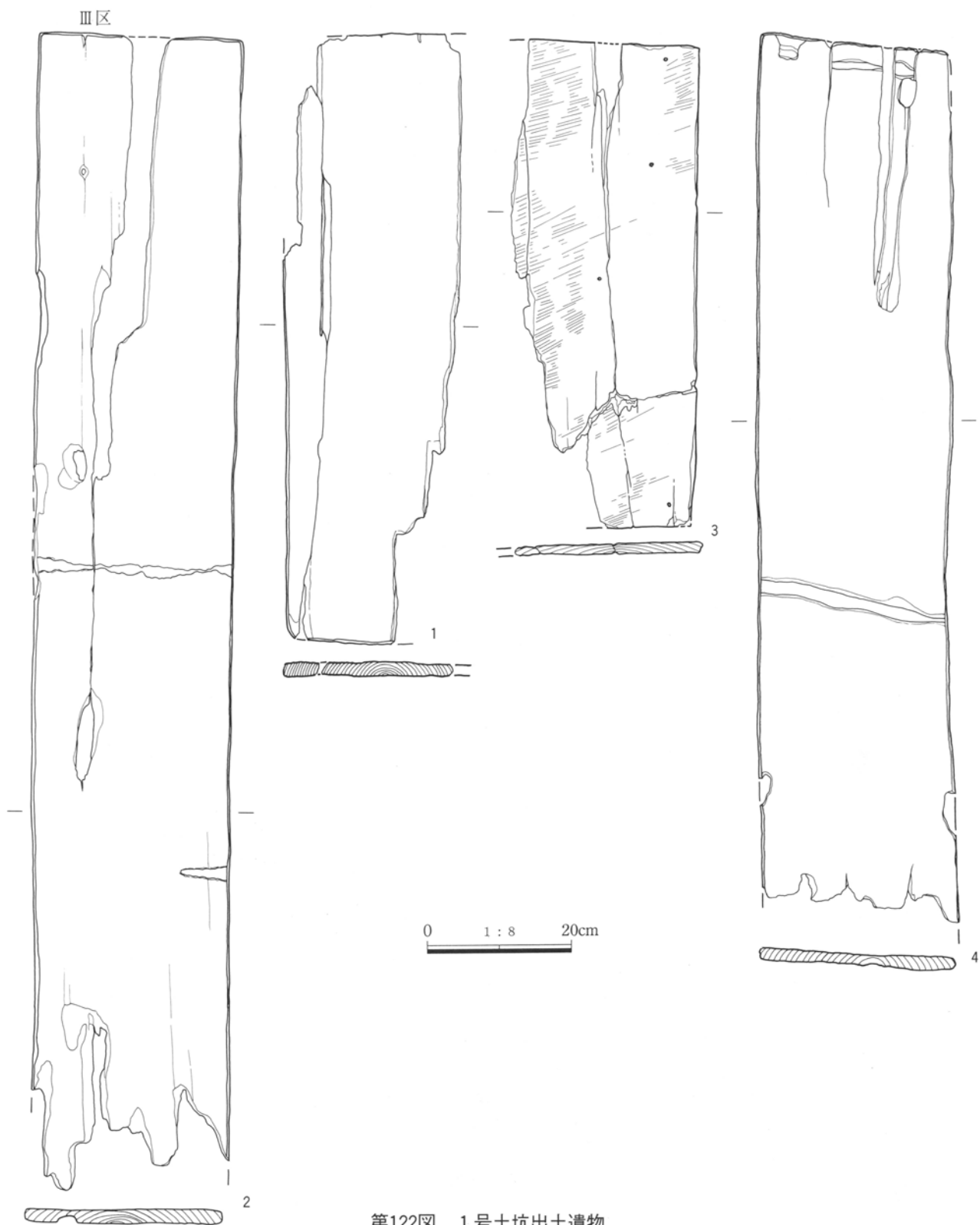
第121図 8・10・14号排水路出土遺物

Ⅲ区10号排水路

図番 P L	器種	計測値 (cm)				特徴	出土位置	残存状況
		①長さ	②幅	③厚さ	④樹種			
121-10-1 139	蓋	①25.7 ③1.9	②14.1 ④クリ			板材。板目。表裏両面を平坦に調整。	排水路覆土	一部欠損
121-10-2 139	蓋	①24.0 ③1.4	②10.4 ④クリ			板材。板目。表裏両面を平坦に調整。	排水路覆土	ほぼ完形
121-10-3 139	蓋	①23.4 ③1.5	②6.1 ④クリ			板材。板目。表裏両面を平坦に調整。	排水路覆土	ほぼ完形

Ⅲ区14号排水路

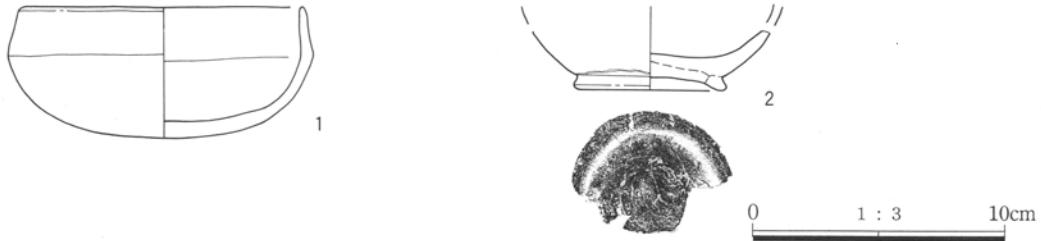
図番 P L	器種	計測値 (cm)				特徴	出土位置	残存状況
		①長さ	②幅	③厚さ	④樹種			
121-14-1 139	蓋	①36.8 ③2.7	②9.7 ④クリ			板材。板目。表裏両面を平坦に調整。	排水路覆土	一部破損
121-14-2 139	蓋	①34.8 ③3.0	②9.3 ④クリ			板材。板目。表裏両面を平坦に調整。	排水路覆土	ほぼ完形



第122図 1号土坑出土遺物

III区1号土坑

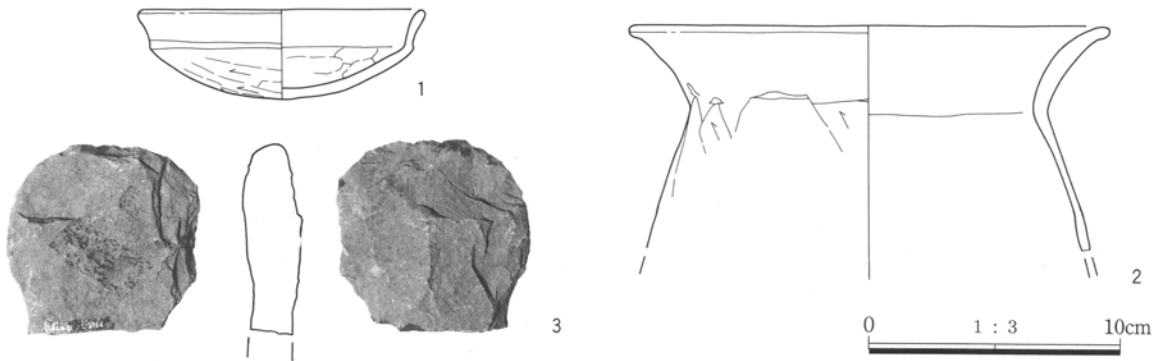
図番 P L	器種	計測値 (cm)				特徴	出土位置	残存状況
		①長さ	②幅	③厚さ	④樹種			
122-1 140	蓋	①83.3	②24.4	③2.2	④マツ属複雑管束亜属	板材。柁目。両端に、切断痕あり。表裏両面を平坦に調整。	土坑覆土	一部破損
122-2 140	蓋	①157.7	②28.6	③2.0	④クリ	板材。柁目。表裏両面を平坦に調整。	土坑覆土	一部破損
122-3 140	蓋	①66.7	②25.9	③1.6	④マツ属複雑管束亜属	板材。板目。鋸でひいた痕跡あり。等間隔で釘による貫穴あり。	土坑覆土	ほぼ完形
122-4 140	蓋	①123.2	②27.4	③1.9	④クリ	板材。板目。片端は、切断。表裏両面を平坦に調整。	土坑覆土	ほぼ完形



第123図 1号住居跡出土遺物

Ⅶ区1号住居跡

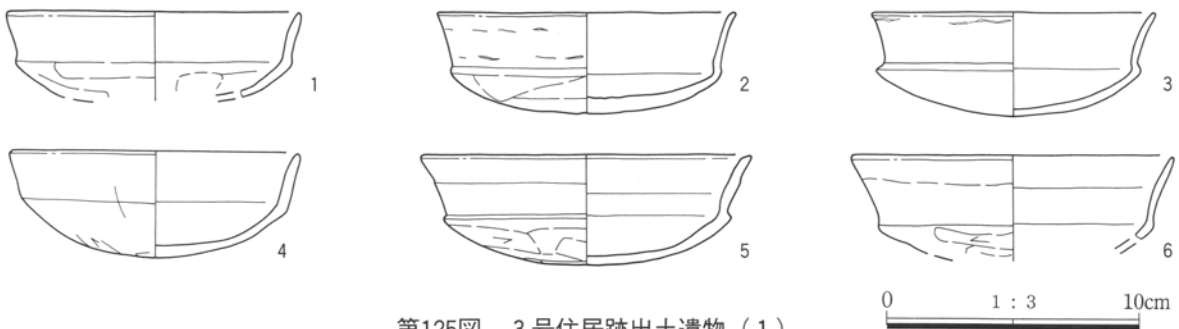
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
123-1 198	土師器 坏	①11.2 ②5.2			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部は器面磨耗のため不明。	床面	3/4
123-2 198	須恵器 埴	②2.4 ③6.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	高台は貼付。	覆土	底部片



第124図 2号住居跡出土遺物

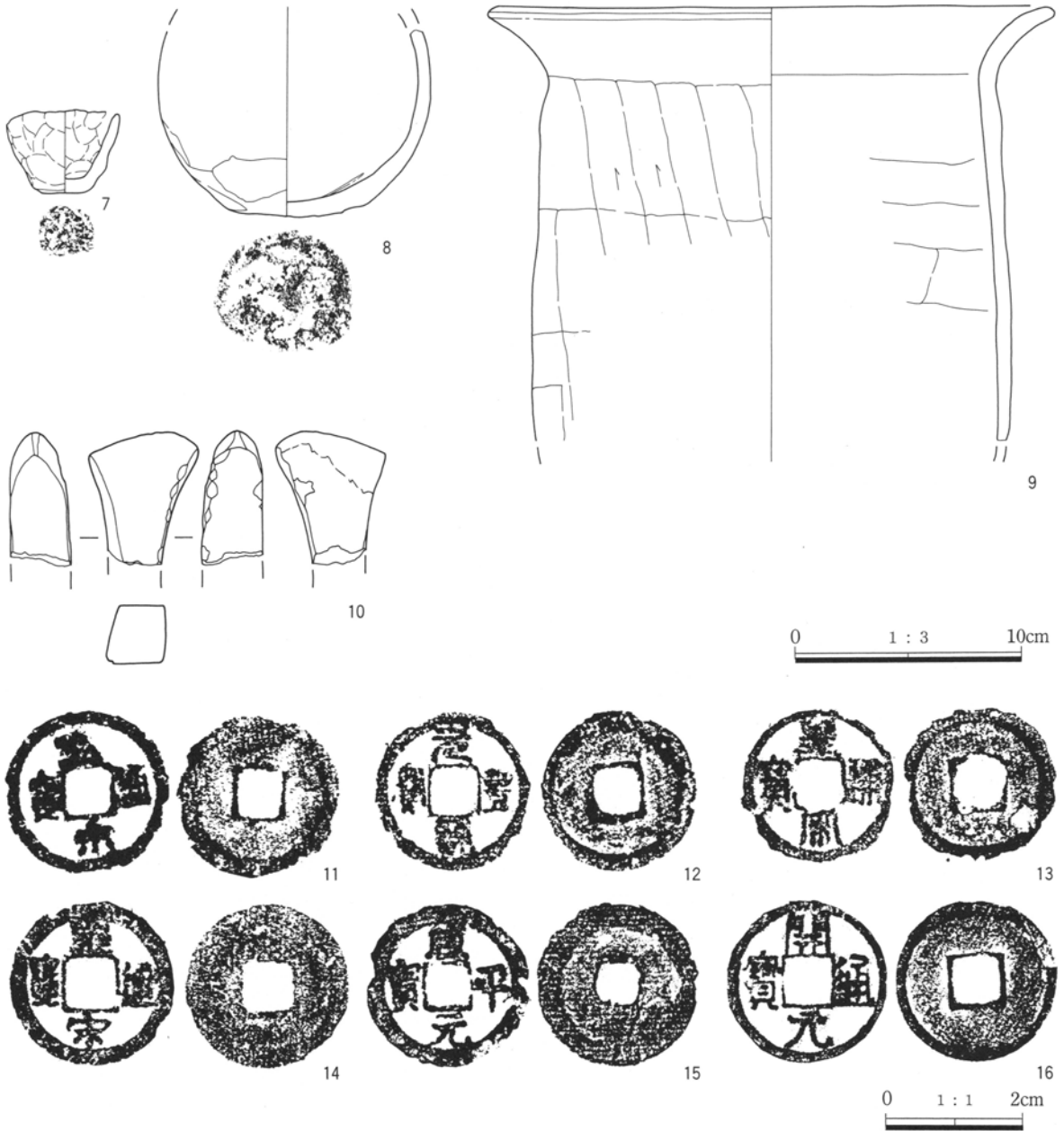
Ⅶ区2号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
124-1 198	土師器 坏	① (11.2) ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2	
124-2 198	土師器 甕	①19.0 ②8.8			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 胴部外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/2	
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況	
		①全長	②幅	③厚	④重量	特徴			
124-3	打製石斧	安山岩	①7.6	②7.5	③2.1	④177	分銅型。	覆土	1/2



第125図 3号住居跡出土遺物 (1)

Ⅶ区

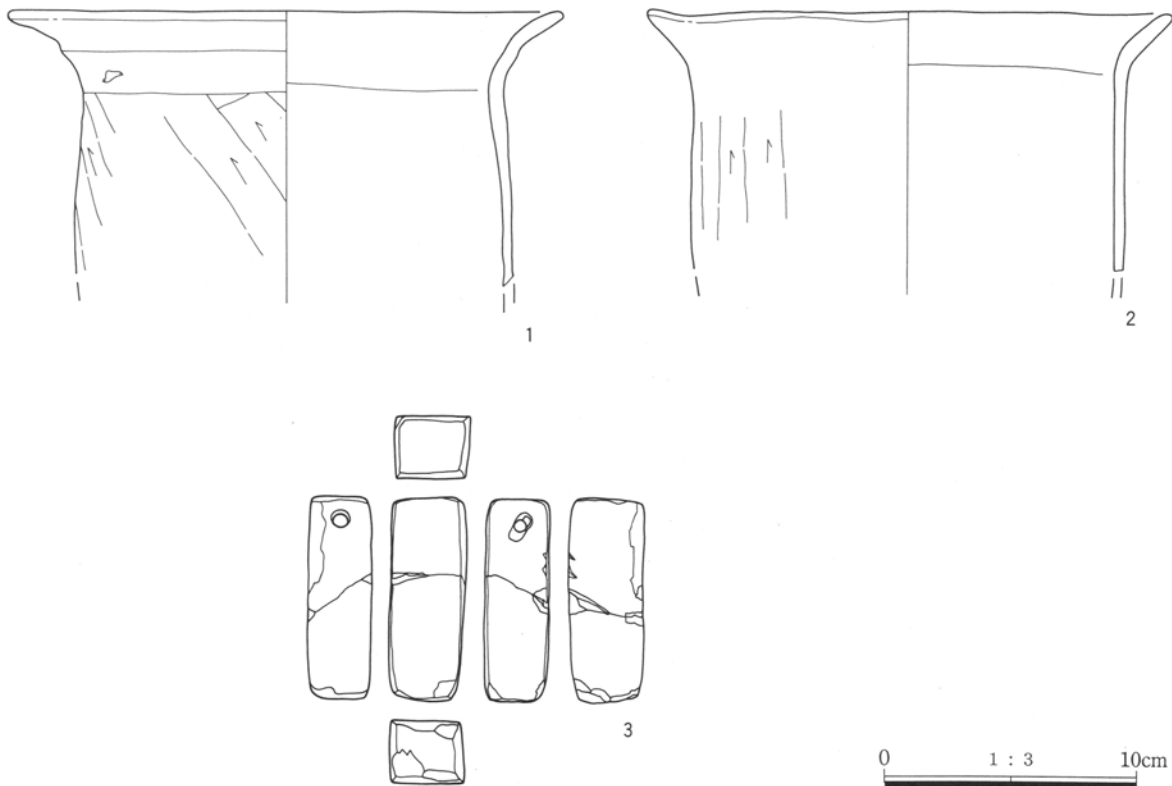


第126図 3号住居跡出土遺物(2)

Ⅶ区3号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
125-1 198	土師器 坏	① (11.4)	②3.5		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/4
125-2 198	土師器 坏	①11.6	②4.0		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁下	1/2
125-3 198	土師器 坏	①11.0	②4.1		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁寄り	一部欠損
125-4 198	土師器 坏	①11.3	②4.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	ほぼ完形

125-5 198	土師器 坏	①12.9 ②4.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。底面ヘラ削り。 器面荒れている。	南壁下	一部欠損			
125-6 198	土師器 坏	①12.6 ②4.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	貯蔵穴周 辺	底部欠損			
126-7 198	手捏ね	①5.0 ②4.2 ③2.4	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内外面ナデ 指頭圧痕。	覆土	完形			
126-8 198	土師器 甕	②8.2 ③5.0	①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい橙色	外面荒れている。 内面ナデ。	貯蔵穴周 辺	底部			
126-9 198	土師器 甕	①(25.0) ②19.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	貯蔵穴	口縁～胴上半 1/3			
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況			
126-10 198	砥石	流紋岩	①5.8 ②2.6 ③2.5 ④80	4面を使用。	覆土	1/2			
図番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態	図番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態
126-11 198	覆土	皇宋通寶	北宋 1038年	不良	126-14 198	覆土	皇宋通寶	北宋 1038年	文字不鮮明
126-12 198	覆土	元豊通寶	北宋 1078年	不良	126-15 198	覆土	咸平元寶	北宋 998年	一部欠損
126-13 198	覆土	皇宋通寶	北宋 1038年	不良	126-16 198	覆土	開元通寶	北宋 845年	やや良好

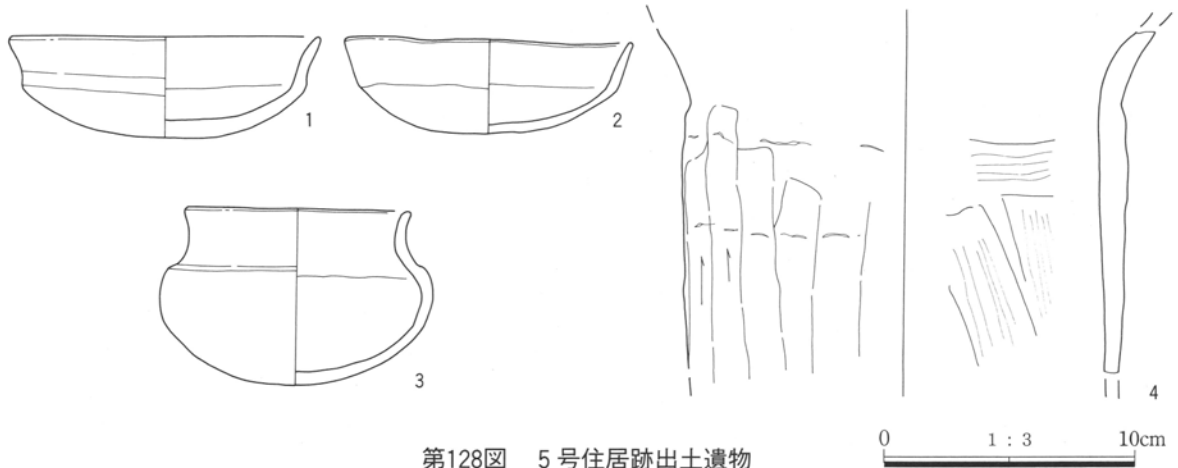


第127図 4号住居跡出土遺物

Ⅶ区

Ⅶ区4号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
127-1 198	土師器 甕	①22.0 ②10.9	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド袖	胴下半部欠損
127-2 198	土師器 甕	①20.8 ②10.2	①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい黄褐色	口縁部ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。荒れている。	カマド袖	胴下半部欠損
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
127-3 198	砥石	流紋岩	①8.0 ②3.0 ③2.6 ④120	全面使用。 径7mmの孔。	床面	完形



第128図 5号住居跡出土遺物

Ⅶ区5号住居跡

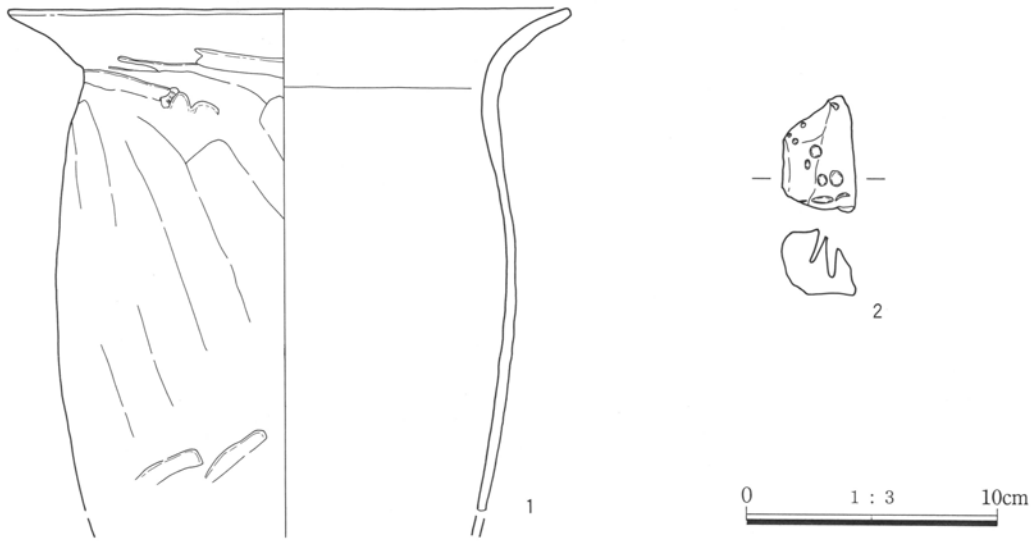
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
128-1 198	土師器 坏	① (11.6) ②4.7	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
128-2 198	土師器 坏	①11.4 ②3.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	一部欠損
128-3 198	土師器 小型壺	①9.0 ②7.0	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	一部欠損
128-4 198	土師器 甕	②13.5	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	口縁・胴上半 1/3



第129図 6号住居跡出土遺物

Ⅶ区6号住居跡

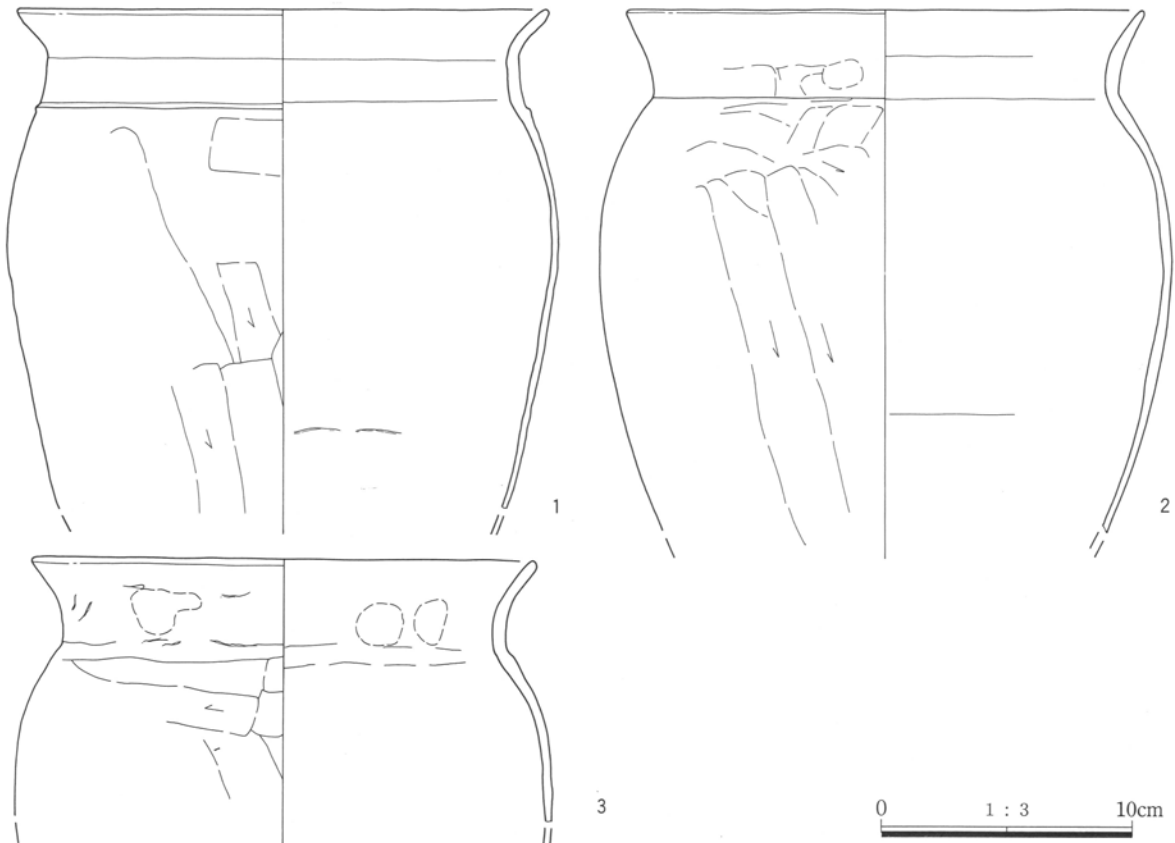
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
129-1 199	土師器 坏	①10.4 ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面ヘラ削り。	北壁寄り	一部欠損
129-2 199	土師器 坏	①10.75 ②3.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	完形



第130図 7号住居跡出土遺物

Ⅶ区7号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
130-1 199	土師器 甕	①22.2 ②19.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。カマド粘土付着。	床面	口縁～胴下半
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
130-2 199	石製品	不明	①4.6 ②2.9 ③2.6 ④20	9個の孔。貫通はしていない。	覆土	一部欠損



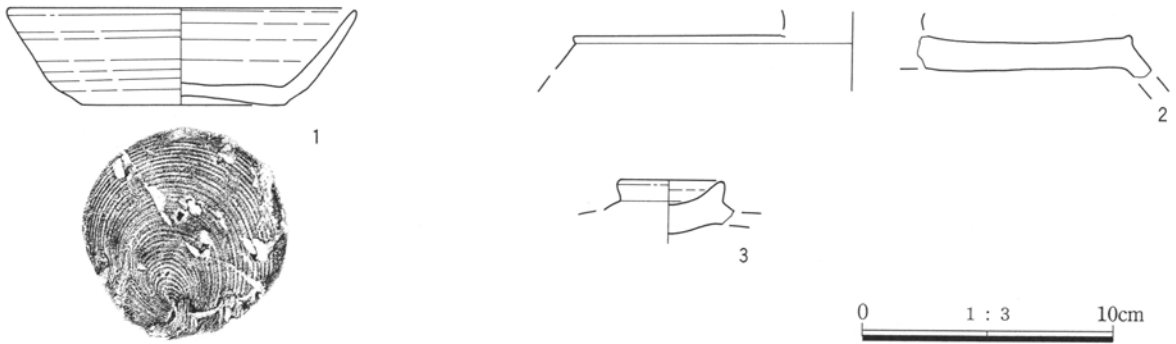
第131図 8号住居跡出土遺物



Ⅶ区

Ⅶ区8号住居跡

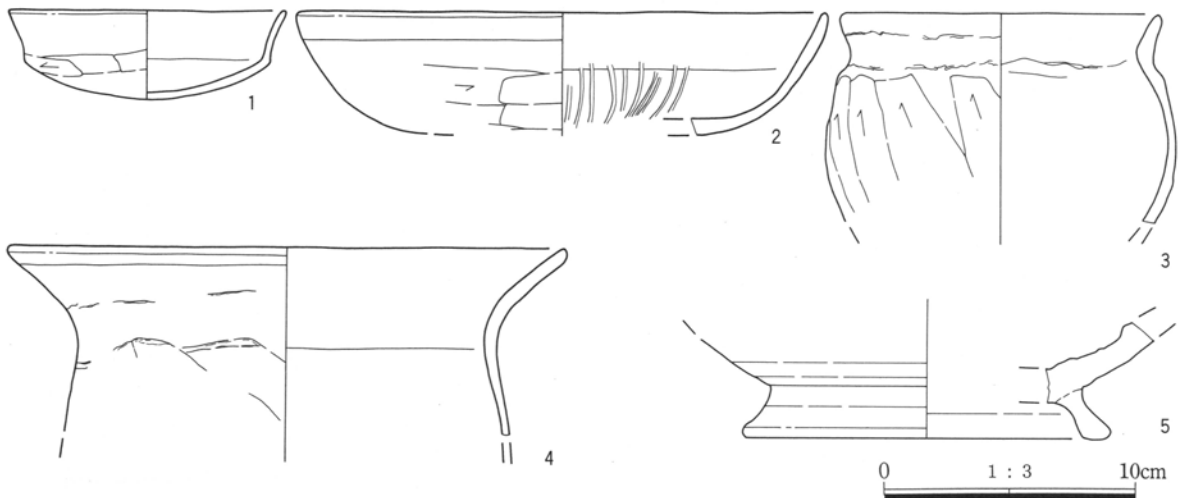
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
131-1 199	土師器 甕	① (21.0) ②19.7			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴下半
131-2 199	土師器 甕	① (20.2) ②20.5			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。指頭圧痕。 内面丁寧なナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴下半
131-3 199	土師器 甕	①19.6 ②10.3			①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部横ナデ。指頭圧痕 内面丁寧なナデ 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半



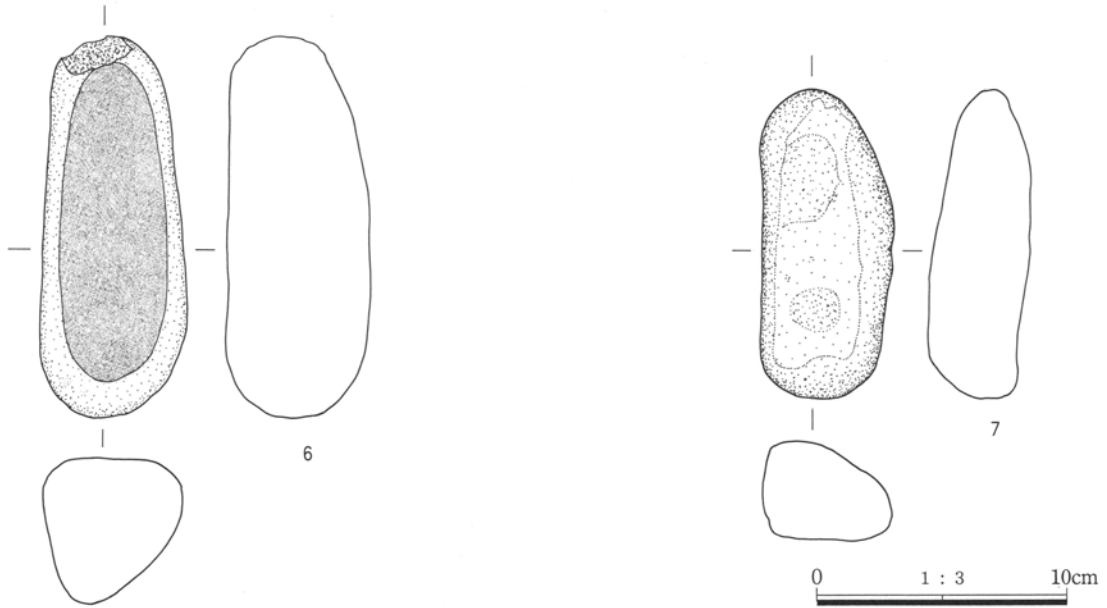
第132図 9号住居跡出土遺物

Ⅶ区9号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
132-1 199	須恵器 坏	①13.8 ②3.8 ③8.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底部回転糸切り。	覆土	一部欠損
132-2 199	須恵器 蓋	②1.7			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	部分
132-3 199	須恵器 蓋	②2.1 摘み部径4.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 摘み部回転ナデ。	覆土	摘み部



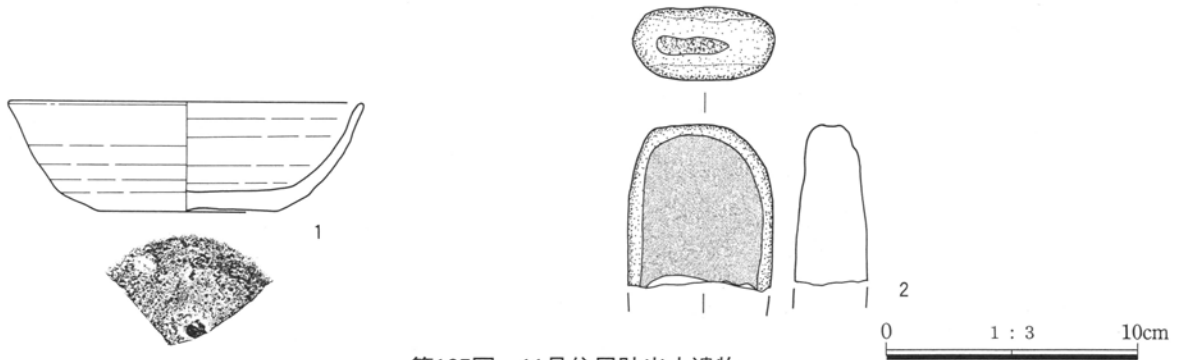
第133図 10号住居跡出土遺物 (1)



第134図 10号住居跡出土遺物(2)

Ⅶ区10号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
133-1 199	土師器 坏	①11.0 ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り不明瞭。	北壁寄り	1/2	
133-2 199	土師器 坏	① (21.0) ②4.8			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 外面へら削り。	覆土	1/4	
133-3 199	土師器 甕	①12.4 ②8.2			①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部ナデ。輪積み痕残る。 内面丁寧なナデ。へらの工具痕。 外面へら削り。	貯蔵穴	1/3	
133-4 199	土師器 甕	①22.0 ②7.4			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部ナデ。 内面ナデ。 外面へら削り。	カマド周 辺	口縁部1/2	
133-5 199	須恵器 壺	②4.6 ③ (14.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 高台貼付。	覆土	底部1/4	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅	③厚				④重量
134-6 199	こも編石	閃緑岩	①15.1	②5.8			全面に磨耗痕と先端に敲打痕。	北壁寄り	完形
134-7 199	こも編石	安山岩	①12.2	②5.2			全面に磨耗痕。	北壁	完形

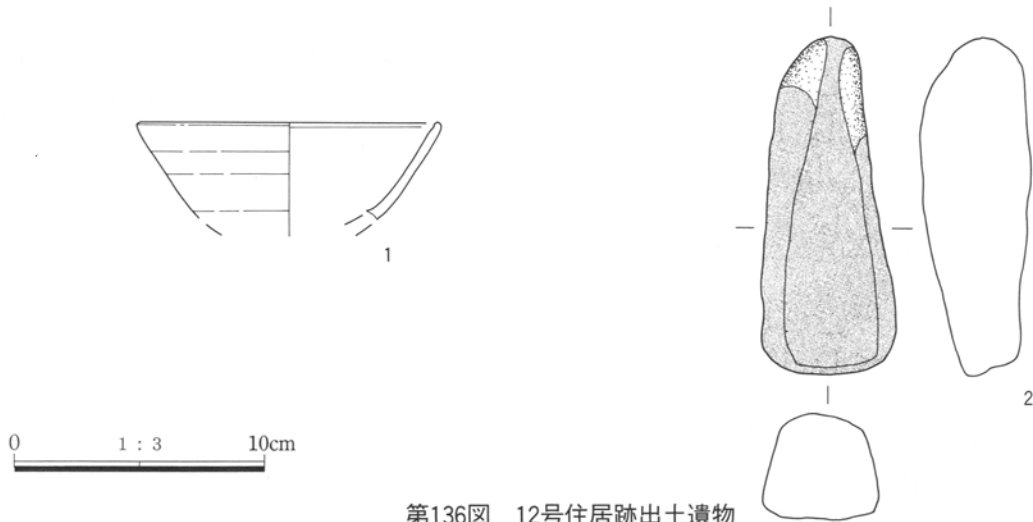


第135図 11号住居跡出土遺物

Ⅶ区

Ⅶ区11号住居跡

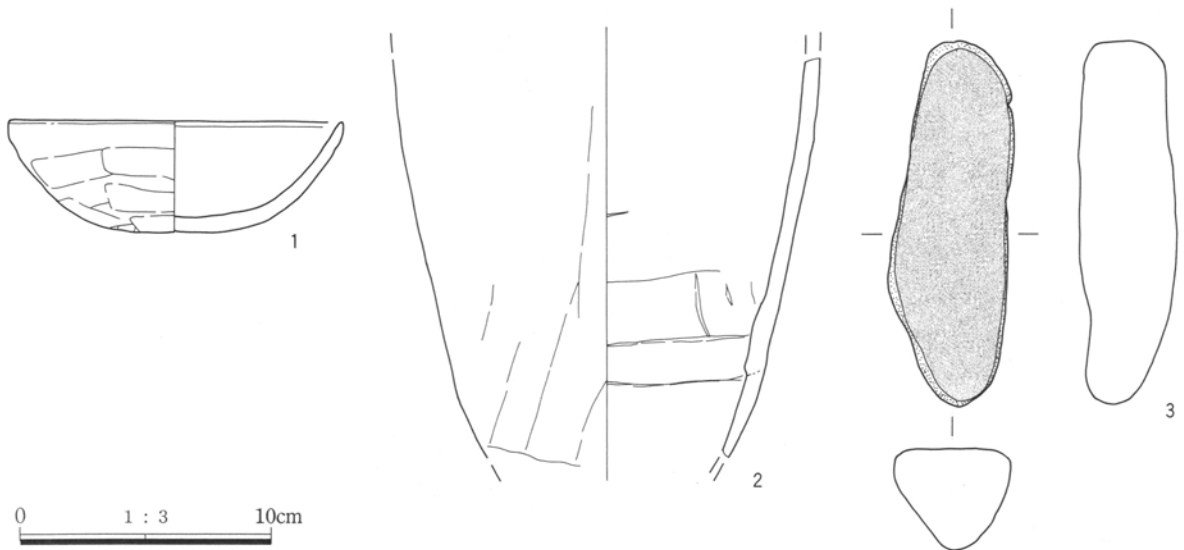
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
135-1 199	須恵器 坏	① (13.8) ②4.4 ③7.2	①粗砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底部ヘラ切り。	覆土	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
135-2 199	こも編石	閃緑岩	①6.6 ②5.7 ③2.9 ④180	全面に磨耗痕と先端に敲打痕。 煤附着。	覆土	1/2



第136図 12号住居跡出土遺物

Ⅶ区12号住居跡

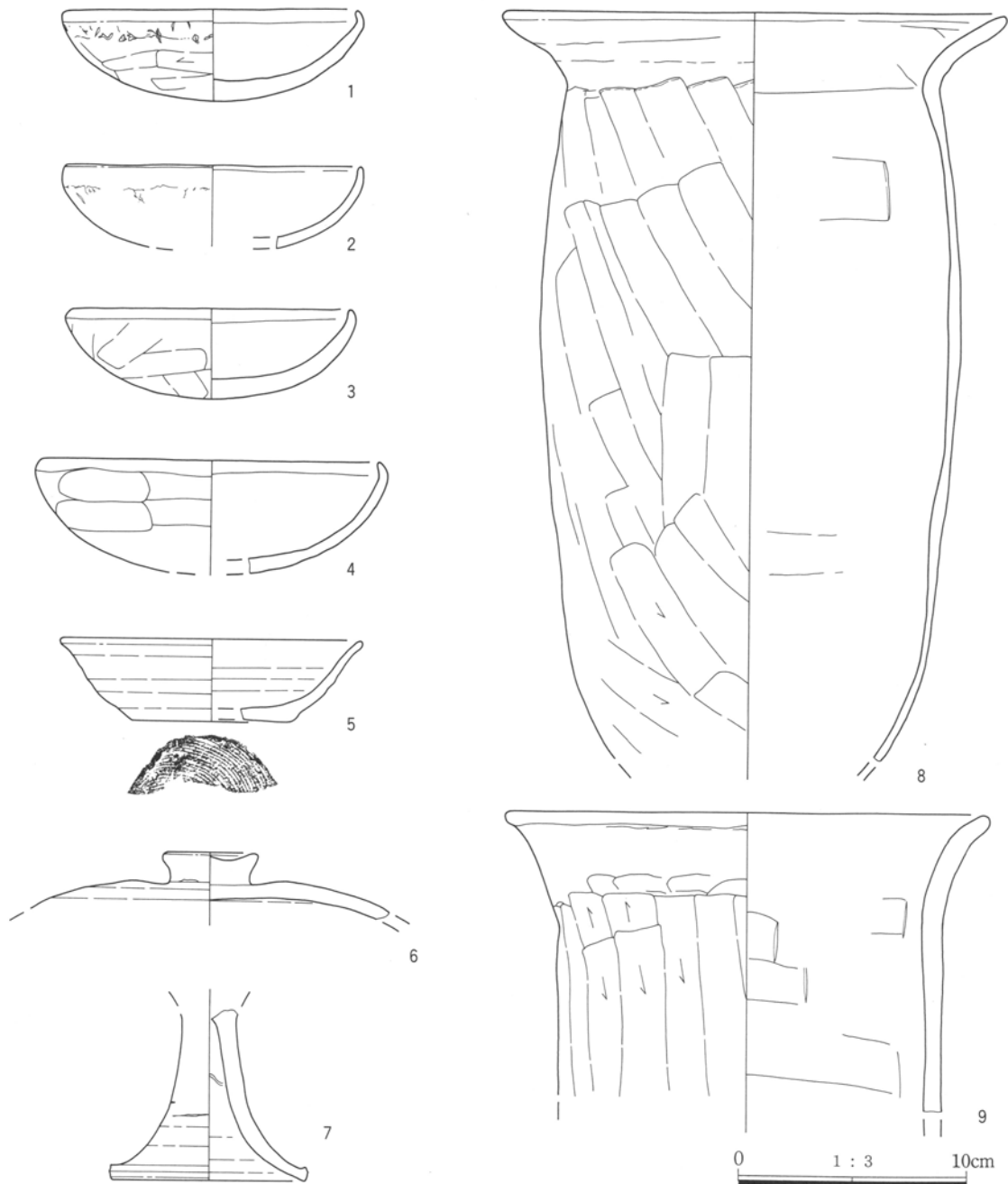
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
136-1 199	須恵器 坏	①11.8 ②3.8	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。回転方向不明。	覆土	底部欠損
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
136-2 199	こも編石	安山岩	①13.3 ②5.3 ③4.4 ④415	全面に磨耗痕。	床面	完形



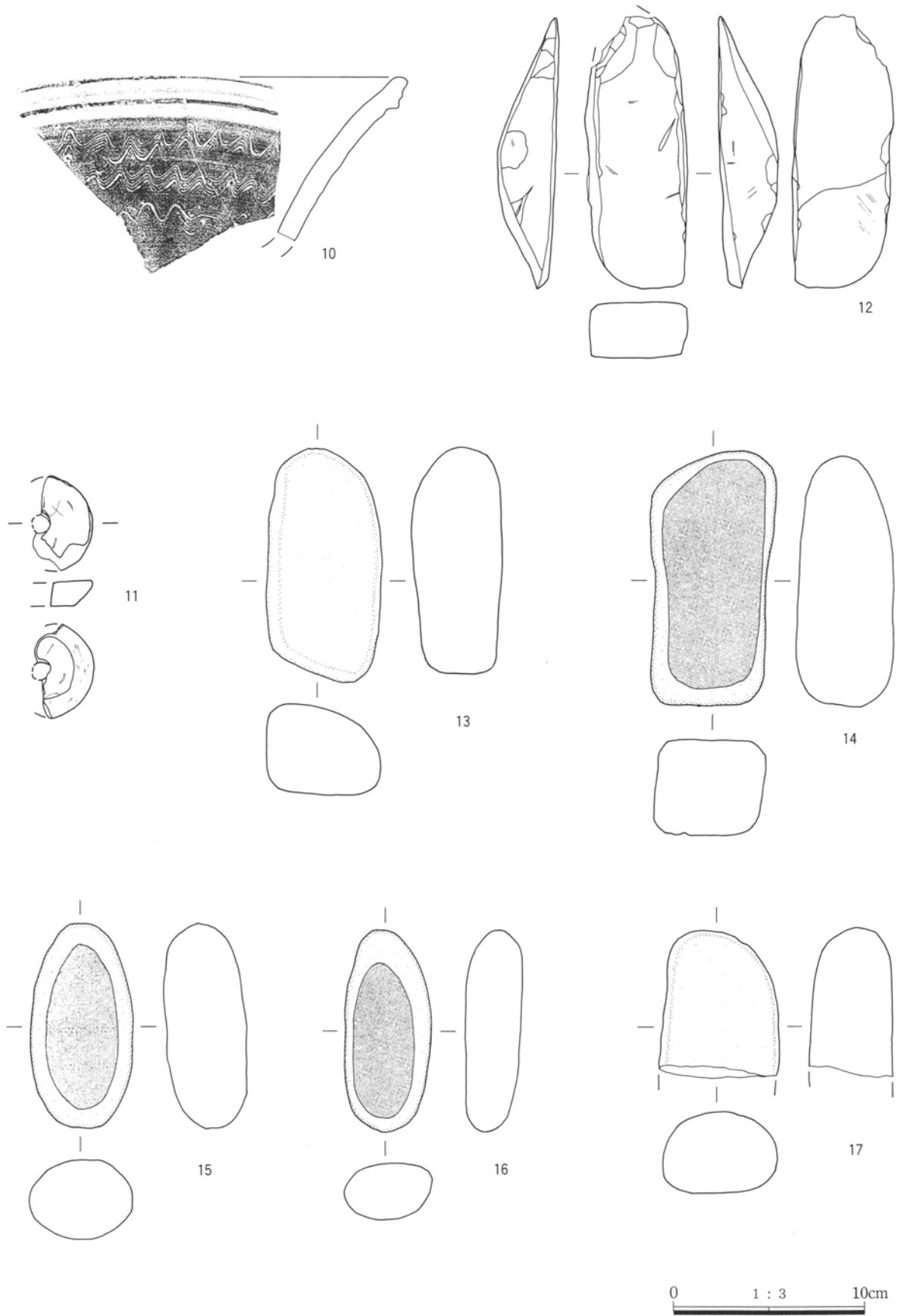
第137図 13号住居跡出土遺物

Ⅶ区13号住居跡

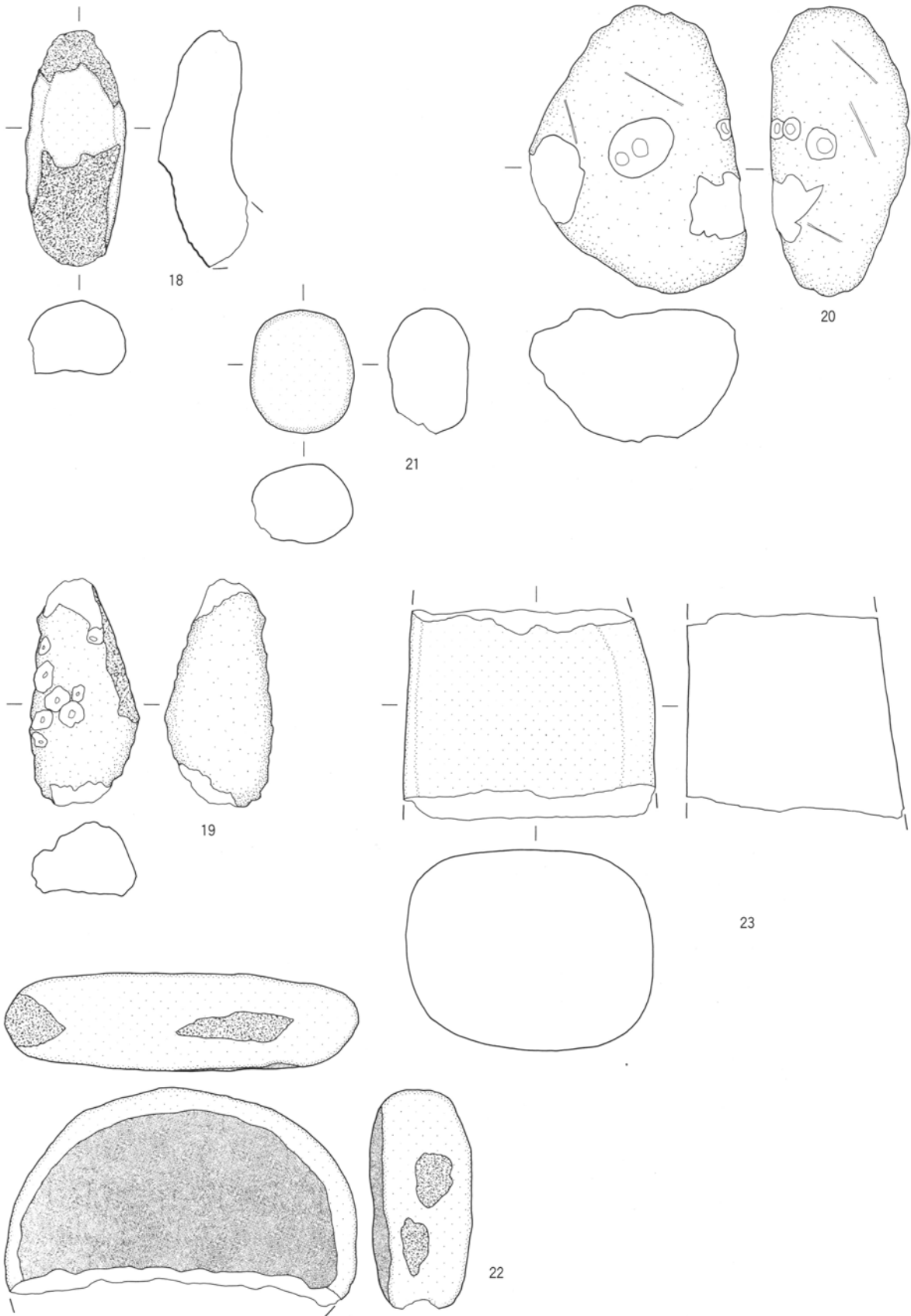
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
137-1 199	土師器 坏	① (13.0) ②4.4		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/4
137-2 199	土師器 甕	②16.0		①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	内面に輪積痕残る。 外面ヘラ削り。荒れている。	南壁寄り	胴下半部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
137-3 199	こも縄石	安山岩	①14.4 ②4.7 ③3.8 ④360		全面に磨耗痕。	南壁寄り	完形



第138図 14号住居跡出土遺物 (1)



第139图 14号住居跡出土遺物(2)

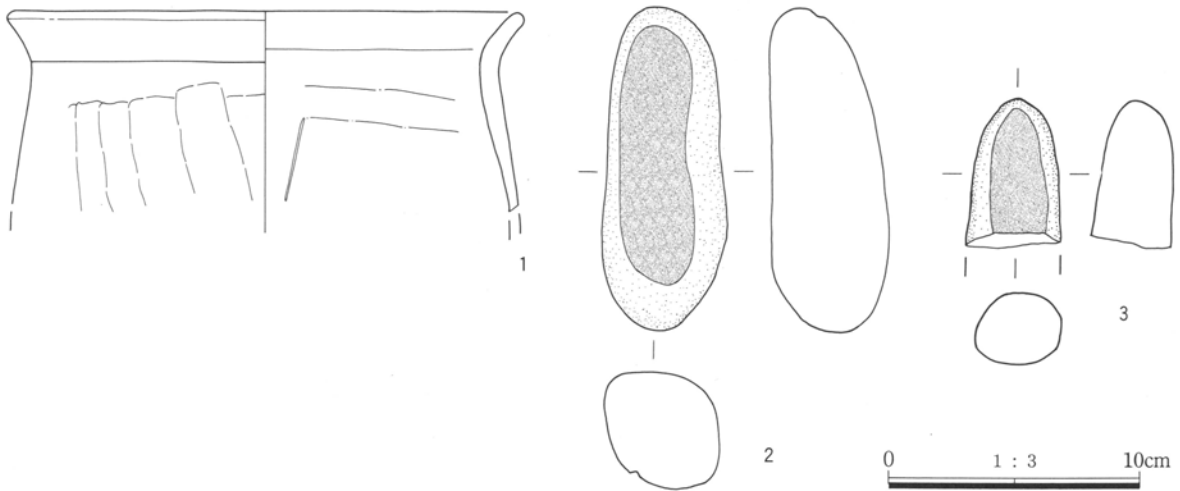


第140图 14号住居跡出土遺物(3)

Ⅶ区

Ⅶ区14号住居跡

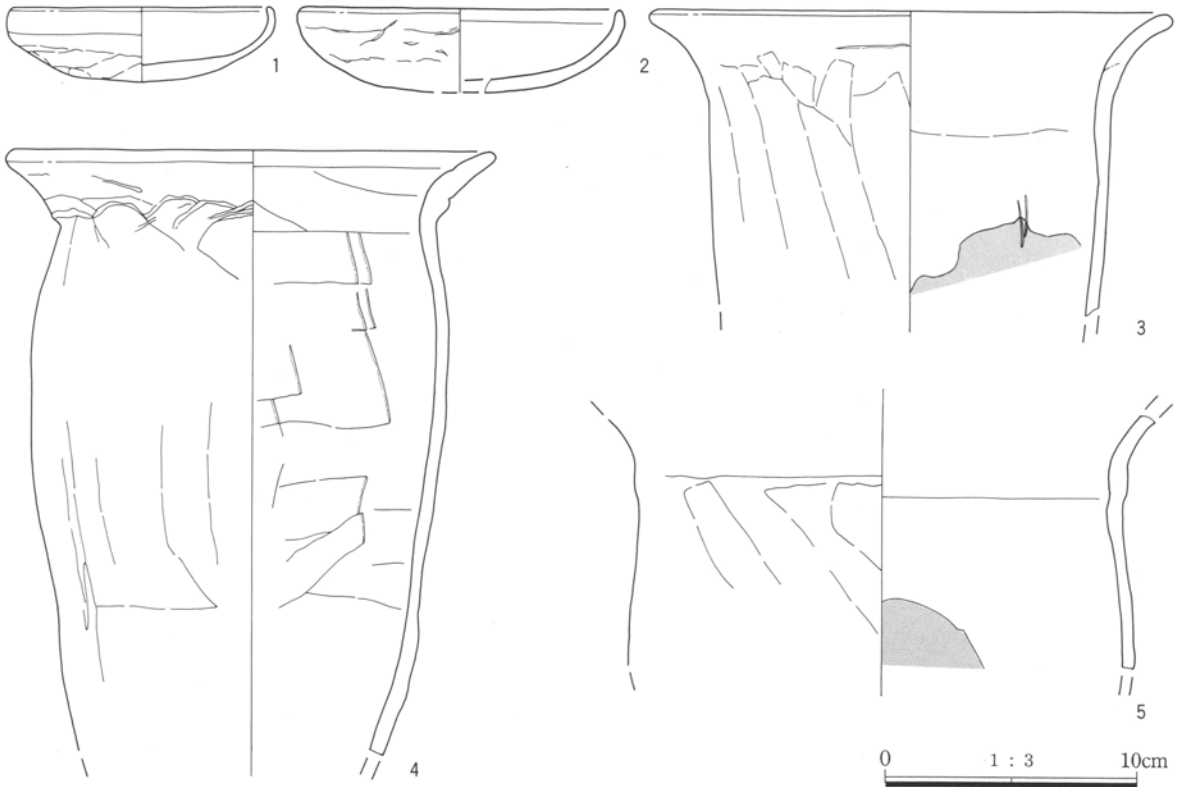
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径 ②器高 ③底径						
138-1 200	土師器 坏	①13.0 ②4.0		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁下	一部欠損	
138-2 200	土師器 坏	① (13.0) ②3.6		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁寄り	1/4	
138-3 200	土師器 坏	①12.2 ②4.0		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	東南コー ナー	一部欠損	
138-4 200	土師器 坏	① (14.8) ②5.0		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3	
138-5 200	須恵器 坏	① (13.2) ②3.6 ③ (7.0)		①粗砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。 底部回転糸切り。	覆土	1/4	
138-6 200	須恵器 蓋	②2.3 摘み部径4.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。 摘み部貼り付け。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/3	
138-7 200	須恵器 高坏	②7.5 ③8.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。	覆土	脚部	
138-8 200	土師器 甕	①22.0 ②32.5		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	カマド袖	胴下半一部欠 損	
138-9 200	土師器 甕	①21.1 ②13.0		①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。荒れている。	カマド	口縁～胴上半 2/3	
139-10 200	須恵器 甕	②8.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	口縁部に櫛描波状文。	北壁下	口縁部片	
139-11 200	土製品 紡錘車	孔径1.0 厚さ1.9		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	側面の一部にミガキ。	北西コー ナー	1/2	
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特 徴	出土 状況	残存状況
139-12 200	砥石	流紋岩		①14.1 ②5.2 ③2.9 ④270	4面を使用。			
139-13 200	こも縄石	閃緑岩		①11.8 ②6.0 ③4.5 ④610	全面に磨耗痕。	東壁下	完形	
139-14 200	こも縄石	閃緑岩		①13.0 ②5.8 ③5.0 ④820	全面に磨耗痕。	南壁下	完形	
139-15 200	こも縄石	安山岩		①10.6 ②5.3 ③4.1 ④350	一部に敲打痕。	南壁下	完形	
139-16 200	こも縄石	閃緑岩		①10.4 ②4.5 ③3.0 ④220	全面に磨耗痕。	南壁寄り	完形	
139-17 200	こも縄石	閃緑岩		①7.7 ②6.3 ③4.3 ④345	全面に磨耗痕。	北壁下	1/2	
140-18 200	こも縄石	閃緑岩		①11.9 ②5.1 ③3.7 ④380	磨耗痕と敲打痕。	南壁下	一部欠損	
140-19 200	こも縄石	閃緑岩		①11.5 ②5.3 ③3.7 ④280	ほぼ全面に敲打痕。	南壁下	完形	
140-20 200	凹石	安山岩		①14.7 ②10.7 ③7.1 ④890	部分的に敲打痕。	覆土	完形	
140-21 200	軽石	角閃石安山岩		①6.3 ②5.1 ③4.0 ④80		覆土	完形	
140-22 200	台石	安山岩		①11.1 ②17.8 ③5.0 ④1,500	両面に磨耗痕。一部に煤付着。	覆土	1/2	
140-23 200	台石	閃緑岩		①10.4 ②12.5 ③10.1 ④2,800	両端欠損。	覆土	破片	



第141図 15号住居跡出土遺物

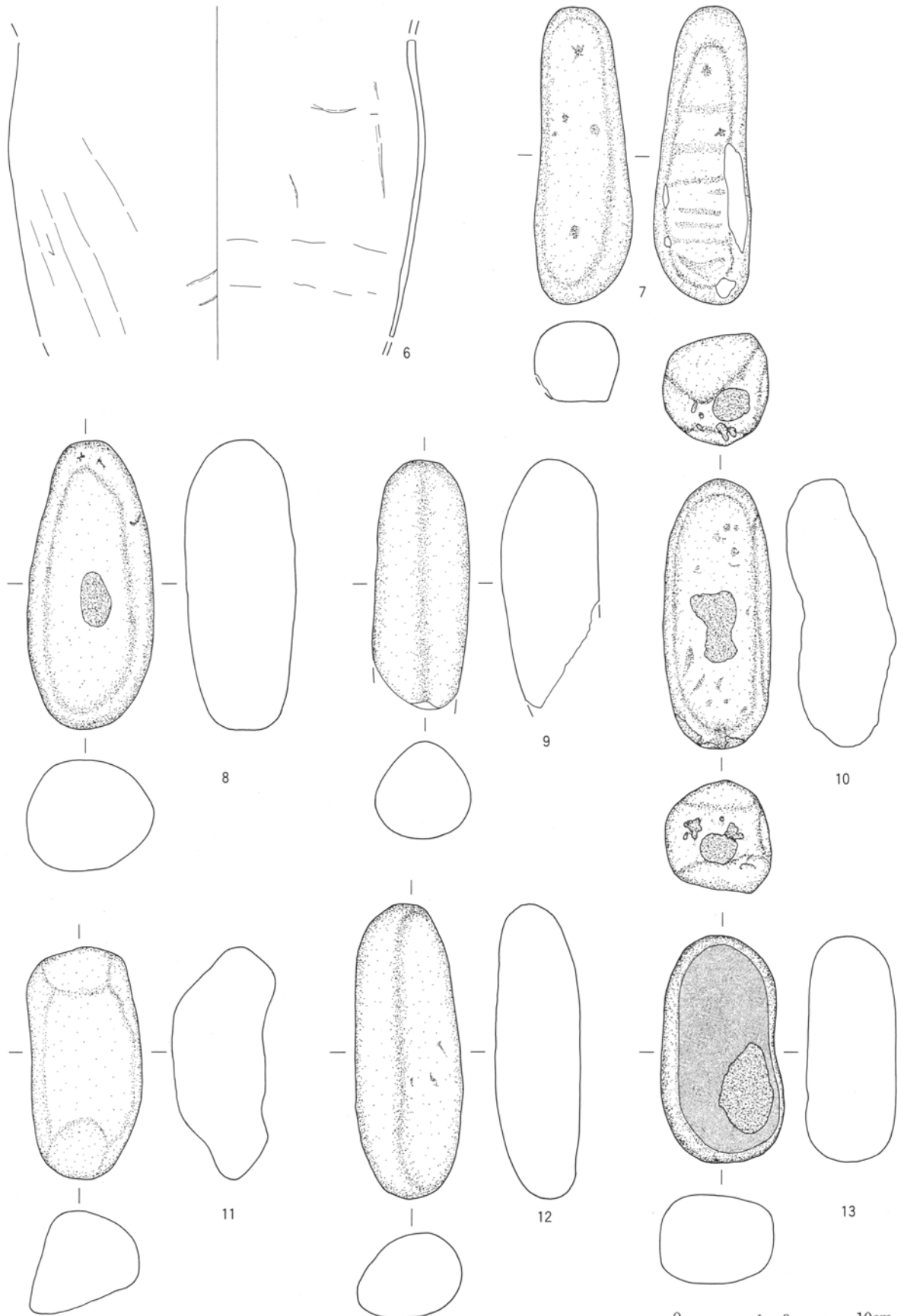
Ⅶ区15号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
				特徴		
141-1 200	土師器 甕	① (20.2) ②7.9	①細砂粒 ②良好 ③暗褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	南壁寄り	口縁部1/3
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
141-2 200	こも編石	安山岩	①12.8 ②4.7 ③4.5 ④460	全面に磨耗痕。	覆土	完形
141-3 200	こも編石	安山岩	①5.9 ②3.8 ③2.9 ④100	全面に磨耗痕。	覆土	1/2

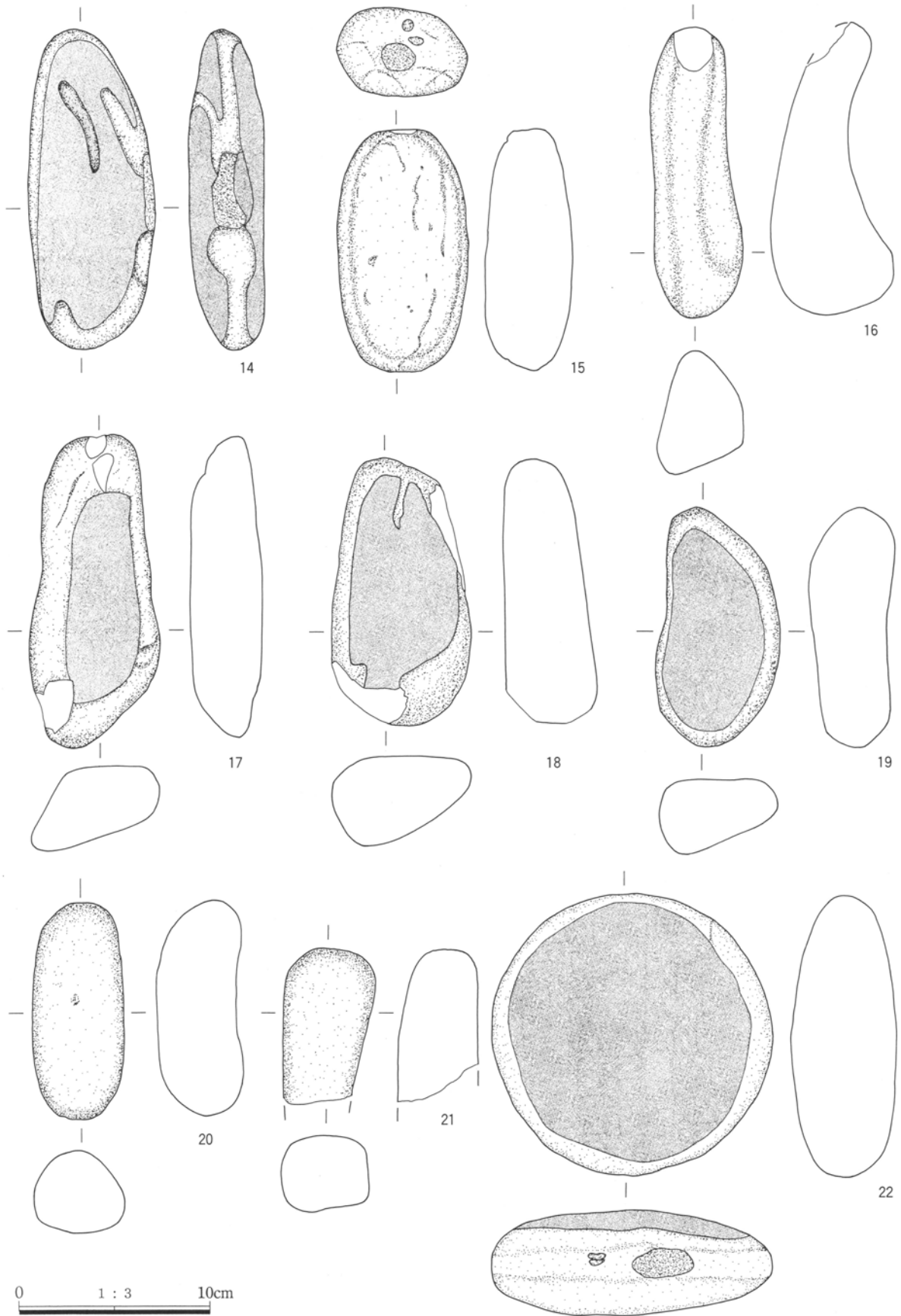


第142図 17号住居跡出土遺物 (1)





第143图 17号住居跡出土遺物(2)

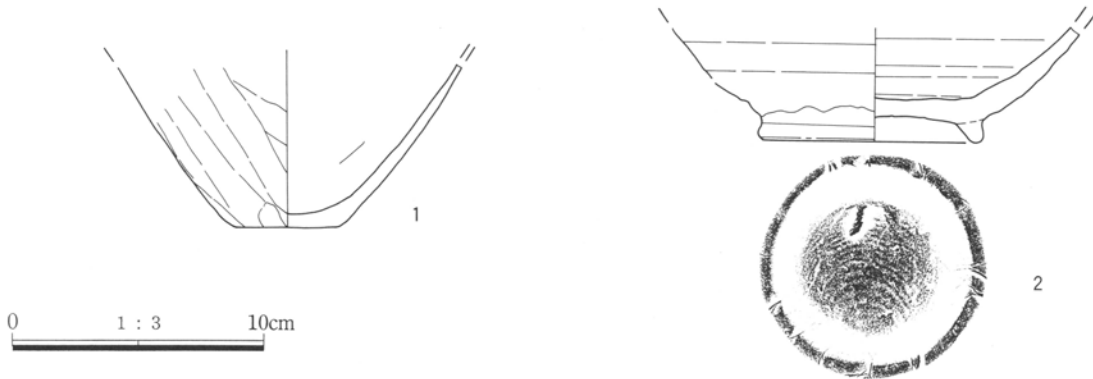


第144図 17号住居跡出土遺物(3)

Ⅶ区

Ⅶ区17号住居跡

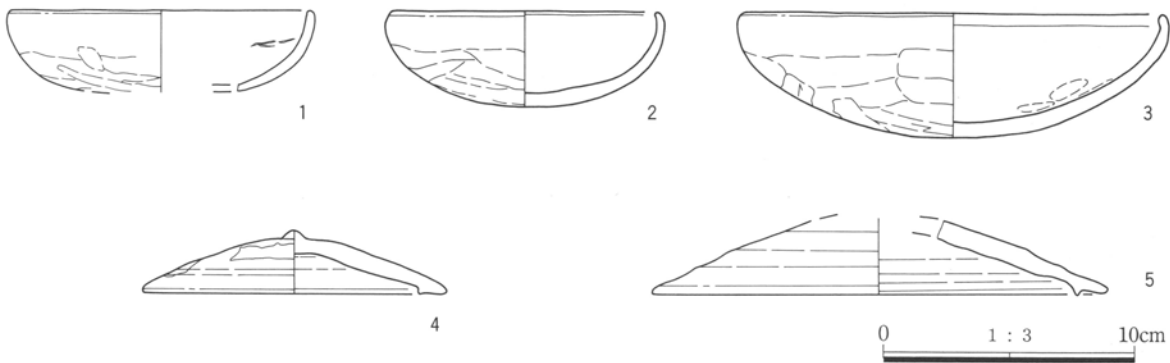
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
142-1 200	土師器 坏	①10.4 ②2.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面ヘラ削り。	カマド	完形
142-2 200	土師器 坏	①12.6 ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
142-3 201	土師器 甕	① (20.4) ②12.0	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。煤付着。 外面ヘラ削り。	カマド	破片
142-4 201	土師器 甕	①19.8 ②23.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。カマド粘土付着。	北壁寄り	底部欠損
142-5 201	土師器 甕	②10.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。煤付着。 外面ヘラ削り。	カマド	破片
143-6 201	土師器 甕	②15.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	内面ナデ。輪積みの痕跡。 外面ヘラ削り。	カマド周 辺	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
143-7 201	こも編石	閃緑岩	①15.4 ②4.5 ③4.2 ④480	部分的に磨耗痕。	南壁下	完形
143-8 201	こも編石	安山岩	①14.9②6.5 ③5.7 ④860	全面に磨耗痕と一部敲打痕。	南壁下	完形
143-9 201	こも編石	閃緑岩	①12.9 ②4.9 ③5.0 ④450	部分的に磨耗痕。	南壁下	一部欠損
143-10 201	こも編石	安山岩	①13.9 ②5.5 ③5.8 ④640	磨耗痕と敲打痕。	南壁下	完形
143-11 201	こも編石	安山岩	①12.1 ②5.3 ③5.7 ④500	部分的に敲打痕。	南壁下	完形
143-12 201	こも編石	閃緑岩	①15.7 ②5.5 ③4.4 ④580	全面的に磨耗痕。	南壁下	完形
143-13 201	こも編石	安山岩	①11.8 ②5.9 ③4.5 ④600	全面に磨耗痕と一部に敲打痕。	南壁下	完形
144-14 201	こも編石	安山岩	①16.7 ②6.7 ③3.9 ④650	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。	南壁下	完形
144-15 201	こも編石	安山岩	①12.6 ②6.8 ③4.5 ④570	先端に敲打痕。	南壁下	完形
144-16 201	こも編石	安山岩	①15.2 ②4.6 ③6.4 ④510	全面に磨耗痕。	南壁下	一部欠損
144-17 201	こも編石	安山岩	①15.6 ②6.7 ③3.9 ④630	全面に磨耗痕。	南壁下	完形
144-18 201	こも編石	閃緑岩	①13.8 ②7.2 ③4.6 ④660	全面に磨耗痕と先端に敲打痕。	南壁下	完形
144-19 201	こも編石	安山岩	①12.4 ②6.4 ③4.0 ④530	全面に磨耗痕。	南壁下	完形
144-20 201	こも編石	安山岩	①11.2 ②4.7 ③4.5 ④340		南壁下	完形
144-21 201	こも編石	閃緑岩	①8.0 ②4.7 ③4.2 ④260	一部に磨耗痕。	カマド周 辺	1/2
144-22 201	台石	安山岩	①14.8 ②14.5 ③5.5 ④1,780	両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	完形



第145図 19号住居跡出土遺物

Ⅶ区19号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
145-1 201	土師器 甕		②6.4 ③4.2		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ、ヘラの工具痕。煤付着。 外面・底面ヘラ削り。	覆土	底部
145-2 201	須恵器 埴		②4.5 ③8.6		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転右回り。 内外面回転ナデ。 高台貼付。	北壁寄り	口縁部欠損

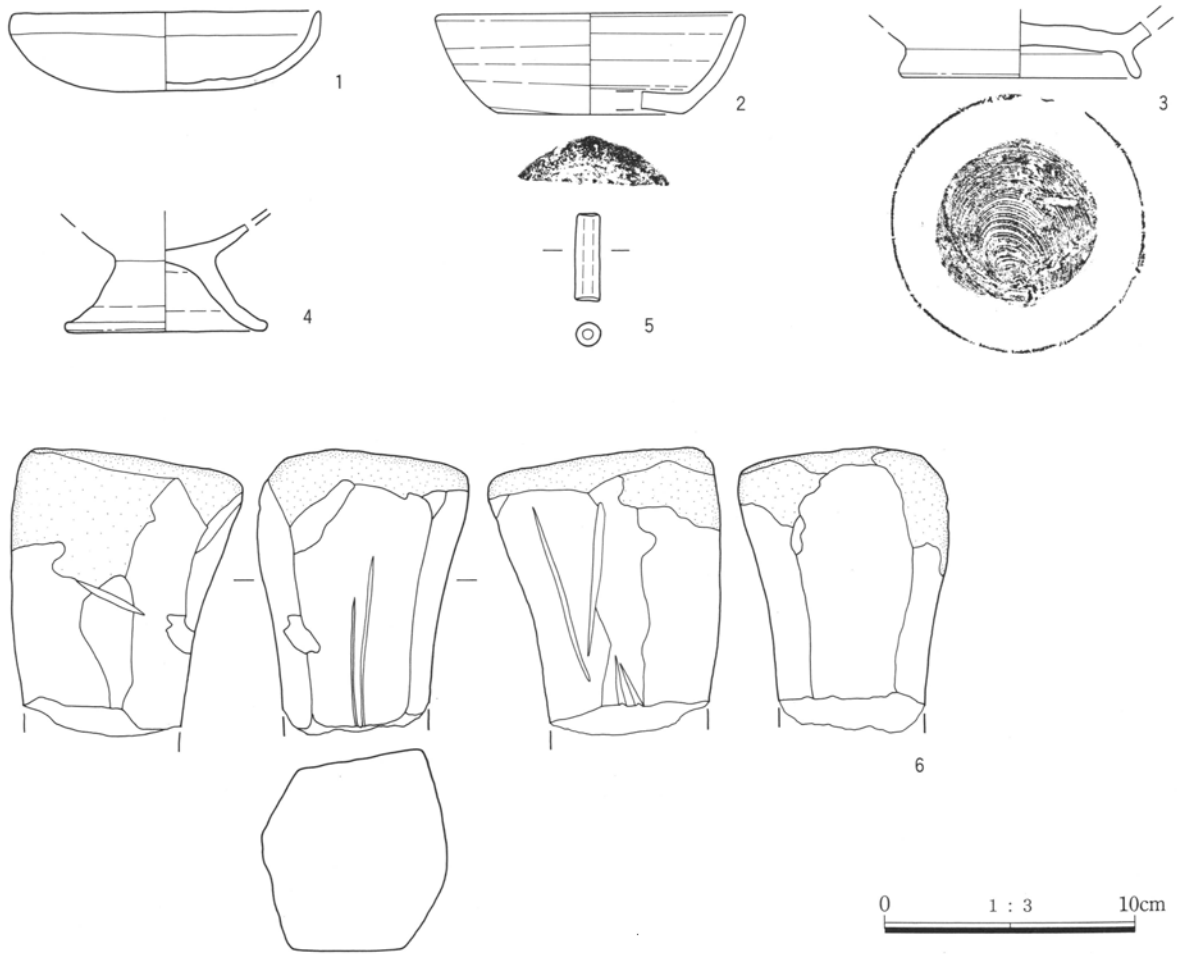


第146図 20号住居跡出土遺物

Ⅶ区20号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
146-1 201	土師器 坏		①11.9 ②3.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
146-2 201	土師器 坏		①10.5 ②3.8		①細砂粒 ②良好 ③浅橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形
146-3 201	土師器 坏		①16.4 ②4.9		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。指頭圧痕。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	ほぼ完形
146-4 201	須恵器 蓋		①12.0 ②2.5		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。摘み部貼り付け。 天井部回転ヘラ削り。	カマド	1/2
146-5 201	須恵器 蓋		①18.0 ②2.9		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。	南壁寄り	1/2

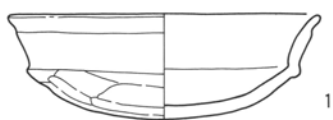
Ⅶ区



第147図 22号住居跡出土遺物

Ⅶ区22号住居跡

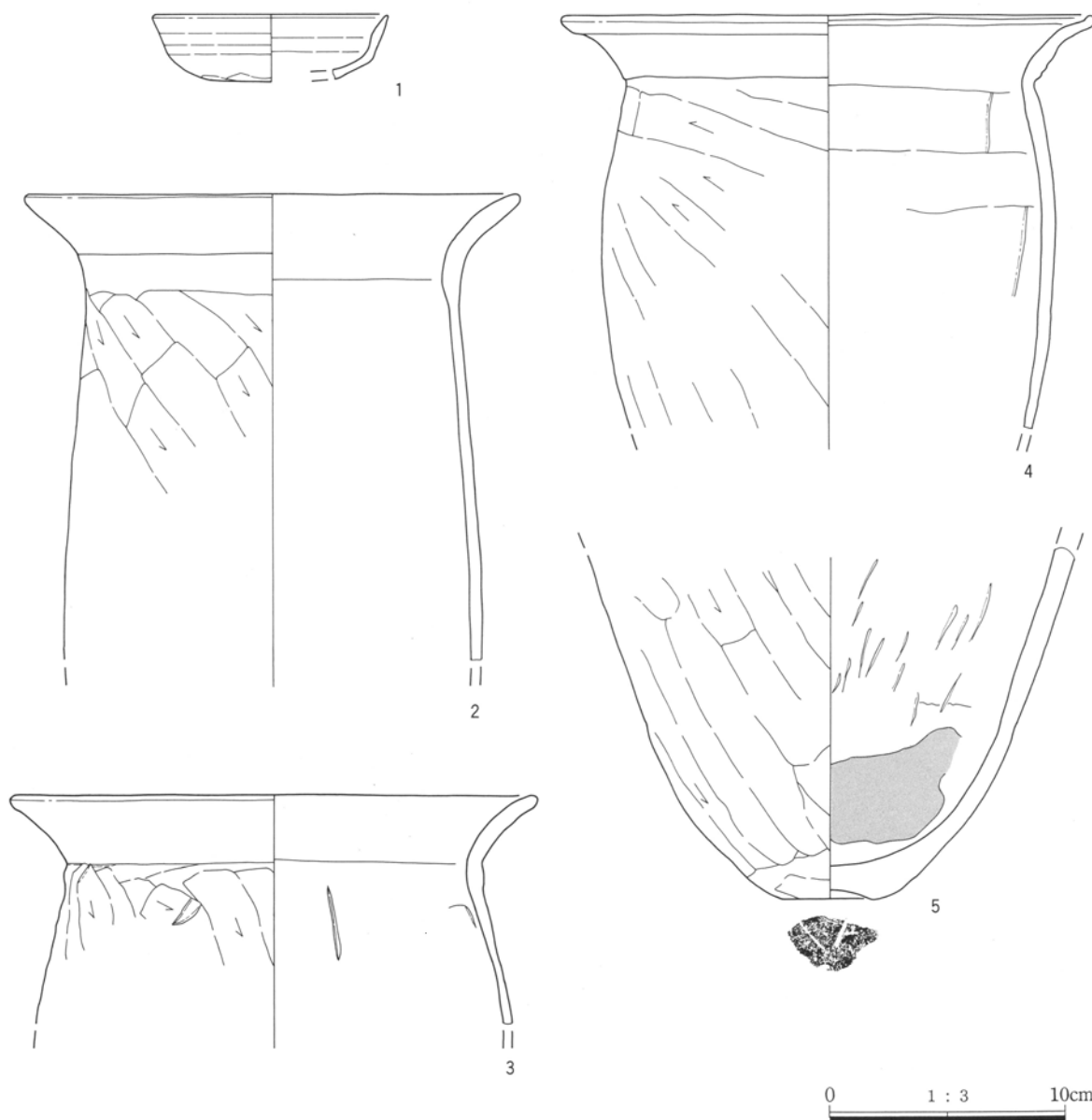
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
147-1 202	土師器 坏	① (12.0) ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/2
147-2 202	須恵器 坏	① (12.0) ②3.9 ③ (7.2)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底部回転ヘラ切り後、ナデ。	覆土	1/2
147-3 202	須恵器 碗	②2.2 ③9.3			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。回転右回り。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	底部
147-4 202	土師器 台付甕	②4.2 ③7.8			①細砂粒 ②良好 ③橙色	台部横ナデ。 内面ヘラの工具痕。	覆土	台部2/3
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)			①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
		石 材						
147-5 202	管玉	蛇紋岩			①3.4 ②0.9 ③0.9 ④5	孔径は3.5mm。 色調は緑黒色。	床下土坑	完形
147-6 202	砥石	安山岩			①11.3 ②7.3 ③7.9 ④760	4面を使用。	覆土	1/2



第148図 23号住居跡出土遺物

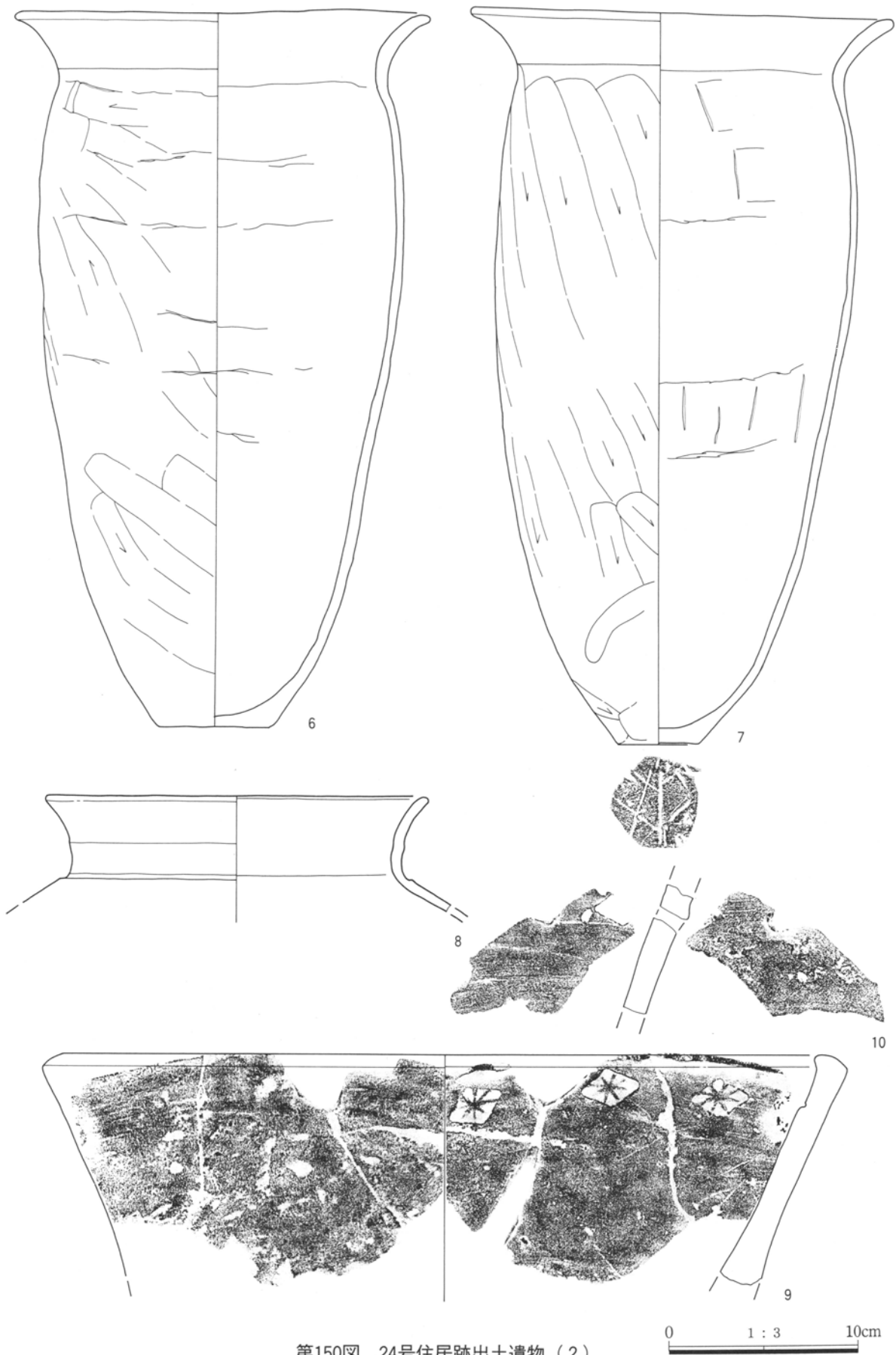
Ⅶ区23号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
148-1 202	土師器 坏	①12.3 ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	3/4



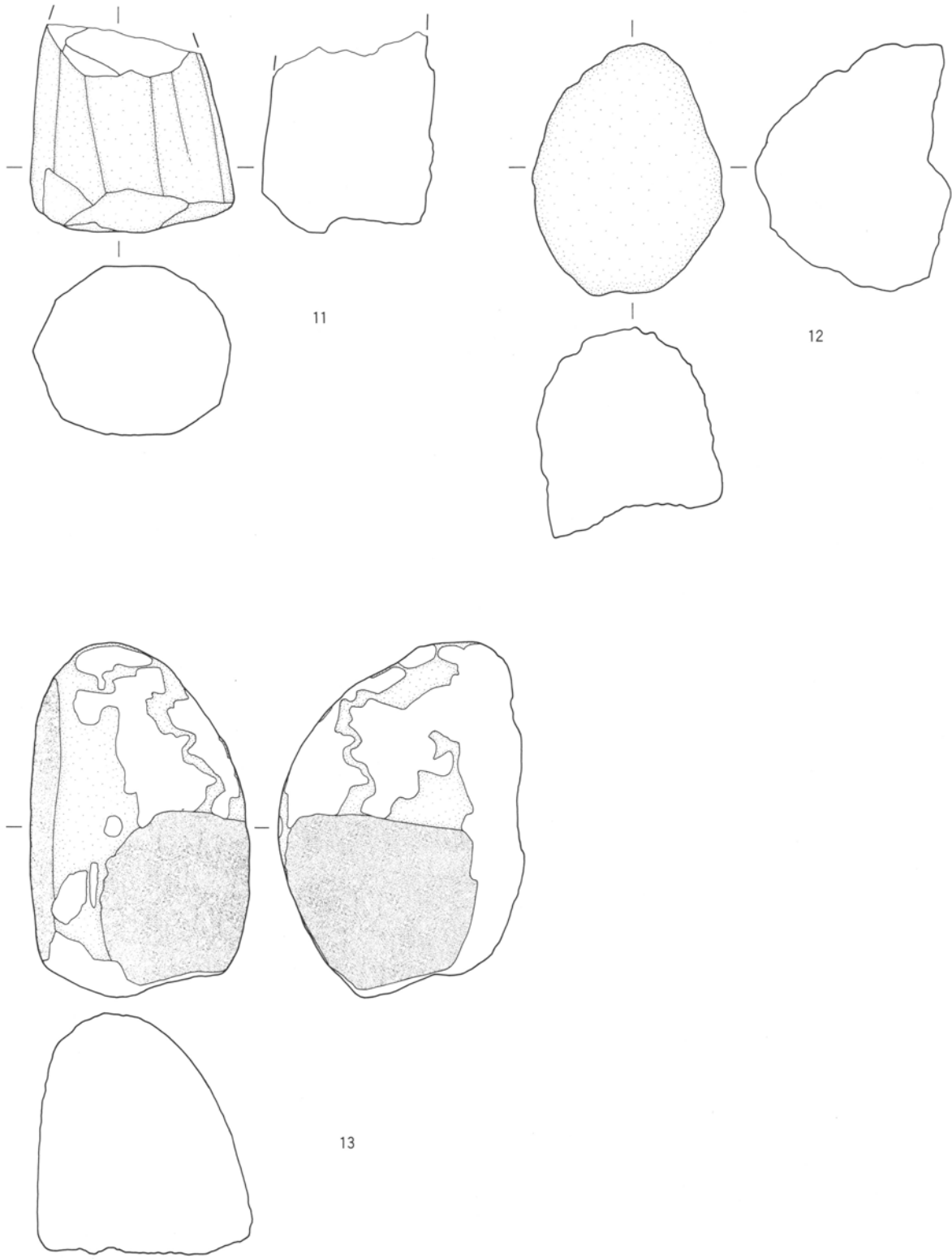
第149図 24号住居跡出土遺物 (1)

Ⅶ区



第150图 24号住居跡出土遺物(2)

0 1:3 10cm



第151図 24号住居跡出土遺物(3)

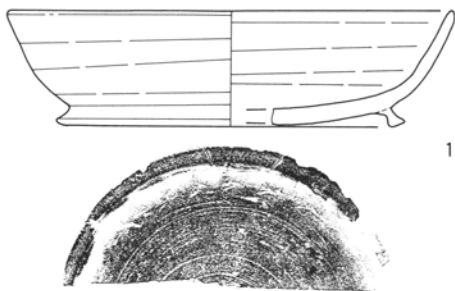
0 1 : 4 10cm



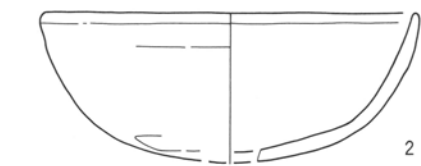
Ⅶ区

Ⅶ区24号住居跡

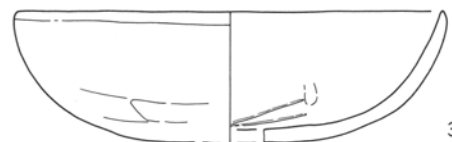
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
149-1 202	須恵器 坏	① (10.0) ②2.7		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。口縁部回転ナデ。 底面は回転ヘラ切り。	覆土	1/4
149-2 202	土師器 甕	①21.0 ②19.7		①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/4
149-3 202	土師器 甕	① (22.0) ②9.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁～胴上半 1/4
149-4 202	土師器 甕	①22.6 ②17.5		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面丁寧なナデ。ヘラの工具痕残る。 外面ヘラ削り。荒れている。	覆土	胴下半欠損
149-5 202	土師器 甕	②14.8 ③ (4.0)		①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。 底面に木葉痕。	カマド周 辺	胴下半1/3
150-6 202	土師器 甕	① (21.6) ②37.3 ③5.8		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。底面ヘラ削り。	カマド	口縁一部欠損
150-7 202	土師器 甕	①22.2 ②38.7 ③4.3		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ヘラの工具痕と輪積み痕。 外面ヘラ削り。底面に木葉痕。	カマド	口縁一部欠損
150-8 202	土師器 甕	① (20.0) ②6.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁1/4
150-9 202	軟質陶器 火鉢	① (40.0) ②12.8		①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面に菱形の押印。 内面横ナデ。 円孔あり。	覆土 (16号溝)	1/6
150-10 202	軟質陶器 火鉢	②6.3		①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面に菱形の押印。 内面横ナデ。 円孔あり。	覆土 (16号溝)	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
151-11 202	袖石	角閃石安山岩	①13.0 ②13.2 ③11.0 ④1,090			カマド	一部欠損
151-12 203	石製品	角閃石安山岩	①16.0 ②12.3 ③11.5 ④1,260			カマド	一部欠損
151-13 203	台石	安山岩	①23.0 ②14.3 ③15.8 ④7,200		一部赤化。	カマド周 辺	一部欠損



1



2



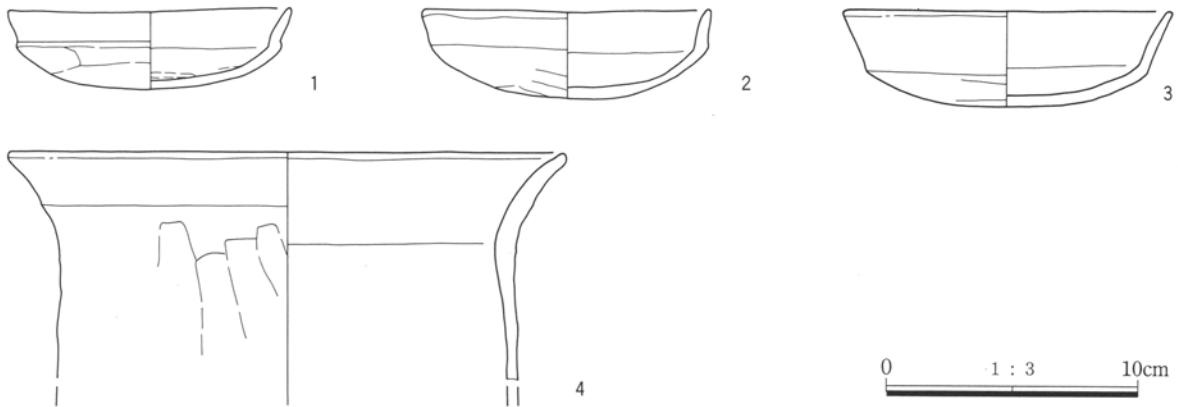
3

0 1 : 3 10cm

第152図 36 (37) 号住居跡出土遺物

Ⅶ区36(37)号住居跡

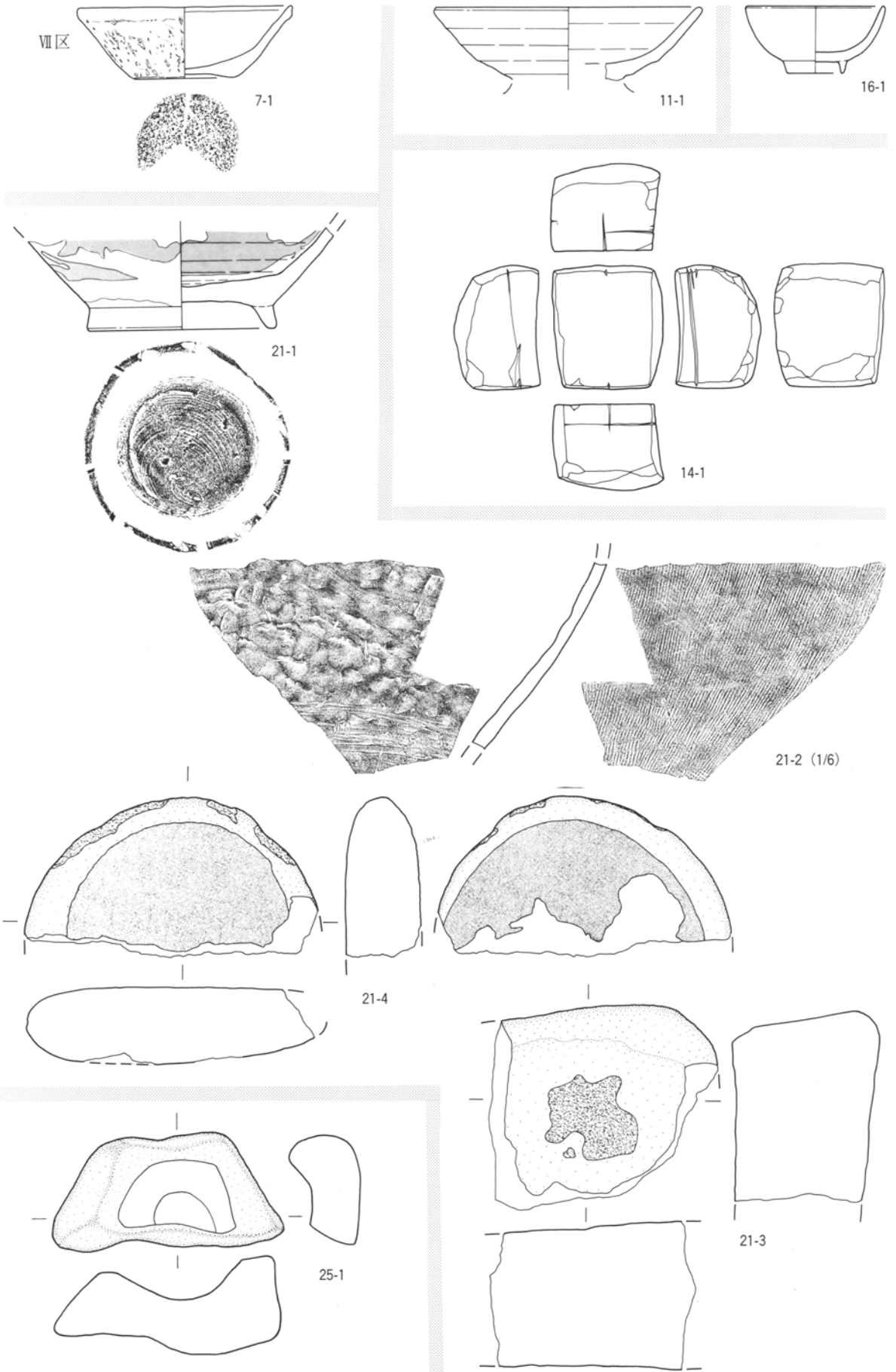
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
152-1 203	須恵器 埴	①17.8 ②4.6 ③14.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。高台貼付。 内外面回転ナデ。 底部回転ヘラ切り。	貯蔵穴	1/2
152-2 203	土師器 坏	① (17.0) ②5.2			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り後、ナデ。	覆土	1/3
152-3 203	土師器 坏	① (15.0) ②6.0			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り後、ナデ。	覆土	1/2



第153図 40号住居跡出土遺物

Ⅶ区40号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
153-1 203	土師器 坏	①11.2 ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り後、ナデ。	覆土	ほぼ完形
153-2 203	土師器 坏	①11.4 ②3.5			①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り後、ナデ。	カマド周 辺	ほぼ完形
153-3 203	土師器 坏	① (12.8) ②3.8			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り後、ナデ。	カマド周 辺	1/4
153-4 203	土師器 甕	① (22.0) ②8.9			①粗砂粒 ②良好 ③淡橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	破片

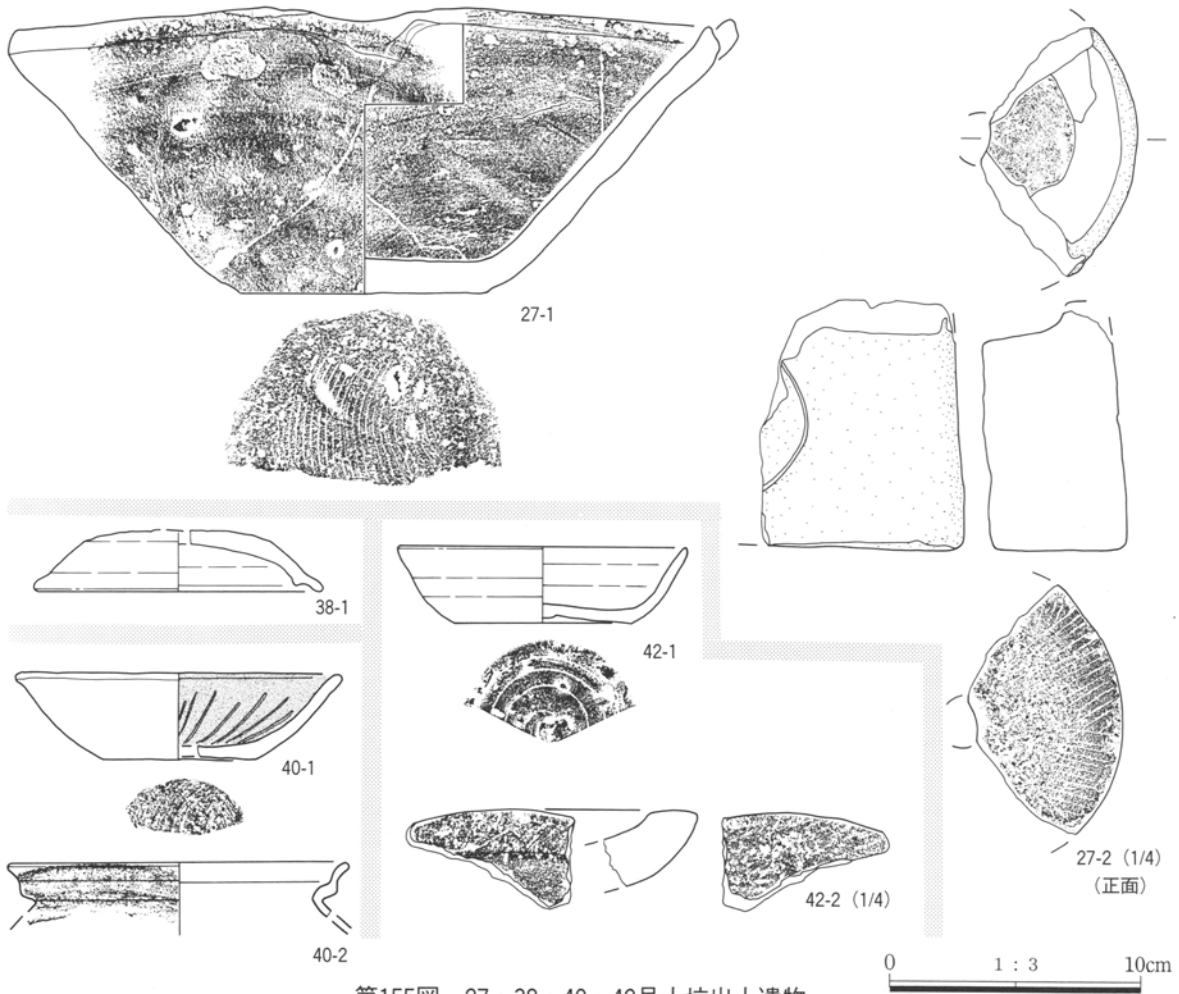


0 1 : 3 10cm

第154图 7·11·14·16·21·25号土坑出土遗物

Ⅶ区7・11・16・21・25号土坑

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
154-7-1 203	土師器 坏	①11.4 ②4.3 ③5.2			①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	外面ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 底面荒れている。	覆土	1/2
154-11-1 203	須恵器 埴	① (15.8) ②3.8			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。	覆土	1/4
154-16-1 203	磁器 小碗	① (7.2) ②3.5 ③ (2.8)			③明緑灰色	瀬戸か。近世。	覆土	1/2
154-21-1 203	須恵器 埴	②4.7 ③9.8			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	口縁部欠損
154-21-2 203	須恵器 甕	②17.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	外面平行叩き。	覆土	破片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
154-14-1 203	砥石	流紋岩	①6.4 ③4.5	②5.7 ④270	5面を使用。	覆土	部分	
154-21-3 203	台石	安山岩	①10.9 ③7.7	②10.7 ④1,400	片面に敲打痕。煤附着。	覆土	部分	
154-21-4 203	磨石	石英斑岩	①8.3 ③3.9	②15.2 ④750	両面に磨面と側面に敲打痕。	覆土	1/2	
154-25-1 203	凹石	頁岩	①12.1 ③4.5	②5.9 ④420	長径6cm、短径3.5cmの凹み穴。	覆土	完形	



第155図 27・38・40・42号土坑出土遺物

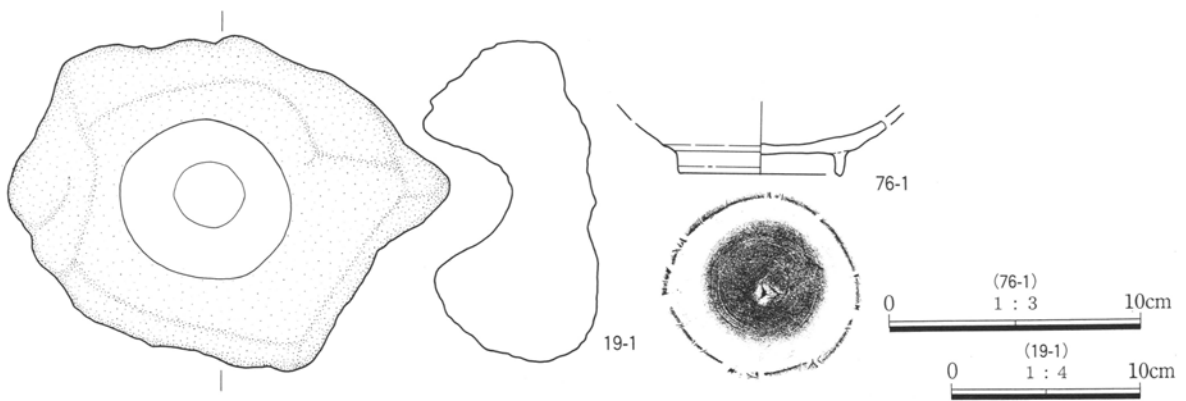
Ⅶ区



第156図 53号土坑出土遺物

Ⅶ区27・38・40・42・53号土坑

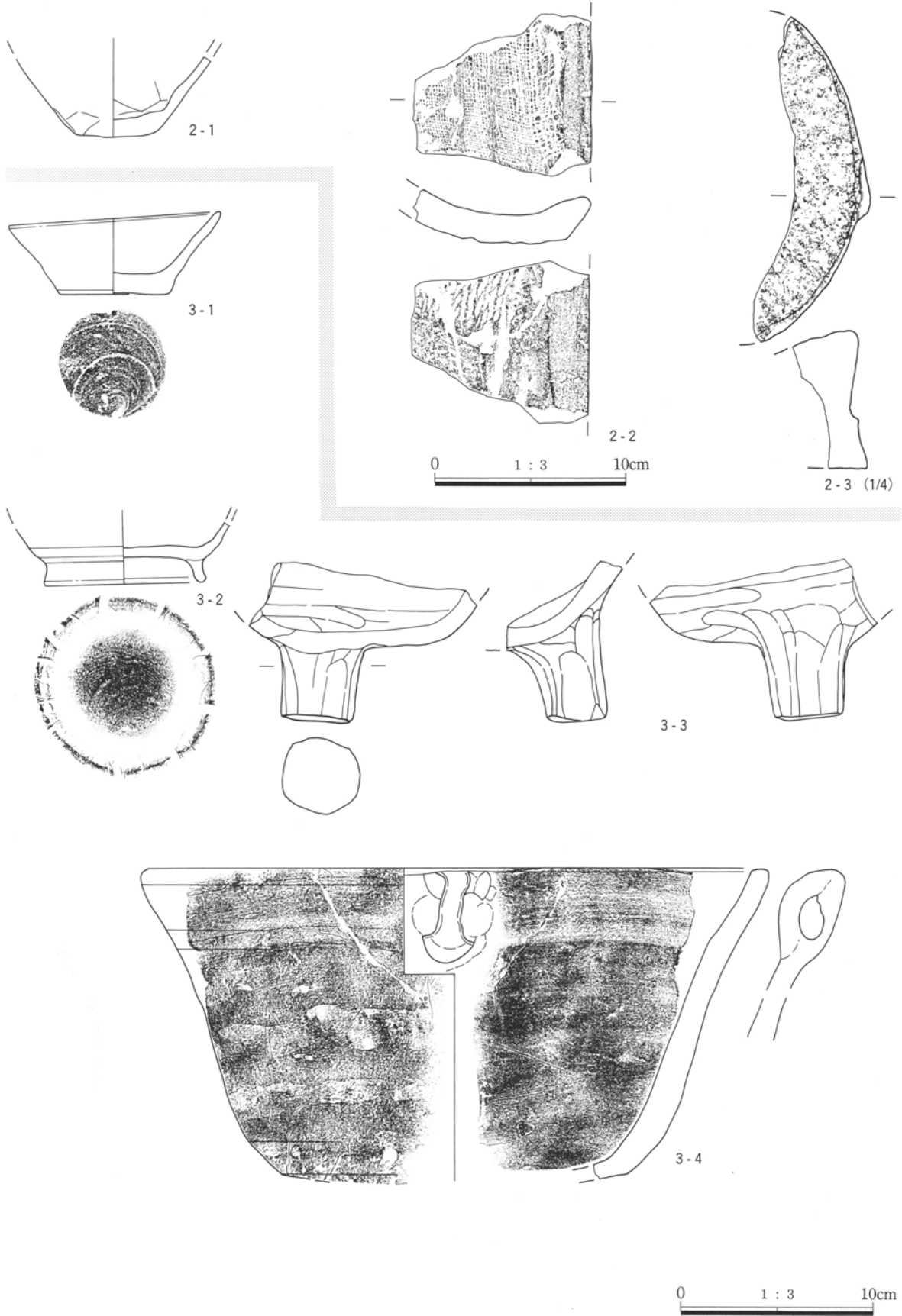
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
155-27-1 204	軟質陶器 すり鉢	① (28.4) ②9.8 ③11.3			①粗砂粒 ②中性焰 ③灰色	紐作り後、ロクロ成形。 内面磨減。	覆土	1/2
155-38-1 203	須恵器 蓋	① (11.3) ②2.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁回転ナデ。	覆土	1/4
155-40-1 204	須恵器 坏	① (13.0) ②3.5 ③ (6.0)			①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形。 内面黒色処理。 底部回転糸切り。	覆土	1/4
155-40-2 204	土師器 台付甕	① (6.7) ②1.8			①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
155-42-1 204	須恵器 坏	① (11.5) ②3.0 ③ (7.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	覆土	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
155-27-2 203	茶上白	安山岩	①13.1 ③12.7	②8.3 ④1,230	目は磨減。	覆土	部分	
155-42-2 204	茶白	安山岩	①5.0 ③2.8	②8.9 ④125	口縁、内面磨耗。	覆土	部分	
156-1 204	台石	安山岩	①16.6 ③9.8	②9.4 ④2,230	片面磨耗。	覆土	部分	



第157図 19・76号ピット出土遺物

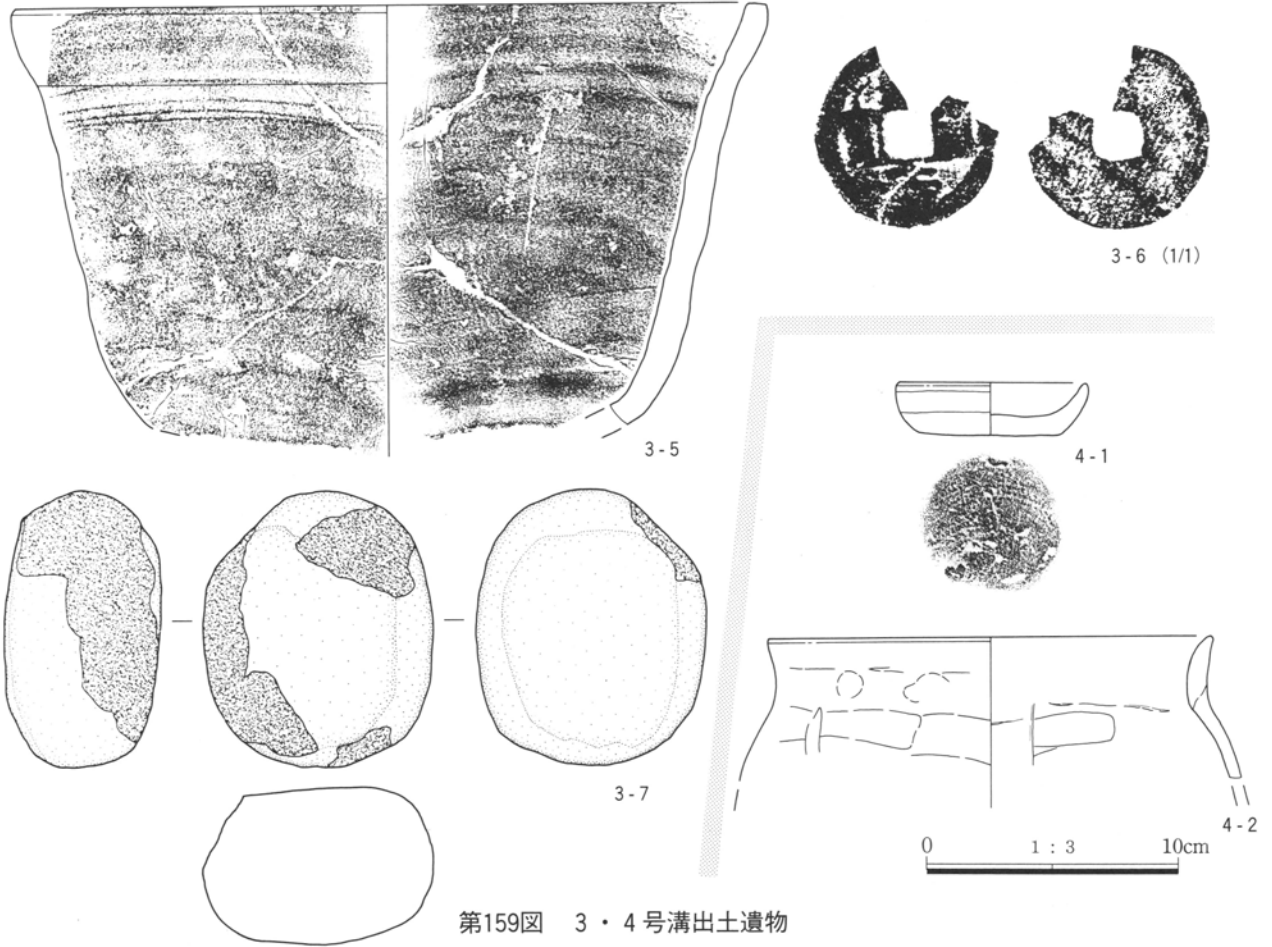
Ⅶ区19・76号ピット

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
157-76-1 204	灰釉陶器 碗	②2.1 ③6.2			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 高台貼付。	覆土	底部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
157-19-1 204	凹石	安山岩	①23.2 ③9.5	②17.6 ④2,760	径8cmの凹み。	覆土	完形	



第158図 2・3号溝出土遺物

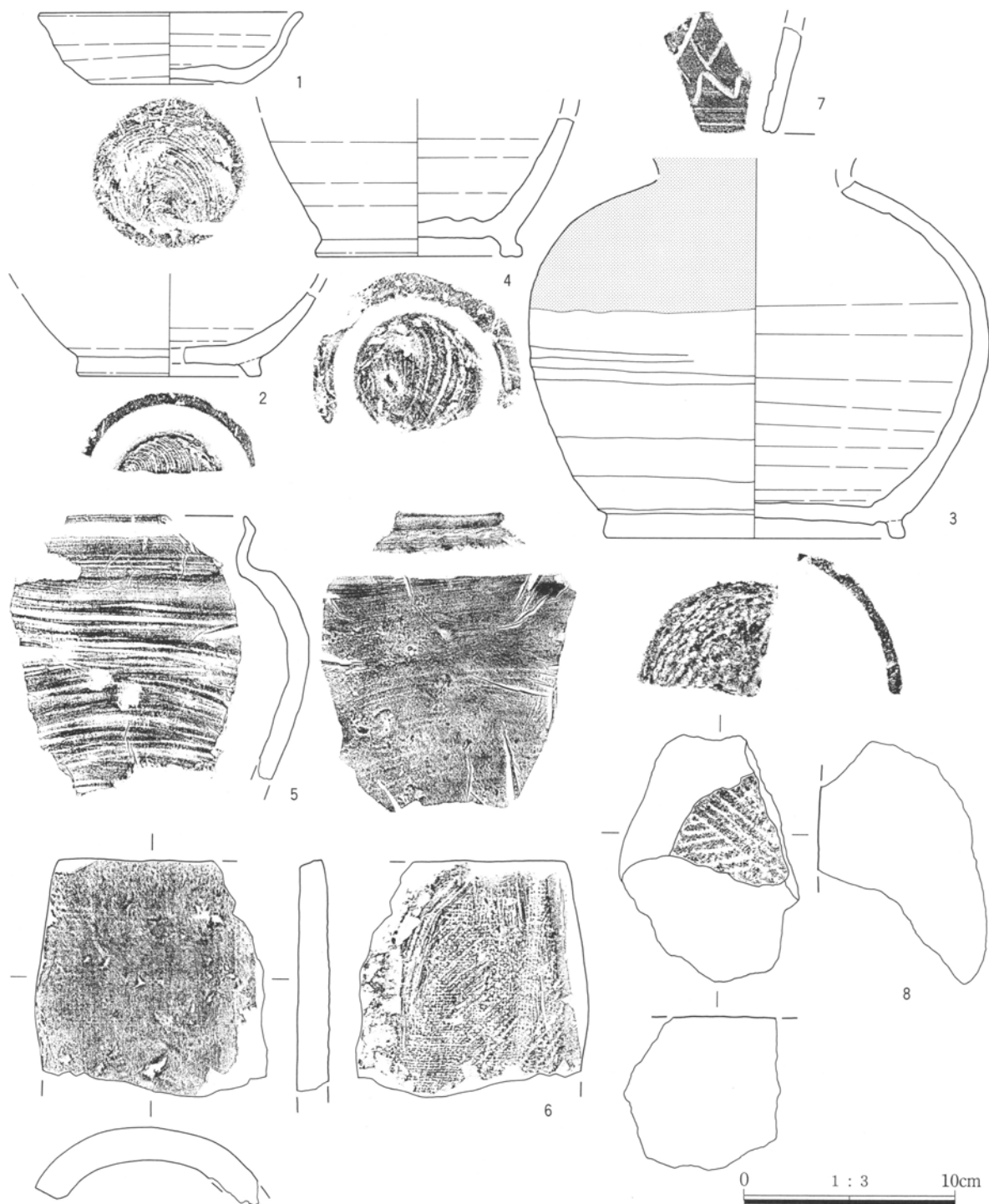
Ⅶ区



Ⅶ区2・3・4号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
158-2-1 204	土師器 甕	②4.2 ③3.8			①粗砂粒・赤色鉾物 ②やや良好 ③にぶい橙色	外面ヘラ削り。 内面ヘラ削り。	覆土	底部片
158-2-2 204	平瓦	長8.3 幅9.2 厚1.8			①粗砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	凸面縁辺部面取り。 凹面布目圧痕。	覆土	部分
158-3-1 204	カワラケ	①11.2 ②4.0 ③5.6			①細砂粒・赤色鉾物 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り。	覆土	3/4
158-3-2 204	須恵器 埴	②3.4 ③8.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	底部
158-3-3 204	軟質陶器 火鉢	②8.2			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	内外面ナデ。	覆土	脚部
158-3-4 204	軟質陶器 内耳鍋	① (32.6) ②16.1 ③ (18.0)			①細砂粒 ②良好 ③灰色	内外面横ナデ。	覆土	1/4
159-3-5 204	軟質陶器 内耳鍋	① (30.0) ②16.6			①細砂粒 ②やや良好 ③褐灰色	内外面横ナデ。	覆土	1/3
159-4-1 205	カワラケ	①7.4 ②2.1 ③5.6			①細砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り。	覆土	完形
159-4-2 205	土師器 甕	① (17.4) ②5.6			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部1/4

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅			
158-2-3 204	白	安山岩	①22.5	②5.2		覆土	部分
159-3-7 204	磨石	安山岩	①10.9	②9.1	両面に磨面と側面に敲打痕。	覆土	完形
③6.2			④900				
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態			
159-3-6 204	3号溝	皇宋通寶	北宋 1038年	一部欠損			



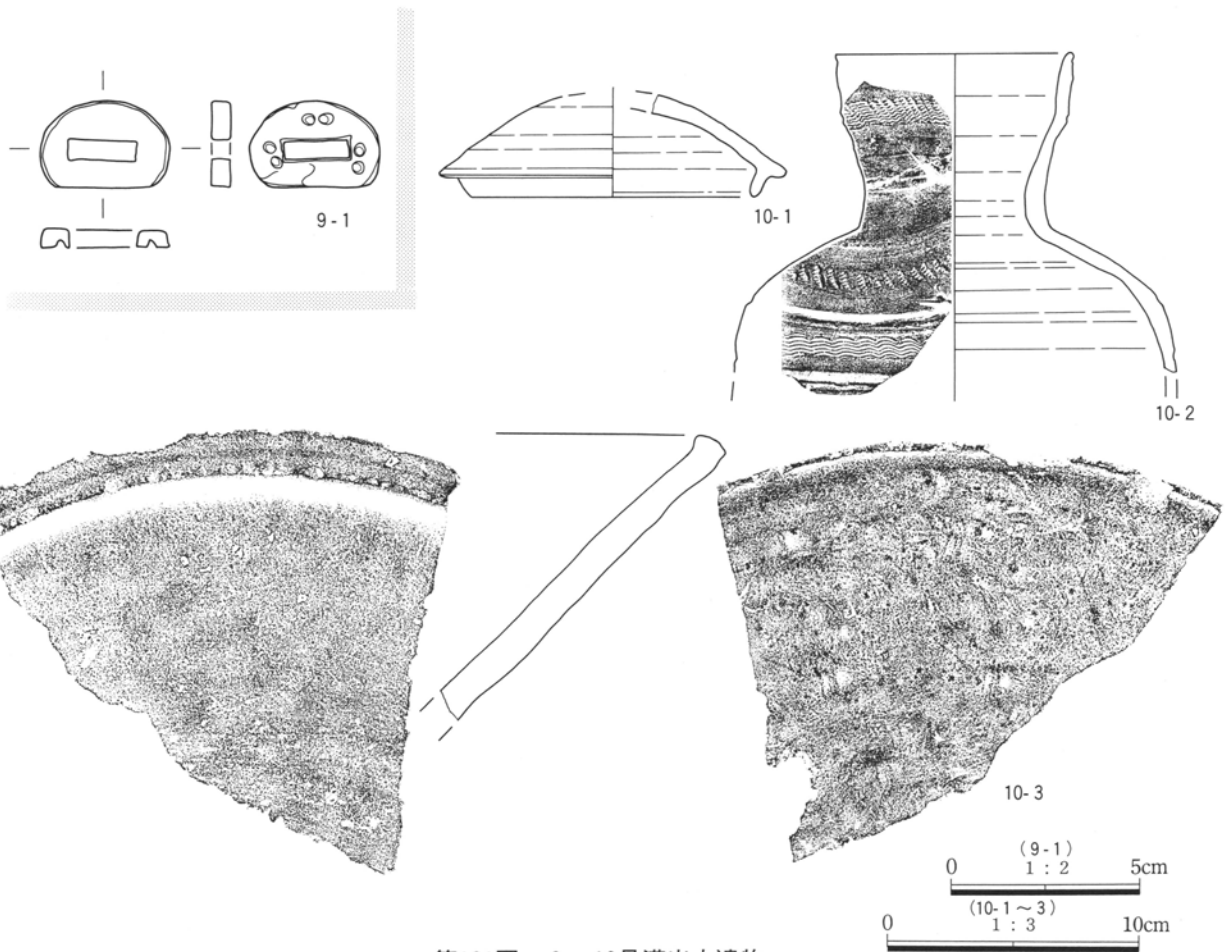
第160図 8号溝出土遺物



Ⅶ区

Ⅶ区8号溝

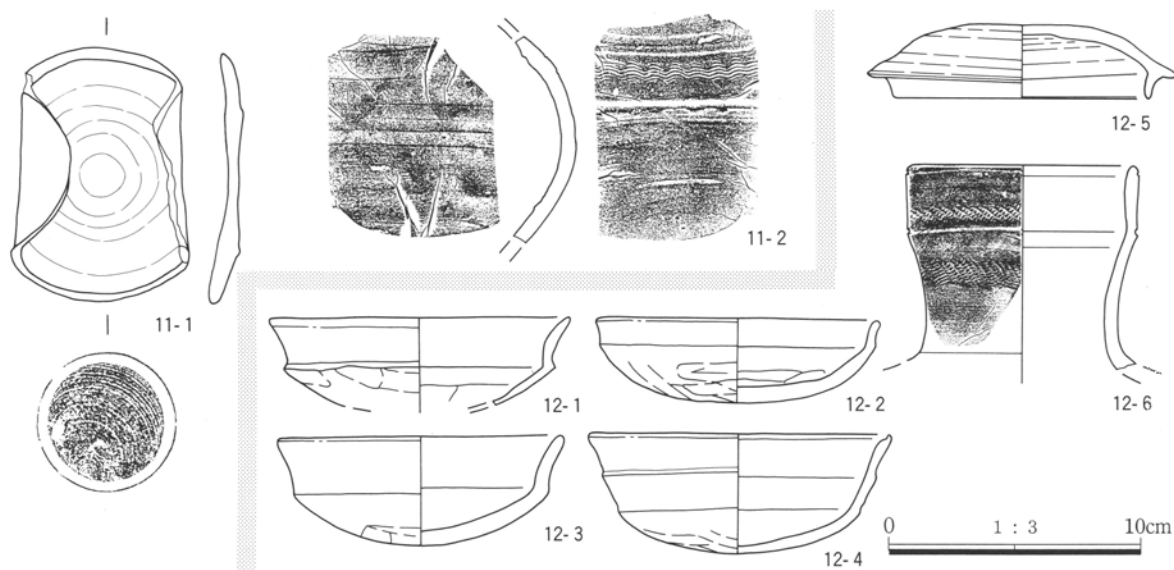
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
160-1 205	須恵器 坏	① (12.3) ②3.4 ③7.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	3/4
160-2 205	須恵器 埴	②4.0 ③8.8			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	覆土	1/3
160-3 205	須恵器 壺	②16.9 ③ (14.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。 底部ナデ後、高台貼付。	覆土	口縁部欠損 胴部1/2
160-4 205	須恵器 壺	②6.6 ③9.7			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。 底部ナデ後、高台貼付。	覆土	底部1/3
160-5 205	須恵器 壺	②12.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。	覆土	口縁～胴部 1/4
160-6 205	丸瓦	長11.2 幅11.0 厚1.5			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	凸面研磨。 凹面布目圧痕。	覆土	部分
160-7 205	軟質陶器 鉢				①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	近世の鉢に類似。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
160-8 205	臼	安山岩	①11.4	②7.3	③7.3	④520	覆土	部分



第161図 9・10号溝出土遺物

## VII区9・10号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
161-10-1 205	須恵器 蓋	① (13.8) ②4.1		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。 口縁部回転ナデ。	覆土	1/4
161-10-2 205	須恵器 短頸壺	① (9.4) ②12.6		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部と胴部に櫛描波状文。 肩部に利点刺突。	覆土	口縁～胴上半 1/3
161-10-3 205	軟質陶器 播り鉢	②10.3		①細砂粒・赤色鉱物 ②酸化焰 ③褐灰色	外面ナデ。 内面磨減。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
161-9-1 205	丸柄	蛇紋岩	①3.4 ②2.3 ③0.5 ④10		裏面に一對の穴が3ヶ所。	覆土	完形

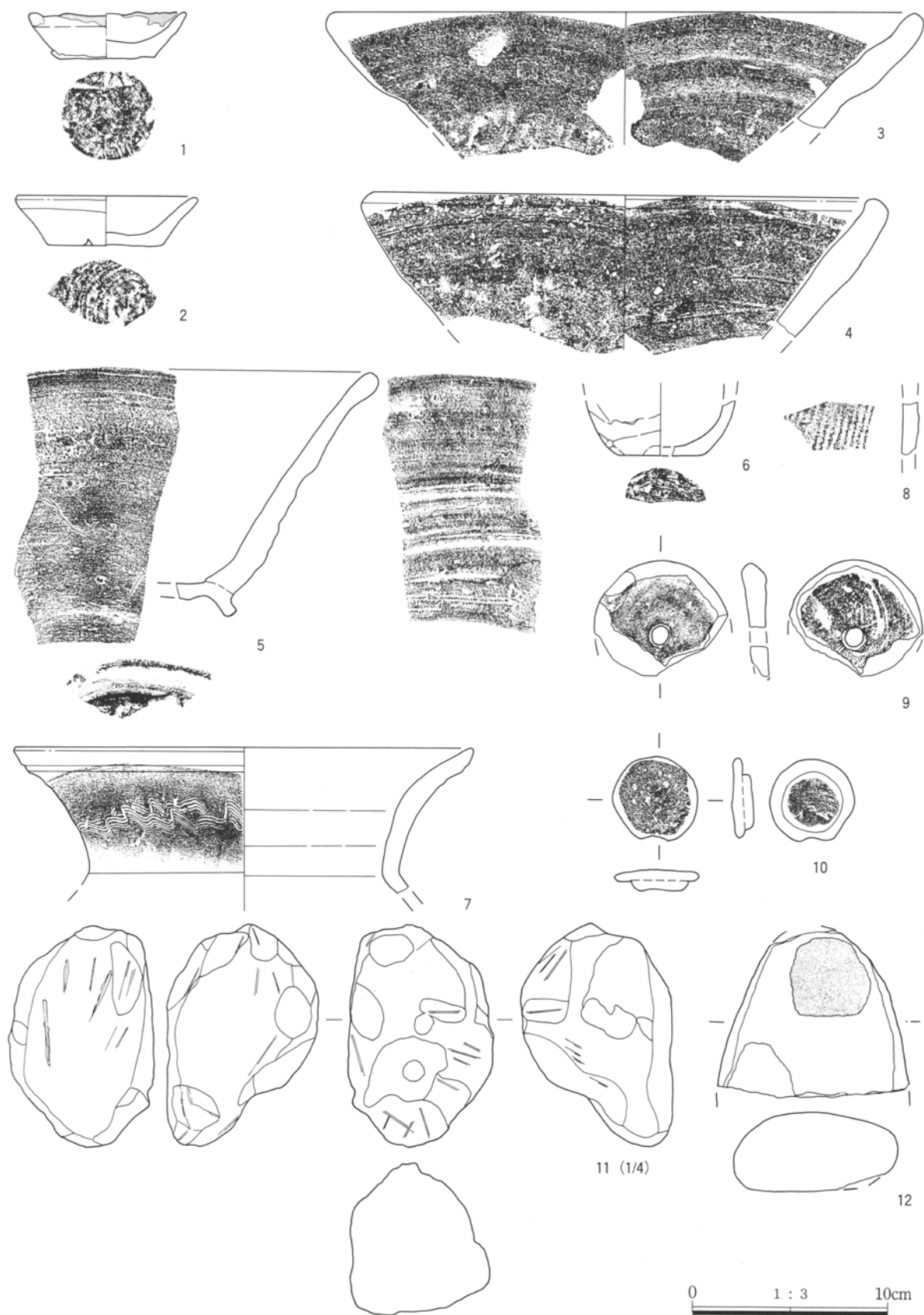


第162図 11・12号溝出土遺物

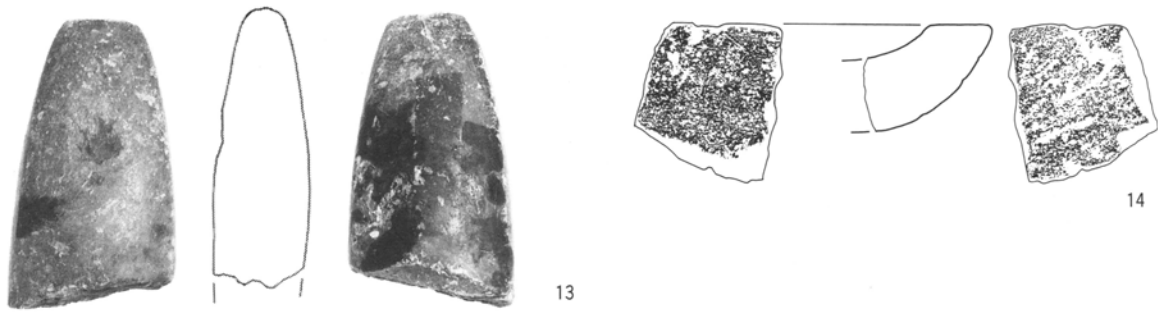
## VII区11・12号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
162-11-1 205	須恵器 耳皿	①10.0 ②2.3 ③5.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	一部欠損
162-11-2 205	須恵器 短頸壺	②8.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 肩部に利点刺突。 胴部に櫛描波状文。	覆土	胴部1/4
162-12-1 205	土師器 坏	① (12.0) ②3.5		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ナデ不明瞭。	覆土	1/4
162-12-2 205	土師器 坏	① (11.1) ②3.3		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。吸炭。	覆土	1/3
162-12-3 205	土師器 坏	① (11.2) ②4.3		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
162-12-4 205	土師器 坏	①12.0 ②4.8		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
162-12-5 205	須恵器 蓋	①12.2 ②2.9		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/2
162-12-6 205	須恵器 壺	① (8.6) ②7.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	口縁部に櫛描波状文。	覆土	口縁部片

Ⅶ区



第163图 14号沟出土遗物(1)



13

14

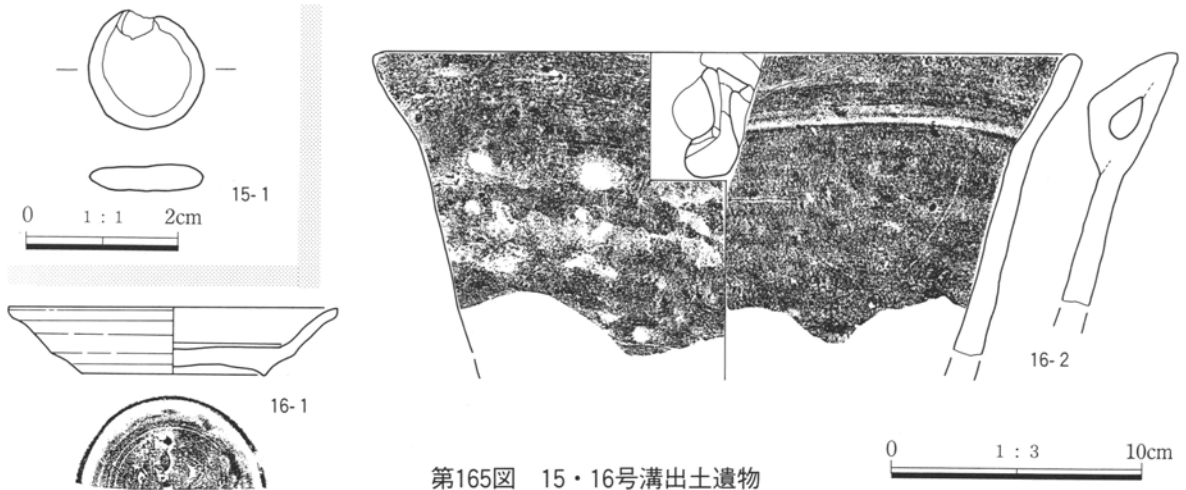
0 1 : 3 10cm

第164図 14号溝出土遺物(2)

## VII区14号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
163-1 205	灯明皿	①8.0 ②2.4 ③4.8		①細砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	口縁部煤付着。 ロクロ整形。底部回転糸切り。	覆土	口縁一部欠損
163-2 205	カワラケ	① (9.2) ②2.5 ③ (5.8)		①細砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	紐作り後ロクロ整形。 底部回転糸切り。	覆土	1/4
163-3 205	軟質陶器 搦り鉢	① (29.8) ②5.8		①細砂粒・赤色鉱物 ②酸化焰 (燻し焼成) ③黒色	紐作り後ロクロ整形。 外面ナデ。内面磨減。	覆土	口縁部1/4
163-4 205	軟質陶器 搦り鉢	① (27.0) ②7.1		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 外面ナデ。内面磨減。	覆土	口縁部1/4
163-5 205	軟質陶器 搦り鉢	②12.7		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 底部貼付高台。 内面研磨。	覆土	口縁～ 底部部分
163-6 205	須恵器 壺	②2.8 ③ (4.4)		①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。	覆土	底部1/2
163-7 205	須恵器 甕	① (23.4) ②7.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	口縁部に櫛描波状文。	覆土	口縁部片
163-8 205	縄文土器	厚さ0.6		①粗砂粒 ②良好 ③褐色	縄文施文。原体はLⅠ <sub>16</sub> と思われる。	覆土	胴部片
163-9 206	紡鐘車?	厚さ1.0 孔径1.0		①細砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。 底部右回転糸切り。 カワラケを転用。	覆土	2/3
163-10 206	土製品	①4.3 厚さ1.0		①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	蓋と思われる。	覆土	一部欠損
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		出土 状況	残存状況
				特徴			
163-11 206	石製品	角閃石安山岩		①15.2 ②9.8 ③10.1 ④1,230	全面に擦痕。	覆土	完形
163-12 206	磨石	頁岩		①8.3 ②9.8 ③4.0 ④460	両面に磨耗痕。	覆土	1/2
164-13 206	磨製石斧	カンラン岩		①11.6 ②6.5 ③3.8 ④492		覆土	2/3
164-14 206	茶臼	安山岩		① (6.2) ② (5.9) ③ (2.9) ④115	受皿部	覆土	部分

Ⅶ区



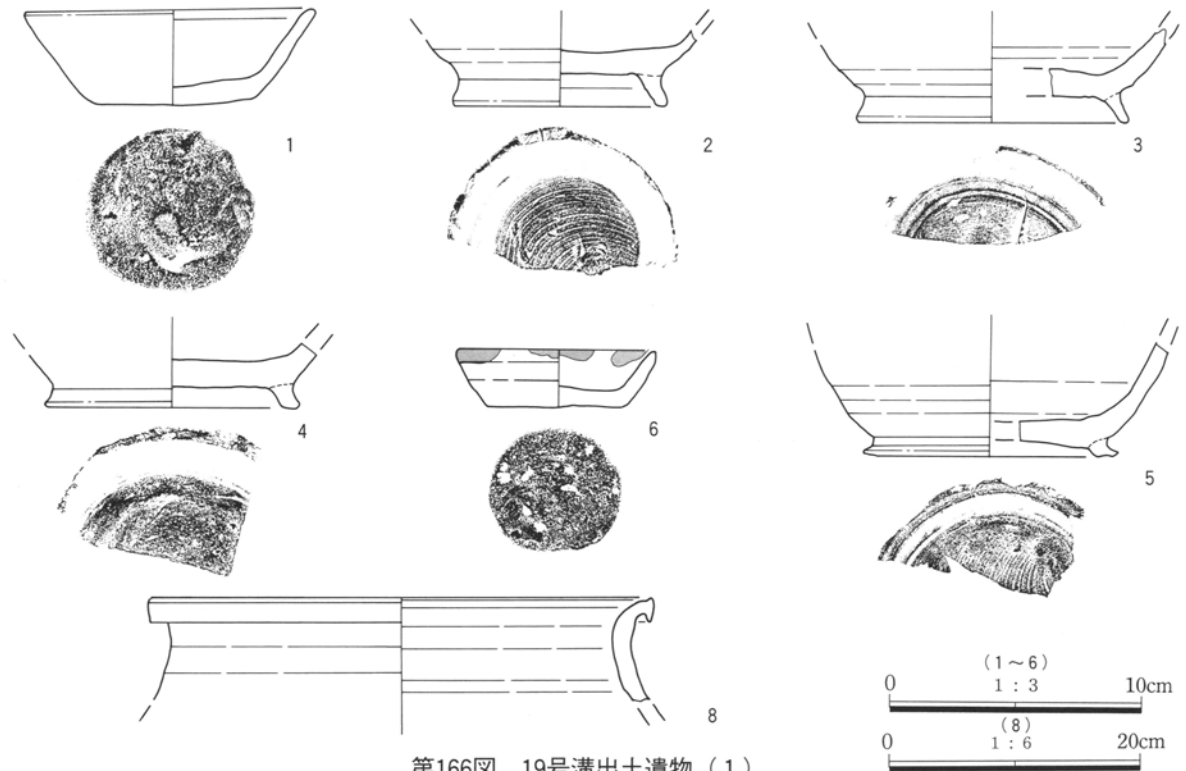
第165図 15・16号溝出土遺物

Ⅶ区15号溝

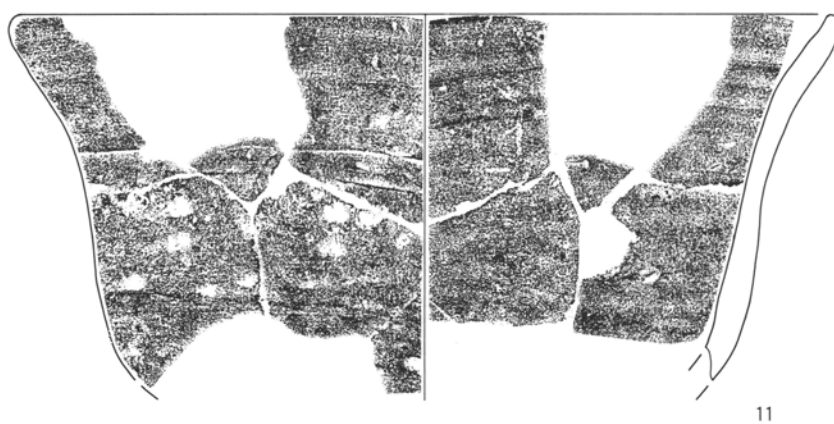
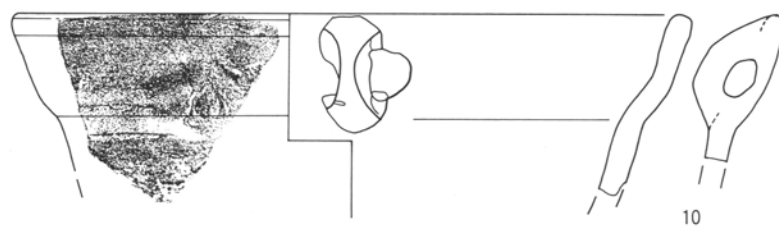
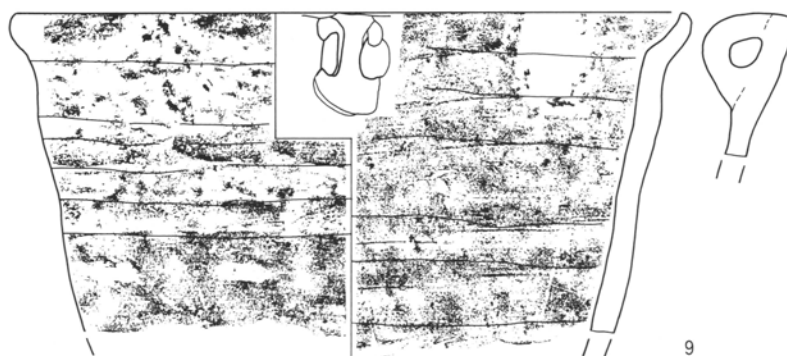
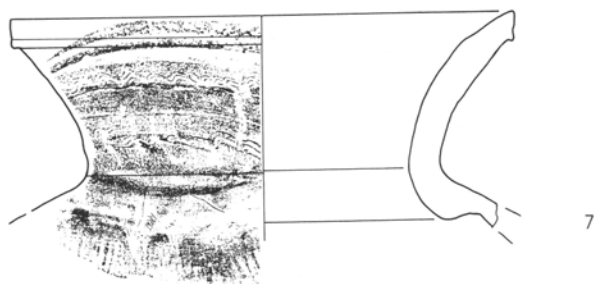
図番 P L	種別器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径	厚さ				
165-15-1 206	ガラス製品 おはじき	①1.6 厚さ0.3		③青色	気泡が入っている。 近代。	覆土	一部欠損

Ⅶ区16号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
165-16-1 206	灰釉陶器 皿	① (13.0) ②2.6 ③7.2		①細砂粒 ②良好 ③灰白色	瀬戸灰釉陶器。 高台部削り出し。	覆土	1/2
165-16-2 206	軟質陶器 内耳鍋	①28.0 ②11.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	紐作り後ロクロ整形後、内外面ナデ。	覆土	口縁~体部片

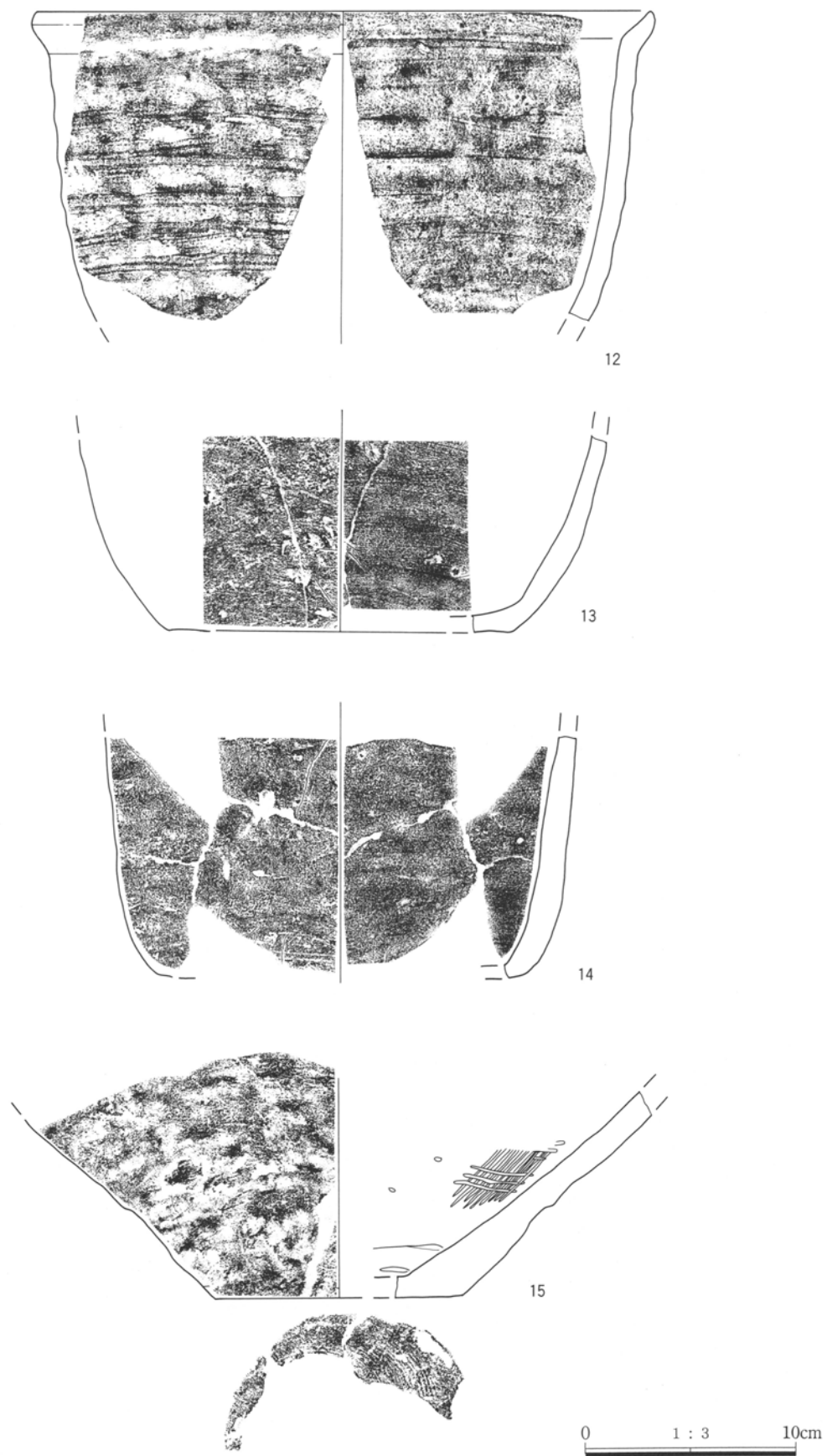


第166図 19号溝出土遺物 (1)

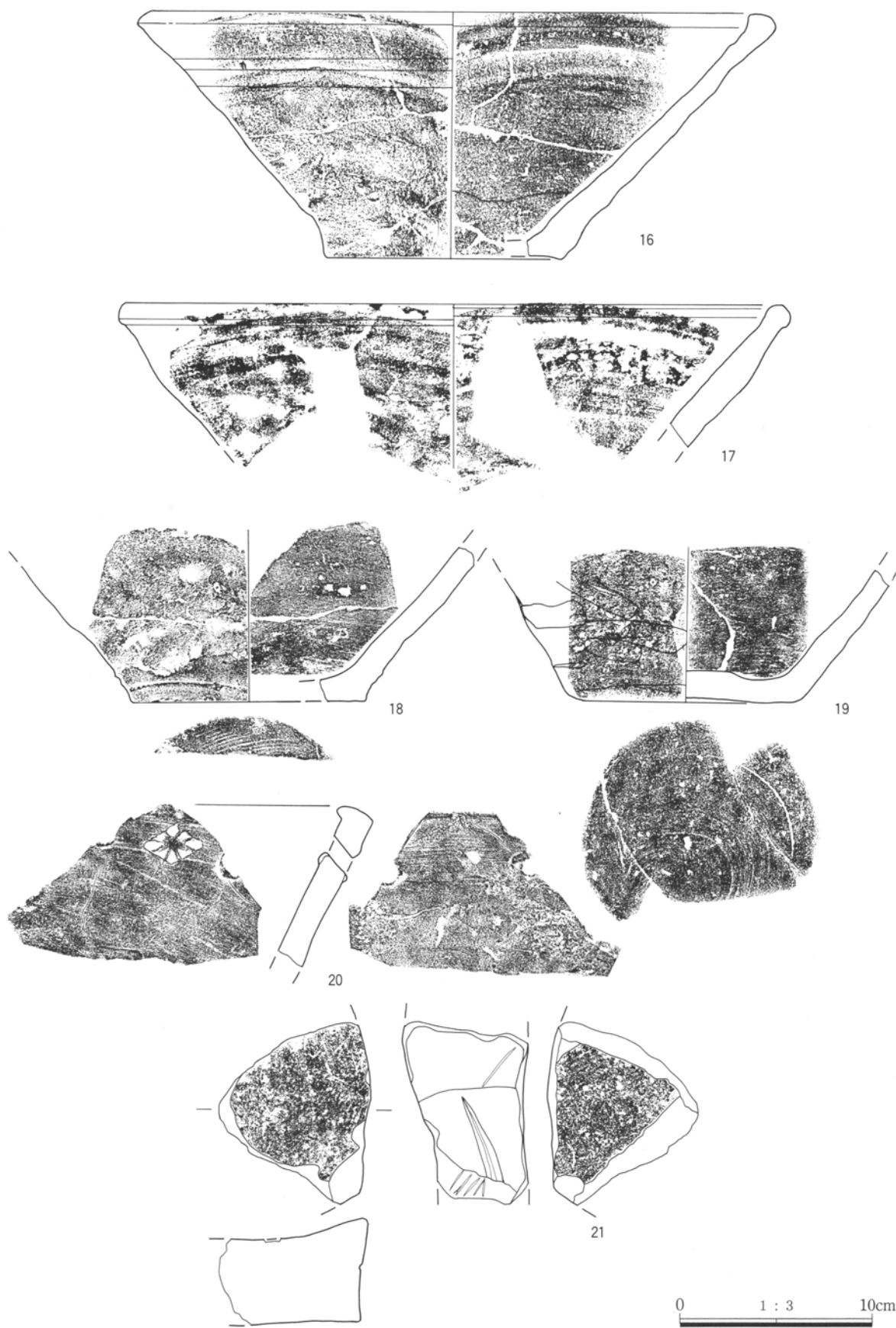


0 1 : 3 10cm

第167図 19号溝出土遺物(2)



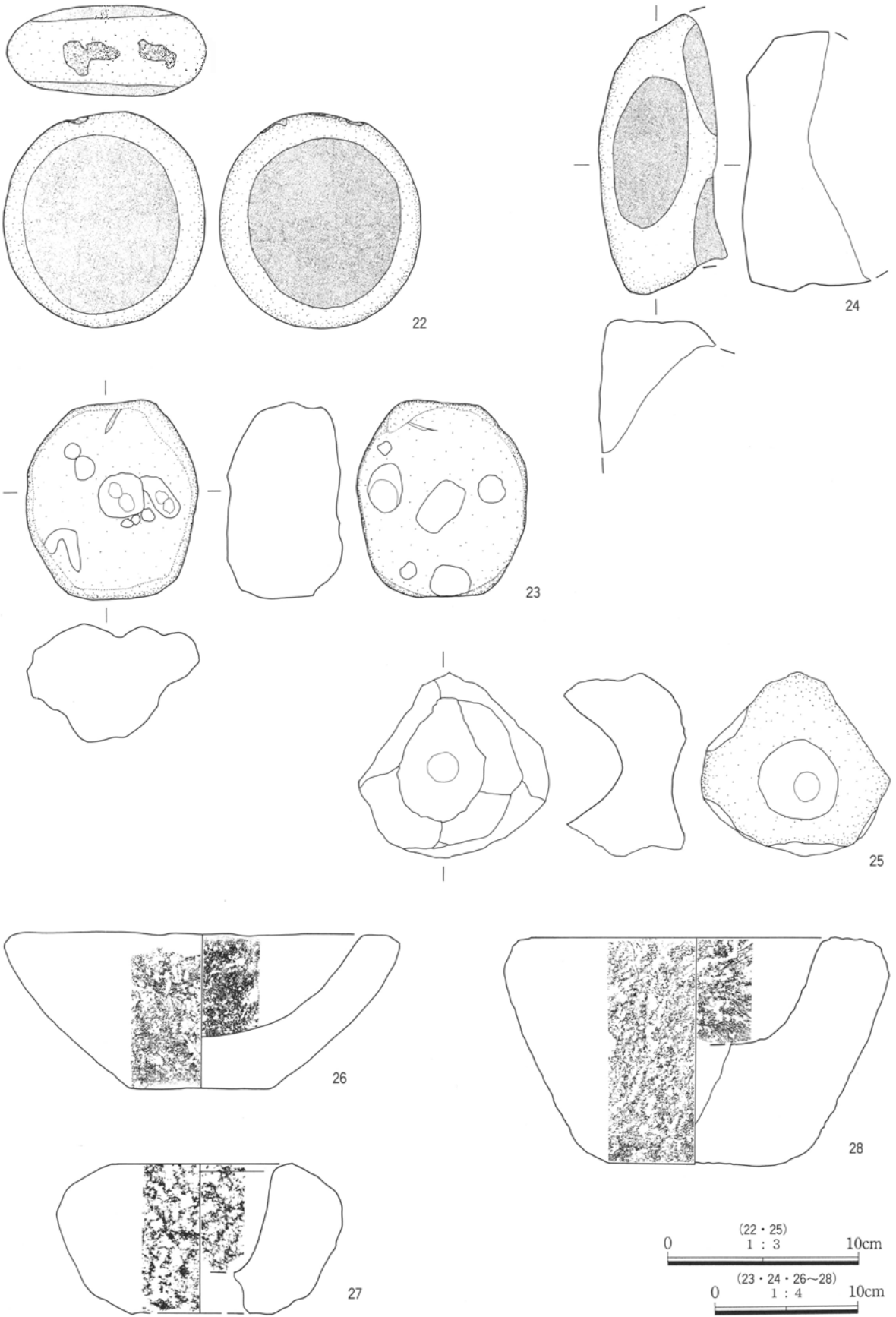
第168图 19号沟出土遗物 (3)



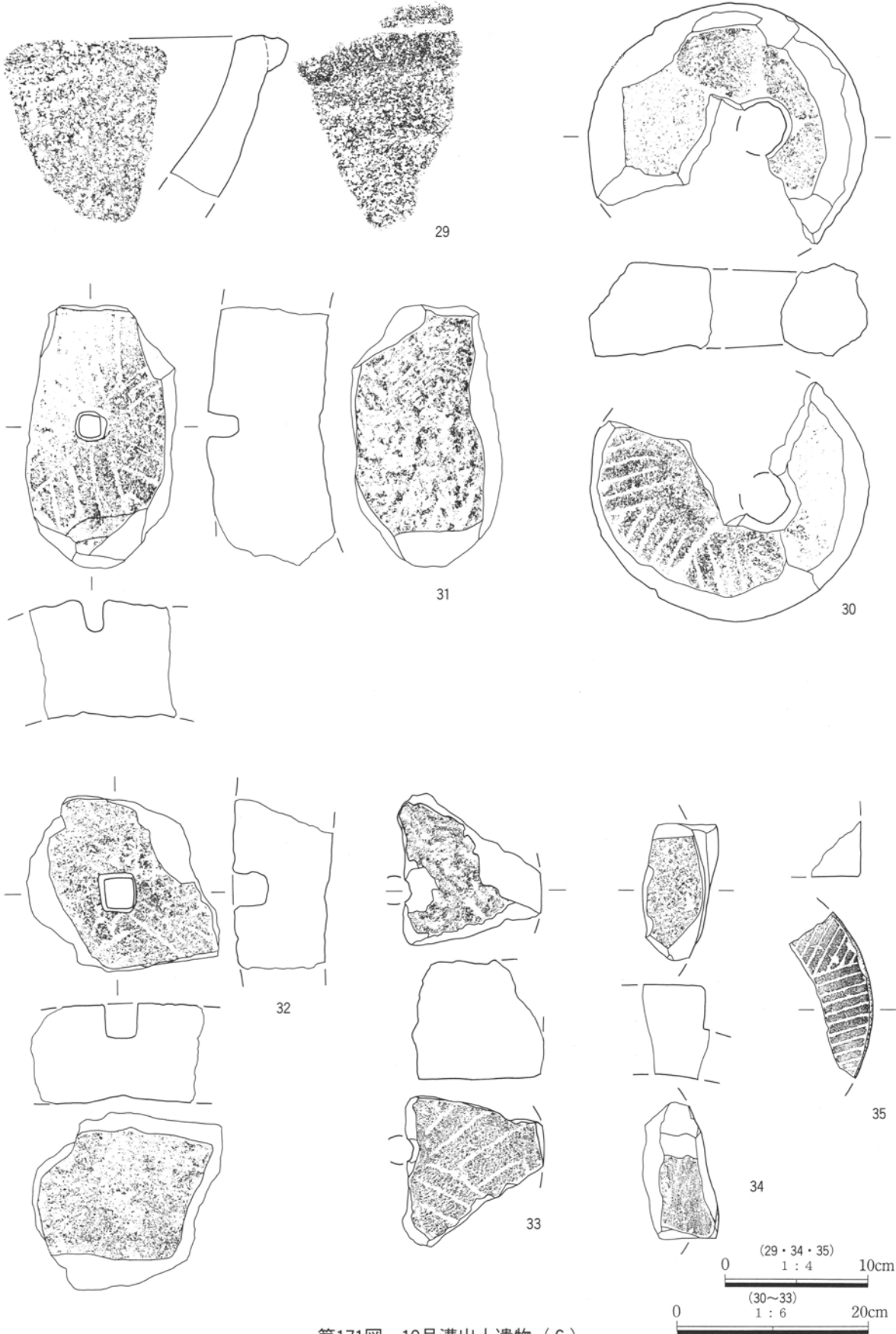
第169図 19号溝出土遺物(4)



Ⅶ区



第170图 19号沟出土遗物 (5)



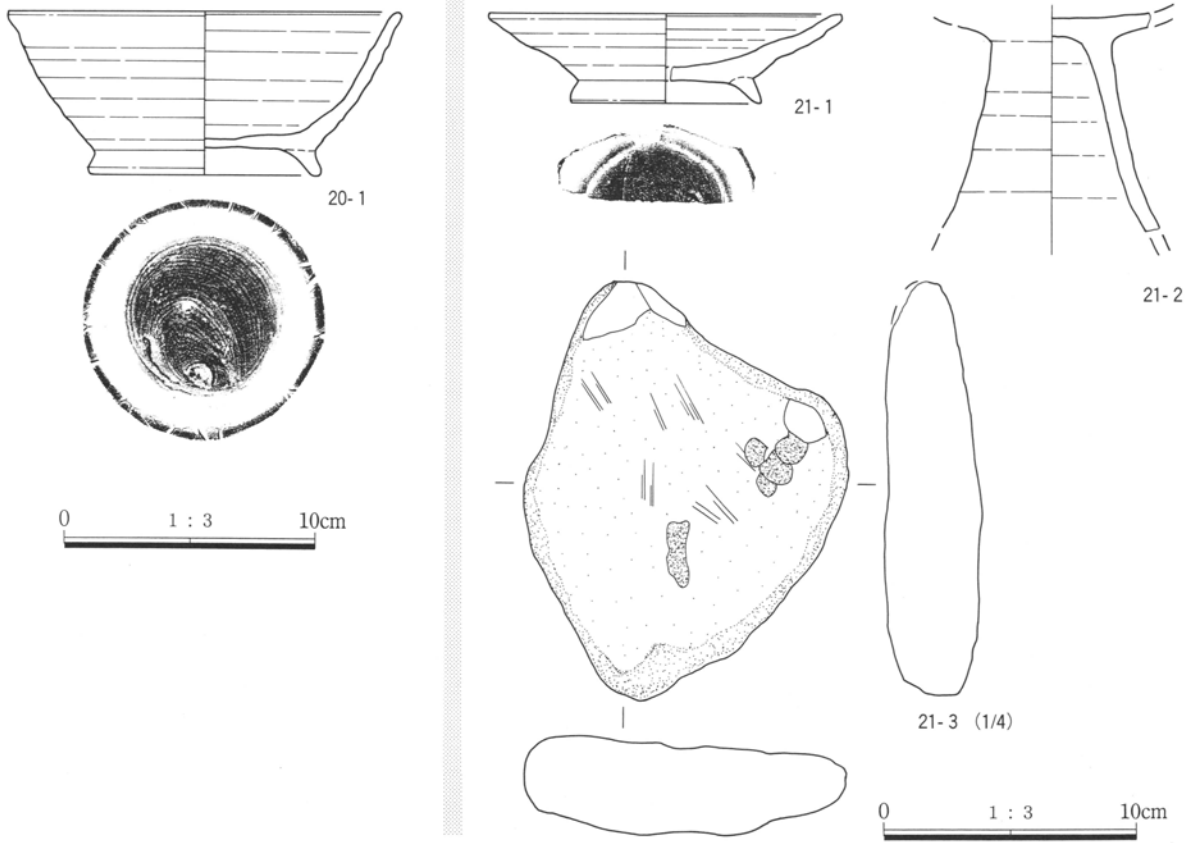
第171図 19号溝出土遺物(6)

## VII区

## VII区19号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
166-1 206	カワラケ	① (11.4) ②3.9 ③6.2	①細砂粒 ②酸化焰 ③淡黄色	外面削り調整後ナデ。 内面ナデ。		覆土	1/3	
166-2 206	須恵器 壺	②3.0 ③8.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。		北西部	1/3	
166-3 206	須恵器 壺	②3.7 ③ (10.4)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り後、高台貼付。		北東部	1/4	
166-4 206	須恵器 壺	②2.5 ③ (10.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部ヘラナデ。高台貼付。		覆土	1/4	
166-5 206	須恵器 壺	②4.2 ③ (9.8)	①細砂粒 ②還元焰 ③暗青灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後高台貼付。		覆土	1/3	
166-6 206	灯明皿	①7.8 ②2.3 ③5.4	①細砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部に煤付着。		北部	3/4	
167-7 206	須恵器 甕	① (20.0) ②8.5	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	口縁部に櫛描波状文。 外面に平行叩き。		北部	口縁部片	
166-8 206	陶器 甕	① (39.6) ②8.2	①細砂粒 ②良好 ③灰褐色	常滑。 口縁部、肩に袖がかかる。		北東部	口縁部片	
167-9 206	軟質陶器 内耳鍋	① (27.0) ②12.7	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内外面横ナデ。		北部	口縁～体部片	
167-10 206	軟質陶器 内耳鍋	① (27.0) ②7.1	①細砂粒 ②中性焰 ③にぶい黄褐色	内外面横ナデ。		覆土	口縁部片	
167-11 206	軟質陶器 内耳鍋	① (32.0) ②14.3	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。		北部中央	口縁～体部片 1/3	
168-12 206	軟質陶器 内耳鍋	① (29.0) ②14.5	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。		北東部	口縁～体部片	
168-13 206	軟質陶器 内耳鍋	②9.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄褐色	紐作り後ロクロ整形。		北部	体部	
168-14 206	軟質陶器 内耳鍋	②11.4	①細砂粒 ②酸化焰 (燻し焼成) ③褐灰色	紐作り後ロクロ整形。		北部	体部片	
168-15 206	軟質陶器 播り鉢	②9.7 ③ (11.6)	①細砂粒 ②中性焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。		北東部 北部	体部～ 底部1/3	
169-16 206	軟質陶器 播り鉢	① (32.2) ②12.7 ③12.1	①細砂粒 ②還元焰 ③黄灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。		北西部	口縁～ 底部2/3	
169-17 206	軟質陶器 播り鉢	① (34.2) ②7.3	①細砂粒 ②酸化焰 ③灰色	内外面回転横ナデ。 内面磨減。		北西部	口縁部片	
169-18 207	軟質陶器 播り鉢	②7.9 ③ (12.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。		北東部	底部片	
169-19 207	軟質陶器 播り鉢	②6.3 ③11.2	①細砂粒 ②中性焰 ③灰色	紐作り後ロクロ整形。 内面磨減。		北西部	底部	
169-20 207	軟質陶器 火鉢	②8.6	①細砂粒 ②酸化焰 ③橙色	紐作り後ロクロ整形。		北部	口縁部片	

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
169-21 207	砥石	安山岩	①9.3 ③5.6	②7.7 ④320		3面を使用。	覆土	一部欠損	
170-22 207	磨石	安山岩	①11.2 ③4.7	②10.0 ④830		両面に磨面と側面に敲打痕。	北側の溝 覆土	完形	
170-23 207	多孔石	安山岩	①13.6 ③8.0	②12.0 ④1,100		両面に12個の凹み穴。	北側の溝 覆土	完形	
170-24 207	台石	安山岩	①19.4 ③9.3	②8.0 ④1,570		片面に磨面。	北側の溝 覆土	部分	
170-25 207	凹石	安山岩	①9.9 ③6.4	②9.7 ④590		両面に2個の凹み穴。	覆土	2/3	
170-26 207	石鉢	安山岩	口径27.6 ④980	高10.8 底10.0		口縁と内面磨耗。	北側の溝 覆土	部分	
170-27 207	石鉢	安山岩	口径10.0 ④1,400	高10.4		内面やや凹凸がある。	覆土	1/2	
170-28 207	石鉢	安山岩	口径24.8 ④3,450	高15.7 底12.0		内面磨耗。	北側の溝 覆土	1/3	
171-29 207	石鉢	安山岩	③2.5-3.8 ④440			内面磨耗。	覆土	部分	
171-30 208	上白	安山岩	①24.7 ③9.7	②28.6 ④4,610		上縁欠。8分画。	北側の溝 覆土	3/4	
171-31 207	下白	安山岩	①26.9 ③12.0	②15.1 ④6,500		目はあまり磨滅していない。 6分画。	北側の溝 覆土	1/2	
171-32 207	下白	安山岩	①18.3 ③10.4	②19.8 ④4,700		目は磨滅。	北側の溝 覆土	部分	
171-33 207	上白	安山岩	①14.8 ③12.0	②15.7 ④2,850		目は磨滅。	覆土	部分	
171-34 208	茶白	安山岩	①9.5 ③6.7	②4.2 ④320		受皿部欠。目は磨滅。	北側の溝 覆土	部分	
171-35 208	石白	安山岩	①11.5 ③3.8	②3.9 ④150		6分画。	覆土	部分	



第172図 20・21号溝出土遺物(1)

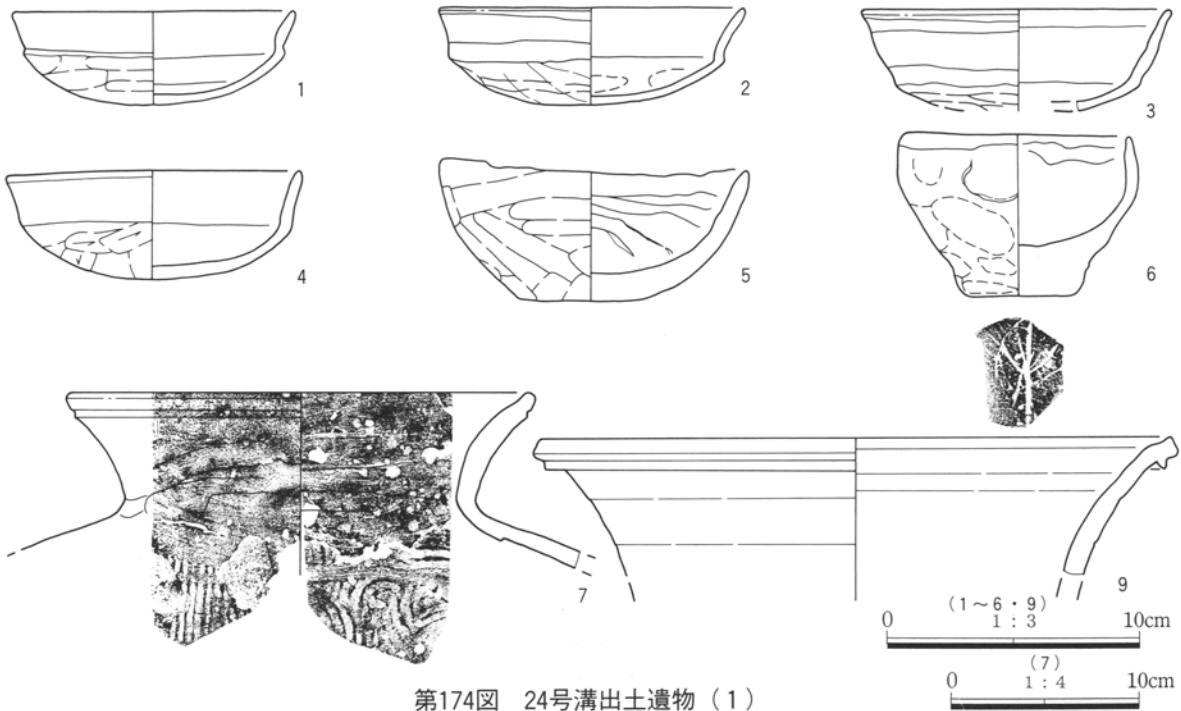
Ⅶ区



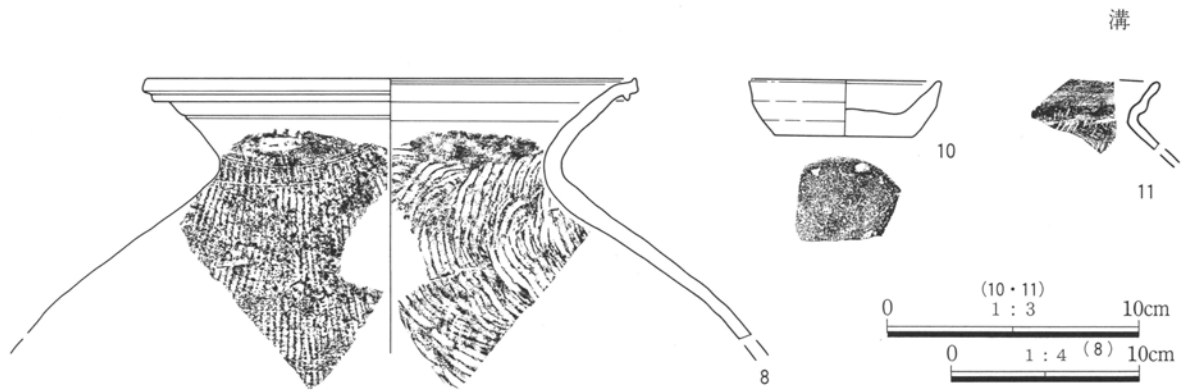
第173図 21号溝出土遺物 (2)

Ⅶ区20・21号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
172-20-1 208	須恵器 埵	① (15.6) ②6.5 ③9.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底面回転糸切り後、高台貼付。	覆土	1/3		
172-21-1 208	須恵器 皿	① (14.0) ②3.5 ③7.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底面回転糸切り後、高台貼付。	覆土	1/3		
172-21-2 208	須恵器 高坏	②9.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 脚部回転ナデ。	覆土	脚部		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅				③厚
172-21-3 208	台石	安山岩	①22.0 ②17.2 ③4.8 ④2,000	片面に磨耗痕と敲打痕。		覆土	完形	
173-21-4	打製石斧	片岩	①11.5 ②7.3 ③3.3 ④364	撥型。		覆土	2/3	
173-21-5 208	砥石	安山岩	①9.5 ②7.2 ③7.7 ④590	3面を使用。		覆土	1/2	



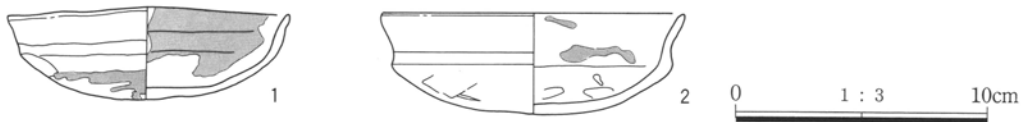
第174図 24号溝出土遺物 (1)



第175図 24号溝出土遺物(2)

Ⅶ区24号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
174-1 208	土師器 坏	①11.0 ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	完形
174-2 208	土師器 坏	①12.0 ②3.9			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西部	完形
174-3 208	土師器 坏	①12.2 ②4.0			①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西部	3/4
174-4 208	土師器 坏	①11.7 ②3.3			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西部	完形
174-5 208	土師器 坏	①12.0 ②5.6 ③5.0			①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 体部、底面ヘラ削り。	西部	口縁一部欠損
174-6 208	土師器 手捏	①8.8 ②6.5 ③4.2			①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	体部ナデ。指頭圧痕。 内面ナデ。 底面木葉痕。	東部	3/4
174-7 208	須恵器 甕	①(24.8) ②9.4			①細砂粒・赤色鉱物。 ②酸化焰 ③橙色	外面平行叩き。 内面青海波文。	東部	口縁部1/3
175-8 208	須恵器 甕	①26.2 ②13.5			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	外面平行叩き。 内面青海波文。	東部	口縁～胴上半
174-9 208	須恵器 甕	①(25.2) ②5.4			①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	内外面横ナデ。	東部	口縁部片
175-10 208	灯明皿	①(7.6) ②2.2 ③(5.4)			①細砂粒 ②酸化焰 ③外面・灰白色 内面・黒色	ロクロ整形、内面煤附着。 底部回転糸切り。	覆土	1/3
175-11 208	土師器 台付甕	②2.6			①細砂粒 ②良好 ③灰白色	口縁部ハケメ。	覆土	口縁部片

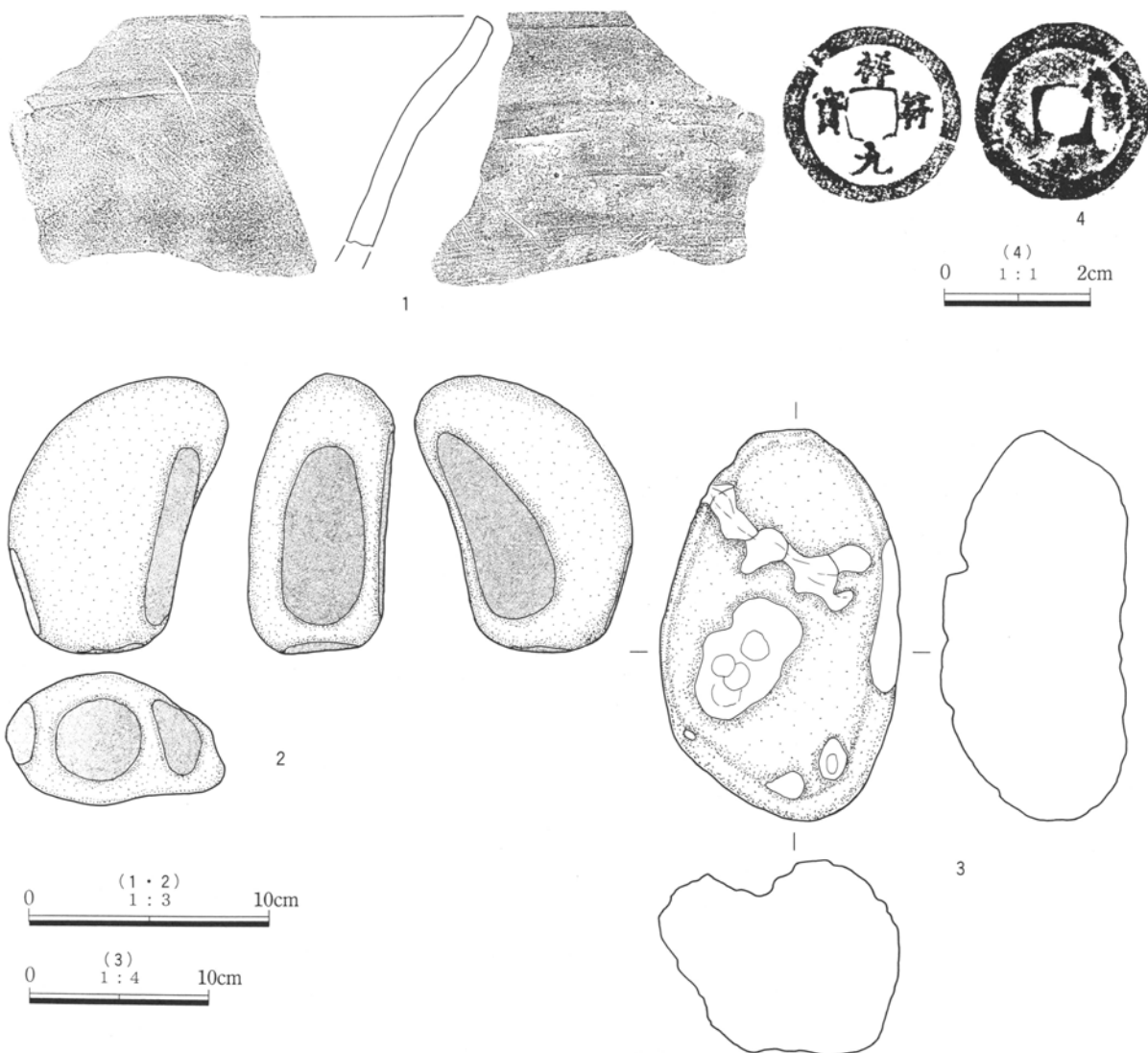


第176図 26号溝出土遺物

Ⅶ区26号溝

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
176-1 208	土師器 坏	①12.0 ②4.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西部	完形
176-2 208	土師器 坏	①11.2 ②3.7			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。漆附着か。 底面ヘラ削り。	西部	ほぼ完形

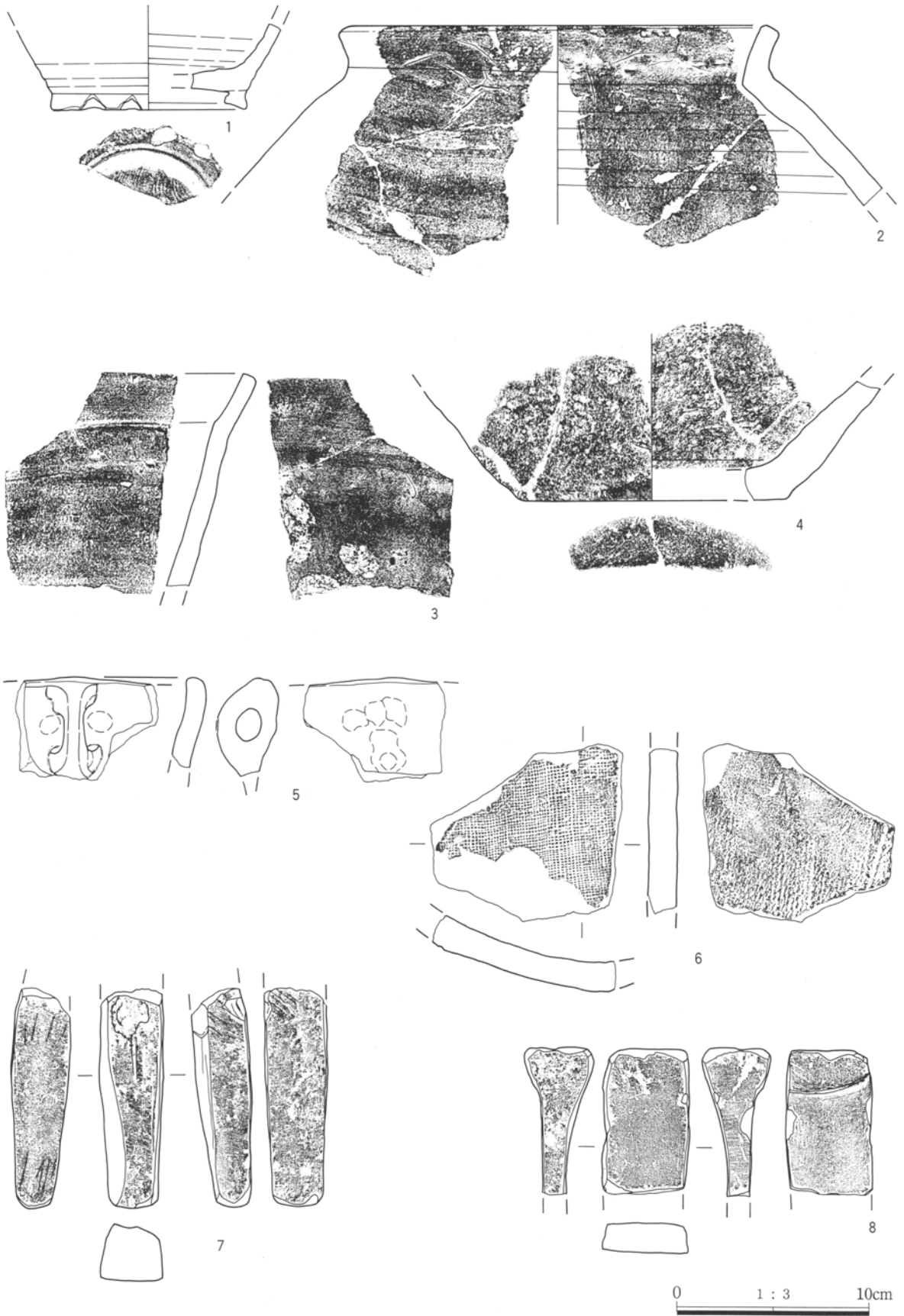
Ⅶ区



第177図 38号溝出土遺物

Ⅶ区38号溝

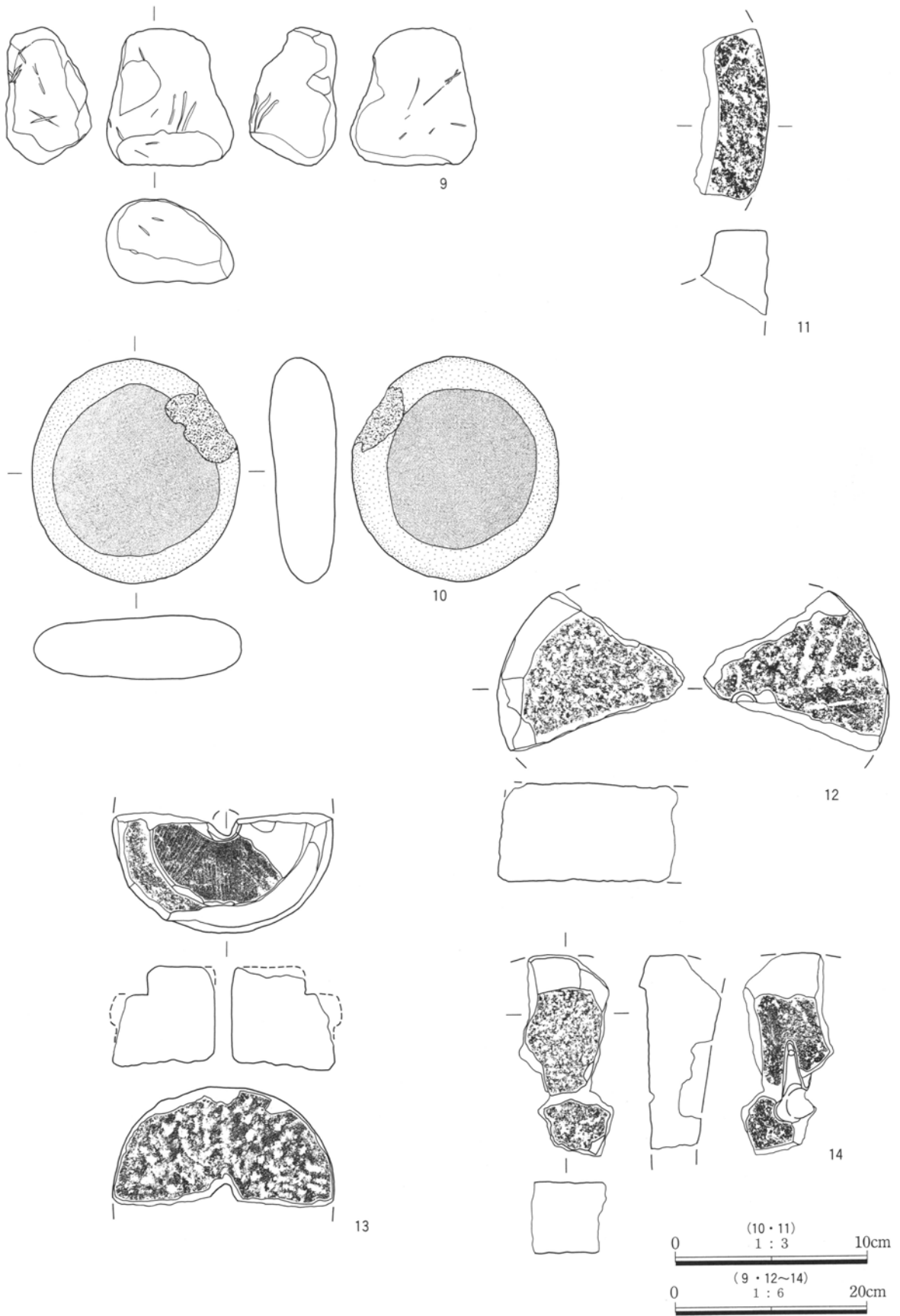
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
177-1 209	軟質陶器 内耳鍋		②9.2	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	紐作り後、ロクロ整形。 内外面横ナデ。	東部	口縁部片
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
		①全長	②幅 ③厚 ④重量		特徴		
177-2 209	敲石	安山岩		①10.9 ②7.7 ③5.5 ④630	端部に敲打痕。両面に磨耗痕。	覆土	完形
177-3 209	凹石	安山岩		①21.5 ②13.2 ③10.7 ④2,350	片面に凹み穴。	東側の溝	完形
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態			
177-4 209	覆土	祥符元寶	北宋 1009年	一部欠損			



第178図 1号溜池出土遺物(1)



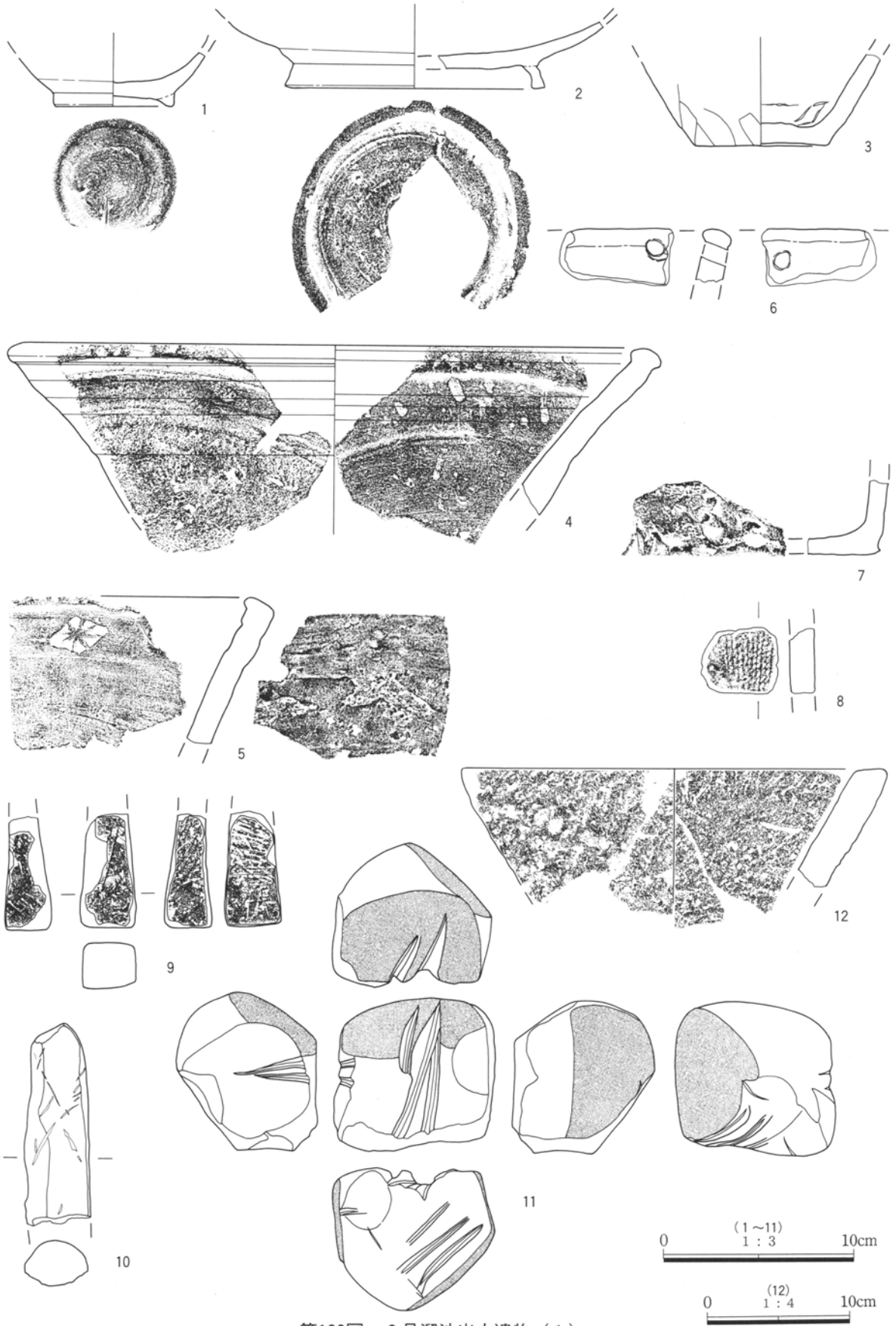
Ⅶ区



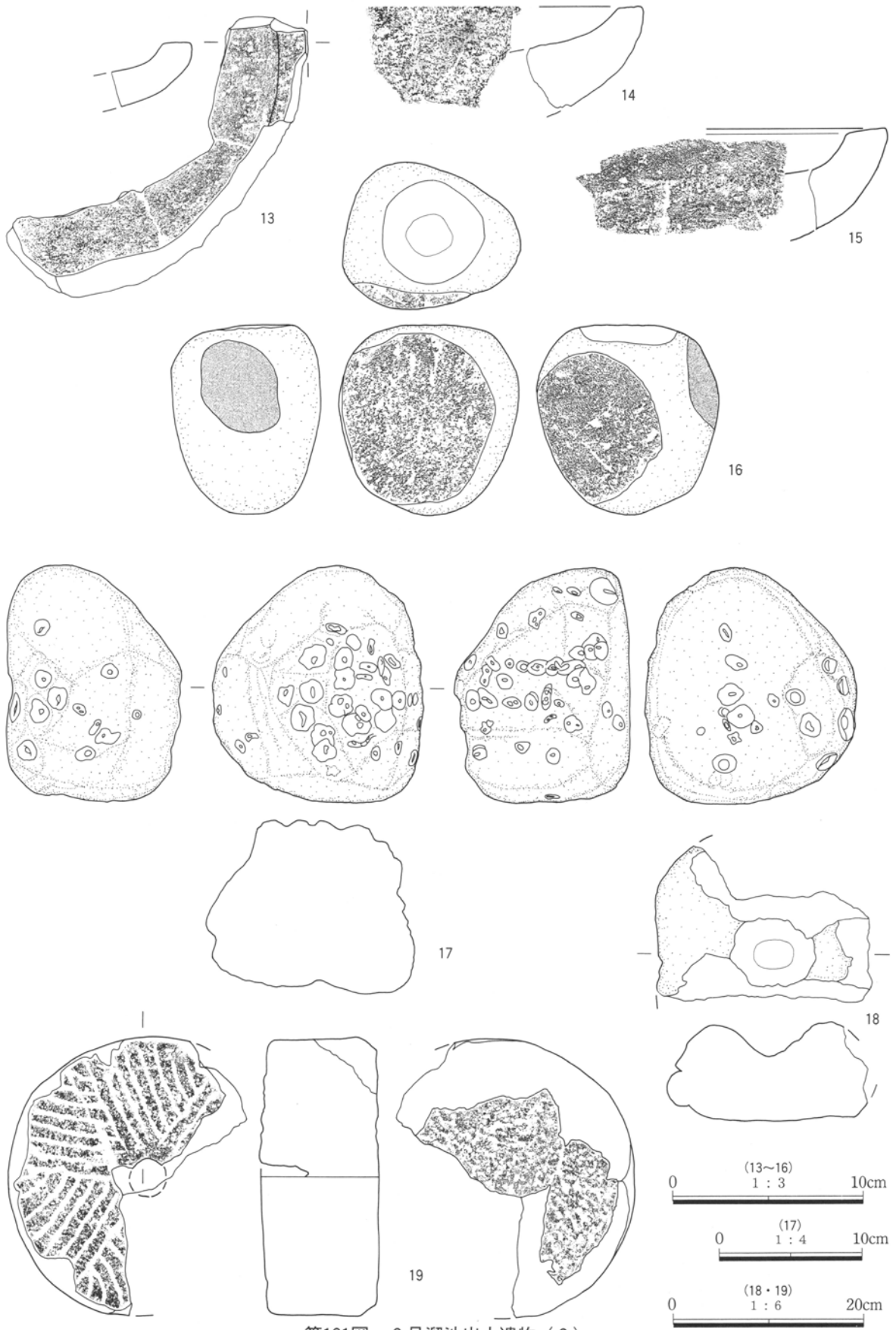
第179图 1号溜池出土遺物(2)

## VII区1号溜池

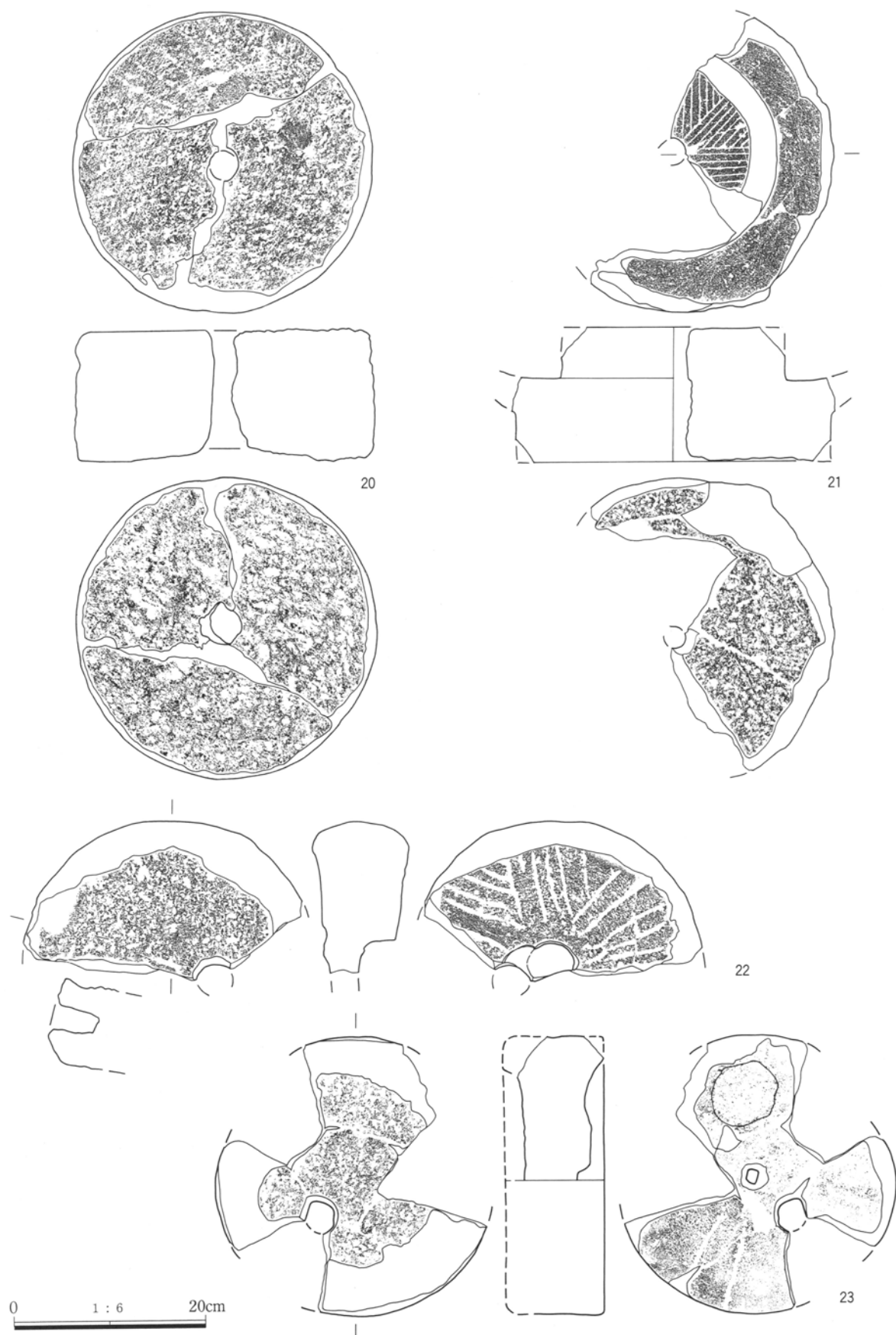
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
178-1 209	須恵器 壺	②4.1 ③ (10.0)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り後、高台貼付。	北部	底部1/3
178-2 209	軟質陶器 甕	① (21.4) ②8.3		①細砂粒・赤色鉱物 ②還元焰 (やや良好) ③灰色	ロクロ整形。 内外面ナデ。	南部	口縁部片
178-3 209	軟質陶器 鍋	②11.0		①細砂粒 ②良好 ③外黒色 内灰白色	外面に煤付着。	中央部	口縁部片
178-4 209	軟質陶器 鍋	②5.7 ③ (14.0)		①細砂粒 ②還元焰 (良好) ③灰色	内外面やや荒れている。	覆土	底部片
178-5 209	軟質陶器 内耳鍋	②5.3		①細砂粒 ②良好 ③黄灰色	内外面横ナデ。	覆土	口縁部片
178-6 209	平瓦	長9.2 幅9.5 厚1.5		①細砂粒 ③灰色	凸面縄叩き。ナデ。 凹面布目。	覆土	部分
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅 ③厚 ④重量			
178-7 209	砥石	流紋岩	①11.3 ②3.2 ③3.0 ④150		4面を使用。	北西部	完形
178-8 209	砥石	流紋岩	①7.5 ②4.5 ③3.6 ④130		4面を使用。	中央部	2/3
179-9 209	砥石	安山岩	①14.3 ②13.1 ③9.0 ④1,400		磨耗痕と擦痕。	中央部	完形
179-10 209	磨石	安山岩	①11.6 ②10.7 ③3.3 ④650		両面に磨面と側面に敲打痕。	東端部	完形
179-11 209	上臼	安山岩	①8.8 ②3.4 ③4.4 ④140			覆土	部分
179-12 209	上臼	安山岩	①16.4 ②19.2 ③10.2 ④3,100		上縁欠。	北西端部	部分
179-13 209	茶下臼	安山岩	①22.7 ②22.3 ③10.8 ④3,000		受皿部欠。目は磨滅。底に放射状、溝状ノミ痕。	中央部	1/2
179-14 209	上臼	安山岩	①19.7 ②9.3 ③7.6 ④1,520		目は磨滅。	南端部	部分



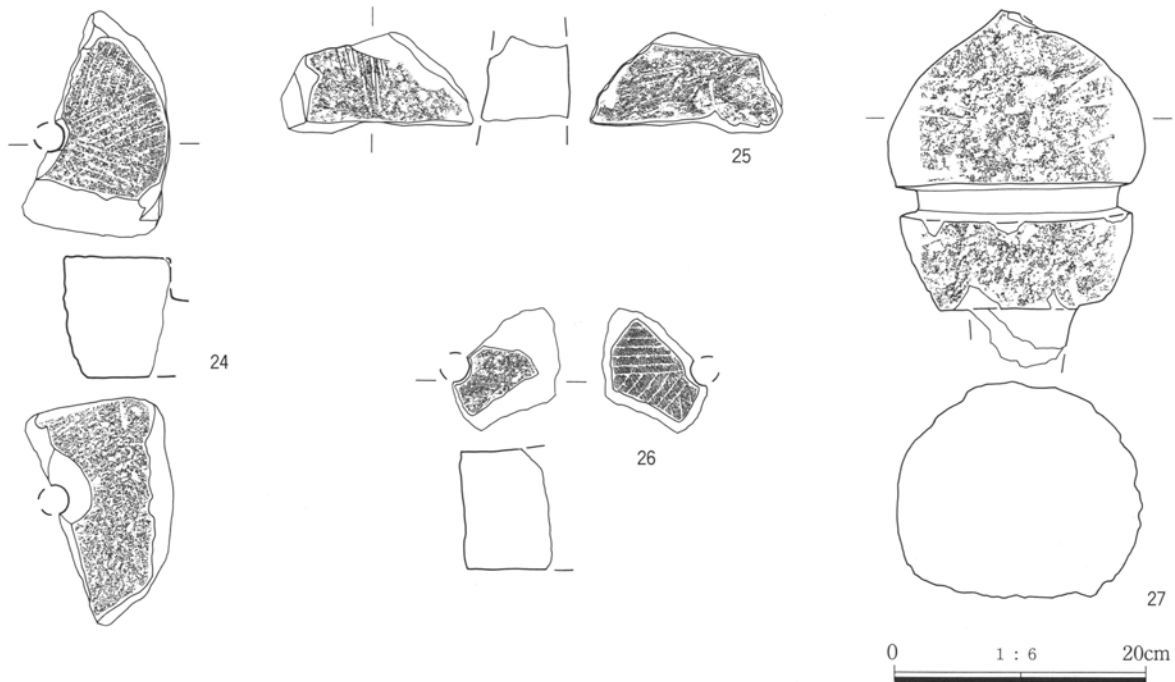
第180图 2号溜池出土遺物(1)



第181图 2号溜池出土遺物(2)



第182图 2号溜池出土遺物(3)



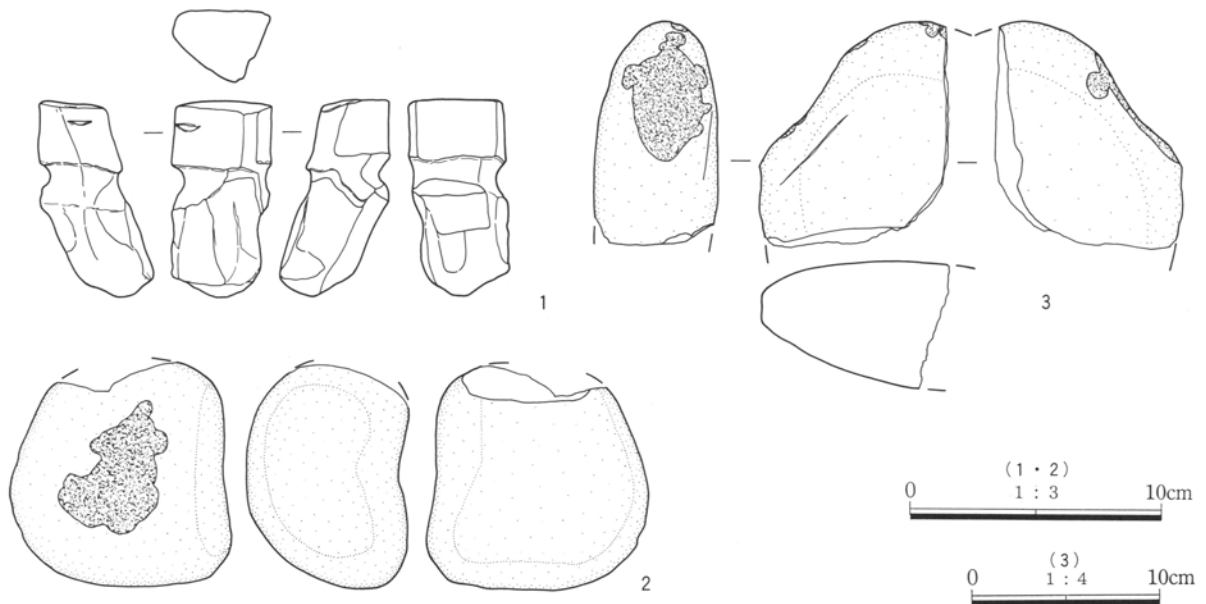
第183図 2号溜池出土遺物(4)

## VII区2号溜池

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
180-1 210	須恵器 壺	②2.8 ③3.1			①細砂粒 ②還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部高台貼付ナデ。	東部	底部	
180-2 210	須恵器 壺	②3.4 ③13.6			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部高台貼付ナデ。	南部	底部	
180-3 210	土師器 甕	②4.3 ③7.0			①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面削り、ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 底面ナデ。	覆土	底部	
180-4 210	軟質陶器 播り鉢	①32.8 ②8.7			①細砂粒 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。 内外面横ナデ。	覆土	口縁部片	
180-5 210	軟質陶器 火鉢	②8.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	内外面横ナデ。 内面に菱形の押印。	南部	口縁部片	
180-6 210	軟質陶器 火鉢	②3.0			①細砂粒 ②良好 ③橙色	経7mmの円孔。 内面ナデ。	覆土	口縁部片	
180-7 210	軟質陶器 焙烙	②3.8			①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	体部ヘラナデ。 底部縮緬状。	覆土	底部片	
180-8 210	縄文土器	厚1.3			①細砂粒 ②良好 ③明褐色	撚糸紋。中期。	覆土	胴部片	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
180-9 210	砥石	凝灰岩	①5.9 ③2.3	②2.8 ④60			4面を使用。	覆土	2/3
180-10 210		頁岩	①10.6 ③2.4	②3.6 ④125			擦痕が認められる。	覆土	2/3
180-11 210	砥石	安山岩	①8.0 ③7.3	②8.4 ④540			5面を使用。1面に磨耗痕。	北部	完形
180-12 210	石鉢	安山岩	口径29.6 高8.2				口縁と内面に磨耗。	覆土	部分
181-13 210	茶臼	安山岩	①24.0 ③2.4	②5.8 ④590			口縁と内面磨耗。	覆土	受皿部

Ⅶ区

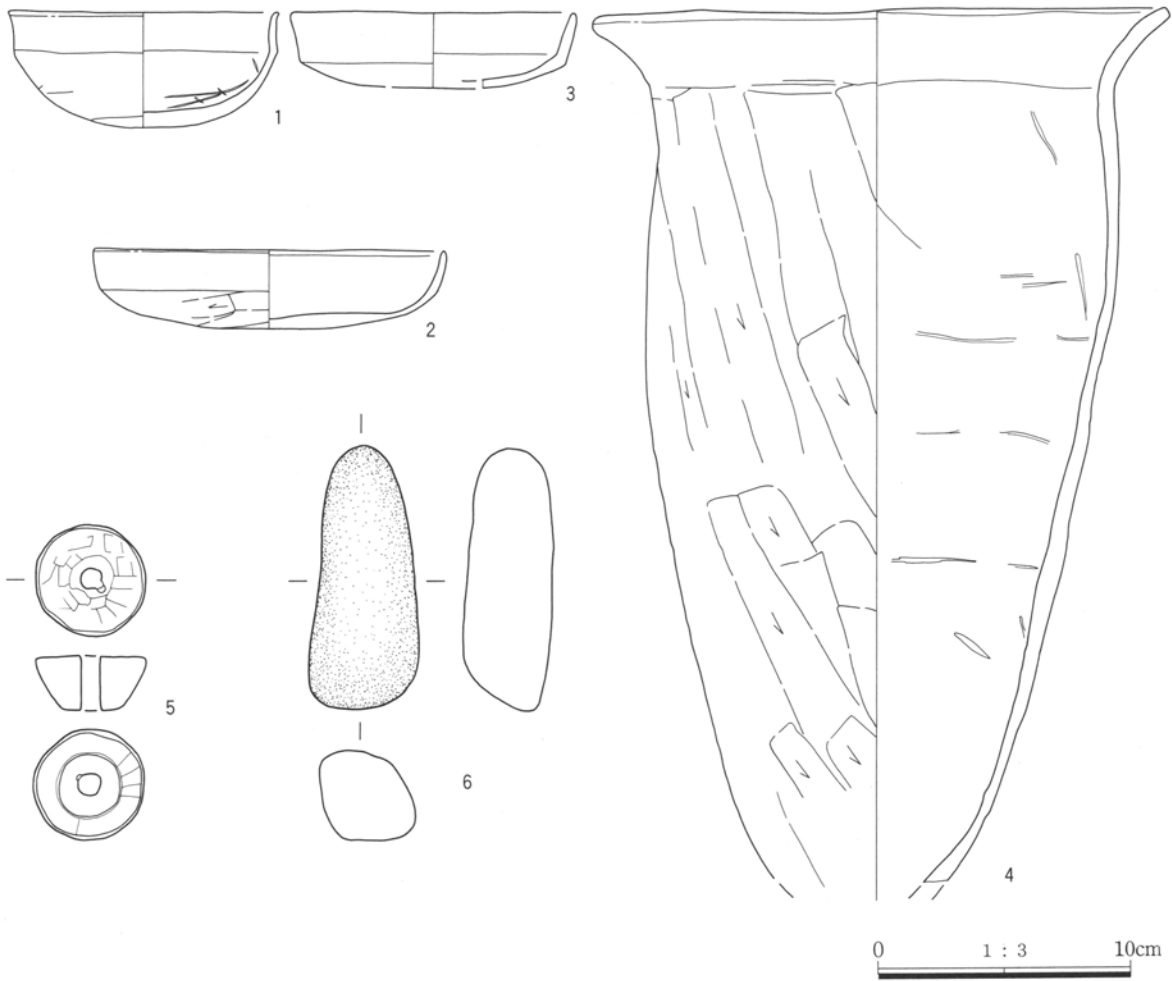
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
181-14 210	茶臼	安山岩	①7.8 ③3.5	②9.6 ④200			覆土	受皿部	
181-15 210	茶臼	安山岩	③2.4	④900		口縁部磨耗。	中央部	受皿部	
181-16 210	凹石	安山岩	①9.9 ③7.2	②9.3 ④800		径5cmの凹み穴。	東部	完形	
181-17 210	多孔石	安山岩	①16.5 ③12.2	②13.8 ④3,200		全面に凹み穴。	北東部	完形	
181-18 210	凹石	安山岩	①16.2 ③9.9	②22.5 ④3,700		径8cmの凹み。一部に磨耗痕。	中央部	2/3	
181-19 210	下臼	安山岩	①24.8 ③12.4	②28.9 ④7,900		8分画。	東部と西部 で接合	1/2	
182-20 210	下臼	安山岩	①11.6 ③3.3	②10.7 ④650		目は磨滅。	中央部	完形	
182-21 210	茶下臼	安山岩	①30.1 ③13.7	②25.2 ④6,160		受皿部欠。8分画。底にノミ痕。	北東部	1/2	
182-22 210	上臼	安山岩	①28.5 ③9.9	②16.6 ④4,700		上縁欠。横打込。6分画。	北部	1/2	
182-23 211	上臼	安山岩	①27.4 ③9.0	②28.9 ④4,300		目は磨滅。	北部と南部 で接合	2/3	
183-24 211	茶下臼	安山岩	①11.2 ③9.5	②17.7 ④2,000		受皿部欠。目は磨滅。	北部	部分	
183-25 211	石臼	安山岩	①15.0 ③6.7	②7.9 ④800			南部	部分	
183-26 211	上臼	安山岩	①8.1 ③9.6	②7.4 ④900			北部	部分	
183-27 211	五輪塔	角閃石安山岩	①20.2 ③17.0	②28.0 ④6,050		空風輪。	北東部	一部欠損	



第184図 配石遺構出土遺物

Ⅶ区配石遺構

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
184-1 211	不明	安山岩	①7.8 ③2.8	②3.8 ④150		2/3程加工痕がある。	覆土	部分	
184-2 211	敲石	緑泥片岩	①8.8 ③6.4	②8.8 ④400		磨耗痕と一部に敲打痕。	西南部	一部欠損	
184-3 211	台石	安山岩	①12.0 ③6.5	②10.0 ④950		両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	西部	部分	



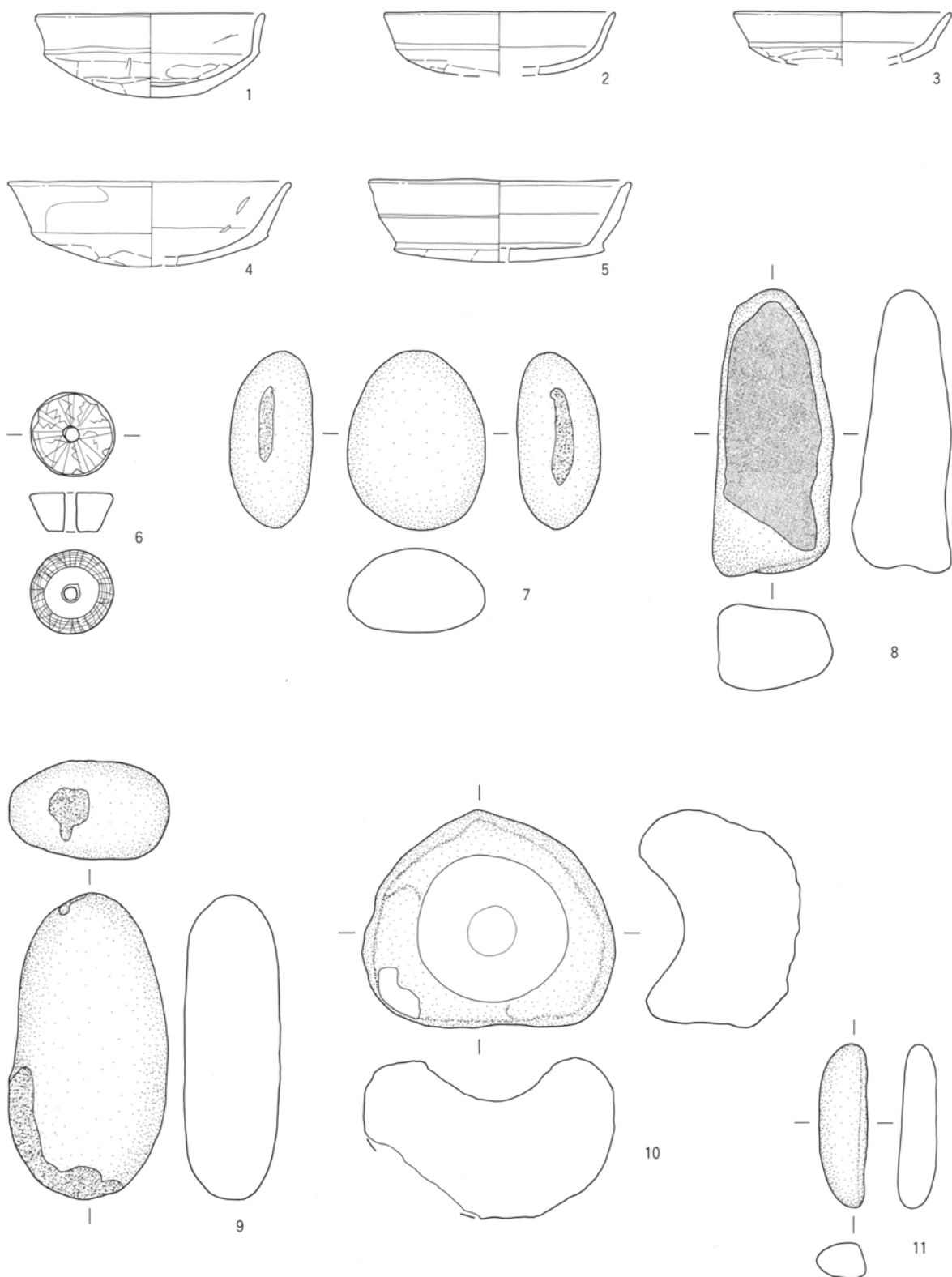
第185図 25号住居跡出土遺物

VI区25号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
185-1 277	土師器 坏	①10.1 ②4.6			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	一部欠損	
185-2 277	土師器 坏	① (14.0) ②3.1			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3	
185-3 277	土師器 坏	① (11.0) ②3.0			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/4	
185-4 277	土師器 甕	①22.8 ②34.4			①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕とヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	カマド	胴部一部欠損	
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況	
		①全長	②幅	③厚	④重量	特徴			
185-5 277	紡錘車	蛇紋岩	①4.3	②4.3	③2.2	④54	表面全体にミガキ。 側面に一部放射状の刻み。	北壁寄り	完形
185-6 277	こも編石	閃緑岩	①10.3	②4.3	③3.6	④250	全面に磨耗痕。	南壁下	完形



VI区

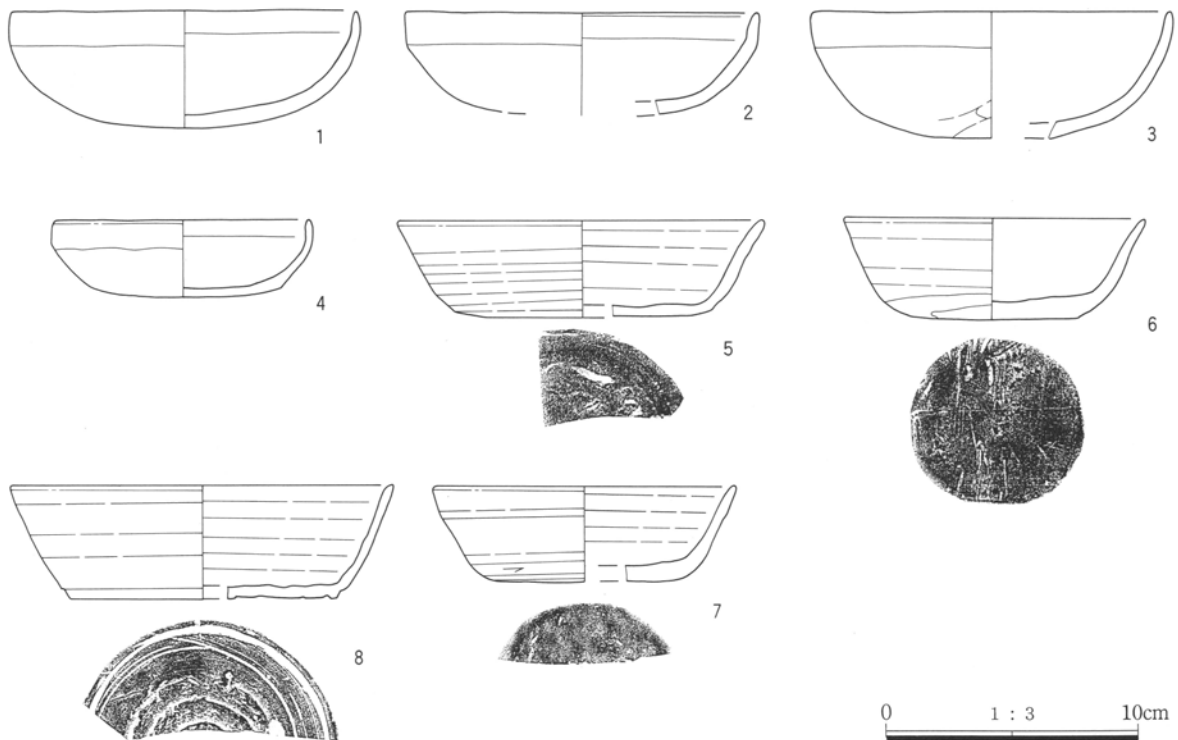


第186图 26号住居跡出土遺物

0 1 : 3 10cm

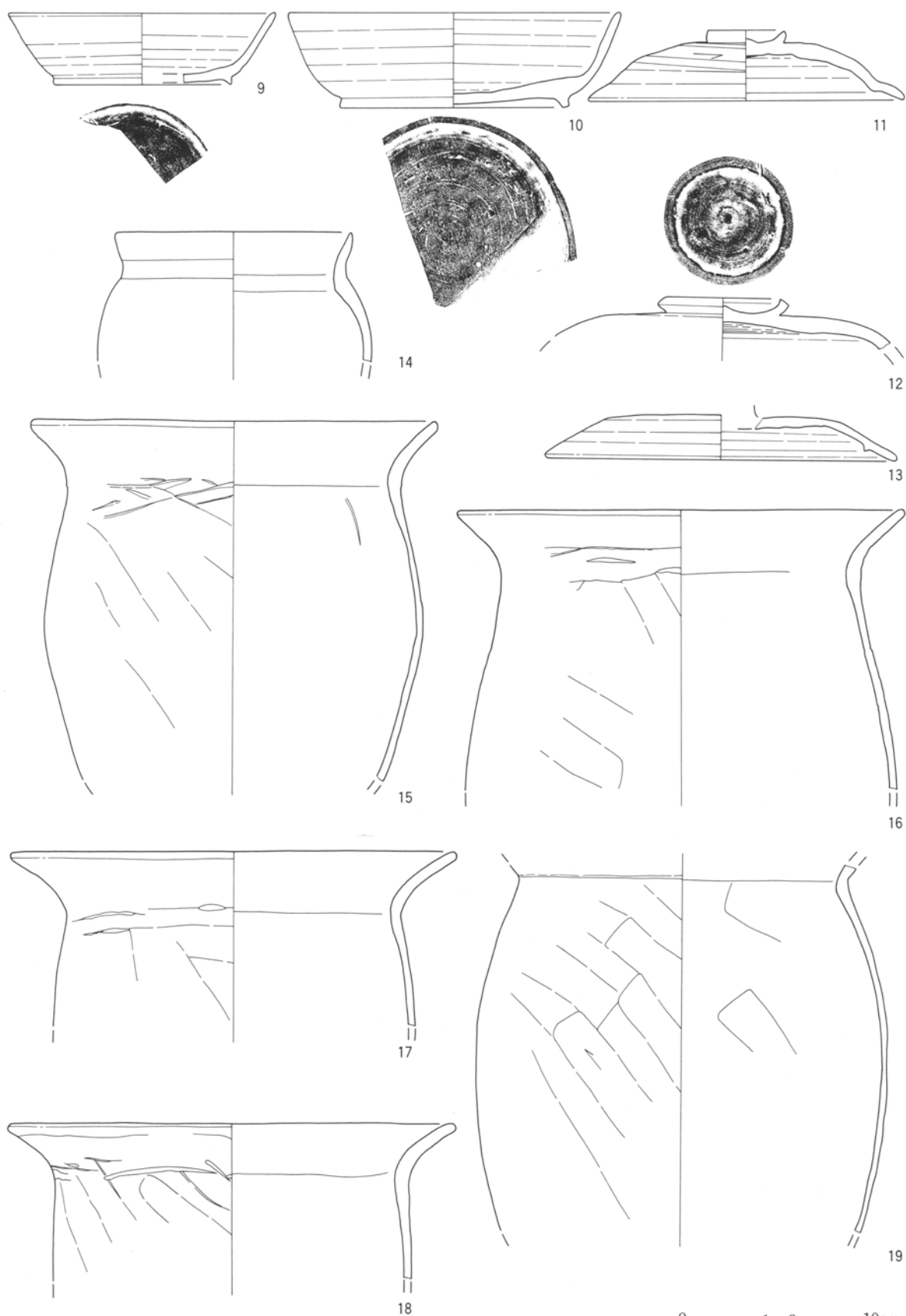
VI区26号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
186-1 277	土師器 坏	①11.1 ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。指頭圧痕。 底面ヘラ削り。	覆土	ほぼ完形
186-2 277	土師器 坏	① (11.2) ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁下	1/3
186-3 277	土師器 坏	① (10.5) ②2.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
186-4 277	土師器 坏	①13.8 ②4.1	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。口縁、内面に漆の痕跡。 底面ヘラ削り。	南壁下	ほぼ完形
186-5 277	土師器 坏	① (12.8) ②4.0 ③ (10.2)	①粗砂粒 ②やや良好 ③浅黄色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
186-6 277	紡錘車	蛇紋岩	①4.0 ②4.0 ③1.9 ④46	表面に線刻。	北壁寄り	完形
186-7 277	こも縄石	安山岩	①8.6 ②6.6 ③4.1 ④290	一部に敲打痕。	覆土	完形
186-8 277	こも縄石	石英斑岩	①13.9 ②5.9 ③4.2 ④50	一部に磨耗痕。	東壁下	完形
186-9 277	こも縄石	閃緑岩	①14.8 ②7.8 ③4.8 ④900	両端に敲打痕。	東壁下	完形
186-10 277	凹石	安山岩	①10.6 ②12.2 ③7.8 ④1,040	径7cmの凹み。	北壁寄り	完形
186-11 277	磨石	安山岩	①7.9 ②2.4 ③1.7 ④50	全面的に磨耗痕。	南壁	完形

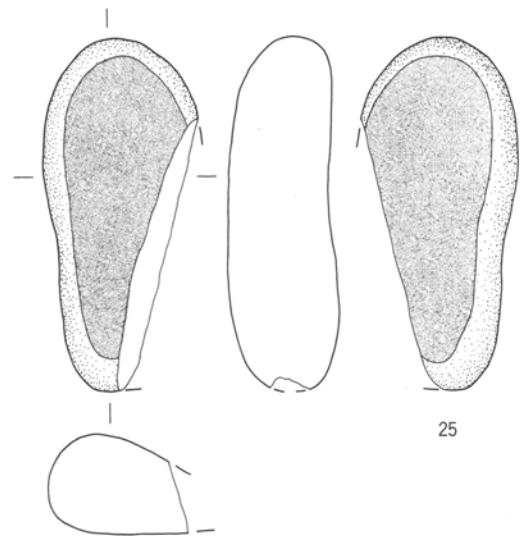
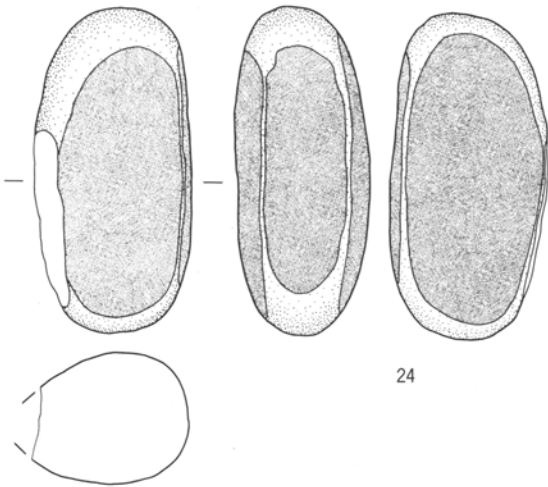
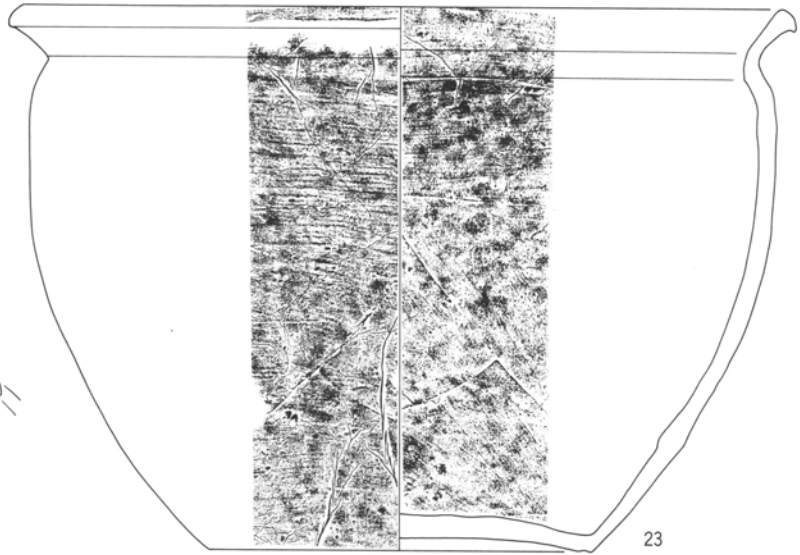
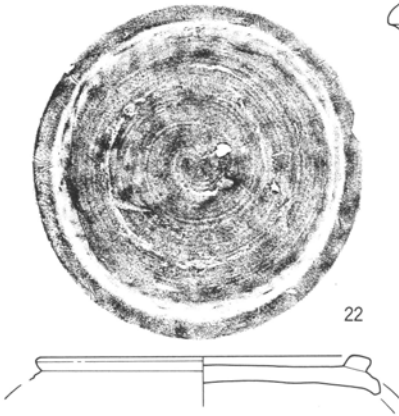
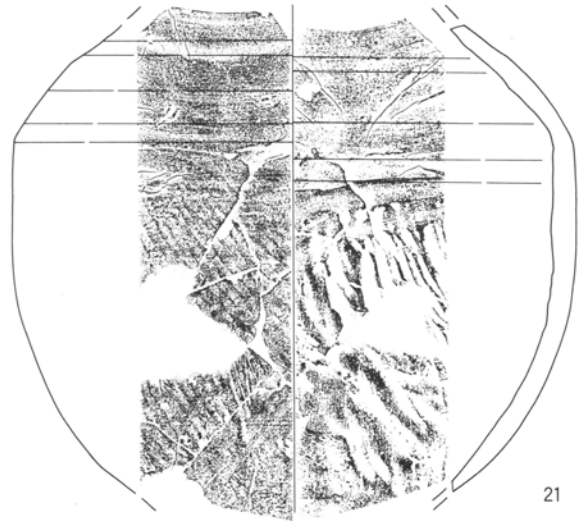
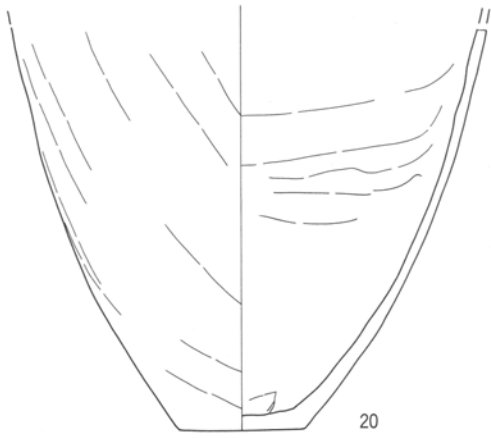


第187図 27号住居跡出土遺物 (1)

Ⅵ区



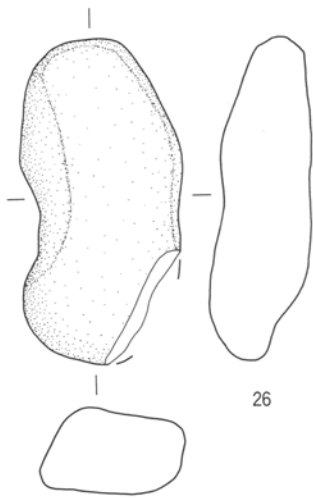
第188图 27号住居跡出土遺物(2)



0 1 : 3 10cm

第189図 27号住居跡出土遺物(3)

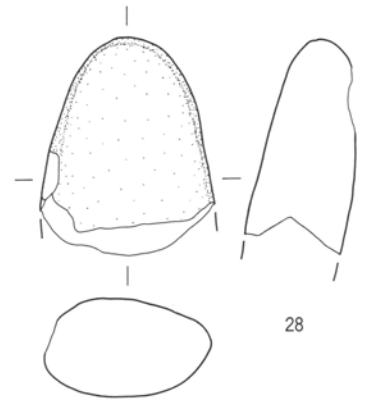
Ⅵ区



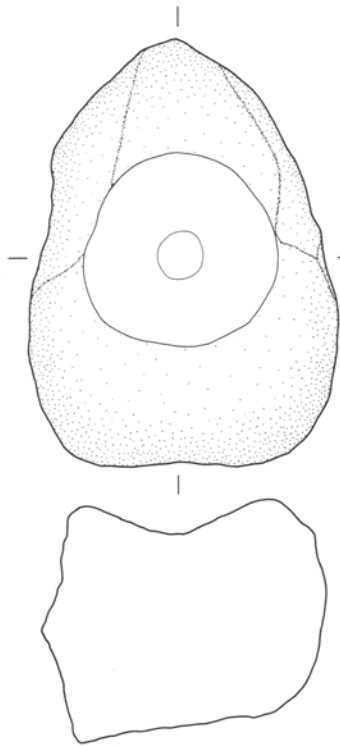
26



27



28

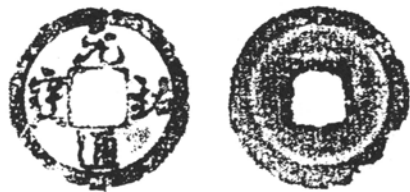


29

(26~29)  
1 : 3  
0 10cm



30



31

(30·31)  
1 : 1  
0 2cm

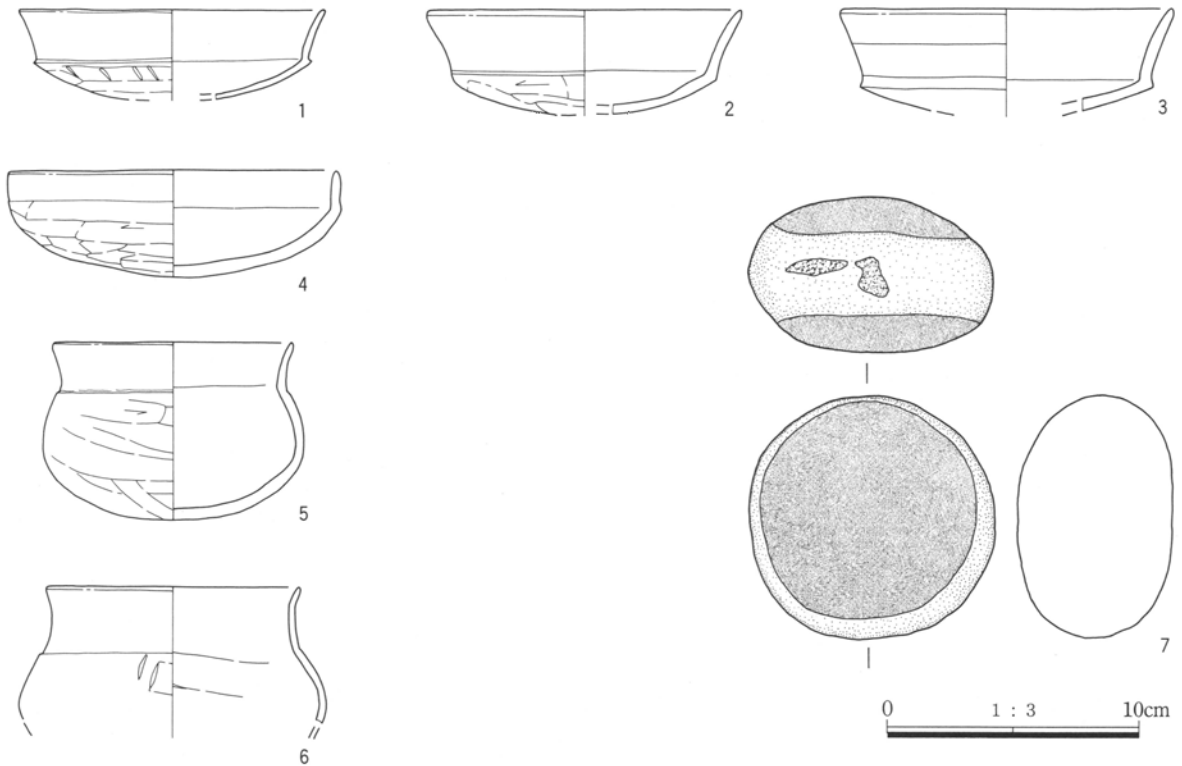
第190图 27号住居跡出土遺物(4)

VI区27号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
187-1 277	土師器 坏	① (13.6) ②4.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	2/3
187-2 277	土師器 坏	① (13.8) ②4.0		①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	南壁寄り	1/3
187-3 277	土師器 坏	① (14.0) ②5.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。体部ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
187-4 277	土師器 坏	① (10.0) ②3.0 ③ (7.0)		①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ 底面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	1/2
187-5 277	須恵器 坏	① (14.4) ②3.8 ③ (10.2)		①細砂粒 ②還元焰 ③浅黄色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	北壁寄り	1/3
187-6 277	須恵器 坏	① (11.8) ②4.0 ③6.6		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。回転方向不明。 体部～底部回転ナデ。 底部ヘラ削り。	覆土	3/4
187-7 277	須恵器 坏	① (12.0) ②3.8 ③ (7.6)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 底部ヘラ削り。	覆土	1/4
187-8 277	須恵器 坏	① (15.0) ②4.5 ③ (10.6)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	西壁寄り	1/2
188-9 277	須恵器 壺	① (13.6) ②3.7 ③ (9.0)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部～底部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。削り出し高台。	覆土	1/4
188-10 277	須恵器 壺	① (16.8) ②4.9 ③ (11.6)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～底部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。削り出し高台。	西壁寄り	1/3
188-11 277	須恵器 蓋	①16.0 ②3.6 摘み部径3.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 摘み部貼り付け。天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	カマド	完形
188-12 277	須恵器 蓋	②2.4 摘み部径5.8		①粗砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。	カマド	1/3
188-13 278	須恵器 蓋	① (17.8) ②2.2		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/4
188-14 278	土師器 甕	① (12.0) ②6.6		①粗砂粒 ②やや良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。器面荒れている。	西壁寄り	口縁～胴上半 1/2
188-15 278	土師器 甕	① (20.6) ②18.6		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/4
188-16 278	土師器 甕	① (22.8) ②14.3		①細砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。輪積み痕残る。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	口縁～胴上半 1/4
188-17 278	土師器 甕	① (22.6) ②9.0		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	口縁～胴上半 1/3
188-18 278	土師器 甕	① (22.8) ②8.1		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/4
188-19 278	土師器 甕	②19.0 最大径 (21.0)		①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	胴上半1/4
189-20 278	土師器 甕	②15.8 ③4.9		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴	胴下半部

VI区

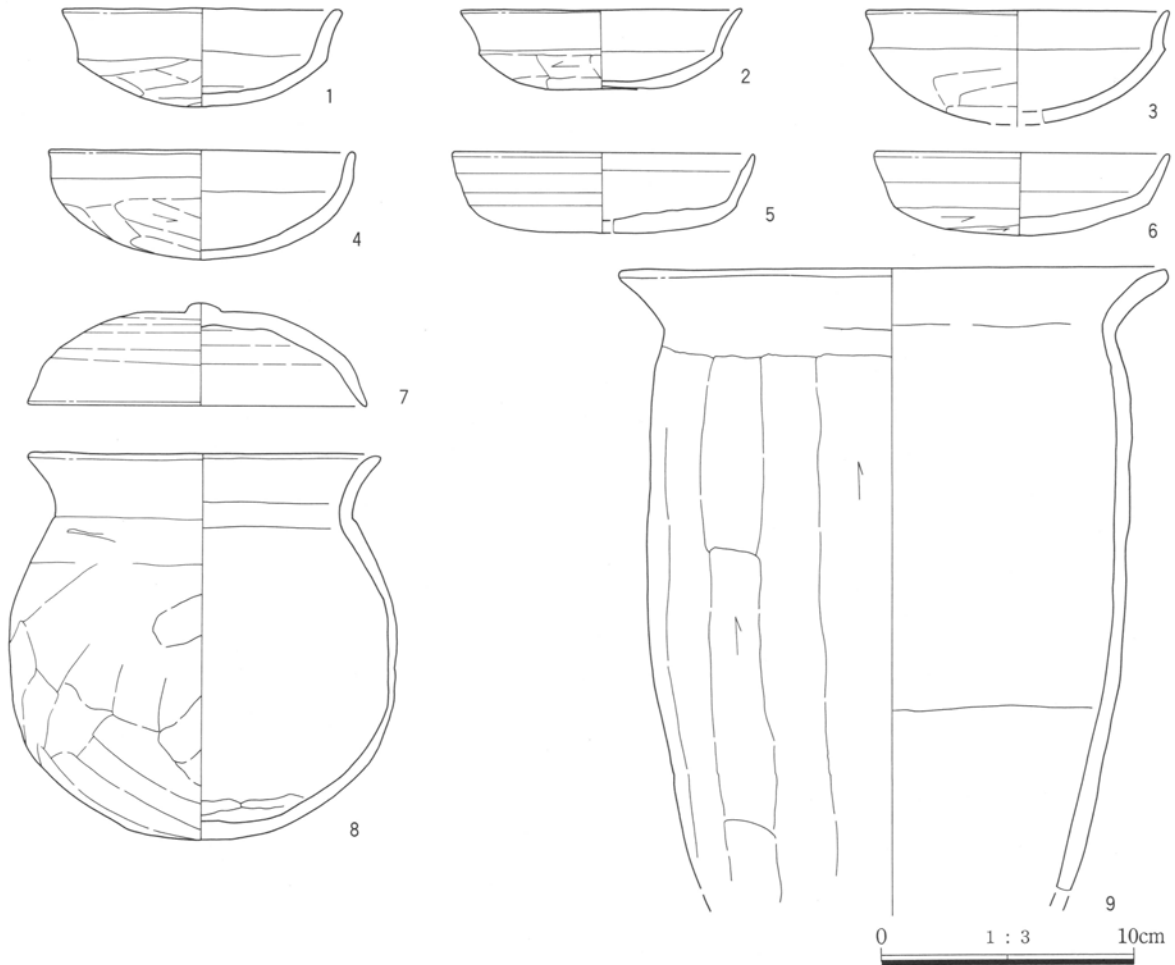
189-21 278	須恵器 壺	②18.4 最大径 (22.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	胴部平行印目。 内面青海波文。	覆土	1/4	
189-22 278	須恵器 転用硯	①13.0 ②1.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	堦の底部を転用。	西壁寄り	底部	
189-23 278	須恵器 甕	① (28.0) ②21.5 ③15.0	①細砂粒 ②還元焰 ③黒褐色	底部ヘラ削り。	覆土	1/2	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特 徴	出土 状 況	残存状況
189-24 278	こも編石	安山岩	①12.8 ②6.2 ③5.2 ④610	全面に磨耗痕。	覆土	一部欠損	
189-25 278	こも編石	安山岩	①13.9 ②6.0 ③4.2 ④460	全面に磨耗痕。	覆土	2/3	
190-26 278	こも編石	石英斑岩	①12.7 ②5.7 ③3.5 ④390	全面に磨耗痕。	覆土	一部欠損	
190-27 278	こも編石	石英斑岩	①10.9 ②3.6 ③2.5 ④150		覆土	ほぼ完形	
190-28 278	こも編石	緑色岩	①8.5 ②6.5 ③3.9 ④320	全面に磨耗痕。	覆土	1/2	
190-29 278	凹石	安山岩	①16.8 ②12.1 ③9.8 ④2,180	径7cmの凹み。	南壁下	完形	
190-30	石鏃	チャート	①1.8 ②1.5 ③0.3 ④0.67	基部は湾曲。	覆土	完形	
図番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態			
190-31 278	覆土	元祐通寶	北宋 1086年	やや良好			



第191図 28号住居跡出土遺物

VI区28号住居跡

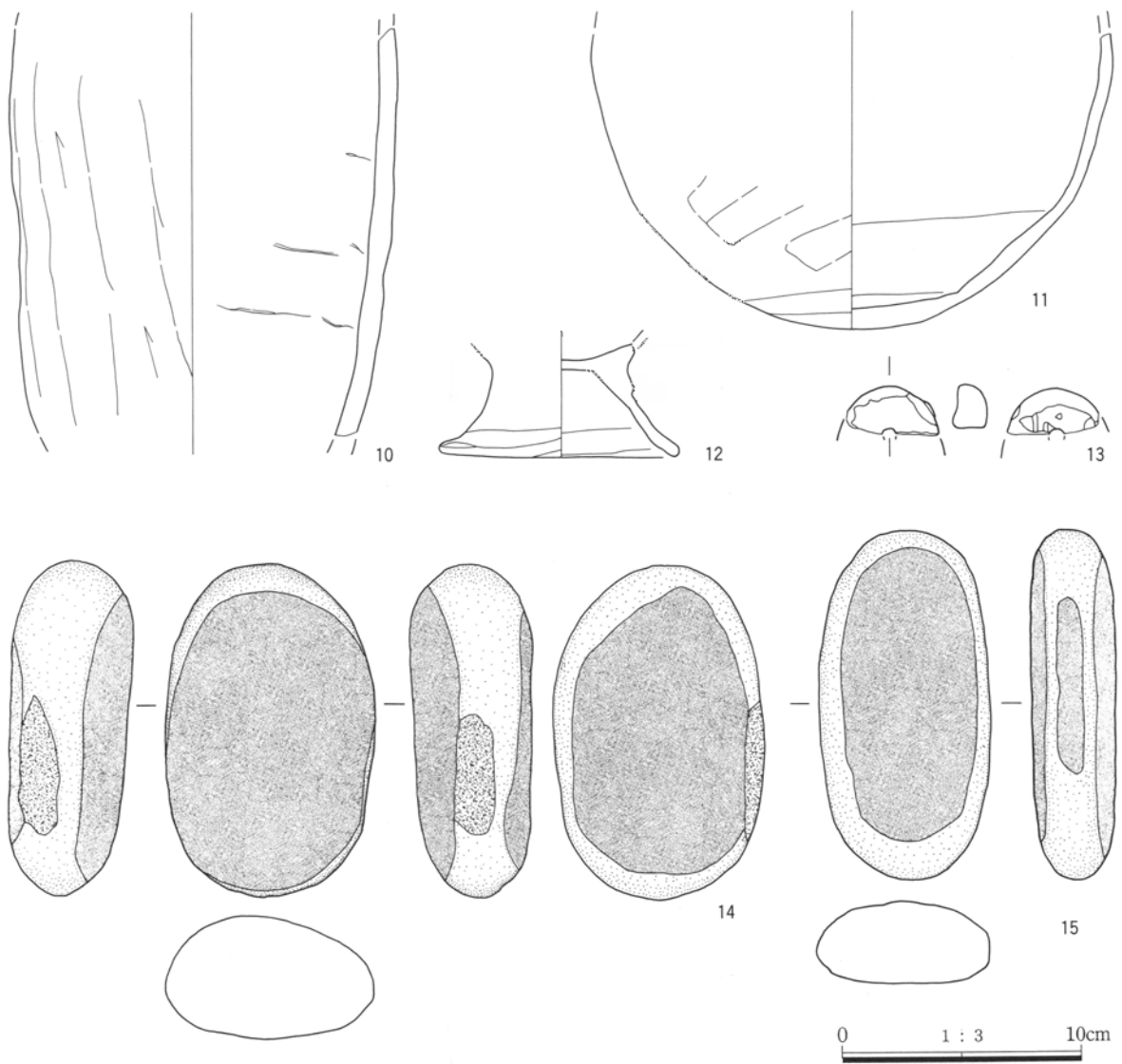
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
191-1 279	土師器 坏	①12.0 ②3.6			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい赤橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
191-2 279	土師器 坏	① (12.4) ②4.1			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	住居内 土坑	1/2
191-3 279	土師器 坏	① (13.0) ②4.0			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色・黒色	口縁部横ナデ。 内面黒色処理。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
191-4 279	土師器 坏	①13.0 ②4.2			①細砂粒 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西壁寄り	完形
191-5 279	土師器 鉢	①9.6 ②7.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り。	カマド	1/2
191-6 279	土師器 鉢	① (10.0) ②5.4			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り。	覆土	1/4
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚			
191-7 279	磨石	安山岩	①9.5 ③6.1	②9.6 ④880			側面に敲打痕。	覆土 完形



第192図 29号住居跡出土遺物 (1)



VI区

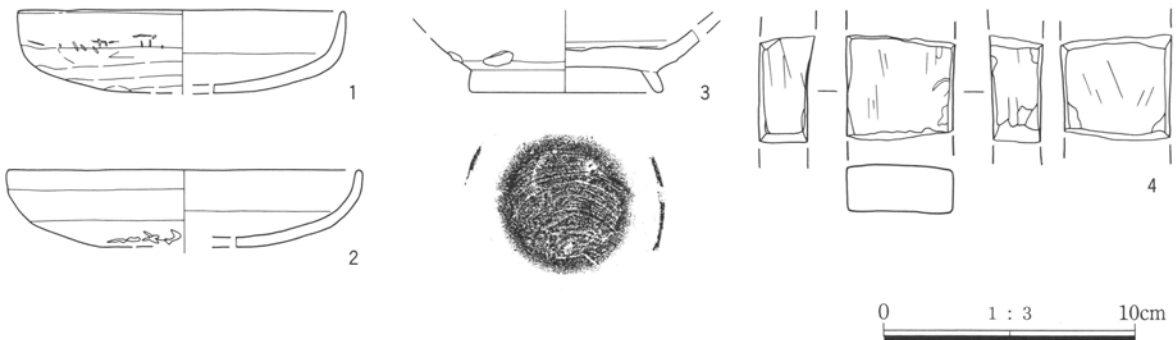


第193図 29号住居跡出土遺物（2）

VI区29号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
192-1 279	土師器 坏	①10.8 ②3.8		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周辺 4とセット で出土	完形
192-2 279	土師器 坏	① (11.2) ②3.2		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
192-3 279	土師器 坏	① (11.8) ②4.4		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
192-4 279	土師器 坏	①12.0 ②4.3		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周辺 1とセット で出土	完形
192-5 279	須恵器 坏	① (12.0) ②3.2		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 底面ナデ。	南壁寄り	1/2

192-6 279	須恵器 坏	①11.5 ②3.3	①粗砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 底部ヘラ削り。	西壁寄り	3/4
192-7 279	須恵器 蓋	①13.3 ②4.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ	カマド周 辺	3/4
192-8 279	土師器 小型甕	①14.0 ②15.3	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	ほぼ完形
192-9 279	土師器 甕	①21.5 ②24.6	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。	カマド周 辺	口縁～胴下半
193-10 279	土師器 甕	②17.0 最大径16.0	①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。口縁部と胴下半部欠損。	カマド	胴部
193-11 279	土師器 甕	②12.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り不明瞭。	北東部	胴下半
193-12 279	土師器 台付甕	②4.7 ③9.9	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	脚部横ナデ。	覆土	脚部
193-13 279	紡錘車	最大径 (4.0) 厚1.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	両面にミガキ。 側面剥落。	覆土	1/2
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
193-14 279	磨石 (敲石)	安山岩	①13.8 ②8.6 ③5.6 ④940	両面に磨面と側面に敲打痕。	床直上	完形
193-15 279	こも編石	安山岩	①14.4 ②7.1 ③3.4 ④570	側面に磨耗痕。	床直上	完形

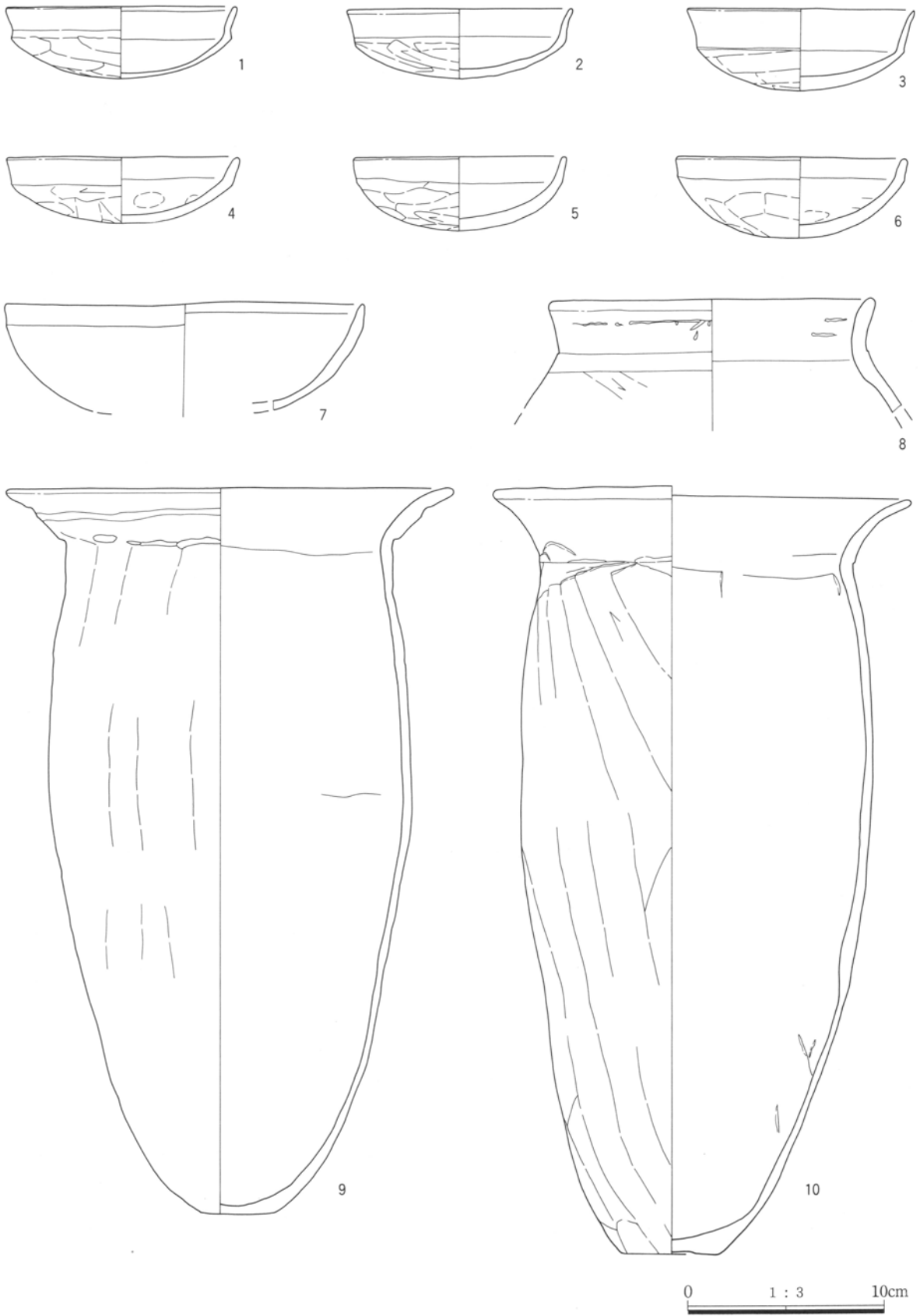


第194図 30号住居跡出土遺物

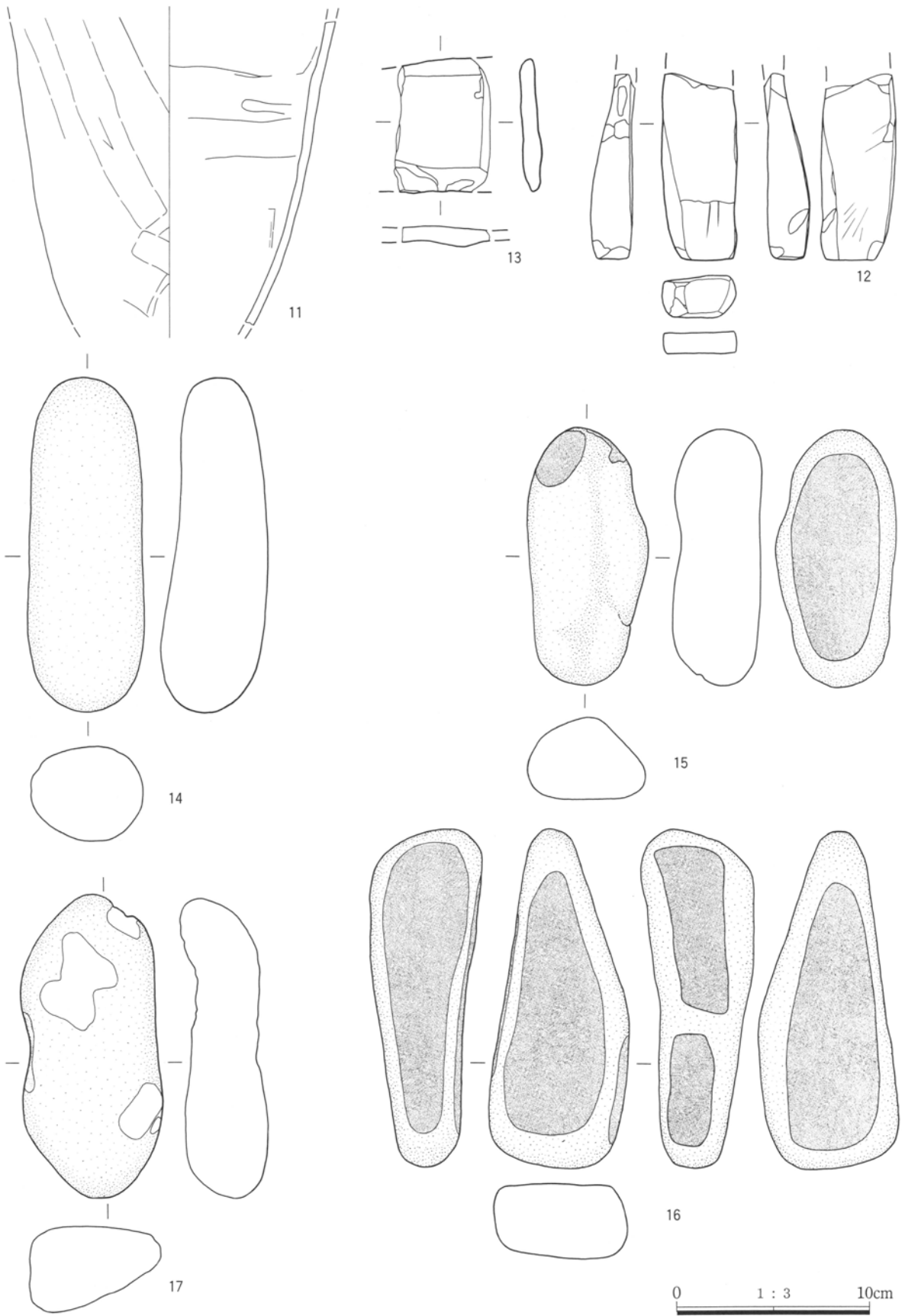
VI区30号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出 土 状 況	残存状況
194-1 279	土師器 坏	① (12.7) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り。吸炭。	カマド	1/3
194-2 279	土師器 坏	① (13.8) ②3.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部ヘラ削り。	覆土	1/3
194-3 279	須恵器 埴	②2.1 ③ (7.4)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	底部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
194-4 279	砥石	流紋岩	①4.1 ②4.3 ③1.8 ④70	4面を使用。	覆土	部分

VI区

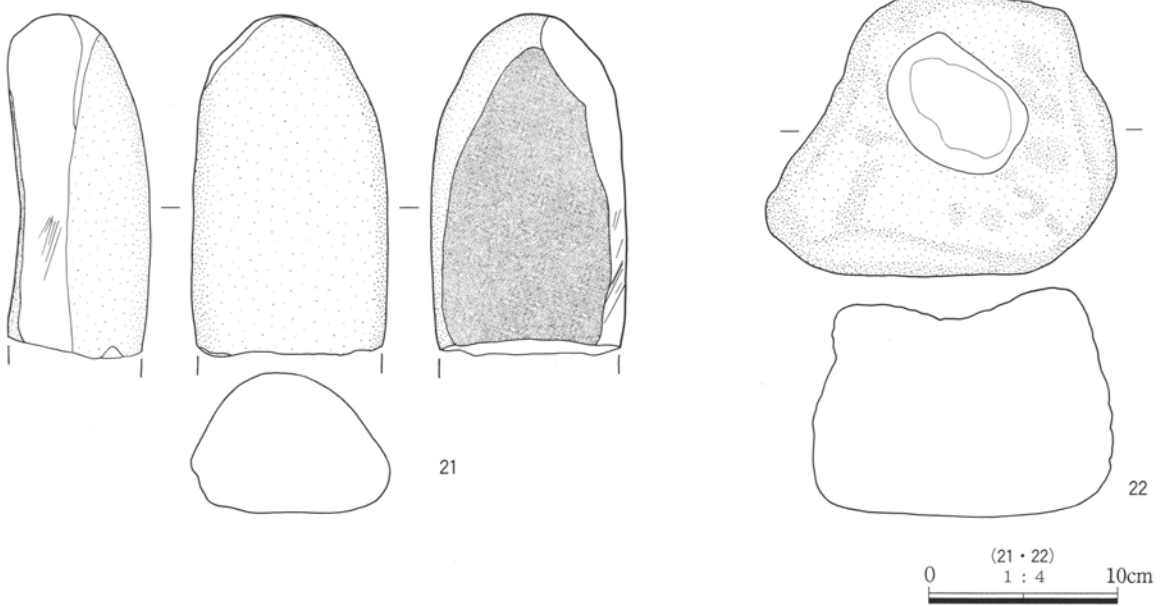
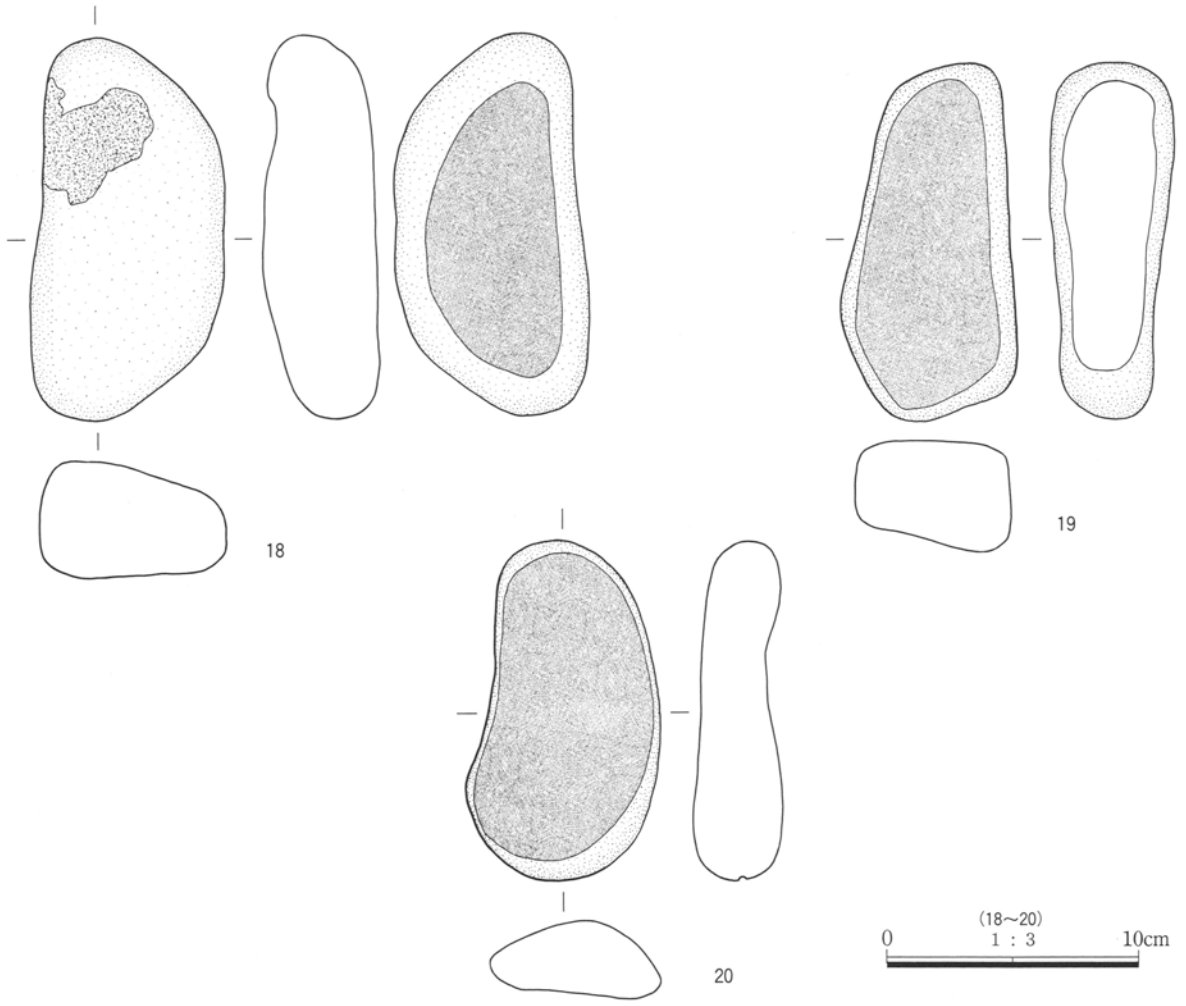


第195图 31号住居跡出土遺物(1)



第196図 31号住居跡出土遺物(2)

VI区

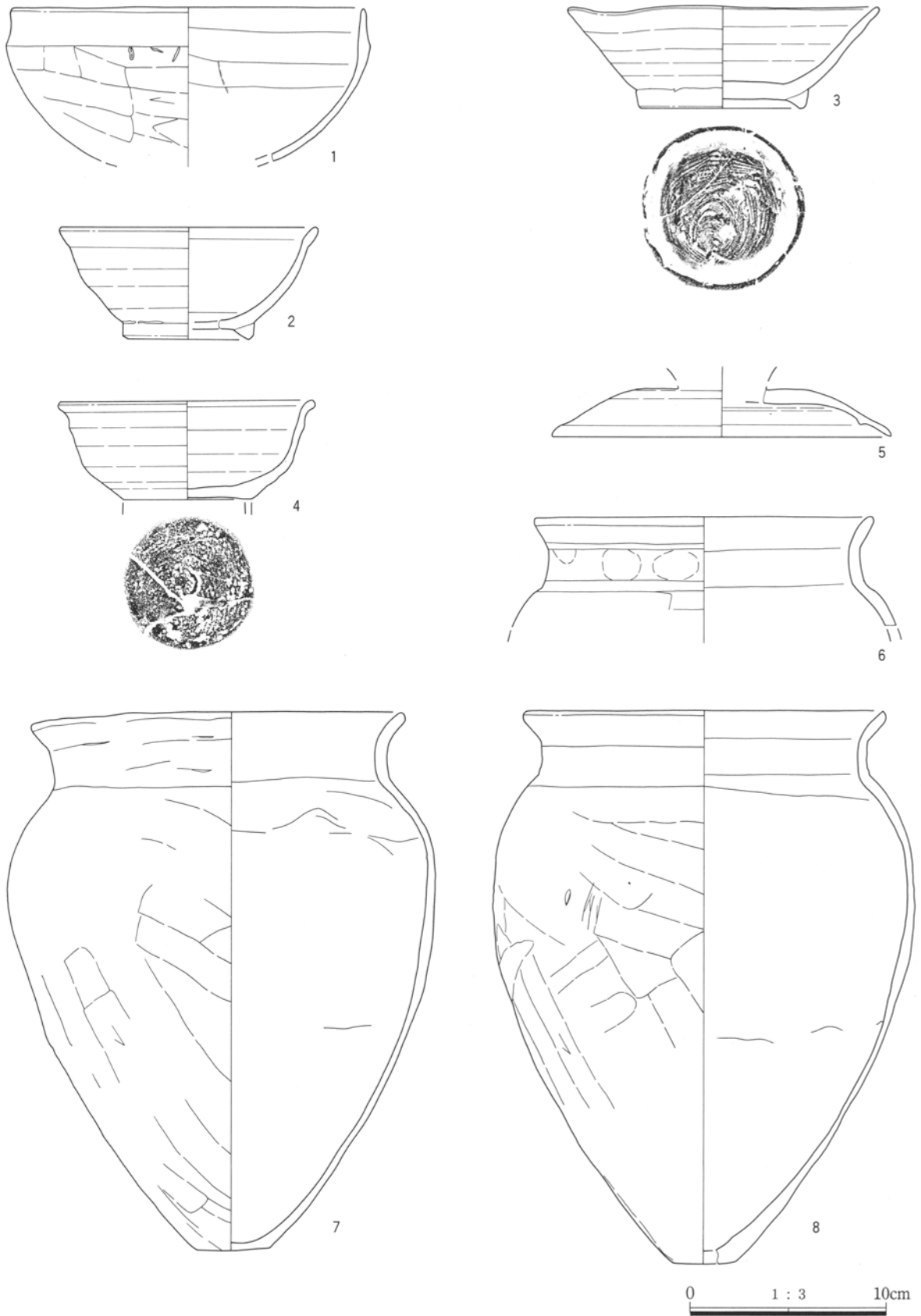


第197図 31号住居跡出土遺物 (3)

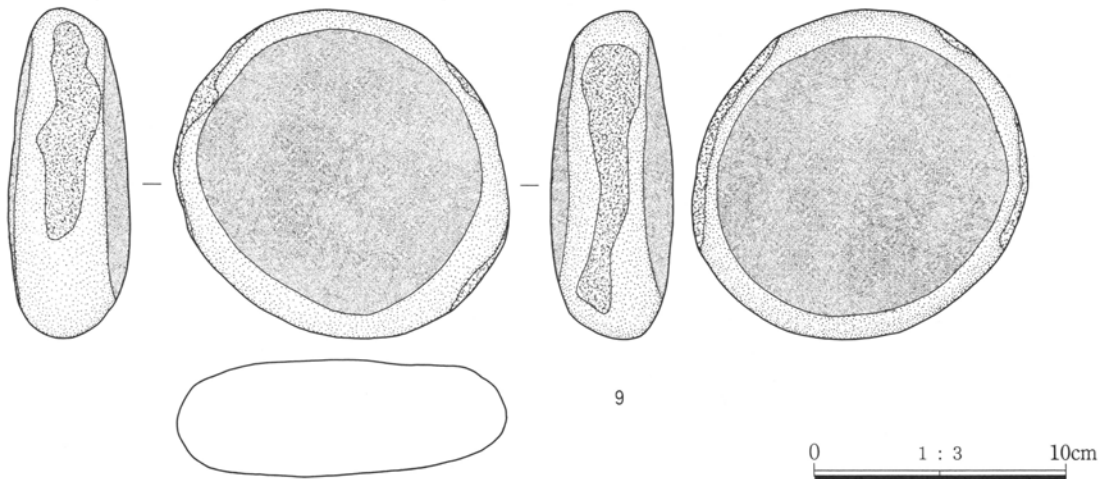
Ⅵ区31号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
195-1 280	土師器 坏	①11.8 ②3.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	3/4
195-2 280	土師器 坏	① (11.4) ②3.5		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
195-3 280	土師器 坏	① (11.4) ②4.1		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色・底部黒色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。外面吸炭。	覆土	3/4
195-4 280	土師器 坏	①11.7 ②3.3		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁下	ほぼ完形
195-5 280	土師器 坏	① (10.6) ②3.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
195-6 280	土師器 坏	①11.5 ②4.1		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	カマド周 辺	ほぼ完形
195-7 280	土師器 坏	① (18.0) ②5.4		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/4
195-8 280	土師器 甕	① (16.0) ②5.5		①細砂粒 ②やや良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り	南壁寄り	口縁部1/3
195-9 280	土師器 甕	① (22.7) ②36.6 ③3.8		①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	床直上	口縁部一部 欠損
195-10 280	土師器 甕	①21.1 ②39.0 ③5.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	ほぼ完形
196-11 280	土師器 甕	②15.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。	カマド	胴部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
196-12 280	砥石	流紋岩	①10.5 ②3.9 ③2.2 ④105		5面を使用。	覆土	一部欠損
196-13 280	砥石	砂岩	①6.9 ②4.9 ③1.0 ④50		両面使用。	覆土	一部欠損
196-14 280	こも縄石	安山岩	①17.2 ②6.0 ③5.2 ④830		全面的に磨耗痕。	床直上	完形
196-15 280	こも縄石	安山岩	①13.2 ②6.1 ③4.2 ④510		全面的に磨耗痕。	カマド周 辺	完形
196-16 280	こも縄石	安山岩	①17.5 ②7.0 ③3.7 ④900		全面に磨耗痕と先端に敲打痕。	床直上	完形
196-17 280	こも縄石	火山礫凝灰岩	①15.7 ②7.2 ③4.3 ④770		部分的に磨耗痕。	覆土	完形
197-18 280	こも縄石	安山岩	①15.0 ②7.7 ③4.6 ④800		全面的に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	一部欠損
197-19 280	こも縄石	安山岩	①14.2 ②6.8 ③4.4 ④660		側面に磨耗痕。	床直上	完形
197-20 280	こも縄石	安山岩	①13.3 ②6.7 ③3.3 ④460		部分的に磨耗痕。	南壁寄り	完形
197-21 280		安山岩	①18.0 ②10.4 ③7.4 ④2,290		全面的に磨耗痕。	カマド	2/3
197-22 280	凹石	安山岩	①15.0 ②18.5 ③12.0 ④4,680		径5～7cmの凹み。	覆土	完形

Ⅵ区



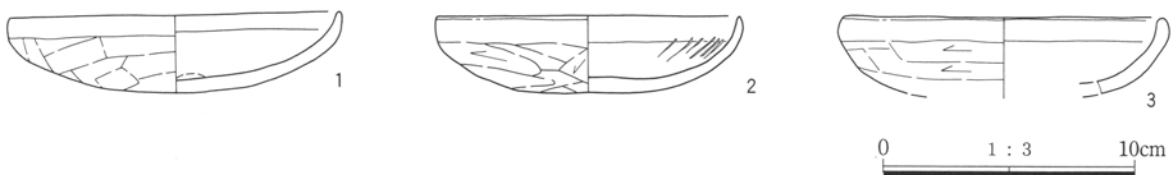
第198图 32号住居跡出土遺物(1)



第199図 32号住居跡出土遺物(2)

VI区32号住居跡

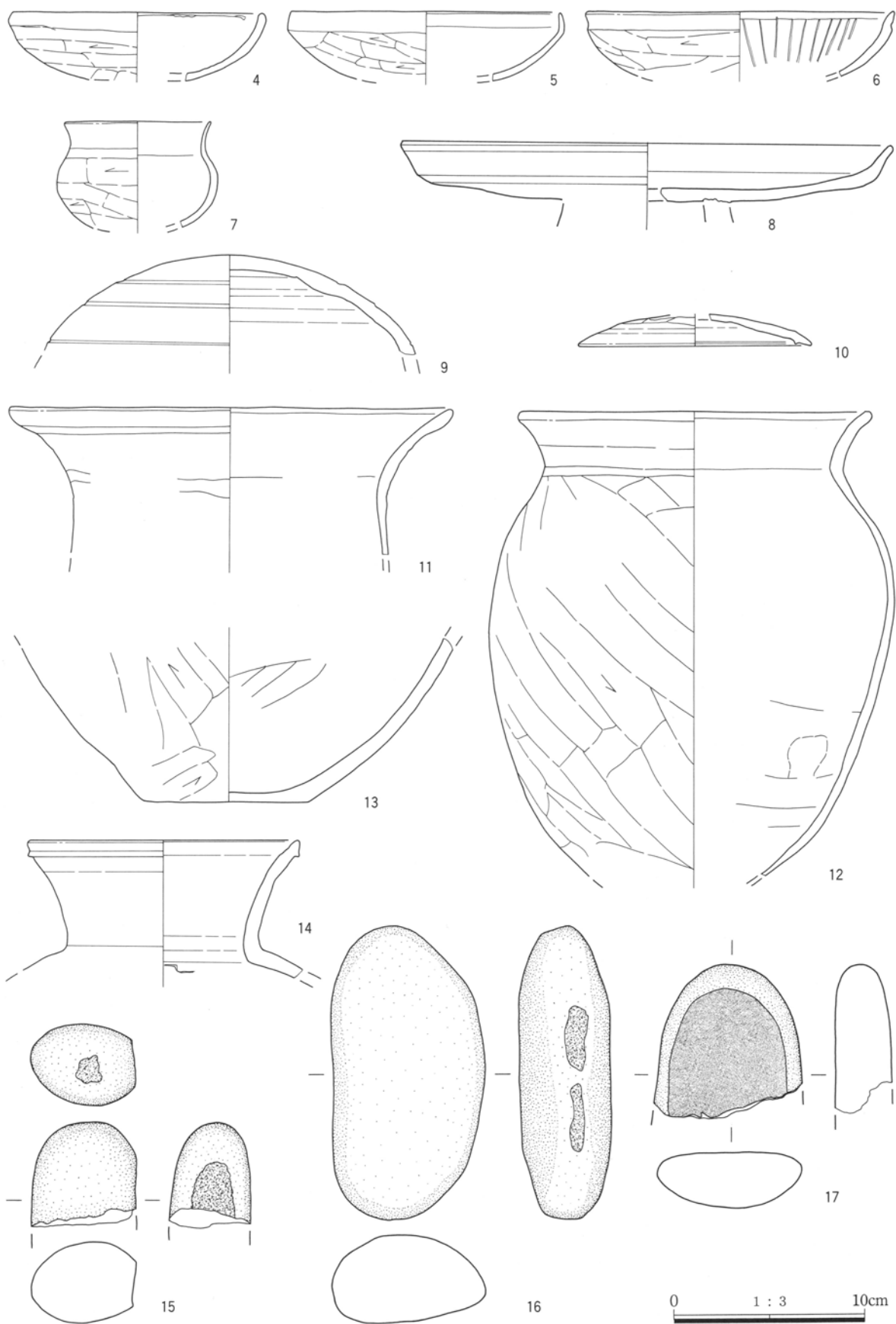
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
198-1 281	土師器 坏	① (18.0)	②7.7		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り。	覆土	1/4	
198-2 281	須恵器 埴	① (13.0)	②5.7 ③ (6.0)		①粗砂粒 ②酸化焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。 高台貼付。	東壁寄り	1/4	
198-3 281	須恵器 埴	①15.8	②5.1 ③8.4		①粗砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。 高台貼付。	東壁寄り	3/4	
198-4 281	須恵器 埴	① (13.0)	②5.0 ③6.4		①細砂粒 ②酸化焰 ③灰褐色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。 高台剥落。	東壁寄り	1/2	
198-5 281	須恵器 蓋	① (17.2)	②2.4		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	北東隅	1/4	
198-6 281	土師器 甕	① (17.0)	②5.5		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。指頭圧痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部1/3	
198-7 281	土師器 甕	①18.8	②3.8 ③27.2		①粗砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。底面ヘラ削り。	東壁	ほぼ完形	
198-8 281	土師器 甕	①18.2	②27.7 ③ (3.2)		①粗砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	東壁	3/4	
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況	
		①全長	②幅	③厚	④重量	特徴			
199-9 281	磨石	閃緑岩	①12.9	②13.1	③4.5	④1,230	両面に磨面と側面に敲打痕。	床直上	完形



第200図 33号住居跡出土遺物(1)



VI区



第201图 33号住居跡出土遺物(2)

VI区33号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高 ③底径					
200-1 281	土師器 坏	① (13.0) ②3.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	カマド周 辺	1/4	
200-2 281	土師器 坏	① (12.0) ②3.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状のミガキ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4	
200-3 281	土師器 坏	① (12.4) ②3.0		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3	
201-4 281	土師器 坏	① (13.0) ②3.5		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4	
201-5 281	土師器 坏	① (14.0) ②3.5		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4	
201-6 281	土師器 坏	① (16.0) ②3.3		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状のミガキ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3	
201-7 281	土師器 小型甕	① (7.6) ②5.5		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り。	東壁寄り	1/3	
201-8 281	須恵器 盤	① (25.3) ②3.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 胴部～底部回転ヘラ削り後ナデ。	東壁寄り	1/4	
201-9 281	須恵器 蓋	②5.1 最大径 (19.4)		①細砂粒・赤色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。	覆土	1/4	
201-10 281	須恵器 蓋	①12.1 ②1.7		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 天井部～口縁部回転ナデ。	覆土	一部欠損	
201-11 281	土師器 甕	① (23.0) ②7.6		①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド周 辺	口縁部1/2	
201-12 281	土師器 甕	①18.4 ②24.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。	カマド	胴下半欠	
201-13 281	土師器 甕	②8.5 ③8.7		①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい黄橙色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底面ヘラ削り。	覆土	底部	
201-14 281	須恵器 甕	① (14.0) ②7.2		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部回転ナデ。	覆土	口縁部1/4	
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量		特 徴	出土 状況	残存状況
201-15 281	磨石	安山岩		①5.5 ②5.4 ③4.1 ④194	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	1/2	
201-16 281	こも縄石	安山岩		①15.4 ②7.9 ③4.5 ④870	全面に磨耗痕と側面に敲打痕。 煤付着。	西壁下	完形	
201-17 281	磨石	安山岩		①7.7 ②7.4 ③2.9 ④250	片面に磨耗痕。	覆土	1/2	

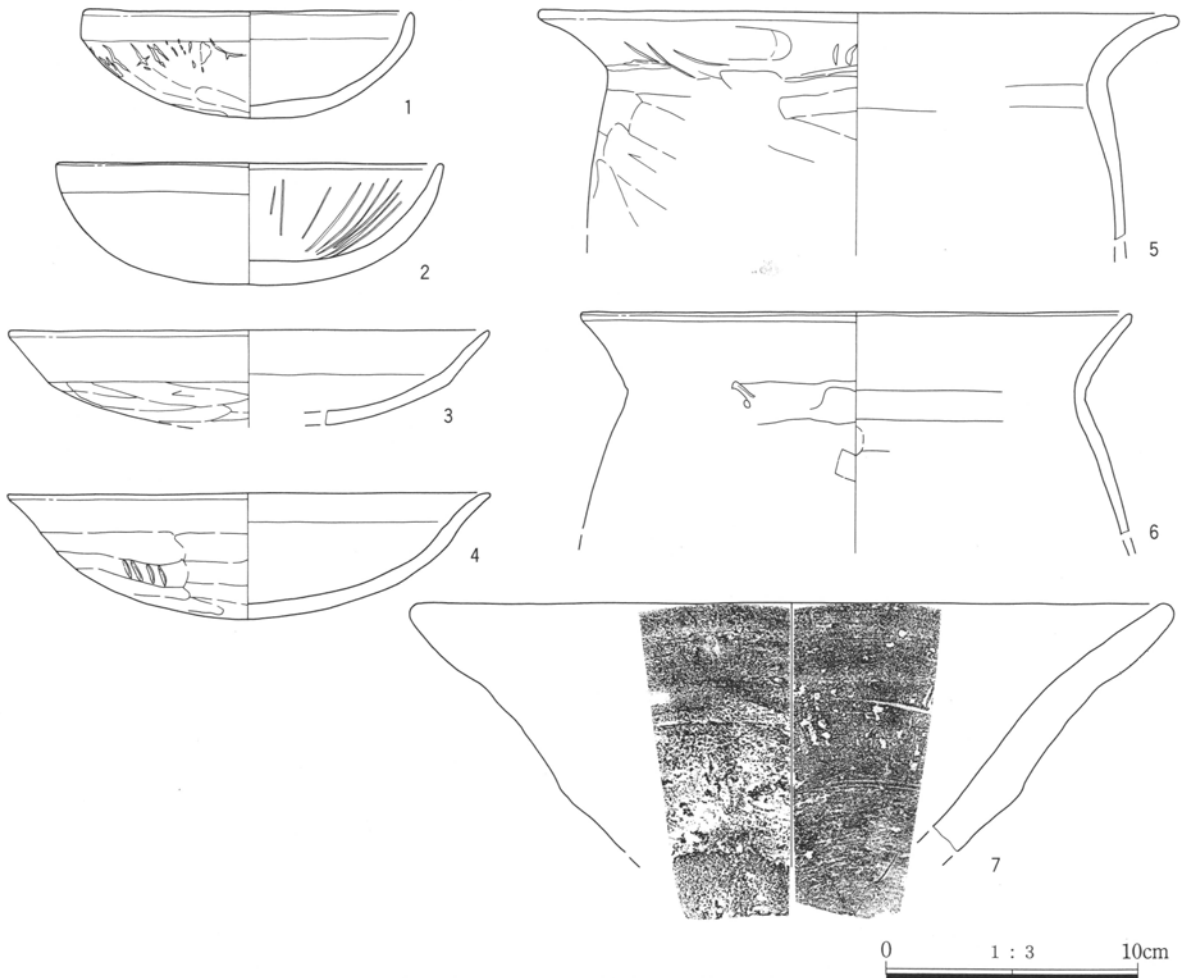
VI区



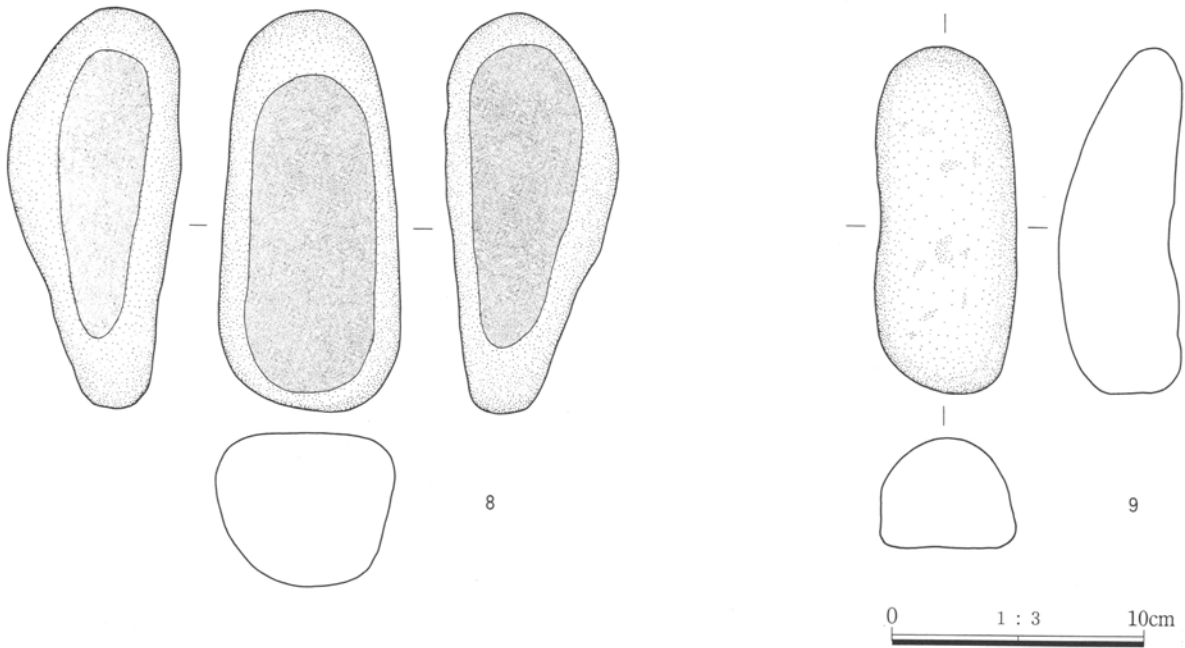
第202図 34号住居跡出土遺物

VI区34号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
202-1 282	須恵器 埴	① (14.4)	②5.4	③ (5.2)	①細砂粒 ②酸化焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	1/2
202-2 282	須恵器 埴	②2.2	③7.2		①細砂粒 ②酸化焰 ③暗赤灰色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り。高台貼付。	南壁寄り	底部



第203図 38号住居跡出土遺物 (1)

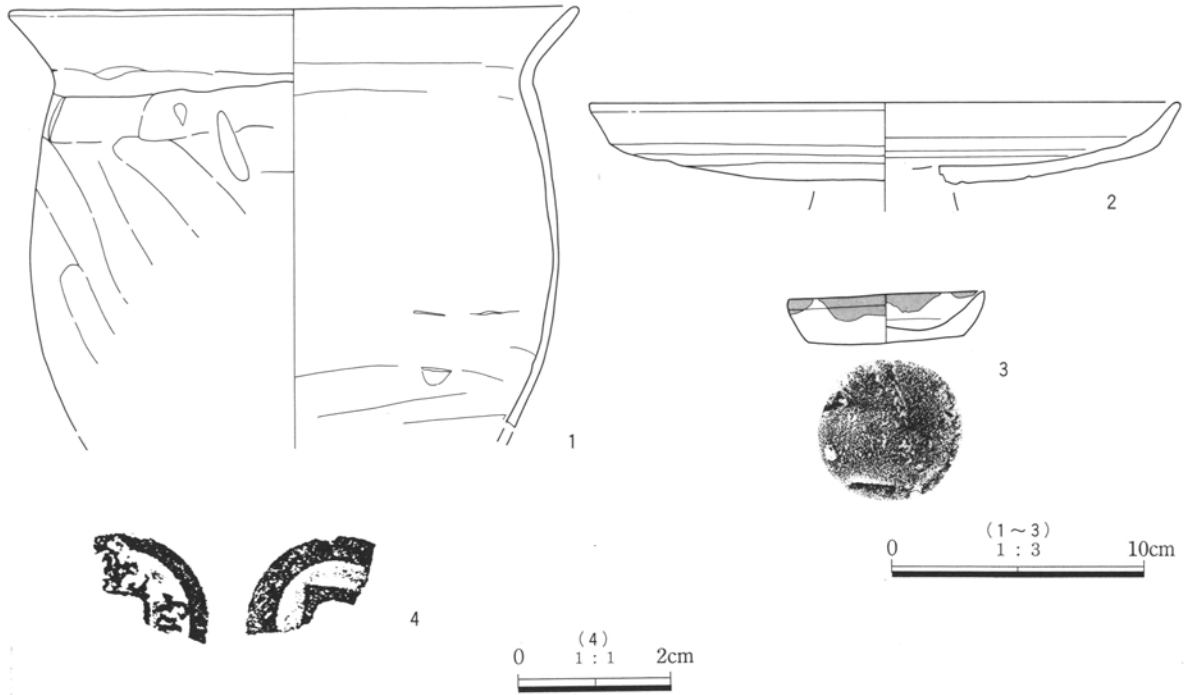


第204図 38号住居跡出土遺物（2）

VI区38号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高					③底径
203-1 282	土師器 坏	①12.9	②4.2	①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り不明瞭。	貯蔵穴	3/4	
203-2 282	土師器 坏	①15.2	②4.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 体部～底面へラ削り後ナデ。	東壁寄り	1/2	
203-3 282	土師器 坏	① (19.0)	②3.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り。	貯蔵穴周 辺	1/3	
203-4 282	土師器 坏	① (19.0)	②5.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へラ削り。	中央部	1/4	
203-5 282	土師器 甕	① (25.8)	②8.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へラ削り。	北壁寄り	口縁部1/4	
203-6 282	土師器 甕	① (21.8)	②8.7	①細砂粒 ②良好 ③明褐灰色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面へラ削り。	カマド	口縁部1/4	
203-7 282	軟質陶器 鉢	① (29.4)	②9.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③黄灰色	体部へラナデ。 内面横ナデ。	42号溝	口縁部1/4	
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況	
				①全長	②幅			③厚
204-8 282	磨石	安山岩		①15.7	②17.2	全面的に磨耗痕。	東壁下	完形
				③16.8	④1,100			
204-9 282	こも編石	安山岩		①13.6	②5.3	部分的に磨耗痕。	覆土	完形
				③4.3	④550			

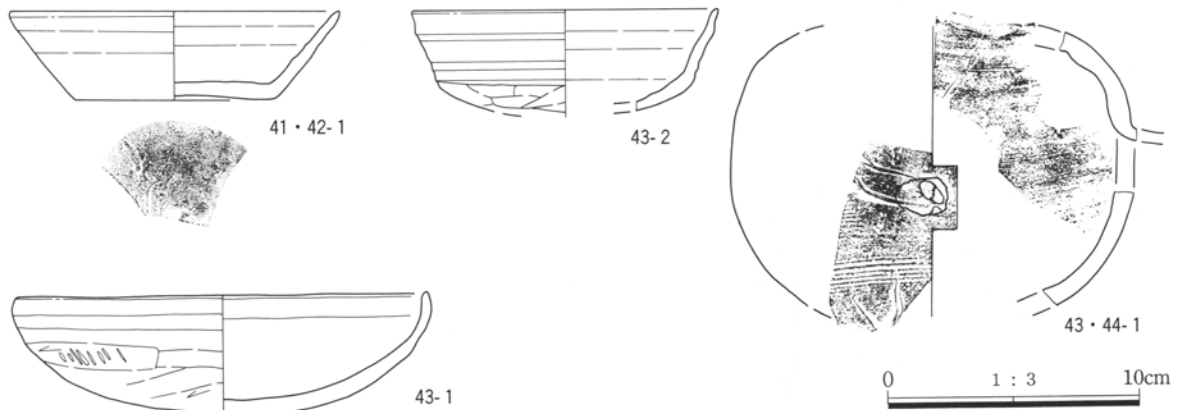
VI区



第205図 39号住居跡出土遺物

VI区39号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
205-1 282	土師器 甕	①22.2 ②16.7			①細砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。	カマド周 辺南壁寄 り	口縁～胴下半
205-2 282	須恵器 盤	① (23.0) ②3.1			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。	カマド	口縁部1/4
205-3 282	土師質 灯明皿	①7.6 ②2.1 ③6.0			①細砂粒 ②良好 ③灰白色	ロクロ整形。口縁～胴部回転ナデ。 底部回転糸切り後、ヘラナデ。 口縁部に油煙。	南西コー ナー	一部欠損
図番 P L	出土状況	種類	発行年	残存状態				
205-4 282	覆土	熙寧元寅	北宋 1068年	破片				



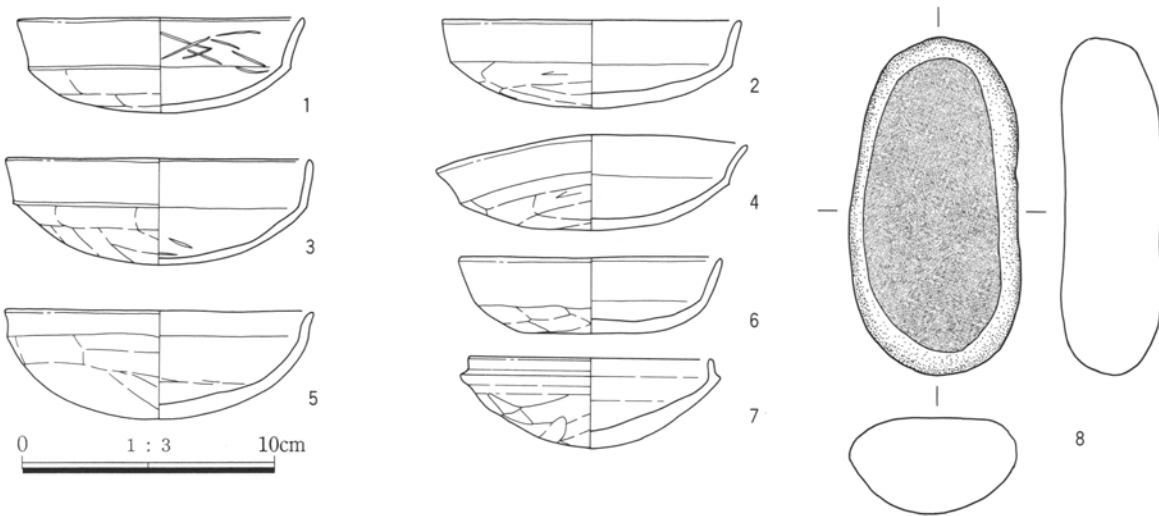
第206図 41・42号住居跡・43号住居跡・43・44号住居跡出土遺物

VI区41・42号住居跡、43・44号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
206- 41・42-1 282	須恵器 杯	① (13.0) ②3.5 ③ (8.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	口縁部横ナデ。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	覆土	1/4
206- 43・44-1 282	須恵器 瓶	②10.7 最大径 (16.0)			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	部分

VI区43号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
206-43-1 282	土師器 杯	①16.1 ②4.7			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	3/4
206-43-2 282	須恵器 杯	① (12.0) ②4.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 口縁部回転ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4

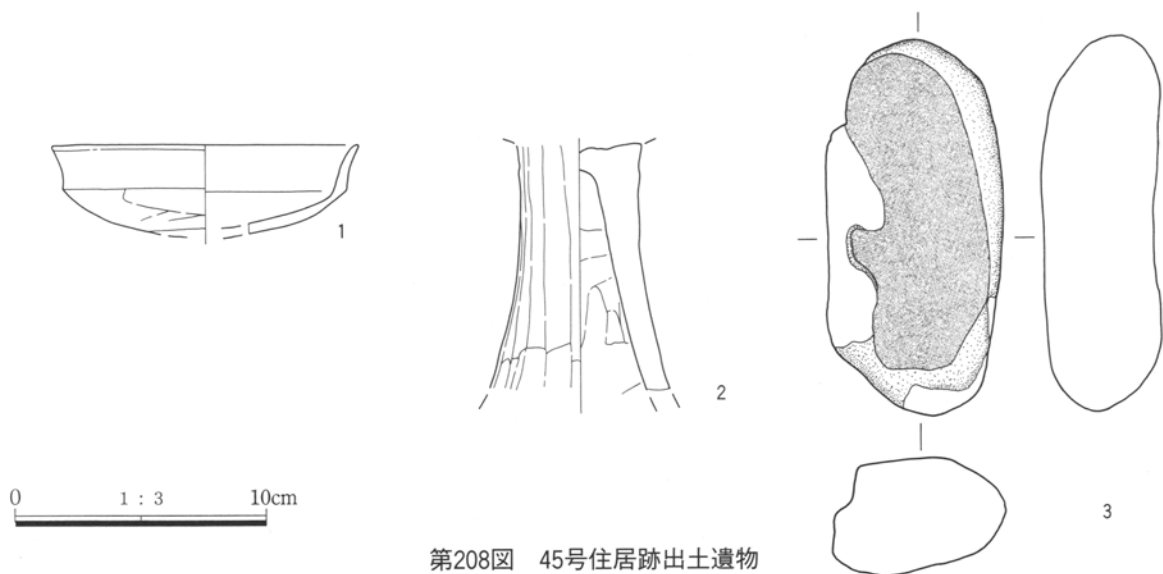


第207図 44号住居跡出土遺物

VI区44号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
207-1 282	土師器 杯	①11.3 ②3.8			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	東南部	完形	
207-2 282	土師器 杯	①11.7 ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	完形	
207-3 282	土師器 杯	①12.0 ②4.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁一部欠損	
207-4 282	土師器 杯	①12.3 ②3.8			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁一部欠損	
207-5 282	土師器 杯	①12.0 ②4.3			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁一部欠損	
207-6 282	土師器 杯	①10.4 ②3.0			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2	
207-7 282	須恵器 杯	①9.6 ②4.6			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 体部ヘラ削り。	覆土	完形	
図番 P L	器種	石材			計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚	④重量				
207-8 282	こも縄石	安山岩	①13.2	②6.5	③3.8	④540	全面的に磨耗痕。	覆土	完形

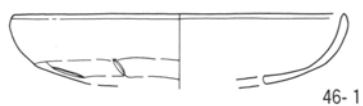
VI区



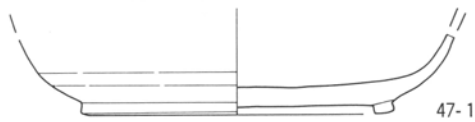
第208図 45号住居跡出土遺物

VI区45号住居跡

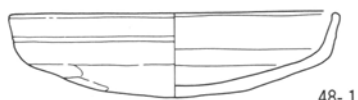
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
208-1 282	土師器 坏	① (12.0) ②3.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/4
208-2 282	土師器 高坏	②9.7 最大径4.6	①粗砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	脚部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土 状況	残存状況
208-3 282	こも縄石	安山岩	①14.7 ②6.8 ③4.6 ④690	部分的に磨耗痕。	カマド	一部欠損



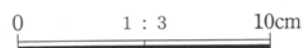
46-1



47-1



48-1



第209図 46号住居跡・47号住居跡・48号住居跡出土遺物

VI区46号住居跡

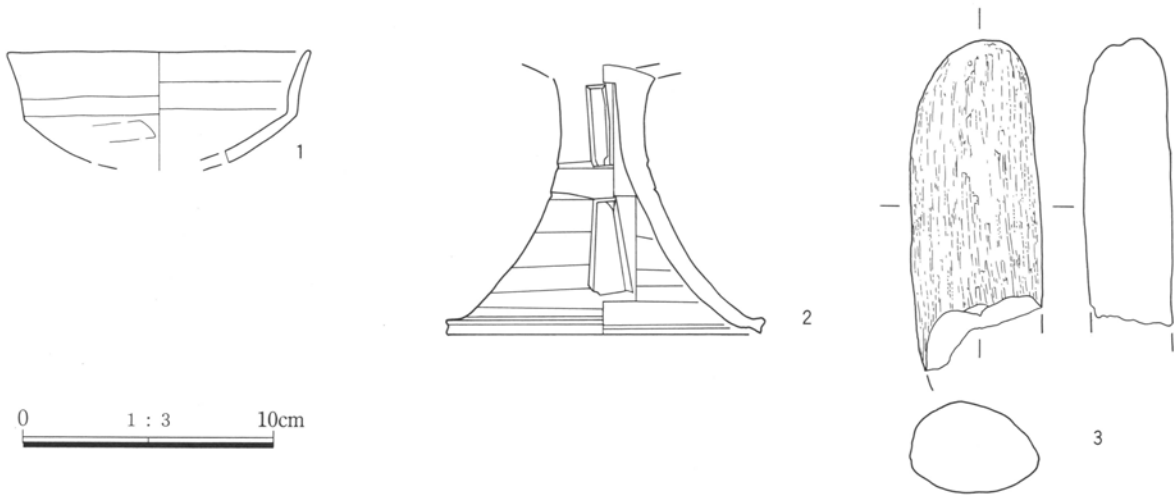
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
209-46-1 282	土師器 坏	① (13.0) ②2.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3

VI区47号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
209-47-1 282	須恵器 埴	②3.1 ③ (12.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③明褐色	ロクロ整形。 底部回転ヘラ削り。高台貼付。	覆土	1/4

VI区48号住居跡

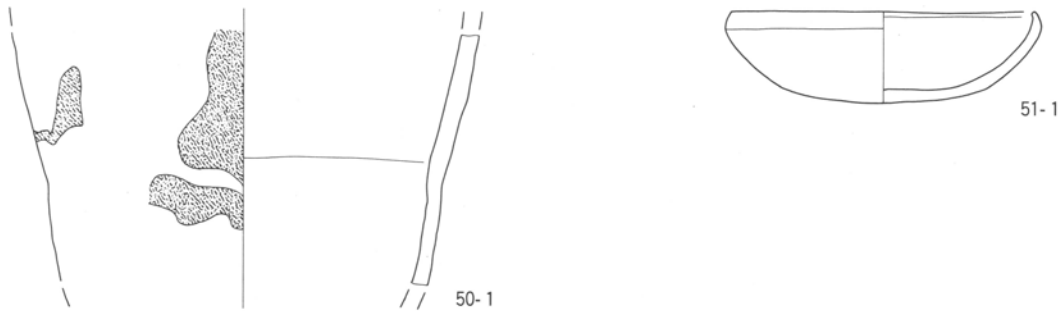
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
209-48-1 282	土師器 坏	① (12.7) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド	3/4



第210図 49号住居跡出土遺物

VI区49号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
210-1 283	土師器 杯	① (11.8) ②4.3	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁下	1/4
210-2 283	須恵器 高杯	②10.6 ③12.4	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 脚部回転ナデ。	覆土	脚部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特徴	出土状況	残存状況
210-3 283	こも縄石	石英片岩	①13.0 ②5.2 ③3.6 ④340		南壁寄り	2/3



第211図 50号住居跡・51号住居跡出土遺物

VI区50号住居跡

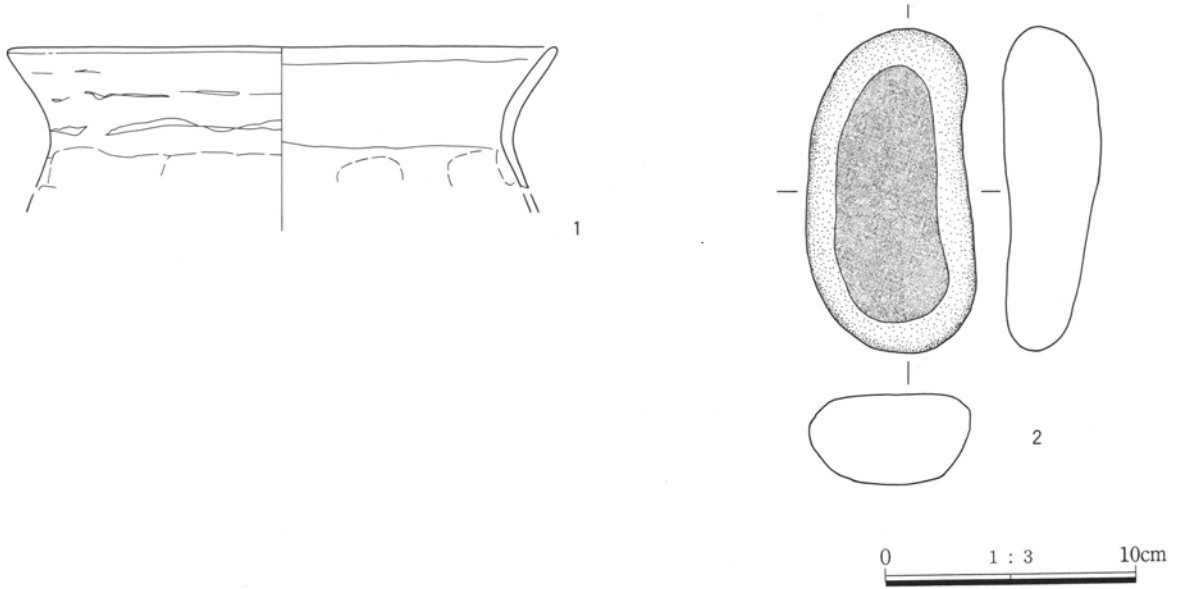
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
211-50-1 283	土師器 甕	②10.0	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 カマド粘土付着。	カマド	胴部

VI区51号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm) ①口径 ②器高 ③底径	①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
211-51-1 283	土師器 杯	①12.0 ②3.6	①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	完形



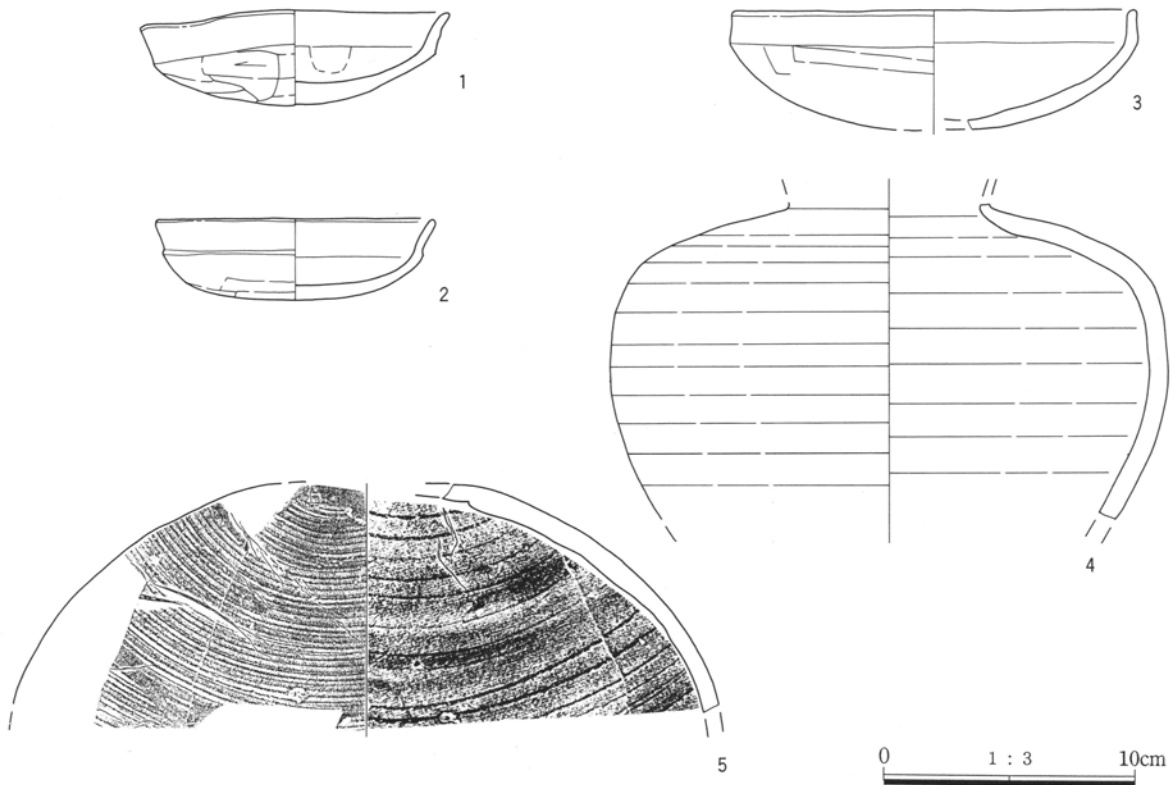
VI区



第212図 52号住居跡出土遺物

VI区52号住居跡

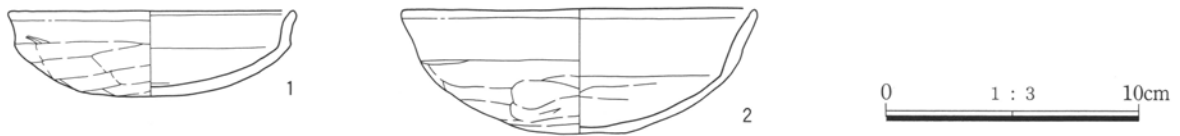
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況		
		①口径	②器高					③底径	
212-1 283	土師器 甕	① (21.7)	②5.6	①細砂粒 ②良好 ③におい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁部1/3		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況		
			①全長	②幅				③厚	④重量
212-2 283	こも編石	閃緑岩	①12.7	②6.3	③3.6	④500	全面的に磨耗痕。	床直上	完形



第213図 53号住居跡出土遺物

VI区53号住居跡

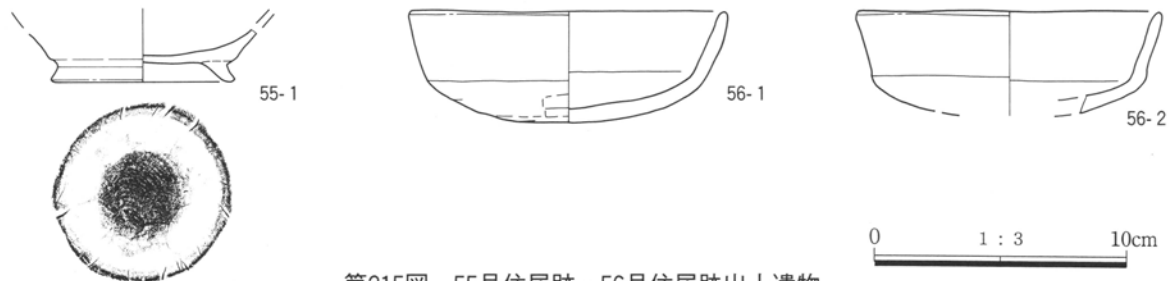
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
213-1 283	土師器 杯	①12.2 ②3.7			①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西壁寄り	3/4
213-2 283	土師器 杯	①11.2 ②3.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南西部	口縁一部欠損
213-3 283	土師器 杯	① (15.7) ②4.7			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
213-4 283	須恵器 壺	②12.5			①細砂粒 ②還元焰 ③褐色	ロクロ整形。	覆土	部分
213-5 283	須恵器 瓶	②9.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	覆土	部分



第214図 54号住居跡出土遺物

VI区54号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
214-1 283	土師器 杯	①11.4 ②3.4			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	口縁一部欠損
214-2 283	土師器 杯	① (14.0) ②4.9			①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	1/2



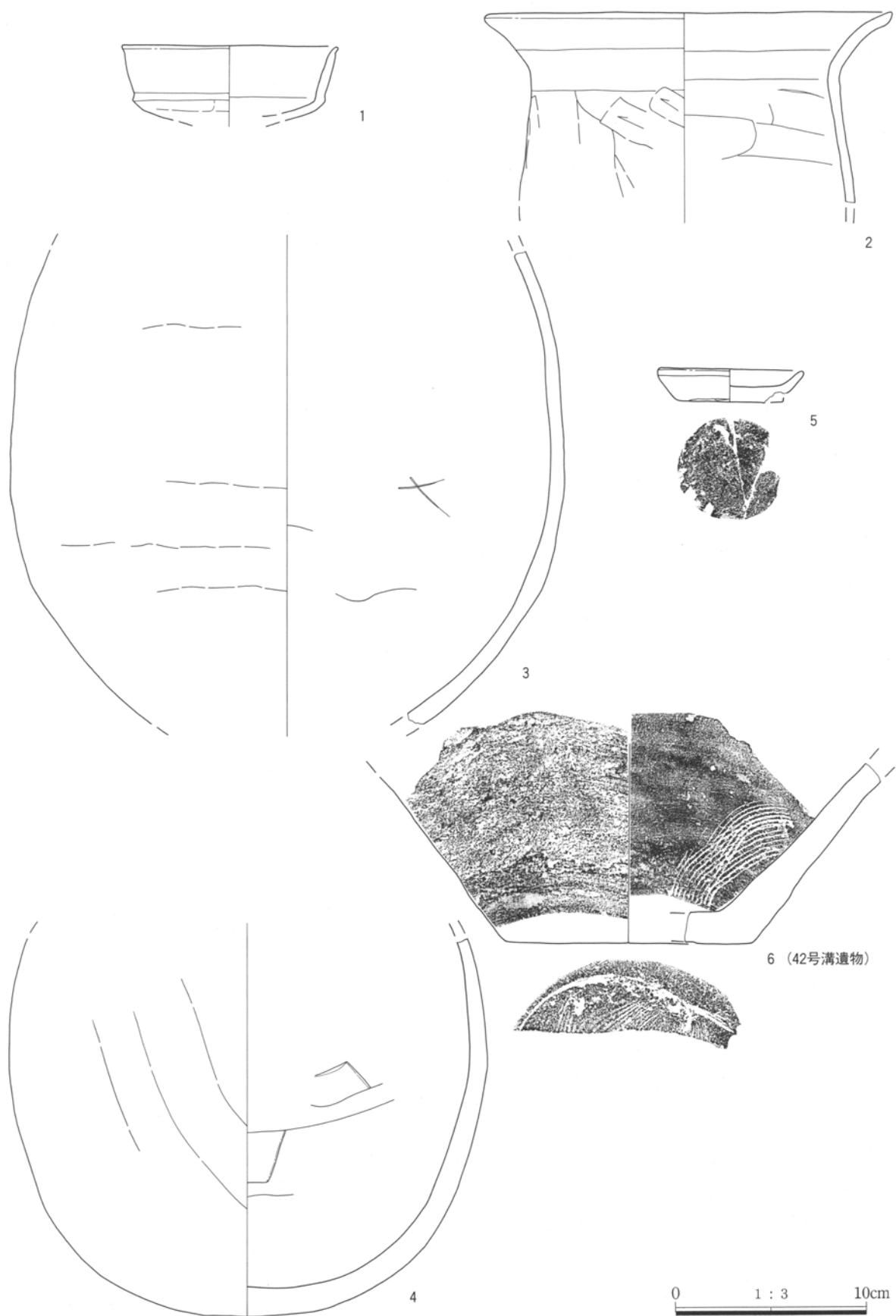
第215図 55号住居跡・56号住居跡出土遺物

VI区55号住居跡

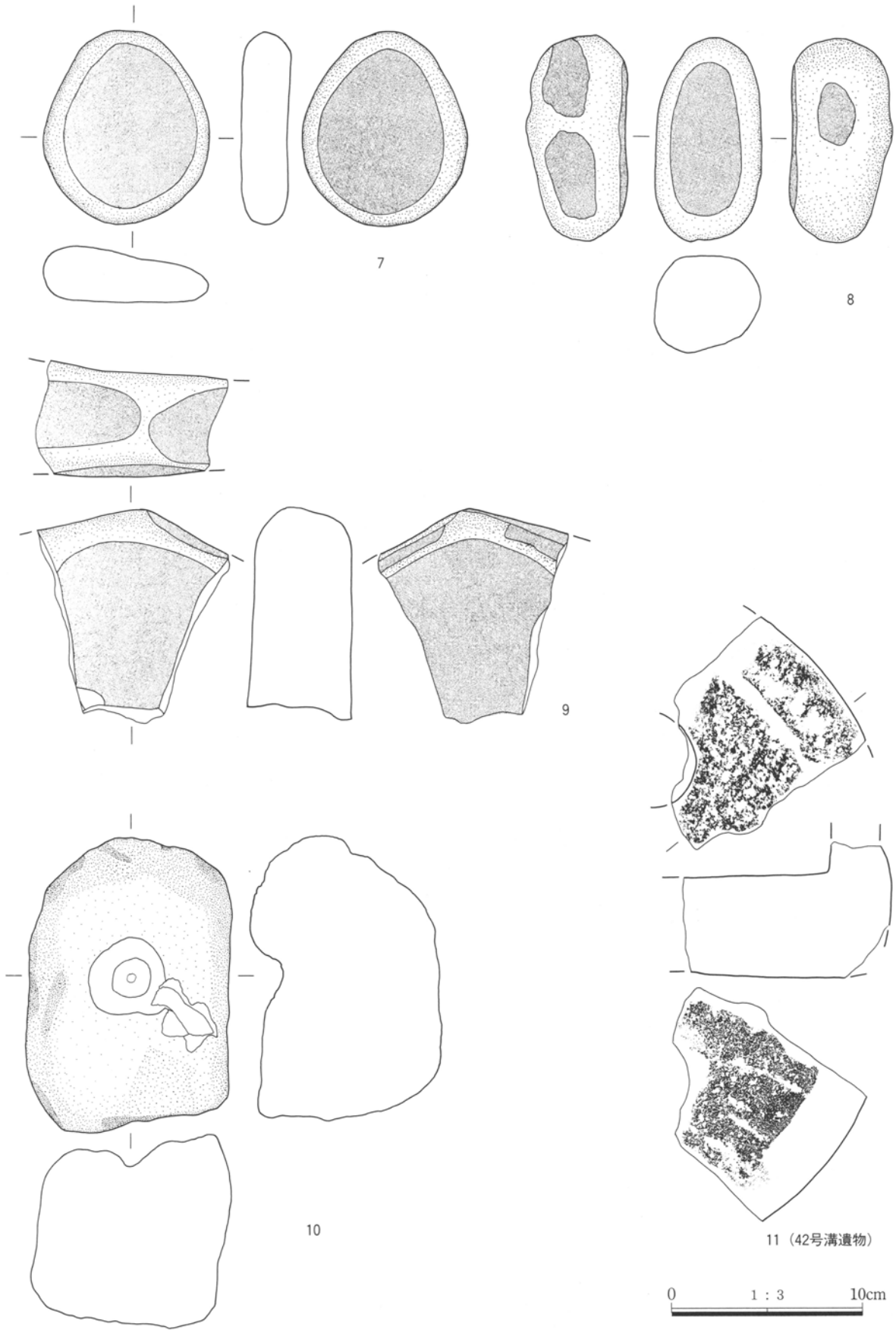
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
215-55-1 283	須恵器 埴	②2.1 ③7.2			①細砂粒・赤色鉾物 ②還元焰 ③にぶい橙色	ロクロ整形。右回転。 底部回転糸切り後、高台貼付。	カマド	底部

VI区56号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
215-56-1 283	土師器 杯	①12.4 ②4.4			①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	口縁一部欠損
215-56-2 283	土師器 杯	① (11.8) ②4.0			①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	1/3



第216图 57号住居跡出土遺物(1)

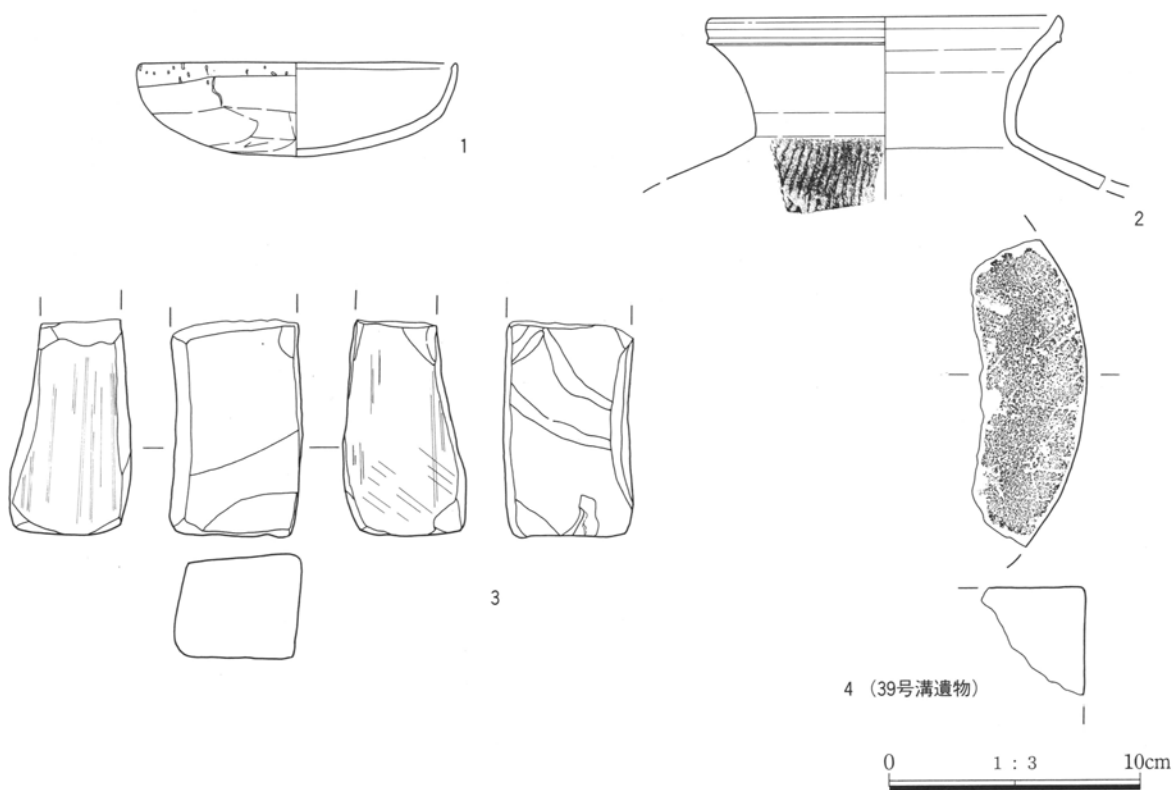


第217図 57号住居跡出土遺物(2)

VI区

VI区57号住居跡

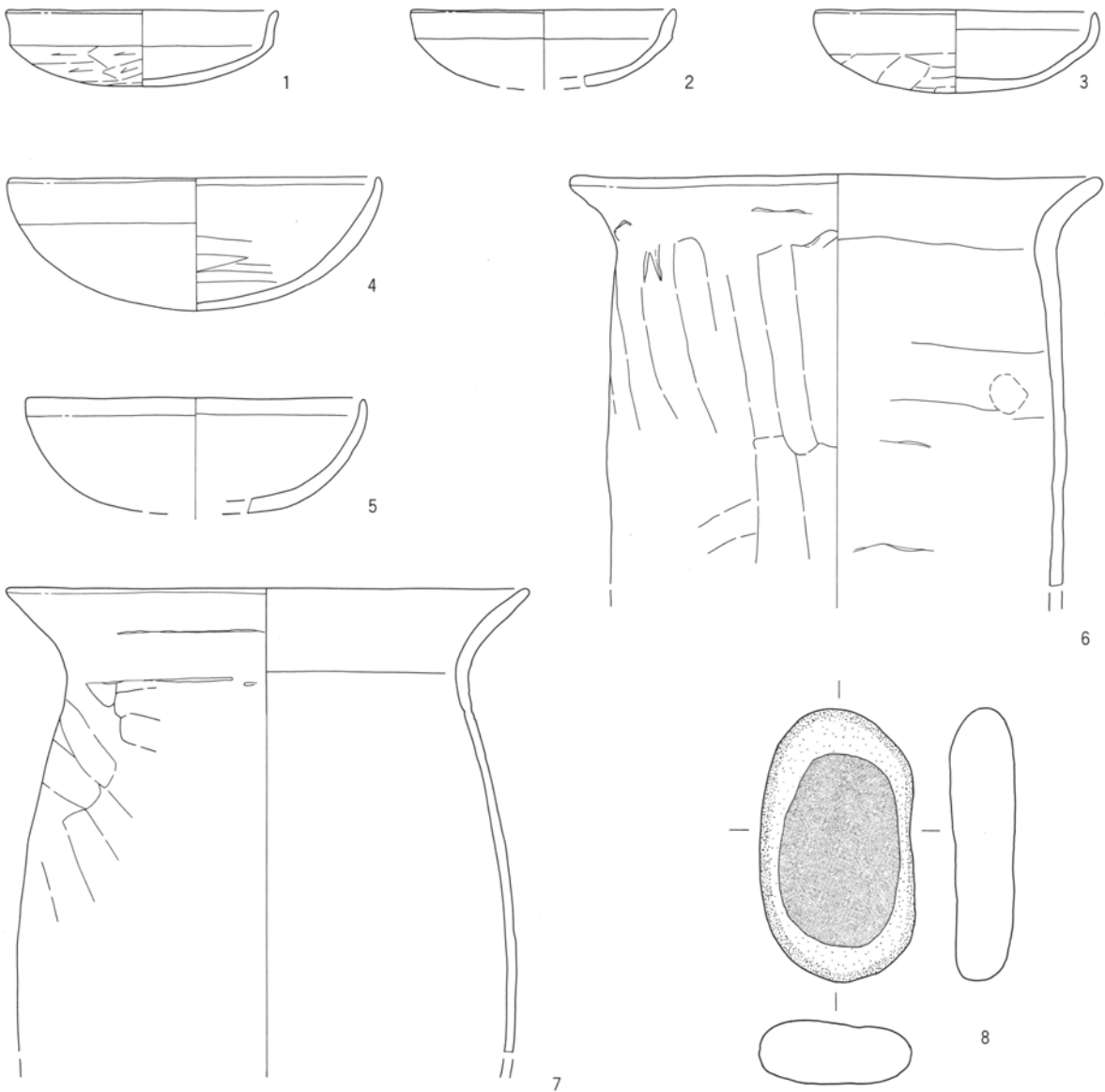
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
216-1 283	土師器 坏	① (11.2)		②3.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	東壁下	1/3	
216-2 283	土師器 甕	①21.0		②9.9	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド周 辺	口縁～胴上半	
216-3 283	土師器 甕			②24.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り後、ナデ。	覆土	胴部1/2	
216-4 283	土師器 甕			②19.6 最大径 (25.0)	①粗砂粒 ②やや良好 ③褐灰色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	胴下半～ 底部1/3	
216-5 283	土師質 皿	①7.5		②1.7 ③5.4	①細砂粒 ②酸化焙 ③浅黄橙色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。	覆土 (42号溝)	口縁部欠損	
216-6 283	軟質陶器 播鉢			②9.5 ③ (13.0)	①粗砂粒 ②良好 ③褐灰色	体部横ナデ。 内面横ナデ。	42号溝	底部片	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
217-7 283	磨石	閃緑岩	①10.0	②8.5	③2.8	④360	両面に磨面。	覆土	完形
217-8 283	こも編石	安山岩	①10.4	②5.4	③4.9	④510	部分的に磨耗痕。	覆土	完形
217-9 283	台石	安山岩	①11.0	②9.8	③5.8	④760	両面と側面に磨耗痕。 煤付着。	覆土	部分
217-10 283	凹石	角閃石安山岩	①15.3	②10.5	③10.0	④1,420	径3cmの凹み。	覆土	完形
217-11 283	上臼	安山岩	①10.8	②8.5	③7.1	④760	目は磨滅。	42号溝	部分



第218図 58号住居跡出土遺物

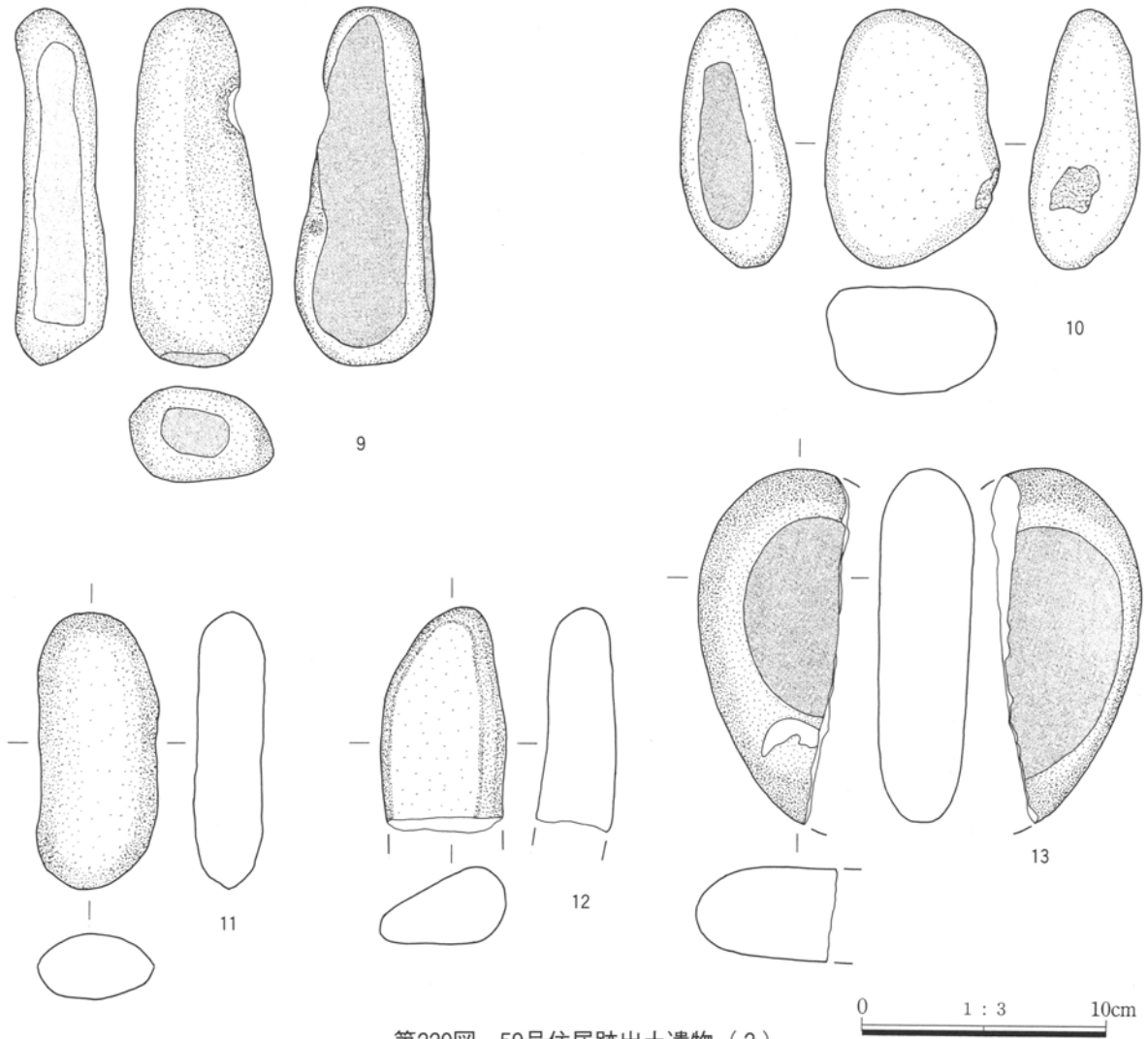
VI区58号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
218-1 284	土師器 坏	①12.6 ②3.7		①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	カマド	3/4
218-2 284	須恵器 甕	① (13.8) ②6.9		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 外面平行叩き。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
218-3 284	砥石	片麻岩	①8.4 ②5.0 ③4.1 ④300		4面使用。	東壁下 (39号溝)	2/3
218-4 284	下臼	安山岩	①12.1 ②4.2 ③4.3 ④185		目は磨滅。	東壁下 (39号溝)	部分



第219図 59号住居跡出土遺物 (1)

VI区

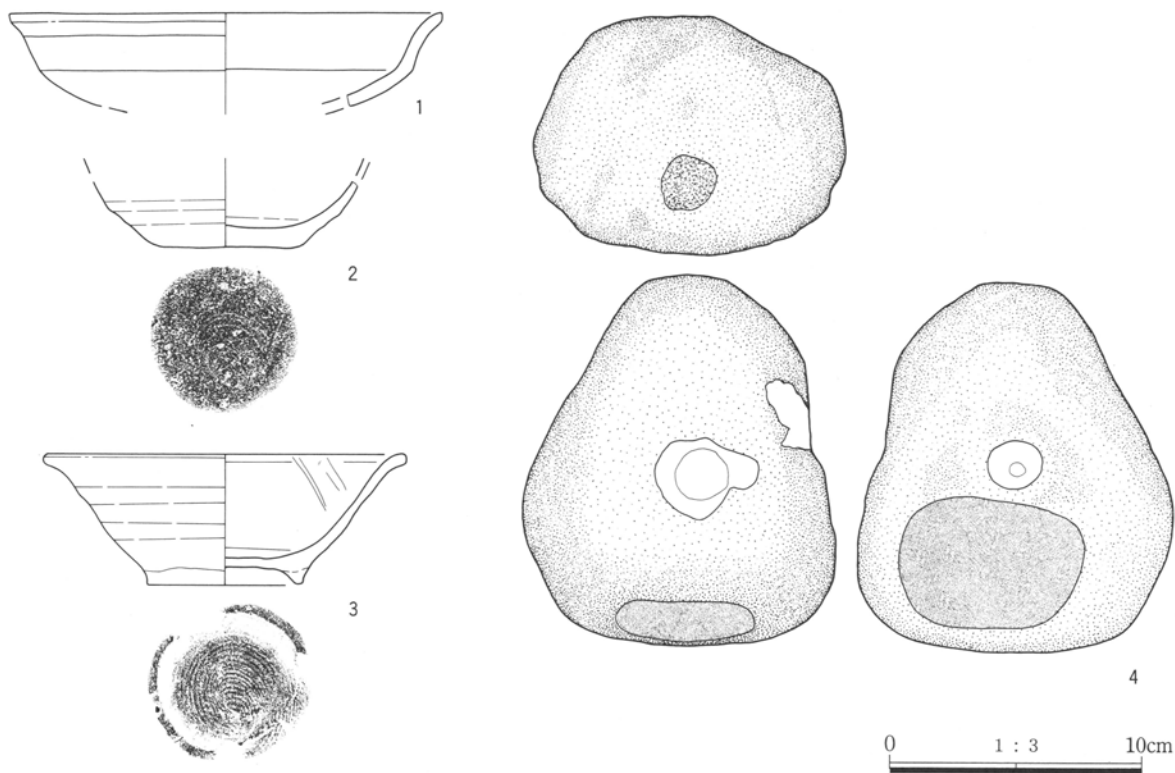


第220図 59号住居跡出土遺物(2)

VI区59号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
219-1 284	土師器 坏	①11.2 ②3.2			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/2
219-2 284	土師器 坏	① (11.0) ②3.2			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
219-3 284	土師器 坏	①11.6 ②3.4			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	2/3
219-4 284	土師器 坏	①15.4 ②5.6			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	南壁寄り	1/2
219-5 284	土師器 坏	① (14.0) ②4.8			①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
219-6 284	土師器 甕	① (22.0) ②17.4			①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	東壁寄り	口縁～胴上半 1/3
219-7 284	土師器 甕	① (22.0) ②19.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴部 1/3

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
219-8 284	磨石	安山岩	①11.4 ③2.8	②6.3 ④330	両面に磨面。		北壁寄り	完形	
220-9 284	こも編石	安山岩	①14.4 ③3.8	②5.7 ④450	全面に磨耗痕。		覆土	完形	
220-10 284	磨石	安山岩	①10.4 ③4.3	②6.8 ④450	全面的に磨耗痕と側面に敲打痕。		覆土	完形	
220-11 284	こも編石	石英斑岩	①11.2 ③2.7	②4.7 ④260			覆土	完形	
220-12 284	こも編石	安山岩	①9.0 ③3.3	②5.2 ④210			覆土	2/3	
220-13 284	台石	砂岩	①14.3 ③3.8	②5.7 ④460	両面に磨耗痕。		覆土	部分	



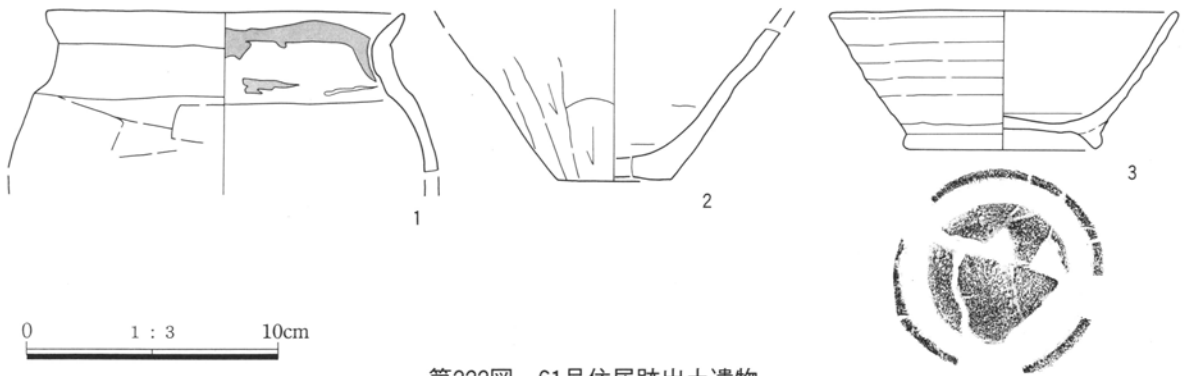
第221図 60号住居跡出土遺物

VI区60号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
221-1 284	土師器 坏	① (17.0)	②3.7		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	1/3	
221-2 284	須恵器 坏	②2.6	③5.5		①細砂粒 ②還元焰 ③にぶい黄橙色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	口縁部欠損	
221-3 284	須恵器 埴	①14.1	②5.2	③6.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰黄色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	3/4	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
221-4 284	凹石	安山岩	①14.6 ③9.3	②12.3 ④1,800	凹みは浅い。		覆土	完形	



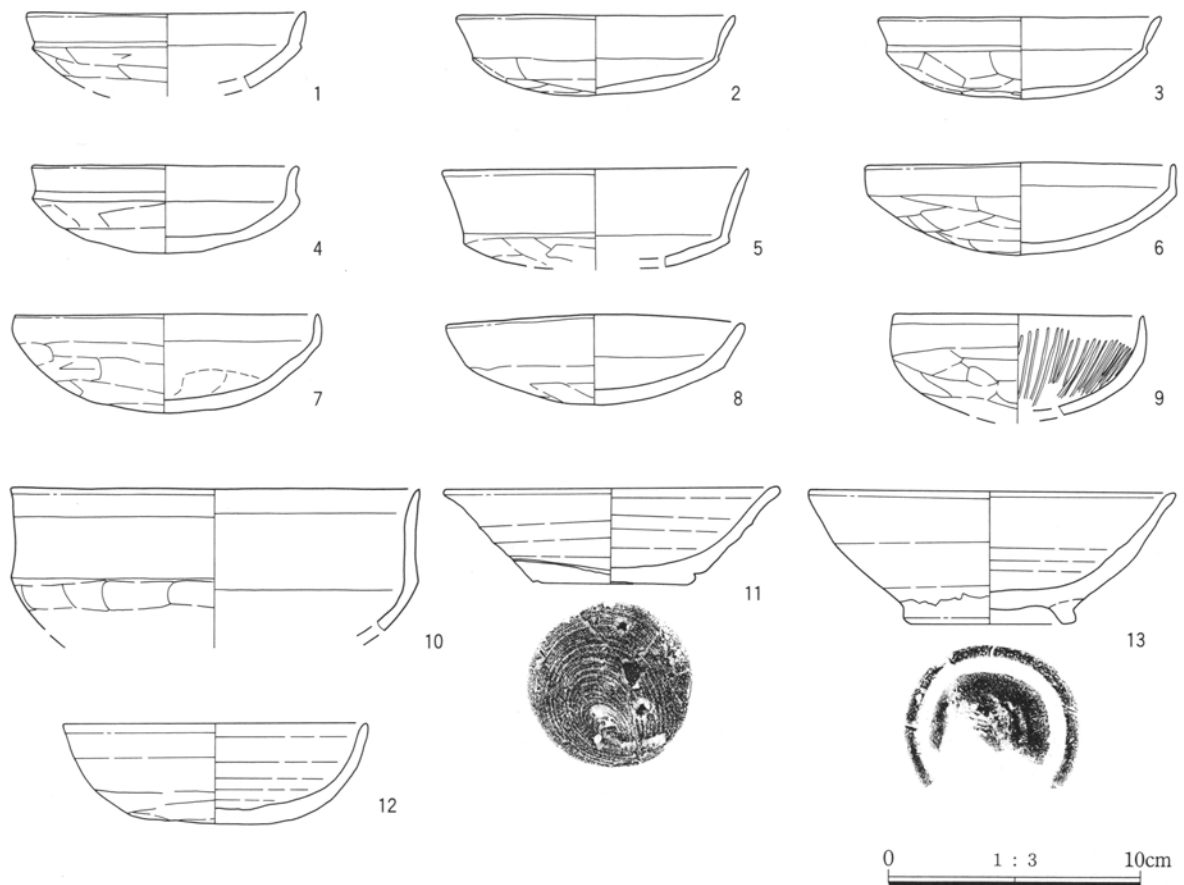
VI区



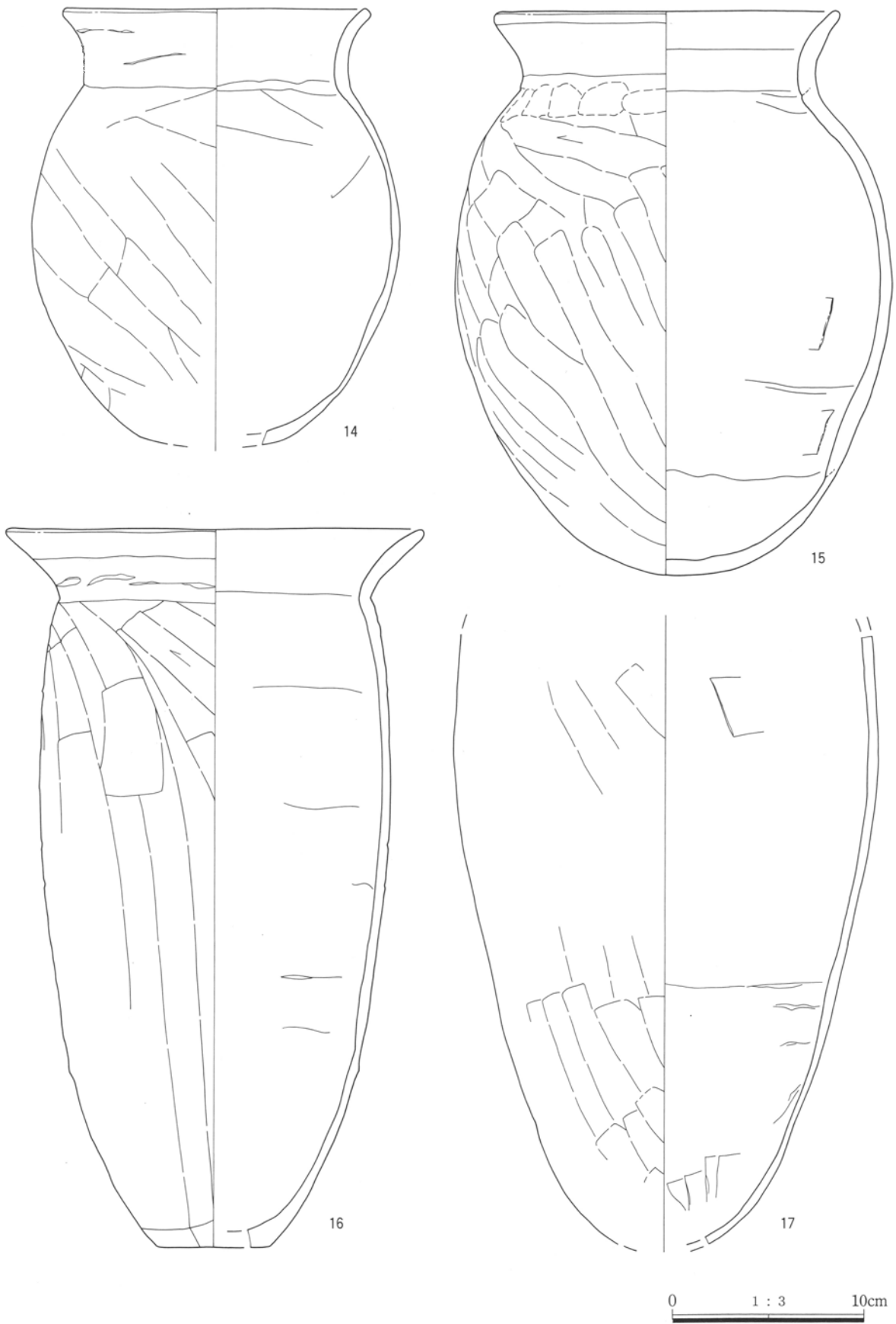
第222図 61号住居跡出土遺物

VI区61号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
222-1 284	土師器 甕	① (14.0) ②6.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。煤附着。輪積み痕。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁1/4		
222-2 284	土師器 甕	②5.9 ③ (4.4)	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底面ヘラ削り。	覆土	底部		
222-3 284	須恵器 埴	① (13.8) ②5.4 ③7.8	①細砂粒・赤色鉾物 ②酸化焙 ③灰白色	ロクロ整形。 体部回転ナデ。 高台貼付。	覆土	口縁部欠損		

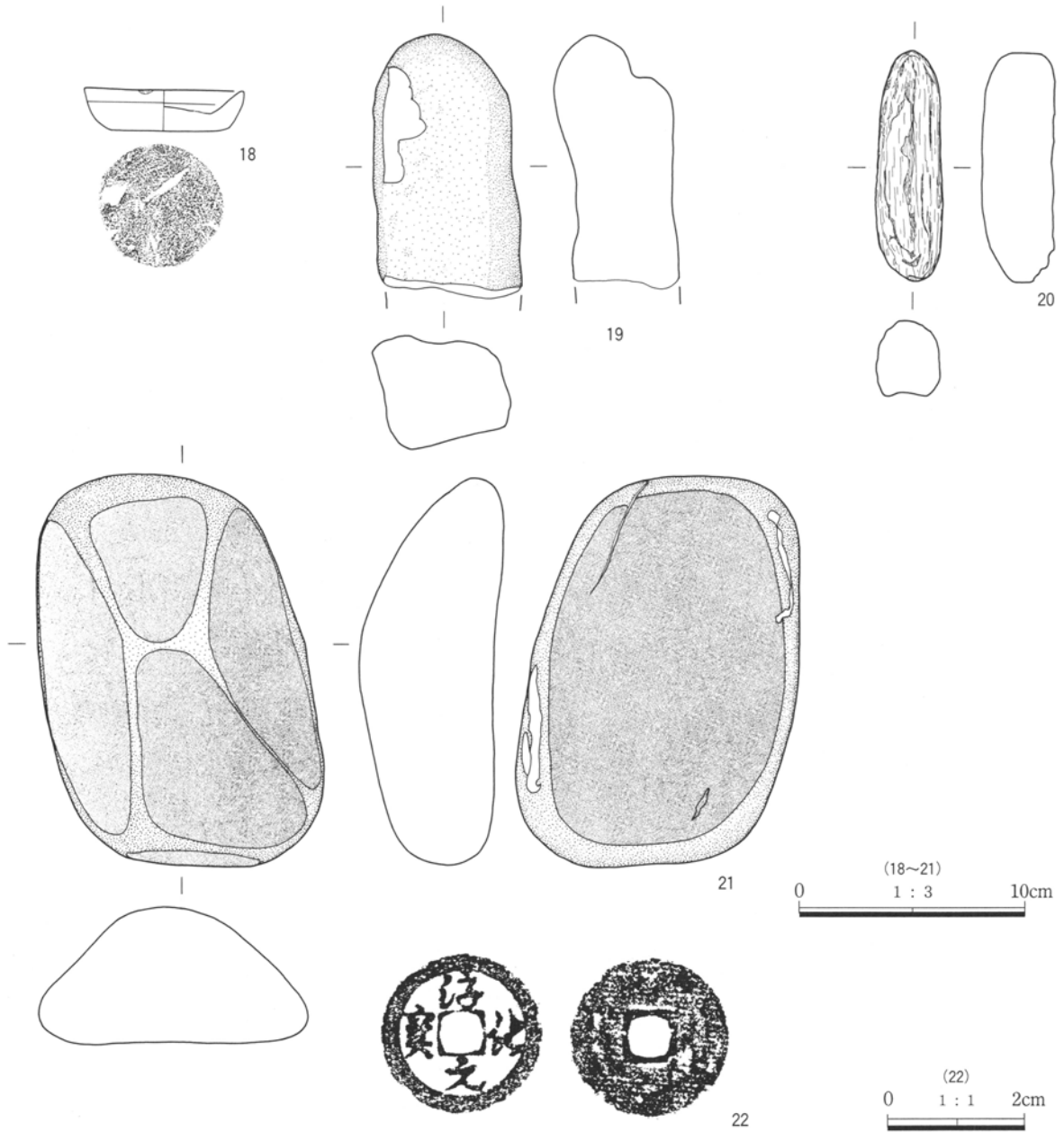


第223図 63号住居跡出土遺物 (1)



第224図 63号住居跡出土遺物(2)

VI区



第225図 63号住居跡出土遺物(3)

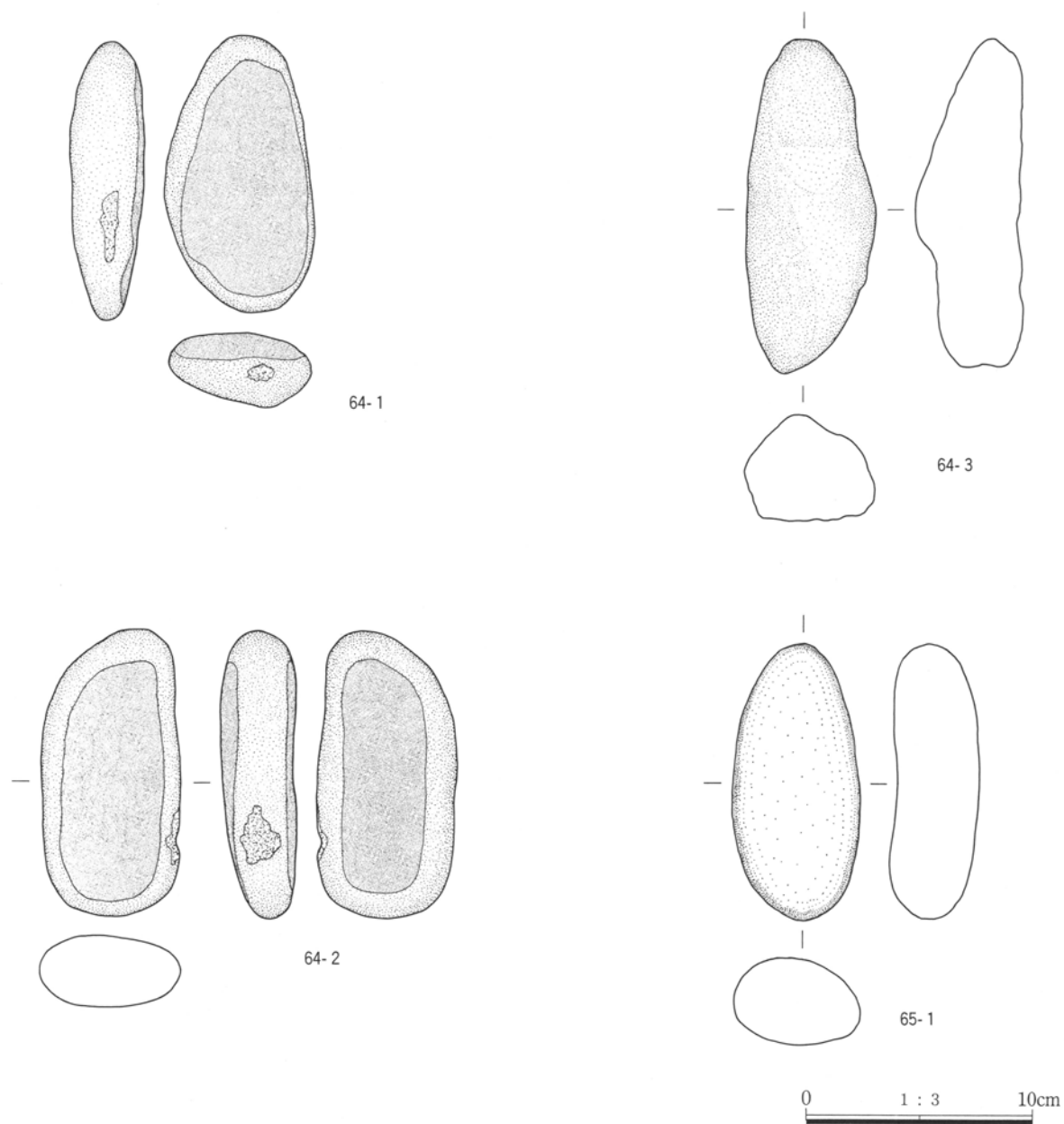
VI区63号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
223-1 285	土師器 坏	① (11.0)	②3.0		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
223-2 285	土師器 坏	①11.0	②3.1		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	3/4
223-3 285	土師器 坏	①11.1	②3.2		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	東壁寄り	口縁一部欠損
223-4 285	土師器 坏	①10.4	②3.5		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴	完形

竪穴住居跡

223-5 285	土師器 坏	①(12.0) ②4.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
223-6 285	土師器 坏	①12.2 ②3.6	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	中央部	完形
223-7 285	土師器 坏	①12.0 ②3.9	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	ほぼ完形
223-8 285	土師器 坏	①11.7 ②3.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	完形
223-9 285	土師器 坏	①(10.0) ②4.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴	1/4
223-10 285	土師器 坏	①(16.0) ②5.6	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3
223-11 285	須恵器 坏	①13.0 ②3.9 ③6.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	覆土	3/4
223-12 285	須恵器 坏	①12.0 ②4.0	①細砂粒・白色鉱物 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	完形
223-13 285	須恵器 碗	①(14.4) ②5.1 ③6.4	①細砂粒 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底面ヘラナデ。高台貼付。	覆土	1/2
224-14 285	土師器 甕	①(15.6) ②22.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り不明瞭。	南壁寄り	2/3
224-15 285	土師器 甕	①18.0 ②29.1	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。 外面ヘラ削り。丸底。	南壁下	ほぼ完形
224-16 285	土師器 甕	①(21.6) ②37.1 ③5.8	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。器面荒れている。	カマド周 辺	3/4
224-17 285	土師器 甕	②31.9	①細砂粒 ②やや良好 ③橙色	内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	貯蔵穴周 辺	胴部1/3
225-18 285	土師質 皿	①7.0 ②1.9 ③4.8	①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。口縁部に油煙。 底部回転糸切り後ナデ。	42号溝	ほぼ完形
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g) ①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出 土 状 況	残存状況
225-19 285	こも編石	安山岩	①11.3 ②6.3 ③4.9 ④520	側面に敲打痕。	西壁寄り	2/3
225-20 285	こも編石	石英片岩	①10.0 ②3.0 ③3.2 ④145		覆土	完形
225-21 285	台石	閃緑岩	①16.8 ②11.8 ③5.9 ④1,960	全面に磨耗痕。	西壁寄り	完形
図番 P L	出土状況	種 類	発行年	残存状態		
225-22 285	覆土	淳化元寶	北宋 990年	やや良好		

Ⅵ区



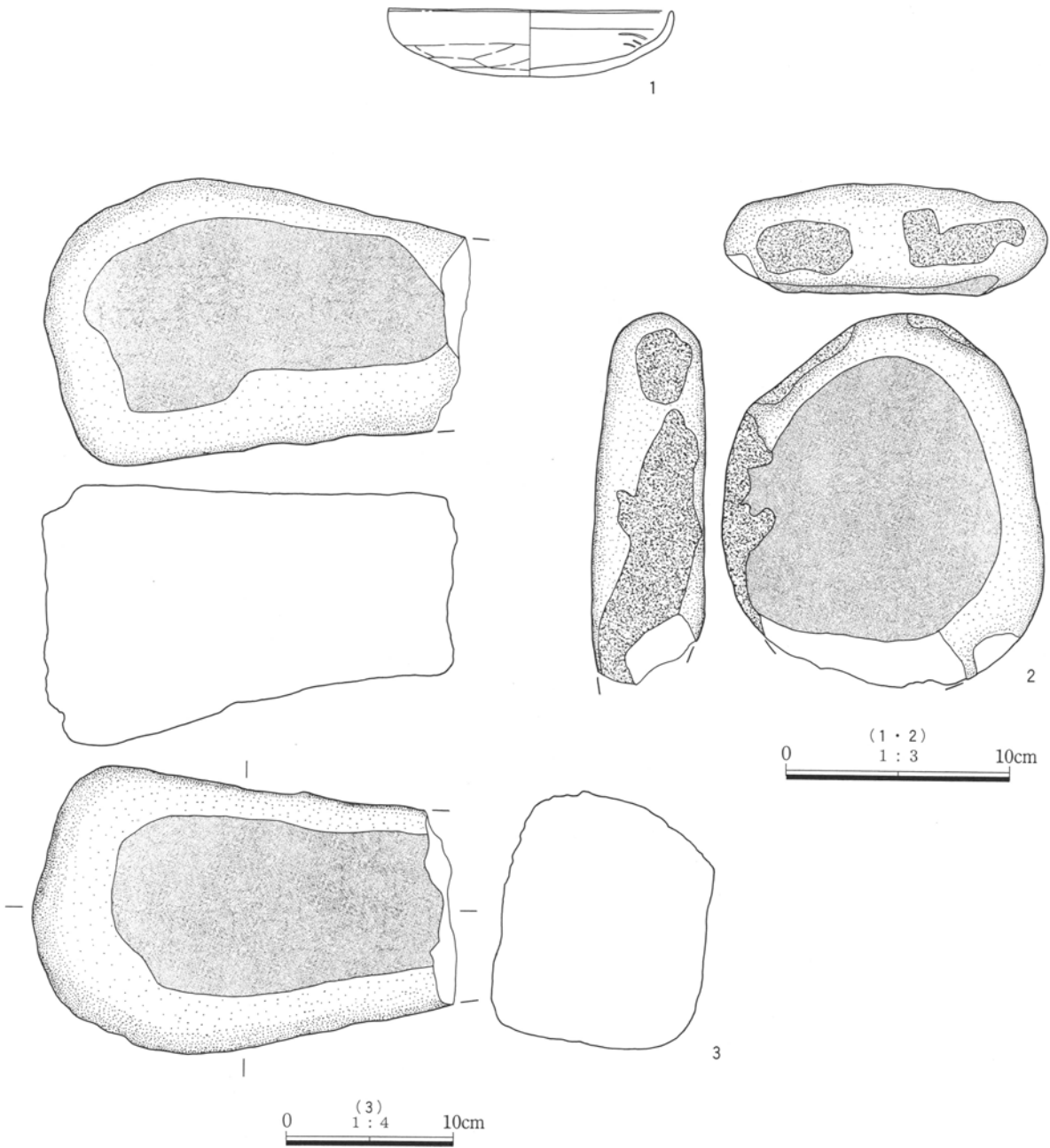
第226図 64号住居跡・65号住居跡出土遺物

Ⅵ区64号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
226-64-1 286	こも縄石	石英斑岩	①12.1	②6.2	③2.3	④460	全面に磨耗痕。	覆土	完形
226-64-2 286	こも縄石	安山岩	①12.5	②6.0	③3.3	④380	両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	完形
226-64-3 286	こも縄石	石英斑岩	①14.2	②5.6	③4.7	④460		覆土	完形

Ⅵ区65号住居跡

図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
226-65-1 286	こも縄石	安山岩	①12.0	②5.5	③4.0	④390	煤付着。	覆土	完形

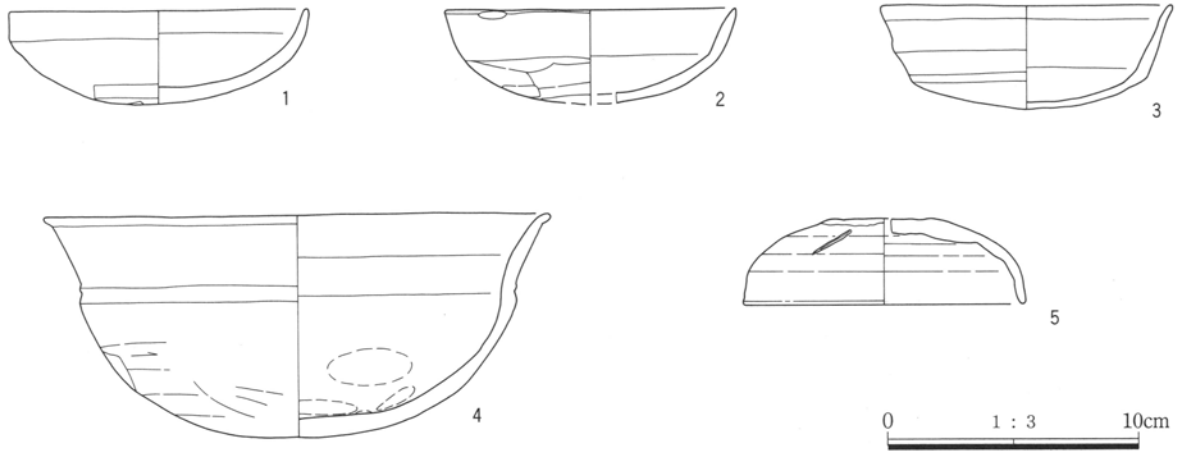


第227図 66号住居跡出土遺物

VI区66号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
227-1 286	土師器 坏	①12.8 ②3.0		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	ほぼ完形
図番 P L	器種	石材		計測値 (cm・g)		出土 状況	残存状況
		①全長	②幅 ③厚 ④重量	特徴			
227-2 286	台石	閃緑岩		①16.6 ②14.1 ③4.8 ④1,820	両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	一部欠損
227-3 286	台石	角閃岩安山岩		①25.1 ②17.0 ③15.3 ④7,000	両面に磨耗痕。	覆土	2/3

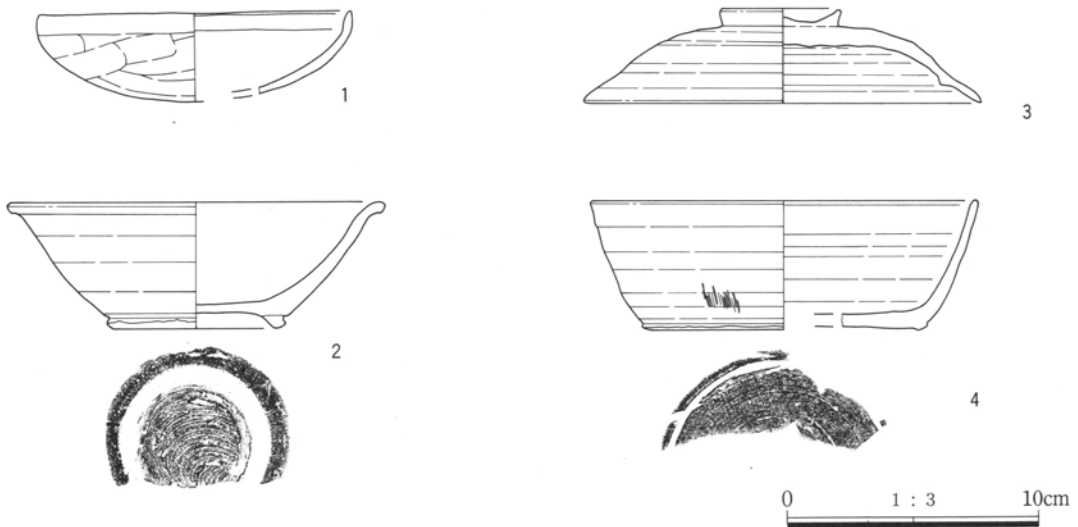
Ⅵ区



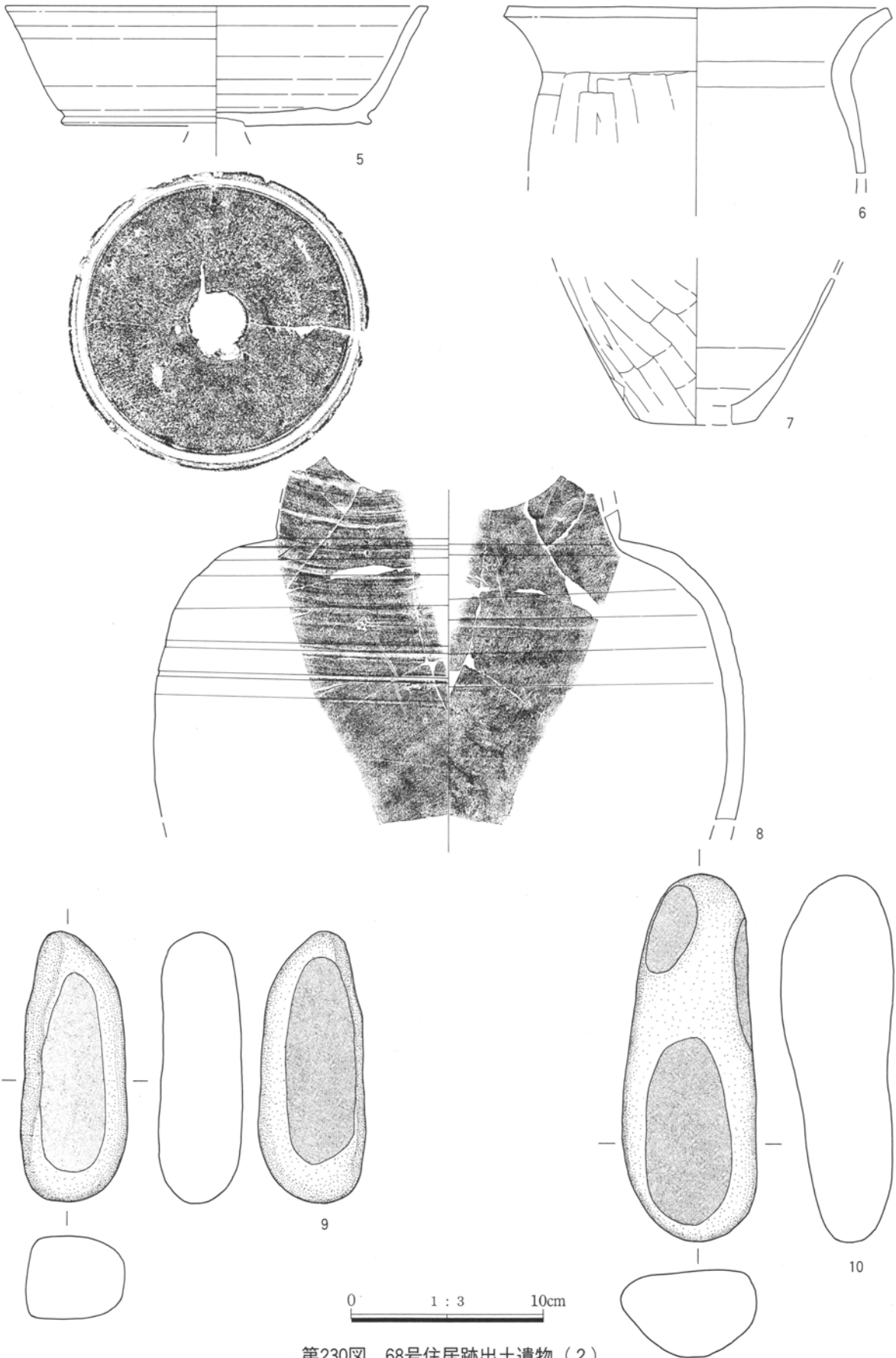
第228図 67号住居跡出土遺物

Ⅵ区67号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
228-1 286	土師器 坏	①11.8 ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。吸炭。	覆土	口縁一部欠損
228-2 286	土師器 坏	① (11.4) ②3.7			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
228-3 286	土師器 坏	①11.4 ②4.1			①細砂粒 ②不良 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。内外面荒れている。	覆土	3/4
228-4 286	土師器 鉢	① (20.0) ②8.8			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。指頭圧痕。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	1/3
228-5 286	須恵器 蓋	① (11.2) ②3.4			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/4



第229図 68号住居跡出土遺物 (1)



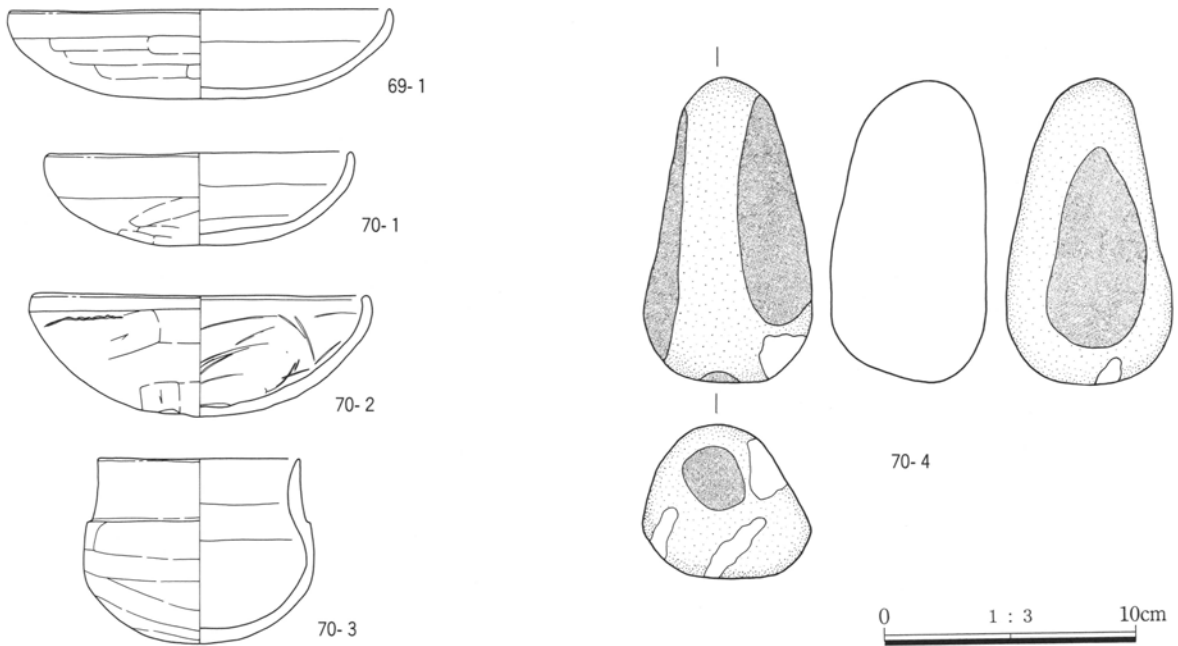
第230図 68号住居跡出土遺物(2)



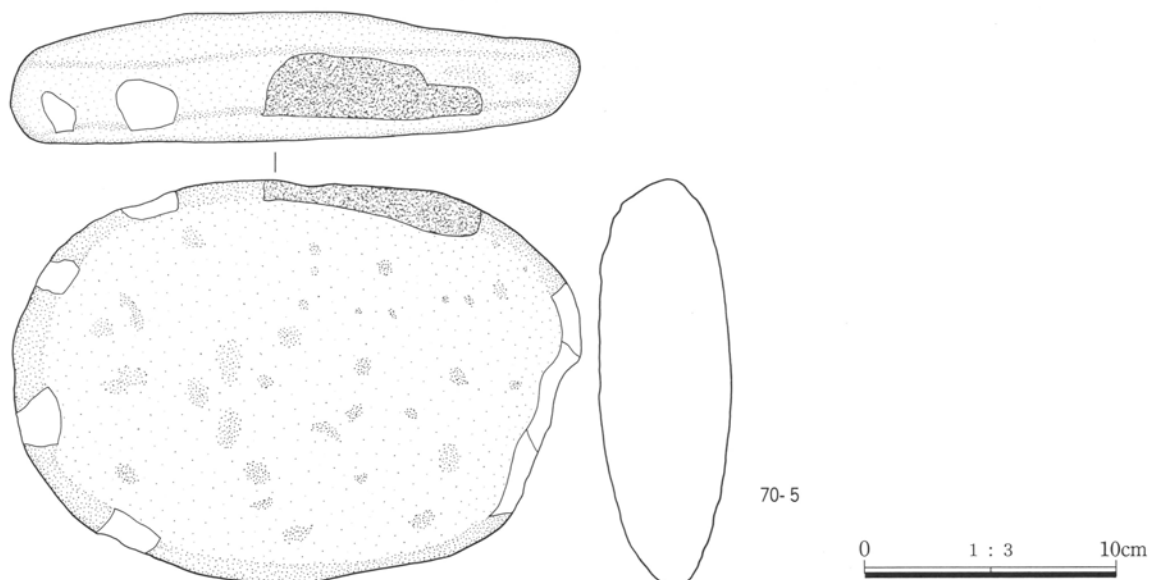
VI区

VI区68号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状 況	残存状況		
		①口径	②器高					③底径	
229-1 286	土師器 坏	① (12.6)	②3.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/3		
229-2 286	須恵器 埴	① (15.0)	②5.0 ③7.0	①細砂粒 ②酸化焰 ③褐灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	1/2		
229-3 286	須恵器 蓋	①15.6	②3.7 摘み部径4.8	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。体部～口縁部 回転ナデ。摘み部貼付。	南壁寄り	口縁一部欠損		
229-4 286	須恵器 埴	① (15.2)	②5.1 ③ (11.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。削り出し高台。	カマド周 辺	1/3		
230-5 286	須恵器 高坏	①21.8	②6.2	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。	カマド周 辺	脚部欠損		
230-6 286	土師器 甕	① (20.0)	②8.5	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半 1/2		
230-7 286	土師器 甕	②7.5 ③ (3.0)		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	底部1/2		
230-8 286	須恵器 壺	②15.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。	中央部	胴部1/3		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出 土 状 況	残存状況		
			①全長	②幅				③厚	④重量
230-9 286	こも縄石	安山岩	①13.9	②5.0			両面に磨耗痕。	南壁下	完形
230-10 286	磨石	閃緑岩	①18.9	②6.8			部分的に磨耗痕と煤付着。	覆土	完形



第231図 69号住居跡・70号住居跡出土遺物



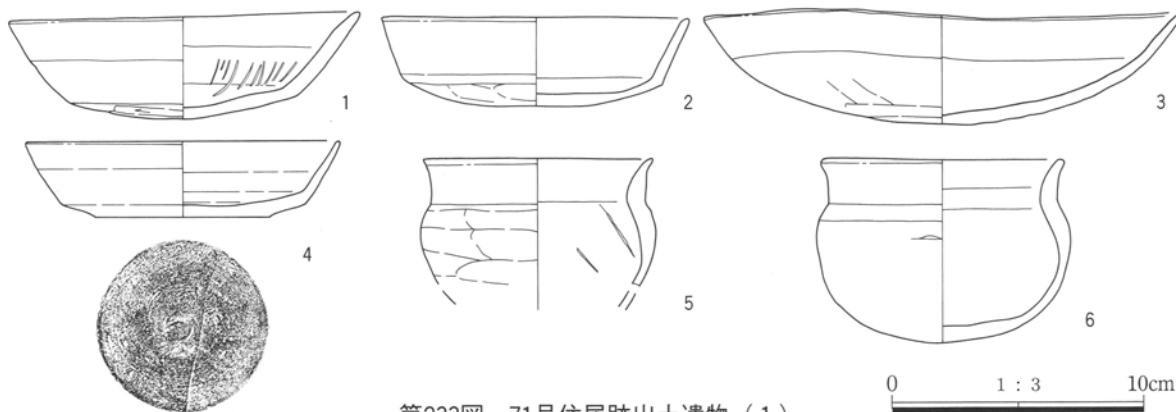
第232図 70号住居跡出土遺物

VI区69号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
231-69-1 287	土師器 坏	①(15.2)		②3.5	①細砂粒・赤色鉾物 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	覆土	1/3

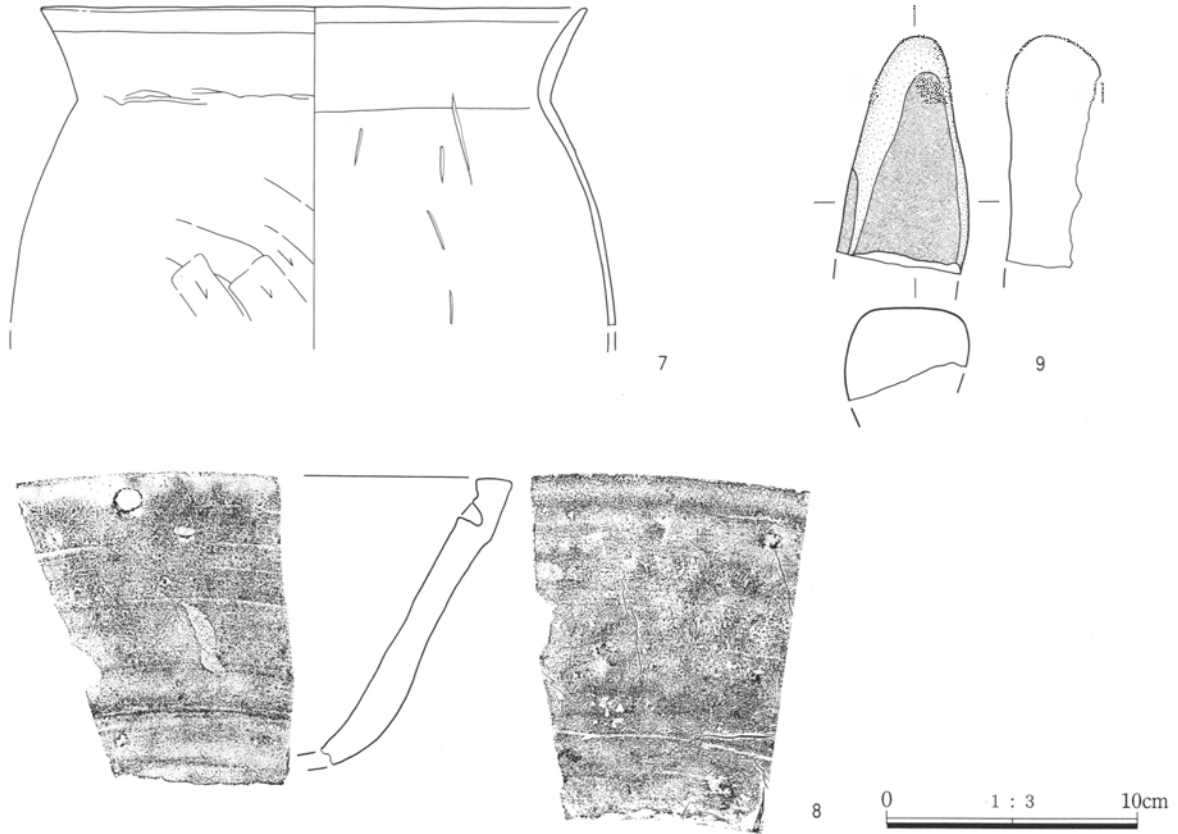
VI区70号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況	
		①口径	②器高	③底径					
231-70-1 287	土師器 坏	①12.0		②3.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り。	西壁下	口縁一部欠損	
231-70-2 287	土師器 坏	①13.2		②4.8	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 体部～底面ヘラ削り。	西壁寄り	完形	
231-70-3 287	土師器 小型甕	①8.0		②7.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り不明瞭。	東壁寄り	3/4	
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出土 状況	残存状況	
			①全長	②幅	③厚				④重量
231-70-4 287	磨石	安山岩	①12.0	②6.6	③6.1	④570	3面と端部に磨面。	覆土	完形
232-70-5 287	台石	安山岩	①22.4	②16.0	③5.2	④2,730	両面に磨耗痕と側面に敲打痕。	覆土	一部欠損



第233図 71号住居跡出土遺物 (1)

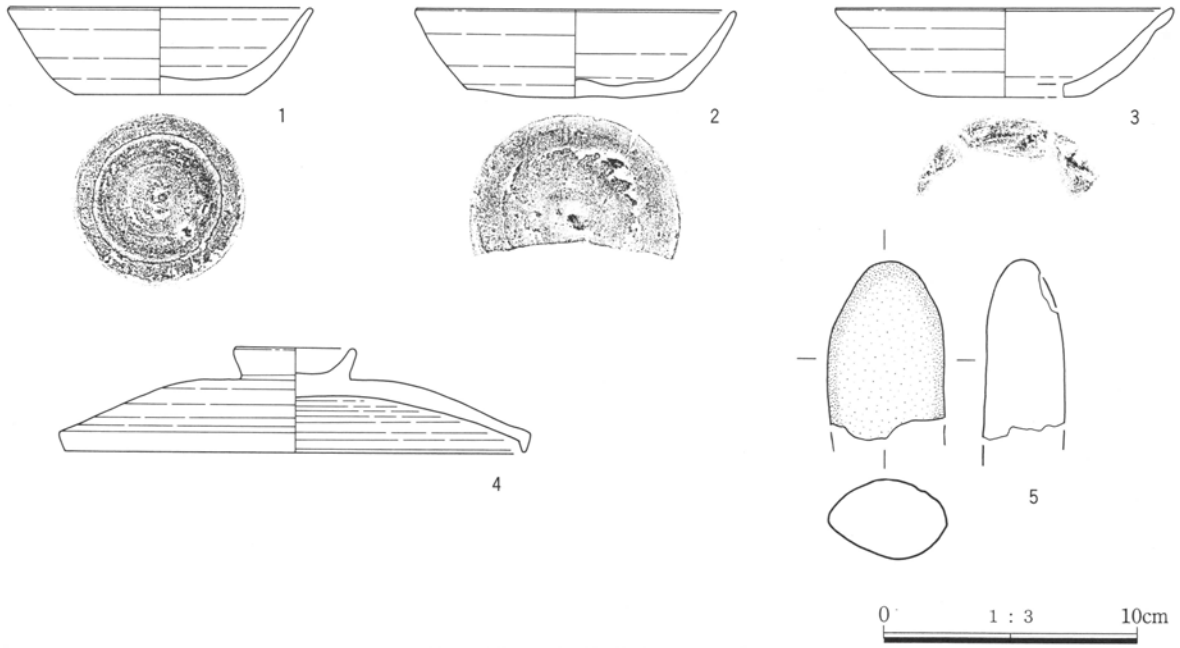
VI区



第234図 71号住居跡出土遺物(2)

VI区71号住居跡

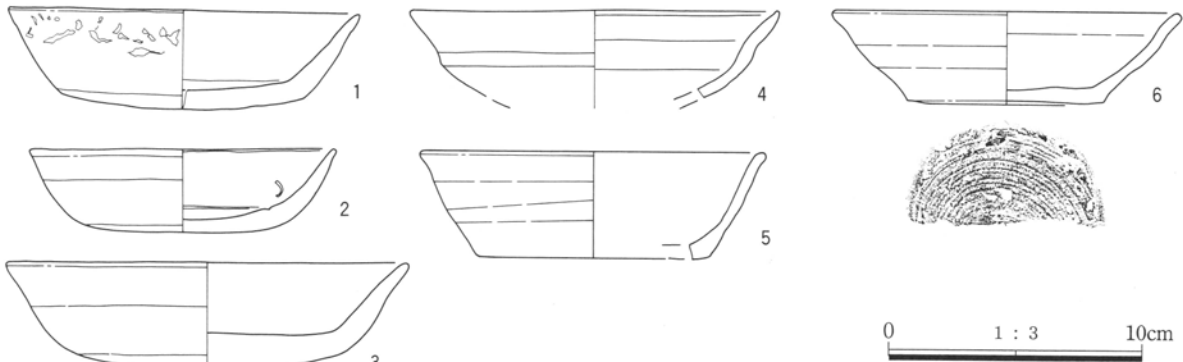
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
233-1 287	土師器 坏	①13.8 ②4.2			①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形
233-2 287	土師器 坏	①12.0 ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド	3/4
233-3 287	土師器 坏	①18.6 ②4.3			①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド	2/3
233-4 287	須恵器 坏	①12.4 ②3.0 ③7.0			①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底面回転ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形
233-5 287	土師器 小型甕	① (9.0) ②5.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部ヘラ削り。	覆土	口縁～胴部
233-6 287	土師器 小型甕	① (9.4) ②7.3			①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底面ヘラ削り	覆土	1/2
234-7 287	土師器 甕	① (21.6) ②12.5			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	中央部	口縁～ 胴上半1/3
234-8 287	軟質陶器 鍋	②11.2			①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面横ナデ。径8mmの円孔は貫通してない。 体部下半ヘラ削り。	覆土	口縁部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)			特 徴	出 土 状 況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量					
234-9 287	こも縄石	安山岩	①9.1 ②5.0 ③3.5 ④230			覆土	1/2	



第235図 72号住居跡出土遺物

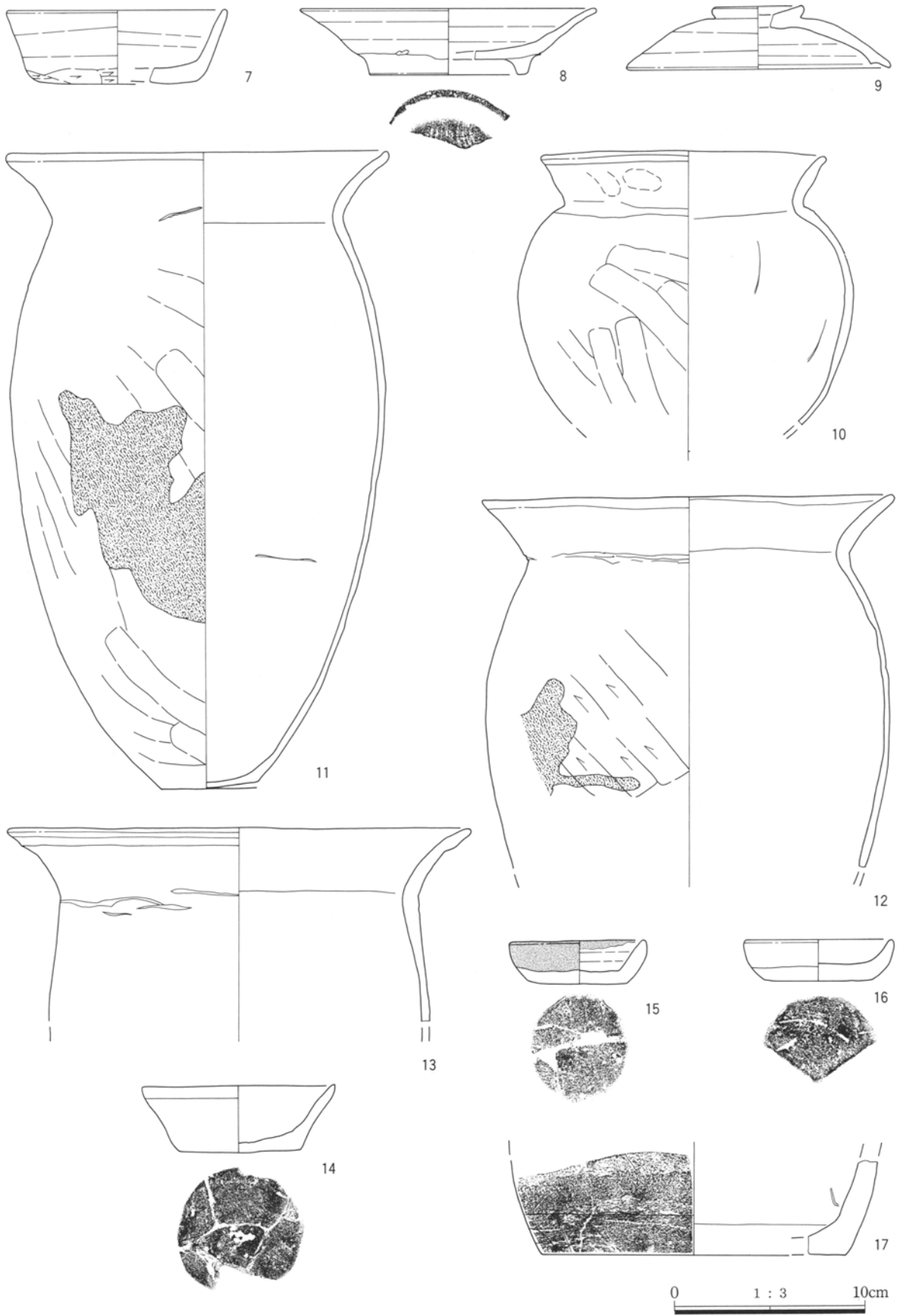
VI区72号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
235-1 287	須恵器 坏	①12.0 ②3.9 ③6.8	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	カマド周 辺	完形		
235-2 287	須恵器 坏	①12.6 ②3.5 ③8.4	①細砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り後ナデ。	カマド	1/2		
235-3 287	須恵器 坏	① (13.2) ②3.5 ③ (5.8)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	カマド	1/2		
235-4 287	須恵器 蓋	① (18.6) ②4.1 摘み部径 (4.8)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	中央部	1/3		
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況	
235-5 287	こも編石	安山岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量	①7.0 ②4.6 ③3.1 ④140				全面的に磨耗痕。



第236図 74号住居跡出土遺物 (1)

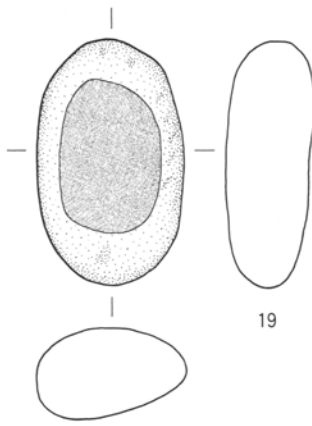
Ⅵ区



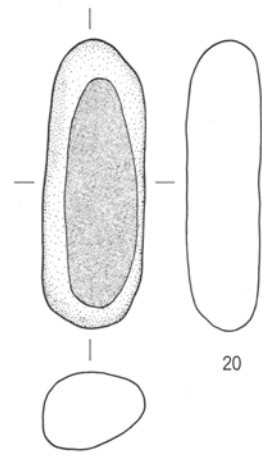
第237图 74号住居跡出土遺物(2)



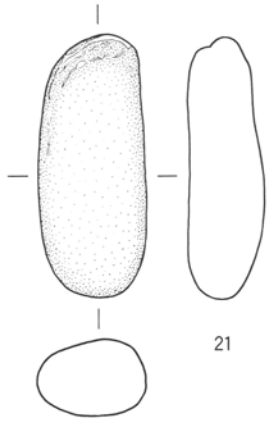
18



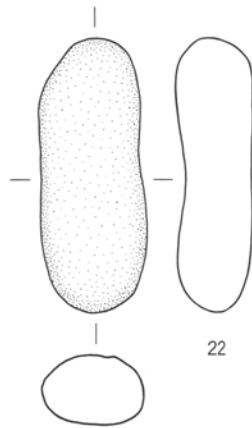
19



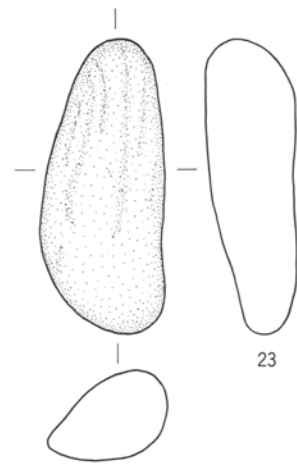
20



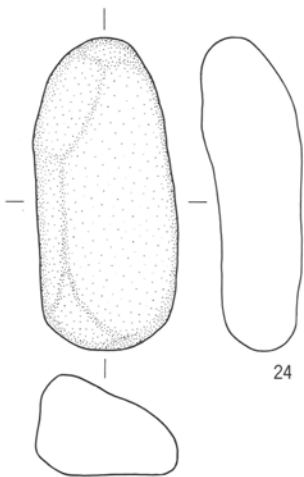
21



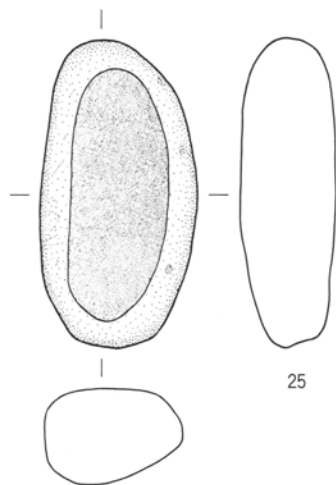
22



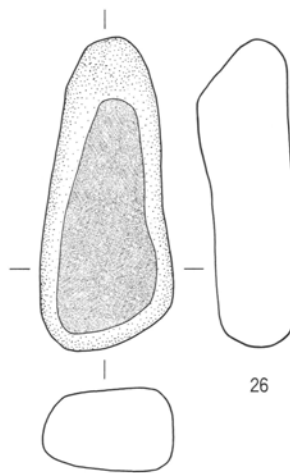
23



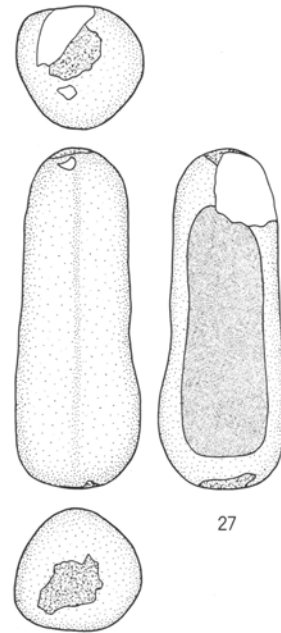
24



25



26

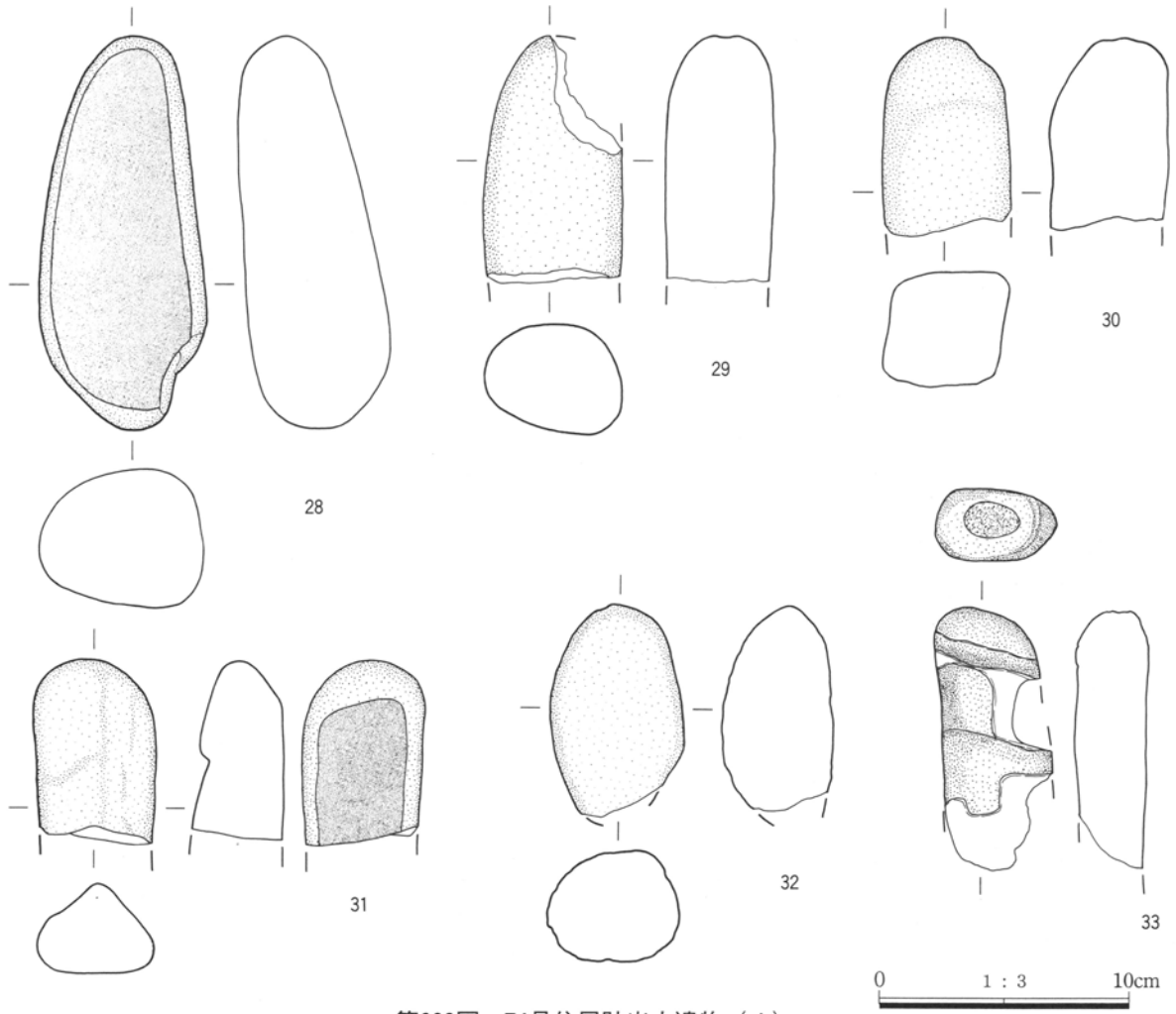


27

0 1 : 3 10cm

第238図 74号住居跡出土遺物(3)

VI区



第239図 74号住居跡出土遺物(4)

VI区74号住居跡

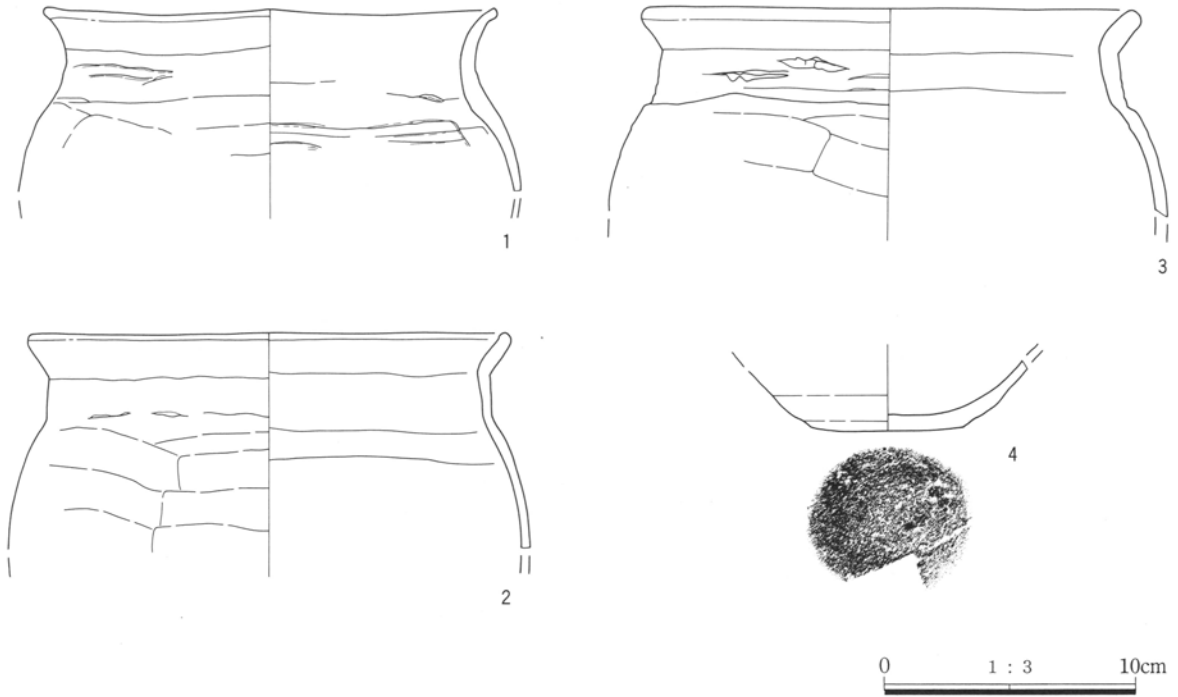
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
236-1 287	土師器 坏	① (13.8) ②3.9 ③ (9.6)	①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	口縁～体部横ナデ。 内面ナデ。 底面不明瞭。	中央部	1/2		
236-2 287	土師器 坏	① (12.0) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り不明瞭。	中央部	1/2		
236-3 287	土師器 坏	① (15.7) ②4.3	①粗砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。底面ヘラ削り。	中央部	1/3		
236-4 287	土師器 坏	① (14.4) ②3.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4		
236-5 287	須恵器 坏	① (13.5) ②4.2 ③ (9.2)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	1/2		
236-6 287	須恵器 坏	① (13.4) ②3.7 ③7.6	①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。	覆土	1/3		
237-7 287	須恵器 坏	① (11.3) ②3.8 ③ (8.2)	①細砂粒・赤色鉱物 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。	覆土	1/4		

竪穴住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
237-8 287	須恵器 皿	① (15.4) ②3.45 ③ (8.2)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部回転糸切り。高台貼付。	覆土	1/4
237-9 288	須恵器 蓋	① (13.7) ②3.3 摘み部径 (4.6)		①細砂粒 ②良好 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。摘み貼付。	覆土	1/2
237-10 288	土師器 小型甕	① (15.0) ②14.3		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	胴下半部欠損
237-11 288	土師器 甕	① (19.8) ②33.1 ③5.0		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。カマド粘土付着。	カマド	口縁～胴部 一部欠損
237-12 288	土師器 甕	①21.4 ②19.5		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。カマド粘土付着。	カマド	胴下半欠損
237-13 288	土師器 甕	①24.2 ②10.1		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁～胴上半
237-14 288	土師器 坏	①10.0 ②3.4 ③6.4		①細砂粒 ②酸化焰 ③浅黄橙色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。	50号溝	3/4
237-15 288	土師質 皿	①6.9 ②2.3 ③4.9		①細砂粒 ②酸化焰 ③外面・灰色 内面・黒色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。内外面油煙。	50号溝	ほぼ完形
237-16 288	土師質 皿	① (7.6) ②2.1 ③ (5.6)		①細砂粒 ②酸化焰 ③灰白色	ロクロ整形。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。	50号溝	3/4
237-17 288	軟質陶器 鉢	②4.9 ③ (15.6)		①細砂粒 ②良好 ③暗赤灰色	内面横ナデ。 外面底部近くヘラ削り。	50号溝	底部1/3
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)		①全長 ②幅 ③厚 ④重量	特 徴	出土 状況	残存状況
	石材						
238-18 288	砥石	流紋岩		①4.5 ②4.2 ③2.4 ④55	4面を使用。	覆土	部分
238-19 288	磨石	安山岩		①9.7 ②5.9 ③3.6 ④280	全面に磨耗痕。	覆土	完形
238-20 288	こも編石	閃緑岩		①11.4 ②3.9 ③3.1 ④240	全面に磨耗痕。	覆土	完形
238-21 288	こも編石	ホルンフェルス		①10.3 ②4.2 ③3.0 ④210	全面に磨耗痕。	覆土	完形
238-22 288	こも編石	斑れい岩		①10.8 ②4.0 ③2.8 ④250	全面に磨耗痕。	カマド周 辺	完形
238-23 288	こも編石	安山岩		①11.7 ②4.2 ③3.5 ④280	全面に磨耗痕。	覆土	完形
238-24 288	こも編石	流紋岩		①12.3 ②5.5 ③3.9 ④365	全面に磨耗痕。	覆土	完形
238-25 288	こも編石	閃緑岩		①12.1 ②5.5 ③3.8 ④450	全面に磨耗痕。	南壁	完形
238-26 288	こも編石	閃緑岩		①12.3 ②5.3 ③3.3 ④360	全面に磨耗痕。	西壁下	完形
238-27 288	敲石	石英斑岩		①13.4 ②4.9 ③4.8 ④460	全面に磨耗痕と両端に敲打痕。 煤付着。	東壁下	一部欠損
239-28 288	こも編石	流紋岩		①15.6 ②6.6 ③5.5 ④780	全面に磨耗痕。	東壁下	完形
239-29 288	こも編石	閃緑岩		①9.8 ②5.5 ③4.3 ④350		東壁下	1/2
239-30 288	こも編石	角閃石安山岩		①7.6 ②5.0 ③4.7 ④310		覆土	1/2
239-31 288	こも編石	砂岩		①7.1 ②4.6 ③3.5 ④180		覆土	1/2
239-32 288	こも編石	安山岩		①8.4 ②5.3 ③4.4 ④210		覆土	ほぼ完形
239-33 288	石製品	頁岩		①10.4 ②4.3 ③2.9 ④180	先端部に敲打痕。	覆土	一部欠損



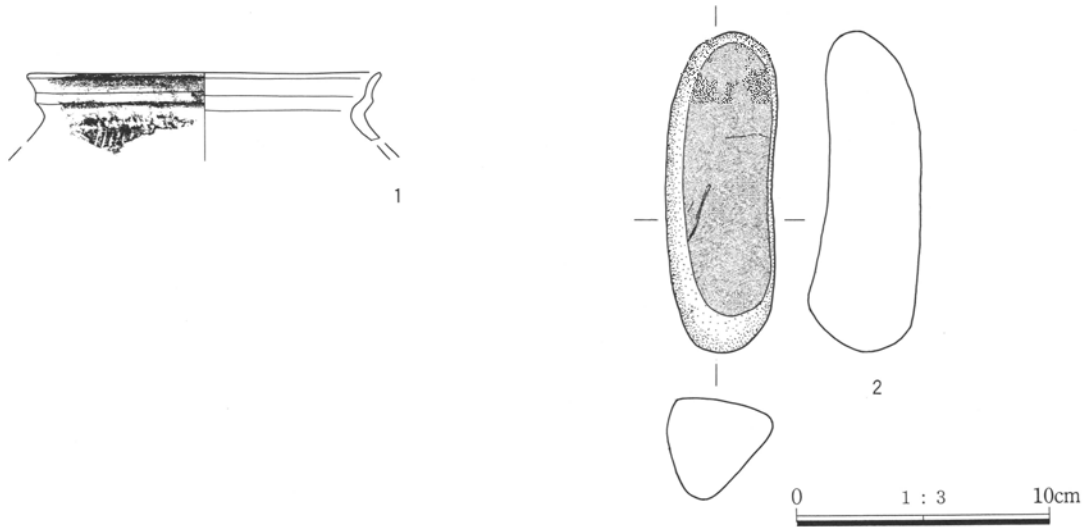
VI区



第240図 75号住居跡出土遺物

VI区75号住居跡

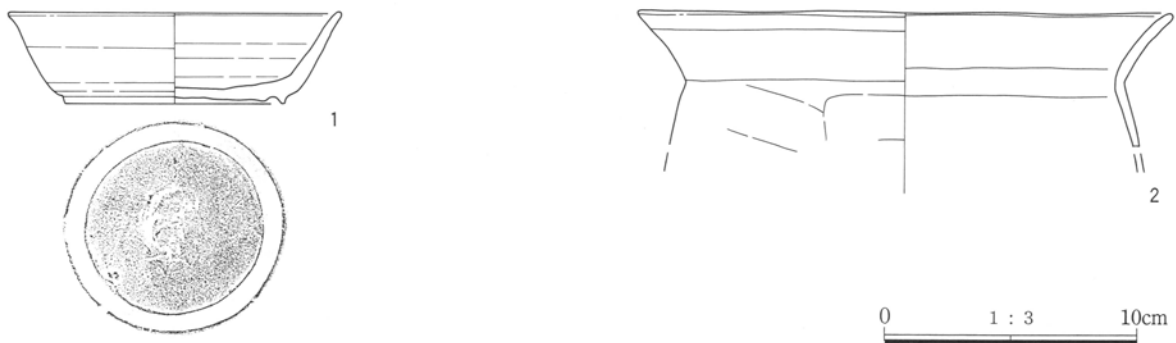
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
240-1 289	土師器 甕	① (17.6)	②7.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁1/3
240-2 289	土師器 甕	① (19.0)	②8.5	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁1/4
240-3 289	土師器 甕	① (19.0)	②8.1	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁1/4
240-4 289	須恵器 坏	②2.6 ③6.0		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 体部回転ナデ。 底部不明瞭。	カマド	口縁部欠損



第241図 77号住居跡出土遺物

VI区77号住居跡

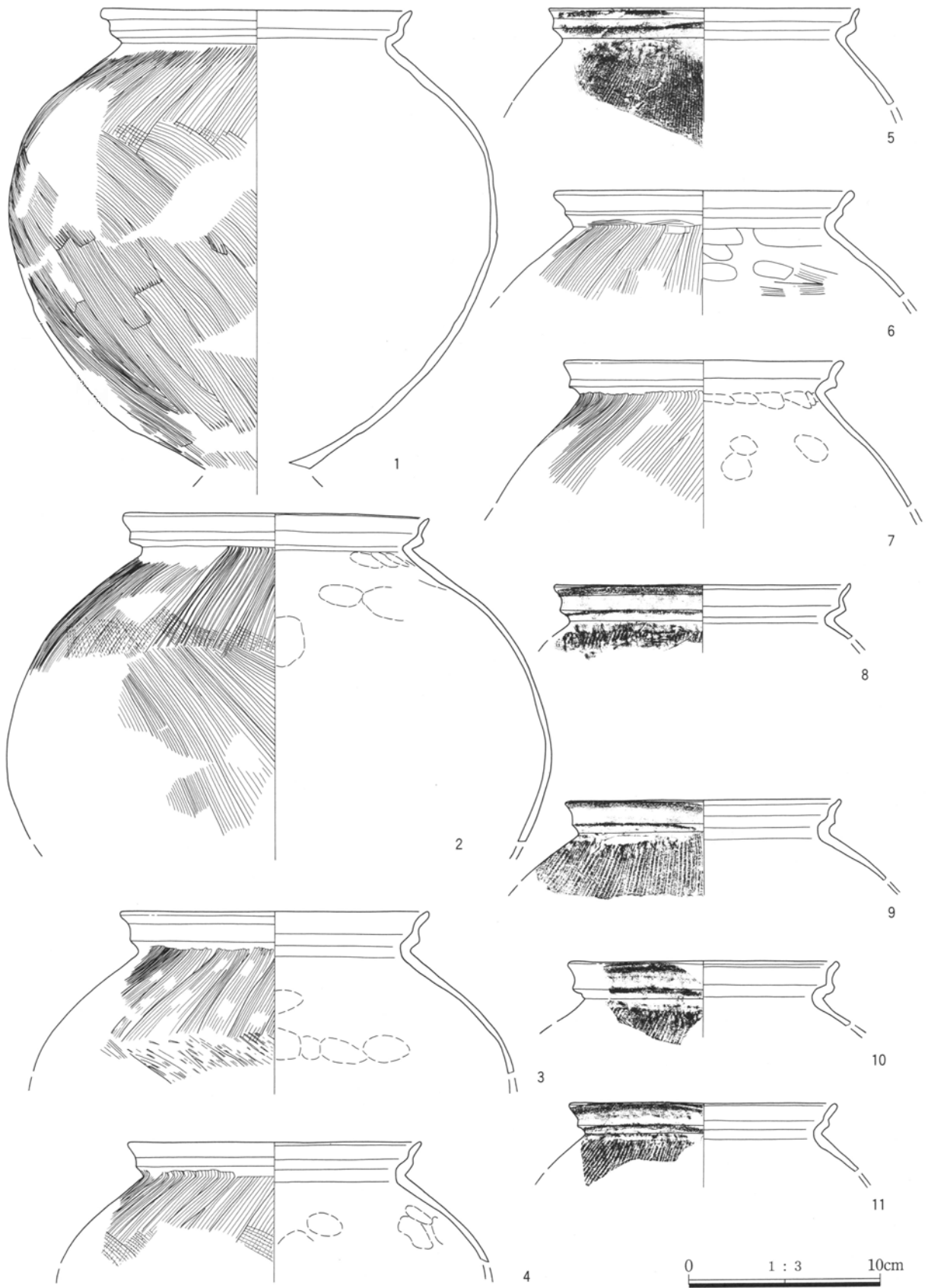
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
241-1 289	土師器 台付甕	① (14.0) ②2.6		①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
241-2 289	こも編石	砂岩	①全長 ②幅 ③厚 ④重量	①12.7 ②4.1 ③4.3 ④320			



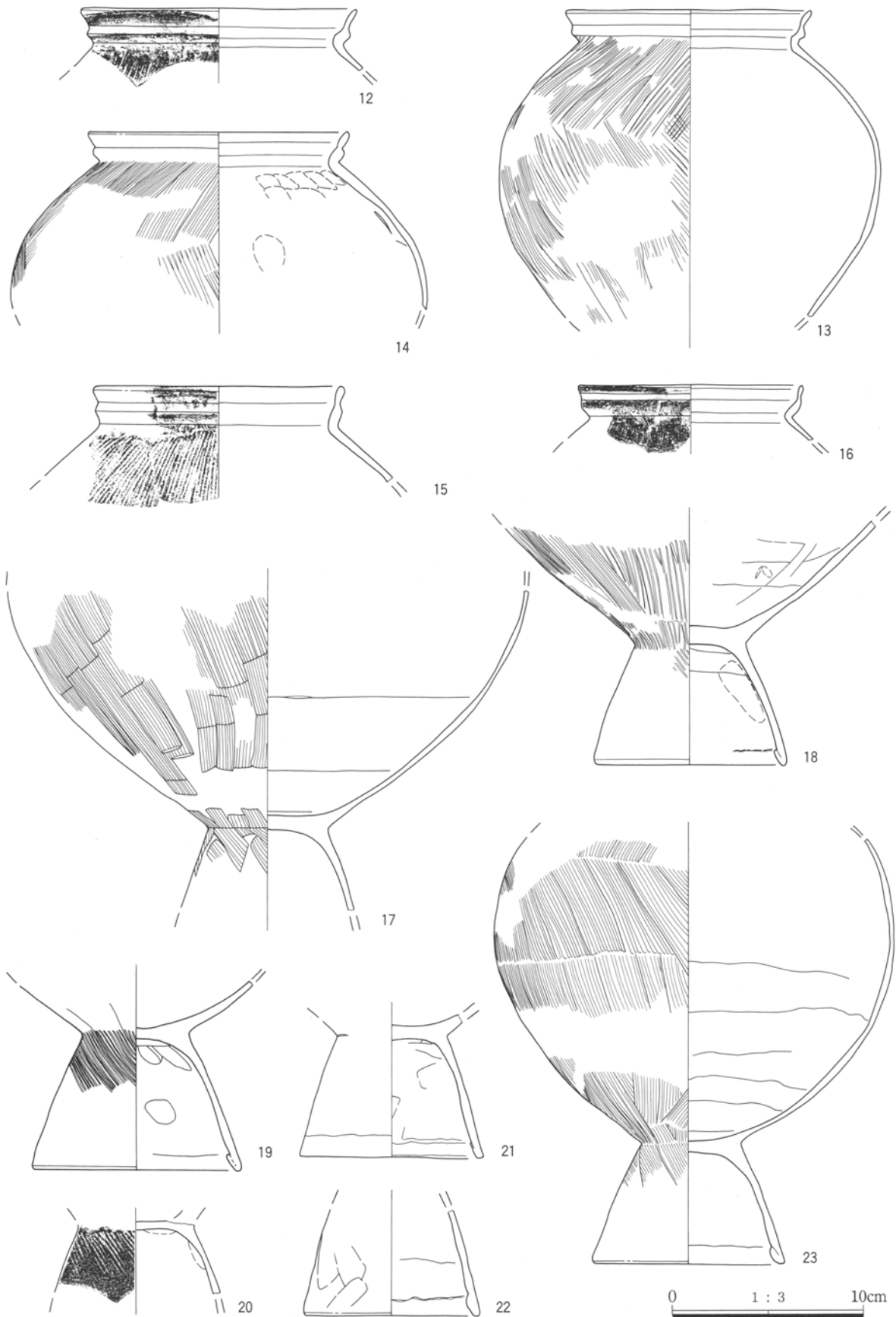
第242図 78号住居跡出土遺物

VI区78号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
242-1 289	須恵器 埴	①13.2 ②3.6 ③8.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 口縁～体部回転ナデ。 底部ナデ。削り出し高台。	東南部	完形
242-2 289	土師器 甕	① (21.0) ②5.3		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へら削り。	覆土	口縁1/3

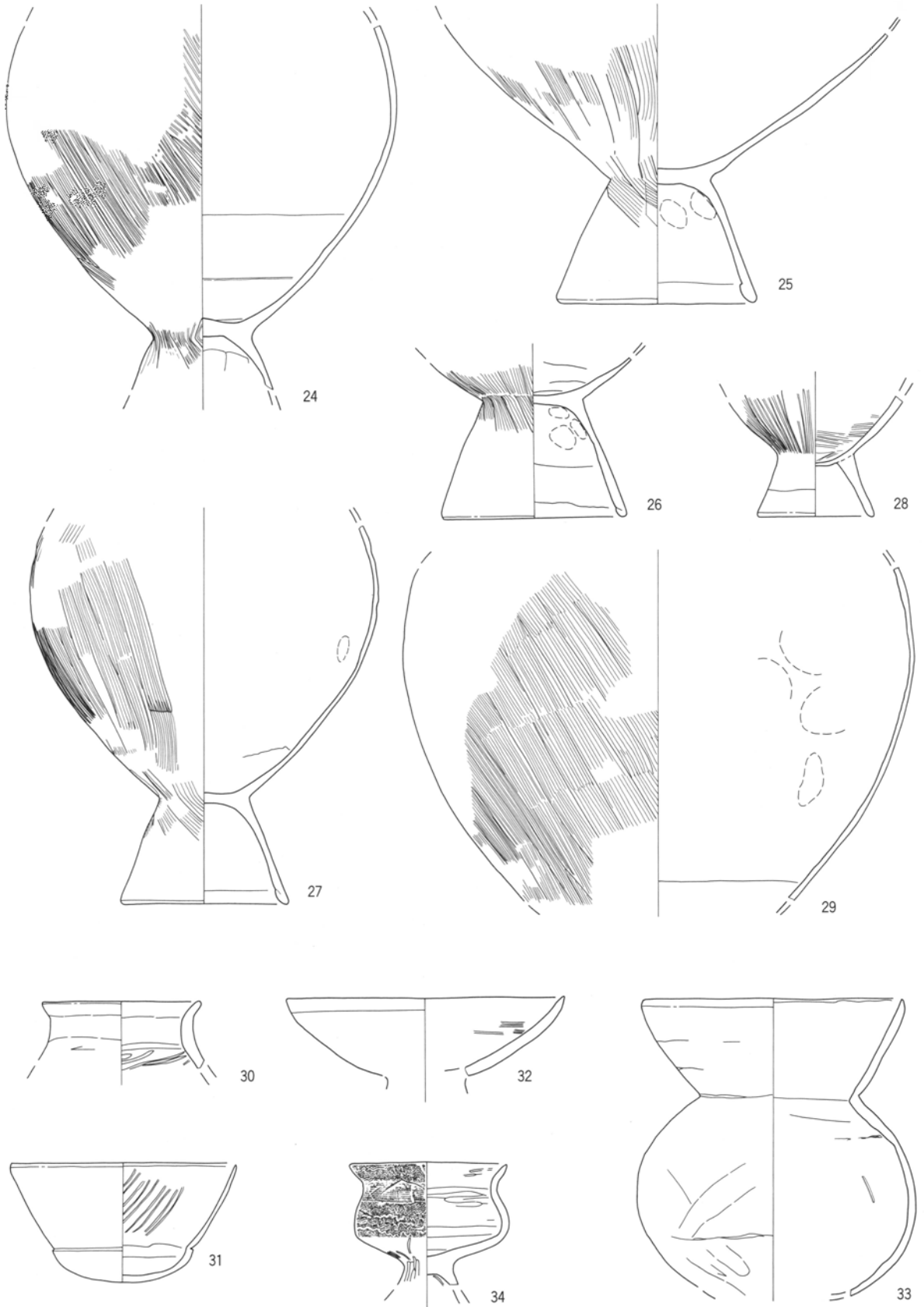


第243图 79号住居跡出土遺物 (1)



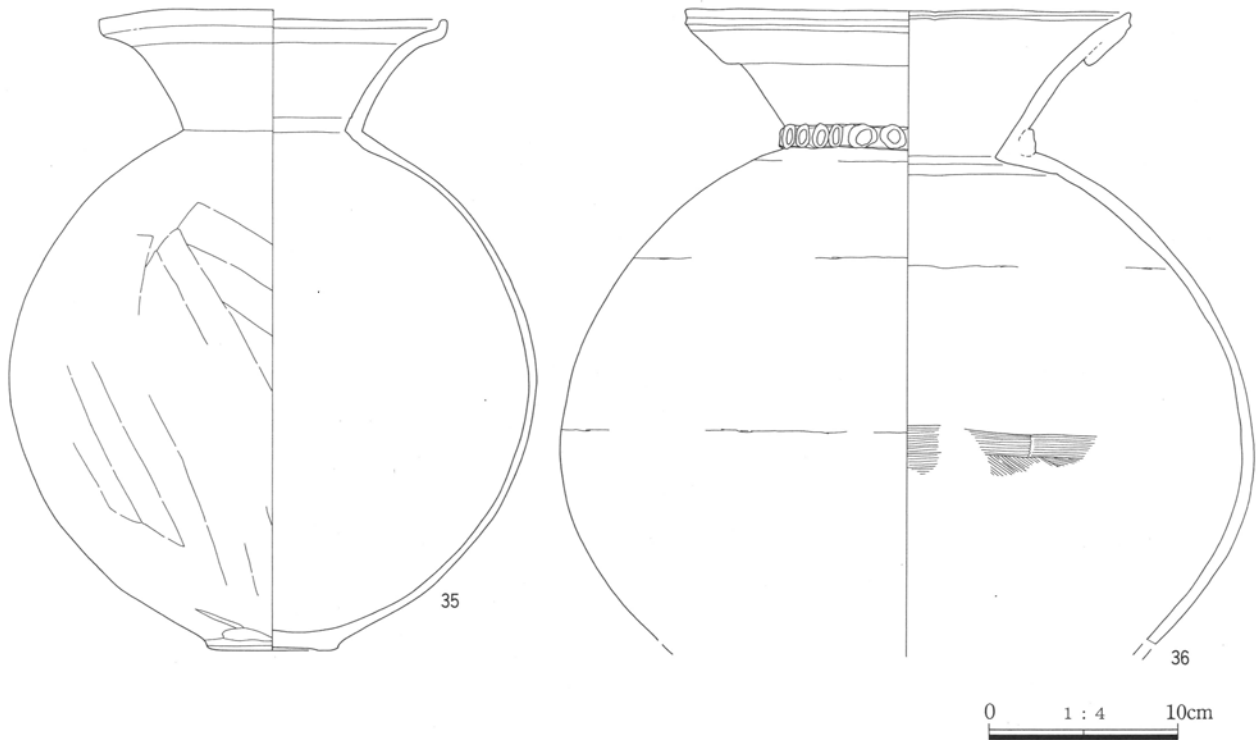
第244図 79号住居跡出土遺物(2)

Ⅵ区



0 1:3 10cm

第245图 79号住居跡出土遺物(3)



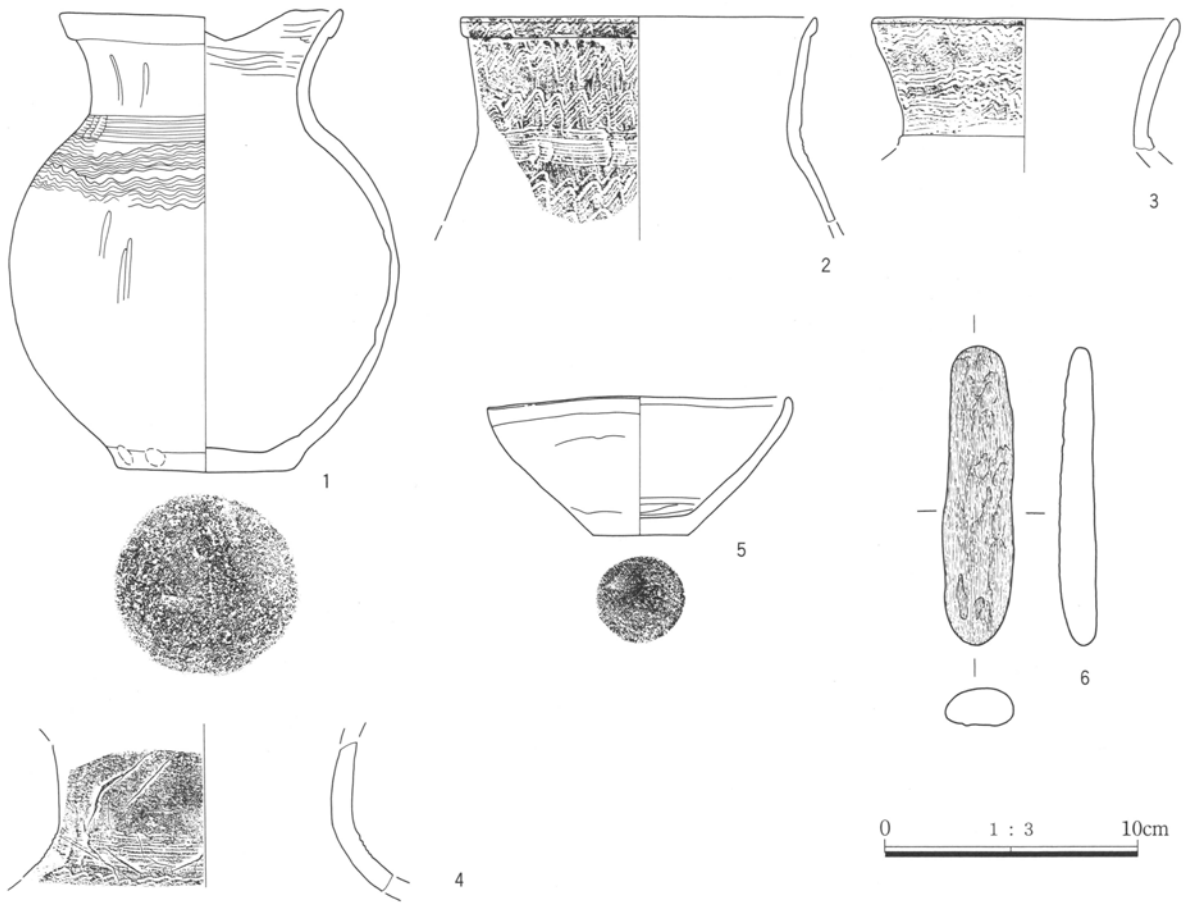
第246図 79号住居跡出土遺物(4)

VI区79号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
243-1 289	土師器 台付甕	①16.0 ②23.8			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	脚部欠損
243-2 289	土師器 台付甕	①15.8 ②17.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁～胴部
243-3 289	土師器 台付甕	① (16.0) ②8.3			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁～ 胴上半1/3
243-4 289	土師器 台付甕	① (15.0) ②6.2			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁～ 胴上半1/2
243-5 289	土師器 台付甕	① (16.0) ②5.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
243-6 289	土師器 台付甕	① (15.2) ②5.3			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁部1/4
243-7 289	土師器 台付甕	①14.4 ②7.6			①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁部3/4
243-8 289	土師器 台付甕	① (15.2) ②2.8			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁部1/4
243-9 289	土師器 台付甕	① (14.2) ②4.2			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③褐灰色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。頸部内面ヘラナデ。	覆土	口縁部1/4
243-10 289	土師器 台付甕	① (14.0) ②3.3			①細砂粒 ②良好 ③褐灰色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
243-11 289	土師器 台付甕	① (13.8) ②3.5			①細砂粒 ②良好 ③浅黄橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁部片
244-12 289	土師器 台付甕	①14.4 ②3.2			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片
244-13 289	土師器 台付甕	①12.6 ②16.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁～ 胴下半1/2
244-14 289	土師器 台付甕	①13.4 ②9.2			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③浅黄色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253区 参照	口縁～胴上半

## VI区

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
244-15 289	土師器 台付甕	① (13.0) ②5.1	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③浅黄色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253図 参照	口縁部片	
244-16 289	土師器 台付甕	①11.6 ②2.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	口縁部片	
244-17 290	土師器 台付甕	②16.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253図 参照	胴下半～脚部	
244-18 289	土師器 台付甕	②12.7 ③ (10.0)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253図 参照	胴下半～脚部	
244-19 289	土師器 台付甕	②9.8 ③ (11.0)	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ハケメ。 内面ナデ。ヘラナデ。 脚部折り返し。	①第253図 参照	脚部片	
244-20 290	土師器 台付甕	②3.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ハケメ。 内面ナデ。ヘラナデ。	覆土	脚部片	
244-21 290	土師器 台付甕	②7.5 ③9.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ナデ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253図 参照	脚部	
244-22 290	土師器 台付甕	②5.5 ③ (8.8)	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ナデ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253図 参照	脚部片	
244-23 290	土師器 台付甕	②22.2 ③ (9.8)	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253図 参照	口縁部片	
245-24 290	土師器 台付甕	②18.5	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③浅黄橙色	外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253図 参照	胴上半～脚部	
245-25 290	土師器 台付甕	②13.5 ③9.6	①細砂粒 ②良好 ③明黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253図 参照	胴下半～脚部	
245-26 290	土師器 台付甕	②8.1 ③ (9.3)	①細砂粒 ②良好 ③淡黄色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	覆土	胴下半～脚部	
245-27 290	土師器 台付甕	②19.2 ③8.6	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③明黄褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。 脚部折り返し。	①第253図 参照	胴～脚部	
245-28 290	土師器 台付甕	②6.1 ③ (6.0)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ハケメ。 内面ナデ。ハケメ。	①第253図 参照	脚部	
245-29 290	土師器 台付甕	②16.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面ハケメ。 内面ナデ。	①第253図 参照	胴部片	
245-30 290	弥生土器 小型甕	① (8.0) ②3.4	①細砂粒 ②良好 ③褐灰色	口縁外面ナデ。 外面一部ケズリ。 内面ミガキ。	①第253図 参照	口縁部片	
245-31 290	土師器 埴	①11.6 ②6.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内外面ミガキ。	①第253図 参照	3/4	
245-32 290	土師器 高坏	①14.0 ②3.9	①細砂粒 ②良好 ③淡黄色	口縁部横ナデ。 内外面ナデ。ミガキ。	①第253図 参照	胴部欠損	
245-33 290	土師器 壺	① (13.2) ②15.1	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部ナデ。ミガキ。 胴部上半ナデ。ミガキ。下半ケズリ。	①第253図 参照	胴部一部欠損	
245-34 290	弥生土器 台付甕	①8.0 ②6.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部波状文。 頸部2連止め簾状文。波状文。 内面ミガキ。	覆土	胴部一部欠損	
246-35 290	土師器 壺	①18.2 ②33.5 ③6.8	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部ナデ。 外面ヘラ削り。ナデ。 内面ナデ。輪積み痕。	①第253図 参照	胴部一部欠損	
246-36 290	土師器 壺	① (23.4) ②33.0	①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	頸部突帯状。外面胴部ヘラナデ。ミガキ。 内面ナデ。輪積み痕。	①第253図 参照	底部・口縁 一部欠損	



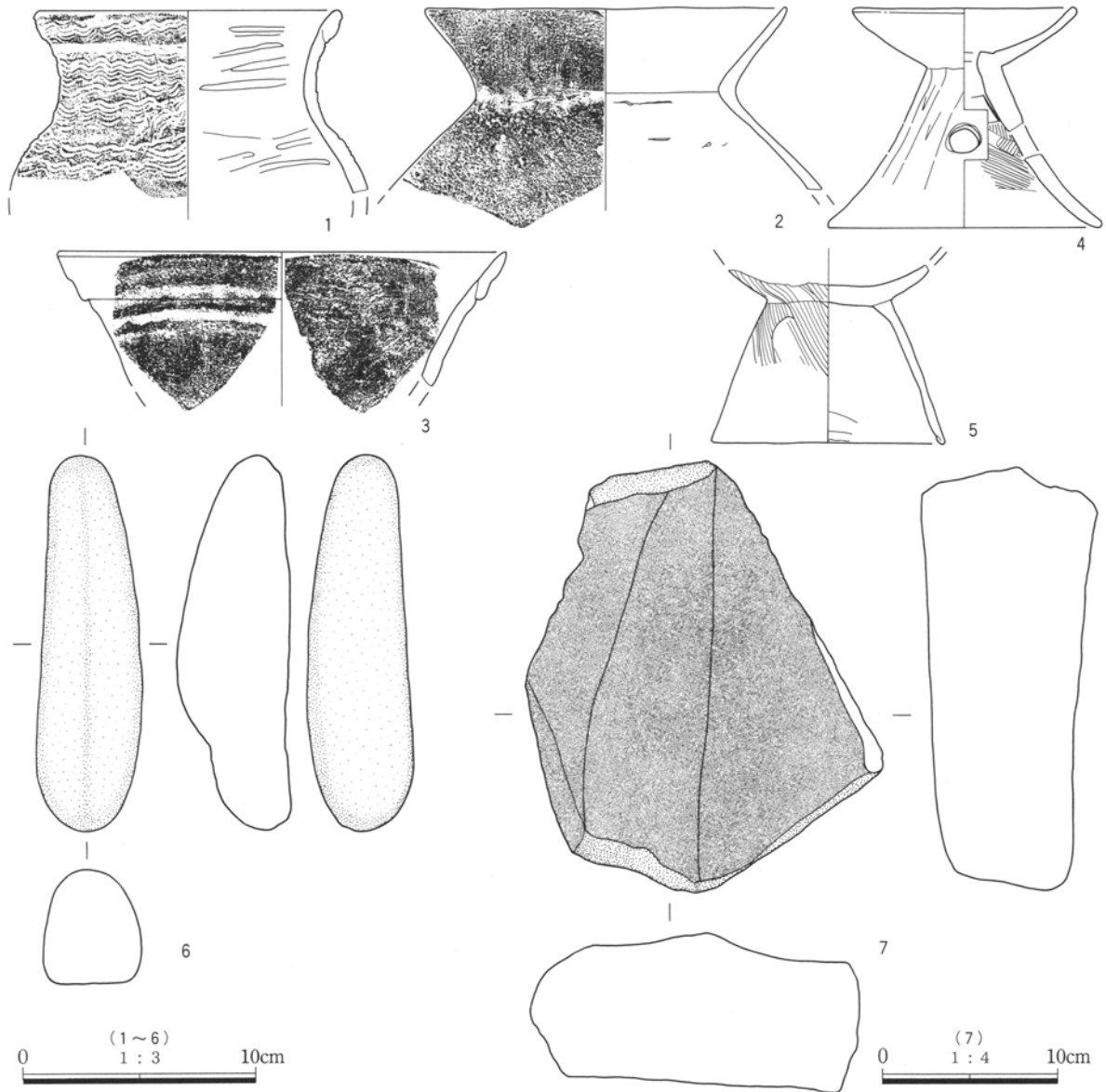
第247図 81号住居跡出土遺物

VI区81号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
247-1 291	弥生土器 甕	①11.2 ②18.3 ③7.0			①細砂粒 ②良好 ③明褐色	外面頸部は簾状文3連止め。波状文。 内面ミガキ。	東壁下	ほぼ完形
247-2 291	弥生土器 甕	① (14.0) ②8.0			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にぶい橙色	外面波状文。 頸部は2連止め簾状文。波状文。 内面ナデ。	南壁寄り	口縁部片
247-3 291	弥生土器 甕	① (11.2) ②5.7			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③灰褐色	外面波状文。 内面ミガキ。	覆土	口縁部片
247-4 291	弥生土器 甕	②5.9			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	外面頸部は3連止め簾状文。 内面ナデ。ミガキ。	東壁寄り	頸部片
247-5 291	弥生土器 鉢	①12.0 ②5.5 ③3.6			①細砂粒 ②良好 ③浅黄橙色	外面ナデ。輪積み痕。 内面ナデ。ミガキ。	北西部	口縁一部欠損
図番 P L	器種	計測値 (cm・g)			計測値 (cm・g)	特徴	出土 状況	残存状況
		①全長	②幅	③厚				
247-6 291		石英片岩	①11.7	②2.7	③1.4	④70	覆土	完形



VI区



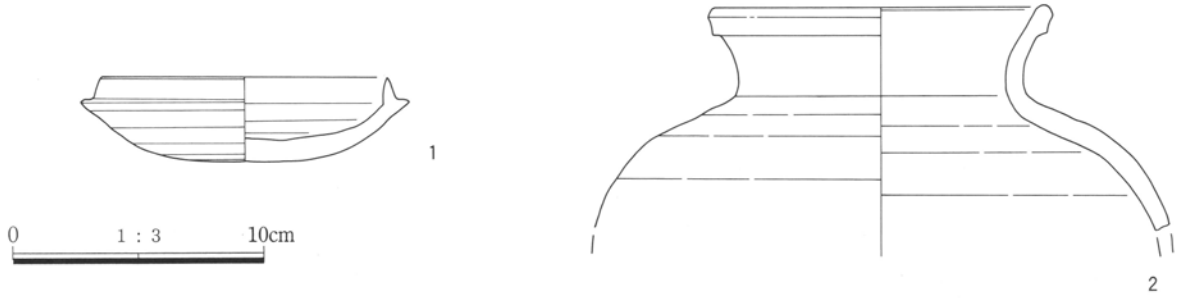
第248図 82号住居跡出土遺物

VI区82号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
248-1 291	弥生土器 甕	① (13.0)	②7.6		①細砂粒 ②やや良好 ③淡橙色	外面波状文。 内面ミガキ。	住居内 土坑覆土	口縁部片
248-2 291	弥生土器 甕	① (15.4)	②7.7		①細砂粒 ②やや良好 ③にぶい赤褐色	外面ハケメ。 内面ナデ。輪積み痕	北壁寄り	口縁部片
248-3 291	弥生土器 壺	① (19.0)	②5.7		①細砂粒・赤色鉾物 ②やや良好 ③淡橙色	外面折り返し口縁。 内面ナデ。	南壁寄り	口縁部片
248-4 291	土師器 器台	①9.6	②9.3	③ (11.6)	①細砂粒 ②やや良好 ③浅黄橙色	裾部外方に開く。円孔3個。 器受部内面ナデ。	中央部	裾一部欠損
248-5 291	土師器 台付甕		②7.6	③ (10.0)	①細砂粒・赤色鉾物 ②やや良好 ③淡橙色	脚外面ハケメ。 内面ナデ。	覆土	脚部

VI区82号住居跡

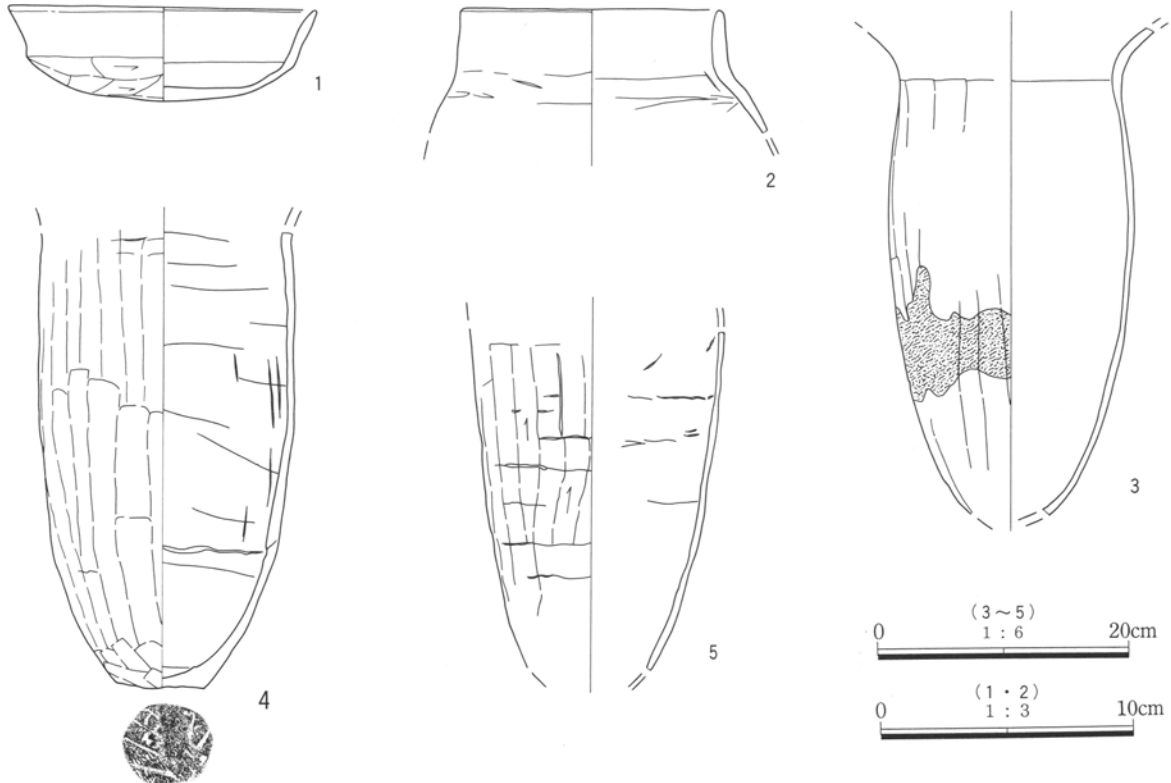
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)				特徴	出土状況	残存状況
			①全長	②幅	③厚	④重量			
248-6 291	磨石	角閃石安山岩	①15.9	②4.4	③4.8	④450	両面に磨耗痕と煤付着。	覆土	完形
248-7 291	台石	安山岩	①24.4	②19.7	③8.6	④6,050	磨面と煤付着。	覆土	一部欠損



第249図 85号住居跡出土遺物

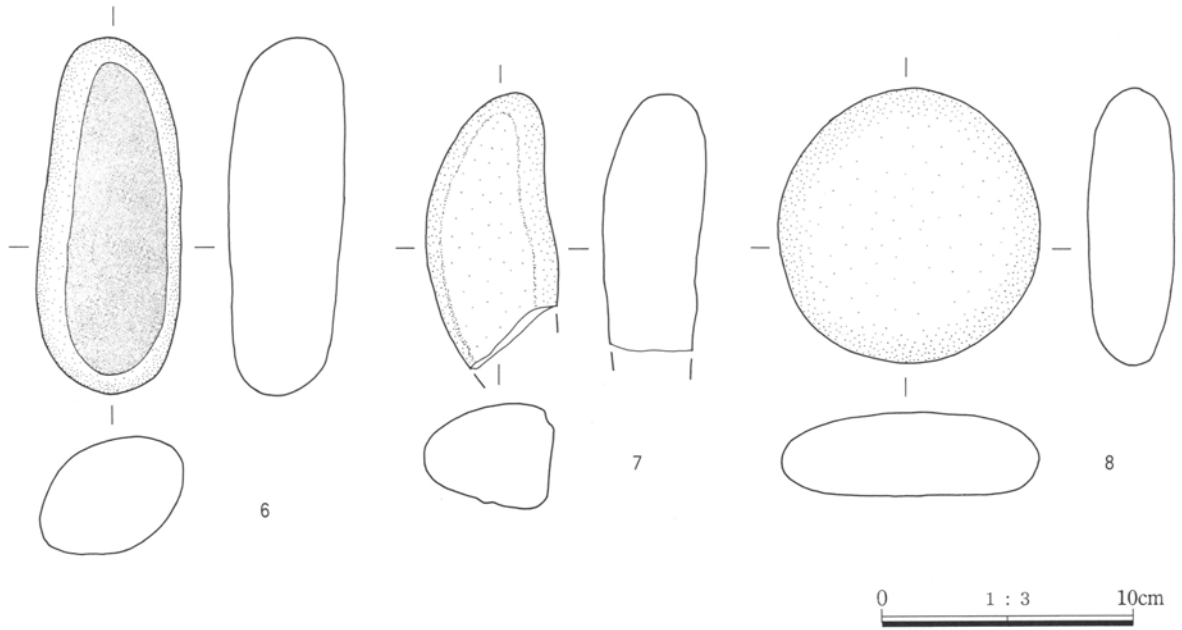
VI区85号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
249-1 291	須恵器 坏	① (11.4)	②3.3		①細砂粒 ②還元焰 ③にぶい黄色	ロクロ整形。右回転。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/4
249-2 291	須恵器 壺	① (13.6)	②8.7		①粗砂粒 ②還元焰 ③褐灰色	ロクロ整形。 口縁部～胴上半回転ナデ。	覆土	口縁～ 胴上半1/4



第250図 86号住居跡出土遺物 (1)

VI区



第251図 86号住居跡出土遺物(2)

VI区86号住居跡

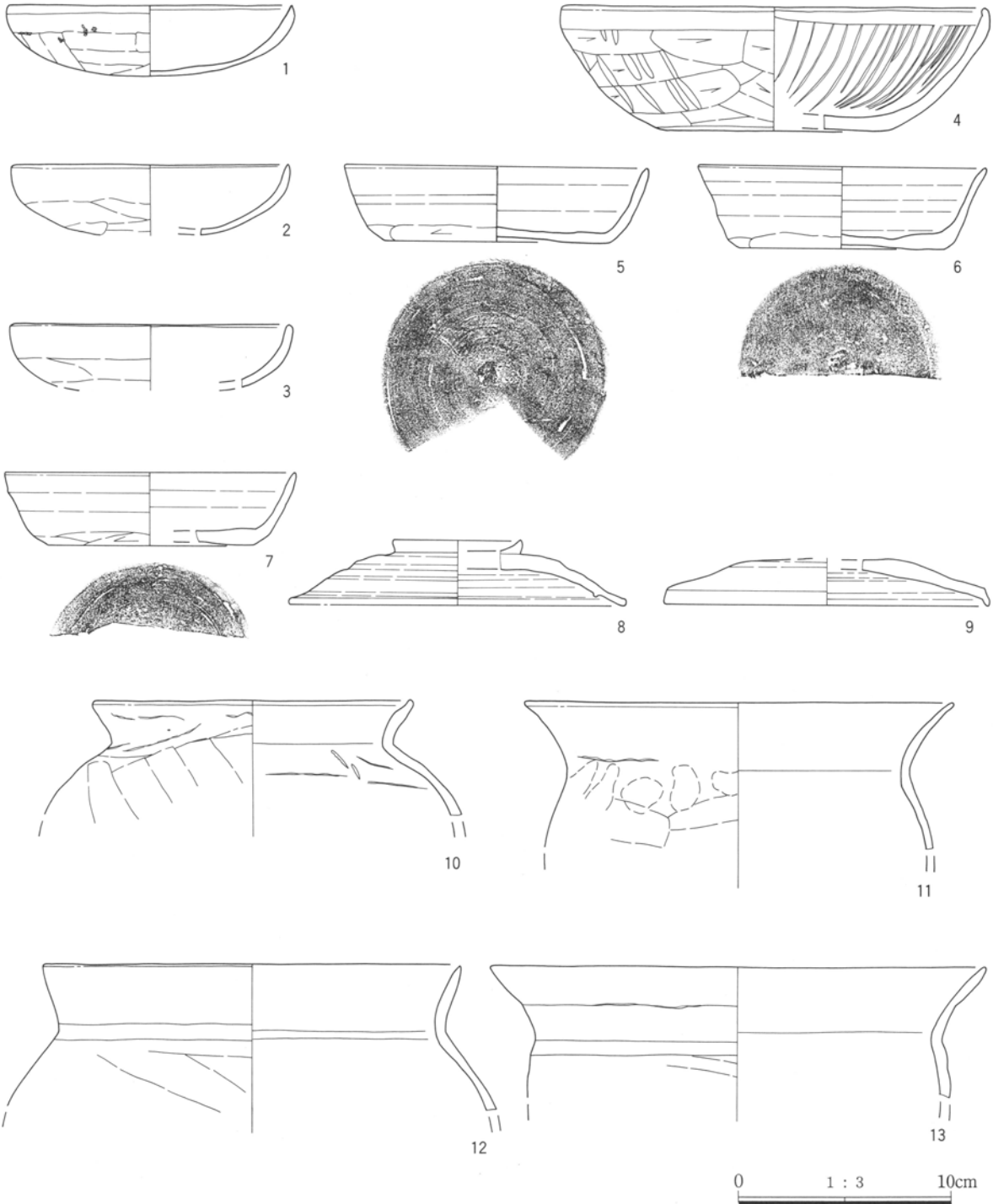
図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
250-1 291	土師器 坏	①12.2 ②3.7		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面へら削り。	カマド	ほぼ完形
250-2 291	土師器 小型甕	①10.2 ②4.9		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面へら削り不明瞭。	カマド	胴下半部欠損
250-3 291	土師器 甕	②38.3		①粗砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にぶい褐色	内面ナデ。 外面へら削り。カマド粘土附着。	カマド	口縁部欠損
250-4 291	土師器 甕	②36.0 ③7.0		①粗砂粒 ②やや良好 ③明赤褐色	内面ナデ。輪積み痕。 外面へら削り。カマド粘土附着。 底面へら削り。	カマド	口縁部欠損
250-5 291	土師器 甕	②26.7		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	内面ナデ。輪積み痕。 外面へら削り。	カマド	口縁部 底部欠損
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
251-6 292	こも編石	閃緑岩	①14.1 ②5.2 ③4.5 ④600		全面に磨耗痕。	覆土	完形
251-7 292	こも編石	閃緑岩	①10.7 ②5.3 ③5.1 ④310		全面に磨耗痕。	覆土	1/2
251-8 292	磨石	緑色岩	①10.8 ②10.3 ③3.4 ④600			東壁下	完形



第252図 87号住居跡出土遺物

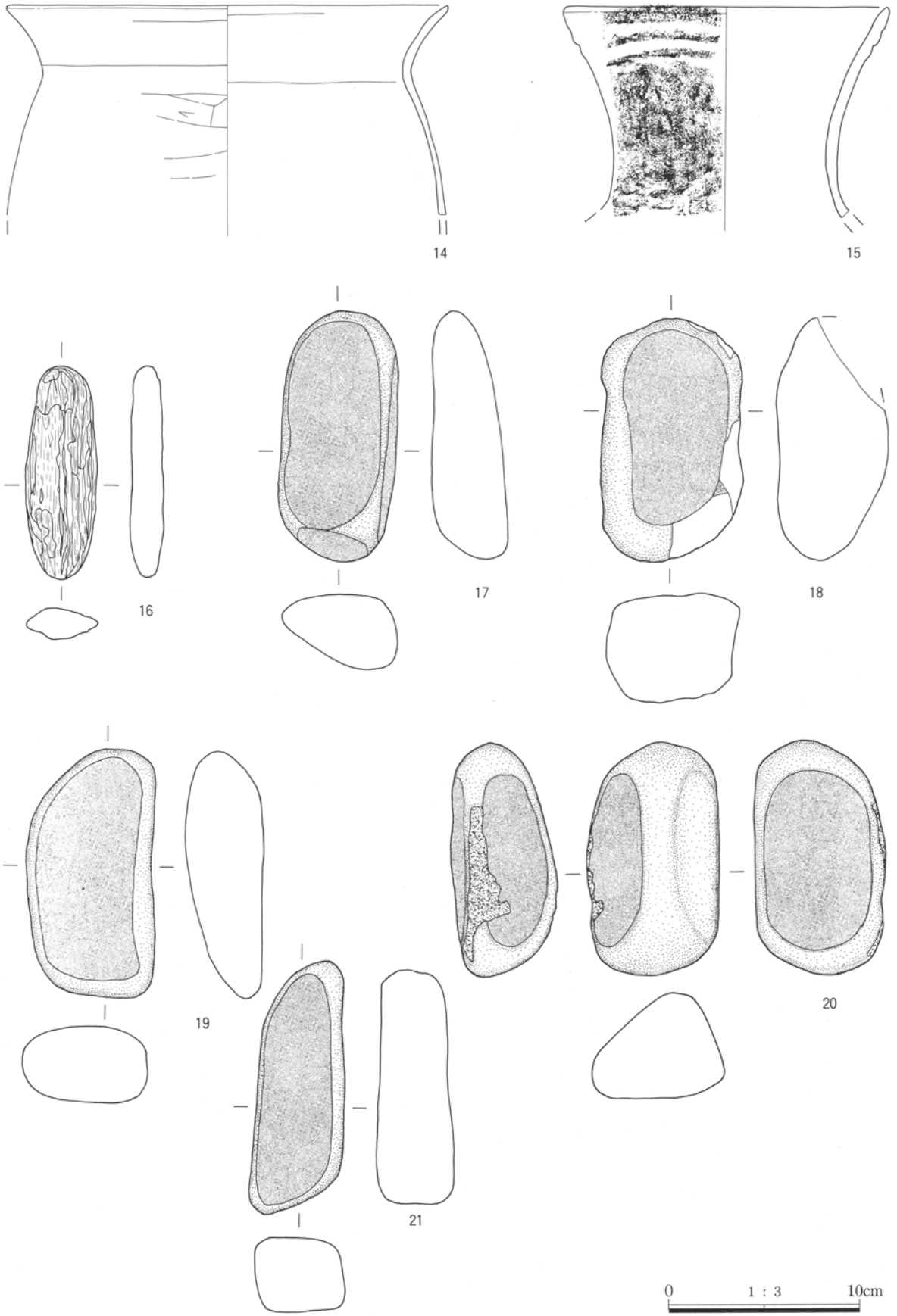
VI区87号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
252-1 292	土師器 坏	①12.5 ②3.3			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底部へラ削り。	カマド周 辺	完形
252-2 292	土師器 甕	②8.0 ③ (5.0)			①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面ナデ。 外面へラ削り。	カマド	底部



第253図 88号住居跡出土遺物 (1)

Ⅵ区

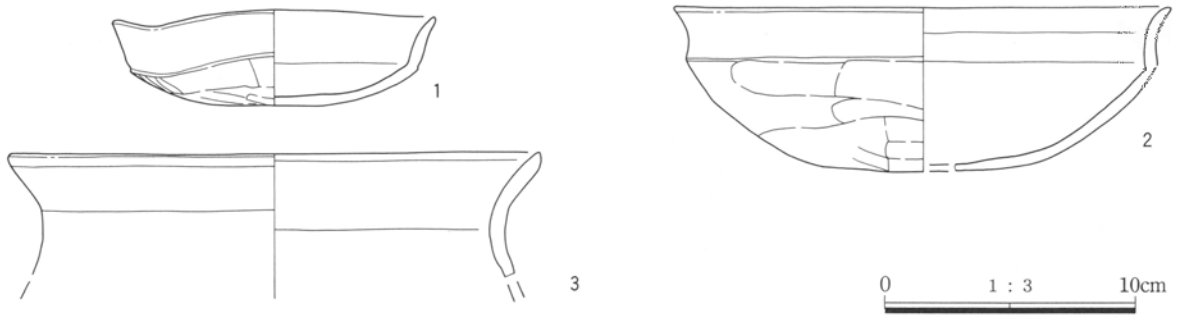


第254图 88号住居跡出土遺物(2)

VI区88号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径 ②器高 ③底径					
253-1 292	土師器 坏	① (13.4) ②3.3		①細砂粒 ②良好 ③にふい褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	1/2
253-2 292	土師器 坏	① (13.0) ②3.3		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	覆土	1/4
253-3 292	土師器 坏	① (13.0) ②2.9		①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	中央部	1/4
253-4 292	土師器 坏	① (19.6) ②5.8 ③ (11.0)		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。放射状暗文。 体部～底部ヘラ削り。	北壁寄り	1/3
253-5 292	須恵器 坏	①14.3 ②3.6 ③10.6		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	中央部	3/4
253-6 292	須恵器 坏	① (13.2) ②4.8 ③ (9.4)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	中央部	1/2
253-7 292	須恵器 坏	① (13.6) ②3.4 ③ (9.8)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。右回転。 口縁部～体部回転ナデ。 底部回転ヘラ削り。	中央部	1/2
253-8 292	須恵器 蓋	① (15.8) ②3.0 摘み部径 (6.0)		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/3
253-9 292	須恵器 蓋	① (15.0) ②2.1		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形。右回転。 天井部回転ヘラ削り。 体部～口縁部回転ナデ。	覆土	1/3
253-10 292	土師器 甕	① (14.8) ②5.4		①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。輪積み痕 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	北壁寄り	口縁部
253-11 292	土師器 甕	① (20.0) ②6.9		①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③明赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り不明瞭。	カマド	口縁部
253-12 292	土師器 甕	① (19.6) ②6.7		①細砂粒 ②良好 ③にふい赤褐色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部
253-13 292	土師器 甕	① (23.0) ②6.2		①細砂粒 ②やや良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	覆土	口縁部
254-14 292	土師器 甕	① (23.0) ②10.9		①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③にふい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁～胴上半
254-15 292	弥生土器 甕	① (17.0) ②10.9		①細砂粒・赤色鉱物 ②やや良好 ③浅黄橙色	頸部に3連止め簾状文。	覆土	口縁部
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長 ②幅 ③厚 ④重量				
254-16 292	こも縄石	石英片岩	①11.0 ②3.7 ③1.7 ④90			覆土	完形
254-17 292	こも縄石	緑色岩	①13.0 ②6.0 ③3.9 ④500		全面に磨耗痕。	東壁寄り	完形
254-18 292	こも縄石	角閃石安山岩	①12.6 ②7.4 ③5.5 ④680		部分的に磨耗痕。	東壁寄り	一部欠損
254-19 292	こも縄石	緑色岩	①12.8 ②6.5 ③4.0 ④560		全面に磨耗痕。	貯蔵穴	完形
254-20 292	こも縄石	角閃石安山岩	①12.1 ②6.8 ③5.5 ④600		全面に磨耗痕と側面に敲打痕。 煤付着。	東壁下	完形
254-21 292	こも縄石	安山岩	①12.2 ②4.7 ③3.8 ④450		全面に磨耗痕。	掘り方覆 土	完形

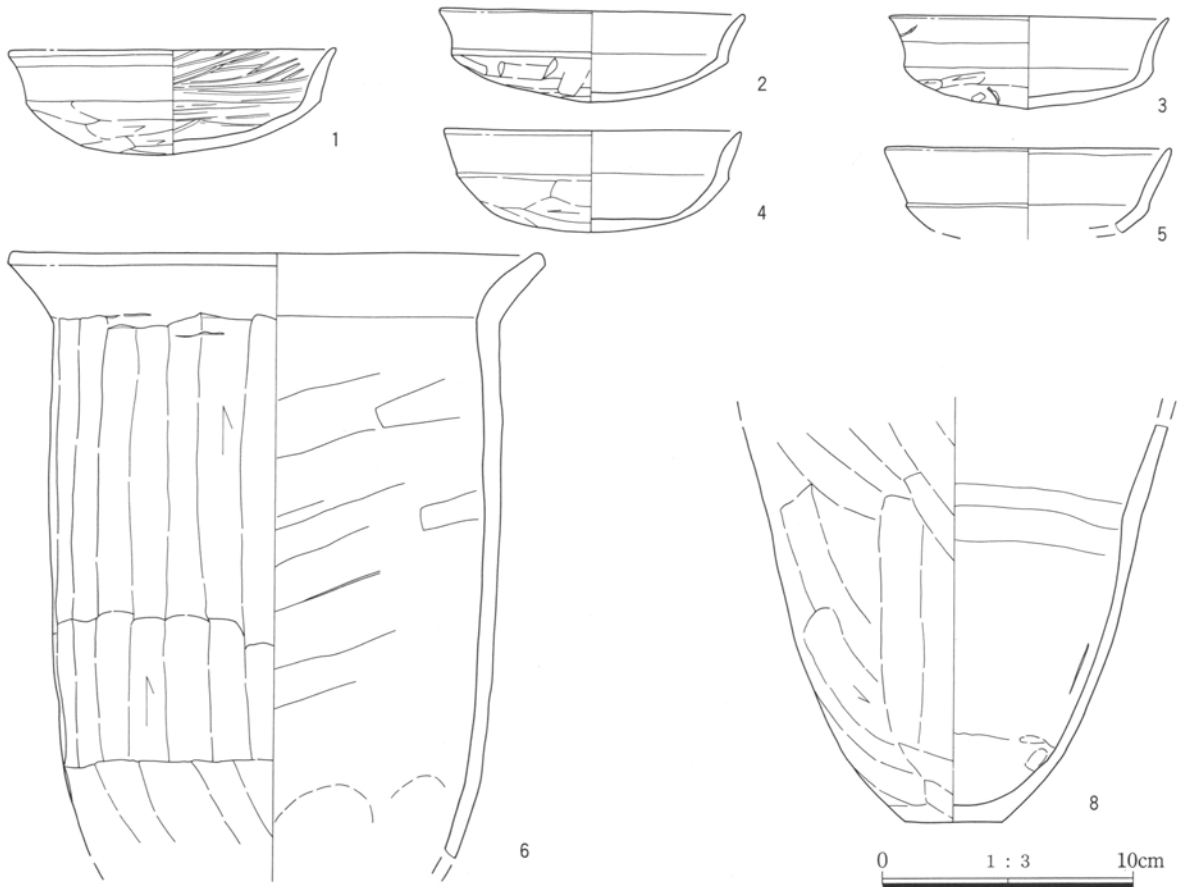
VI区



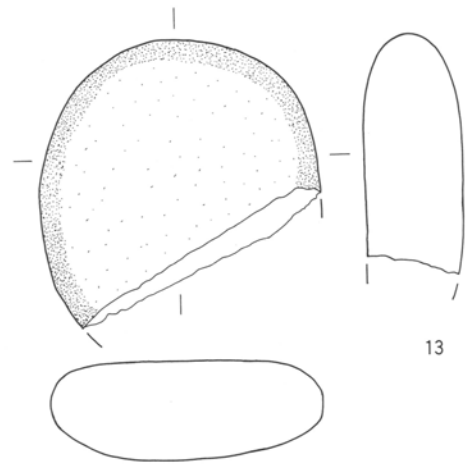
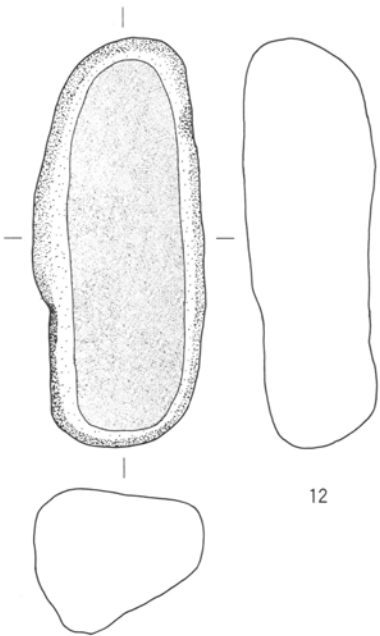
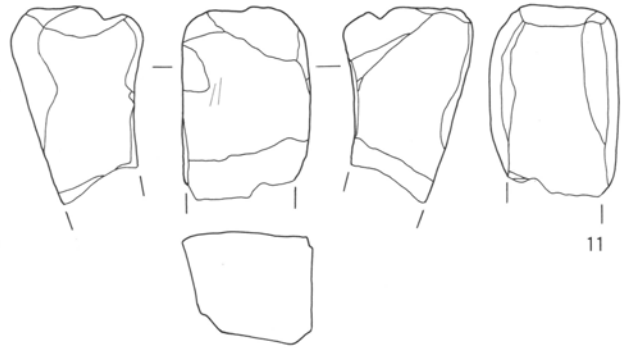
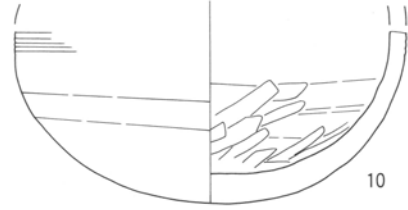
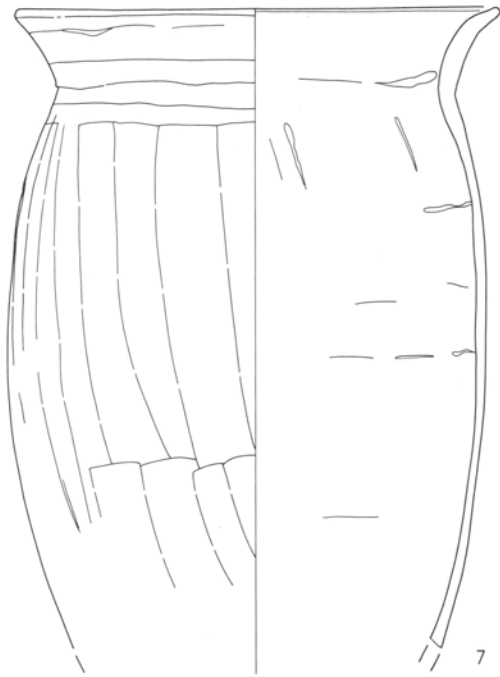
第255図 89号住居跡出土遺物

VI区89号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)			①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高	③底径				
255-1 292	土師器 坏	①12.8 ②3.8			①細砂粒・赤色鉱物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	西壁寄り	2/3
255-2 292	土師器 坏	① (19.6) ②6.5			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 体部～底部ヘラ削り。	中央部	1/2
255-3 292	土師器 甕	① (21.0) ②4.3			①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	西壁寄り	口縁部1/3



第256図 90号住居跡出土遺物 (1)



0 1 : 3 10cm

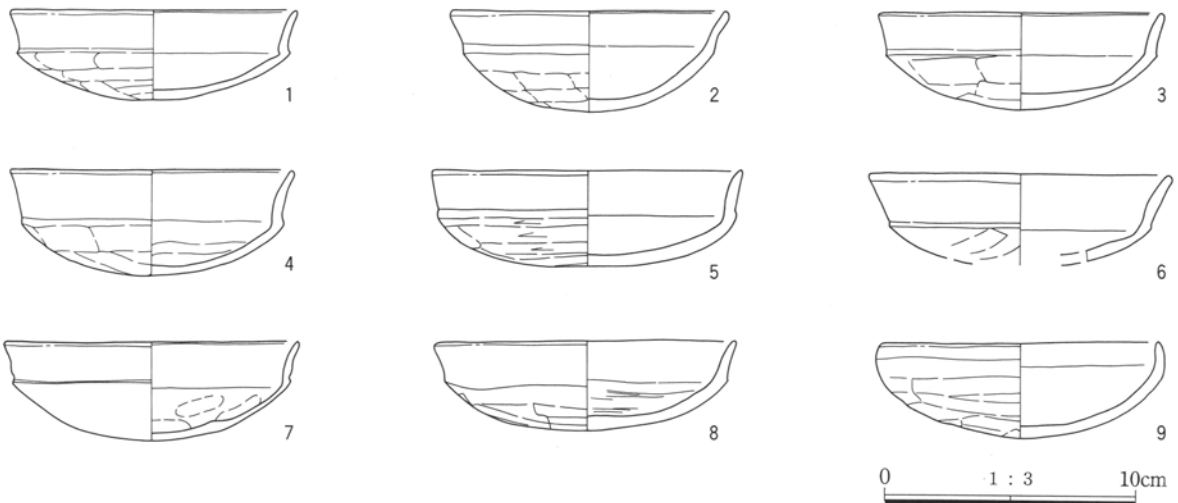
第257図 90号住居跡出土遺物(2)



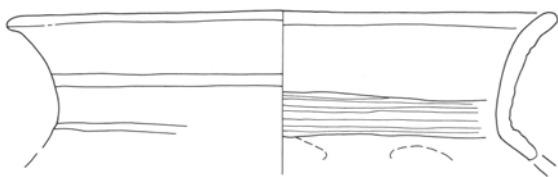
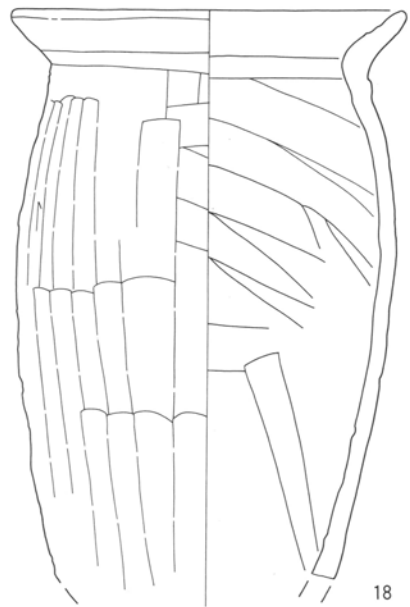
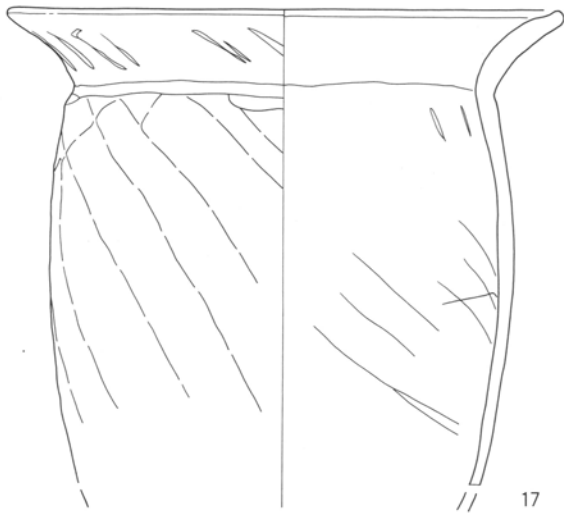
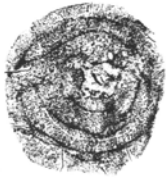
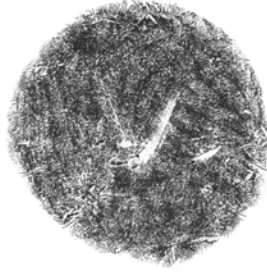
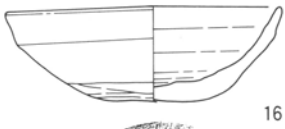
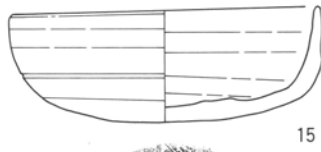
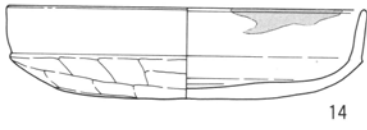
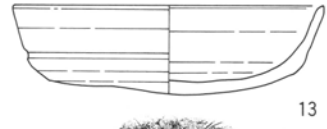
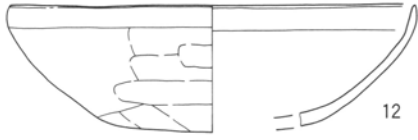
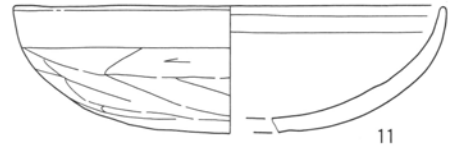
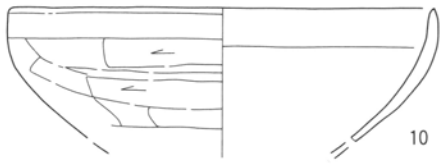
VI区

VI区90号住居跡

図番 P L	土器種別 器種	法量 (cm)		①胎土 ②焼成 ③色調	成・整形技法の特徴	出土 状況	残存状況
		①口径	②器高 ③底径				
256-1 292	土師器 坏	①13.0 ②4.1		①細砂粒・赤色鉍物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ、ミガキ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	完形
256-2 292	土師器 坏	①12.0 ②4.5		①細砂粒・赤色鉍物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	南壁寄り	ほぼ完形
256-3 292	土師器 坏	① (11.0) ②3.5		①細砂粒・赤色鉍物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	カマド周 辺	1/2
256-4 292	土師器 坏	① (11.8) ②4.0		①細砂粒・赤色鉍物 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 底面ヘラ削り。	東壁寄り	1/2
256-5 292	土師器 坏	① (11.4) ②3.3		①細砂粒・赤色鉍物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り不明瞭。	覆土	1/3
256-6 293	土師器 甕	① (21.0) ②23.7		①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	口縁～ 胴下半1/2
257-7 293	土師器 甕	①19.0 ②25.2		①細砂粒・赤色鉍物 ②良好 ③橙色	口縁部横ナデ。 内面ナデ。ヘラの工具痕。 外面ヘラ削り。	カマド	底部欠損
256-8 293	土師器 甕	②15.6 ③ (3.7)		①細砂粒 ②良好 ③明褐色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。	カマド	胴下半1/2
257-9 293	土師器 甕	②4.3 ③10.0		①粗砂粒 ②やや良好 ③にぶい橙色	内面ナデ。 外面ヘラ削り。 底部木葉痕。	北東部	底部1/2
257-10 293	須恵器 壺	②6.8		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	ロクロ整形。 胴部回転ナデ。 内面ナデ。	カマド周 辺	胴下半
図番 P L	器種	石材	計測値 (cm・g)		特 徴	出土 状況	残存状況
			①全長	②幅 ③厚 ④重量			
257-11 293	砥石	流紋岩	① (7.6)	②5.0 ③4.2 ④230	4面使用。	覆土	1/2
257-12 293	こも編石	安山岩	①16.1	②6.8 ③5.7 ④910		南壁寄り	完形
257-13 293	磨石	閃緑岩	① (11.6)	②10.7 ③3.9 ④690	両面にも磨耗痕。	覆土	1/3



第258図 91号住居跡出土遺物 (1)



20

0 1 : 3 10cm

第259図 91号住居跡出土遺物(2)